東京都埋蔵文化財センター調査報告　第 379 集

新宿区

納戸町遺跡Ⅲ

—旧払方宿舎埋蔵文化財包蔵地の発掘調査—

2023・9

東京都埋蔵文化財センター

東京都埋蔵文化財センター調査報告　第 379 集

新宿区

納戸町遺跡Ⅲ

—旧払方宿舎埋蔵文化財包蔵地の発掘調査—

2023・9

東京都埋蔵文化財センター

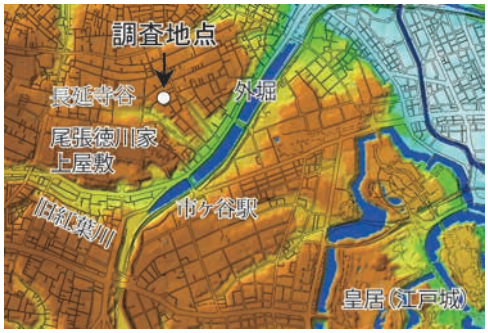
新宿区納戸町遺跡の調査

新宿区納戸町遺跡（新宿区 No.120）は、JR 市ヶ谷駅の北西に所在し、武蔵野台地東端部の淀橋台と呼ばれる台地上に立地しています（第Ⅰ図）。南にはかつて紅葉川という名の川が流れており、四ツ谷から飯田橋にかけての江戸城外堀は、主にこの川の水を貯めることにより造られました。この外堀から北西側に長延寺谷が延びています。今回の調査地点は、この長延寺谷を南に臨む台地の縁辺部にあたります。

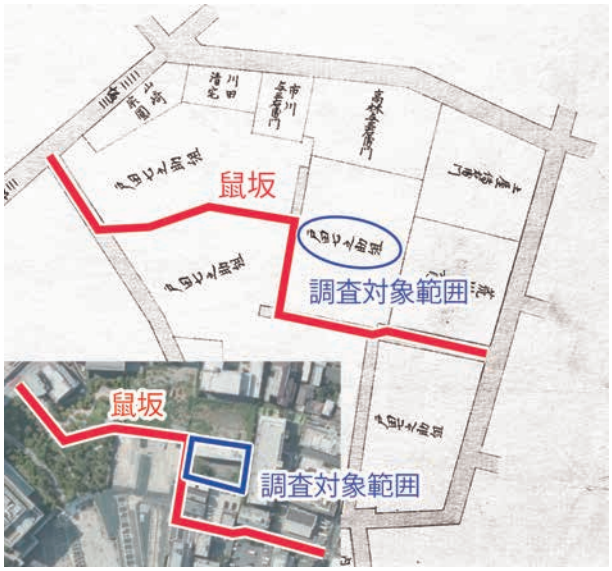
本地点の調査は、江戸時代の武家屋敷に関わる遺構と遺物が主体でした。江戸時代において、本調査地周辺は大名屋敷、旗本・御家人屋敷や組屋敷などの武家地、町屋、寺社地が混在していました。

寛文 12 年（1672）の絵図によると、この辺りは鷹匠頭・戸田七之助の組屋敷でした。絵図と近年の空中写真を見比べると、遺跡の目の前を通る鼠坂とそれに続く通りは現在とほぼ一致しており、この頃からある古い道であることがわかります（第Ⅱ図）。江戸三大仇討ちの一つとされる「浄瑠璃坂の仇討」（坂の位置は、本編第 1 図参照）がこの辺りで起こったのは、まさにこの頃です（1672 年 3 月 2 日）。その後、元禄 9 年（1696）までには旗本・御家人の拝領屋敷地へと変わり、幕末までほぼ同じ土地利用がなされました。

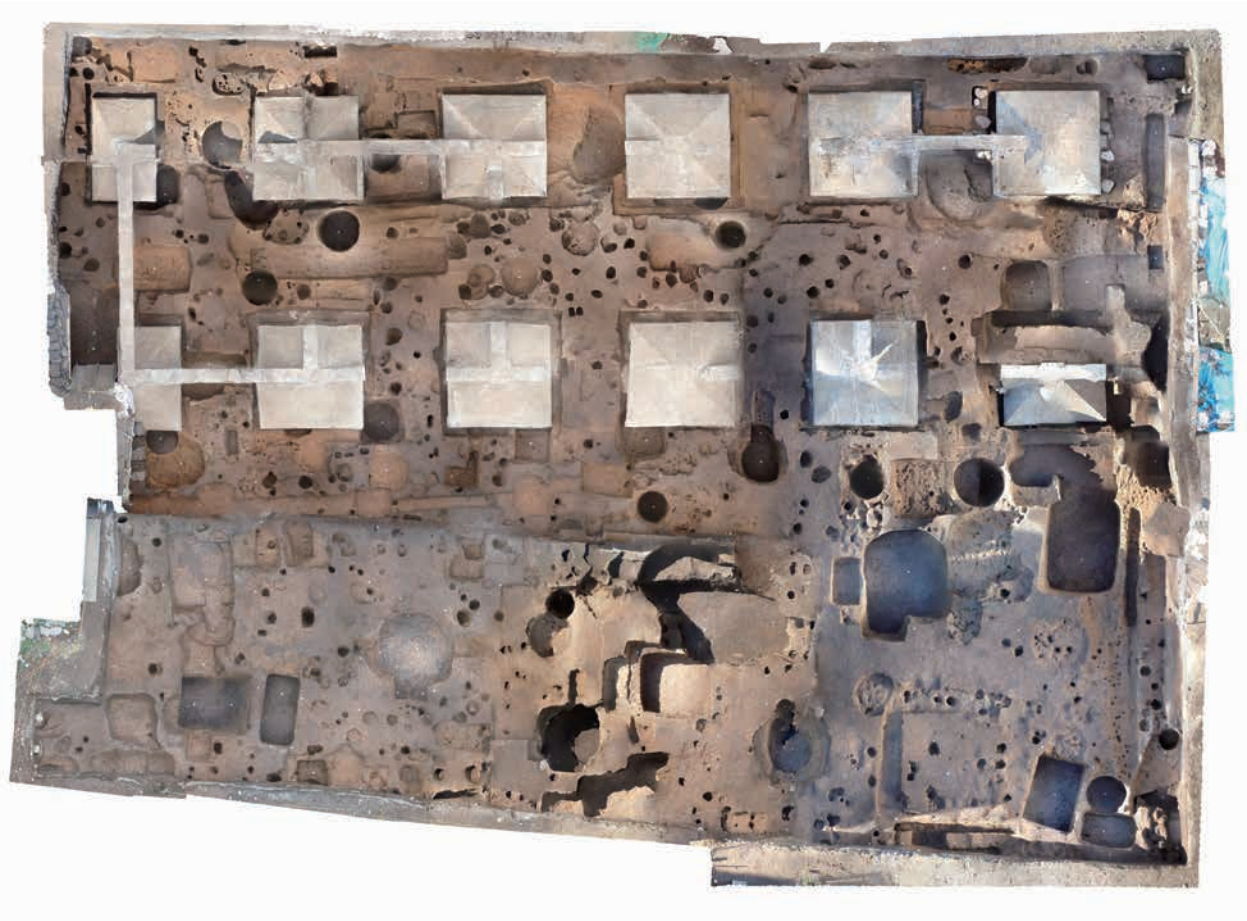
今回の調査で検出された遺構（第Ⅲ図）には、鷹匠組屋敷の時期にあたる 17 世紀中葉から後葉に位置づけられるものもありますが、大部分は 18 世紀以降、すなわち旗本・御家人屋敷の時期のものです。今回の調査範囲は、旗本・御家人の拝領屋敷地の概ね二区画分に相当します。調査区の南西－北東、北西－南東に走る溝はその区画を示します（第Ⅳ図）。また、調査区の中央付近にも、南西－北東方向に屋敷境があった可能性が示唆されます。各遺構から出土した遺物の接合関係を確認すると、調査区の中央付近を跨いで接合するものが少ないことがわかります（第Ⅳ図）。本遺跡周辺におけるこれまでの江戸遺跡の研究により、割れた陶磁器や瓦などの「ゴミ」は自宅のある屋敷地内で廃棄されることが明



第Ⅰ図　調査地点
（国土地理院「基盤情報地図」・「基盤地図情報数値標高モデルをもとに「基盤地図情報ビューア」で出力して加筆）



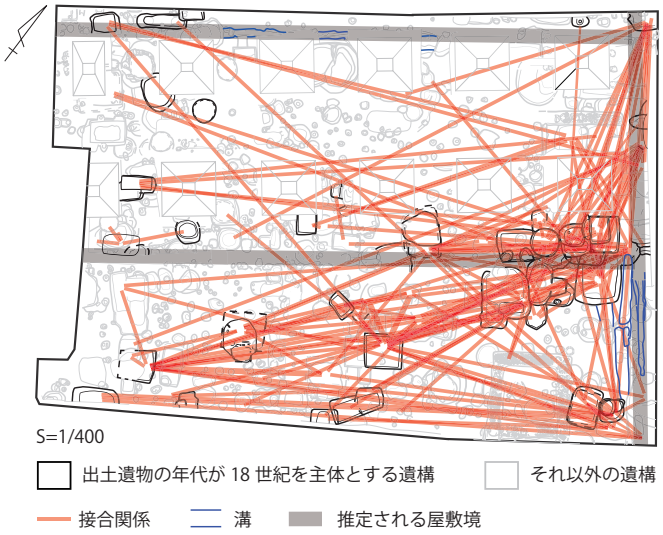
第Ⅱ図　御府内往還其外沿革図書十一（延宝年中）部分※1 と調査対象周辺の空中写真※2
※1 国立国会図書館ウェブサイトより転載したものに加筆
※2 国土地理院撮影の空中写真（2019 年 8 月 9 日）に加筆



第Ⅲ図　調査区全景（オルソ合成写真）

らかになっているからです

さて、調査では 18 世紀前葉の地下室（ちかむろ）の底面付近からイヌの骨が出土しました（第Ⅴ図）。ほっそりとした体型のイヌです。首から頭の部分をみると、頭が捻じれていることがわかります。その頭を安置するために壁の一部が掘り窪められています。この地下室は、最終的に火事の片付けに利用されています。おそらく、享保 8 年（1723）に牛込山伏町より出火し、払方町まで延焼した火事でしょう。その際に負傷し、死んでしまったイヌを埋葬したのだと思われます。歯の状態から、江戸市中で生活していた町犬の可能性があるようですが、遺体をたいへん丁寧に納めた様子がうかがえます。



第Ⅳ図　18 世紀の遺構における遺物接合関係

こうした地下室は江戸の収蔵施設の代表格ですが、今回の調査ではそれに加えて土蔵と考えられる建物も検出されました。第Ⅵ図の 1 号礎石建物は、ローム層まで布掘りして底面に礎石を直置きし、少なくとも礎石を 2 段積み上げています。同じく 2 号礎石建物では、底部に大量の瓦片を敷き詰め、

第Ⅴ図　18 世紀前葉の地下室（629 号）から出土したイヌの全身骨格

第Ⅵ図　礎石建物
左：1 号礎石建物（オルソ合成写真）
右：2 号礎石建物

その上にロームとイモ石を層状に突き固め地盤を強化した版築として認められました。出土遺物の年代は、概ね 19 世紀です。払方町に近い四谷一丁目遺跡などでは、19 世紀前葉になると、それまでの地下室に代わってこうした基礎を持つ土蔵も出現することが明らかになっています。ここ納戸町遺跡でも同様の変化があったのかもしれません。ちなみに、土蔵の建築・維持費用は地下室に比べて高価でした。ここに屋敷を構えた旗本・御家人が、比較的裕福だった可能性があります。

そうした暮らしぶりは、遺物からもうかがえます。遺構の多くは 18 世紀後葉から 19 世紀前葉に位置づけられ、磁器としては肥前系の丸碗、半球碗、半筒碗、広東碗、瀬戸･美濃系の端反碗のほか、皿類、鉢類、瓶類、陶器としては京・信楽系の半球碗、小杉碗、色絵火入れ、肥前系の打刷毛目碗、瀬戸・美濃系の摺絵皿、鉄釉半胴甕のほか、鉄釉土鍋、灰釉柳川鍋、さらに土瓶や涼炉等の喫茶具などが認められます（第Ⅶ図）。

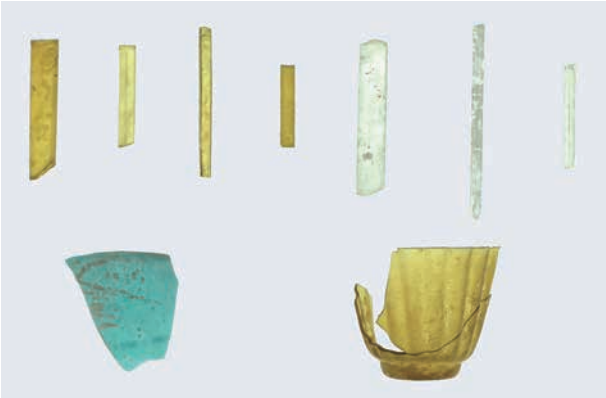
これらに伴って、いくつかの特徴的な遺物が出土しています。第Ⅷ図は、乾山（けんざん）銘のある軟質陶器、すんわち乾山焼です。画と書を組み合わせた画讃様式（かくさんようしき）による重色紙皿（じゅうしきしざら）です。また、ガラス製品には笄（こうがい）や簪（かんざし）のほかに坏（つき）といった考古遺物としては希少なものも認められます（第Ⅸ図）。時期がやや古い可能性もありますが、骨角貝製品の中に貝合（かいあわせ）があります（第Ⅹ図）。ハマグリの腹面に文字や文様などを墨書きしています。

第Ⅶ図　地下室（534 号）から出土した 18 世紀後葉から 19 世紀前葉を主体とする陶磁器類

ここの旗本・御家人は、武家の嗜みとしての茶の湯を好み、風流な遊びに興じながら、中国思想にある文人、すなわち画と書、詩などに優れた人への強い憧れがあったのかもしれません。

さらに、明治時代の遺構からは、禁裏（きんり）様式の範疇で捉えうる碗と皿が出土しました（第Ⅺ図）。これらには十六葉一重菊紋や九条菊紋を配し、鳳凰、鶴や亀甲などの吉祥文を描いています。一条藤紋もあります。これは、五摂家の一つである一条家の家紋と考えられます。明治天皇の皇后である昭憲皇太后は一条家の出身であることに鑑みると、これらは天皇家から下賜された可能性が想定されます。皇室の縁のある人だったのかもしれないですし、あるいは道具商を介して手に入れたのでしょうか。いずれにせよ、明治に入ってここに屋敷を構えた人も、ただ者ではなかったようです。

第Ⅷ図　乾山焼



第Ⅸ図　ガラス製品

第Ⅹ図　地下室（461 号）から出土した貝合

今回の調査では、鷹匠や旗本・御家人の暮らしぶりがうかがえるとともに、前者から後者への屋敷地の移り変わりを知るための成果が得られました。大都市・江戸における様々な人々の生活と社会と文化を探るための貴重な基礎資料になると思われます。

第Ⅺ図　土坑（92 号）から出土した禁裏様式の碗と皿

Excavation of the Nando-machi site (Shinjuku No.120)

Abstract

The Nando-machi site is situated on the Musashino Plateau in south of Kanto Plain, central Japan. This site is located on the edge of the Yodobashi marine terrace which was formed by the transgression during MIS 5e.

A total area of 1,100m^2 (35° 55′ 05″ N., 139° 27′ 37″ E.) was excavated between May 2021 and March 2022 in advanced of dismantle of a public facility by the Ministry of Finance. This excavation area had been used to be the kumi-yashiki (residence for falconers) from the early Edo period until around 1690. Later, hatamoto (a direct vassal of the shogun) or gokenin (below the hatamoto) had resided in area by turns until the end of the Edo period (1868). The yielded of excavated features and many artifacts could be related to hatamoto's/gokenin's and their residences.

Features consists of a series of pillar-supported building's pits, foundation stones of storehouse, buried tub, buried saucer, wells, trenches of residential boundary, basements, and many pits. Noteworthy, building and maintenance cost of storehouses are more expense than these of basement which is the representative store facilities in the Edo period. In other words, the hatamoto /gokenin had resided in the area might have been relatively rich. Because such an affluent life is indicated from artifacts. A dog was buried in one of basements. A result of the analysis of teeth condition suggests that the dog was kept as indoor pets. Many utensils yielded from the area, which is related to sado (Japanese tea ceremony): Yunomi (teacup), Dobin (teapot) and Ryoro (brazier). These indicate that they practiced sado. The hatamoto/gokenin also had collected Kenzan-ware dishes decorated with monochrome painting and kan-shi (classical Chinese poetry) inscriptions made by Ogata Kenzan (1663-1743) or his followers. Yellow- and blue-glass-sake-cup of chrysanthemum shape by glass-blowing (free-blowing and mold-blowing) are also rare artifacts in the Edo period. These artifacts seem to have been admired for writers and penmen—men of literary tastes—.

Artifacts belonging to the Meiji period were yielded from a pit. These tablewares are known as "imperial style", which have deep blue imperial crests such as Kiku-mon (chrysanthemum of sixteen double petals) with various special landscapes, human figures or animals on a pure white surface. The then occupants might have some relationship with the Imperial Family, or might have obtained them through purveyor. Either way S/he's something.

This report gives us clues of lifestyle of falconers and hatamoto/gokenin, and changes of samurai residential area in the Edo period. These archaeological materials provide basic data to research subsistence, society and culture in Edo/Tokyo.

序　言

新宿区払方町に所在する納戸町遺跡とその周辺は、江戸時代において大名屋敷、旗本・御家人屋敷や組屋敷などの武家地、町屋、寺社地が混在していた地域です。今回の旧払方宿舎埋蔵文化財包蔵地における調査地点は、江戸時代を通じて武家地として利用されていた範囲にあたります。

発掘調査では、17 世紀の鷹匠組屋敷、18 世紀から幕末にいたる旗本・御家人の屋敷に関連する建物の跡や、建物に付随する地下室（穴蔵）、井戸などの遺構と、陶磁器や瓦をはじめとする数多くの遺物が発見されました。

特に、18 世紀後葉から 19 世紀前葉においては、さまざまな陶磁器類とともに、乾山焼やガラス製の坏、貝合など特徴的な遺物が出土しました。ここに屋敷を構えた旗本・御家人が文人に憧れを抱きつつ、風流な暮らしぶりをしていたことが明らかになりました。

これらの成果をまとめた本報告書が、多くの方々に活用され、地域の歴史を解明する資料となることを期待いたします。また、これを通じて埋蔵文化財に対する都民の皆さまの関心と理解を深めていただくことができれば幸いです。

本報告書の刊行にあたり、御協力と御指導をいただきました財務省関東財務局東京財務事務所、東京都教育庁地域教育支援部管理課、新宿区教育委員会に厚く御礼を申し上げるとともに、御教示いただきました研究者の皆さま、近接地での調査に御理解と御協力をいただきました地域の住民の皆さまに心より感謝を申し上げます。

令和５年９月

公益財団法人　東京都教育支援機構
理事長　　坂東　眞理子

例　　言

1　本書は、旧払方宿舎埋蔵文化財包蔵地における新宿区納戸町遺跡（新宿区 No.120）の発掘調査報告（東京都埋蔵文化財センター調査報告第 379 集）である。

2　調査は、財務省関東財務局東京財務事務所の委託を受け、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センターが開始し、令和 5 年 4 月 1 日に公益財団法人東京学校支援機構東京都埋蔵文化財センターへ事業を移管した。その後、令和 5 年 7 月 1 日から公益財団法人東京都教育支援機構東京都埋蔵文化財センターとして事業を継続実施した。

3　遺跡所在地：新宿区払方町 35 番 1 号

4　調査面積：1,100㎡

5　調査期間

発掘調査	令和 3 年 5 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
一次整理期間	令和 3 年 7 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
二次整理及び報告書作成期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日

6　本事業における事業者との調整などは、東京都教育庁地域教育支援部管理課が担当・指導した。

課長代理	鈴木徳子
埋蔵文化財担当	山田和史（令和 3 年 5 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日）
	山本典幸（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日）

7　調査担当者

東京都埋蔵文化財センター新宿区払方町分室

調査課課長代理	小林　裕（令和 3 年 5 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日）
主任調査研究員	尾田識好（令和 3 年 5 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日）
調査研究員	太田千晶（令和 4 年 1 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日）

調査協力

岩倉建設株式会社東京支社（請負会社）

テイケイトレード株式会社（協力会社）

8　本報告書は、「Ⅳ 遺構と遺物　2 近世以降　B 遺物　1）磁器・陶器・土器　575 号」、同「7）ガラス製品」、 及び「Ⅶ 調査の成果と課題　1 近世」のそれぞれ一部を尾田と太田、その他を尾田が執筆した。編集は尾田が行った。

9　出土した軟質陶器、ガラス製品、金属製品、銭貨の分析、及び金属製品の保存処理は、長佐古真也（東京都埋蔵文化財センター）が行った。軟質陶器、ガラス製品の分析結果については、Ⅵに報告を掲載した。報告は独立したものである。

10　遺構から出土した種子の同定と写真撮影は、守屋亮（東京都埋蔵文化財センター）が行った。

11　本報告に関わる現地指導は次のとおりである。

（1）文献・史料等の調査：渋谷葉子氏（徳川林政史研究所）

（2）動物遺体等の調査　：阿部常樹氏（國學院大學）

両氏には分析結果について御寄稿いただき、（1）についてはⅤ、（2）についてはⅥにそれぞれ掲載した。御寄稿いただいた文章は独立したものである。

12　出土遺物及び発掘・整理調査に関わる図面・写真記録類は、東京都教育委員会で保管している。

13　本調査の概要については以下で報告しているが、本書の刊行をもって正式報告とする。

尾田識好　2021「新宿区納戸町遺跡」『たまのよこやま』126、3 頁

尾田識好　2022「新宿区払方町地区（納戸町遺跡）」『東京都埋蔵文化財センター年報』42、26 頁

尾田識好　2023「新宿区納戸町遺跡」『東京都遺跡調査・研究発表会 48 発表要旨』、16―17 頁

14　本文用例等

・土色及び遺物の色調の表記には、農林水産省農林水産技術会議事務局他監修『新版 標準土色帖』を用いた。

・各挿図の縮尺及び記号、トーンの凡例はそれぞれの図中に示した。図中の方位記号は真北を示す。遺構断面図中に表記した標高値は、東京湾平均海面（Tokyo Peil：T.P.）を基準とした日本水準原点の標高値（測量法施工令第 2 条第 2 項）に基づく計測値を用いている。

・調査に伴う測量は、国土座標による平面直角座標系第Ⅸ系（世界測地系第Ⅸ系）を基準とした。

・本調査地点の座標値は、調査区の中央付近の北緯 35° 55′ 05″、東経 139° 27′ 37″を代表値とした（536 号付近）

・出土遺物の注記略号は、「NDM」である。

15　発掘調査及び整理・報告書作成に関して、下記の方々と機関に御指導・御協力を賜った。記して深謝いたしたい（敬称略・五十音順）。

小林寛子　谷川章雄　栩木　真

公益財団法人三井文庫　臼杵市教育委員会　新宿区教育委員会　東京都公文書館

東京都都市整備局都市基盤部交通企画課

16　本報告書の著作権（日本国著作権法第 21 条から第 28 条までに規定された権利）、及び編集著作権（著作権法第 12 条第 1 項）は、公益財団法人東京都教育支援機構東京都埋蔵文化財センターが保有する。

目　次

新宿区納戸町遺跡の調査
Excavation of the Nando-machi site (Shinjuku No.120)
序言
例言
Ⅰ　発掘調査の概要
1　調査に至る経緯 …… 1
2　調査の目的と方法 …… 1
3　調査の経過 …… 2
Ⅱ　遺跡の位置と環境
1　地理的環境 …… 4
2　歴史的環境 …… 4
Ⅲ　層序 …… 10
Ⅳ　遺構と遺物
1　縄文時代 …… 13
2　近世以降 …… 13
A　遺構 …… 13
B　遺物 …… 99
Ⅴ　文献史料の調査
納戸町遺跡における江戸～明治期の土地利用 …… 279
Ⅵ　自然科学分析
1　納戸町遺跡出土動物遺体 …… 291
2　納戸町遺跡出土軟質陶器の元素組成分析 …… 318
3　納戸町遺跡出土ガラス製品の元素組成分析 …… 321
Ⅶ　調査の成果と課題
1　近世 …… 324
2　近代 …… 330
引用文献
写真図版
報告書抄録

挿　図　目　次

第 1 図　遺跡の位置と周辺の地形（1/50,000） …… 5
第 2 図　調査地点の位置（1/2,000） …… 6
第 3 図　周辺の遺跡（1/20,000） …… 7
第 4 図　基本層序（1/70） …… 11
第 5 図　縄文時代の土器の出土位置（1/300） …… 14
第 6 図　縄文時代の土器（1）（1/3） …… 15
第 7 図　縄文時代の土器（2）（1/3） …… 16
第 8 図　近世の遺構全体図（1/200） …… 19
第 9 図　近世の区割り図（1）（1/80） …… 21
第 10 図　近世の区割り図（2）（1/80） …… 22
第 11 図　近世の区割り図（3）（1/80） …… 23
第 12 図　近世の区割り図（4）（1/80） …… 24
第 13 図　近世の区割り図（5）（1/80） …… 25
第 14 図　近世の区割り図（6）（1/80） …… 26
第 15 図　1 号掘立柱建物（1/40） …… 27
第 16 図　1 号礎石建物（1/40） …… 29
第 17 図　2 号礎石建物（1/40） …… 30
第 18 図　3 号礎石建物（1/40） …… 31
第 19 図　埋桶（1/10・1/40） …… 32
第 20 図　埋甕（1/10・1/40） …… 33
第 21 図　井戸（1）（1/40） …… 34
第 22 図　井戸（2）（1/40） …… 35
第 23 図　井戸（3）（1/40） …… 36
第 24 図　井戸（4）（1/40） …… 37
第 25 図　井戸（5）（1/40） …… 38
第 26 図　井戸（6）（1/40） …… 39
第 27 図　溝（1）（1/40） …… 40
第 28 図　溝（2）（1/40） …… 41
第 29 図　地下室（1）（1/40） …… 43
第 30 図　地下室（2）（1/40） …… 44

第31図　地下室（3）（1/40）…… 45
第32図　地下室（4）（1/40）…… 46
第33図　地下室（5）（1/40）…… 47
第34図　地下室（6）（1/40）…… 49
第35図　地下室（7）（1/40）…… 51
第36図　地下室（8）（1/40）…… 53
第37図　地下室（9）（1/40）…… 55
第38図　地下室（10）（1/40）…… 59
第39図　地下室（11）（1/40）…… 61
第40図　地下室（12）（1/10・1/40）…… 63
第41図　地下室（13）（1/40）…… 64
第42図　土坑（1）（1/40）…… 66
第43図　土坑（2）（1/40）…… 67
第44図　土坑（3）（1/40）…… 68
第45図　土坑（4）（1/40）…… 69
第46図　土坑（5）（1/40）…… 71
第47図　土坑（6）（1/40）…… 72
第48図　土坑（7）（1/40）…… 73
第49図　土坑（8）（1/40）…… 75
第50図　土坑（9）（1/10・1/40）…… 76
第51図　土坑（10）（1/10・1/40）…… 77
第52図　近代の遺構全体図（1/300）…… 78
第53図　埋甕（1/10・1/40）…… 79
第54図　磁器・陶器・土器（1）（1/3）…… 114
第55図　磁器・陶器・土器（2）（1/3）…… 115
第56図　磁器・陶器・土器（3）（1/3）…… 116
第57図　磁器・陶器・土器（4）（1/3）…… 117
第58図　磁器・陶器・土器（5）（1/3）…… 118
第59図　磁器・陶器・土器（6）（1/3）…… 119
第60図　磁器・陶器・土器（7）（1/3）…… 120
第61図　磁器・陶器・土器（8）（1/3）…… 121
第62図　磁器・陶器・土器（9）（1/3）…… 122
第63図　磁器・陶器・土器（10）（1/3）…… 123
第64図　磁器・陶器・土器（11）（1/3）…… 124
第65図　磁器・陶器・土器（12）（1/3）…… 125
第66図　磁器・陶器・土器（13）（1/3）…… 126
第67図　磁器・陶器・土器（14）（1/3）…… 127
第68図　磁器・陶器・土器（15）（1/3）…… 128
第69図　磁器・陶器・土器（16）（1/3）…… 129
第70図　磁器・陶器・土器（17）（1/3）…… 130
第71図　磁器・陶器・土器（18）（1/3）…… 131
第72図　磁器・陶器・土器（19）（1/3）…… 132
第73図　磁器・陶器・土器（20）（1/3）…… 133
第74図　磁器・陶器・土器（21）（1/3）…… 134
第75図　磁器・陶器・土器（22）（1/3）…… 135
第76図　磁器・陶器・土器（23）（1/3）…… 136
第77図　磁器・陶器・土器（24）（1/3）…… 137
第78図　磁器・陶器・土器（25）（1/3）…… 138
第79図　磁器・陶器・土器（26）（1/3）…… 139
第80図　磁器・陶器・土器（27）（1/3）…… 140
第81図　磁器・陶器・土器（28）（1/3）…… 141
第82図　磁器・陶器・土器（29）（1/3）…… 142
第83図　磁器・陶器・土器（30）（1/3）…… 143
第84図　磁器・陶器・土器（31）（1/3）…… 144
第85図　磁器・陶器・土器（32）（1/3）…… 145
第86図　磁器・陶器・土器（33）（1/3）…… 146
第87図　磁器・陶器・土器（34）（1/3）…… 147
第88図　磁器・陶器・土器（35）（1/3）…… 148
第89図　磁器・陶器・土器（36）（1/3）…… 149
第90図　磁器・陶器・土器（37）（1/3）…… 150
第91図　磁器・陶器・土器（38）（1/3）…… 151
第92図　磁器・陶器・土器（39）（1/3）…… 152
第93図　磁器・陶器・土器（40）（1/3）…… 153
第94図　磁器・陶器・土器（41）（1/3）…… 154
第95図　磁器・陶器・土器（42）（1/3）…… 155
第96図　磁器・陶器・土器（43）（1/3）…… 156
第97図　磁器・陶器・土器（44）（1/3）…… 157
第98図　磁器・陶器・土器（45）（1/3）…… 158
第99図　磁器・陶器・土器（46）（1/3）…… 159
第100図　磁器・陶器・土器（47）（1/3）…… 160
第101図　磁器・陶器・土器（48）（1/3）…… 161
第102図　磁器・陶器・土器（49）（1/3）…… 162
第103図　磁器・陶器・土器（50）（1/3）…… 163
第104図　磁器・陶器・土器（51）（1/3）…… 164
第105図　磁器・陶器・土器（52）（1/3）…… 165
第106図　磁器・陶器・土器（53）（1/3）…… 166
第107図　磁器・陶器・土器（54）（1/3）…… 167
第108図　磁器・陶器・土器（55）（1/3）…… 168
第109図　磁器・陶器・土器（56）（1/3）…… 169
第110図　磁器・陶器・土器（57）（1/3）…… 170
第111図　磁器・陶器・土器（58）（1/3）…… 171
第112図　磁器・陶器・土器（59）（1/3）…… 172
第113図　磁器・陶器・土器（60）（1/3）…… 173
第114図　磁器・陶器・土器（61）（1/3）…… 174
第115図　磁器・陶器・土器（62）（1/3）…… 175
第116図　磁器・陶器・土器（63）（1/3）…… 176
第117図　磁器・陶器・土器（64）（1/3）…… 177
第118図　磁器・陶器・土器（65）（1/3）…… 178
第119図　磁器・陶器・土器（66）（1/3）…… 179
第120図　磁器・陶器・土器（67）（1/3）…… 180
第121図　磁器・陶器・土器（68）（1/3）…… 181
第122図　磁器・陶器・土器（69）（1/3）…… 182
第122図　磁器・陶器・土器（69）（1/3）…… 182
第123図　磁器・陶器・土器（70）（1/3）…… 183
第124図　磁器・陶器・土器（71）（1/3）…… 184
第125図　磁器・陶器・土器（72）（1/3）…… 185
第126図　磁器・陶器・土器（73）（1/3）…… 186
第127図　磁器・陶器・土器（74）（1/3）…… 187
第128図　磁器・陶器・土器（75）（1/3）…… 188
第129図　磁器・陶器・土器（76）（1/3）…… 180
第122図　磁器・陶器・土器（69）（1/3）…… 182
第123図　磁器・陶器・土器（70）（1/3）…… 183
第124図　磁器・陶器・土器（71）（1/3）…… 184
第125図　磁器・陶器・土器（72）（1/3）…… 185
第126図　磁器・陶器・土器（73）（1/3）…… 186
第127図　磁器・陶器・土器（74）（1/3）…… 187
第128図　磁器・陶器・土器（75）（1/3）…… 188
第129図　磁器・陶器・土器（76）（1/3）…… 180
第130図　土製品等（1）（1/2）…… 232
第131図　土製品等（2）（1/2）…… 233
第132図　土製品等（3）（1/2）…… 234
第133図　土製品等（4）（1/2）…… 235
第134図　土製品等（5）（1/2）…… 236
第135図　土製品等（6）（1/2）…… 237
第136図　土製品等（7）（1/2）…… 238
第137図　土製品等（8）（1/2）…… 239
第138図　瓦（1）（1/6）…… 244
第139図　瓦（2）（1/6）…… 245

第140図　瓦刻印（1）（実測図掲載個体）（2/3）…246
第141図　瓦刻印（2）（2/3）……246
第142図　石製品（1）（1/3）……247
第143図　石製品（2）（1/3）……248
第144図　石製品（3）（1/3）……249
第145図　金属製品（1）（1/2）……251
第146図　金属製品（2）（1/2）……252
第147図　金属製品（3）（1/2）……253
第148図　金属製品（4）（1/2）……254
第149図　骨角貝製品（1）（1/2）……256
第150図　貝角貝製品（2）（1/3）……257
第151図　ガラス製品（1/2）……259
第152図　銭貨（1/2）……260
第153図　近代の遺物（1）（1/3）……263
第154図　近代の遺物（2）（1/3・1/10）……264
第155図　近代の遺物（3）（1/2・1/3・1/10）……265
第156図　近代の遺物（4）（2/3・1/10）……266
第157図　近代の遺物（5）（1/1）……266
第158図　18世紀と19世紀の遺構における遺物接合関係……324
第159図　近世以降の時期別配置……328

表　目　次

第１表　調査工程表……2
第２表　周辺の遺跡一覧表……8
第３表　縄文時代の土器観察表……16
第４表　遺構一覧表……80
第５表　磁器・陶器・土器観察表……190
第６表　磁器・陶器・土器の器種別組成表……223
第７表　土製品等の観察表……240
第８表　瓦観察表……246
第９表　石製品観察表……250
第10表　金属製品観察表……255
第11表　骨角貝製品観察表……256
第12表　ガラス製品観察表……259
第13表　銭貨観察表……261
第14表　近代の土管観察表……262
第15表　近代の硬貨観察表……262
第16表　近代の金属製品観察表……262
第17表　近代の磁器・陶器・土器観察表……267
第18表　近代の便器・便槽観察表……267
第19表　遺構別材質別組成表……268
第20表　遺構の年代……327

図　版　目　次

図版１……335
1　1号掘立柱建物（西から）
2　1号掘立柱建物（北西から）
3　1号礎石建物検出（西から）
4　1号礎石建物下段検出（西から）
5　2号礎石建物南西－北東断面（北西から）
6　2号礎石建物イモ石敷設状況（南西から）
7　2号礎石建物北西－南東断面（南西から）
8　2号礎石建物完掘（北西から）
図版２……336
1　2号礎石建物瓦敷設状況（北西から）
2　3号礎石建物瓦敷設状況（北東から）
3　3号礎石建物瓦敷設状況（2段目）（北西から）
4　3号礎石建物瓦敷設状況（3段目）（西から）
図版３……337
1　327号（埋桶）検出（北西から）
2　34号（埋甕）北東－南西断面（南から）
3　34号（埋甕）検出（南から）
4　34号（埋甕）完掘（南から）
5　187号（井戸）検出（南から）
6　187号（井戸）南西－北東断面（南東から）
7　243号（井戸）検出（南西から）
8　462号（井戸）北東－南西断面（北西から）
図版４……338
1　462号（井戸）検出（南東から）
2　548号（井戸）検出（北から）
3　548号（井戸）南西－北東断面（南東から）
4　554号（井戸）検出（北東から）
5　554号（井戸）南西－北東断面（南東から）
6　609号（井戸）検出（西から）
7　609号（井戸）検出（南東－北西断面（北東から）
図版５……339
1　616号（井戸）北東－南西断面（北西から）
2　616号（井戸）検出（北から）
3　620号（井戸）南西－北東断面（南東から）
4　620号（井戸）検出（東から）
5　634号（井戸）断面（南東から）
6　634号（井戸）桶跡検出（南東から）
7　678号（井戸）南東－北西断面（北東）
8　678号（井戸）南西－北東断面（南東から）
図版６……340
1　678号（井戸）完掘（南東から）
2　705号（井戸）検出（西から）
3　705号（井戸）南西－北東断面（南東から）
4　750号（井戸）検出（南西から）
5　872号（井戸）北東－南西断面（北西から）
6　872号（井戸）検出（南東から）
7　872号（井戸）南東－北西断面（北東から）
図版７……341
1　947号（井戸）北東－南西断面（北西から）
2　947号（井戸）本体部検出（南東から）
3　396号（溝）北東－南西断面（北西から）
4　431号（溝）南西－北東断面（南東から）
5　396号（溝）完掘（北西から）
6　431号（溝）完掘（南東から）
図版８……342
1　236号（溝）南西－北東断面（南東から）
2　549号（溝）南西－北東断面（南東から）
3　540・549・550号（溝）完掘（南東から）
4　540・549・550号（溝）完掘（北西から）
5　540号（溝）完掘（南東から）
6　549号（溝）完掘（北西から）
図版９……343
1　550号（溝）完掘（北西から）
2　695号（溝）南西－北東断面（南から）
3　695号（溝）南東－北西断面（北東から）
4　695・697・702号（溝・土坑）北西－南東断面（南西から）
5　695号（溝）完掘（南西から）
6　46号（地下室）検出（北西から）
7　46号（地下室）南東－北西断面（北西から）

図版 10 …… 344
1　46 号（地下室）検出（北東から）
2　46 号（地下室）北西－南東断面下層（北西から）
3　46 号（地下室）完掘（南東から）
4　74 号（地下室）南東－北西断面（北東から）
5　74 号（地下室）検出（南東から）
6　74 号（地下室）南東－北西断面下層（北東から）
7　74 号（地下室）完掘（南東から）
8　77 号（地下室）北東－南西断面（北西から）
図版 11 …… 345
1　77 号（地下室）検出（東から）
2　77 号（地下室）検出（北東から）
3　77 号（地下室）南東－北西断面下層（北東から）
4　77 号（地下室）完掘（南東から）
5　87・1015・1016 号（地下室・土坑）南東－北西断面（北東から）
6　87・1015 号（地下室）南西－北東断面（南東から）
7　87・1015・1016 号（地下室・土坑）検出（北西から）
8　87・1015 号（地下室）完掘（東から）
図版 12 …… 346
1　101・1012・1013 号（地下室）南東・北西断面（北東から）
2　101・1012 ～ 1014 号（地下室）検出（北東から）
3　101・1012 ～ 1014 号（地下室）検出（北西から）
4　101 号（地下室）南東－北西断面下層（北東から）
5　101・1012 ～ 1014 号（地下室）完掘（北西から）
6　120 号（地下室）南東－北西断面（北東から）
7　120 号（地下室）検出（南東から）
8　120 号（地下室）南東－北西断面（北東から）
図版 13 …… 347
1　120 号（地下室）完掘（北西から）
2　174 号（地下室）南西－北東断面（南東から）
3　181 号（木組遺構）検出（南西から）
4　181 号（木組遺構）木板・木杭検出（西から）
5　136 号（土坑）南西－北東断面（南から）
6　136・174・176・181 号（地下室・井戸・木組遺構）検出（北西から）
7　174 号（地下室）検出（北西から）
8　174・176 号（地下室・井戸）南西－北東断面下層（東南から）
図版 14 …… 348
1　174・176 号（地下室・井戸）南西－北東断面下層（南東から）
2　174・176 号（地下室・井戸）東西断面（東から）
3　136・174・176 号（地下室・土坑・井戸）完掘・検出（北から）
4　400・401・442・443・507・465 号ほか（地下室・土坑）検出（東から）
5　400・401・442・443・507・465 号ほか（地下室・土坑）検出（南から）
6　400・401 号（地下室）南西－北東断面（南東から）
7　400 号（地下室）完掘（南東から）
8　401 号（地下室）完掘（南東から）
図版 15 …… 349
1　424・425 号（土坑・4 号礎石建物）南西－北東断面（南から）
2　425 号（4 号礎石建物）北西－南東断面（南西から）
3　465 号（土坑）南西－北東断面（東から）
4　426・459・507・1005 号（土坑）北西－南東断面（南西から）
5　443・533・1007 ～ 1011 号（地下室・土坑）北西－南東断面（南西から）
6　532・533・1007 ～ 1010 号（土坑）検出（西から）
7　461 号（地下室）北東－南西断面（北西から）
8　461 号（地下室）北西－南東断面下層（南西から）
図版 16 …… 350
1　461 号（地下室）貝合出土状況（北から）
2　461 号（地下室）検出（南東から）
3　461 号（地下室）完掘（北西から）
4　500 号（地下室）北東－南西断面（北西から）
5　460・500 号（土坑・地下室）検出（南西から）
6　500 号（土坑）北西－南東断面（北西から）
7　500 号（地下室）検出（北から）
8　501 号（地下室）北西－南東断面下層（南西から）
図版 17 …… 351
1　501 号（地下室）検出（北西から）
2　501 号（地下室）検出（北から）
3　461・500・501 号（地下室）完掘・検出（北西から）
4　557 号（土坑）北東－南西断面（北西から）
5　557 号（土坑）完掘（北西から）
6　541 号（地下室）北東－南西断面（北西から）
7　541 号（地下室）検出（北西から）
8　541 号（地下室）北東南西断面下層（北西から）
図版 18 …… 352
1　541 号（地下室）完掘（北西から）
2　532・533・534・538・539・551 号（地下室・土坑）北東－南西断面（北西から）
3　532・533 号（土坑）完掘（北西から）
4　534・573・575・577 号（地下室・土坑）南西－北東断面下層（南東から）
5　534 号（地下室）完掘（北西から）
6　534 号（地下室）棚状施設（北西から）
7　534・541・551・552・575・577 号（地下室・土坑完掘（北東から）
8　534・541・551・552・575・577 号（地下室・土坑完掘（北西から）
図版 19 …… 353
1　536 号（地下室）南東－北西断面（北東から）
2　536 号（地下室）完掘（北東から）
3　536 号（地下室）完掘（南西から）
4　553 号（地下室）南東－北西断面（北東から）
5　553 号（地下室）完掘（北東から）
6　568 号（土坑）完掘（北西から）
7　594 号（地下室）北西－南東断面（南西から）
8　594 号（地下室）完掘（北東から）
図版 20 …… 354
1　599・622 号（地下室・土坑）北東・男性断面（北西から）
2　622・631 号（土坑）北東－南西断面（北西から）
3　599 号（地下室）完掘（南から）
4　599・622・631・635 号（地下室・土坑）完掘（北西から）
5　629 号（地下室）検出（北西から）
6　629 号（地下室）イヌ出土状況（南西から）
7　629 号（地下室）イヌ出土状況（南東から）
図版 21 …… 355
1　629 号（地下室）イヌ出土状況（南西から）
2　629 号（地下室）完掘（南東から）
3　629 号（地下室）完掘（東から）
4　643 号（地下室）南西－北東断面（南東から）

5　643 号（地下室）完掘（南東から）
6　657 号（地下室）北東－南西断面（北西から）
7　657 号（地下室）完掘（北西から）
8　681 号（地下室）北東－南西断面（北西から）
図版 22 …… 356
1　681 号（地下室）完掘（南西から）
2　832 号（地下室）南西－北東断面（南東から）
3　832 号（地下室）完掘（南東から）
4　14 号（土坑）北東－南西断面（北西から）
5　14 号（土坑）完掘（南東から）
6　264 号（土坑）北西－南東断面（南西から）
7　264 号（土坑）完掘（南西から）
8　295・296 号（土坑）北東－南西断面（北西から）
図版 23 …… 357
1　295・296 号（土坑）完掘（北から）
2　378 号（土坑）南西－北東断面・検出（南東から）
3　542 号（土坑）南東－北西断面（北東から）
4　542 号（土坑）完掘（北東から）
5　543 号（土坑）南東－北西断面（北東から）
6　543 号（土坑）完掘（東から）
7　544・545・546 号（土坑）北西－南東断面（南西から）
8　544 号（土坑）完掘（南西から）
図版 24 …… 358
1　545 号（土坑）完掘（南西から）
2　546 号（土坑）完掘（西から）
3　555・556 号（土坑）北西－南東断面（南西から）
4　555 号（土坑）南西－北東断面（南東から）
5　555・556・562 号（土坑）検出（南西から）
6　556・562 号（土坑）検出（北西から）
7　555・556・562 号（土坑）下層断面（南西から）
8　555・562 号（土坑）下層断面（南東から）
図版 25 …… 359
1　555・562 号（土坑）下層断面（北東から）
2　555・562 号（土坑）下層断面（南西から）
3　555・556・562・1017 号（土坑）完掘（北西から）
4　555・556・562・1017 号完掘（南西から）
5　619・652 号（土坑）北東－南西断面（北西から）
6　619 号（土坑）完掘（北西から）
7　619 号（土坑）完掘（南西から）
8　632 号（土坑）南西－北東断面（南東から）
図版 26 …… 360
1　632・639 号（土坑）南西－北東断面（北西から）
2　639 号（土坑）完掘（南東から）
3　632 号（土坑）完掘（北から）
4　695・697・702 号（土坑）北西－南東断面（南西から）
5　694 号（土坑）完掘（南東から）
6　695・697・702 号（溝・土坑）北西－南東断面（南西から）
7　702 号（土坑）南東－北西断面（北東から）
8　696・697・702・740 号（土坑）完掘（南西から）
図版 27 …… 361
1　696・697・702・740 号（土坑）完掘（北東から）
2　122 号（土坑）北西－南東断面（南西から）
3　122 号（土坑）完掘（南西から）
4　238 号（土坑）北東－南西断面（南東から）
5　238 号（土坑）完掘（北西から）
6　280 号（土坑）北東－南西断面・検出（北西から）
7　625 号（土坑）北東－南西断面（北西から）
8　625 号（土坑）完掘（北西から）
図版 28 …… 362
1　707 号（土坑）北西－南東断面（南西から）
2　707 号（土坑）完掘（南東から）
3　778 号（土坑）南西－北東断面（南東から）
4　778 号（土坑）完掘（南東から）
5　834 号（土坑）南東－北西断面（北東から）
6　834 号（土坑）完掘（北東から）
7　952 号（土坑）東西断面（南から）
8　952 号（土坑）完掘（南西から）
図版 29 …… 363
1　959 号（土坑）北東－南西断面（北西から）
2　959 号（土坑）完掘（北西から）
3　964 号（土坑）南東－北西断面（北東から）
4　964 号（土坑）完掘（南西から）
5　335 号（土坑）検出（北西から）
図版 30 …… 364
1　7・17 号（建物基礎／便所）検出（北東から）
2　581 号（浸透枡）検出（北から）
3　79 号（土管）検出（南東から）
4　578・579・585 号（土管）検出（北東から）
5　585 号南西側（土管）（北東から）
図版 31 …… 365
1　74 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
2　77 号出土遺物（磁器）
3　77 号出土遺物（陶器）
4　77 号出土遺物（土器）
5　120 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
6　136 号出土遺物（磁器・陶器）
7　136 号出土遺物（土器）
8　174 号出土遺物（磁器）
図版 32 …… 366
1　174 号出土遺物（陶器・土器）
2　176 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
3　181 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
4　364 号出土遺物（陶器・土器）
5　461 号出土遺物（磁器・陶器）
6　461 号出土遺物（土器）
7　462 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
8　501 号出土遺物（磁器）
図版 33 …… 367
1　501 号出土遺物（陶器）
2　501 号出土遺物（土器）
3　534 号出土遺物（磁器）
4　534 号出土遺物（陶器）
5　534 号出土遺物（土器）
6　536 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
7　541 号出土遺物（磁器・陶器）
8　555 号出土遺物（磁器）
図版 34 …… 368
1　555 号出土遺物（陶器）
2　555 号出土遺物（土器）
3　575 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
4　599 号出土遺物（陶器）
5　619 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
6　629 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
7　952 号出土遺物（磁器・陶器・土器）
8　92 号出土遺物（磁器・陶器）

Ⅰ　発掘調査の概要

1　調査に至る経緯

今回の埋蔵文化財調査は、旧払方宿舎埋蔵文化財包蔵地を対象に実施したものである（第 1 図）。財務省関東財務局は、同局の管理する本用地が江戸遺跡の範囲内にあたることから、新宿区教育委員会（以下､区教委）と協議し､平成 30 年（2018）12 月 17 日から 25 日にかけて試掘調査を実施した。調査の結果、江戸時代の遺構と遺物が確認された。

この結果を受けて、財務省関東財務局東京財務事務所（以下、東京財務事務所）は、遺跡発見について令和元年（2019）6 月 7 日付けで東京都教育委員会（以下、都教委）宛てに通知（関財東統 3 第 367 号）、併せて区教委は本調査の実施について同年 6 月 13 日付けで都教委に進達し（31 新文文資埋第 57 号）、同年 6 月 18 日付けで都教委から東京財務事務所宛てに発掘調査の実施について回答があった（31 教地菅第 876 号）。

さらに、埋蔵文化財発掘調査の取り扱いについて、同年 11 月 21 日付けで東京財務事務所は都教委宛てに照会し（関財東統 2 第 1527 号）、同年 11 月 26 日付けで都教委から東京財務事務所宛てに発掘調査の実施について回答があった（31 教地菅第 2213 号）。

これを受けて、令和 3 年 2 月 16 日に東京財務事務所、都教委、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団（現・東京都教育支援機構、以下、財団）の三者で協定を締結し、同年 4 月 1 日に東京財務事務所と財団とで委託契約書を取り交わした。調査に先立ち、東京都埋蔵文化財センター（以下、埋文センター）は、文化財保護法第 92 条第 1 項の規定に基づく埋蔵文化財発掘調査の届出を、令和 3 年 4 月 13 日付けで区教委を経由して都教委宛てに提出し（3 ス文事埋文第 2085 号）、令和 3 年 4 月 28 日付けで都教委より発掘調査実施の通知を受けた（3 教地菅埋第 225 号）。

埋文センターは、令和 3 年 5 月 1 日に発掘調査に着手し、令和 4 年 3 月 31 日に調査を終了した。

2　調査の目的と方法

今回の調査地点は新宿区払方町 35 番 1 号に所在し、納戸町遺跡（新宿区 No.120）の範囲内に位置する。調査対象面積は 1,100㎡である。

調査の目的は、本用地内に存在する埋蔵文化財の記録保存である。主な対象は本遺跡の中心をなす江戸時代の組屋敷や旗本・御家人屋敷などに関わる遺構・遺物である。隣接地の調査では江戸時代に加えて縄文時代と奈良・平安時代の遺構・遺物も検出されていたことから、中世以前にも注意を払いながら調査を行った。

調査区のグリッドは､世界測地系（測地成果 2011）を基準とした。調査区中心付近の緯度･経度は、北緯 35° 55′ 05″、東経 139° 27′ 37″である。

調査では、旧払方宿舎建設時の整地・填圧層などは重機により除去した。遺構覆土や遺物包含層、小規模な撹乱は人力で掘削したが、深度が 1.5m を超える遺構や、覆土に締まりがなく崩落の危険がある遺構に関しては、安全面を考慮して一部に重機を用いて掘削を行ったものもある。

遺構については、調査段階で遺構と判断したものに「1 号」から番号を付した。調査段階では別遺構と認識したものの整理作業の段階で同一遺構と判断して統合したものや、遺構から外したものについては、欠番とした。遺構調査では、基本的に覆土を半裁し、その堆積状況を確認した後、完掘した。ただし、小径のピットについては、確認状態で覆土を観察し、完掘した。遺構の平面形はトータルステーションによって計測し、「T3Di」を用いて図化した。土層断面図と出土状況図は、手取りによる作図と写真測量によるオルソ画像を併用し、Adobe Illustrator 上でトレースして図を作成した。

遺構の写真撮影は、35mm フィルムカメラ（モノクロネガ・カラーリバーサルフィルム使用）と一眼レフデジタルカメラを併用して行った。デジタルカメラによる撮影データのファイル形式については、撮影時の設定により RAW 及び JPEG とした。

出土遺物については、基本的に遺構ごとに一括で回収したが、規模が大きい遺構では層位ごとに取り上げ、トータルステーションによって三次元の位置を記録したものもある。水洗いと注記、接合を行った後、遺存度が良好なものや遺構の時期決定に関わるもの、特徴的なものなどを抽出して図化した。図版作成作業は、主にパソコン上で行った。実測図・拓本をスキャナーで取り込み、Adobe Illustrator 上でトレース・写真割付などの図版作成を行った。

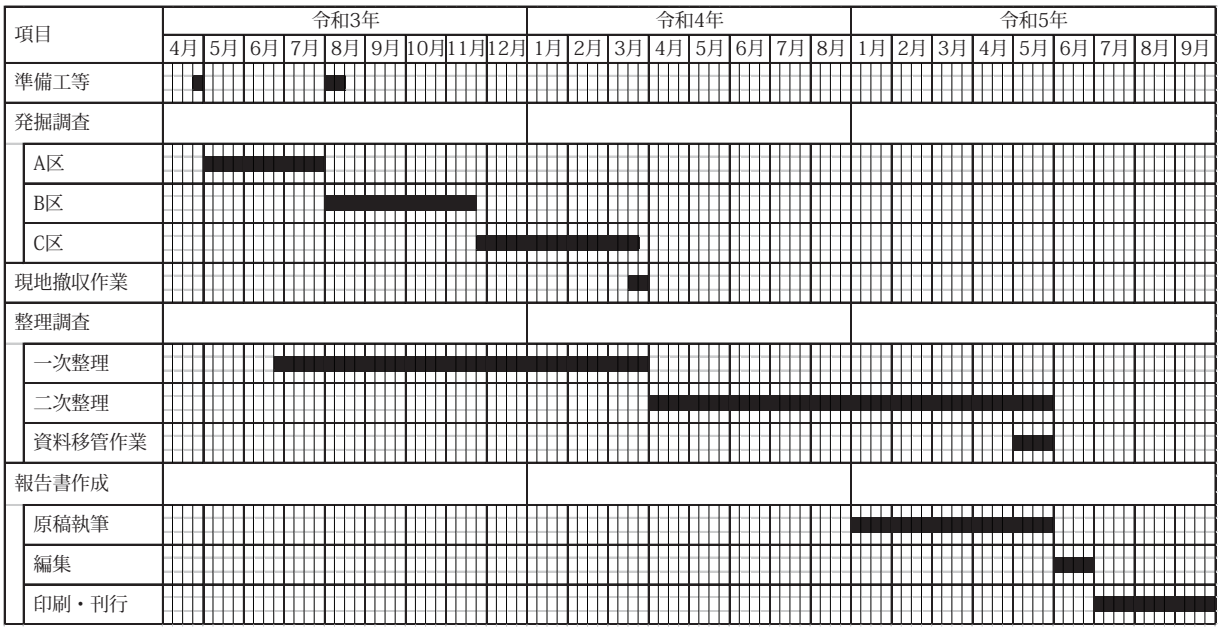
編集作業は Adobe InDesign を使用し、文字データ及び各図版などを割付けた。

3　調査の経過

第 1 表に調査工程を示す。調査は令和 3 年 5 月 1 日より開始した。調査で発生した残土を現地に仮置きする都合上、調査区を A・B・C 区の 3 つに分けて調査を行った。発掘調査は都教委の指導の下に実施し、調査区ごとに終了確認を受けた。調査期間中には東京財務事務所、都教委、埋文センターによる定例会議を月に一度開催し、調査の進捗や工程の報告、協議等を行った。

調査は南西部（A 区）から開始した。土層断面の観察により、旧払方宿舎建設時の整地・填圧層の

第 1 表　調査工程表



下に近代の遺構面、その下に江戸時代の遺構面を２面確認したことから、今回の調査はこの３面を主な対象とする方針を定めた。近代の遺構としては建物基礎や土管等が部分的に良好な状態で遺存していたものの、除去されていたものも多かったため、必要最小限の調査に留めた。近世については、調査の進捗上、便宜的に南西側と北東側に分け、それぞれの面ごとに調査を進めた。地下室や規模の大きな土坑など深さのある遺構については、確認面から深さ 1.5m までの掘削でいったん留め、その他の遺構とともに全景写真を撮影した。その後、面下げや段掘りにより遺構底面を確認した。井戸については、可能な範囲で断ち割り調査を行った。A 区の終了範囲は 270㎡で、８月２日に終了確認を受けた。

B 区（南東部・東部・北東部）の調査は、８月２日から着手した。基本的な進め方は A 区と同じであり、調査の進捗上、北西側と南東側に分けて調査を進めた。北西側には旧払方宿舎の布基礎があったが、そこにかかっている遺構についてもおおよその規模と性格を見極めることができたため、都教委と協議のうえ、基礎は撤去せず可能な範囲で記録保存を行うこととした。全景写真撮影後、A 区と同じく、地下室の面下げ･段掘り調査を行うとともに、井戸の断ち割り、それと併せて地層確認調査、及び旧石器時代の試掘調査を実施した。旧石器時代の遺物は出土しなかった。B 区の終了範囲は 422㎡で、終了確認は 11 月 25 日である。

C 区（北西部）の調査は、11 月 25 日から行った。工事車両の出入りの都合上、北西側の一部とそれ以外の範囲に分けて調査を進めた。C 区では A・B 区に比べて近世の包含層の堆積が薄く、近世面を２つに分けることが難しかったため、「1 面」として調査を実施した。それぞれの遺構の相対的な関係から、確認面を判断できたものもある。旧払方宿舎の布基礎にかかっている遺構については、B 区北西側と同じ対応をとった。令和４年２月７日に北西側の一部を除いた範囲の全景写真を撮影し、２月９日に部分終了確認を受けた。その後、北西側の調査を行い、全景写真を撮影した後、地下室の面下げ・段掘り調査、旧石器時代の試掘調査を行った。旧石器時代の遺物は出土しなかった。C 区の終了範囲 408㎡については、３月 22 日に終了確認を受けた。調査終了後、調査地を埋め戻し、３月 31 日にすべての現地調査を完了した。

一次整理作業については、発掘調査と並行しながら、遺物の水洗いと注記を実施した。令和３年６月下旬から開始し、発掘調査終了まで現地にて行った。注記については、二次整理作業事務所に移動後、令和４年６月 30 日まで継続して行った。注記には、工業用インクジェットプリンターを用いた。

二次整理作業は、賃貸事務所（千代田区飯田橋一丁目７番 10 号山京別館 301 号）において令和４年４月１日より開始した。作業内容は、遺物の接合･分類、報告書掲載遺物の実測･トレース･写真撮影、遺構図面の整理・トレース、報告書掲載図版の作成などである。併せて、出土遺物及び調査記録類を都教委へ移管するための作業を実施した。出土遺物の数量は、遺物収納箱に換算して約 200 箱分である。整理調査は、令和５年５月 31 日にすべて終了した。

その後、原稿執筆・編集作業を進め、令和５年９月 30 日に報告書を刊行する運びとなった。

Ⅱ　遺跡の位置と環境

1　地理的環境

納戸町遺跡は、新宿区納戸町、払方町、市谷鷹匠町にまたがって所在する。遺跡の南東側には江戸城外堀があり、北側には大久保通り、南側には靖国通りが走る（第 1 図）。今回の調査地点は払方町 35 番 1 に位置し、2 次調査地点（納戸町 39 番）の南東側に隣接する（第 2 図）。

遺跡は、武蔵野台地東端部の淀橋台に立地する。淀橋台は下末吉面に相当し、12 ～ 13 万年前の最終間氷期の海進によって形成された海成段丘である（第 1 図）。その南西縁は目黒川とその支流、北東縁は神田川にほぼ一致する。この台地は形成年代が古いため、多くの谷が入り組んでいる。本遺跡の周辺においても、南側にかつては紅葉川という名の川が流れており、四ツ谷から飯田橋にかけての外堀は主にこの川の水を貯めることによりできあがった。この外堀から北西側に長延寺谷が延び、西側にはかつて加二川と呼ばれた川が流れていた。

今回の調査地点は、長延寺谷を南側に臨む台地の北側縁辺部にあたる。標高は約 28m である。

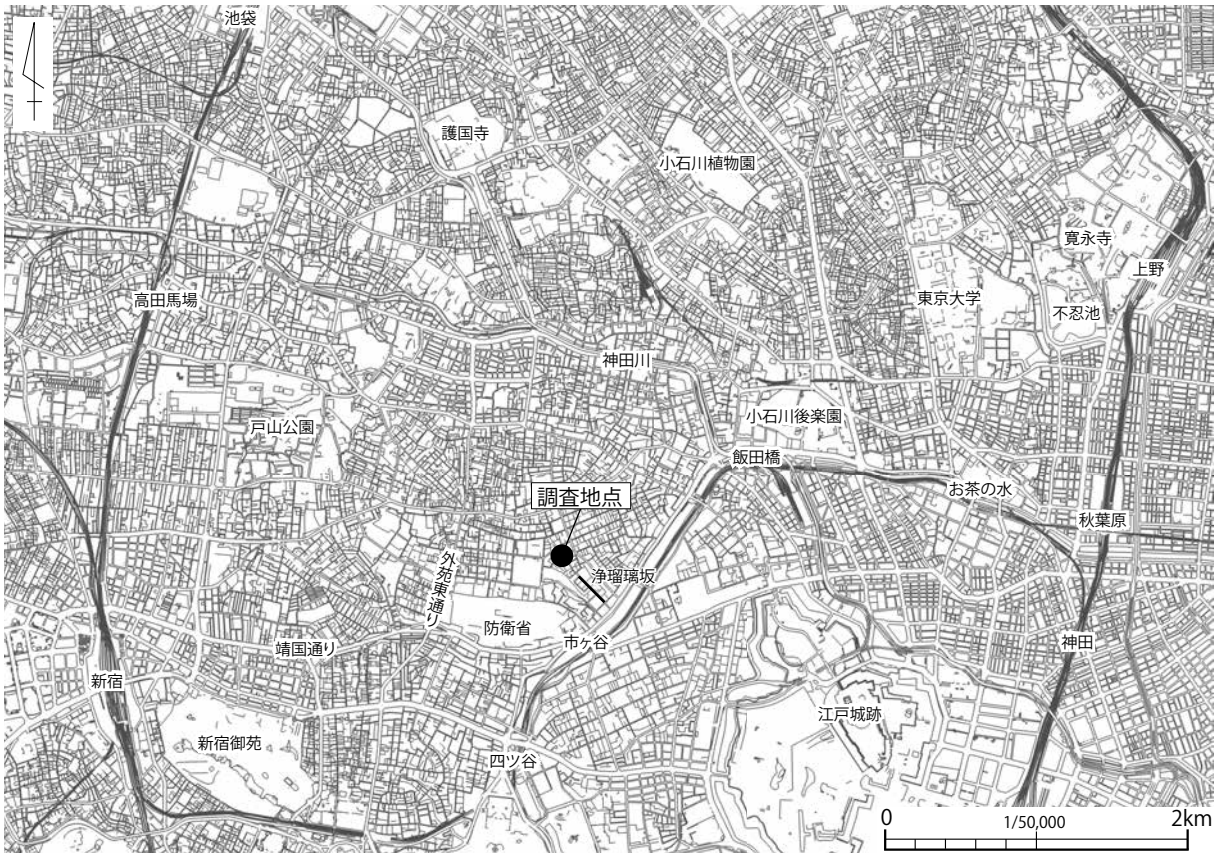
2　歴史的環境

1）調査地点の概要

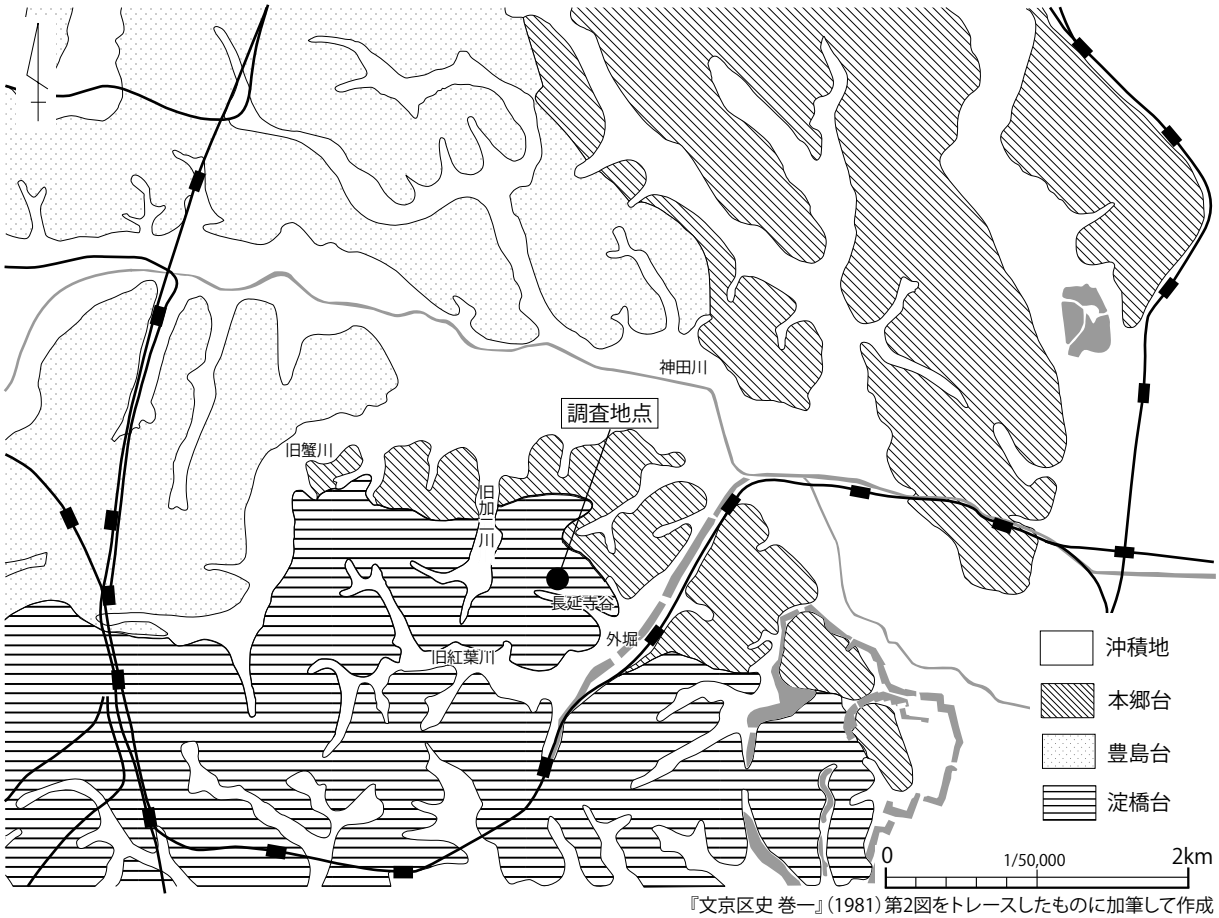
江戸時代の本調査地周辺は、大名屋敷、旗本・御家人屋敷や組屋敷などの武家地、町屋、寺社地が混在していた地域である。江戸時代の初期、当該地の北側一帯は天龍寺の境内であった。『文政町方書上』、『寺社書上』によると、天正 18 年（1590）、徳川家康は江戸入府の際に 2 代将軍・秀忠の母の菩堤を弔っていた遠江国法泉寺をここに移し、寺名を護本山天龍寺と改め、当地一帯に 36,000 坪の境内を下賜したとされる。その後、寛永 11 年（1634）に境内の一部が御用によって召し上げとなり 12,000 坪に縮小され、寛永 16 年（1639）に上地となった一部が御納戸同心に下賜された（赤澤 2004）。

御納戸同心とは、将軍家の衣服や調度の調達、賜与の金銀・時服等の物品を取り扱う御納戸方の同心である。慶安元年（1648）に購入担当の元方と支出担当の払方に分かれるが、寛政 4 年（1792）に再統合された。こうした組屋敷の設定は、寛永期に行われた外堀普請に並行して進められた幕府の江戸外縁部武家地再編成政策の一環と位置づけられている（赤澤前掲）。納戸町遺跡 1 次調査（払方町 20 番）では、寺領から組屋敷、さらに町屋への移り変わりの一端が捉えられた（新宿区生涯学習財団 2004）。

『江戸全図』（1642 ～ 1643）には、本調査地点の付近には加賀藩前田光高の正室「加賀大姫君様」と、御手鷹師である阿部重次に付属する同心を意味する「阿部新右衛門同心」とある（町田 2021）。本調査地点は、『江戸全図』では組屋敷地内にあり、『正保年間江戸絵図』（1644 ～ 1648 年）では明地及び長延寺谷へと繋がる道に位置する。次の『御府内往還其外沿革図書』（以下、『沿革図書』）「延



国土地理院「基盤地図情報（縮尺レベル2,500）」をもとに作成



『文京区史 巻一』（1981）第2図をトレースしたものに加筆して作成

第１図　遺跡の位置と周辺の地形（1/50,000）

宝年中之形」（1673 ～ 1681）には鷹匠頭である「戸田七之助組」の組屋敷地内にあり、鼠坂とそれに続く道も描かれている。江戸三大仇討の一つとされる「浄瑠璃坂の仇討」（坂の位置は、第 1 図参照）がこの辺りで起こったのは、まさにこの頃である（1672 年 3 月 2 日）。

さて、その後の『沿革図書』の「元禄九年之形」（1696）では志村氏、石尾氏、同「當時之形」（1830）では渡辺氏、岩田氏、『尾張屋板江戸切絵図』では加藤左内氏、加藤五兵氏の名前が見られる。そして、幕末には相対替が行われ、本多氏の屋敷地となる。

このことから、本調査地点は寛永から正保年間には鷹匠組屋敷として利用されており、元禄 9 年（1696）までには旗本・御家人の拝領屋敷地へと変わり、幕末までほぼ同じ土地利用がなされていたと考えられる。

本調査地点に隣接する 2 次調査（納戸町 39 番）では、組屋敷から旗本・御家人の個別の拝領屋敷地へと変遷したことが、掘立柱建物跡や礎石建物跡、道路状遺構などによって示唆されている（株式会社パスコ 2021）。

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。
（承認番号）5都市基交著第13号

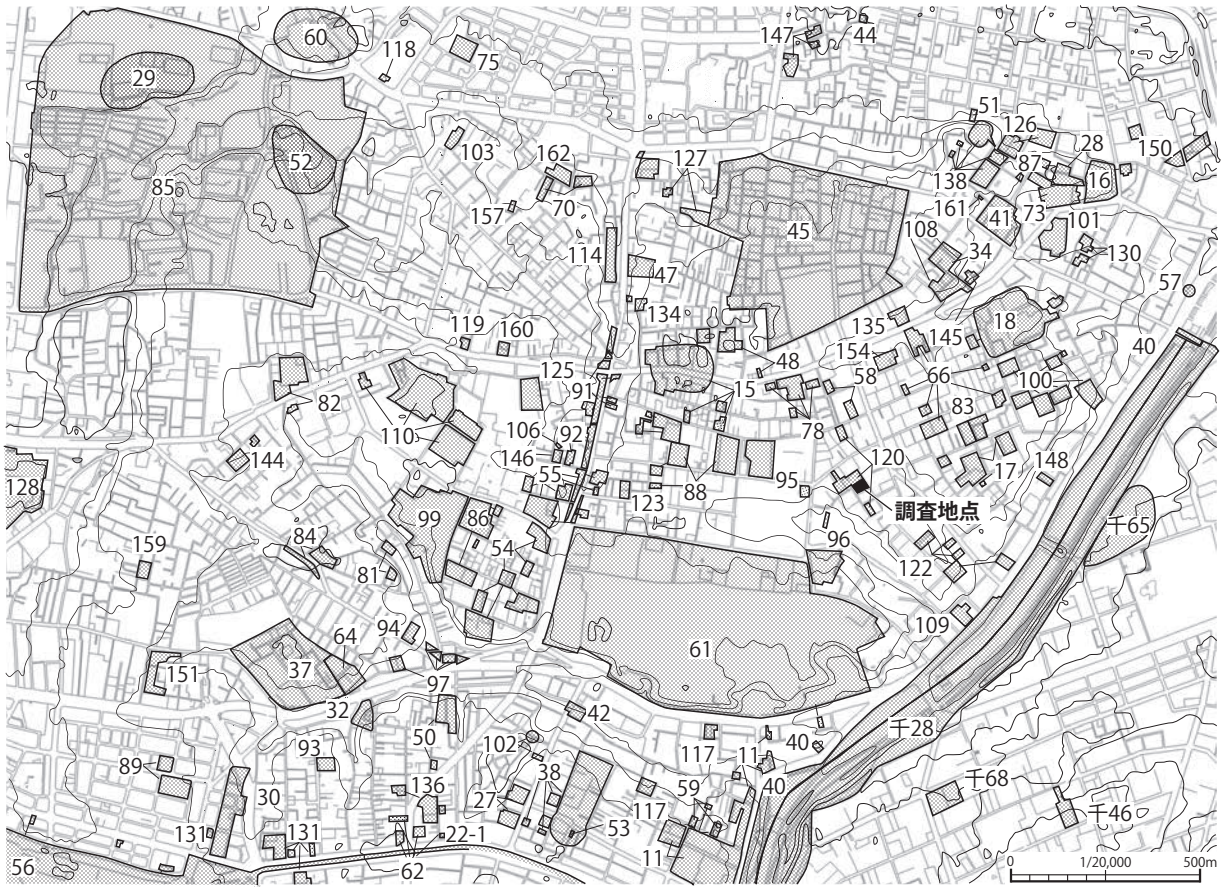
第 2 図　調査地点の位置（1/2,000）

2）周辺の遺跡

新宿区内では、令和５年（2023）５月現在、152 ヵ所の遺跡が登録されている。旧石器時代の遺跡は開析した谷の上の台地上で確認されており、縄文時代から中世にかけては遺跡の北方を東西に流れる神田川沿いを中心に集落が形成されている。江戸時代においては、江戸城に近い東側を中心に大名・旗本・御家人などの武家屋敷や町屋、寺社などがあり、西側には下屋敷などの広大な敷地を有する武家屋敷や近郊の農村、街道沿いに発達した町屋などがあった。以下では、本調査地点の主要な成果である縄文時代と江戸時代を中心に、周辺の遺跡の特徴を概観する（第３図・第２表）。

縄文時代の遺跡は上述した神田川流域に多く確認されているが、三栄町遺跡（38）や市谷本村町遺跡（61）などのように旧紅葉川・旧渋谷川沿いと、それらの河川によって開析された谷筋ないし谷頭付近にもみられる。市谷本村町遺跡（61）と市谷仲之町遺跡（54）では、前期前半の黒浜式期の竪穴住居跡が検出されている。市谷甲良町遺跡（15）は中期後半の集落、市谷加賀町二丁目遺跡（88）は中期前半から後半、及び後期前半の集落である。中期後半から中期末の加曽利 E3・E4 式期は、他の時期に比べて、新宿区内において遺構や遺物が目立つ（山本 2021）。

隣接する２次調査では、早期前半から後期後半にかけての土器型式が断続的に認められる。また、中期後半の加曽利 E3 式に比定される土器を用いた囲炉が検出され、当該地点の周辺が居住地であった可能性が示唆されている（山本前掲）。



「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」（東京都教育委員会）をもとに作成

第３図　周辺の遺跡（1/20,000）

江戸時代において、本遺跡周辺には大名や旗本・御家人などの武家屋敷や町屋、寺社があった。遺跡の南西側には旗本・安藤彦四郎の屋敷地であった市谷左内町遺跡（96）、尾張藩上屋敷であった市谷本村町遺跡（61）、西側には武家屋敷の市谷加賀町一丁目遺跡（95）と市谷薬王寺町東遺跡（123）、奥医師などの武家屋敷や馬場であった市谷加賀町二丁目遺跡（88）、及び武家屋敷や町屋、寺院であった市谷薬王寺町遺跡（55）、北側には武家屋敷であった南山伏町遺跡（78）と北山伏町遺跡（48）、町屋であった細工町遺跡（58）、さらに若狭小浜藩酒井家の屋敷地であった矢来町遺跡（45）、北東から東側にかけては武家屋敷であった南町遺跡（66）、牛込城跡（18）、払方町遺跡（83）、若宮町遺跡（100）、市谷砂土原町三丁目遺跡（17）、市谷田町三丁目遺跡（148）、南東側には武家屋敷であった市谷田町二丁目遺跡（122）、町屋であった市谷田町一丁目遺跡（109）、さらに江戸城外堀跡（40・千 28）などが知られている。

第 2 表　周辺の遺跡一覧表（1）

「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」（東京都教育委員会）をもとに作成

番号	遺跡名	所在地	種別	時代
120	納戸町遺跡	納戸町	屋敷	近
11	四谷一丁目遺跡	四谷一丁目、本塩町、市谷本村町	集落・屋敷・町屋	縄 近
15	市谷甲良町遺跡	市谷山伏町、市谷甲良町、二十騎町	集落・屋敷	縄 近
16	筑土城跡	筑土八幡町、	城館・町屋	中 近
17	市谷砂土原町三丁目遺跡	市谷砂土原町三丁目	包蔵地・屋敷	縄 近
18	牛込城跡	袋町、北町、中町、若宮町	集落・城館・屋敷・墓	弥 中 近
22	玉川上水石樋跡	四谷一四丁目	上水道	近
27	荒木町遺跡	荒木町	包蔵地・屋敷	旧 縄 近
28	太田道灌別館御殿山遺跡	筑土八幡町	城館・社寺	中 近
29	No.29 遺跡	戸山三丁目	包蔵地	平
30	理性寺跡	四谷四丁目	社寺・墓	近
32	地福院跡	愛住町	社寺・墓	近
34	宝泉寺跡	横寺町	社寺・墓	近
37	自證院遺跡	富久町	包蔵地・社寺・墓	縄 近
38	三栄町遺跡	三栄町	集落・屋敷	縄 近
40	江戸城外堀跡	神楽河岸、神楽坂一丁目、市谷船河原町、市谷田町、市谷八幡町、市谷本村町、本塩町、四谷一丁目	包蔵地・城館	縄 近
41	保善寺跡	神楽坂六丁目	社寺・墓	近
42	法光寺跡	坂町	社寺・墓	近
44	長寿院跡	山吹町	社寺・墓	近
45	矢来町遺跡	矢来町	包蔵地・屋敷	旧 近
47	久成寺跡	弁天町	社寺・墓	近
48	北山伏町遺跡	北山伏町	屋敷	近
50	全勝寺遺跡	舟町	社寺・墓	近
51	宝蔵院跡	西五軒町	社寺・墓	近
52	戸山遺跡	戸山一丁目	集落	縄 弥 奈
53	福寿院跡	三栄町	社寺・墓	近
54	市谷仲之町遺跡	市谷仲之町	包蔵地・屋敷	縄 近
55	市谷薬王寺町遺跡	市谷薬王寺町	包蔵地・屋敷	縄 近
56	内藤町遺跡	内藤町、新宿一・二・三丁目	包蔵地・屋敷・町屋	縄 近
57	紅葉堀遺跡	揚場町、神楽坂二丁目、神楽河岸	下水道	近
58	細工町遺跡	細工町	町屋	近
59	本塩町遺跡	本塩町	包蔵地・屋敷	縄 近
60	穴八幡神社遺跡	西早稲田一・二丁目	包蔵地・集落・社寺	縄 弥 近

第２表　周辺の遺跡一覧表（2）

番号	遺跡名	所在地	種別	時代
61	市谷本村町遺跡	市谷本村町	包蔵地・集落・屋敷	旧 縄 平 近
62	四谷三丁目遺跡	四谷三丁目、舟町、愛住町	包蔵地・屋敷・町屋	縄 近
64	修行寺跡	富久町	社寺・墓	近
66	南町遺跡	南町、中町、箪笥町、北町	集落・屋敷	縄 弥 古 近
70	早稲田南町遺跡	早稲田南町	屋敷	近
73	筑土八幡町遺跡	筑土八幡町、白銀町	包蔵地・屋敷	縄 弥 古 奈 平 中 近
75	早稲田鶴巻町遺跡	早稲田鶴巻町、早稲田町	包蔵地	近
78	南山伏町遺跡	南山伏町、二十騎町	屋敷・社寺	近
81	住吉町遺跡	住吉町	屋敷	近
82	若松町遺跡	若松町 、 河田町	屋敷	近
83	払方町遺跡	払方町	屋敷	近
84	住吉町西遺跡	住吉町、余丁町、市谷台町	包蔵地・屋敷	旧 縄 近
85	尾張徳川家下屋敷跡	戸山一・二・三丁目	包蔵地・屋敷	旧 縄 弥 古 奈 平 近
86	市谷仲之町西遺跡	市谷仲之町	屋敷	近
87	万昌院跡	筑土八幡町	社寺・墓	近
88	市谷加賀町二丁目遺跡	市谷加賀町二丁目、市谷柳町	包蔵地・集落・屋敷	旧 縄 近
89	新宿一丁目遺跡	新宿一丁目	屋敷	近
91	市谷柳町遺跡	市谷柳町	町屋	近
92	長昌寺遺跡	市谷薬王寺町	社寺・墓	近
93	愛住町遺跡	四谷四丁目	包蔵地・屋敷・社寺・墓	縄 近
94	市谷台町遺跡	市谷台町	屋敷	近
95	市谷加賀町一丁目遺跡	市谷加賀町一丁目	包蔵地・屋敷	旧 縄 近
96	市谷左内町遺跡	市谷左内町	包蔵地・屋敷	旧 近
97	住吉町南遺跡	住吉町	包蔵地・屋敷・町屋	縄 近
99	河田町遺跡	河田町	包蔵地・屋敷	縄 近
100	若宮町遺跡	若宮町、袋町	包蔵地・屋敷	縄 近
101	行元寺跡	神楽坂五丁目	包蔵地・社寺	旧 縄 弥 古 平 中 近
102	松平摂津守上屋敷跡	荒木町	屋敷・下水道	近
103	喜久井町遺跡	喜久井町	包蔵地・集落・屋敷	旧 縄 奈 平 近
106	光徳院跡	市谷柳町	社寺・墓	近
108	正定院遺跡	横寺町	社寺・墓	近
109	市谷田町一丁目遺跡	市谷田町一丁目	町屋	近
110	水野原遺跡	若松町	包蔵地・屋敷	旧 縄 近
114	弁天町遺跡	弁天町	包蔵地・屋敷	縄 近
117	坂町遺跡	坂町、本塩町	包蔵地・屋敷・町屋・社寺・墓	縄 近
118	馬場下町遺跡	馬場下町	町屋	近
119	蓮光寺跡	原町三丁目	社寺・墓	近
122	市谷田町二丁目遺跡	市谷田町二丁目、市谷砂土原町二丁目	屋敷	近
123	市谷薬王寺町東遺跡	市谷薬王寺町	屋敷	近
125	原町二丁目遺跡	原町二丁目	包蔵地・屋敷	縄 近
126	白銀町遺跡	白銀町	包蔵地・集落・屋敷	縄 奈 平 近
127	南榎町遺跡	南榎町、弁天町	屋敷	近
128	新宿六丁目遺跡	新宿六丁目	集落・屋敷	縄 中 近
130	神楽坂四丁目遺跡	神楽坂四丁目	包蔵地・集落・屋敷	縄 古 奈 近
131	四谷四丁目遺跡	四谷四丁目、大京町	屋敷・町屋	近
134	宝龍寺跡	弁天町	社寺・墓	近
135	箪笥町遺跡	箪笥町	屋敷	近
136	舟町遺跡	舟町、愛住町	屋敷	近
138	白銀町西遺跡	白銀町	集落・屋敷	弥 古 奈 近
144	余丁町遺跡	余丁町	屋敷	近
145	法正寺遺跡	岩戸町	社寺・墓	近
146	東円寺墓所跡	市谷薬王寺町	社寺・墓	縄 近
147	山吹町遺跡	山吹町	町屋	近
148	市谷田町三丁目遺跡	市谷田町三丁目	屋敷	近
150	新小川町遺跡	新小川町	屋敷・墓	近
151	富久町遺跡	富久町	包蔵地・屋敷	縄 中 近
153	清久寺跡	原町二丁目	社寺・墓	近
154	北町遺跡	北町	集落・屋敷	古 近
157	浄泉寺跡	新宿区 喜久井町	社寺・墓	近
159	富久町北遺跡	新宿区 富久町	屋敷	近
160	原町三丁目遺跡	新宿区 原町三丁目	町屋	近
161	松源寺跡	新宿区 神楽坂六丁目	社寺・墓	弥 近
千28	江戸城外堀跡	千代田区紀尾井町～富士見町、霞ケ関三丁目	城館	近
千46	四番町 11 遺跡	千代田区四番町	屋敷	近
千65	法政大学構内遺跡	千代田区富士見二丁目	包蔵地・武家地	縄 近
千68	四番町遺跡	千代田区四番町	屋敷	近

無印の番号は新宿区の遺跡番号、千は千代田区の遺跡番号

Ⅲ　層序

本調査地点の基本層序は、調査区南西－北東壁（第 4 図①）、井戸の断ち割り（同⑥）、及び旧石器試掘坑（同②～⑤･⑦）で観察した。基本層序は、現地表面から現代の整地層、近代以降の整地層、及び自然堆積層の 3 つに大別できる。

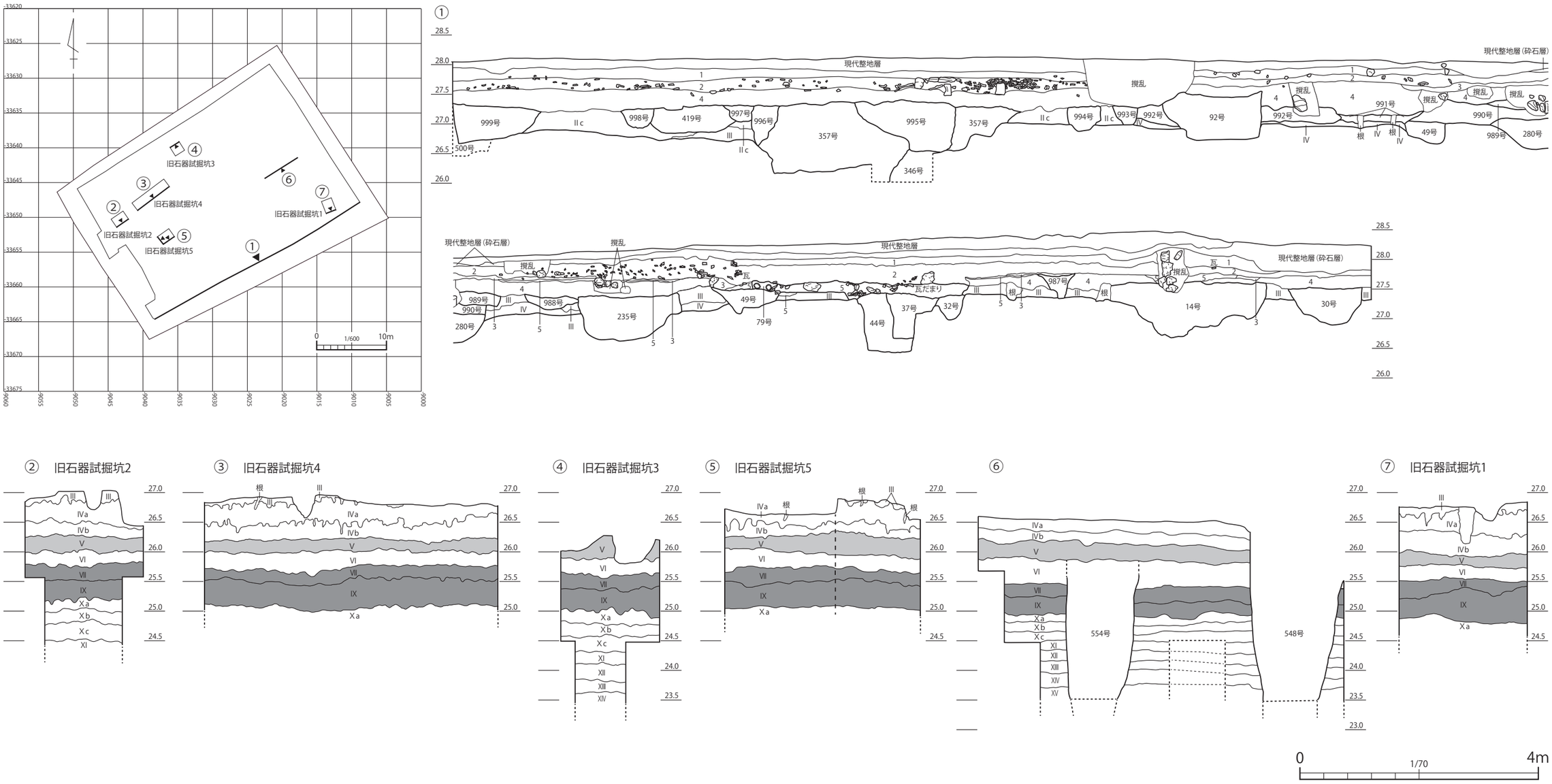
現代の整地層は砕石が充填されており、旧払方宿舎の建設に際して敷設されたものと考えられる。砕石層上面の検出標高は約 27.6m である。

近代の整地層は、①の 1・2 層が相当する。近代以降の瓦礫を多量に含む土（2 層、層厚 20 ～ 35cm）の上に、ロームを主体とする土（1 層、層厚 15 ～ 25cm）を重ねている。近代整地層上面の検出標高は、約 27.8m である。

近代の整地層の下には、部分的にシルト質の層（3 層）を介在して、近世の遺物包含層（4 層）が位置する。層厚は 15 ～ 42cm である。この層の上部から中部で確認できた遺構を「1 面」、同じく下部のものを「2 面」として記録した。近世遺物包含層上面の検出標高は、約 27.1m である。

自然堆積層については、①において富士黒色土層（Ⅱ c 層）が一部に認められるとともに、②～⑦において立川・武蔵野ローム標準土層に相当する立川ロームⅢ層から武蔵野ロームＸＶ層までを確認した。立川ローム各層の検出標高をみると、本調査範囲では立川ローム堆積期を通じて比較的平坦な地形であったと推定される。

なお、旧石器試掘坑からの遺物出土はなく、地下室の壁面などからも旧石器と思しき遺物は出土しなかった。一方、富士黒色土層からは少ないながらも縄文土器が出土しており、これについてはⅣ－1 で詳述する。



Ⅱc　富士黒色土層
Ⅲ　立川ロームⅢ層（ソフトローム）
Ⅳ　立川ロームⅣ層

1　褐色土（7.5YR4/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強　その他：近代以降の整地層。
2　極暗褐色土（7.5YR2/3）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ30mm以下1％　焼土粒φ10mm以下5％　炭化物φ5mm以下1％　その他：近代以降の瓦礫を多量に含む。
3　褐灰色土（7.5YR4/1）　粘性：有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％　石φ10mm1％　粘土φ20mm以下1％
4　黒褐色土（7.5YR2/2）　シルト質　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％　石φ20mm以下1％　粘土φ10mm以下1％　その他：近世の遺物包含層。
5　暗褐色土（7.5YR3/3）　粘性：強　締り：強　包含物：焼土粒φ10mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％　粘土φ40mm以下40％　その他：漆喰粒、ガラス片を含む。近代以降の土坑あるいはピット。

第４図　基本層序（1/70）

Ⅳ　遺構と遺物

1　縄文時代

近世より前の時代の遺物として、縄文土器が出土した（第５～７図、第３表）。富士黒色土層であるⅡｃ層や近世の遺構内などから 211 点が出土した。調査区のほぼ全域に分布する（第５図）。調査区の西端部（586 号･960 号の辺り）において住居の貼り床と思しき痕跡があったが（840 号）、明確な遺構は確認されなかった。

時期は、草創期から後期までを含む。草創期の可能性のあるものが１点、前期 168 点、中期 33 点、後期４点、不明５点である。草創期の可能性のあるものは小破片のため図化できなかったが、土器の底部で、乳房状の尖り底と思われる。同定できた土器型式とそれらの点数の内訳は、前期の関山式２点（第６図 1）、黒浜式 141 点（2 ～ 13）、釈迦堂ＺⅢ式２点（14・15）、諸磯式２点（16）、中期の加曽利 E3 式 16 点（17 ～ 19）、加曽利 E4 式２点（20）、後期の堀之内式４点（21）である。すべて破片で、完形に近い状態のものはみられない。大別時期と細別型式が不明の破片を除くと、前期中葉の黒浜式が多くを占める。

隣接する納戸町遺跡２次調査においても、前期の黒浜式、中期の加曽利 E3・E4 式が多く出土している（株式会社パスコ 2021）。加曽利 E3・E4 式期では住居跡も報告されており、それらとの関連性がうかがえる。

2　近世以降

Ａ　遺構

近世または近世に属する可能性のある遺構は、860 基である（第８～ 14 図、第４表）。これらについて、構造と機能･用途を併用して分類した結果、掘立柱建物、礎石建物、埋桶、埋甕、木組遺構、井戸、溝、地下室、土坑、ピットなどを認定した。17 世紀の鷹匠組屋敷に関わるものから、17 世紀末から幕末にいたるまでの旗本・御家人屋敷に関連するものなど、各時期の遺構を確認することができる。もっとも多いのは、18 世紀後葉から 19 世紀前葉である。

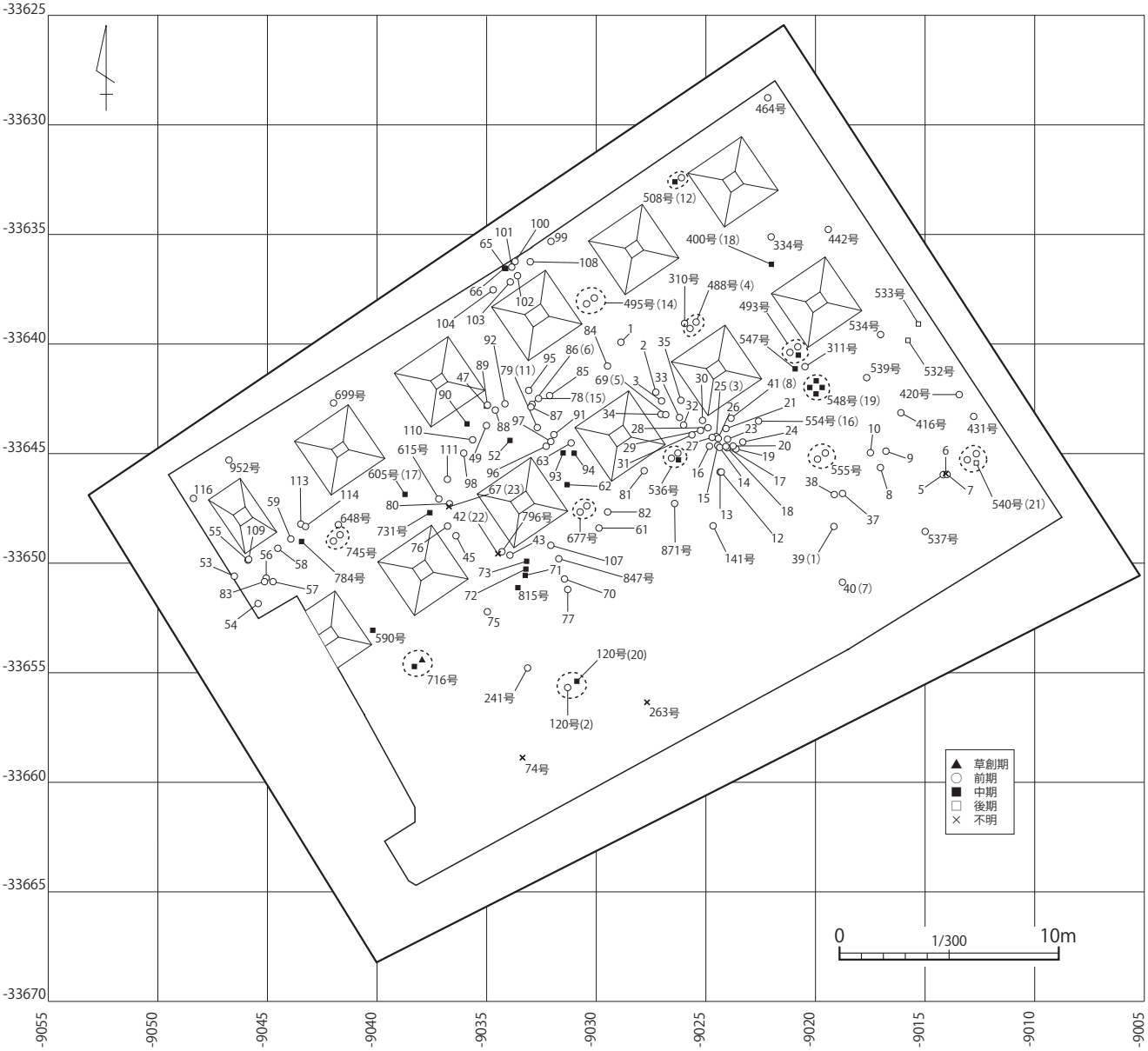
以下では、遺構の種別ごとに主なものを記載する。記載順は上記としたが、一定の範囲から非常に多くの遺構が検出されていた場合などは、その範囲をまとめて図化した都合上、記載と図番号が前後していることがある。遺構の形態や規模などの基本情報については、第４表を参照されたい。

１）掘立柱建物（第 15 図、図版 1）

掘立柱建物としたのは１棟で、調査区西部に位置する柱穴列である。おそらく柱穴 12 基からなる。全体の規模は 4.4m 四方である。柱間は桁行２間×梁行３間である。各柱穴は円形や不整円形を呈し、径 0.38 ～ 0.58m、確認面からの深さは 0.48 ～ 0.82m である。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などを含む暗・黒褐色土である。669 号と 636 号に柱痕が検出された。年代は不明である。

２）礎石建物

礎石を配置したものに加えて、版築のみ検出されたものを含めて礎石建物とする。４棟検出された。



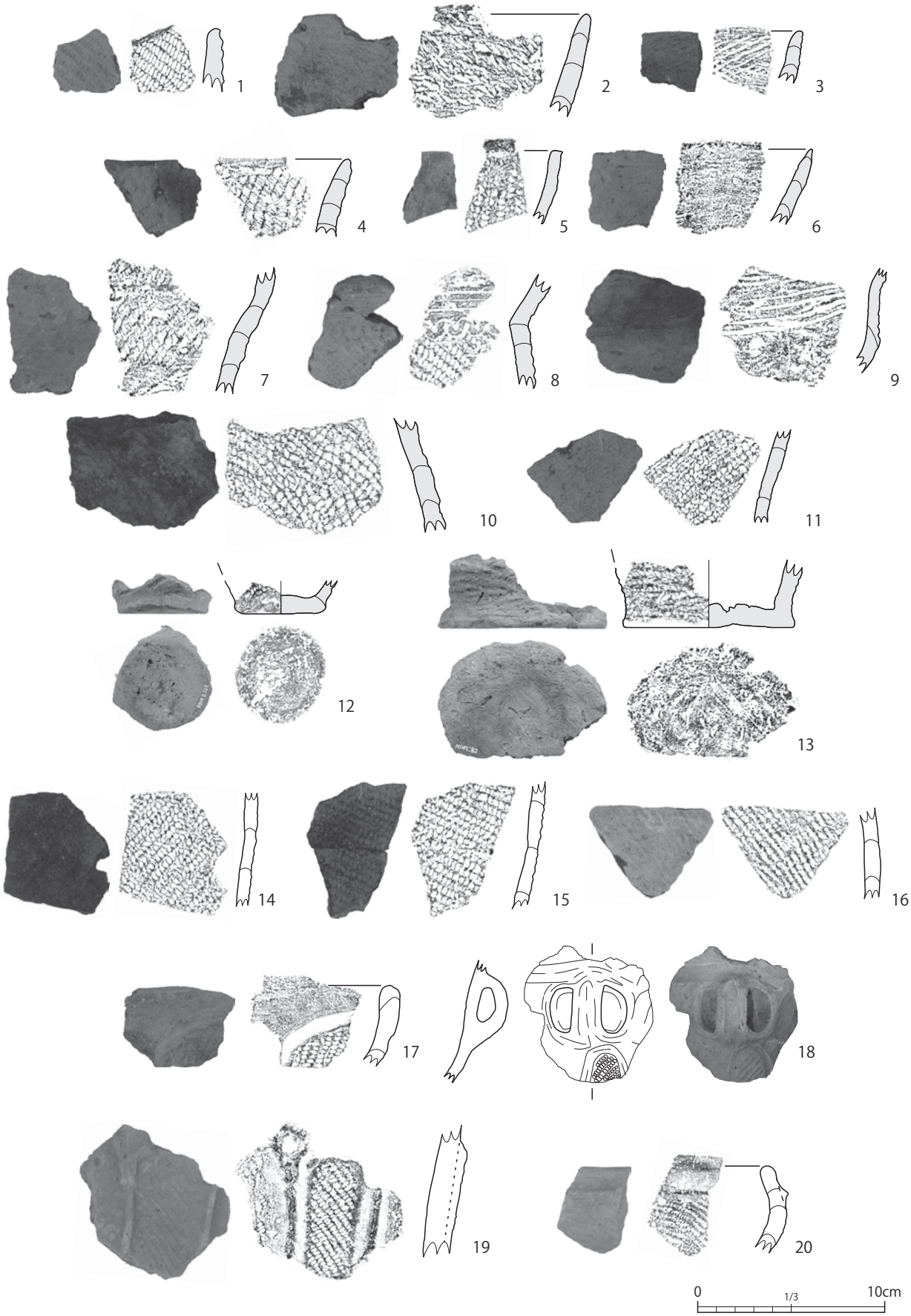
( )内は第6・7図の掲載番号に対応

第 5 図　縄文時代の土器の出土位置（1/300）

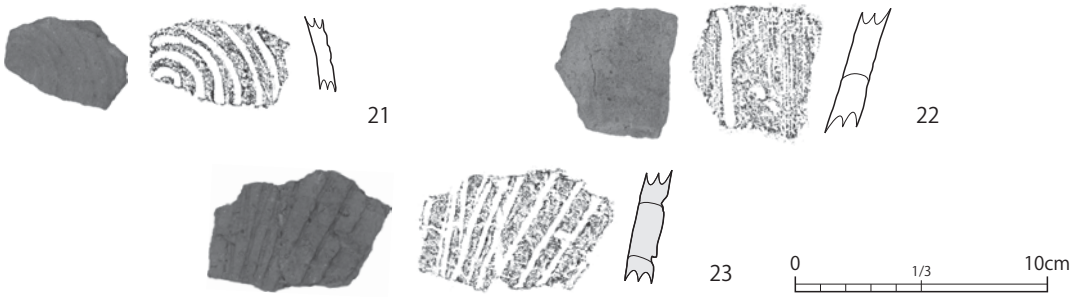
規模と構造から、すべて土蔵基礎と考えられる。その他、建物の規模と形状を把握することはできなかったが、礎石が単独もしくはそれに近い状態で検出されたものが 24 基あった。

1 号礎石建物（第 16 図、図版 1）

平面は長方形を呈し、南北方向に長軸をもつとみられる。規模は、長軸 4.8m 以上、短軸 3.8m である。南側において幅約 0.8m の布掘りを検出した。ローム層まで掘り下げて底面とし、礎石を直置きしている。礎石は、南側では 2 段検出された。下段には大型の円礫を並べ置く一方、上段には分割片や破片を散りばめている。東西の礎石は、それぞれ下段の一部であろう。石材は軟質砂質凝灰岩と安山岩が多く、その他に軟質火山礫凝灰岩、花崗岩がある。礎石の周囲は、ロームブロックを多く含む褐色土を突き固めている。



第６図　縄文時代の土器（1）（1/3）



第７図　縄文時代の土器（2）（1/3）

第３表　縄文時代の土器観察表

図版番号	挿図番号	出土位置	型式	器形部位	文様	成形・調整	胎土	焼成	備考
第6図	1	No.39	関山	口縁部	単節RL	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	2	120号	黒浜	口縁部	無節Rか	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	3	No.25	黒浜	口縁部	撚糸L？	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	4	488号	黒浜	口縁部	撚糸L？	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	5	No.69	黒浜	口縁部	単節LR	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	6	No.86	黒浜	口縁部	単節LR	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	7	No.40	黒浜	胴部	無節L	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	8	No.41	黒浜	胴部	沈線、単節RL	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	9	一括	黒浜	胴部	沈線、単節LRか	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	10	一括	黒浜	胴部	単節R	内面ミガキ	長石・石英、植物繊維	良	
第6図	11	No.79	黒浜	胴部	単節LR	内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石、植物繊維	良	
第6図	12	508号	黒浜	底部	無節L	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石、植物繊維	良	
第6図	13	一括	黒浜	底部	無節Rか	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石、植物繊維	良	
第6図	14	495号	釈迦堂ZⅢ	胴部	単節LR	内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	補修孔あり？
第6図	15	No.78＋一括	釈迦堂ZⅢ	胴部	単節RL	内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	
第6図	16	554号	諸磯	胴部	単節R	内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	
第6図	17	605号	加曽利E3	口縁部	弧状沈線、単節RL	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	
第6図	18	400号	加曽利E3	胴部	把手、弧状沈線、 単節LR	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	
第6図	19	548号	加曽利E3	胴部	隆帯、単節LR	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	
第6図	20	120号	加曽利E4	口縁部	隆帯、単節LR	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英	良	
第7図	21	540号	堀之内	胴部	弧状沈線	内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	
第7図	22	No.42	不明	胴部	沈線、条線	外面無文部ミガキ 内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石	良	
第7図	23	No.67	不明	胴部	沈線？	内面ミガキ	長石・石英、輝石・角閃石、植物繊維	良	

2 号礎石建物（第 17 図、図版 1・2）

平面長方形で、南北方向に長軸をもつとみられる。南側はより新しい 3 号礎石建物により壊されている。規模は、長軸 4.8m 以上、短軸 4.2m である。幅約 0.8m の布掘りを持ち、確認面からの深さは約 0.9m である。ローム層まで掘り下げて底面とし、瓦片等を敷き詰めている。礫や陶磁器、石製品もわずかに含む。瓦片等の敷設は、模式図に示した単位で行われている。北側では 1 段だが、東側では突き固めたロームを介して 3 段、同じく西側では 2 段認められる。瓦片の数量について、北側は 722 点・50.9kg、東西は一部が壊されているので参考値となるが、東側 2 段目（下段）が 437 点・35.9kg、同 1 段目（上段）が 299 点・16.2kg、西側 3 段目（下段）が 565 点・35.3kg、同 2 段目（中段）が 737 点・40.7kg、同 1 段目が 425 点・29.3kg である。そして、瓦片等の上にローム主体土とイモ石混入土を層状に突き固めて版築としている。イモ石の種類と数量を調べるために、図中の範囲でサンプリング調査を行った。石材は砂岩が大半を占め（70 ～ 87%）、次いでチャートが多く（8 ～ 20%）、その他に頁岩、泥岩、脈石英等がある。多摩川水系もしくは荒川水系の段丘礫層や低地の河床に由来するものであろう。数は 50 ～ 147 点、重量は 6.9 ～ 14.2kg であり、北側全体では 160 ～ 470 点、22 ～ 45kg ほどの概算となる。

3 号礎石建物（第 18 図、図版 2）

上記した 2 号の一部を壊してその南側に構築されたもので、北側の版築のみ検出された。布掘りを持つと想定されるが、複数の遺構と重複関係にあり、その存在を確認することはできなかった。瓦片等の敷設は 2 段まで検出したが、調査区の際にあたるため、その下の存否は確認できていない。ただ、2 号よりかなり下まで掘り下げていることは確実である。版築の工法も 2 号とは異なる。瓦片等（下段）を敷き詰めた上にローム主体土、黒色土、ローム主体土を層状に突き固め、さらに上に瓦片等（上段）を敷設して版築としている。

4 号礎石建物（第 34 図、図版 15）

版築のみ検出された。401 号（地下室）を壊して構築されている。全体的な規模は不明だが、425 号はその一辺と考えられる。ローム主体土と黒色土を相互に層状に突き固めている。

3）埋桶

1 基検出された。

327 号（第 19 図、図版 3）

円形の掘方に桶を埋設している。深度は不明である。桶の一部が残存しており、榑板を結い止めた結桶であることがうかがえる。底面付近は砂と小石、瓦片などが敷き詰められ、さし銭が 2 束置かれていた。

4）埋甕

近世のものとしては、1 基検出された。

34 号（第 20 図、図版 3）

擂鉢形の掘方に大甕が正位で埋設されていたが、胴の上部から口縁部は残存していなかった。全体的な器形と口縁内側に重ね積みによるへたりがみられることから C 類（椎村 1997）に分類され、製作年代は 18 世紀と推定される。甕の内面に尿石の付着は認められず、甕棺としての痕跡もみられないことから、水甕として使用された可能性が示唆される。

5）木組遺構

181 号（第 33 図、図版 13）

東西方向に長軸を持つ長方形状の木組遺構である。174 号（地下室）、136 号（土坑）より新しい。長軸は 4.2m、短軸は 1.2m で細長い形状を呈する。四隅に径 0.24 ～ 0.32m の杭穴が認められるとともに、北壁と南壁に沿って木板の一部が検出され、南壁側ではその内側に木杭も残存していた。136 号の覆土中に少なくとも 30cm ほど打ち込まれていた。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土を含む黒褐色土である。遺構の性格は不明である。出土遺物の年代は、概ね 19 世紀である。

なお、213 号（181 号に直交する位置関係で確認された）においても杭穴が検出され、木組遺構と想定される。また、40 号（第 29 図）と 1012 号（第 31 図、図版 12）も細長い形状を呈するが、これらに木板は残存しておらず、杭穴も確認されなかった。

6）井戸

井戸は、幕末から近代にわたるものを含めて 15 基検出された。いずれも掘り抜き井戸と想定される。

176 号（第 33 図、図版 13・14）

平面円形の井戸である。直径は約 1.0m と推定される。壁は垂直に立ち上がる。覆土は黒褐色土が主体で、それほど量は多くないが貝殻が投棄されてもいる（4 層）。出土遺物は混在しており、その年代には不明確な部分が多いが、隣接する 174 号（地下室）、136 号（土坑）よりも新しいことから、19 世紀の所産と考えられる。

187 号（第 21 図、図版 3）

平面円形の井戸である。直径は 0.9m である。壁は垂直に立ち上がる。壁面の北西側と南東側にほぼ同じ標高で対となる足掛け穴が認められる。覆土は黒褐色土が主体で、より下方（8 層）ではロームブロックと粘土を多く含む。出土遺物は少なく、年代は不明である。

243 号（第 21 図、図版 3）

平面形は、上部が方形、下部が円形を呈する。方形部は 2.4m 四方、円形部は直径 1.4m である。区境のためほとんど掘削はできなかったが、壁は円形掘方部で垂直に立ち、方形掘方部で屈曲しテラス状の段となる。円形掘方部上部の周囲に横穴状の掘り込みが見られるが、用途は不明である。覆土は方形・円形部ともロームブロックを含む黒褐色土が主体だが、方形部では粘土をより多く含む。埋め戻し時期が近代以降と考えられる 947 号と構造が類似する。

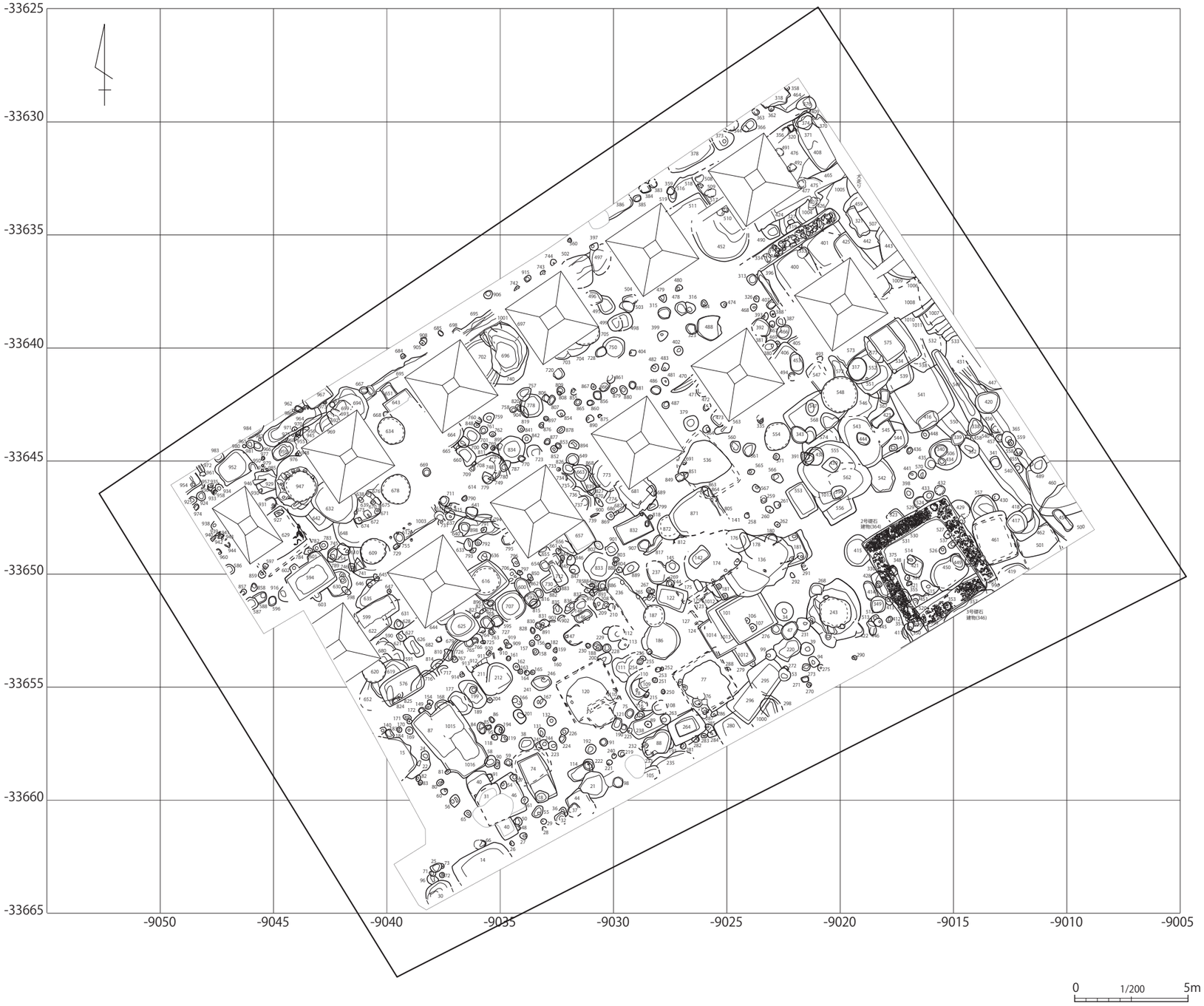
462 号（第 36 図、図版 3・4）

平面は円形を呈し、直径 1.3m である。壁は垂直に立ち上がるが、壁面には工具痕が比較的多く認められる。壁面の南西側と北東側にほぼ同じ標高で対となる足掛け穴が認められる。覆土は暗褐色～黒褐色土が主体で、それほど量は多くないが瓦や貝殻などが投棄されている（2・6・8・10・11 層）。出土遺物の年代は、概ね 18 世紀中葉から後葉である。

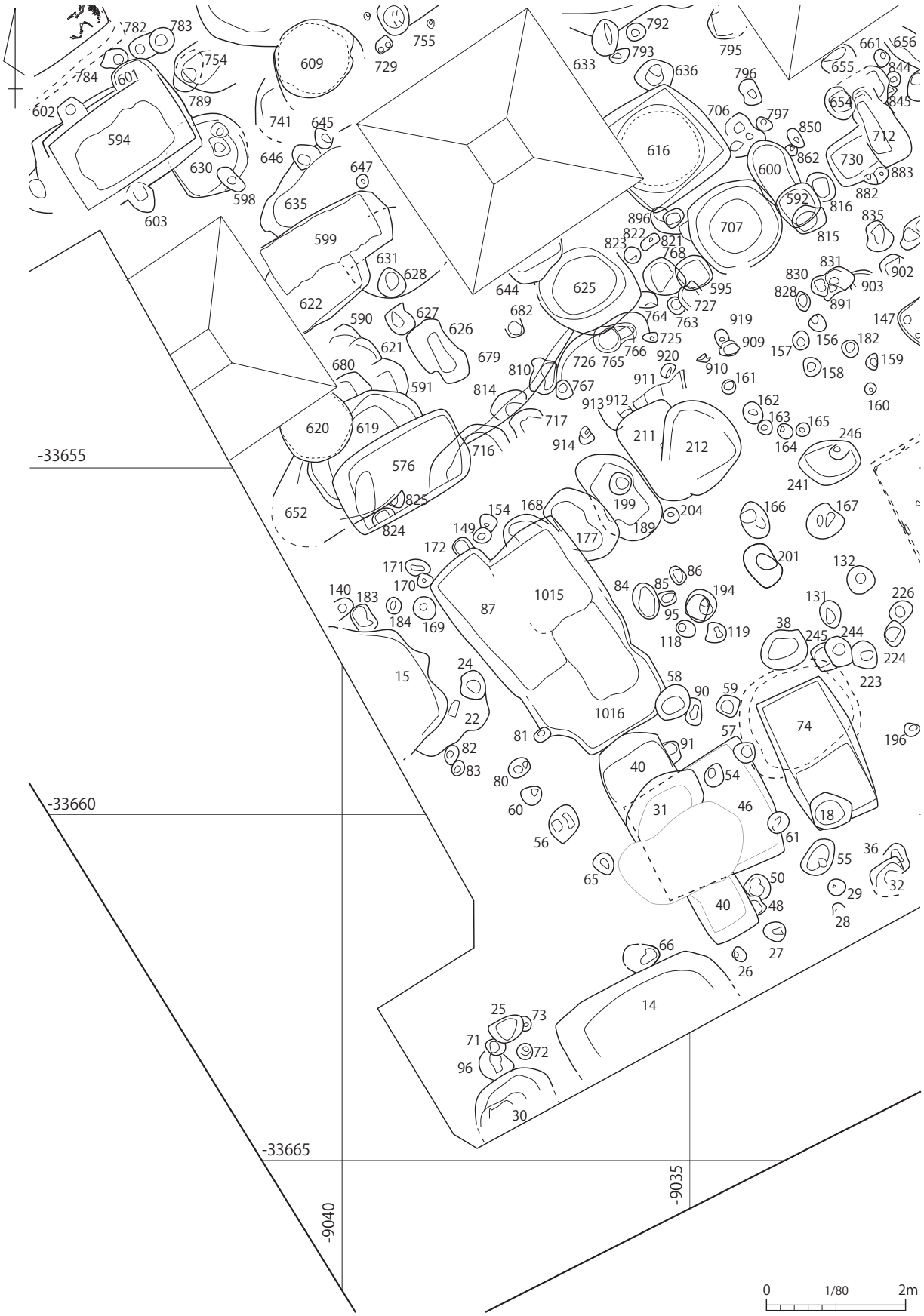
548 号（第 22 図、図版 4）

平面は円形である。直径は 1.6m で、他の井戸跡と比べると大きい。壁は垂直に立ち上がり、壁面は平滑である。覆土は、黒褐色土とローム主体土、シルト質の層が互層をなす。出土遺物の年代は、概ね 18 世紀後葉である。

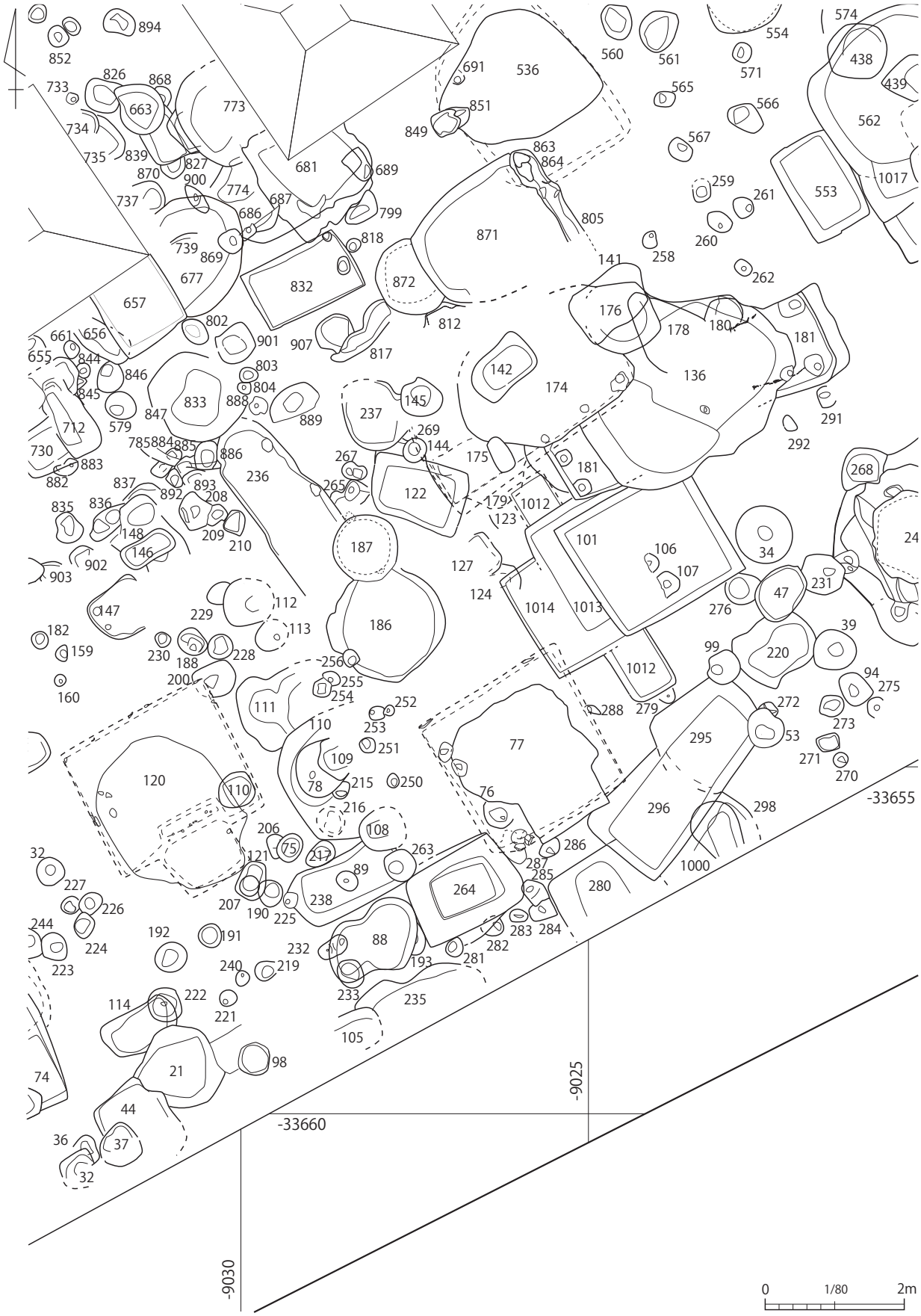
（以下 28 頁へ）



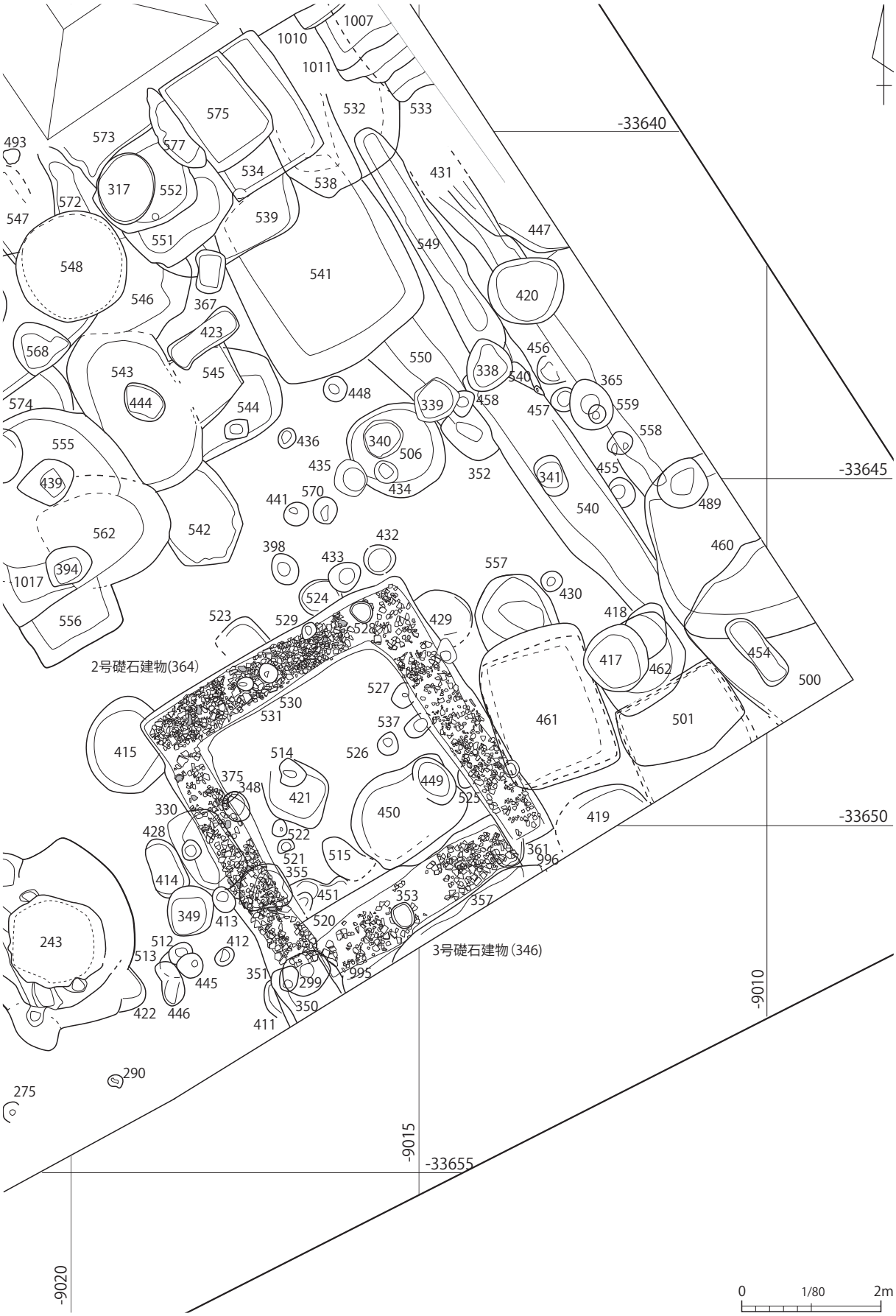
第８図　近世の遺構全体図（1/200）



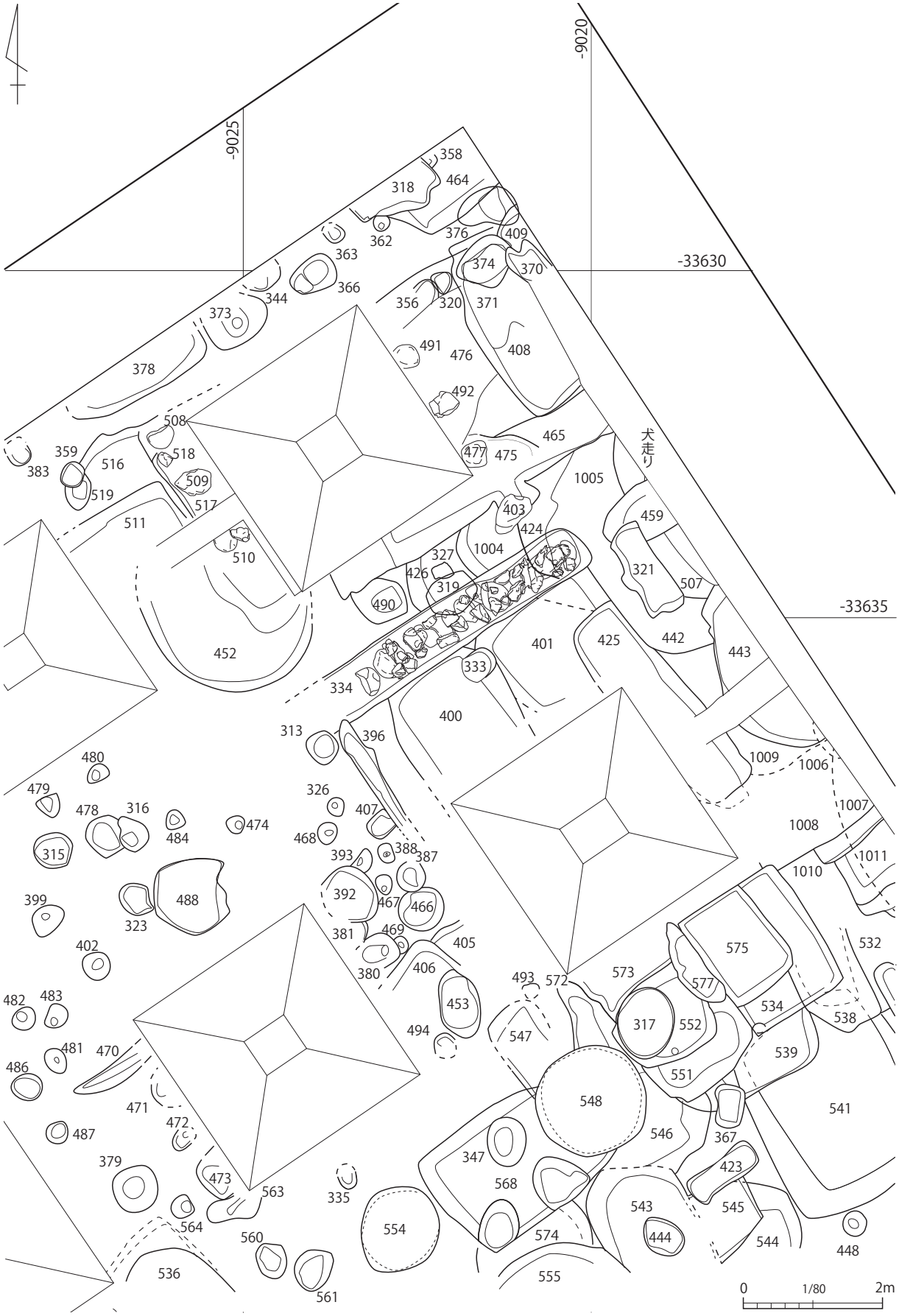
第９図　近世の区割り図（1）（1/80）



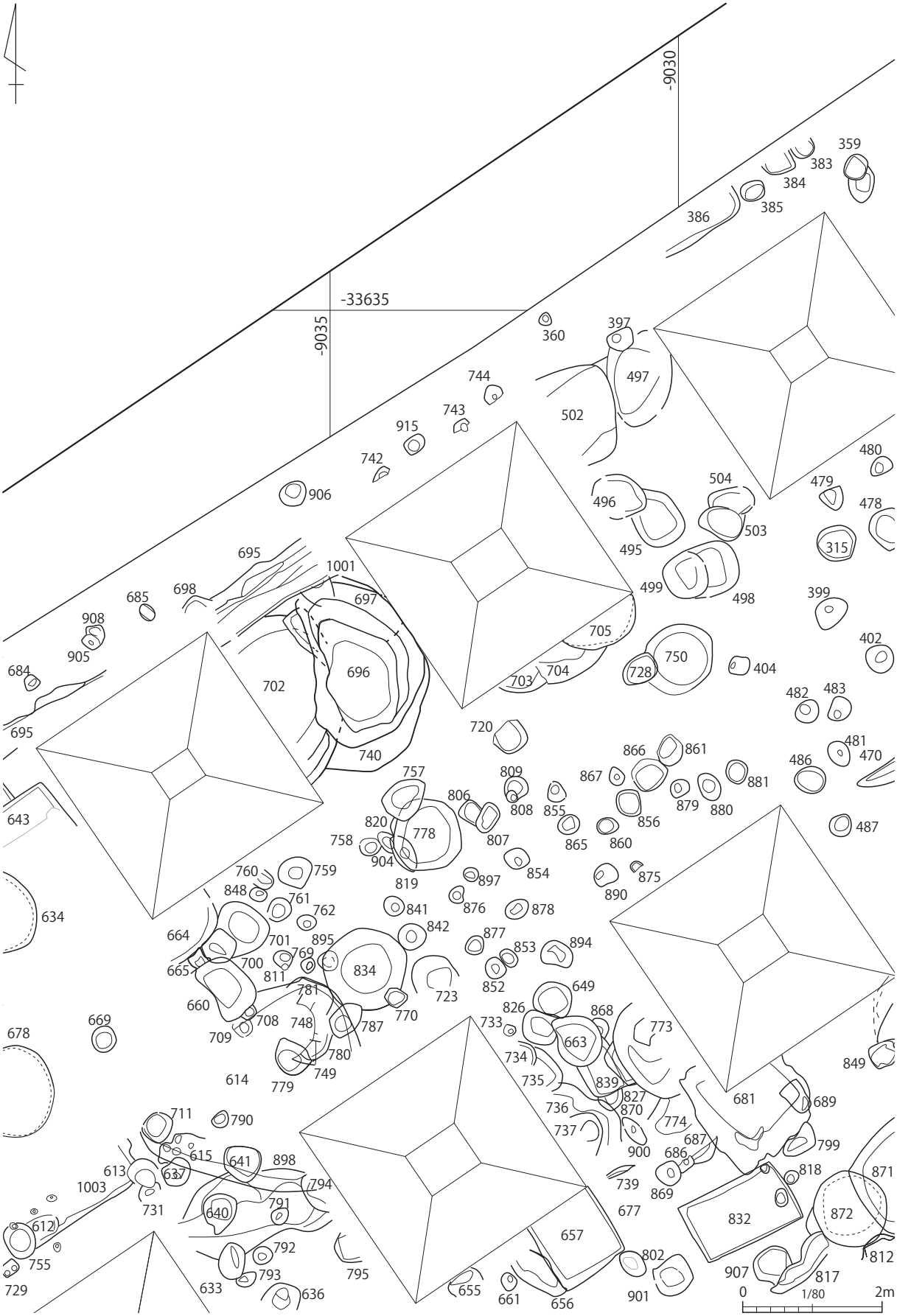
第 10 図　近世の区割図（2）（1/80）



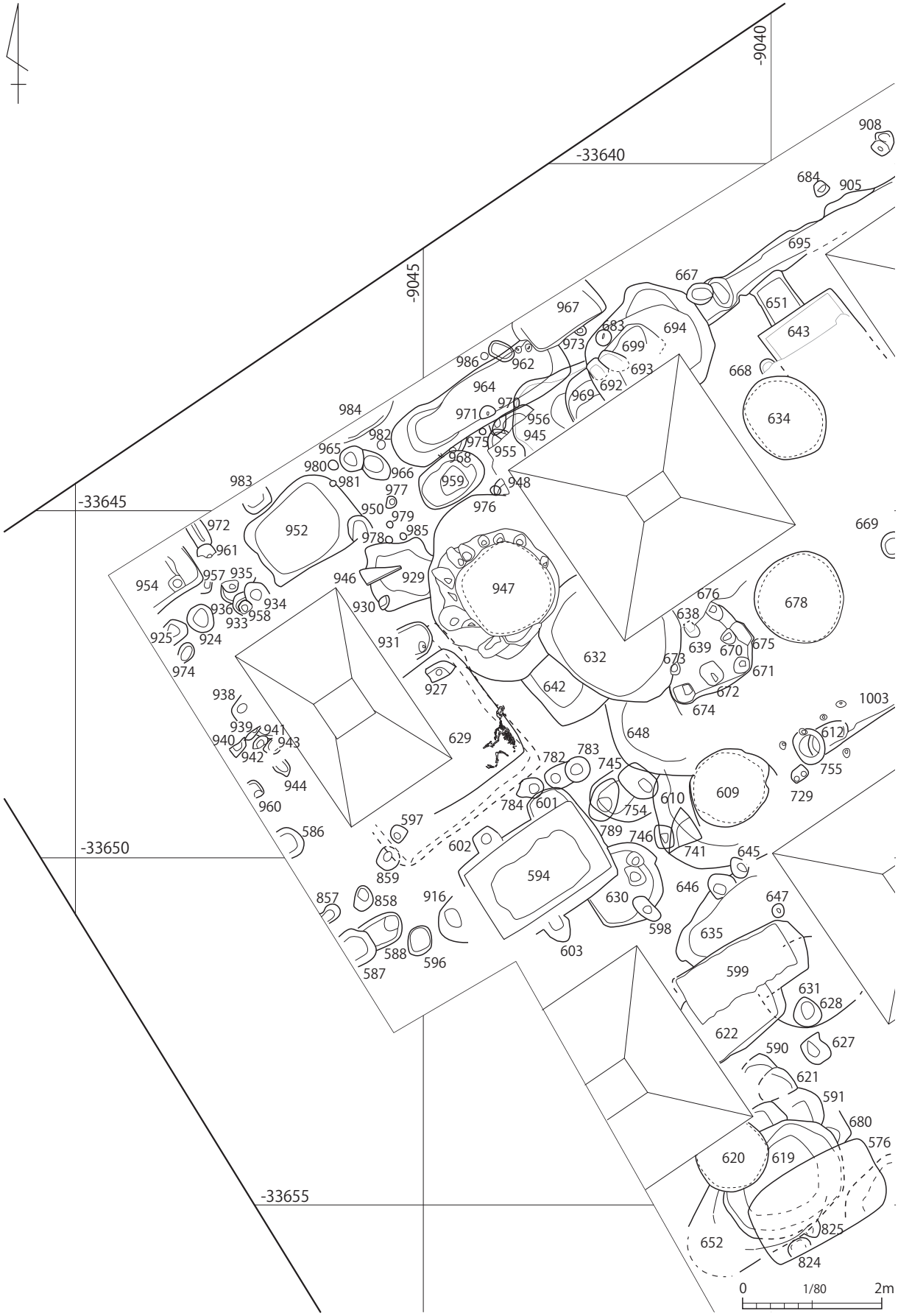
第 11 図　近世の区割図（3）（1/80）



第 12 図　近世の区割り図（4）（1/80）

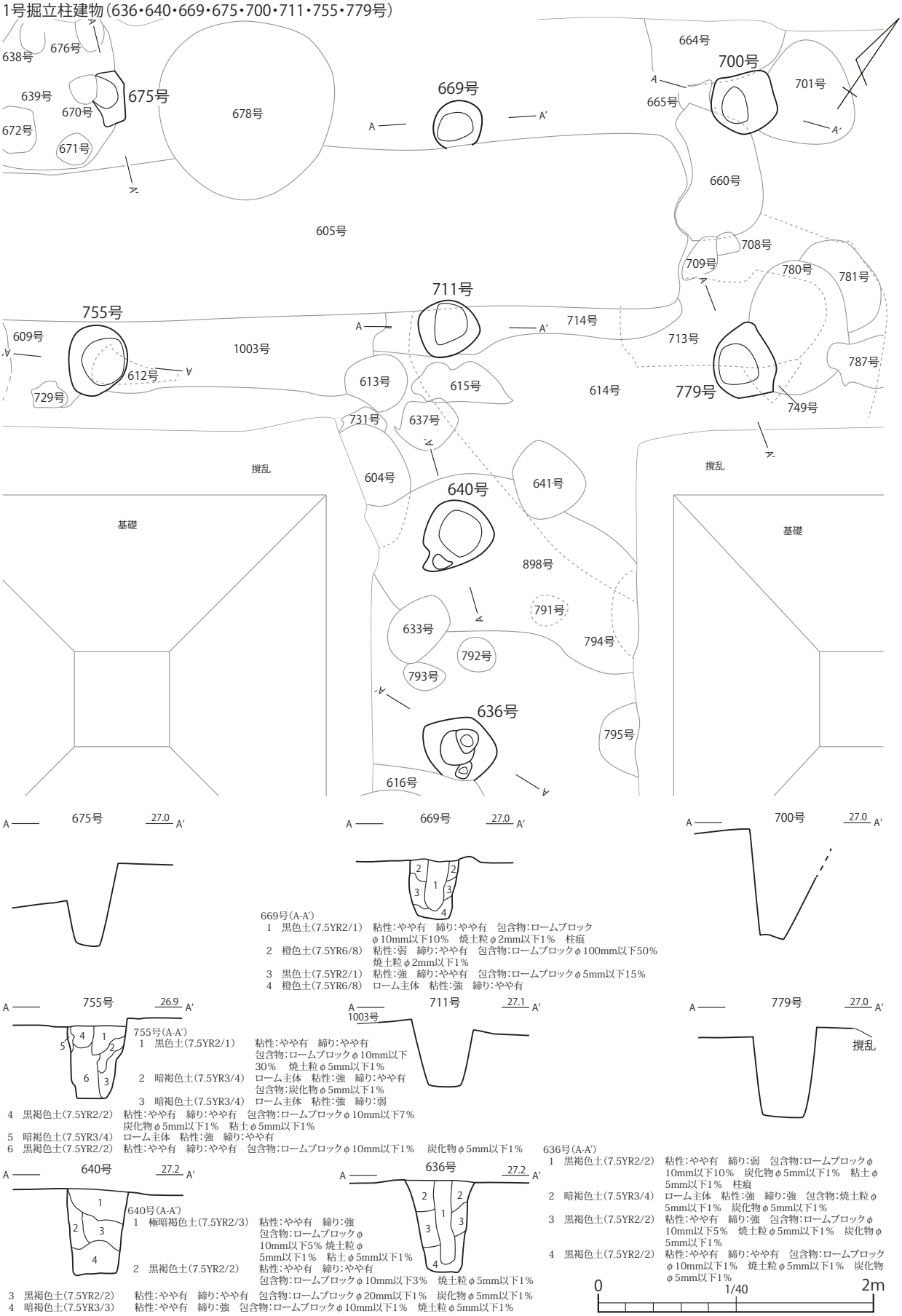


第 13 図　近世の区割図（5）（1/80）



第 14 図　近世の区割図（6）（1/80）

1号掘立柱建物（636・640・669・675・700・711・755・779号）



669号(A-A')
1　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下1%　柱痕
2　橙色土(7.5YR6/8)　粘性:弱　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ100mm以下50%　焼土粒φ2mm以下1%
3　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下15%
4　橙色土(7.5YR6/8)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有

755号(A-A')
1　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下30%　焼土粒φ5mm以下1%
2　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:炭化物φ5mm以下1%
3　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:強　締り:弱
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
5　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

640号(A-A')
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%

636号(A-A')
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%　柱痕
2　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

第 15 図　1 号掘立柱建物（1/40）

（18 頁続き）

554 号（第 22 図、図版 4）

平面円形で、直径は 1.2m である。壁は垂直に立ち上がる。壁面は平滑で、部分的に井戸枠の設置痕が認められる。覆土はロームブロックや小石を含む暗褐色～黒褐色土が主体である。出土遺物の年代は、概ね 19 世紀である。

609 号（第 23 図、図版 4）

平面円形の井戸跡である。直径は 1.3m である。壁は垂直に立ち上がり、壁面は平滑である。壁面の南西側と北東側に、それぞれ段違いではあるが、対となる足掛け穴が認められる。覆土は、外周部ではロームブロックや粘土を含む黒褐色土が主体となり（16･20 層）､内部ではロームブロック、粘土をより多く含む黒褐色～灰褐色土となる。出土遺物の年代は、概ね 18 世紀前葉と思われる。

616 号（第 24 図、図版 5）

平面形は、上部が方形、下部が円形を呈する。1.5m 四方で、深さ約 150m の方形部を掘った後、直径 1.2m の円形部を掘削して井戸としている。壁はいずれも垂直で、方形部の壁面はやや凹凸があるが、円形部はかなり平滑に整えられている。円形掘方部上部の周囲に方形の掘り込みが横穴状に検出されたが、用途は不明である。方形部の覆土は、ローム主体土とロームや粘土を含む黒褐色土が主体で、下部に粘土が貼付されている（13・14 層）。円形部の覆土はロームブロックや粘土、小石を含む黒褐色土からなり、外周部に粘土が貼りめぐらされている。近代の遺物が多く含まれていることから、少なくとも埋め戻しは近代以降に行われたと考えられる。

620 号（第 24 図、図版 5）

平面円形で、直径は 1.0m である。壁は垂直に立ち上がる。壁面には工具痕が見られ、部分的に井戸枠の設置痕も認められる。覆土は黒褐色土が主体で､多くの陶磁器や瓦が投棄されてもいた（主に 7 層）。また、トウガン（*Benincasa hispida* (Thunb.) Cogn.）の種子が、少なくとも 12 点回収された。出土遺物の年代は、概ね 19 世紀である。

634 号（第 25 図、図版 5）

平面は円形で、直径は 1.2m である。壁は垂直に立ち上がる。壁面は平滑に整えられ、木質の井戸枠が部分的に認められた。覆土は、ロームブロックや粘土を含む黒褐色土が主体である。出土遺物は少なく年代は不明確な部分が多いが、18 世紀初頭以前に遡る可能性がある。

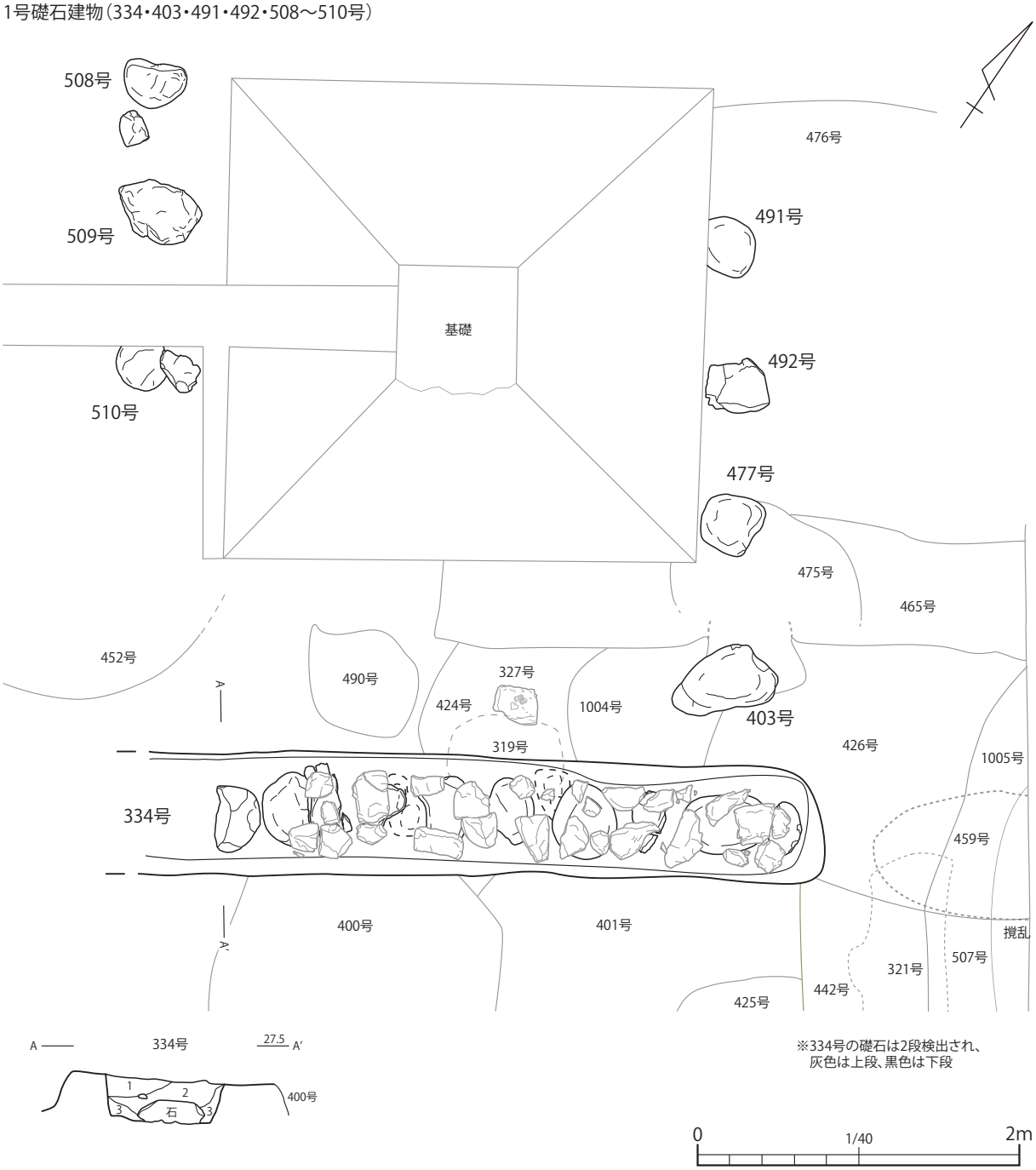
678 号（第 25 図、図版 5・6）

平面円形で、直径は 1.3m である。壁は垂直に立ち上がり、壁面は平滑に整えられている。掘方の外周部に粘土が貼りめぐらされ（22・26 層）、その内側に木質の井戸枠が部分的に残存していた。覆土は黒褐色土やローム主体土、粘土を主体とする層が互層をなし、より下方では粘土がかなりの厚みで濃集していた（31 層）。また、多量の貝殻が投棄されてもいる（14 層）。出土遺物の年代は、概ね 18 世紀後葉である。

705 号（第 25 図、図版 6）

平面は円形で、直径は 1.2m と推定される。壁は垂直に立ち上がり、壁面は平滑である。部分的に井戸枠の設置痕が認められる。覆土はロームブロックや粘土を含む黒褐色土が主体で、一部に焼土を主体とする層もある（4 層）。出土遺物の年代は、概ね 18 世紀前葉から中葉である。

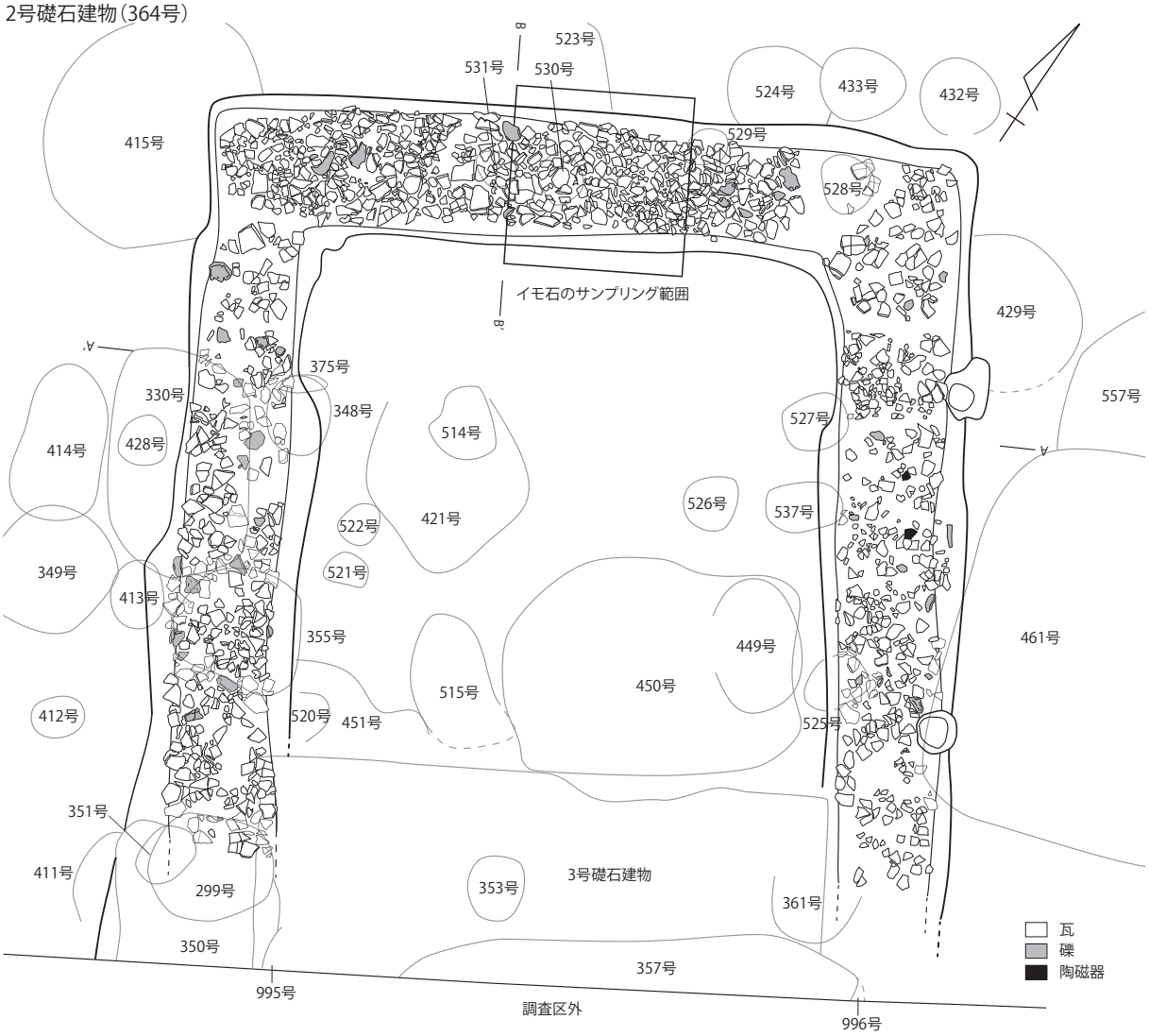
1号礎石建物（334・403・491・492・508～510号）

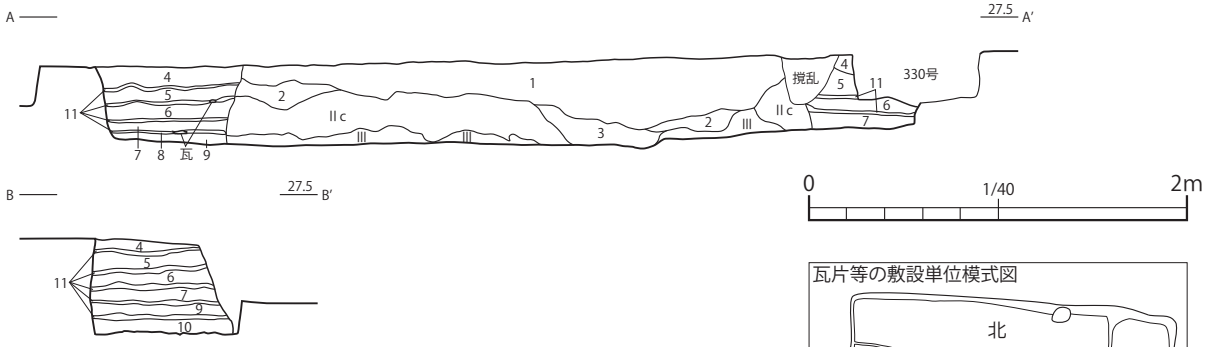


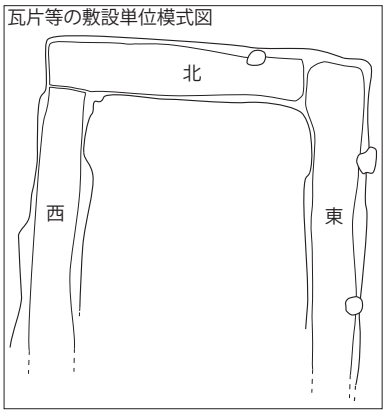
1号礎石建物（334号・491号・492号・508～510号）（A-A'）
1　黒褐色土（7.5YR3/1）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ30mm以下3％　焼土φ20mm以下1％　炭化物φ20mm以下1％　その他：上段の礎石が敷設されている
2　褐色土（7.5YR4/3）　粘性：やや有　締り：強　包含物：ロームブロックφ30mm以下40％　焼土φ10mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％　粘土φ10mm以下5％
3　黒色土（7.5YR2/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ20mm以下1％　焼土φ10mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％

第 16 図　1 号礎石建物（1/40）

2号礎石建物（364号）

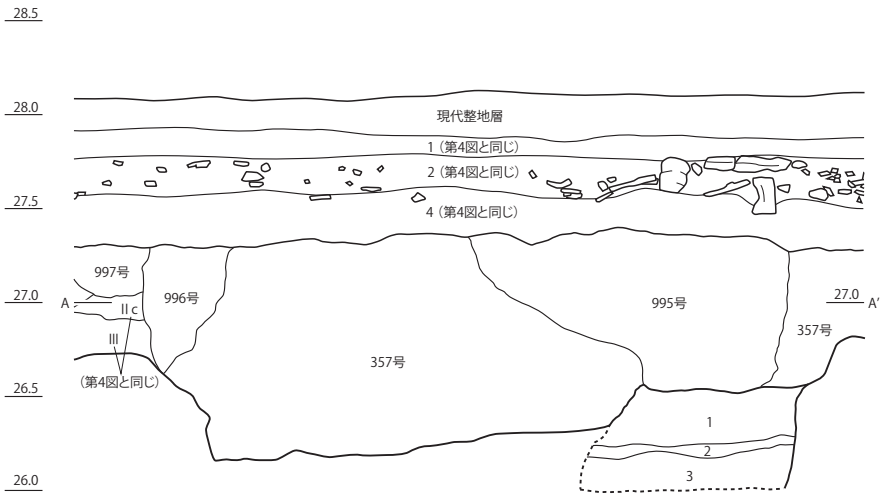






2号礎石建物（364号）（A-A'、B-B'）
Ⅱc　富士黒色土層
Ⅲ　立川ロームⅢ層
1　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：強　包含物：ロームブロックφ30mm以下3％　焼土粒φ10mm以下3％　炭化物φ20mm以下1％　粘土φ20mm以下1％　基本層序4（第4図）に相当
2　黒色土（7.5YR2/1）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ5mm以下％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％
3　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％
4　褐色土（7.5YR4/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強
5　褐色土（7.5YR4/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強
6　褐色土（7.5YR4/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強
7　褐色土（7.5YR4/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強
8　黒褐色土（7.5YR2/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％
9　明褐色土（7.5YR5/6）　ローム主体　粘性：強　締り：やや有
10　明褐色土（7.5YR5/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強　底部に瓦などを敷き詰めている。
11　イモ石混入土

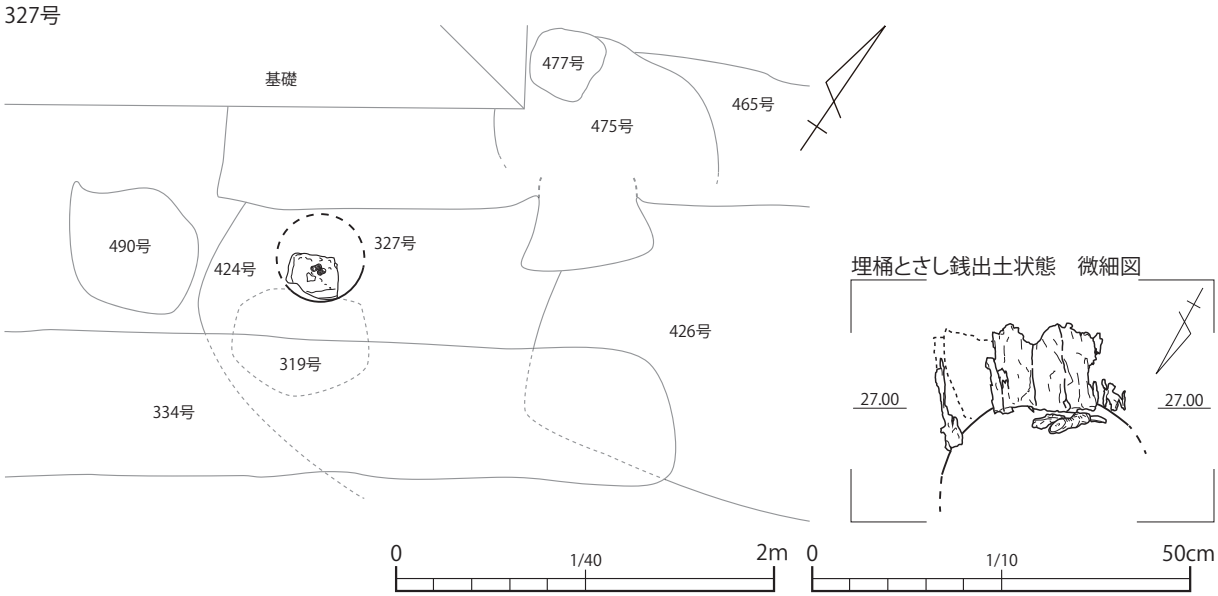
第 17 図　2 号礎石建物（1/40）



3号礎石建物（346号）（A–A'）
1　褐色土（7.5YR4/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強
2　黒色土（7.5YR2/1）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ20mm以下5％　焼土φ10mm以下1％　粘土φ10mm以下2％
3　褐色土（7.5YR4/6）　ローム主体　粘性：強　締り：強　その他：底部付近に瓦などを敷き詰めている

0　1/40　2m

第 18 図　3 号礎石建物（1/40）



第 19 図　埋桶（1/10・1/40）

750 号（第 26 図、図版 6）

平面は円形、直径は 1.0m である。壁は垂直に立ち上がる。壁面には工具痕が見られる。壁面の南西側と北東側に、それぞれ段違いではあるが、対となる足掛け穴が検出された。覆土の締りが弱く、崩落の危険性が高かったため断面図を記録することはできなかったが、ロームブロックや粘土、小石を含む黒褐色土により埋め戻されていた。出土遺物は少なく、年代は不明である。

872 号（第 26 図、図版 6）

平面円形で、直径は 1.1m である。壁は垂直に立ち上がる。壁面には工具痕が見られる。壁面の北西側と南東側にほぼ同じ標高で対となる足掛け穴が認められる。覆土は、ロームブロックと粘土を含む黒褐色から黒色土が主体で、短期間のうちに埋め戻されたと考えられる。出土遺物は少なく、年代は不明である。

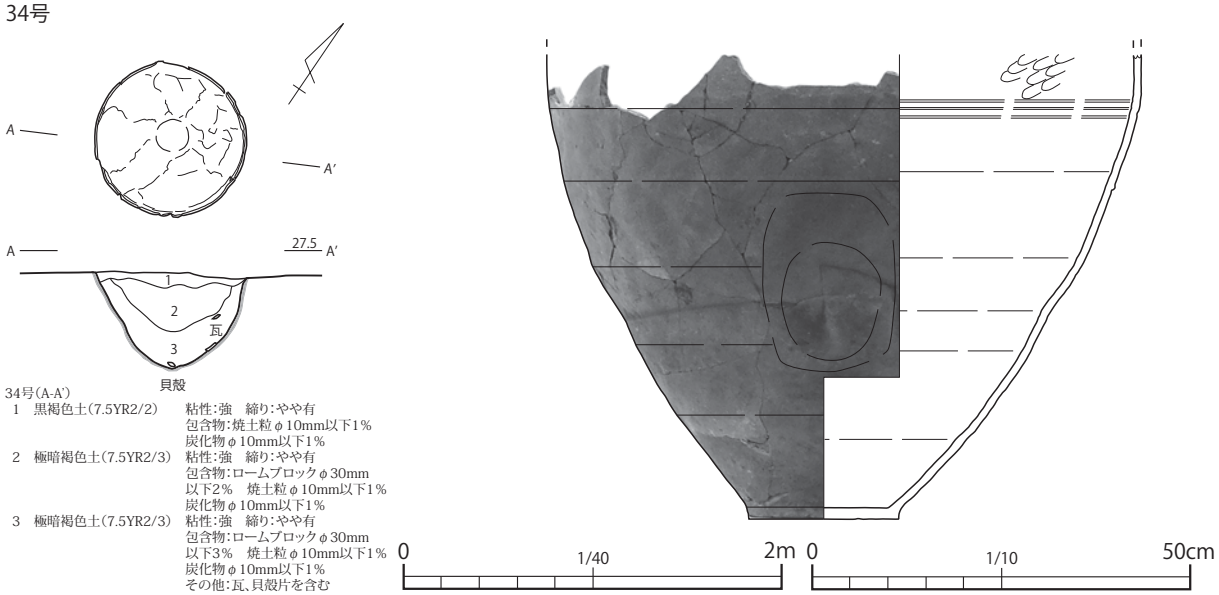
947 号（第 26 図、図版 7）

平面形は、上部が推定径 2.6m の円形、下部が直径 1.3m の円形である。壁は下部円形掘方部では垂直に立ち、上部円形掘方部で屈曲しテラス状の段となり確認面に向かって垂直に立ち上がる。下部円形掘方部の壁面はかなり平滑に整えられている。その上部の周囲に横穴状の掘り込みが見られるが、用途は不明である。上部円形部の覆土をすべて確認できたわけではないが、少なくとも外周域は粘土を主体とする土からなる（1 ～ 3 層）。下部円形部では、外周部に粘土を主体とする土がめぐり（13・14・15・19 層）、内部はロームブロックや粘土、小石を含む褐灰色から暗褐色、黒褐色土からなる。近代の遺物が多く含まれていることから、少なくとも埋め戻しは近代以降に行われたと考えられる。

7）溝

溝は 7 条検出された。

236 号（第 27 図）



第 20 図　埋甕（1/10・1/40）

南北方向に延びる。断面は皿形である。調査した範囲で長さ 2m 以上、幅 1m、確認面からの深さ 0.2m である。南東側に壁際にピットが検出された。底面は凸凹している。覆土は、ロームブロックや粘土、焼土などが混じる黒褐色土が主体である。

396 号（第 27 図、図版 7）

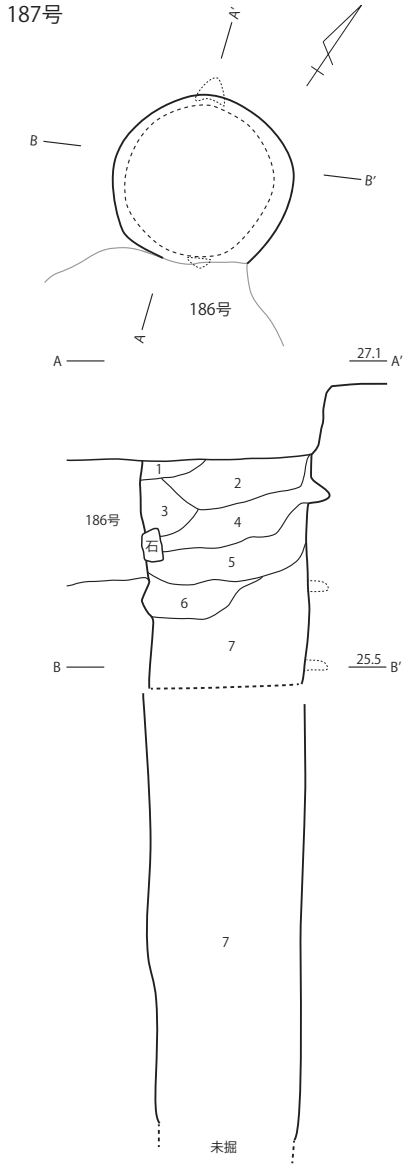
南北方向に延びる。断面は逆台形である。幅 0.3m と細く、確認面からの深さは 0.1m と浅い。覆土はロームブロックが混じる黒褐色土が主体である。

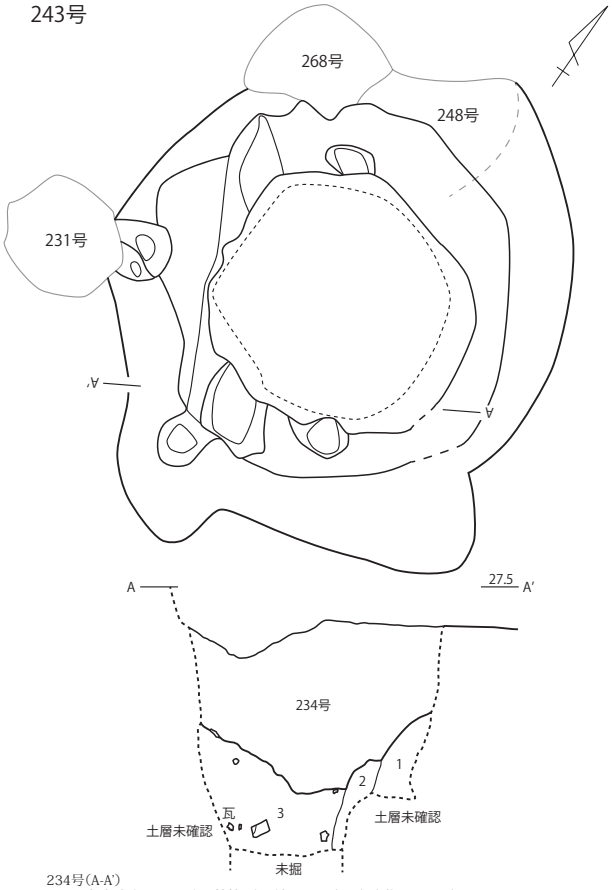
431・540・549・550 号（第 28 図、図版 7 － 9）

調査区南東側において、南北方向に複数の溝が延びる。431 号はその中でもっとも南東側に位置する。断面は椀形である。調査した範囲で長さ 5.5m 以上、幅 0.7m、確認面からの深さ 0.4m である。覆土は、ロームブロックを多く含む黒褐色土が主体である。540 号の規模は調査した範囲で長さ 5.2m、幅 1.0m である。断面は逆台形で、確認面からの深さは 0.7m である。北東側の底面部分のみ壁に沿って溝状に深くなっている。また、底面には植物の根とみられる凹凸が多数みられる。覆土は、粘土を主体とする層やロームブロックを多く含む黒褐色土層などからなる。549 号は 540 号の北西側に位置する。長さは 3.8m と短く、幅は 0.6m と狭く、確認面からの深さは 1.0m と深い。断面は V 字形である。底面にはやや細かな工具痕が残る。覆土は、ロームブロックなどを多少含む黒褐色土が主体である。550 号は、540 号と 549 号の北西隣に位置する。幅は 0.9m と推定され、比較的広い。断面は逆台形で、確認面からの深さは 0.7m である。底面はやや凸凹している。覆土は、上部がローム主体土、その下は黒褐色土である。溝跡間及び隣接する遺構の切り合い関係より、古い方から 550 号→ 540 号→ 549 号の順となり、550 号と 540 号は 18 世紀後葉以前、549 号は 18 世紀後葉以降の所産と考えられる。

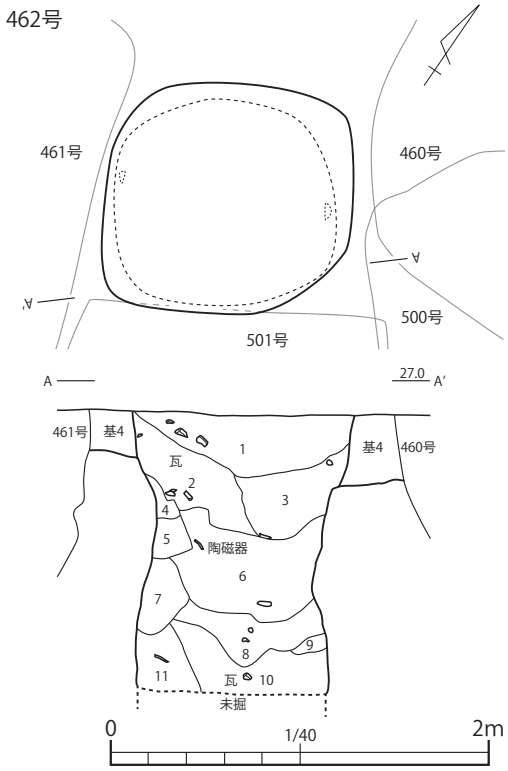
695 号（第 28 図、図版 9）

調査区北西側から北東側において、東西方向に延びる。断面は逆台形である。調査した範囲で長





234号(A-A')
1　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ20mm以下1%　その他:瓦を含む
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　粘土φ20mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　粘土φ10mm以下2%

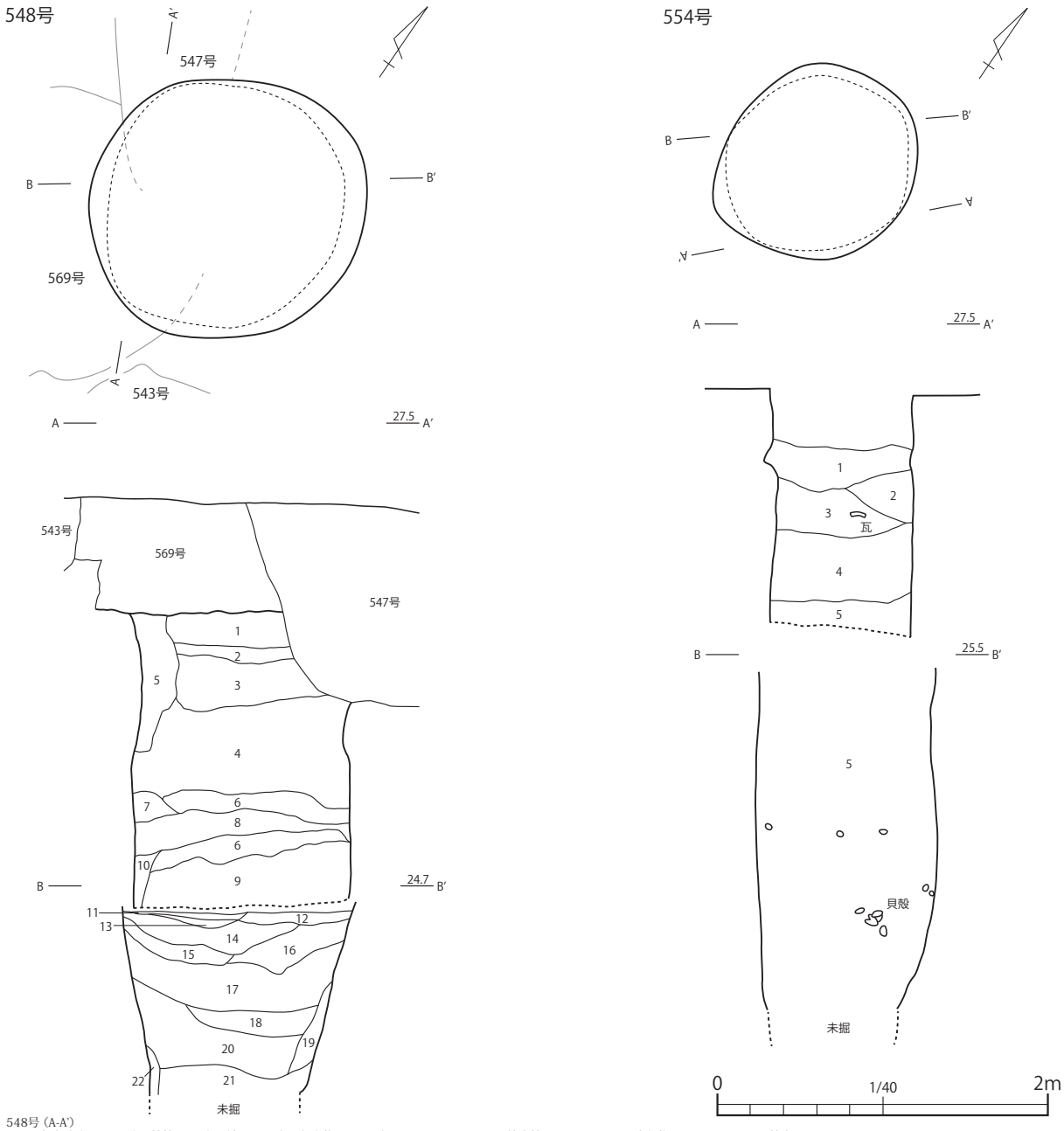


187号(A-A'、B-B')
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ20mm以下2%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
3　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
5　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成
6　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:斑鉄が多く生成
7　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成

462号(A-A')
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ40mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:瓦をわずかに含む
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下2%　その他:瓦をわずかに含む
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
4　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有
5　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%　その他:貝殻をわずかに含む
7　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
8　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下2%
9　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:やや有　締り:やや有
10　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ5mm以下1%　その他:瓦をわずかに含む
11　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ30mm以下1%　その他:瓦をわずかに含む

基4　基本層序4(第4図参照)

第21図　井戸(1)(1/40)

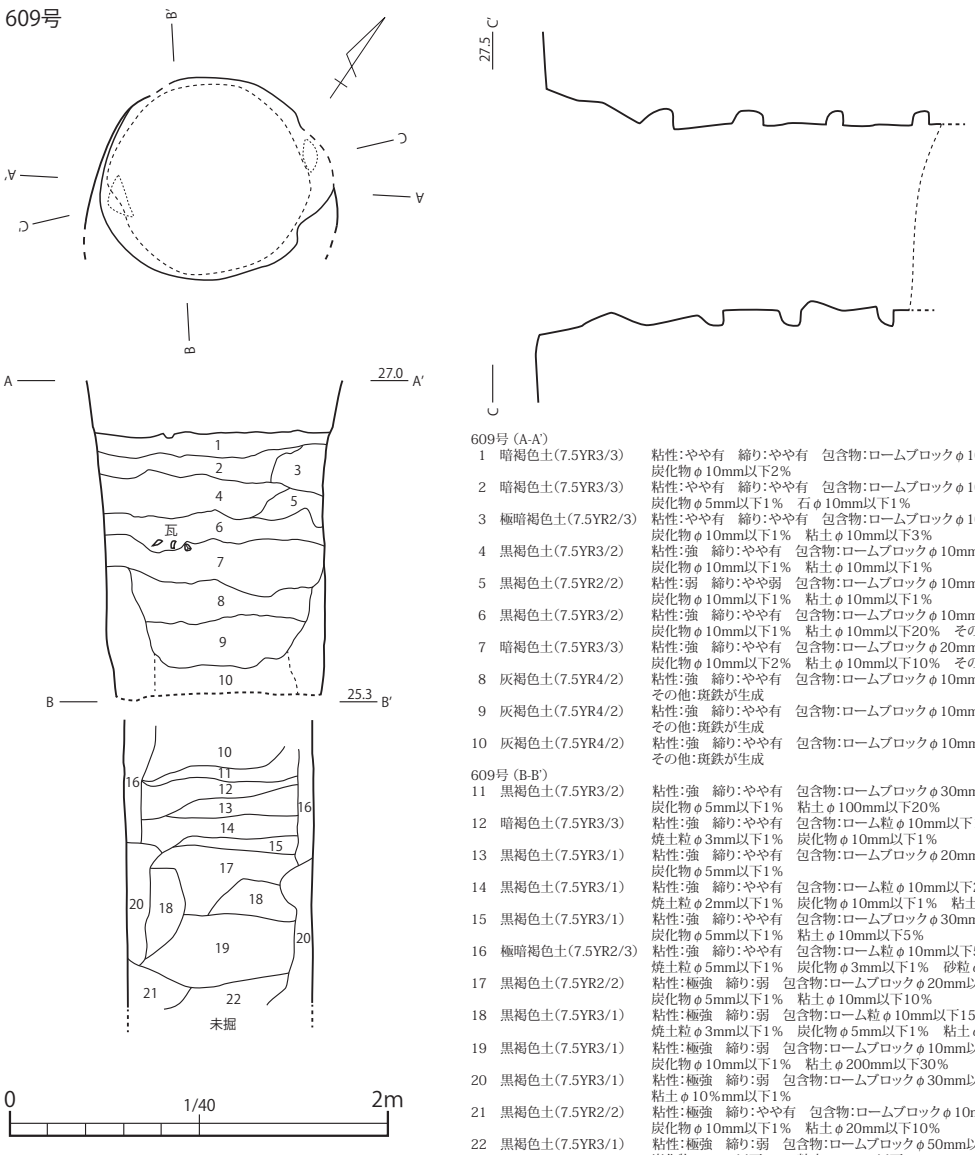


548号（A-A′）
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下3%　粘土φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土:φ20mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下2%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下3%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
6　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　粘土φ10mm以下1%　その他:有機物を含む
8　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
9　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　粘土φ10mm以下3%
10　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下10%　粘土φ10mm以下3%

548号（B-B′）
11　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有
12　褐灰色土(7.5YR4/1)　シルト質　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ20mm以下2%　粘土:φ20mm以下2%
13　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:粘土φ10mm以下1%
14　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下3%　粘土φ20mm以下2%
15　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下3%　粘土φ40mm以下5%
16　褐灰色土(7.5YR4/1)　シルト質　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ20mm以下3%　粘土:φ20mm以下3%
17　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　粘土φ30mm以下1%
18　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ20mm以下2%　粘土φ20mm以下1%
19　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　粘土φ30mm以下2%
20　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ30mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下10%
21　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ40mm以下3%　粘土φ10mm以下2%
22　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%

554号（A-A′、B-B′）
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%

第 22 図　井戸（2）（1/40）



609号（A-A′）

1	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2%
2	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%
3	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ30mm以下5% 炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下3%
4	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下5% 炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
5	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:弱　締り:やや弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下20% 炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
6	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下5% 炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下20%　その他:瓦を含む　斑鉄が生成
7	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ10mm以下3% 炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下10%　その他:斑鉄が生成
8	灰褐色土(7.5YR4/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　粘土φ5mm以下1% その他:斑鉄が生成
9	灰褐色土(7.5YR4/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　粘土φ10mm以下3% その他:斑鉄が生成
10	灰褐色土(7.5YR4/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成

609号（B-B′）

11	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下30%　焼土粒φ3mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%　粘土φ100mm以下20%
12	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ローム粒φ10mm以下10%　ロームブロックφ100mm以下1% 焼土粒φ3mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
13	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
14	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ローム粒φ10mm以下20%　ロームブロックφ50mm以下1% 焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ3mm以下1%
15	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下5%
16	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ローム粒φ10mm以下5%　ロームブロックφ50mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ3mm以下1%　砂粒φ5mm以下1%
17	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:極強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下15%　焼土粒φ3mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下10%
18	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:極強　締り:弱　包含物:ローム粒φ10mm以下15%　ロームブロックφ100mm以下20% 焼土粒φ3mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ30mm以下10%
19	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:極強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%　粘土φ200mm以下30%
20	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:極強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ30mm以下15%　炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10%mm以下1%
21	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:極強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下10%
22	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:極強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ50mm以下20%　焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%　粘土φ20mm以下5%

第 23 図　井戸（3）（1/40）

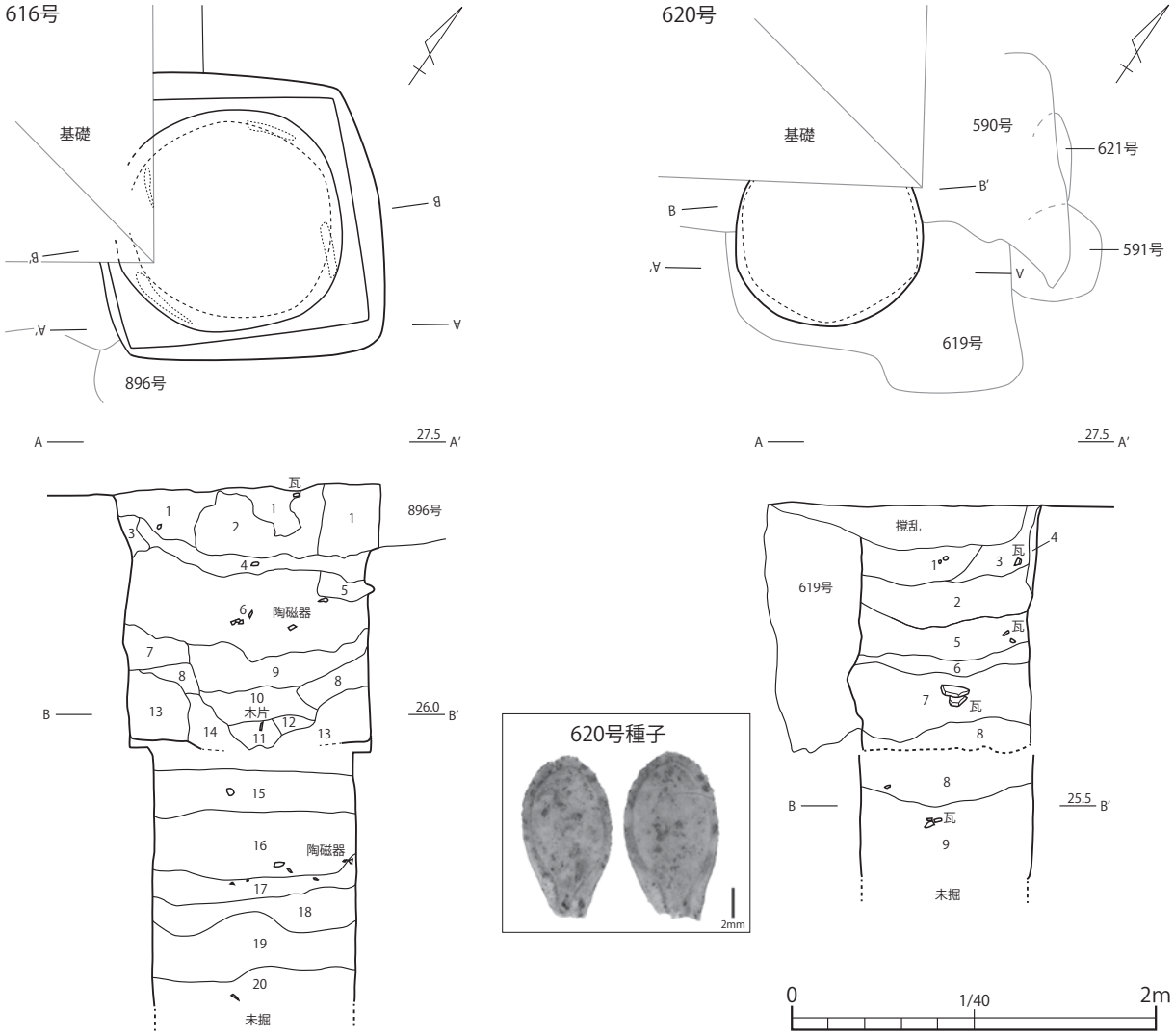
さ 12.0m と推定され、幅は 0.9m、確認面からの深さは 0.8m である。覆土は、底面付近がローム主体土、上部は黒褐色土と褐色土である。隣接する遺構の切り合い関係より、18 世紀初頭から前葉以降の所産と考えられる。

8）地下室

地下に方形の空間を持つ27基を地下室とした。上部に出入口を持ち下部に向かって広がるものと、方形もしくは長方形の箱形を呈するものが多い。階段を有するものは 1 基のみ認められる。同じ図に地下室と重複あるいは隣接する土坑を表示している場合があるが、それらについては「9）土坑」で記載する。

46 号（第 29 図、図版 9・10）

室部は上部から下部に向かって広がる。31 号（土坑）、40 号（土坑）に切られ、中央部は撹乱に壊されている。平面形は方形、断面形は L 字形を呈する。竪坑部と室部の壁面・底面はいずれも丁



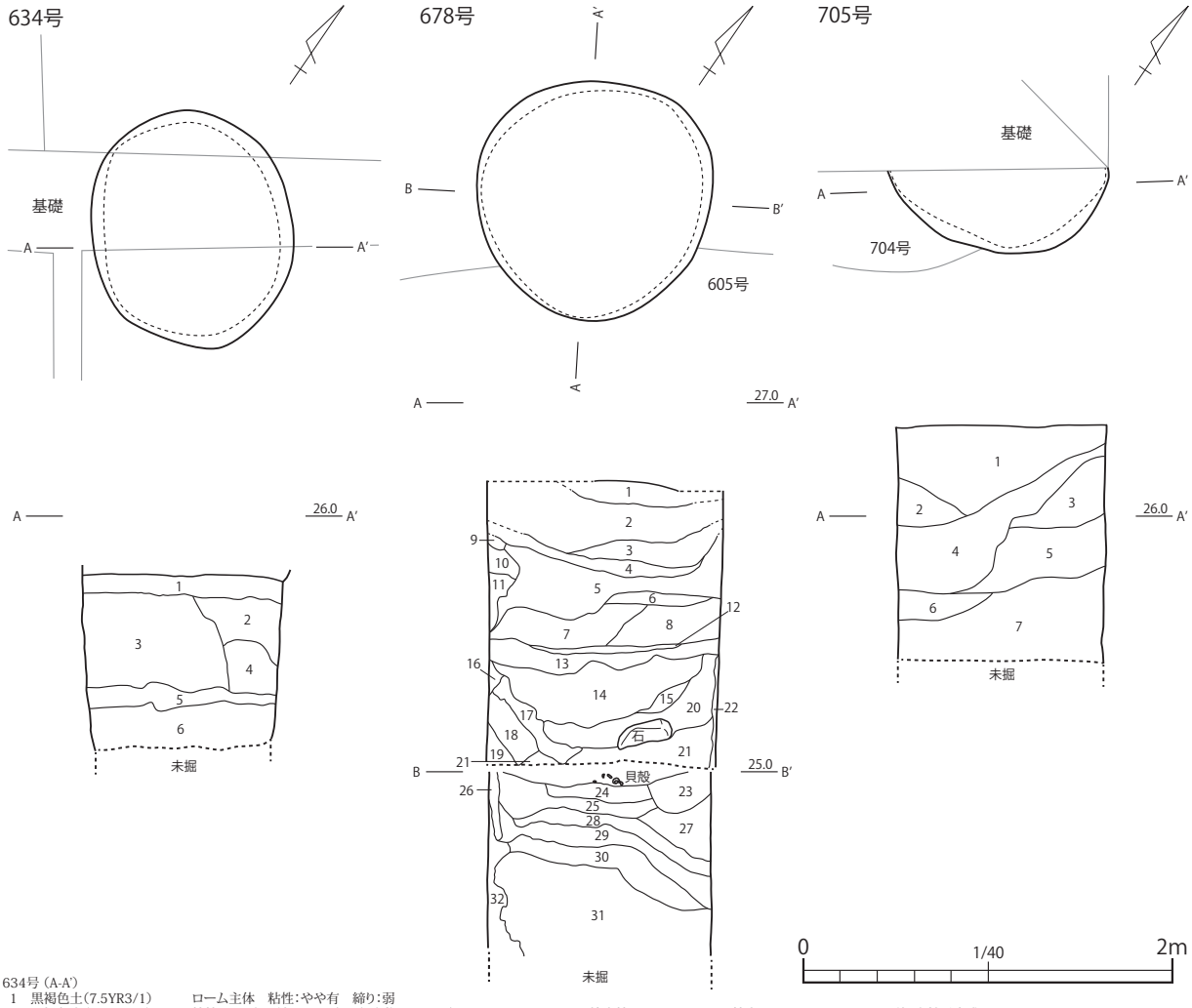
616号（A-A′）
1　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ20mm以下10％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ10mm以下3％　石φ30mm以下2％　粘土φ10mm以下1％
2　暗褐色土（7.5YR3/4）　ローム主体　粘性：強　締り：やや有　包含物：焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％　粘土φ30mm以下1％
3　極暗褐色土（7.5YR2/3）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ5mm以下1％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％
4　暗褐色土（7.5YR3/3）　粘性：やや有　締り：弱　包含物：ロームブロックφ20mm以下5％　焼土粒φ10mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％　石φ10mm以下1％
5　褐灰色砂（7.5YR6/1）　粘性：弱　締り：弱　包含物：ロームブロックφ20mm以下2％　粘土φ10mm以下3％
6　暗褐色土（7.5YR3/4）　ローム主体　粘性：強　締り：やや有　包含物：焼土粒φ10mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％　粘土φ10mm以下1％
7　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ70mm以下3％　炭化物φ5mm以下1％　粘土φ10mm以下1％
8　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下2％　粘土φ5mm以下1％
9　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：弱　包含物：ロームブロックφ30mm以下10％　炭化物φ5mm以下1％　石φ10mm以下1％　粘土φ5mm以下1％
7　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ70mm以下3％　炭化物φ5mm以下1％　粘土φ10mm以下1％
8　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下2％　粘土φ5mm以下1％
10　暗褐色土（7.5YR3/3）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下3％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％　粘土φ5mm以下1％
11　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：強　締り：強　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　粘土φ10mm以下1％　その他：木片を含む　井戸の堆積物
12　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：強　締り：強　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　粘土φ10mm以下2％
13　浅黄橙色土（7.5YR8/3）　粘土主体　粘性：強　締り：強　包含物：ロームブロックφ10mm以下2％　炭化物φ5mm以下1％　石φ5mm以下1％　その他：斑鉄が生成
14　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：強　締り：強　包含物：ロームブロックφ5mm以下2％　炭化物φ10mm以下1％　石φ5mm以下1％　粘土φ20mm以下7％　その他：斑鉄が生成

616号（B-B′）
15　暗褐色土（7.5YR3/2）　粘性：強　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下10％　炭化物φ10mm以下1％　石φ20mm以下1％　粘土φ10mm以下1％
16　暗褐色土（7.5YR3/3）　粘性：強　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ20mm以下5％　炭化物φ10mm以下1％　石φ30mm以下1％　粘土φ20mm以下1％　その他：木片を含む
17　暗褐色土（7.5YR3/2）　粘性：強　締り：強　包含物：ロームブロックφ10mm以下3％　炭化物φ10mm以下2％　粘土φ30mm以下5％
18　暗褐色土（7.5YR3/2）　粘性：強　締り：強　包含物：ロームブロックφ10mm以下5％　炭化物φ10mm以下1％　粘土φ10mm以下1％
19　暗褐色土（7.5YR3/4）　ローム主体　粘性：強　締り：やや有
20　暗褐色土（7.5YR3/3）　粘性：強　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下10％　粘土φ10mm以下1％

620号（A-A′）
1　黒褐色土（7.5YR2/2）　粘性：強　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％　石φ10mm以下1％　粘土φ10mm以下1％
2　黒褐色土（7.5YR3/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下2％　焼土粒φ10mm以下1％　粘土φ5mm以下2％
3　黒褐色土（7.5YR2/2）　粘性：やや有　締り：弱　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　焼土粒φ10mm以下2％　炭化物φ5mm以下1％
4　極暗褐色土（7.5YR2/3）　粘性：強　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下5％　炭化物φ5mm以下1％
5　黒褐色土（7.5YR2/2）　粘性：やや有　締り：弱　包含物：ロームブロックφ5mm以下1％　炭化物φ5mm以下1％　粘土φ10mm以下5％
6　暗褐色土（7.5YR3/4）　ローム主体　粘性：強　締り：やや有　包含物：炭化物φ5mm以下1％　粘土φ10mm以下1％
7　黒褐色土（7.5YR2/2）　粘性：やや有　締り：弱　包含物：ロームブロックφ10mm以下1％　焼土粒φ10mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％　粘土φ20mm以下3％　その他：遺物を多く含む
8　黒褐色土（7.5YR2/2）　粘性：やや有　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ20mm以下10％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ10mm以下1％　粘土φ10mm以下1％

620号（B-B′）
9　黒褐色土（7.5YR2/2）　粘性：強　締り：やや有　包含物：ロームブロックφ10mm以下3％　焼土粒φ5mm以下1％　炭化物φ10mm以下2％　粘土φ10mm以下1％

第24図　井戸（4）（1/40）



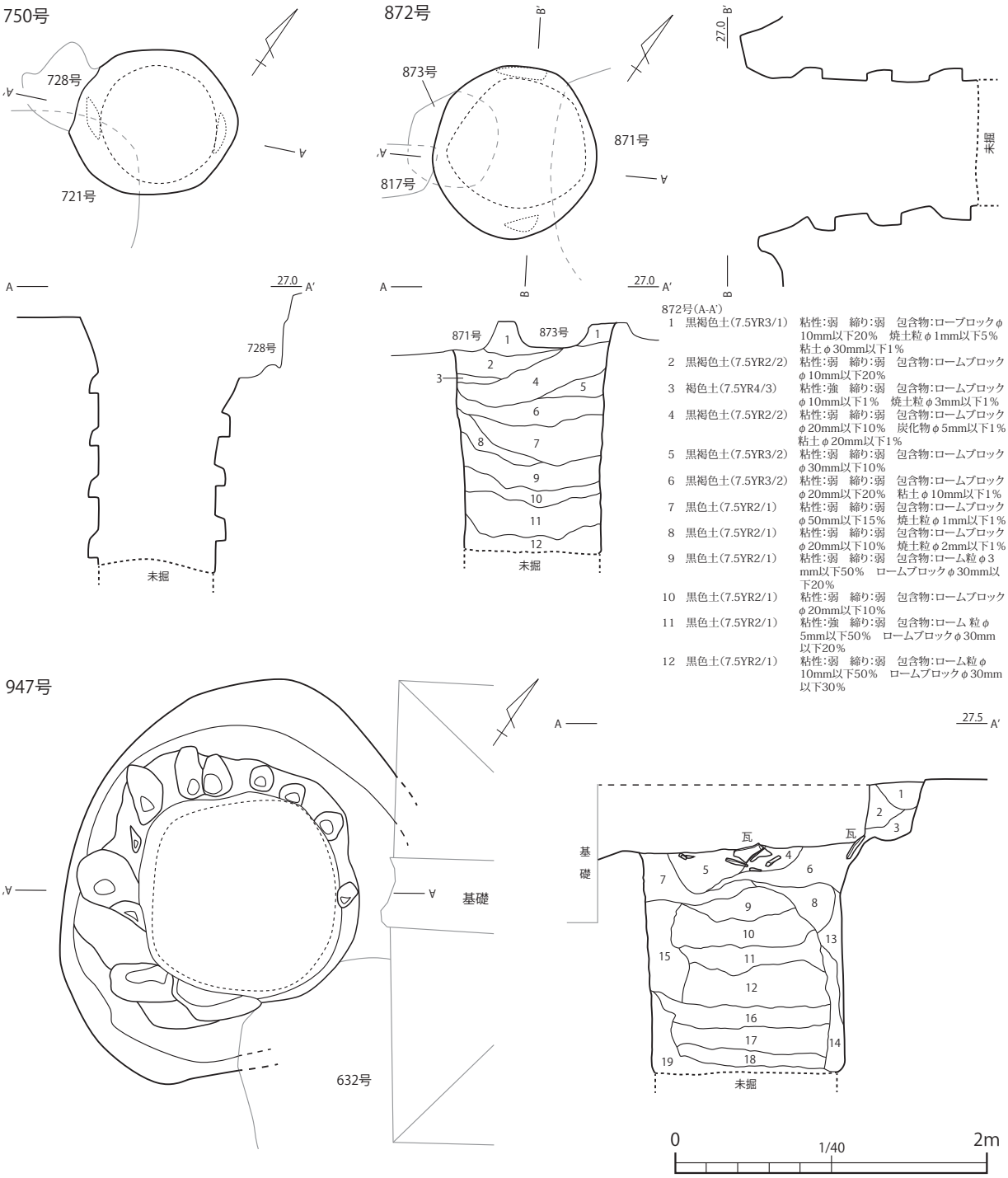
634号（A-A′）
1　黒褐色土(7.5YR3/1)　ローム主体　粘性:やや有　締り:弱
2　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ2mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
3　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ1mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　砂粒:φ100mm以下15%　粘土:φ100mm以下20%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　砂粒:φ100mm以下20%
6　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

678号（A-A′）
1　褐灰色土(7.5YR5/1)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下20%　炭化物φ20mm以下10%　粘土φ20mm以下20%
2　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ10mm以下5%
3　褐色土(7.5YR4/3)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ5mm以下10%
4　明褐灰色土(7.5YR7/2)　粘土主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下5%
5　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:弱　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成
6　明褐灰色土(7.5YR7/2)　粘土主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下5%
7　褐色土(7.5YR4/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下5%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ3mm以下5%　粘土φ20mm以下1%
8　褐色土(7.5YR4/8)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:貝殻を含む
9　灰褐色土(7.5YR5/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%
10　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ100mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
11　明褐灰色土(7.5YR7/2)　粘土主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ2mm以下5%　粘土φ30mm以下50%
12　橙色土(7.5YR6/8)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
13　灰褐色土(7.5YR5/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:焼土粒φ2mm以下10%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下10%
14　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:貝殻を多量に含む
15　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　その他:貝殻を含む
16　褐色土(7.5YR4/4)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下30%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ2mm以下1%
17　橙色土(7.5YR6/8)　ローム主体　粘性:やや有　締り:強
18　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下5%　炭化物φ3mm以下5%
19　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下20%　焼土粒φ3mm以下1%　粘土φ100mm以下30%
20　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
21　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下3%　その他:貝殻を含む
22　明褐灰色土(7.5YR7/2)　粘土主体　粘性:強　締り:強　包含物:炭化物φ2mm以下1%

678号（B-B′）
23　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ20mm以下5%　その他:斑鉄が生成
24　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
25　褐色土(7.5YR4/3)　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下2%　粘土φ5mm以下3%
26　にぶい橙色土(7.5YR7/3)　粘土主体　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
27　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下5%　その他:斑鉄が生成
28　褐色土(7.5YR4/3)　砂主体　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm10%　粘土φ10mm以下3%
29　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ10mm以下3%　砂粒φ5mm3%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下3%
30　褐色土(7.5YR4/3)　砂主体　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下20%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下2%
31　にぶい橙色土(7.5YR7/3)　粘土主体　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下3%　砂粒φ10mm以下2%
32　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%

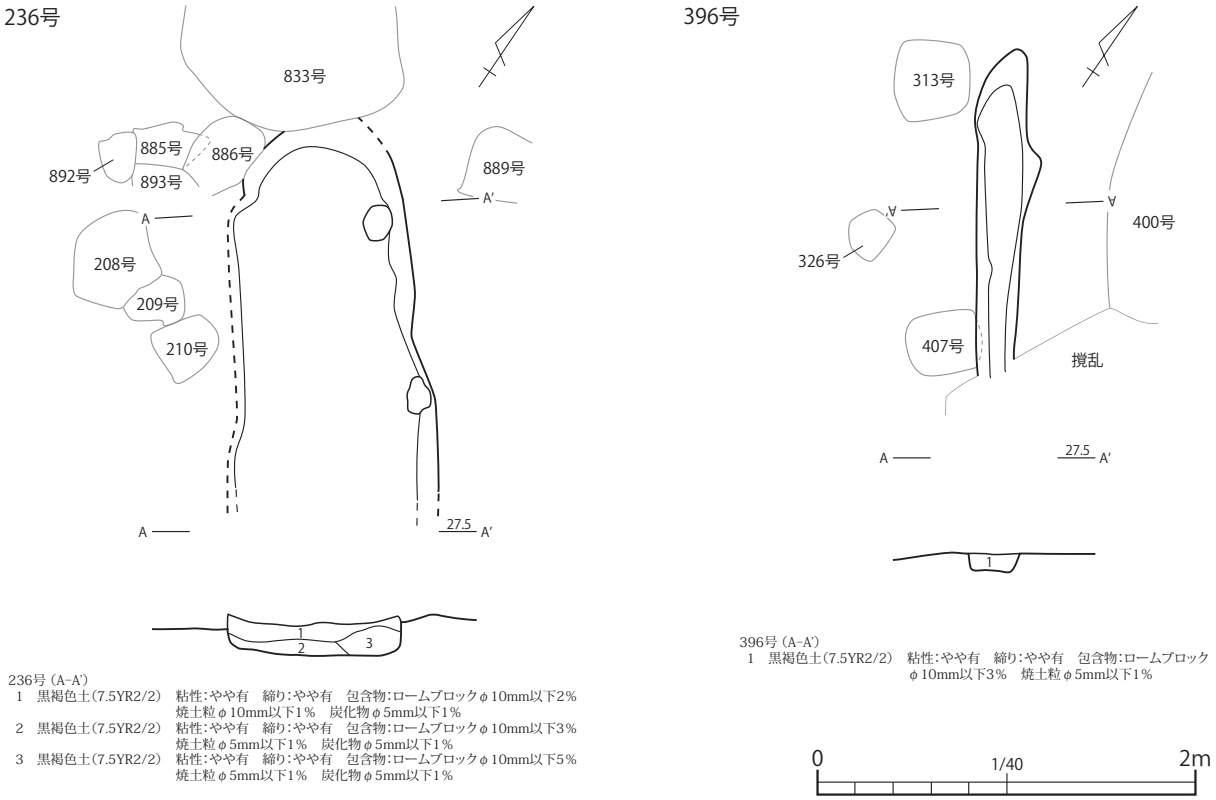
705号（A-A′）
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下2%　粘土φ10mm以下2%
4　暗赤褐色土(5YR3/3)　焼土主体　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下1%
5　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下5%
6　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
7　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%

第 25 図　井戸（5）（1/40）



947号(A-A')
1　灰黄褐色粘土(10YR5/2)　粘性:極強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下10%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ3mm以下10%
2　褐灰色粘土(10YR4/1)　粘性:極強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ20mm以下1%
3　褐色粘土(7.5YR4/4)　粘性:極強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ20mm以下10%
5　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ10mm以下15%　炭化物φ10mm以下5%　砂粒φ2mm以下50%
6　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ20mm以下10%　炭化物φ30mm以下5%　その他:下部に炭化物が層状に堆積
7　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ2mm以下1%　砂粒φ2mm以下20%　粘土φ20mm以下1%
8　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下20%　炭化物φ20mm以下1%　石φ20mm以下1%　粘土:φ20mm以下1%
9　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　炭化物φ2mm以下10%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ20mm以下1%
10　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ3mm以下10%　焼土粒φ3mm以下1%　炭化物φ3mm以下10%　石φ20mm以下1%
11　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下10%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下1%
12　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ2mm以下10%　石φ30mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
13　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:極強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下10%　炭化物φ20mm以下1%
14　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下10%　粘土φ5mm以下1%
15　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:極強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ2mm以下10%
16　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ15mm以下15%　焼土粒φ2mm以下10%　石φ20mm以下1%
17　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ2mm以下1%
18　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:極強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
19　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:極強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ2mm以下10%　炭化物φ5mm以下5%

第 26 図　井戸（6）（1/40）



第 27 図　溝跡（1）（1/40）

寧に調整されており、平滑である。壁面は垂直に立ち上がる。室部の天井は東から南側で部分的に残存していた（1 － 1 層）。底面から天井の作り出しまでの高さは 0.4m である。覆土には崩落した天井（1 － 2 層）がみられ、その下は焼土が主体となる。出土遺物の年代は、18 世紀前葉から中葉を主体とする。

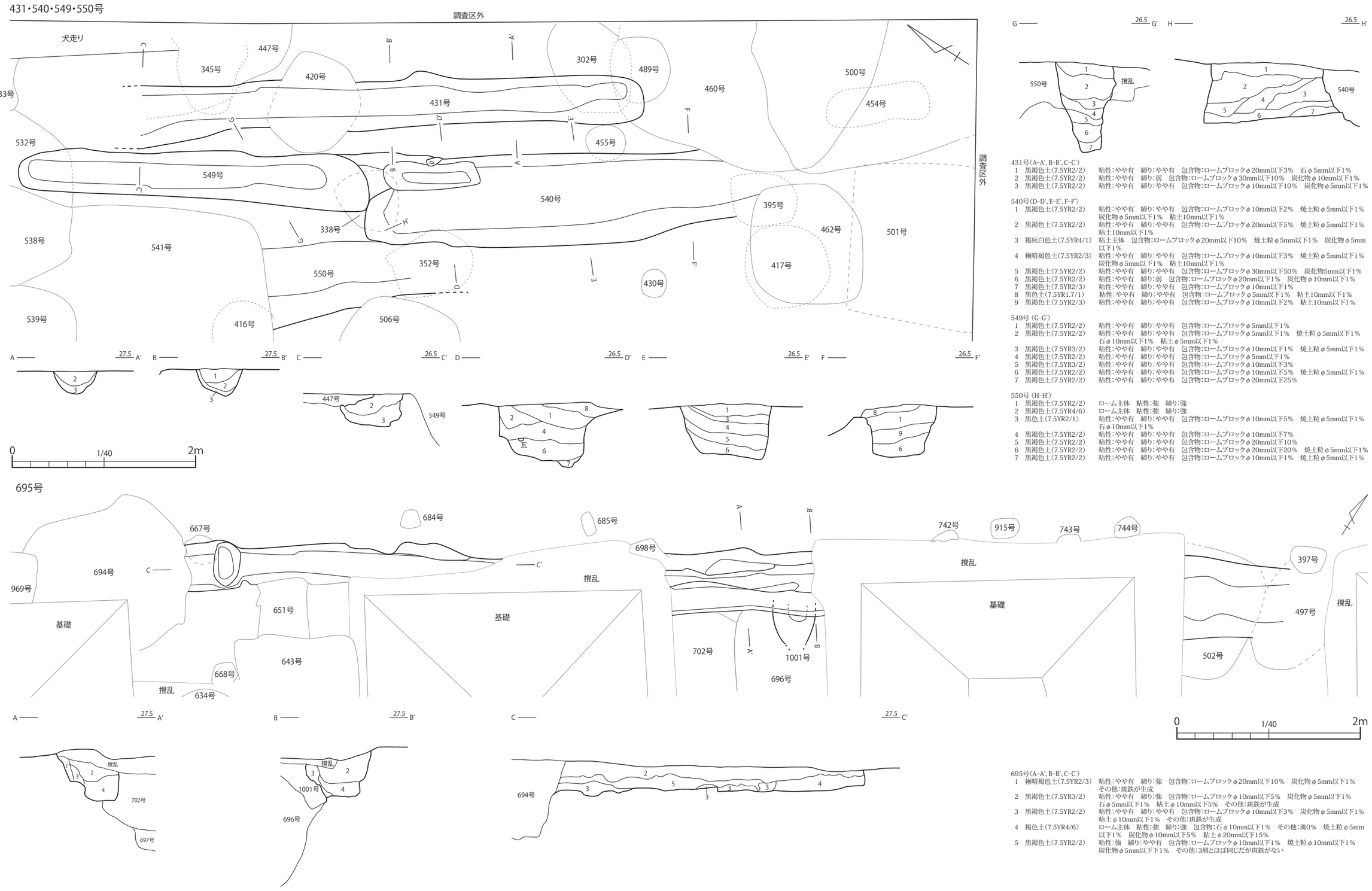
74 号（第 29 図、図版 10）

方形の竪坑部と円形の室部からなる。平面形は凸形、断面形は L 字形を呈する。竪坑部の壁面は平滑だが、竪坑部の底面及び室部は調整がやや粗く凹凸がある。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物が混じる極暗・黒・灰褐色土が主体となり、一部に貝殻を多く含む（4 層）。室部の底面付近には崩落した天井が認められる（8・9 層）。出土遺物の年代は、概ね 17 世紀中葉から後葉である。

77 号（第 30 図、図版 10・11）

南東側に竪坑部を持ち、室部は上部から下部に向かって広がる。全体の平面形は方形、断面形は箱形を呈する。室部の天井は西･北･東側で部分的に残存していた。壁の北西隅、底面から高さ 0.5m の位置に小さな棚状施設が設けられている。また、底面にはピットが 2 基認められる。室部の壁面と底面には細かな調整痕が残り、丁寧に調整されていることがうかがえ、壁面は垂直に立ち上がる。覆土は火災処理に伴うものと考えられ、主に焼土からなる（A ライン 1 ～ 4 層、B ライン 3 層）。出土遺物は概ね 18 世紀前葉に位置づけられ、二次的に被熱したものが多く認められる。最終的には、火災等で発生した焼土や瓦礫、モノの片付けに利用されたと考えられる。

87 号・1015 号（第 30 図、図版 11）



431号(A-A'、B-B'、C-C')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 石φ5mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 炭化物φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下10% 炭化物φ5mm以下1%

540号(D-D'、E-E'、F-F')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土10mm以下1%
3 褐灰白色土(7.5YR4/1) 粘土主体 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
4 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土10mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下50% 炭化物5mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1%
8 黒色土(7.5YR1.7/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 粘土10mm以下1%
9 黒褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 粘土10mm以下1%

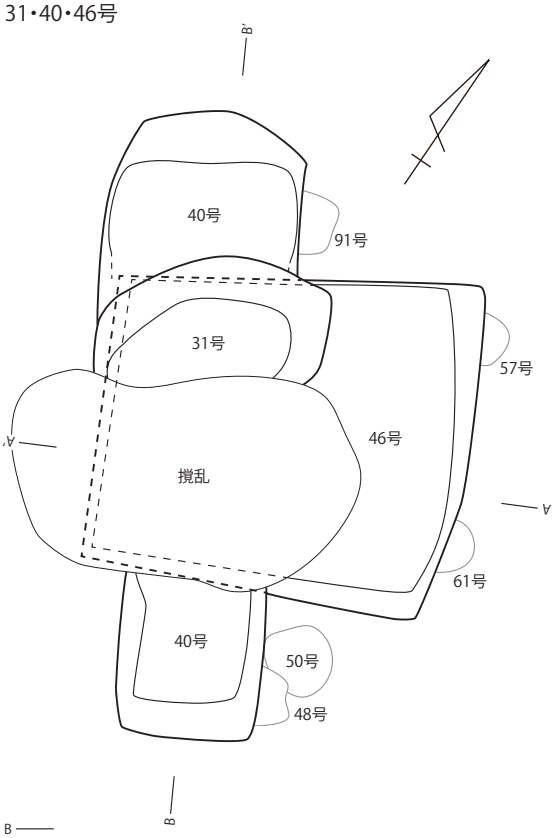
549号 (G-G')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下25%

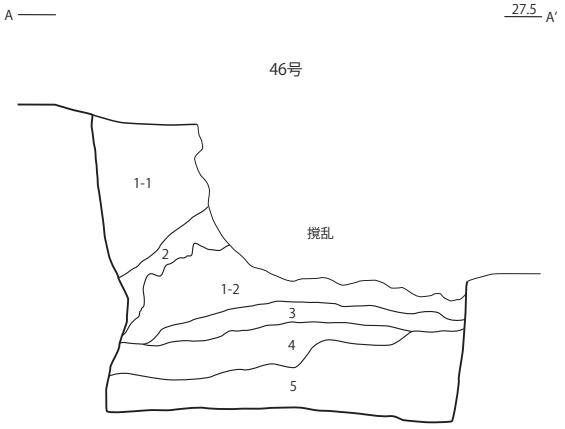
550号 (H-H')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) ローム主体 粘性:強 締り:強
2 黒褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強
3 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下7%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下20% 焼土粒φ5mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1%

695号(A-A'、B-B'、C-C')
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 炭化物φ5mm以下1% その他:斑鉄が生成
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 炭化物φ5mm以下1% 石φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下5% その他:斑鉄が生成
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成
4 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:石φ10mm以下1% その他:斑0% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下5% 粘土φ20mm以下15%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下下1% その他:3層とほぼ同じだが斑鉄がない

第 28 図 溝跡（2）（1/40）

31・40・46号

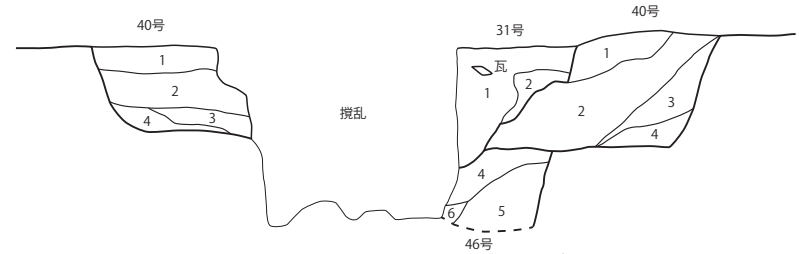




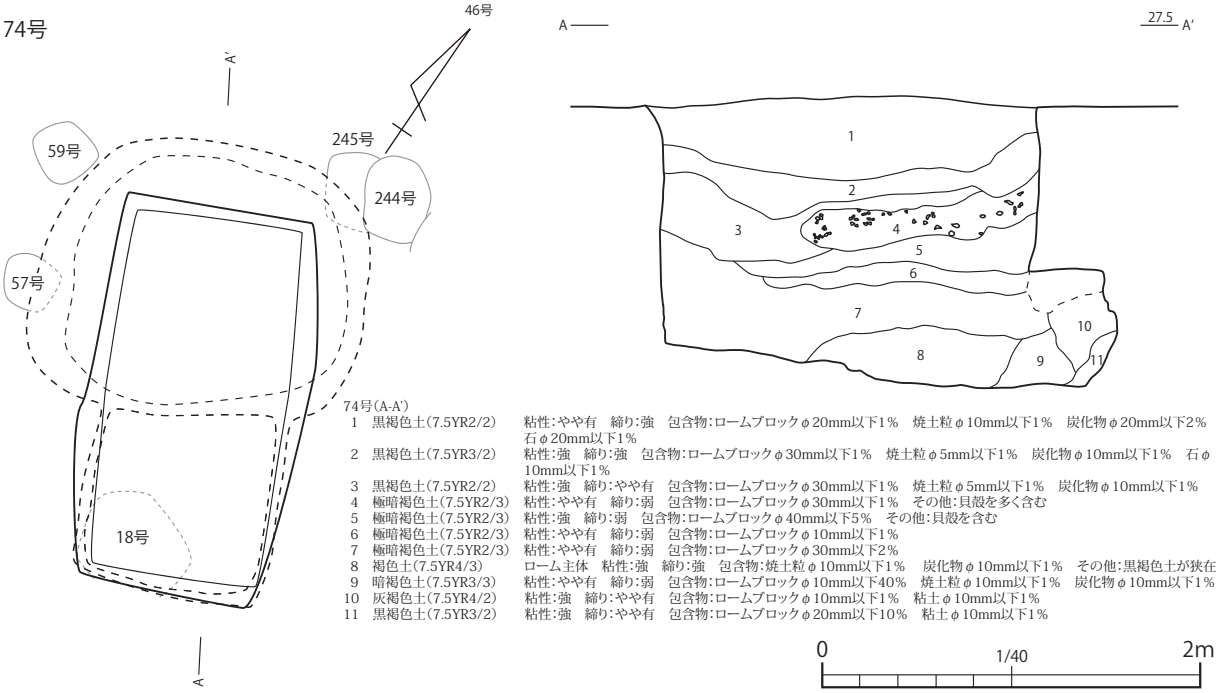
31号(B-B')
1　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ20mm以下10%　炭化物φ20mm以下1%
2　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%

40号(B-B')
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ20mm以下1%その他:瓦、貝殻を含む
2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ20mm以下1%　石φ40mm以下1%
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　炭化物φ10mm以下1%　石φ40mm以下1%
4　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強

46号(A-A、B-B')
1-1　黒褐色ローム(7.5YR4/6)　粘性:強　締り:強　地下室の天井
1-2　褐色ローム(7.5YR4/6)　粘性:強　締り:強　崩落した地下室の天井
2　暗褐色土(7.5YR2/2)　粘性:弱　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%　その他:瓦を含む
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下3%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下1%　その他:瓦を含む
5　黒色土(7.5YR2/1)　焼土主体　粘性:弱　締り:弱
6　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%



74号

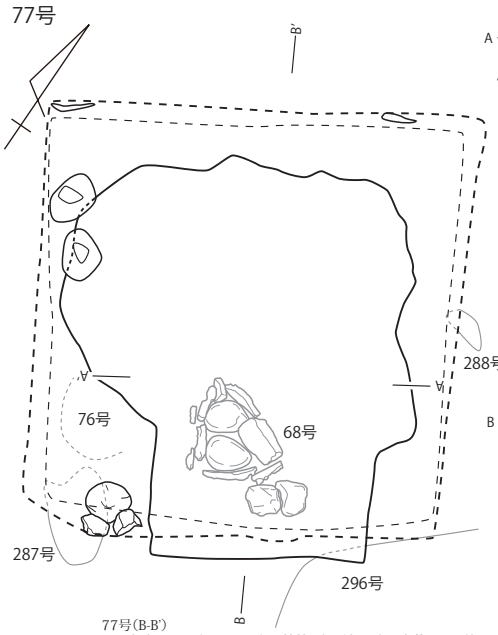


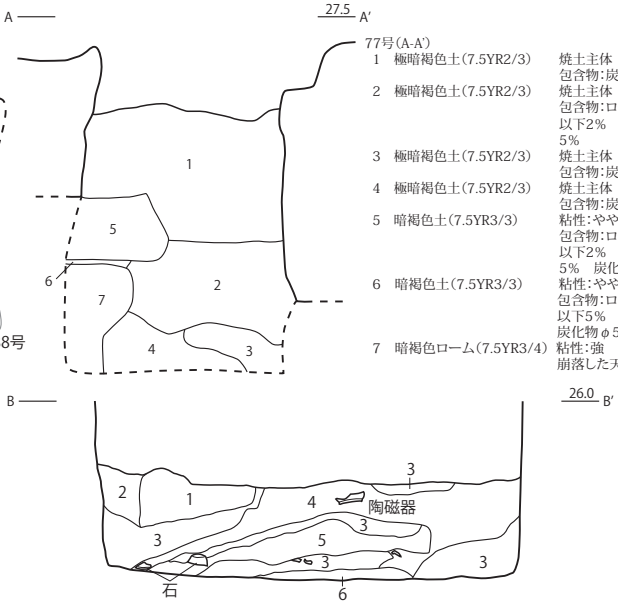
74号(A-A')
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ20mm以下2%　石φ20mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ30mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
4　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ30mm以下1%　その他:貝殻を多く含む
5　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ40mm以下5%　その他:貝殻を含む
6　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%
7　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ30mm以下2%
8　褐色土(7.5YR4/3)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:黒褐色土が狭在
9　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下40%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
10　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
11　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下10%　粘土φ10mm以下1%

0　1/40　2m

第29図　地下室（1）（1/40）

77号

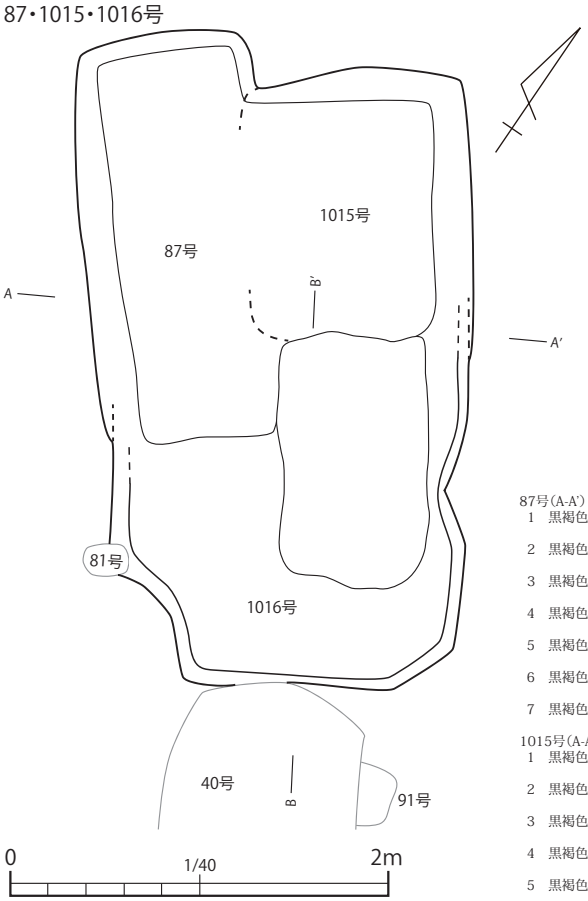


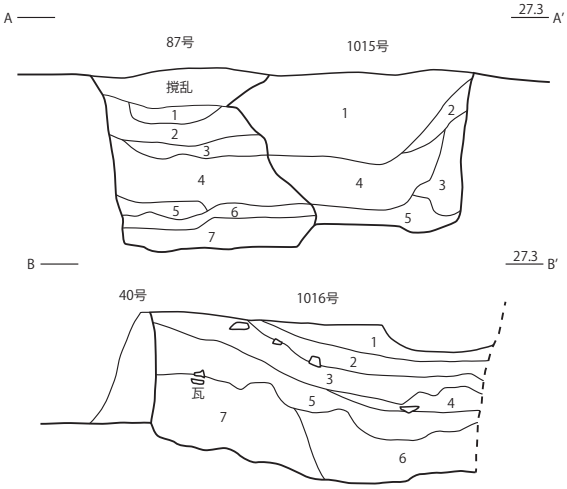


77号(A-A')
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:炭化物φ30mm以下10%
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ50mm以下2% 炭化物φ10mm以下5%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:炭化物φ10mm以下5%
4 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:炭化物φ5mm以下2%
5 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下5% 炭化物φ10mm以下2%
6 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
7 暗褐色ローム(7.5YR3/4) 粘性:強 締り:やや有 崩落した天井部

77号(B-B')
1 褐色ローム(7.5YR4/6) 粘性:強 締り:強 崩落した天井
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
3 黒色土(7.5YR2/1) 焼土・炭化物主体 粘性:弱 締り:やや有
4 黒褐色土(7.5YR3/2) シルト質 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) シルト質 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ30mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) シルト質 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ30mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

87・1015・1016号



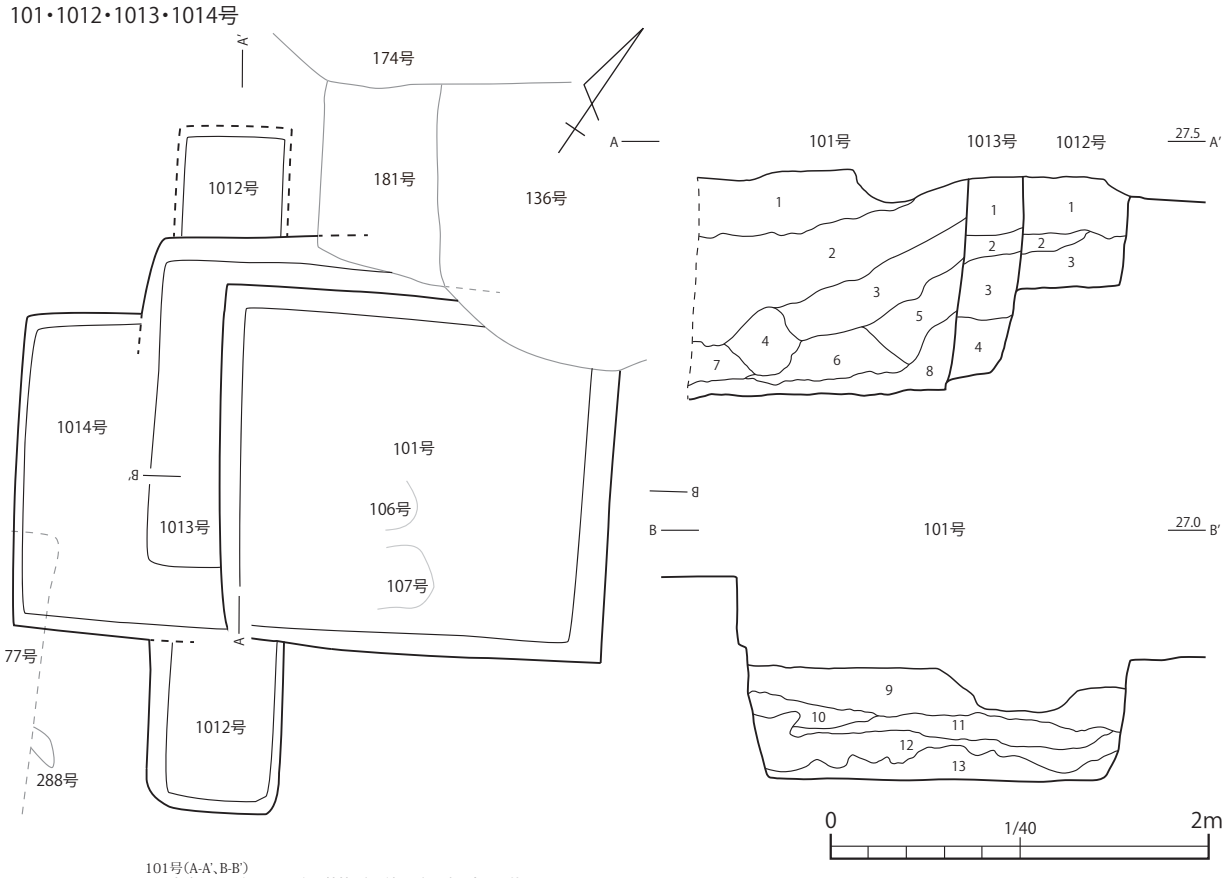


87号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 焼土粒φ20mm以下7% 炭化物φ40mm以下10%
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ3mm以下3% 炭化物φ10mm以下3% 石φ20mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ20mm以下25% 炭化物φ40mm以下5% 石φ30mm1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下7% 焼土粒φ10mm以下10% 炭化物φ10mm以下5% 粘土φ5mm以下1% その他:瓦を含む
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ1mm以下1% 粘土φ40mm以下10%
6 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ10mm以下3%
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ30mm以下25% 炭化物φ10mm以下2% 石φ40mm以下1%

1015号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 焼土粒φ2mm以下15% 炭化物φ20mm以下5% 粘土φ10mm以下5% その他:瓦を含む
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ3mm以下2% 炭化物φ2mm以下3% 粘土φ20mm以下5%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ40mm以下5% 焼土粒φ10mm以下2% 炭化物φ10mm以下3% 石φ30mm以下1% 粘土φ20mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下7% 焼土粒φ10mm以下10% 炭化物φ10mm以下5% 粘土φ5mm以下1% その他:瓦を含む
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ50mm以下30% 焼土粒φ10mm以下5% 炭化物φ2mm以下1% その他:瓦を含む

1016号(B-B')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下3% その他:斑鉄が部分的に生成
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% その他:斑鉄が生成
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が部分的に生成
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ70mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% その他:斑鉄が部分的に生成
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

第30図 地下室(2)(1/40)



101号(A-A'、B-B')
1　褐色ローム(7.5YR4/6)　粘性:強　締り:強　地下室の天井
2　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ5mm以下3%
3　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ10mm以下2%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
5　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ40mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
6　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
7　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%
8　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ20mm以下1%
9　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　崩落した天井
10　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
11　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
12　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
13　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下2%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%

1012号(A-A')
1　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ5mm以下3%
2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ100mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ30mm以下1%
3　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ40mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%

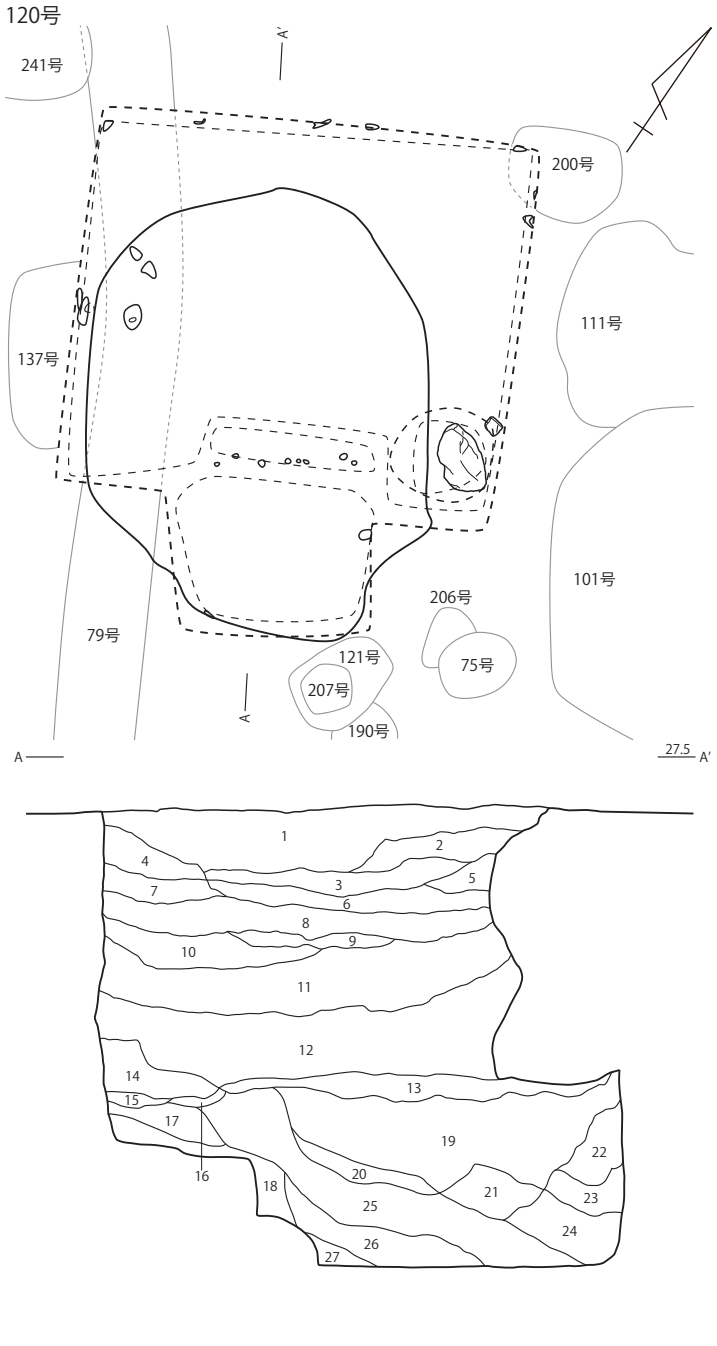
1013号(A-A')
1　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ5mm以下3%
2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ100mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ30mm以下1%
3　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ40mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ20mm以下1%

第 31 図　地下室（3）（1/40）

箱形の地下室と思われる。87 号が古く、1015 号が新しい。両者ともに 1016 号（土坑）に切られている。87 号は長方形状、1015 号は方形である。壁面と底面は平滑で、壁面は垂直に立ち上がる。覆土はいずれもロームブロック、焼土粒、炭化物が混じる黒褐色土を主体とするが、87 号には焼土（3 層）、粘土（5 層）、ロームブロック（7 層）を多く含む層が認められる。出土遺物は取り上げ時に混在してしまったが、年代は概ね 19 世紀である。

101 号・1012 号・1013 号・1014 号（第 31 図、図版 12）

101 号は上部から下部に向かって広がる形状、1013 号と 1014 号は箱形である。地下室は古い方から 1014 号→ 1013 号→ 101 号となる。1012 号（土坑）がもっとも古い。いずれも壁面は垂



120号(A-A')

1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ30mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下5%

4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下10% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ10mm以下3%

8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

9 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下1% 焼土粒φ5mm以下10% 炭化物φ10mm以下2%

10 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

11 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

12 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

13 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下2% 炭化物φ10mm以下1%

14 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロック

15 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

16 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

17 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下2% 炭化物φ5mm以下2%

18 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 硬化面

19 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ40mm以下50% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

20 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

21 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

22 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:強 締り:弱 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

23 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

24 暗褐色土(7.5YR3/3) ローム主体 粘性:強 締り:やや有 包含物:焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%

25 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下7% 炭化物φ10mm以下3%

26 暗褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

27 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3%

0 1/40 2m

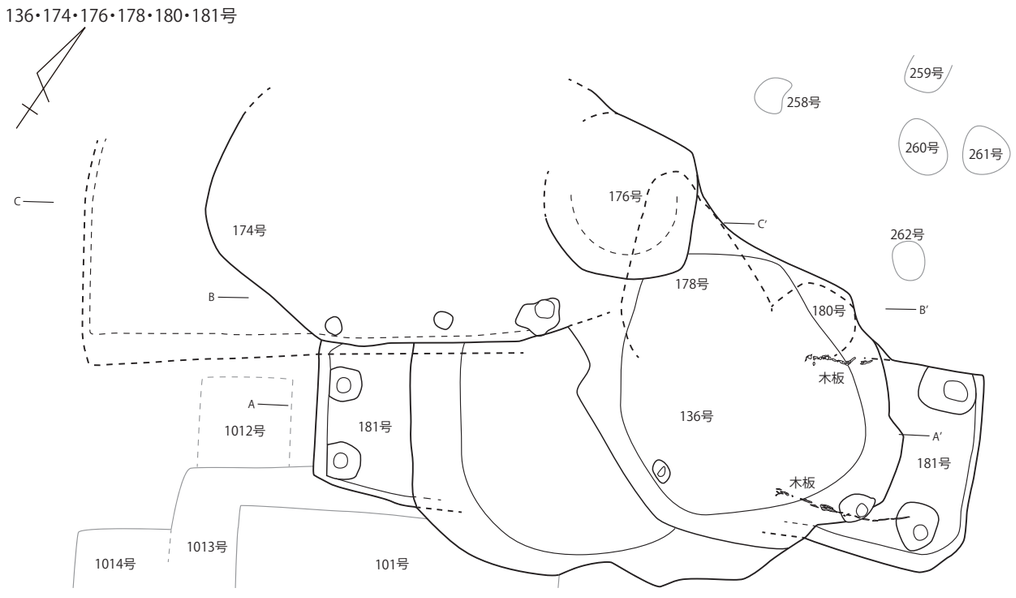
第 32 図　地下室（4）（1/40）

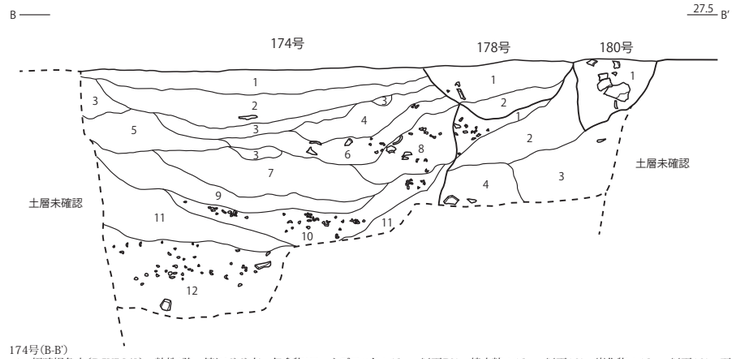
直に立ち上がるが、底面・壁面ともにやや凹凸がある。覆土については、いずれもロームブロック、焼土粒、炭化物、さらに石や粘土を含む極暗黒褐色土から黒褐色土が主体となり、101 号の下部には崩落した天井が認められる（9・10・12 層）。出土遺物は取り上げ時に混在してしまったが、年代は概ね 18 世紀後葉から 19 世紀前葉である。

120 号（第 32 図、図版 12・13）

南東側に竪坑部と階段を有し、室部は上部から下部に向かって広がる形状である。全体の平面形は凸形、断面形は段形を呈する。階段は 1 段検出され、踏面に小さな穴が列状に穿たれている。柵

（以下 57 頁へ）



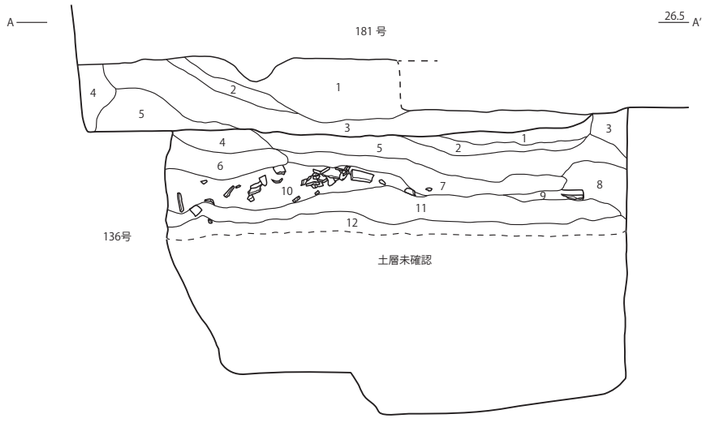


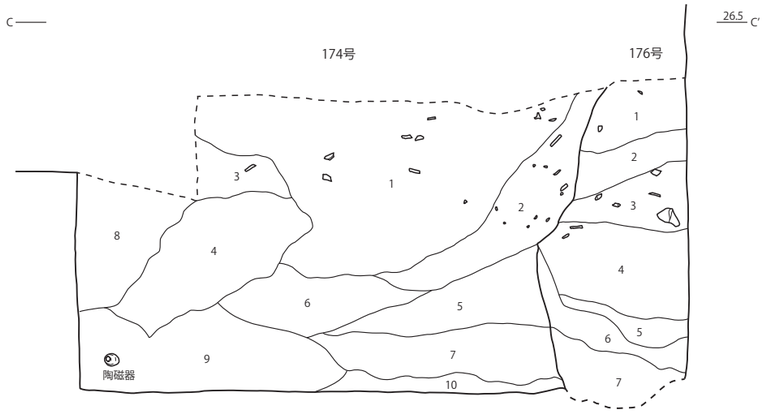
174号(B-B′)
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下7% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ20mm以下1%
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ20mm以下1%
3 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:強 締り:やや有 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% その他:貝殻を含む
7 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下2% その他:ローム主体の層が挟在する
8 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ50mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1% その他:貝殻を含む
9 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
10 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下3% その他:貝殻を多く含む
11 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ30mm以下1%
12 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下5% その他:貝殻を多く含む

178号(B-B′)
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下2%

180号(B-B′)
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

136号(B-B′)
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ50mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% その他:貝殻を含む
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ50mm以下30% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%





136号(A-A′)
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ30mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成
4 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
5 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% シルトφ40mm以下1% その他:斑鉄が生成
6 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2%
7 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% シルトφ30mm以下3%
8 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% その他:瓦を多量に含む 斑鉄が生成
9 暗褐色土(7.5YR3/3) 焼土主体 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
10 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% その他:瓦を大量に含む
11 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ20mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む
12 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下7% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% シルトφ30mm以下2%

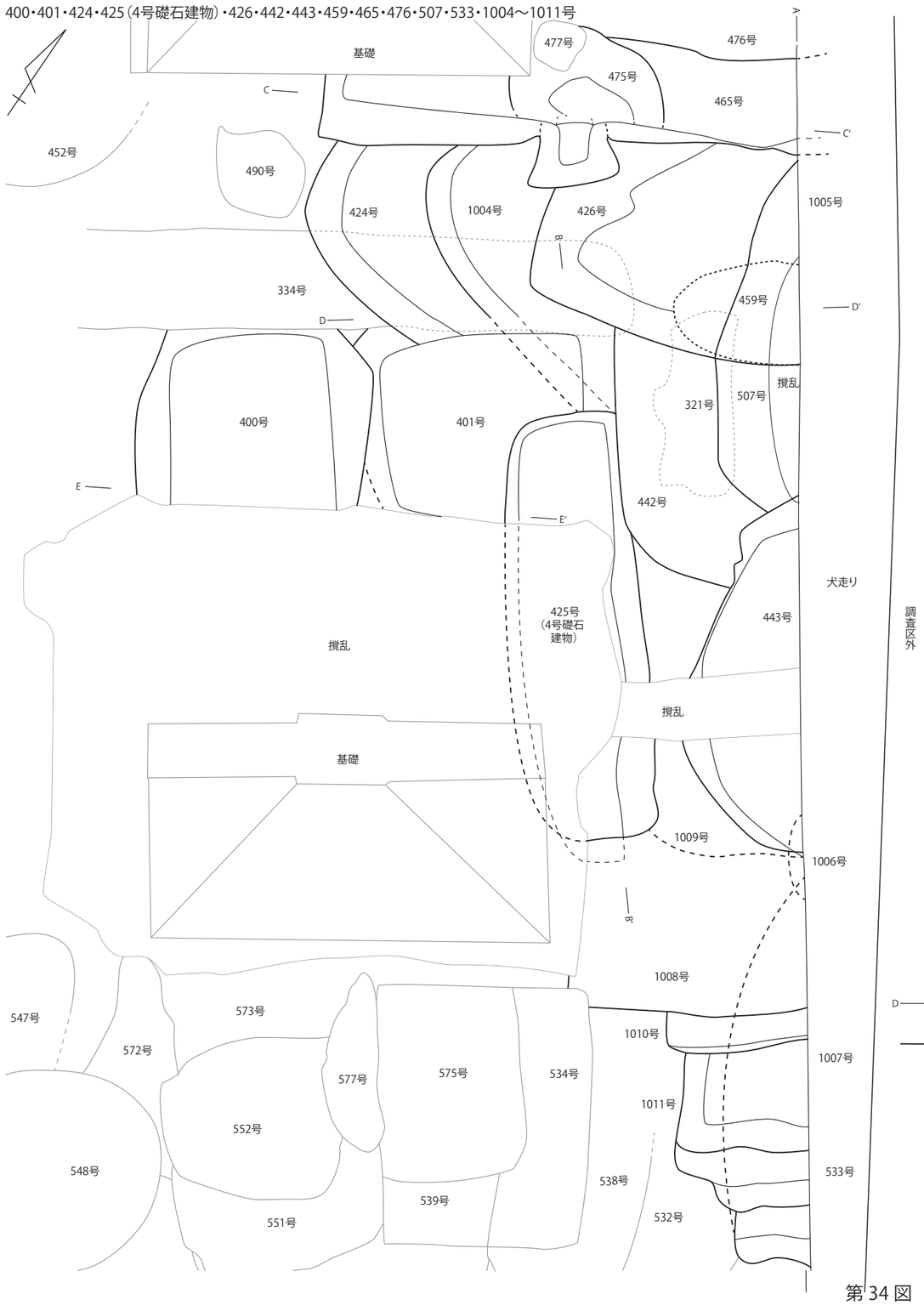
181号(A-A′)
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ30mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
4 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
5 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

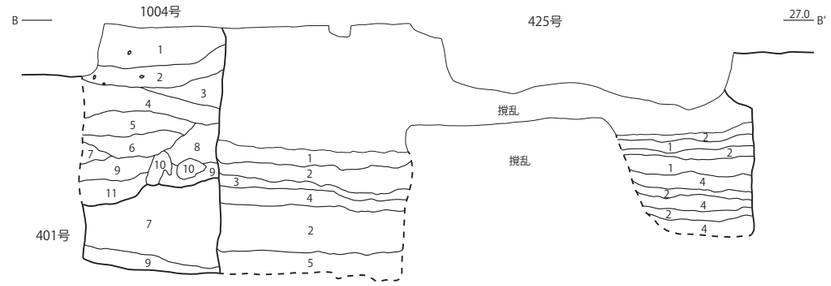
174号(C-C′)
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 焼土粒φ30mm以下1% 炭化物φ10mm以下5% 粘土φ30mm以下1% その他:瓦を多く含む
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ30mm以下5% その他:瓦を含む 貝殻を多く含む
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% その他:瓦を含む
4 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% その他:崩落した地下室の天井
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下20% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ50mm以下10% 焼土粒φ10mm以下1% 粘土φ30mm以下1% その他:瓦を含む
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下1%
9 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
10 灰褐色土(7.5YR4/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 粘土φ20mm以下10% 石φ20mm以下1%

176号(C-C′)
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下2%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ50mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:瓦を含む
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ20mm以下1% その他:瓦、貝殻を含む
5 灰褐色土(7.5YR4/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下15% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 粘土φ20mm以下5%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下20% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下3%

0 1/40 2m

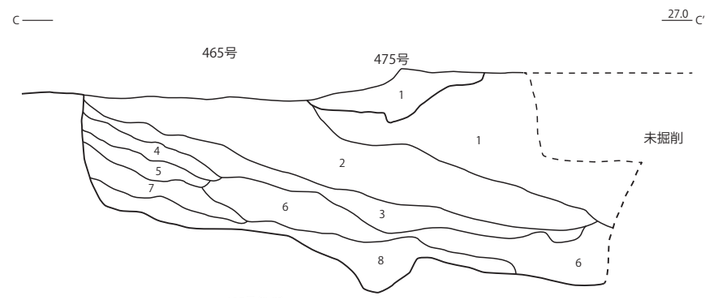
第 33 図 地下室（5）（1/40）





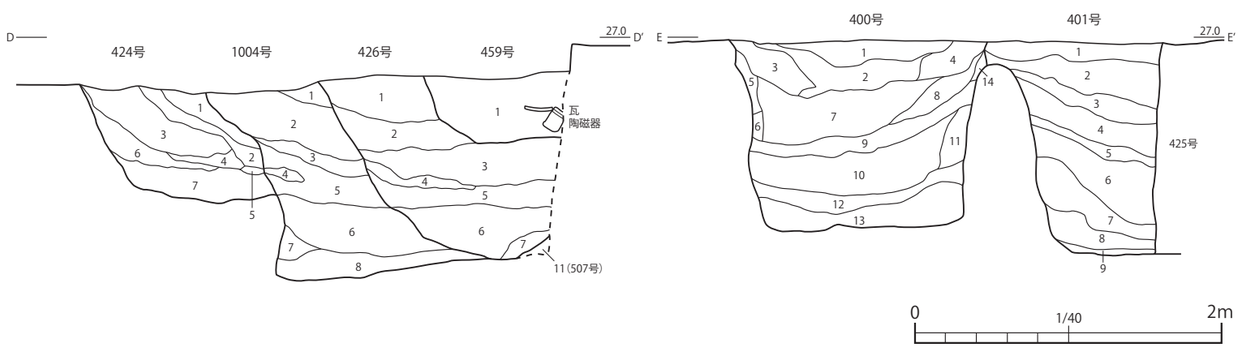
1004号(B-B')
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下15%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下2%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下2%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下3%　石φ10mm以下1　粘土φ20mm以下3%
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　石φ50mm以下1%　粘土φ30mm以下5%
8　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
9　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下2%
10　にぶい橙色土(7.5YR7/4) 粘土主体　粘性:強　締り:強
11　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下2%

425号(B-B')
1　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ50mm以下50%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ50mm以下７%　炭化物φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ40mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%

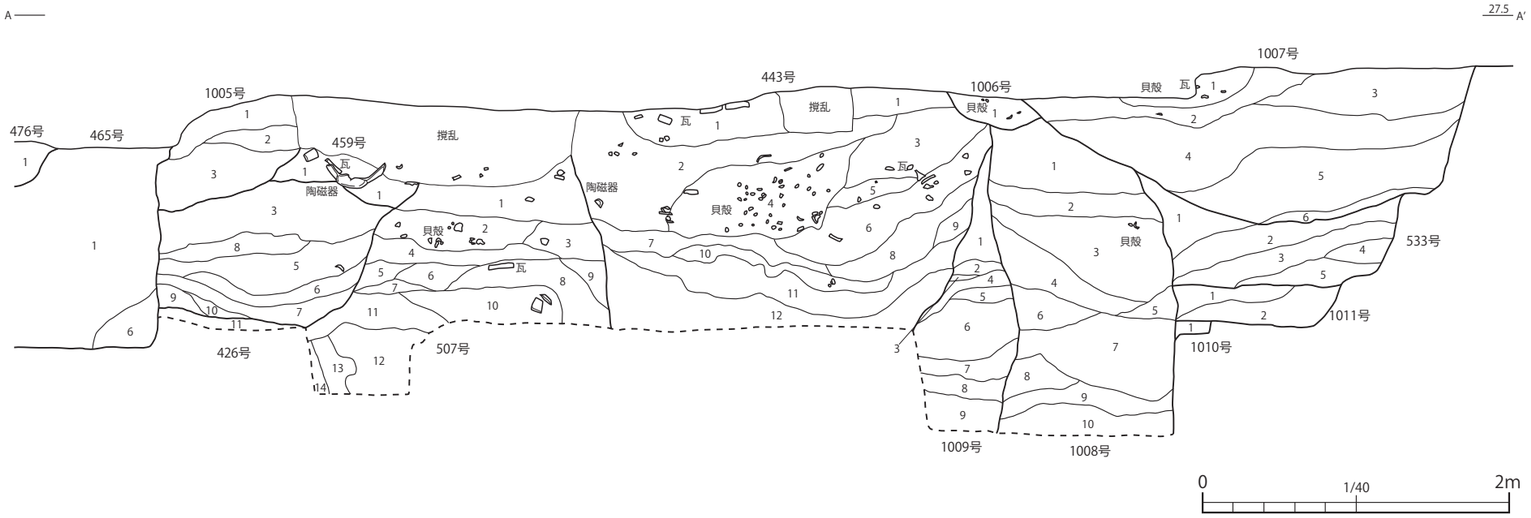


465号(C-C')
1　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有
2　褐色土(7.5YR4/4)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有　１層に比べてロームブロックが大きく間に黒色土がより多く混じる
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下25%　2層に比べて黒色土の割合が多くなる
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%
6　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
7　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下2%
8　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下25%

475号(C-C')
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ20mm以下10%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%



第 34 図　地下室（6）（1/40）



1008号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ50mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下2%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下5%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下25% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下1%
9 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 炭化物φ10mm以下2% 粘土φ5mm以下1%
10 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 炭化物φ10mm以下5% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

1009号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 粘土φ5mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 粘土φ10mm以下10%
3 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:やや有
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下5%
5 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下15% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下25% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
9 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下20% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%

426号(A-A')
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
5 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下3%
8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:弱 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 石φ10mm以下3% 粘土φ10mm以下1%
9 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% その他:斑鉄が生成
10 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% その他:斑鉄が生成

443号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 石φ30mm以下1% その他:瓦をわずかに含む
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:瓦をわずかに含む
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ20mm以下3% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ10mm以下3%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 石φ30mm以下5% その他:貝殻を大量に含む
5 黒褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ30mm以下2%
6 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
8 褐色土(7.5YR4/4) ローム主体 粘性:強 締り:やや有 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
9 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ30mm以下1%
10 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ5mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む
11 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ40mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
12 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む

459号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%

465号(A-A')
1 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:やや有 包含物:石φ10mm以下1% ローム埋土 その他:南側が厚く北側にかけて薄くなる 下部には大きなロームブロックが目立ち上部は細粒化
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

476号(A-A')
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ20mm以下2% 粘土φ10mm以下1%

507号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ30mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下2% 石φ30mm以下1% 粘土φ20mm以下1% その他:貝殻を含む
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ30mm以下1%
4 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ30mm以下1% 粘土φ20mm以下1% その他:斑鉄が生成
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 炭化物φ5mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下3%
8 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% その他:瓦を含む
9 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下2%
10 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:貝殻、瓦をわずかに含む
11 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強
12 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1%
13 褐色土(7.5YR4/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1%
14 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ5～10mm以下40%

533号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下3%
3 橙色土(7.5YR6/6) 粘土主体 粘性:強 締り:やや有 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土φ20mm1% その他:斑鉄が生成

1005号(A-A')
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ20mm2%

1006号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む

1007号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% その他:貝殻をわずかに含む
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 石φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下3% 石φ10mm以下1%

1010号(A-A')
1 橙色粘土(7.5YR6/6) 粘性:強 締り:やや有 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成

1011号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土φ20mm1% その他:斑鉄が生成

424号(D-D')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ50mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 石φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下3%
3 にぶい橙色土(7.5YR7/4) 粘土主体 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 石φ5mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 石φ50mm以下1% 粘土φ30mm以下5%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下2%

426号(D-D')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ50mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下2%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ30mm以下1% 粘土φ20mm以下1% その他:斑鉄が生成
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下3%

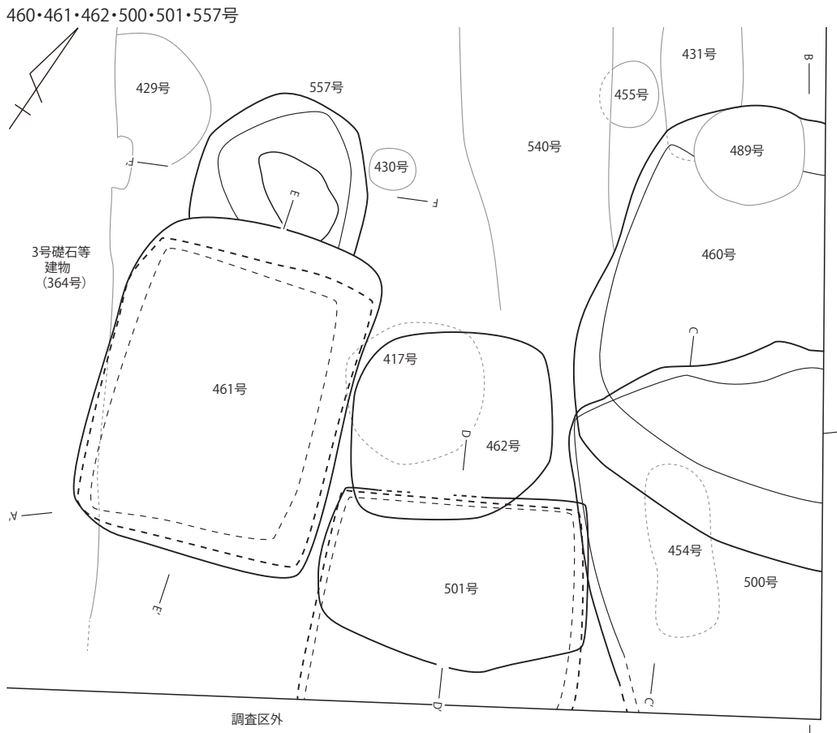
459号(D-D')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下2% 炭化物φ30mm以下5% 石φ20mm以下1% その他:貝殻、瓦をわずかに含む

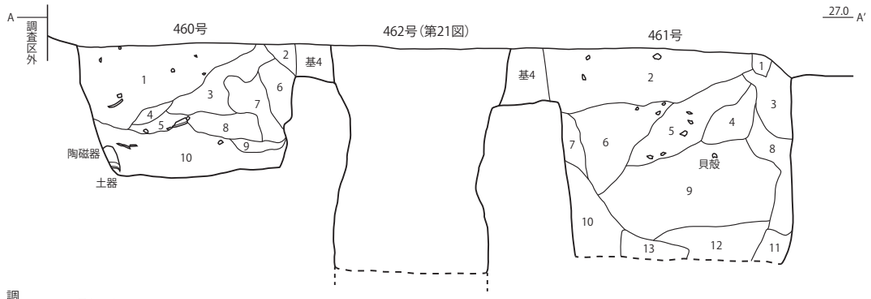
1004号(D-D')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 石φ50mm以下1% 粘土φ30mm以下5%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ50mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 石φ50mm以下1% 粘土φ30mm以下5%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下2%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下2%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 炭化物φ10mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成

400号(E-E')
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下1%
2 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下10% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
5 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
6 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ50mm以下2% 石φ10mm以下1%
9 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 石φ10mm以下1%
10 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ5mm以下1%
11 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
12 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
13 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%

401号(B-B、E-E')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下5% 焼土粒φ5mm以下10% 炭化物φ5mm以下5%
9 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成

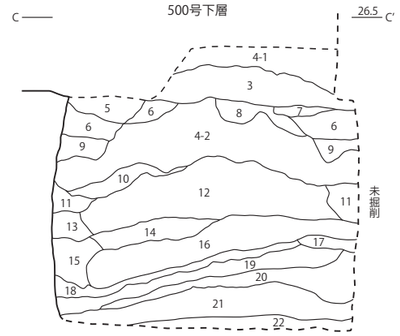
第 35 図 地下室（7）（1/40）



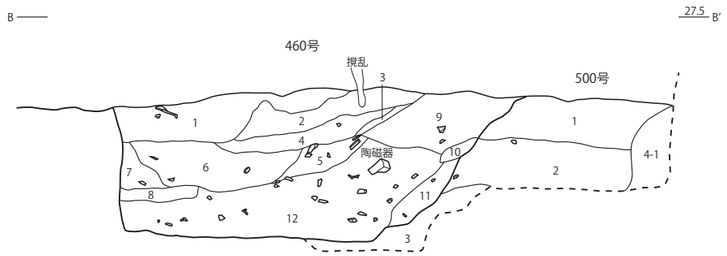


460号(A-A')
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 石φ20mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:粘土φ20mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:炭化物φ10mm以下10%
7 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下10%
9 にぶい褐色土(7.5YR5/3) 粘土主体 粘性:強 締り:弱 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下3%
10 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

461号(A-A')
1 暗褐色土(7.5YR3/4) 粘性:やや有 締り:強
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1%
3 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1%
粘土φ10mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ10mm以下1%
8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ5mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
9 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1%
その他:貝殻をわずかに含む
10 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
11 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
12 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
13 褐色シルト(7.5YR4/3) 粘性:強 締り:強 包含物:焼土粒φ10mm以下3%

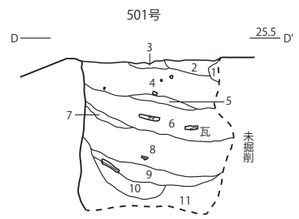


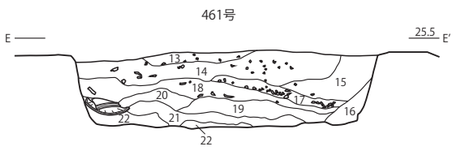
500号(C-C')
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱
4-1 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下5%
炭化物φ10mm以下3% 粘土φ30mm以下1% その他:崩落した地下室の天井
4-2 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強 その他:崩落した地下室の天井
5 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
7 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 炭化物φ5mm2% 粘土φ5mm以下1%
8 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
9 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
10 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ30mm以下1%
11 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
12 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ10mm以下20% 炭化物φ10mm以下5% 石φ30mm以下1% 粘土φ10mm以下3%
13 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:やや有 その他:崩落した地下室の天井か
14 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1%炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ5mm以下10%
15 褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm1以下%
16 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1%炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下7%
17 褐色土(7.5YR4/6) 粘性:強 締り:やや有 包含物:焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
18 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ5mm以下1%
19 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下2% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下2%
20 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ10mm以下1%
21 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
22 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下10% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ10mm以下1%



460号(B-B')
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm1%
石φ20mm以下3% その他:貝殻をわずかに含む
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
石φ10mm以下2%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
粘土φ10mm以下30%
4 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下2%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下30%
5 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% その他:瓦を含む
6 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2%
石φ10mm以下1% その他:瓦を含む
7 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
その他:貝殻、瓦をわずかに含む
8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1%
9 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1%
10 暗褐色土(7.5YR3/4) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2%
11 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
12 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下5% 石φ30mm以下3%
その他:瓦を多く含む

500号(B-B')
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ10mm以下3% 炭化物φ10mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ10mm以下1%
3 暗褐色土(7.5YR3/4) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2%
4-1 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ30mm以下1%
その他:崩落した地下室の天井





461号(E-E')
13 褐色シルト(7.5YR4/3) 粘性:強 締り:強 包含物:焼土粒φ10mm以下3%
14 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% その他:貝殻を含む
15 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下1%
その他:貝殻をわずかに含む
16 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 粘土φ20mm以下1%
17 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下15% 粘土φ10mm以下2%
その他:貝殻を多く含む
18 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下3%
その他:貝殻を含む
19 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ10mm以下10% 炭化物φ20mm以下2%
20 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ20mm以下30% 炭化物φ20mm以下5% 粘土φ20mm以下10%
21 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下40% 粘土φ10mm以下1%
22 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

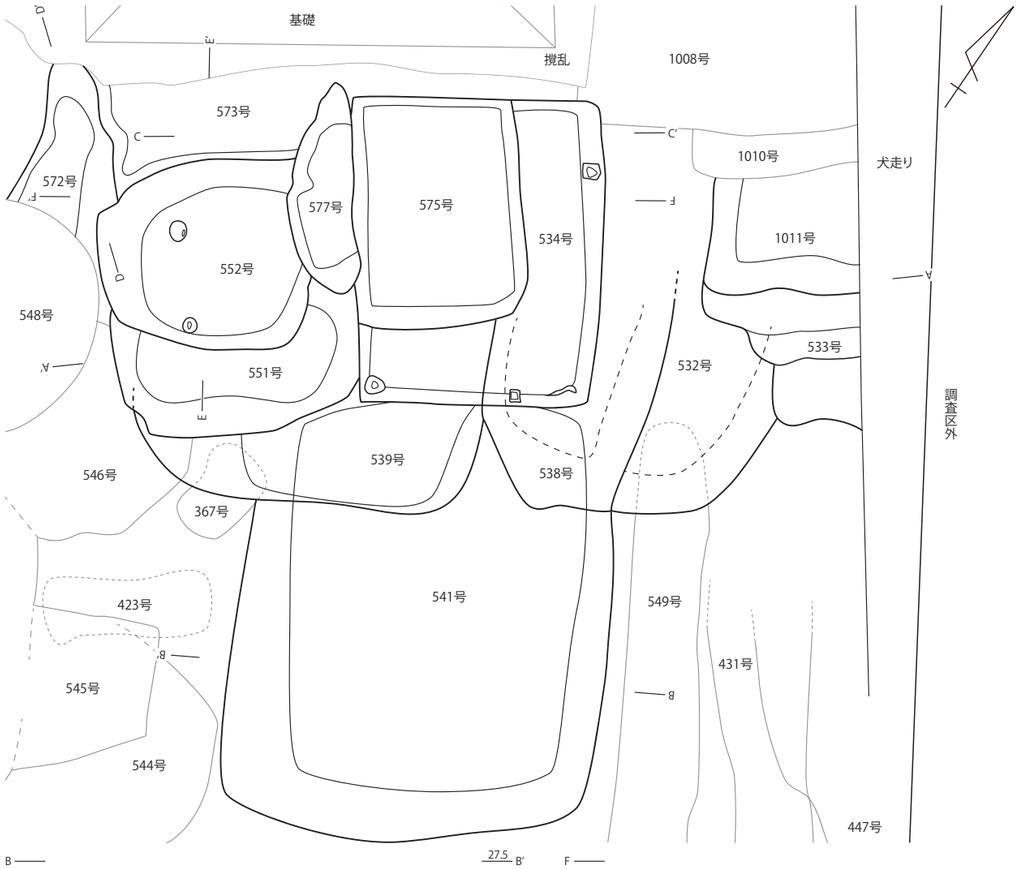
501号(D-D')
1 褐色ローム(7.5YR4/6) 粘性:有 締り:やや有 その他:地下室の天井
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有
3 灰褐色土(7.5YR4/2) 粘性:有 締り:有 包含物:ローム物:φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下2%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ10mm以下2% 炭化物φ20mm以下5% 粘土φ10mm以下2%
石φ20mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下20%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ10mm以下2%
その他:瓦を含む
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:焼土粒φ10mm以下2% 炭化物φ10mm以下1% その他:貝殻を多く含む
8 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下7% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下3% 粘土φ10mm以下2%
石φ20mm以下1% その他:瓦をわずかに含む
9 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下25% 粘土φ20mm以下2%
その他:瓦を含む
10 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
11 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ50mm以下10% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下1%

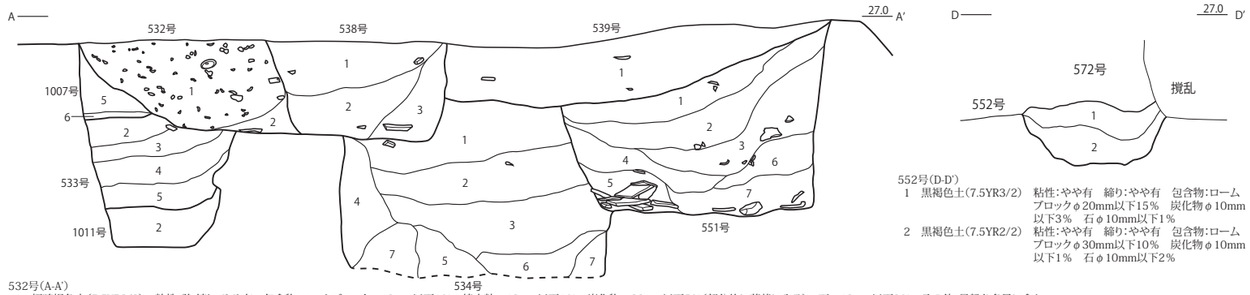
557号(F-F')
1 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:強 締り:やや有
包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:強 締り:やや有
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有
包含物:ロームブロックφ5mm以下1%
焼土粒5mm以下1%
4 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:やや有 締り:やや有
包含物:ロームブロックφ10mm以下3%
焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

0 1/40 2m

第36図 地下室(8)(1/40)

532・533・534・538・539・541・551・552・572・573・575・577・1011号





552号(D-D')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下15% 炭化物φ10mm以下3% 石φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下2%

532号(A-A')
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ30mm以下5%(部分的に築状に入る) 石φ10mm以下3% その他:貝殻を多量に含む
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% その他:瓦を含む

533号(A-A')
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下3%
3 橙色土(7.5YR6/6) 粘性主体 粘性:強 締り:やや有 包含物:焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1% その他:斑鉄が生成
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土φ20mm1% その他:斑鉄が生成

534号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下2% 石φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ40mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
4 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ20mm以下1% 炭化物φ30mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
5 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
6 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10以下mm1%
7 黒褐色土(7.5YR2/2) ローム主体 粘性:強 締り:強 その他:崩落した地下室の天井

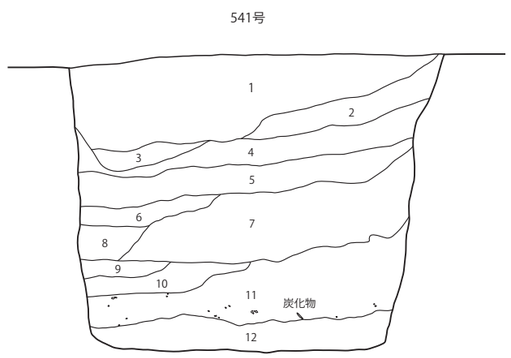
538号(A-A')
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下3% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 石φ30mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ20mm以下3% 石φ10mm以下1% 粘土φ20mm以下7%
その他:貝殻をわずかに含む

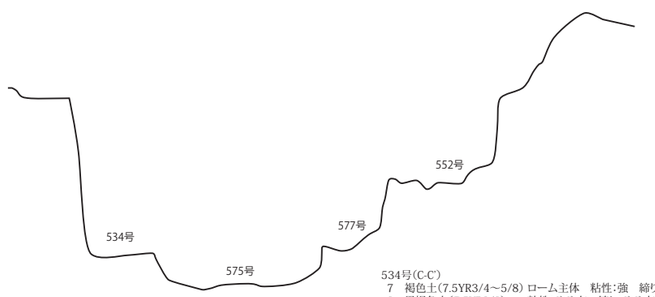
539号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ10mm以下3% 炭化物φ20mm以下2% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

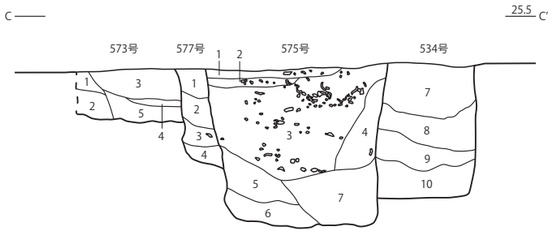
551号(A-A')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 粘土φ10mm以下1%
2 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ10mm以下2% 粘土φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ10mm以下1%
4 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 粘土φ10mm1% その他:底面付近に瓦を多量に含む
6 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ50mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm1% 粘土φ10mm3% その他:貝殻を含む
7 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ20mm10% その他:底面付近に瓦を多量に含む 大型礫もあり

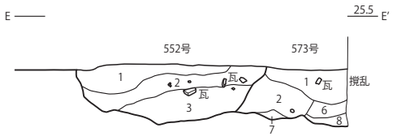
1007号(A-A')
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1%
6 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:強 締り:強 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%

1011号
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下3%









552号(E-E')
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ5mm以下2% 粘土φ5mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ5mm以下2% その他:瓦を含む
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下2% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下2% その他:瓦を含む

573号(E-E')
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土:φ10mm以下3%
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土:φ10mm以下1%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
7 褐色土(7.5YR4/6) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:焼土粒φ5mm以下1%
8 灰褐色土(7.5YR5/2) 粘土主体 粘性:強 締り:強

0 1/40 2m

541号(B-B')
1 明褐色土(7.5YR5/6) ローム主体 粘性:強 締り:強 包含物:焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 上部をロームによって埋め戻している
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下10% 焼土粒φ10mm以下5% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下5%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下5% 焼土粒φ10mm以下7% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下3%
4 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 炭化物φ10mm以下3% 石φ30mm以下1% 粘土φ10mm以下3%
5 極暗赤褐色土(5YR2/4) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
6 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下2% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下2%
7 極暗赤褐色土(5YR2/4) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下5% 粘土φ10mm以下1%
8 暗褐色土(7.5YR3/4) ローム主体 粘性:強 締り:やや有 包含物:炭化物φ5mm以下1%
9 極暗褐色土(7.5YR2/3) 焼土主体 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 炭化物φ10mm以下3% 粘土φ10mm以下1%
10 極暗赤褐色土(5YR2/4) 焼土主体 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下7% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
11 極暗赤褐色土(5YR2/4) 焼土主体 粘性:弱 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 石φ10mm以下1%
12 暗褐色土(7.5YR3/4) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ50mm以下30% 焼土粒φ1mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%

534号(C-C')
7 褐色土(7.5YR3/4～5/8) ローム主体 粘性:強 締り:やや有 その他:崩落した地下室の天井 ロームの間を焼土粒が充填
8 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2%
9 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
10 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ50mm以下50% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

573号(C-C')
1 暗褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有り 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
4 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

575号(C-C')
1 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下3%
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ5mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 粘土φ5mm以下1% その他:貝殻を含む
3 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ10mm以下1% 炭化物φ10mm以下3% 石φ10mm以下3% その他:貝殻を多量に含む
4 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1% その他:貝殻をわずかに含む
5 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下2% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
6 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
7 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下2% 粘土φ20mm以下1%

577号(C-C')
1 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:強 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%
2 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下3% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下5% その他:貝殻を含む
4 極暗褐色土(7.5YR2/3) 粘性:やや有 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下7% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

第37図 地下室(9)(1/40)

（46 頁続き）
などが設置されていた可能性がある。室部の天井は西・北・東側で部分的に残存していた。南東隅に土坑状の浅い掘り込みがあり、水抜き穴とみられる。上面に軟質緑色凝灰岩礫が置かれていた。壁面は垂直に立ち上がり、西側と北側の壁面は平滑だが、東側は大きな調整痕による凹凸が目立つ。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などが混在する極暗・暗・黒褐色土が主体となり、下部には天井の一部が崩落した痕跡が認められる（19・22・24 層）。出土遺物の年代は、18 世紀前葉から中葉が主体である。

174 号（第 33 図、図版 13・14）

上部から下部に向かって広がる形状である。東側は 181 号（木組遺構）、176 号（井戸）などにより壊されている。天井は西側で一部残存していた。室部は長方形状で、長軸 3.4m 以上、短軸 1.5m 以上と推定される。南側の壁面に沿ってピットが 3 基検出された。杭穴と考えられ、側板などの存在が示唆される。壁は垂直に立ち上がり、壁面・底面ともに丁寧に調整されている。覆土については、上部はロームブロックを多く含む土（B ライン 1・3・6 層）と黒褐色土（同 2・4・5）が互層をなし、その下に貝殻が多く混在する層（同 7・9・11 層）が堆積する。下部はロームブロック、焼土粒、炭化物などを含む黒褐色土が主体となり、崩落した天井の一部（C ライン 4 層）も確認できる。出土遺物は、概ね 19 世紀に位置づけられる。

400・401・1008・1010 号（第 34・35 図、図版 14）

400 号と 401 号は箱形である。規模と形状はほぼ同じである。隣り合って位置するが、400 号が 401 号の一部を壊して構築している。400 号は 334 号（1 号礎石建物）、401 号は 334 号（同上）、425 号（4 号礎石建物）、1004 号（土坑）にそれぞれ壊されている。壁は垂直に立ち上がるが、壁面と底面には調整痕が残り、やや凹凸がある。400 号の覆土は、上部にローム主体土（2 層）があり、その他はロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などを含む黒褐色土である。401 号の覆土も同様の黒褐色土を主体とするが、下部付近にのみ焼土粒を多く含む土（8 層）がみられる。出土遺物の年代は、401 号が概ね 18 世紀初頭ないしはそれ以前、400 号が概ね 18 世紀初頭から前葉である。

1008 号の全体の規模と形状は不明だが、確認面からの深さは 2.0m 以上を測る。かなり大形の地下室であったと想像される。壁は垂直に立ち上がり、丁寧な調整によって平滑に仕上げられている。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などを含む黒褐色土が主体となる。隣接する 1010 号については、平滑な壁と底面の一部だけが残存している。

461・500・501 号（第 36 図、図版 15 ～ 17）

461 号は箱形である。壁は垂直に立ち上がるが、壁面と底面には調整痕が残り、やや凹凸がある。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などを含む黒褐色土が主体となる。貝殻が全体的に散乱しており、9 層には貝合がまとめて廃棄されていた。出土遺物は、18 世紀中葉から後葉のものが主体である。

500 号は全体の規模と形状が不明だが、アーチ状の天井を持つ。壁は垂直に立ち上がる。底面は凹凸が少ないが、壁面には大ぶりの調整痕が目立つ。若干崩落しているもの天井が残っている。覆土は、崩落した天井（4 層）の上下に焼土を多く含む層（3・12 層）があり、それ以外はロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混在する極暗・黒褐色土が主体である。出土遺物の年代は、18 世紀後葉から 19 世紀前葉である。

501 号も全体の規模と形状は不明だが、上部から下部に向かって広がる形状とみられる。壁は垂直に立ち上がるが、壁面と底面には調整痕が残り、凹凸がある。天井にも調整痕が目立つ。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混在する黒褐色土が主体だが、炭化物が濃集する層（5 層）、貝殻を多く含む層（7 層）などもある。出土遺物は、19 世紀のものが主体である。

534・541・575 号（第 37 図、図版 17・18）

534 号は上部から下部に向かって広がる形状と考えられる。覆土に崩落した天井が含まれる（A ライン 7 層、C ライン 7 層）。壁は垂直に立ち上がる。東壁と南壁に棚状施設が認められる。壁面と底面は丁寧に調整されており、平滑である。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混在する黒褐色土が主体である。出土遺物の年代は、18 世紀後葉から 19 世紀前葉が主体である。

575 号の全体の規模と形状は不明だが、箱形と思われるが。534 号より新しい。壁は垂直に立ち上がるようにみえるが、調整は比較的粗く、壁面と底面にやや凹凸がある。覆土に多量の貝殻を含む（C ライン 2･3 層）。出土遺物の年代は 18 世紀後葉～ 19 世紀前葉を主体とし、乾山焼（第 120 図）やガラス製坏（第 151 図）を含む。

541 号は箱形を呈する。壁面・底面ともにやや調整が粗く、底面には大ぶりの調整痕が目立ち、凹凸もある。壁は底面から緩やかに立ち上がる。ほぼ焼土で埋め戻しており（4 ～ 7・9 ～ 11 層）、上面をローム主体土で覆っている（1 層）。出土遺物の年代は、18 世紀後葉を主体とする。

536 号（第 38 図、図版 19）

上部から下部に向かって広がる形状である。底面から天井の作り出しまでの高さは 1.0m である。壁は垂直に立ち上がる。北側から東側、そして南東側にかけては、壁面・底面ともに丁寧に調整し、滑らかに仕上げているが、南西側から西側にかけては特に壁面に大ぶりの調整が残り、凹凸が目立つ。覆土の上半部は焼土主体（4 層）、ローム主体土（5 層）を介して、下半部はロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混在する暗黒･黒･褐色土である。出土遺物の年代は、18 世紀後葉を主体とする。

553 号（第 38 図、図版 19）

箱形を呈する。比較的小形である。壁は底面から緩やかに立ち上がる。壁面・底面ともにやや凹凸があるものの、全体的に丁寧に調整している。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土が主体である。出土遺物の年代は、概ね 18 世紀後葉である。

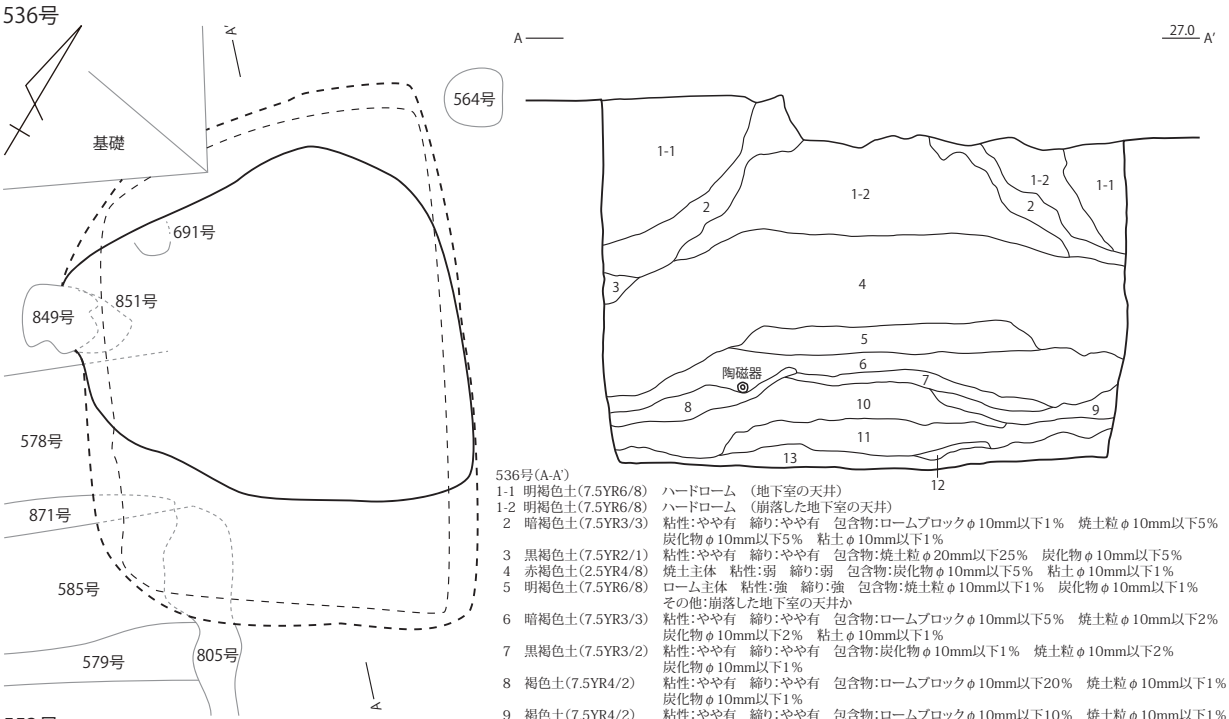
568 号（第 38 図、図版 19）

箱形である。比較的小形である。548 号に北東側を壊されている。壁は底面から緩やかに立ち上がる。底面は凸凹している。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混じる極暗・暗・黒褐色土が主体である。出土遺物の年代は、18 世紀後葉から 19 世紀前葉を主体とする。

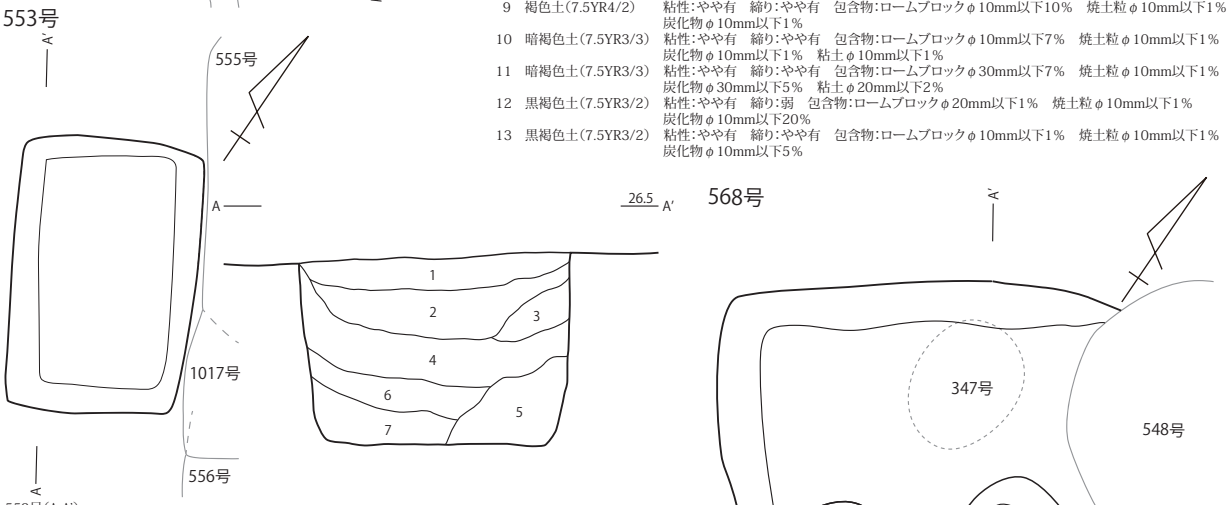
594 号（第 39 図、図版 19）

箱形を呈する。比較的小形である。壁は垂直に立ち上がり、壁面を平滑に仕上げている。底面の中央部に凸凹した浅い掘り込みがある。覆土については、最上部に貝殻を含む層（2 層）、中央部付近にローム主体土（7 層）とシルト質層（8 層）がある他は、ロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混じる極暗・暗・黒褐色土である。

599 号（第 39 図、図版 20）



536号(A-A')
1-1 明褐色土(7.5YR6/8)　ハードローム　(地下室の天井)
1-2 明褐色土(7.5YR6/8)　ハードローム　(崩落した地下室の天井)
2　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:焼土粒φ20mm以下25%　炭化物φ10mm以下5%
4　赤褐色土(2.5YR4/8)　焼土主体　粘性:弱　締り:弱　包含物:炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下1%
5　明褐色土(7.5YR6/8)　ローム主体　粘性:強　締り:強　包含物:焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:崩落した地下室の天井か
6　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%
7　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:炭化物φ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%
8　褐色土(7.5YR4/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下20%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
9　褐色土(7.5YR4/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
10　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
11　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下7%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ30mm以下5%　粘土φ20mm以下2%
12　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下20%
13　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%



553号(A-A')
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土10mm以下2%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物5mm以下1%　粘土φ5mm以下2%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%

568号(A-A')
1　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ20mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%　石φ20mm以下5%
2　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ20mm以下5%　粘土φ10mm以下1%
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下5%　焼土粒φ20mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ50mm以下10%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ10mm以下10%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ20mm以下1%
5　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ30mm以下10%
6　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下10%
7　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ10mm以下5%
8　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ20mm以下10%　炭化物φ10mm以下5%
9　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ3mm以下10%　焼土粒φ1mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
10　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ30mm以下1%
11　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下20%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ3mm以下5%　粘土φ50mm以下1%
12　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ3mm以下1%　焼土粒φ1mm以下1%
13　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下20%　焼土粒φ3mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ50mm以下20%
14　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ100mm以下50%　焼土粒φ1mm以下1%　炭化物φ3mm以下1%

第38図　地下室（10）（1/40）

箱形である。比較的小形である。622 号（土坑）より新しい。壁は比較的垂直に立ち上がるが、壁面･底面ともに凸凹がある。特に西側の壁面には大ぶりの調整痕が目立つ。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混じる極暗・暗・黒褐色土が主体である。西側の上部から東側の下部にかかる覆土には貝殻を多く含む（4・5・12 層）。出土遺物の年代は、18 世紀後葉が主体である。

629 号（第 40 図、図版 20・21）

上部から下部に向かって広がる形状で、断面フラスコ形と想定される。壁は、底面から垂直に立ち上がってすぐに外側に湾曲して天井へとつながる。東壁では底面から天井の作り出しまでの高さが低いが、西側に向かって徐々に高くなる。壁面・底面ともに細かな調整を施して平滑に仕上げている。南西隅の底面付近からイヌ 1 体が検出された。胸椎より前半身が残っており、腰椎より後半身は残っていなかった（Ⅵ－ 1 参照）。首から頭が捻じれている。南西隅の一画にロームを敷いて安置し、頭の部分は壁を掘り窪めて納めている。覆土は焼土を主体とし（3・5・12 層）、ローム主体土（7 層）、粘土主体土（8 層）などが部分的に介在する。出土遺物は、18 世紀前葉を主体とする。

643 号（第 41 図、図版 21）

箱形である。比較的小形である。上部は建物基礎の設置の際に壊されていると考えられる。壁は比較的垂直に立ち上がるが、壁面・底面ともにやや凸凹がある。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などが混在する暗褐・黒褐色土が主体である。出土遺物の年代は、少なくとも 18 世紀以降である。

657 号（第 41 図、図版 21）

箱形を呈する。壁は垂直に立ち上がり、壁面・底面についてはやや凹凸があるが、丁寧に仕上げられている。覆土は、上部がロームブロックを比較的多く混在する黒褐色土（1 ～ 4 層）、中部の粘土主体層（5 層）を介して、下部はロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混在する黒褐色土が主体となる。出土遺物の年代は、主に 18 世紀後葉である。

681 号（第 41 図、図版 21・22）

箱形である。壁は垂直に立ち上がるが、壁面･底面ともに大ぶりの調整痕がみられ、凹凸が大きい。覆土の下部はロームブロックや焼土などが混じる極暗・黒褐色土からなり（5 ～ 7 層）、上部をローム主体土で埋め戻している（1 ～ 4 層）。出土遺物の年代は、19 世紀を主体とする。

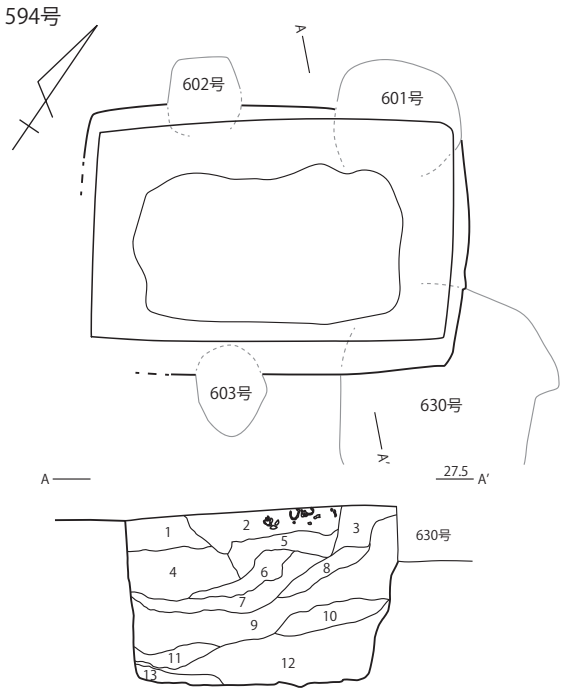
832 号（第 41 図、図版 22）

箱形である。壁面･底面ともにやや凸凹がある。東側の壁面付近にピットが 2 基検出された。覆土は、ロームブロックが比較的多く混じる暗・黒褐色土を主体とする。

8）土坑

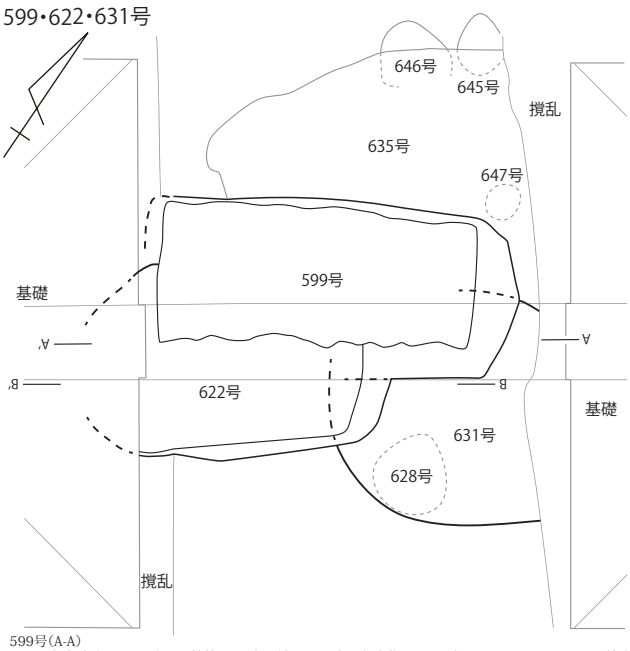
前述してきた遺構に分類できず、かつピットではないもの 318 基を土坑とする。大型（最大長 3m 以上）で平面円形もしくは楕円形のもの、中型（最大長 1.5 ～ 3m 未満）で平面隅丸方形・長方形のもの、小型（最大長 1.5m 未満）で平面円形、断面皿形や椀形を呈するものなどがある。植栽痕と考えられるものも含めた。基本的には大型から小型の順に記載するが、同じ図に示しているものに関してはまとめて記す場合もある。

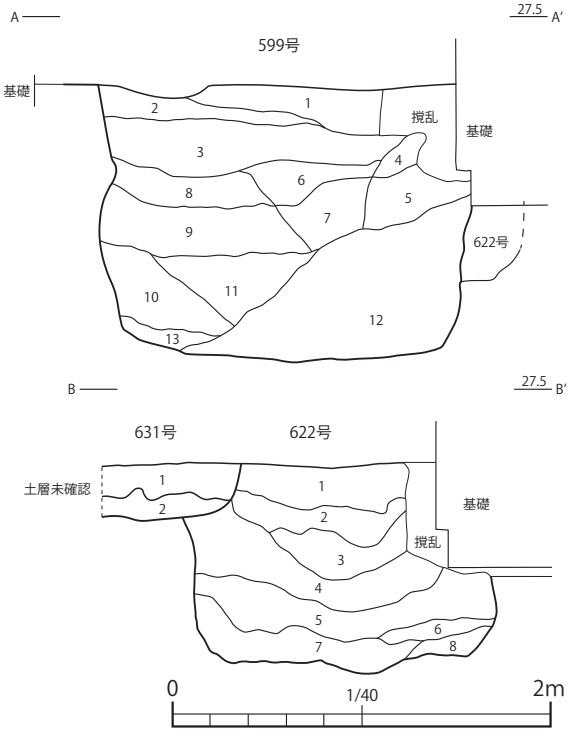
14 号（第 42 図、図版 22）



594号(A-A')

1	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下2%
2	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　石φ20mm以下1%　その他:貝殻を含む
3	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下3%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下2%
4	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下3%
5	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
6	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成
7	褐色土(7.5YR4/6)	ローム主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
8	灰褐色土(7.5YR4/2)	シルト質　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下3%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ5mm以下2%
9	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下3%
10	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下3%　その他:貝殻を含む　斑鉄が生成
11	暗褐色土(7.5YR3/4)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下30%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
12	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成
13	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%





599号(A-A)

1	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下2%
2	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下3%　粘土φ10mm以下1%
3	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下3%　粘土φ10mm以下2%
4	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ20mm以下1%　粘土φ10mm以下3%　その他:貝殻を多く含む
5	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下2%　粘土φ10mm以下1%
6	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%　その他:貝殻を含む
7	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:貝殻を含む
8	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
9	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下2%
10	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
11	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ20mm以下2%　その他:貝殻を含む
12	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:貝殻を多く含む
13	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%

622号(B-B')

1	暗褐色土(7.5YR3/4)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下5%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
2	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ2mm以下1%　その他:貝殻を多く含む
3	暗褐色土(7.5YR3/4)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　炭化物φ5mm以下5%　粘土φ10mm以下1%　その他:貝殻をわずかに含む
4	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下10%　炭化物φ5mm以下10%　粘土φ5mm以下1%　石φ20mm以下1%
5	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下10%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ20mm以下1%
6	黒褐色土(7.5YR3/1)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ20mm以下5%　石φ20mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:貝殻を多く含む
7	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ20mm以下1%
8	明褐色土(7.5YR5/6)	ローム主体　粘性:やや有　締り:弱

631号(B-B')

1	暗褐色土(7.5YR3/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ20mm以下10%
2	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下30%　焼土粒φ3mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

第 39 図　地下室（11）（1/40）

中型で平面隅丸方形と考えられる。底面には段差がある。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土（4 層）をローム主体土（3 層）が覆っている。出土遺物は、概ね 18 世紀後葉である。

136 号（第 33 図、図版 13・14）

大型で平面楕円形である。101 号（地下室）より新しく、176 号（井戸）・181 号（木組遺構）・174 号(地下室)より古い。北東側を一段深く掘っている。土坑 2 基が切り合っている可能性もある。壁面・底面ともに大ぶりの調整痕が残り、凹凸が大きい。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる暗黒褐色土が主体で、瓦を多く含む層もみられる（8 層･10 層)。出土遺物の年代は、18 世紀後葉から 19 世紀前葉が主体である。

264 号（第 42 図、図版 22）

中型で平面隅丸方形である。中央部をさらに深く掘り窪めている。覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土（4 層）が主体で、貝殻（6 層）や瓦（8 層）を多く含む層もみられる。上部はローム主体土が覆う（2 層)。出土遺物は、19 世紀のものが主体である。

295・296 号（第 42 図、図版 22・23）

295 号は中型で平面隅丸方形、296 号は中型で平面隅丸長方形である。295 号が新しい。いずれも壁面は比較的垂直に立ち上がるが、壁面･底面ともに凹凸が大きい。いずれの覆土もロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる暗・黒褐色土を主体とし、瓦を含む。出土遺物の年代は、いずれも 18 世紀後葉が主体である。

378 号（第 43 図、図版 23）

中型で平面隅丸長方形と想定される。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土（4 ～ 7 層）が主体で、その上をローム主体土が覆う（2・3 層)。出土遺物は、18 世紀中葉から後葉のものが主体である。

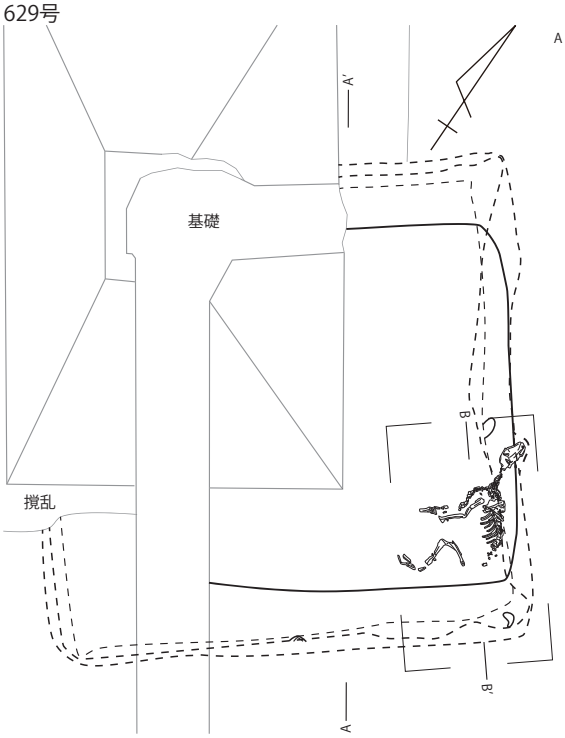
460 号（第 36 図、図版 16）

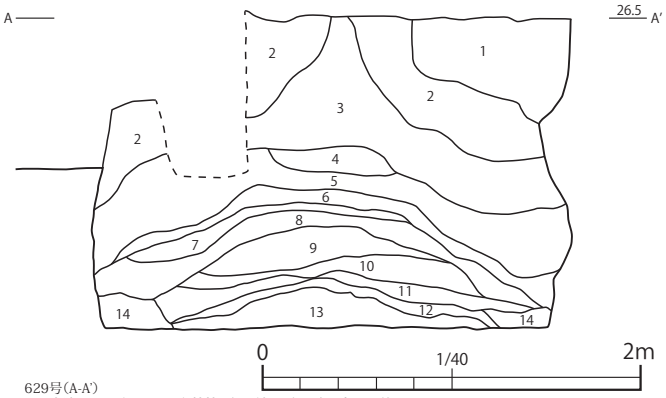
大型で平面隅丸方形の土坑と考えられる。500 号(地下室)より新しい。検出された範囲を見る限り、比較的丁寧に調整されている。覆土は、ロームブロック、焼土、炭化物などが混じる暗・黒褐色土が主体である。陶磁器類や瓦などの遺物を多く含む。出土遺物の年代は、19 世紀を主体とする。南東隅の底面付近から徳利と焙烙が近接して出土している。胞衣処理に関わる可能性がある。

424・426・442・443・465・476・507・1007・1004・1005 号（第 34・35 図、図版 14・15）

調査区の北東側から東側において大・中・小型の土坑が多数検出された。いずれも調査区外に延びており未完掘であるが、平面不整円形とみられる。1008 号（地下室）から調査区の縁に沿って北西側に大・中型の土坑が重複して検出された（1009 号・443 号・442 号・507 号・426 号・465 号)。特に 465 号は規模が大きく、最大長 3.7m 以上、確認面からの深さは 1.5m 以上となる。上部をローム主体土で厚く埋め戻している。1008 号の南東側（1010 号･1007 号･1011 号･533 号）と 426 号の南西側（424 号・1004 号）の土坑は中型で比較的浅い。465 号以外の覆土は、ロームブロック、焼土、炭化物などが混じる黒褐色土が主体であり、瓦や貝殻を含む層がところどころに見られる。主な遺構の新旧関係は、南東側では古い方から 1010 号→ 1011 号→ 533 号→ 1008 号→ 1007 号･1009 号、北西側では同じく 1009 号･507 号→ 443･426 号、426 号→ 465 号となる。

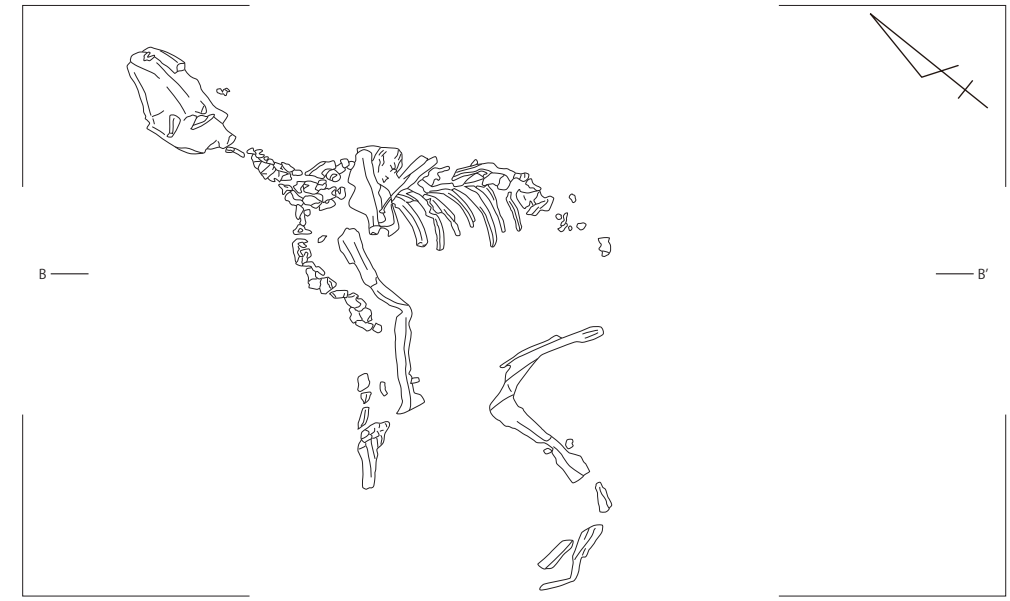
629号

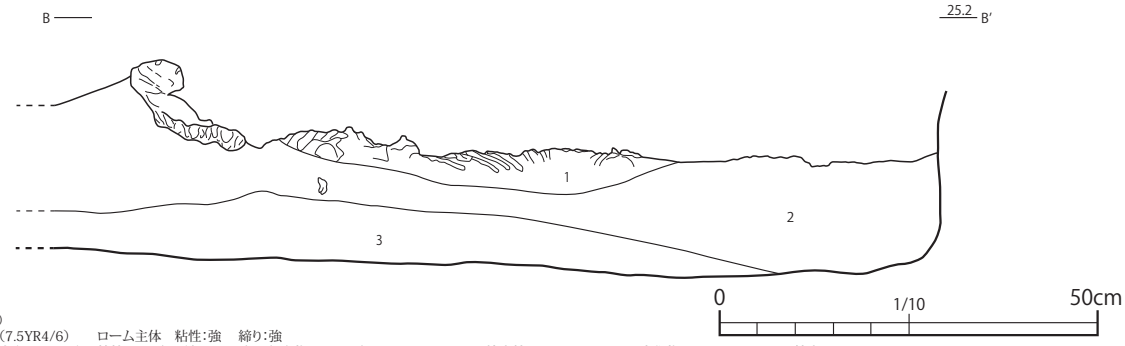




629号(A-A′)
1　褐色ローム(7.5YR4/6) 粘性:強　締り:強　地下室の天井
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下7%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ5mm以下10%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　焼土主体　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下3%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下25%　焼土粒φ10mm以下10%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR3/2)　焼土主体　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下5%
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:焼土粒φ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下3%
7　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:炭化物φ10mm以下1%
8　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘土主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%
9　褐色土(7.5YR4/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ10mm以下15%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下25%
10　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ10mm以下10%　炭化物が層の下部に筋状にみられる
11　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%
12　赤褐色土(5YR4/8)　焼土主体　粘性:弱　締り:弱　包含物:炭化物φ10mm以下10%　粘土φ10mm以下3%
13　黒色土(7.5YR1.7/1)　粘性:弱　締り:弱　炭化物が濃集
14　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強

イヌの骨出土状態　微細図

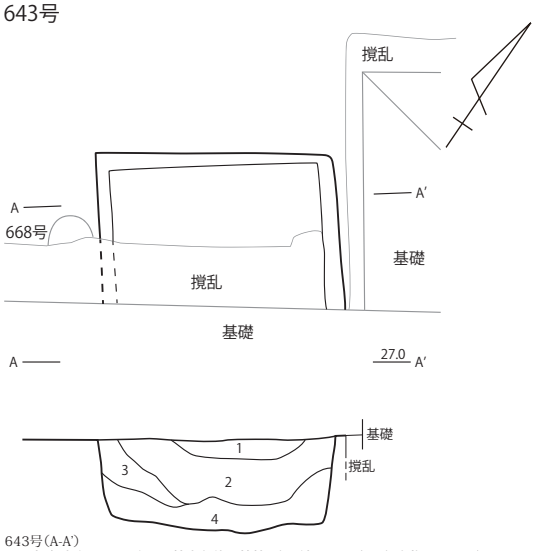




629号(B-B′)
1　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:強
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%
3　黒色土(7.5YR1.7/1)　粘性:弱　締り:弱　炭化物濃集層

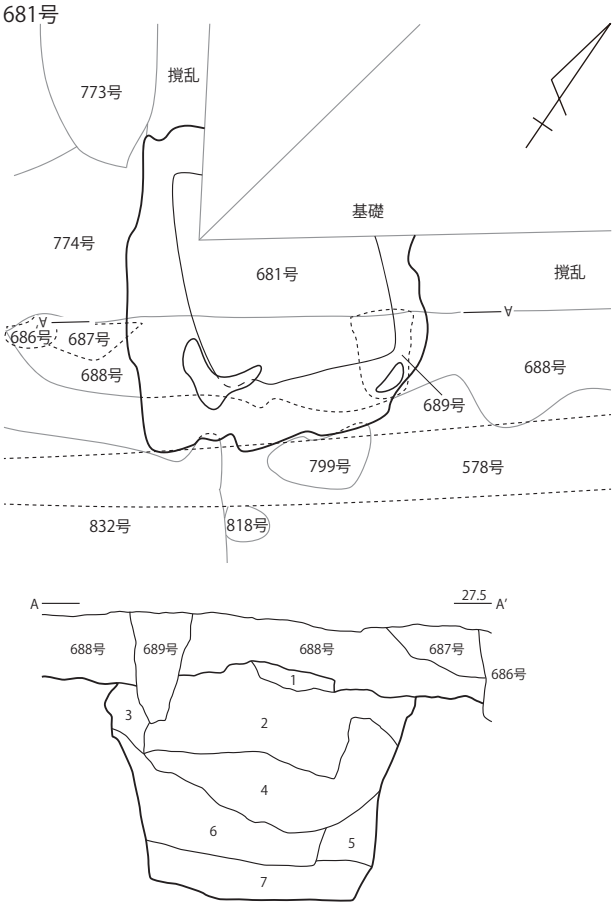
第40図　地下室（12）（1/10・1/40）

643号



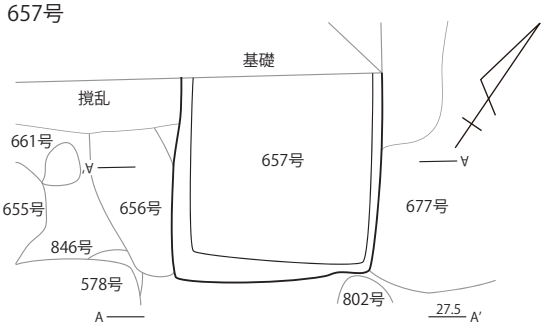
643号(A-A′)
1　褐色土(7.5YR4/3)　粘土主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
2　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　石φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%

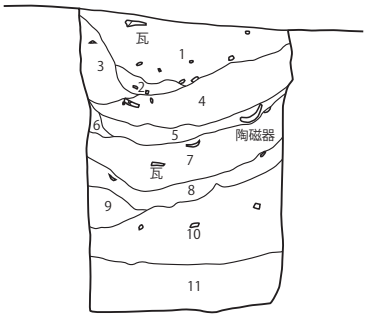
681号



681号(A-A′)
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:弱　締り:強　包含物:ロームブロックφ50mm以下50%
2　明褐色土(7.5YR5/6)　ロームブロック主体　粘性:弱　締り:やや有
3　黒褐色土(7.5YR3/3)　粘性:弱　締り:強　包含物:ロームブロックφ100mm以下50%
4　黒褐色土(7.5YR3/3)　粘性:弱　締り:極めて弱　包含物:ロームブロックφ50mm以下50%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ1mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:弱　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ1mm以下1%
7　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%

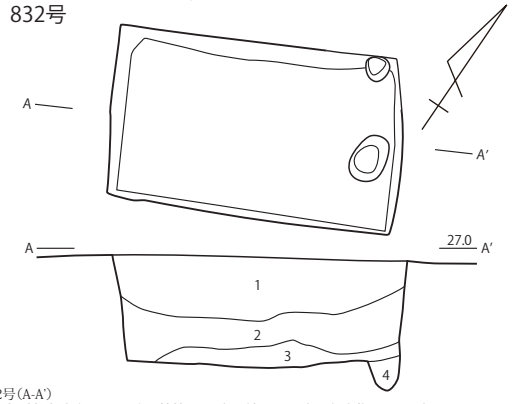
657号





657号(A-A′)
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
2　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘土主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
3　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下15%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土:φ10mm以下1%
5　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘土主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
6　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
7　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
8　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下2%
9　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ20mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
10　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ20mm以下2%　石φ30mm以下1%　粘土:φ10mm以下1%
11　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下1%

832号



832号(A-A′)
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下3%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土φ10mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
4　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%

0　1/40　2m

第41図　地下室（13）（1/40）

いずれも 400 号・401 号（地下室）より新しい。出土遺物の年代は、18 世紀後葉から 19 世紀前葉が主体である。

532・533・539・551・552・572・573・577・1010・1011 号（第 37 図、図版 18・19）

上述の南西側にも多くの土坑が検出された。いずれも中・小型の不整円形で、比較的浅い。532 号の覆土には貝殻を多量に含む（1 層）。551 号の底面には多くの瓦が投棄されている（5 層･7 層）。その他の覆土は、ロームブロック、焼土、炭化物などが混じる暗・黒褐色土が主体である。532 号は前述の 1007 号よりも新しい。532 号と 539 号を壊して 538 号がある。551 号は 539 号よりも古い。534 号・541 号の地下室は 551 号よりも古い。出土遺物の年代は、18 世紀後葉から 19 世紀前葉が主体である。

542・543・544・545・546 号（第 43 図、図版 23・24）

542 号は小型で平面円形､断面皿形､543 号と 544 号と 546 号は中型で平面円形､断面皿形である。545 号は中型で平面隅丸長方形と想定される。古い方から 545 号→ 544 号→ 542 号→ 543 号である。546 号も 543 号より古い。また 542 号と 543 号の南西側は､隣接する 555 号に壊されている。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土を主体とするが、545 号の覆土には粘土を比較的多く含む。出土遺物の年代は、いずれも 18 世紀後葉が主体である。

555・556・562・1017 号（第 44・45 図、図版 24・25）

555 号と 562 号は大型で平面円形ないしは楕円形、556 号は中型で隅丸方形、1017 号は中型で平面円形と考えられる。古い方から、1017 号→ 556 号→ 555 号→ 562 号である。また、555 号と 562 号は、隣接する 542 号と 543 号より新しい。555 号と 562 号の底面はやや凹凸がある程度だが、壁面は大ぶりの調整痕が目立つ。556 号と 1017 号の壁面・底面も凹凸が大きい。555 号の覆土は、ロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる暗・黒・灰褐色土が主体で、上部をロームブロックが多く混在する土（A ライン 2 層、B ライン 2・3 層）で覆っている。遺物を多く含む（B ～ D ライン参照)。556 号の覆土もロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる暗・黒・灰褐色土が主体である。瓦を多く含む層がある（ライン 7 層)。562 号については下部のみ覆土を確認できたが、やはりロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる暗・黒褐色土が主体で、遺物が比較的多くみられる。出土遺物の年代は、いずれも 18 世紀後葉を主体とする。

619・652 号（第 46 図、図版 25）

いずれも中型で平面楕円形だが、619 号がやや深く、652 号はより浅い。619 号が古く、652 号が新しい。井戸（620 号）はさらに新しい。両方とも底面と壁面に大ぶりの調整痕が目立ち、凹凸が大きい。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土が主体で、ロームブロックを多く含む層が部分的にみられる。水の影響により全体的に班鉄が生成されている。出土遺物の年代は、19 世紀を主体とする。

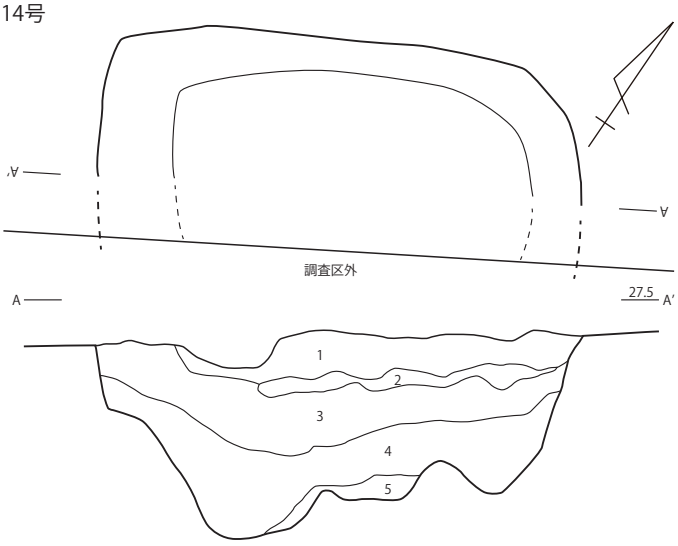
694 号（第 46 図、図版 25）

中型で平面隅丸方形である。底面と壁面に調整痕が残り､やや凹凸がある。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土が主体である。下部にロームを主体とする層が部分的に存在する（6・8 層)。出土遺物の年代は、主に 18 世紀初頭から前葉と考えられる。

632・639・648 号（第 47 図、図版 25・26）

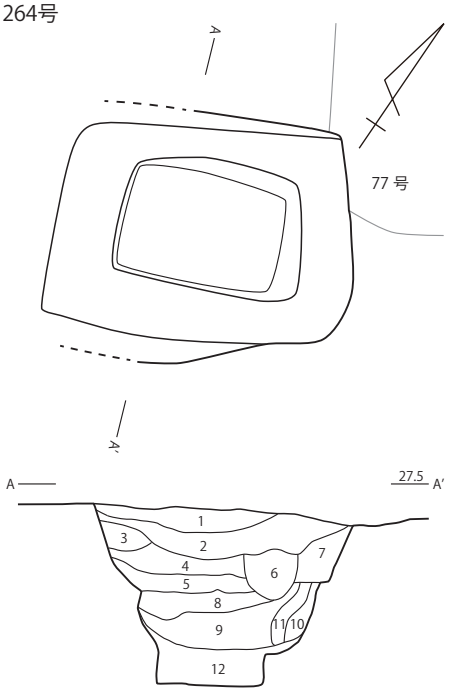
632 号は中型で平面楕円形、639 号は中型で平面隅丸方形、648 号は小型で平面円形・断面皿形

14号



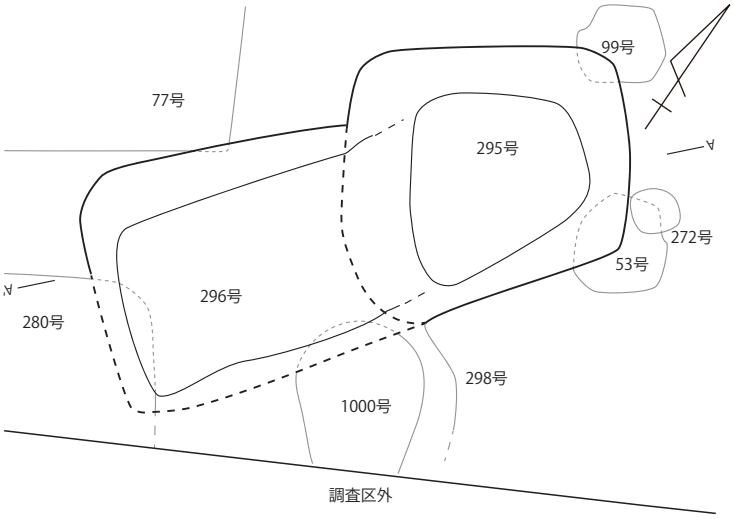
14号(A-A')
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下2%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
3　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ100mm以下1%

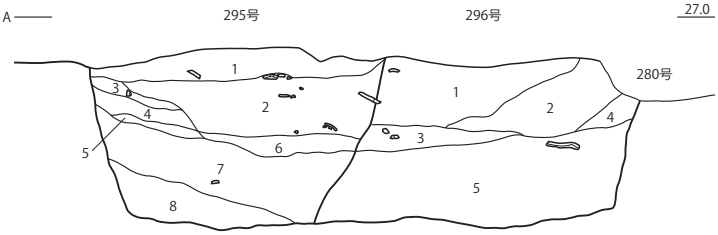
264号



264号(A-A')
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%
2　暗褐色土(7.5YR3/3)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ20mm以下3%　粘土φ5mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:瓦、貝殻を多く含む
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:木の根を含む
8　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ30mm以下1%　その他:瓦を多く含む
9　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
10　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
11　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
12　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:瓦を含む

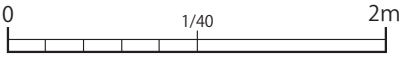
295・296号





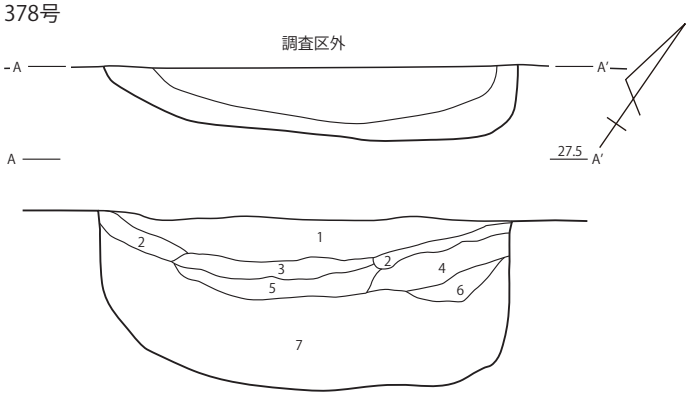
295号(A-A)
1　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　石φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ20mm以下2%　粘土φ30mm以下1%　その他:瓦を含む
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ20mm以下1%
4　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
5　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ5mm以下1%
6　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下3%　その他:瓦を含む
8　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

296号(A-A)
1　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締まり:やや有　含有物:ロームブロックφ20mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ30mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
3　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:瓦を含む



第 42 図　土坑（1）（1/40）

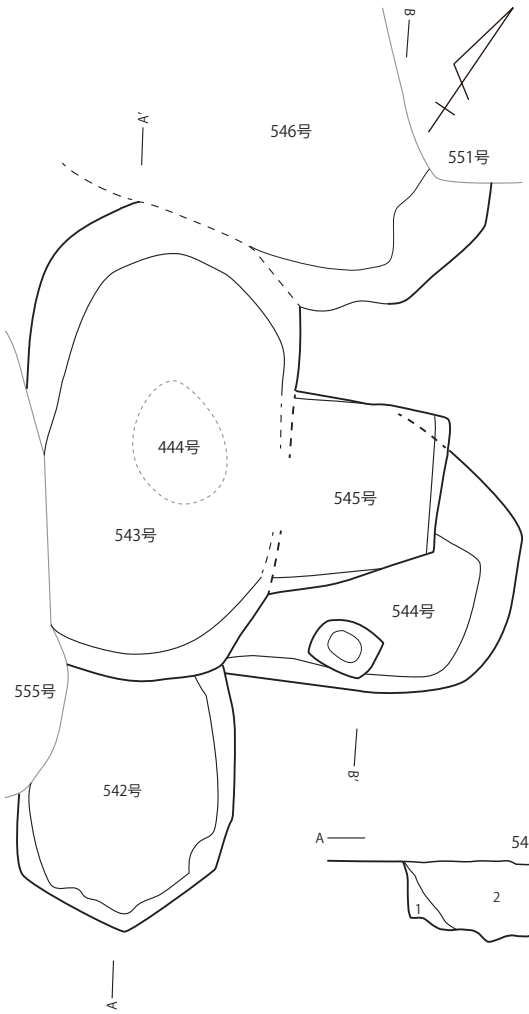
378号



378号(A-A′)

1　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ20mm以下3%　石φ20mm以下1%　その他:瓦を含む
2　褐色土(7.5YR4/4)　ローム主体　粘性:有　締り:有　包含物:焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下7%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ20mm以下5%　粘土φ10mm以下2%
5　褐色土(7.5YR4/3)　粘性:有　締り:やや有　包含物:焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下5%
7　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%

542・543・544・545・546号



542号(A-A′)

1　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下3%　粘土φ5mm以下1%　その他:瓦・貝殻を含む
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下3%　炭化物φ5mm以下1%

543号(A-A′)

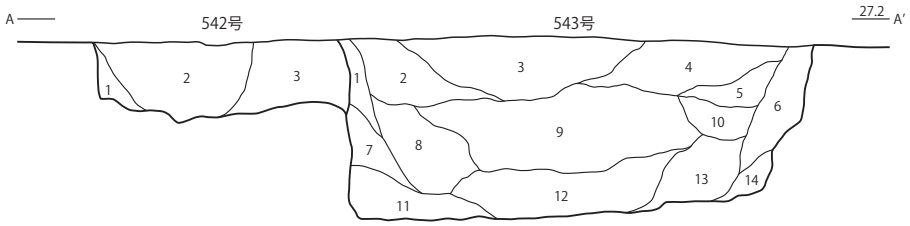
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
3　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
7　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%
8　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下3%　粘土φ10mm以下1%
9　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　炭化物φ5mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
10　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下20%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
11　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下3%
12　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ5mm以下2%
13　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下1%
14　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%

544号(B-B′)

1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:弱　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下を部分的に葉状に5%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下2%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下3%　粘土φ5mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%

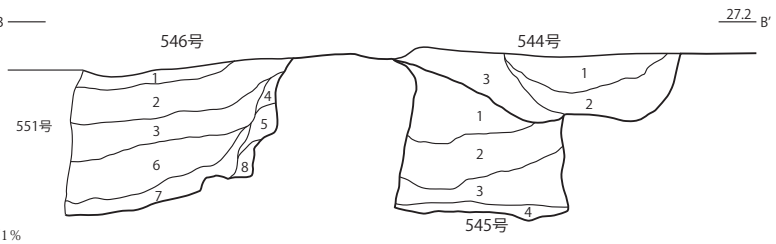
545号(B-B′)

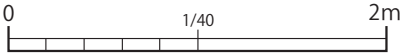
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　石φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下3%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ50mm以下5%
3　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%



546号(B-B′)

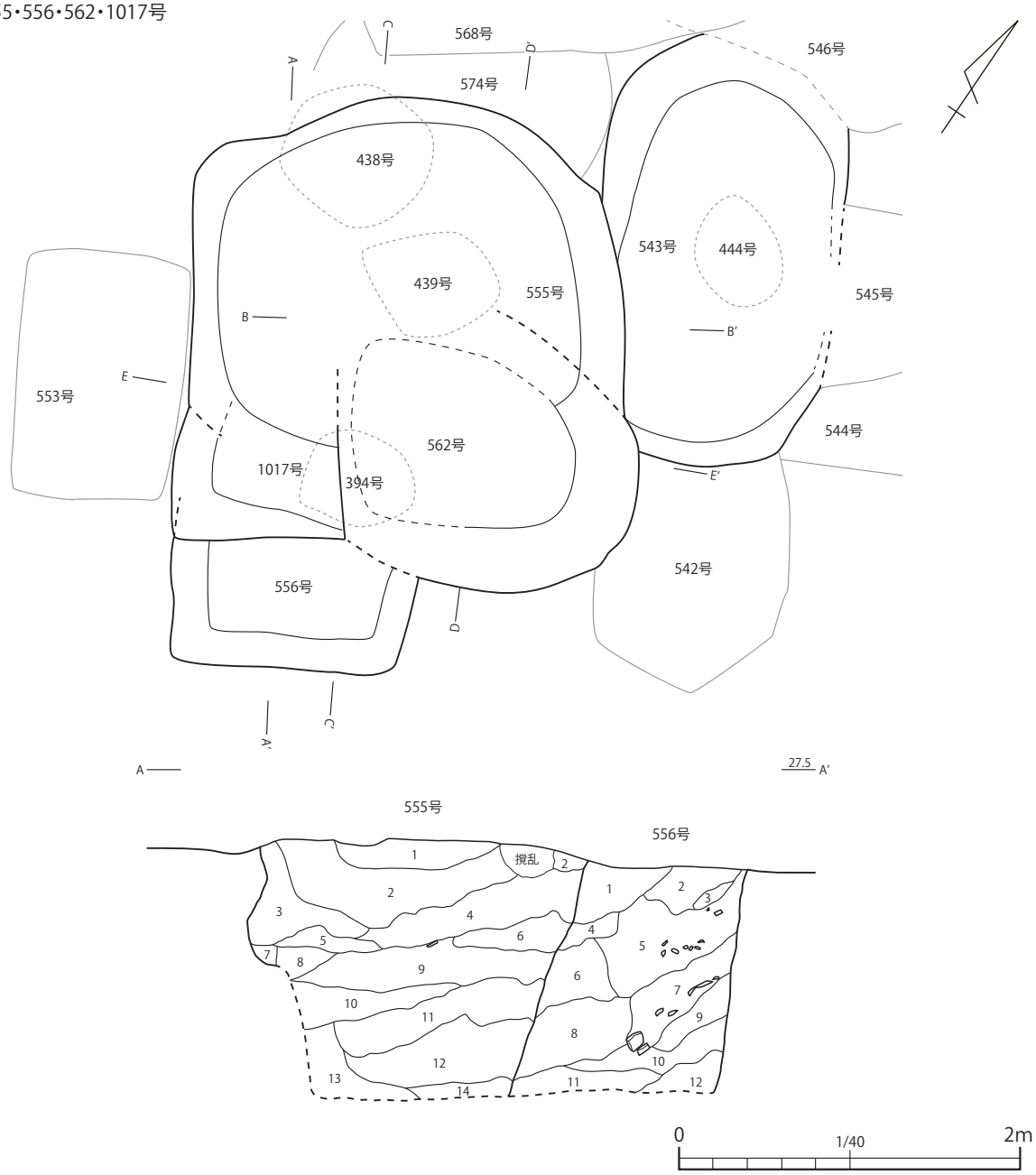
1　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　石φ20mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%
4　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　石φ10mm1%　粘土φ5mm以下1%
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
8　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　粘土φ5mm以下1%





第43図　土坑（2）（1/40）

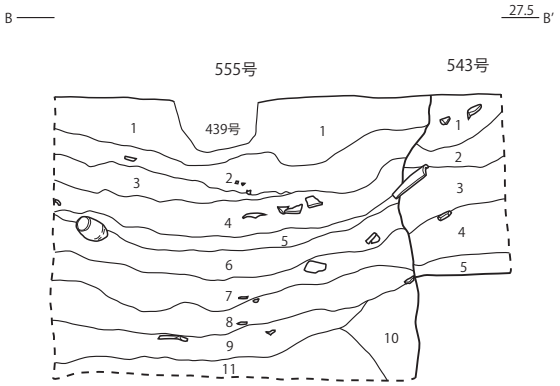
543・555・556・562・1017号



555号(A-A')
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ5mm以下1%
2　橙色土(7.5YR6/6)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下50%　焼土粒φ3mm以下1%　炭化物φ5mm以下3%
3　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ3mm以下5%　炭化物φ5mm以下5%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ50mm以下10%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ30mm以下5%
5　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ50mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ2mm以下1%　粘土φ50mm以下30%
6　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:弱　締り:強　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ5mm以下15%　炭化物φ30mm以下30%
7　明褐色土(7.5YR5/6)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下50%
8　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ1mm以下3%　炭化物φ20mm以下3%
9　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%
10　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ3mm以下5%　炭化物φ20mm以下5%　粘土φ30mm以下1%
11　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ20mm以下15%
12　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ3mm以下10%　炭化物φ20mm以下10%　粘土:10mm以下1%
13　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ2mm以下3%　炭化物φ10mm以下10%
14　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下3%　炭化物φ20mm以下10%

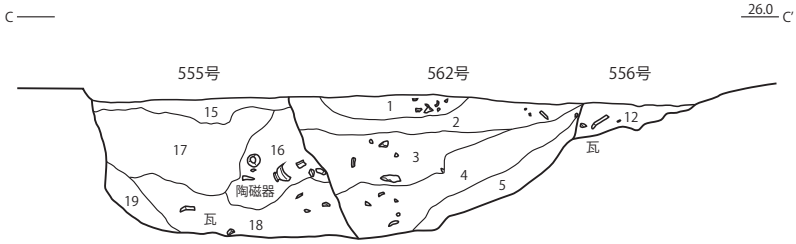
556号(A-A')
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ20mm以下15%
2　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下5%　炭化物φ2mm以下5%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下5%　炭化物φ5mm以下10%　粘土φ20mm以下15%
4　明褐色土(7.5YR5/6)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下50%　炭化物φ20mm以下15%
5　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下15%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ10mm以下1%
6　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ2mm以下3%　炭化物φ30mm以下10%
7　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ10mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%　その他:瓦を多く含む
8　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ3mm以下5%　炭化物φ20mm以下10%
9　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:焼土粒φ3mm以下5%　炭化物φ5mm以下5%
10　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下3%　炭化物φ20mm以下3%
11　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ3mm以下5%　炭化物φ20mm以下1%
12　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ2mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%

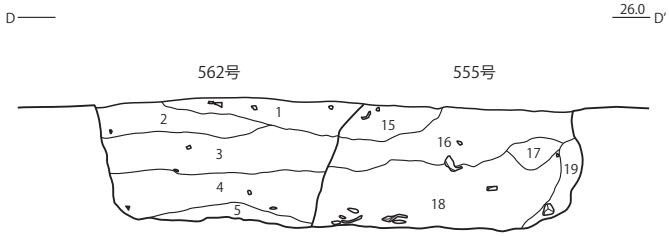
第44図　土坑（3）（1/40）

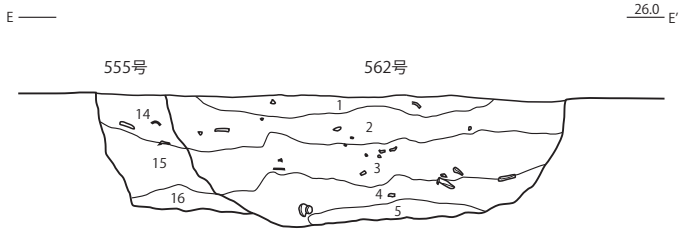


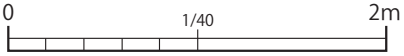
543号(B-B′)
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ5mm以下1%
2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ローム粒φ5mm以下10%　ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ2mm以下10%　炭化物φ3mm以下5%
3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下10%　粘土φ10mm以下5%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ10mm以下5%
5　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ20mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ20mm以下1%

555号(B-B′)
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ5mm以下1%
2　橙色土(7.5YR6/6)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下30%　焼土粒φ3mm以下1%　炭化物φ5mm以下3%
3　橙色土(7.5YR6/6)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下50%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下3%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ50mm以下10%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ30mm以下5%
5　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ2mm以下1%　粘土φ50mm以下30%
6　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:弱　締り:強　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ5mm以下15%　炭化物φ30mm以下30%
7　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下5%　焼土粒φ5mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%
8　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ20mm以下15%
9　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ3mm以下10%　炭化物φ20mm以下10%　粘土φ10mm以下1%
10　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下5%　焼土粒φ2mm以下3%　炭化物φ10mm以下10%
11　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下3%　炭化物φ20mm以下10%









555号(C-C′、D-D′、E-E′)
14　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下3%　炭化物φ20mm以下10%
15　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ1mm以下10%　炭化物φ20mm以下10%
16　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ2mm以下5%　炭化物φ10mm以下10%　粘土φ10mm1%
17　明褐色土(7.5YR5/8)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ250mm以下50%　焼土粒φ1mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
18　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下10%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下10%
19　黒褐色土(7.5YR3/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ローム粒φ5mm以下20%　ロームブロックφ10mm以下1%

556号(C-C′)
12　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ3mm以下5%　炭化物φ10mm以下1%

562号(C-C′、D-D′、E-E′)
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下20%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ10mm以下20%　その他:炭化物が筋状に入る
2　暗褐色土(7.5YR3/4)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下10%　焼土粒φ3mm以下10%　炭化物φ10mm以下10%
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ3mm以下5%　炭化物φ10mm以下10%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ3mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/1)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ1mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

第45図　土坑（4）（1/40）

である。639 号が古く、632 号が新しい。648 号との新旧関係は捉えることができなかった。632 号の壁面・底面には大ぶりの調整痕が目立ち、凹凸が大きい。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混じる暗・黒褐色土と褐灰色土を主体とする。中部に粘土層（6 層）がみられるとともに、砂を含む層（10・12 層）が認められることから、水による何らかの影響があったことがうかがえる。639 号は、壁面・底面とも比較的丁寧な調整が施されており凹凸は少ない。底面にピットが 7 基検出された。木組遺構の可能性があるが、土坑に比してピットのサイズが大きく、181 号（木組遺構）などとは様相が異なる。覆土は粘性の強い黒褐色・褐灰色土で、ロームブロックを多く含む。648 号の覆土はロームブロックと粘土を多く含む黒褐色土を特徴とする（2 ～ 6 層）。出土遺物の年代は、632 号では 18 世紀後葉、639 号では 19 世紀を主体とする。648 号については遺物が少ないが、少なくとも 18 世紀前葉以降と思われる。

696・697・702・740 号（第 48 図、図版 26・27）

いずれも大・中型で平面楕円形である。697 号、702 号、740 号は比較的浅く、696 号は深い。古い方から、696 号→ 702 号・740 号→ 697 号である。695 号（溝）は 697 号より新しい。696 号の壁面と底面はともに大ぶりの調整痕が目立ち、凹凸が大きい。702 号は調整が比較的丁寧で、凹凸がやや少ない。697 号の覆土は比較的多くのロームブロック、焼土、炭化物などが混じる黒褐色土、740 号の覆土は極暗・暗褐色土をそれぞれ主体とする。702 号の覆土には、ローム主体土（A ライン 1 層、B ライン 1 層）や焼土を多く含む層（4 層）がみられる。696 号の覆土には、貝殻を多量に含む分厚い層（1 層）がある。696 号と 740 号の出土遺物の年代は、17 世紀から 18 世紀初頭に遡る可能性がある。

122 号（第 49 図、図版 27）

小型で平面隅丸長方形、断面皿形を呈する。底面の小さな穴は植物痕と考えられる。陶磁器類や瓦が多量に廃棄されていた。出土遺物の年代は、18 世紀後葉を主体とする。

238 号（第 49 図、図版 27）

小型で平面隅丸長方形、断面皿形である。19 世紀を主体とする遺物が多量に廃棄されており、土製品等もかなり含まれる。

280 号（第 49 図、図版 27）

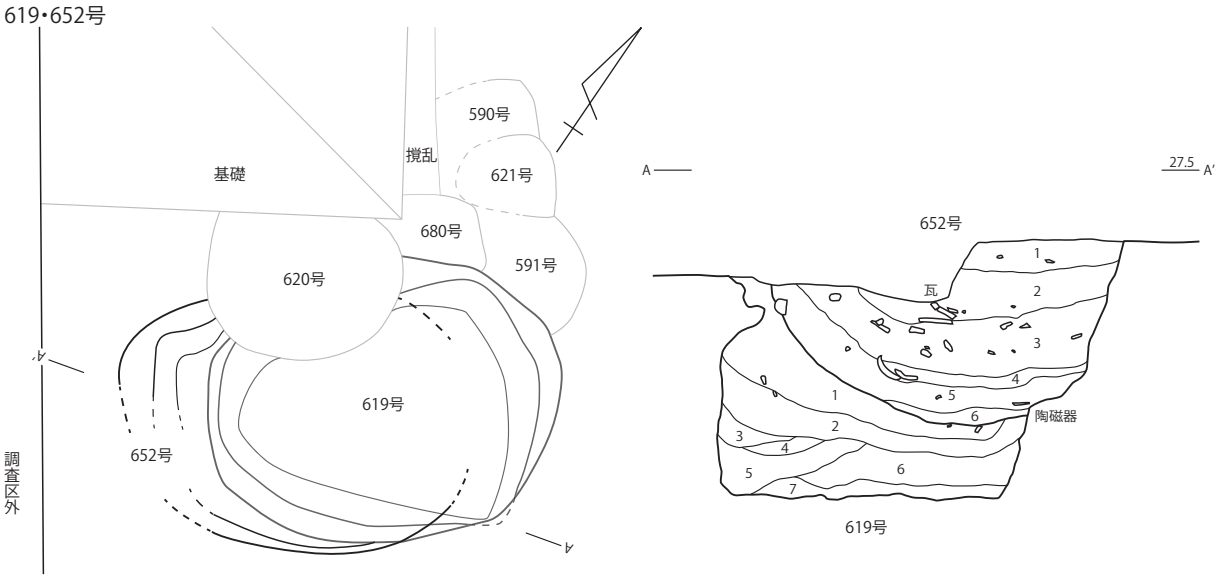
小型の平面隅丸方形、断面皿形と想定される。覆土には全体的に炭化物が混在している。出土遺物の年代は、18 世紀後葉を主体とする。

557 号（第 36 図、図版 17）

小型で平面円形である。外周が一段深く巡り、中央が凸状となることから、植栽痕とみられる。覆土は、ロームブロックが混入する黒褐色土である。出土遺物は少なく年代は不明だが、462 号（井戸、18 世紀後葉）に壊されている。

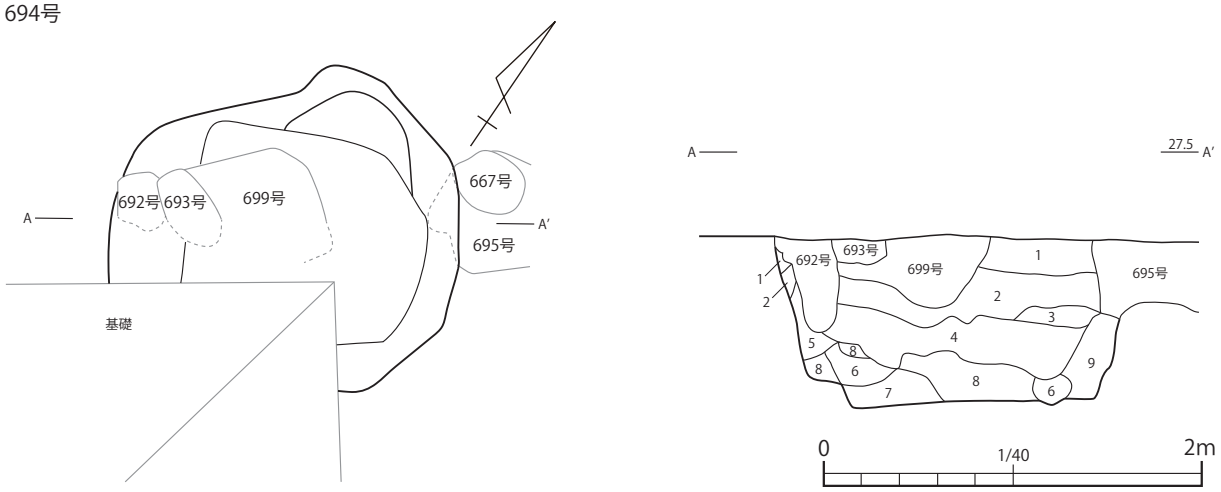
622（第 39 図、図版 20）

小型で隅丸長方形である。599 号（地下室）より古い。壁面・底面ともに丁寧な調整が施されているが、南側の下部のみ大ぶりの調整痕が残る。覆土は、ロームブロック、焼土、炭化物、粘土、石などが混じる暗・黒褐色土を主体とする。上方に貝殻を多量に含む層がある（2 層）。出土遺物は 599 号と混在した可能性があるが、概ね 18 世紀後葉と思われる。



619号(A-A′)
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ10mm以下3%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
その他:斑鉄が生成
2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下1%　その他:斑鉄が生成
3　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下50%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
4　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下3%　粘土φ10mm以下3%　その他:斑鉄が生成
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下25%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成

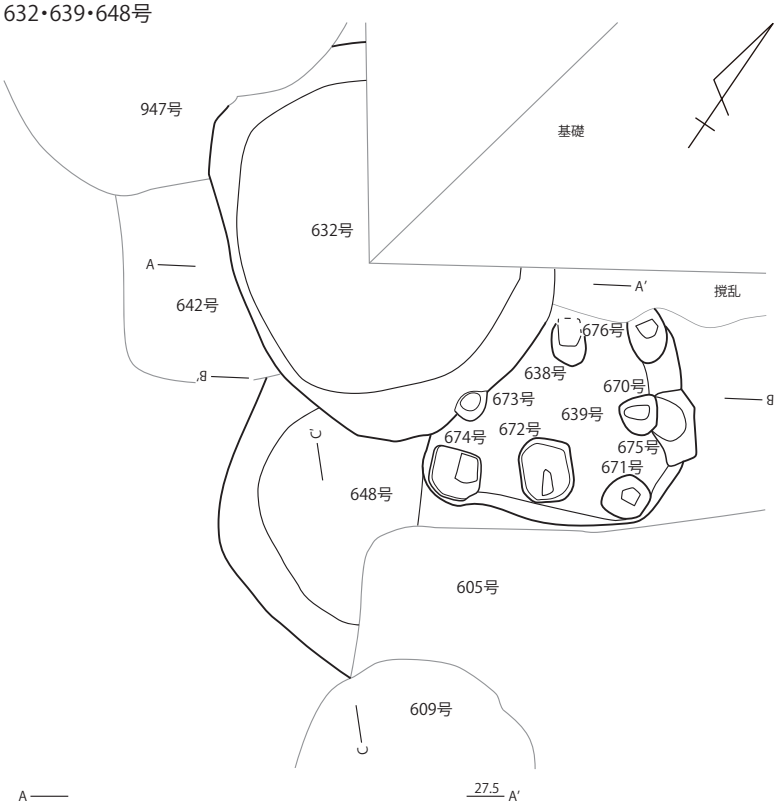
652号(A-A′)
1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下2%　粘土φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ20mm以下3%　石φ30mm以下1%　粘土φ10mm以下3%
その他:遺物を多く含む
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下25%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ10mm以下5%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ10mm以下2%　その他:斑鉄が生成
6　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下25%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下3%

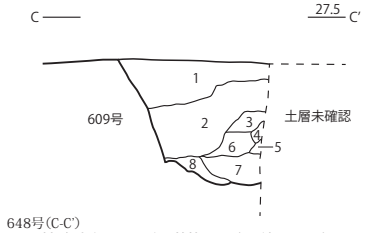


694号(A-A′)
1　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下2%
5　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
6　暗褐色土(7.5YR3/3)　ローム主体　(黒褐色土がやや混じる)　粘性:強　締り:やや有
7　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下50%　その他:黒褐色土が混在
8　褐色土(7.5YR4/6)　ローム主体　(ロームに黒褐色土がやや混じる)　粘性:強　締り:強
9　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有

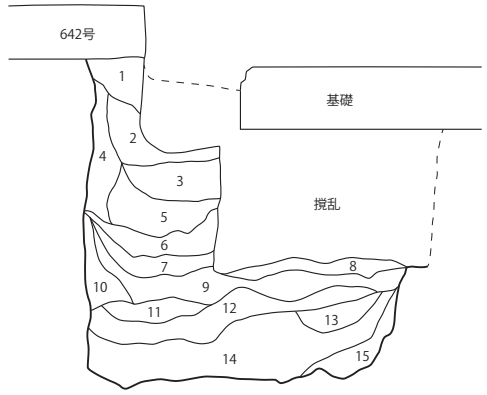
第46図　土坑（5）（1/40）

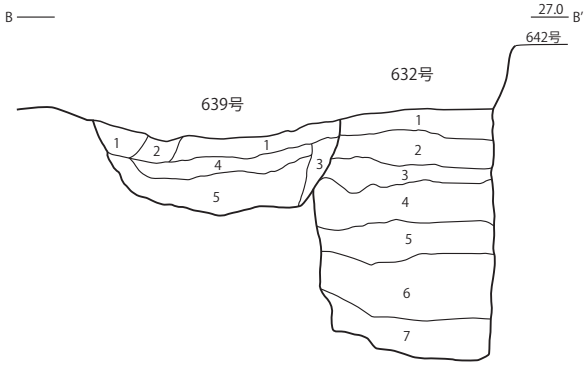
632・639・648号





648号(C-C′)
1 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ20mm以下5% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下5%
2 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ50mm以下20% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ50mm以下15%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ50mm以下50% 焼土粒φ1mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下20% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ3mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下20% 炭化物φ3mm以下5%
6 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm 以下20% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ3mm以下10% 粘土φ100mm以下20%
7 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下1% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下5%
8 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下15% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下1%

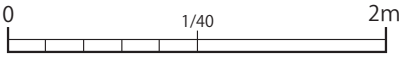




632号(A-A′)
1 暗褐色土(7.5YR3/4) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ3mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 石φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
2 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ20mm以下1% 石φ10mm以下1%
4 褐灰色土(7.5YR4/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下15% 焼土粒φ3mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ5mm以下1%
5 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ2mm以下10% 焼土粒φ2mm以下1% 粘土φ3mm以下5%
6 浅黄橙色土(7.5YR8/4) 粘土主体 粘性:強 締り:やや有
7 褐灰色土(7.5YR4/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下5% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下10%
8 褐灰色土(7.5YR4/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下5% 粘土φ100mm以下10%
9 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ100mm以下10%
10 暗褐色土(7.5YR3/3) 粘性:弱 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% その他:砂が混じる
11 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
12 褐灰色土(7.5YR4/1) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下5% 焼土粒φ5mm以下10% 炭化物φ5mm以下10% 粘土φ5mm以下1% その他:砂が多く混じる
13 黒褐色土(7.5YR2/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下10% 焼土粒φ5mm以下10% 粘土φ5mm以下10%
14 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ10mm以下1%
15 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%

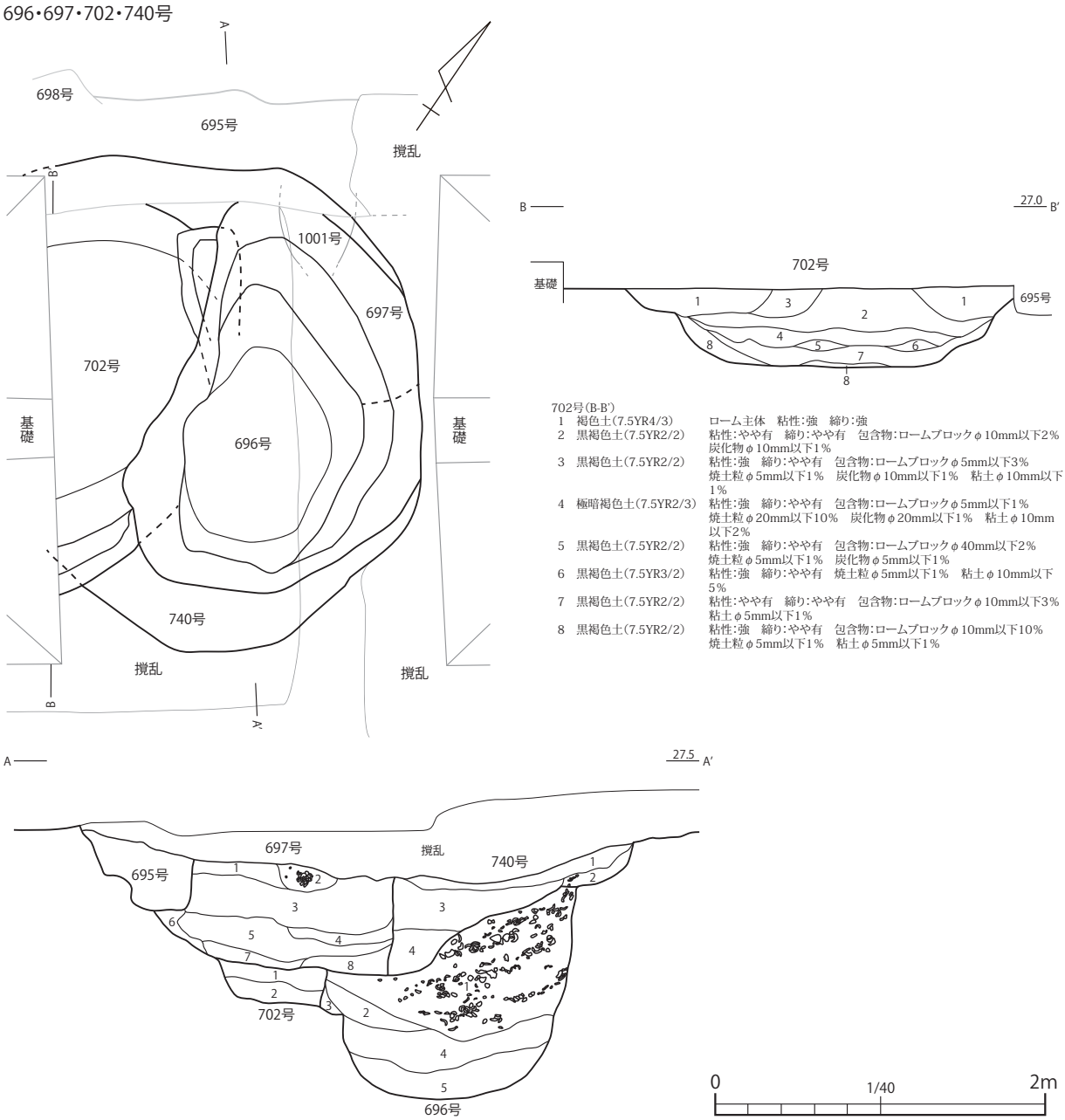
632号(B-B′)
1 褐灰色土(7.5YR4/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ30mm以下10% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下5% 粘土φ100mm以下10%
2 灰褐色土(7.5YR4/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下5% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ10mm以下1% 粘土φ10mm以下1%
3 灰褐色土(7.5YR4/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ20mm以下1%
4 黒褐色土(7.5YR3/2) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下5% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下10%
5 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下10% 焼土粒φ5mm以下1% 炭化物φ100mm以下10%
6 褐灰色土(7.5YR4/3) 粘性:やや有 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ5mm以下5% 焼土粒φ5mm以下10% 炭化物φ5mm以下10% 粘土φ5mm以下1% その他:砂が混じる Aラインに相当か
7 黒色土(7.5YR2/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ20mm以下10% 焼土粒φ2mm以下1% 炭化物φ5mm以下1% Aライン14層に相当か

639号(B-B′)
1 灰褐色土(7.5YR4/2) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ20mm以下20% 焼土粒φ2mm以下1%
2 褐灰色土(7.5YR4/1) 粘性:強 締り:やや有 包含物:ロームブロックφ10mm以下10% 焼土粒φ2mm以下1%
3 橙色土(7.5YR6/8) ローム主体 粘性:やや有 締り:やや有
4 褐灰色土(7.5YR4/1) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ5mm以下10% 粘土:φ5mm以下10%
5 黒褐色土(7.5YR3/1) 粘性:強 締り:弱 包含物:ロームブロックφ30mm以下20%



第47図 土坑(6)(1/40)

696・697・702・740号



702号(B-B')

1	褐色土(7.5YR4/3)	ローム主体　粘性:強　締り:強
2	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%
3	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
4	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ20mm以下10%　炭化物φ20mm以下1%　粘土φ10mm以下2%
5	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ40mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
6	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:強　締り:やや有　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下5%
7	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　粘土φ5mm以下1%
8	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%

696号(A-A')

1	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下1%　その他:貝殻を多く含む
2	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下3%　その他:斑鉄が生成
3	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
4	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ5mm以下1%　その他:貝殻をわずかに含む
5	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下2%

697号(A-A')

1	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　炭化物φ5mm以下2%　粘土φ10mm以下3%　その他:斑鉄が生成
2	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　その他:貝殻を含む
3	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下10%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下3%　その他:斑鉄が生成
4	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成
5	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下2%　その他:斑鉄が生成し、部分的に層を形成
6	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下30%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
7	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下20%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
8	黒褐色土(7.5YR3/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　その他:斑鉄が生成

702号(A-A')

1	褐色土(7.5YR4/3)	ローム主体　粘性:強　締り:強
2	黒褐色土(7.5YR2/2)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%

740号(A-A')

1	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ20mm以下3%　石φ5mm以下1%　その他:部分的に貝殻を含む
2	暗褐色土(7.5YR3/4)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%
3	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
4	極暗褐色土(7.5YR2/3)	粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下2%　石φ10mm以下1%

第48図　土坑（7）（1/40）

625 号（第 49 図、図版 27）

小型で平面円形、断面椀形を呈する。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混じる黒褐色土からなる。出土遺物の年代は、18 世紀後葉を主体とする。

707 号（第 50 図、図版 28）

小型で平面円形、断面椀形である。覆土はロームブロック、焼土粒、炭化物、粘土などが混じる黒褐色土からなる。出土遺物の年代は、18 世紀前葉から中葉を主体とする。

778 号（第 50 図、図版 28）

小型で平面円形、断面皿形を呈する。覆土には貝殻も含む。出土遺物が少なく、年代は不明である。

834 号（第 50 図、図版 28）

小型で平面円形、断面椀形である。覆土はロームブロック、焼土粒などが混じる黒褐色土を主体とする。炭化物が濃集する層がある。出土遺物が少なく、年代は不明である。

952 号（第 50 図、図版 28）

小型で平面隅丸方形、断面皿形である。覆土は、上部がロームブロックを多く含む黒・灰褐色土（1 ～ 3 層）、下部はロームブロック、焼土粒、炭化物などが混在する褐灰・灰褐色土（4 ～ 8 層）などからなる。出土遺物の年代は、主に 18 世紀後葉である。

959 号・964 号（第 51 図、図版 29）

959 号は小型で平面楕円形、断面皿形である。植栽痕の可能性がある。覆土は、ロームブロックが混入する黒褐色土である。出土遺物は少なく、年代は不明である。964 号は中型で平面が細長い形状を呈する。断面は椀形である。出土遺物の年代は、18 世紀後葉を主体とする。

335 号（第 51 図、図版 29）

小型で平面隅丸方形、断面皿形である。江戸在地系の平形の小皿や中皿がまとめて廃棄されていた。

９）近代の遺構（第 52・53 図、図版 30）

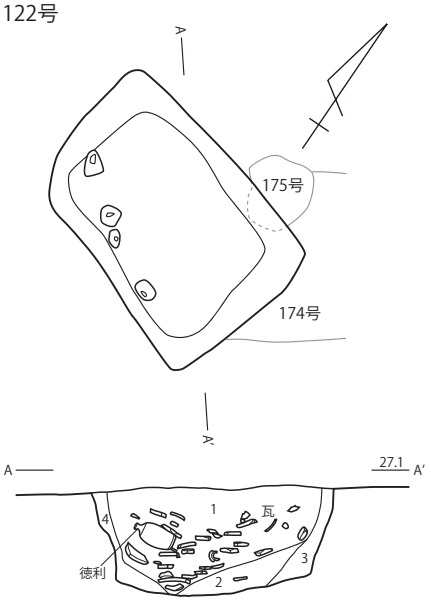
今回の調査では、調査区の南東側を中心として、明治から大正時代の所産と考えられる建物基礎や土管、便所などが検出された（第 52 図）。以下に、主な遺構の概要をまとめる。

建物基礎　7 号は長軸 3.8m、短軸 2.7m の建物基礎である。北東隅に埋甕があり（17 号）、内面に尿石が付着していたことから、便槽と考えらえる。したがって、この建物基礎は便所と推定される。最大長 20 ～ 40cm のコンクリート塊や栗石・割栗石を方形に並べ置き、その上からコンクリートを敷いている。南西隅の一角が開いており、出入口と想定される。2 号と 4 号も同じ構造と考えられ、4 号の北西隅にはやはり埋甕（便槽）がある（20 号）。これらは南西から北東方向に走る土管（580 号）に並行し、及びそれから南東方向に繋がる土管（585 号・134 号など）に直交して規則的に並んでいる。20 号の甕の中には、磁器製の青磁釉小判形大便器が投棄されていた。また、7 号と 2 号のそれぞれ南東にある 115 号と 3 号は、コンクリート塊と割栗石などを方形に敷き詰めた上にコンクリートを敷いたものであり、やはり付随するものであろう。

また、礎石列が 7 号と 4 号の間、やや 7 号寄りに検出されている（南東から 49 号・41 号・42 号・52 号・133 号）。コンクリート塊と栗石・割栗石を設置している。軸は上述した建物礎石と一致するが、構造上、それらとは別物と想定される。

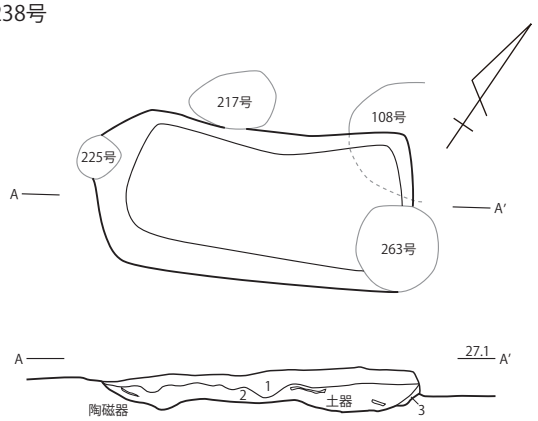
便所　上述した便所のほか、調査区のさらに北東寄りからもいくつか検出されている（第 53 図）。

122号



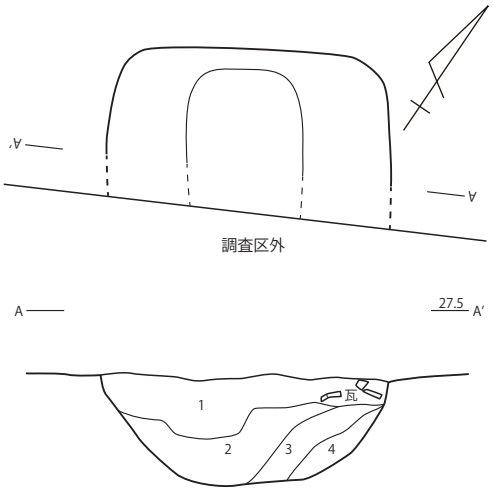
122号(A-A')
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ20mm以下1%　石φ20mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:瓦を多く含む
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　シルト質　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
3　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下7%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%

238号



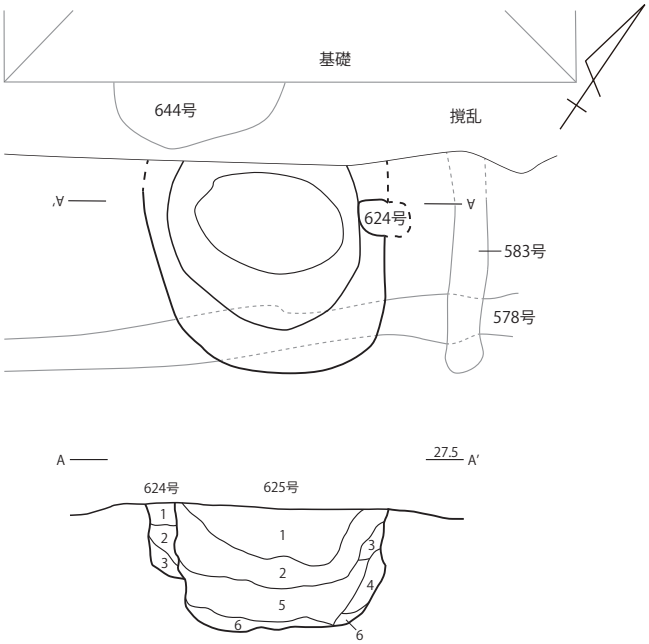
238号(A-A')
1　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ20mm以下1%　焼土粒φ10mm以下3%　炭化物φ20mm以下2%　石φ20mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ20mm以下1%　その他:遺物を多く含む
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%

280号



280号(A-A)
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:弱　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

625号



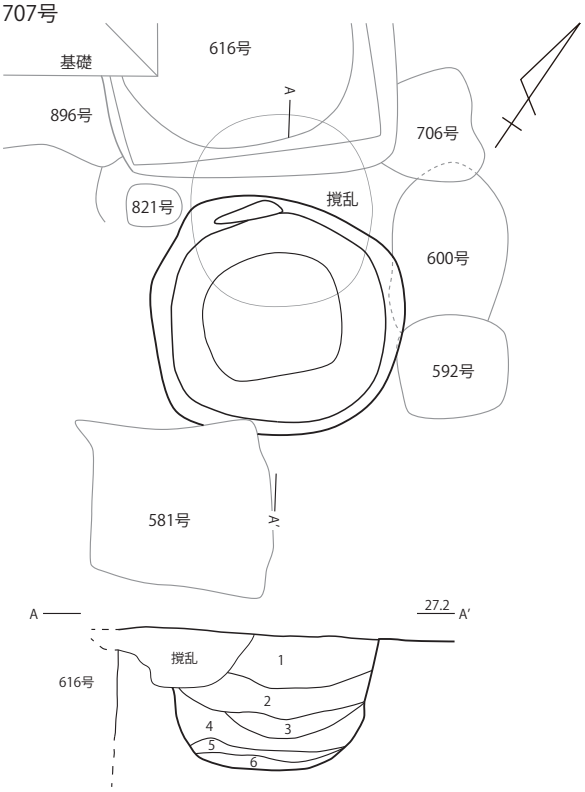
624号(A-A')
1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下3%　炭化物φ5mm以下2%　石φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ5mm以下1%

625号(A-A')
1　暗褐色土(7.5YR3/3)　粘性:やや有　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ10mm以下2%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下2%
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ10mm以下2%
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下5%
4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%
5　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ20mm以下2%　石φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:斑鉄が生成
6　暗褐色土(7.5YR3/4)　ローム主体　粘性:強　締り:やや有

0　1/40　2m

第 49 図　土坑（8）（1/40）

707号



707号(A-A′)

1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下2%　炭化物φ5mm以下2%　粘土φ10mm以下3%

2　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下2%　粘土φ20mm以下1%

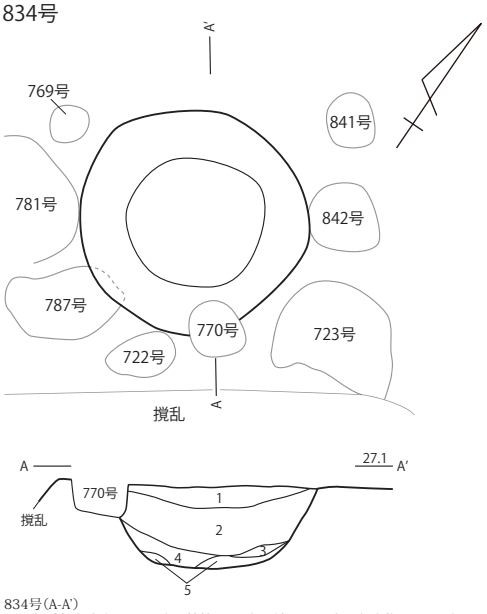
3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下3%　炭化物φ10mm以下5%　粘土φ5mm以下2%

4　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

5　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘土主体　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%

6　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下2%

834号



834号(A-A′)

1　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　粘土φ20mm以下1%

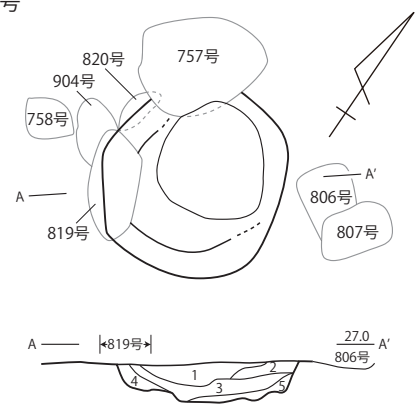
2　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下2%　炭化物φ10mm以下1%　石φ10mm以下2%

3　黒色土(7.5YR2/1)　粘性:弱　締り:弱　炭化物層

4　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%

5　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下25%

778号



778号(A-A′)

1　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　粘土φ10mm以下1%　その他:貝殻を含む

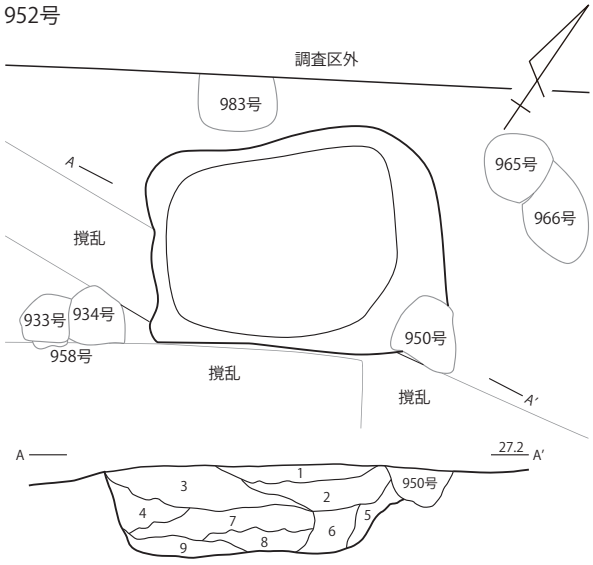
2　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ5mm以下1%　粘土φ10mm以下1%

3　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下1%　粘土φ10mm以下5%

4　黒褐色土(7.5YR3/2)　粘性:強　締り:強　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　粘土φ10mm以下5%

5　極暗褐色土(7.5YR2/3)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下3%　粘土φ5mm以下1%

952号



952号(A-A′)

1　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ローム粒φ10mm以下10%　ロームブロックφ50mm以下1%　焼土粒φ3mm以下10%　炭化物φ5mm以下10%　石φ20mm以下1%

2　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ローム粒φ3mm以下10%　ロームブロックφ20mm以下5%　焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ5mm以下10%　粘土φ30mm以下1%

3　黒褐色土(7.5YR2/2)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ50mm以下30%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ30mm以下10%

4　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:やや有　締り:やや有　包含物:焼土粒φ5mm以下5%　炭化物φ10mm以下1%

5　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ10mm以下5%　焼土粒φ2mm以下1%　炭化物φ10mm以下1%　砂粒φ10mm以下1%

6　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ3mm以下5%　焼土粒φ2mm以下20%　炭化物φ30mm以下5%

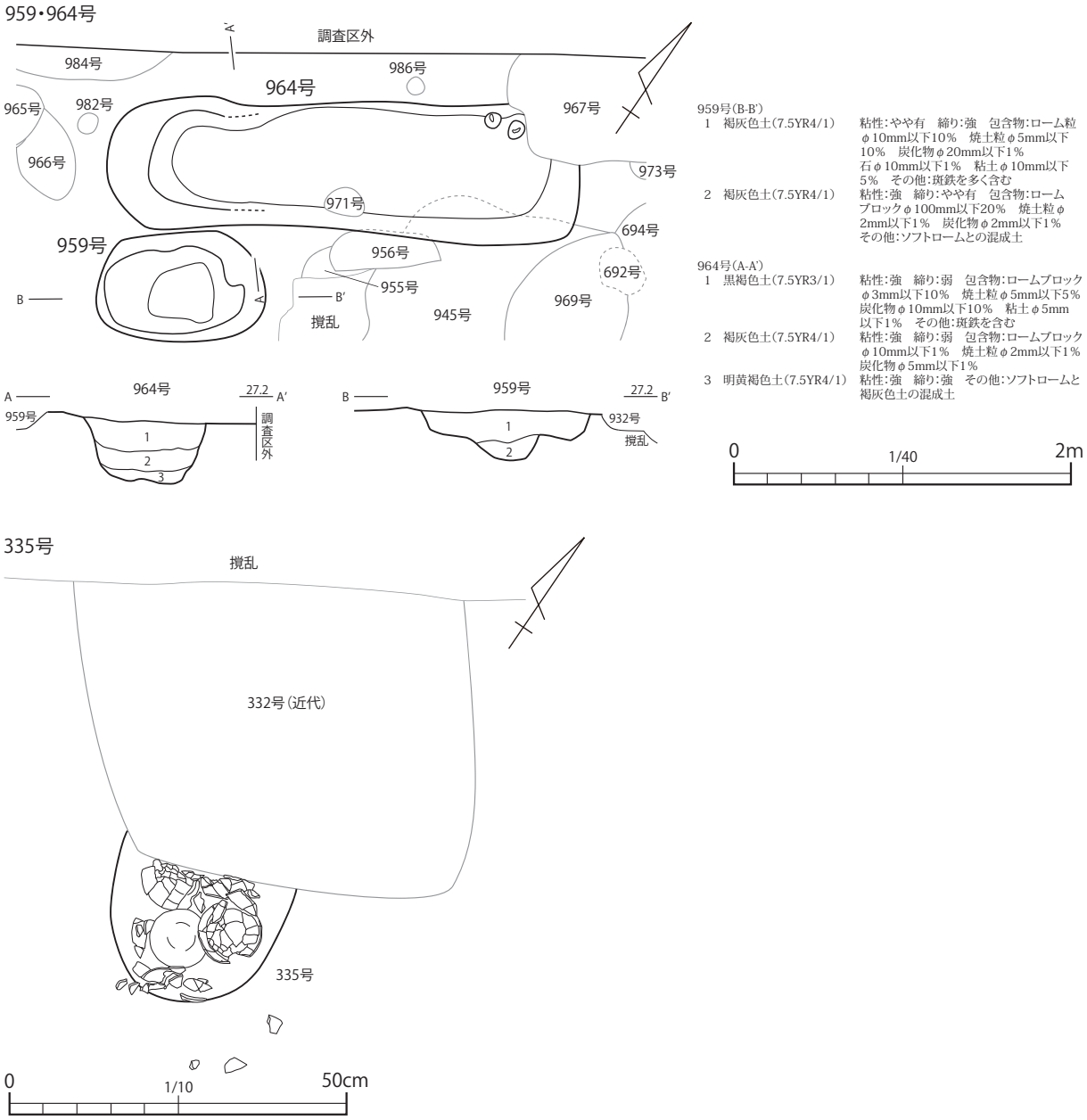
7　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:強　締り:やや有　包含物:ロームブロックφ5mm以下1%　焼土粒φ5mm以下1%　炭化物φ30mm以下5%　砂粒φ20mm以下1%　貝100mm以下1%

8　灰褐色土(7.5YR4/2)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ30mm以下10%　焼土粒φ5mm以下20%　炭化物φ20mm以下5%　その他:斑鉄が生成

9　褐灰色土(7.5YR4/1)　粘性:強　締り:弱　包含物:ロームブロックφ20mm以下50%　焼土粒φ2mm以下10%　炭化物φ30mm以下1%　その他:ロームブロックと褐灰色土が混合

0　1/40　2m

第 50 図　土坑（9）（1/40）

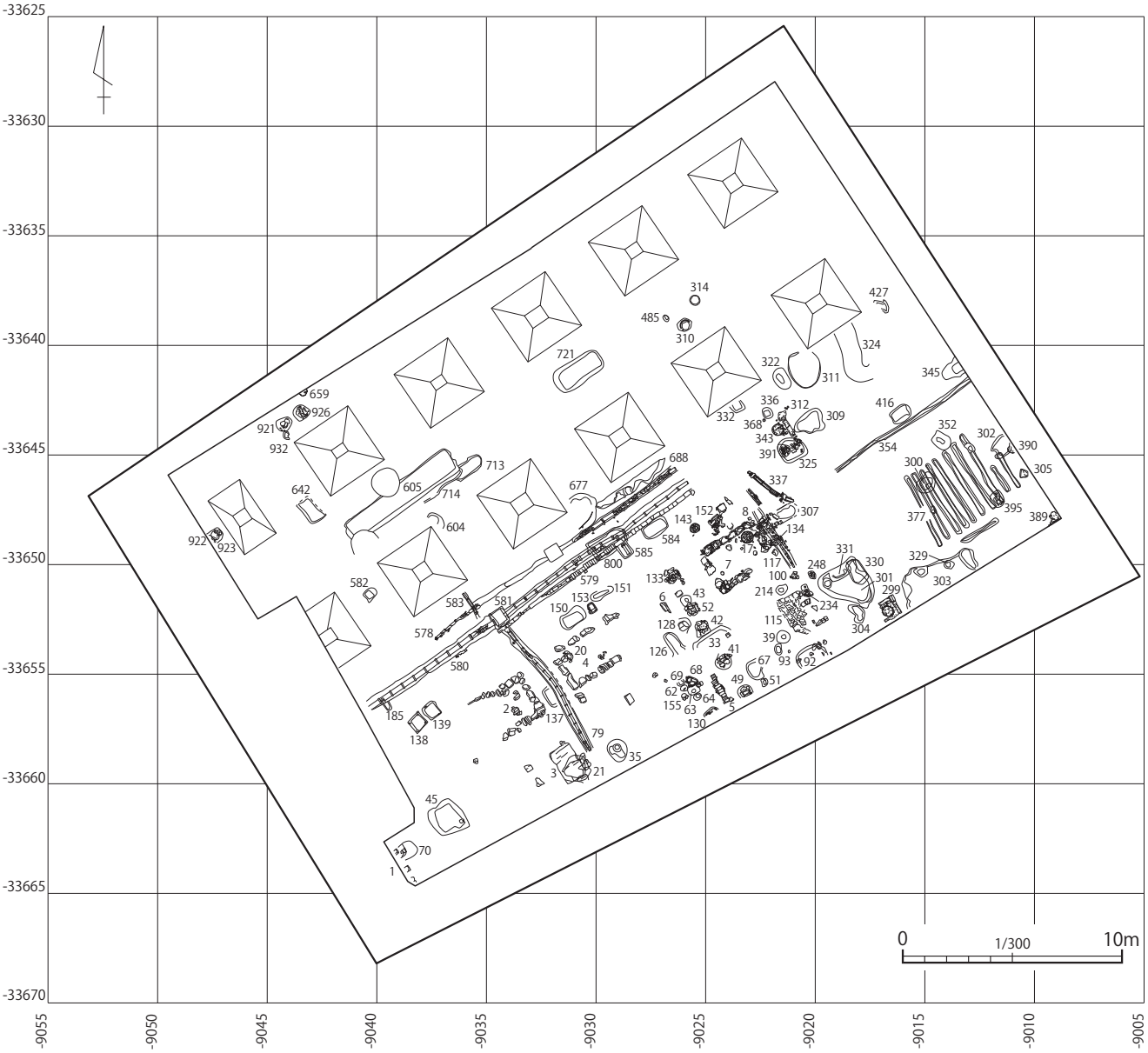


第 51 図　土坑（10）（1/10・1/40）

299 号は、周りを凝灰岩製の切石で囲い、その中をコンクリートで固めた一角に便甕を設置している。343 号も同じ構造と考えられる。それぞれの甕の中には、陶器製の染付古便器が投棄されていた。両者は、位置関係から一連のものと考えられる。

土管列　すべて陶製で、マンガン釉を使用している。579 号は内寸 14.0cm の半径土管である。土管の上にレンガもしくは板石を敷いている。その東側から検出された 337 号も同様の半径土管であり、さらに東側に土管が敷設されていた痕跡が確認されている（354 号）。337 号の辺りで屈曲し、さらに東側へ延びていた可能性がある。

南西から北東に延びる土管のうち、578 号と 585 号は管内径 10.0cm と比較的細い。585 号はソ



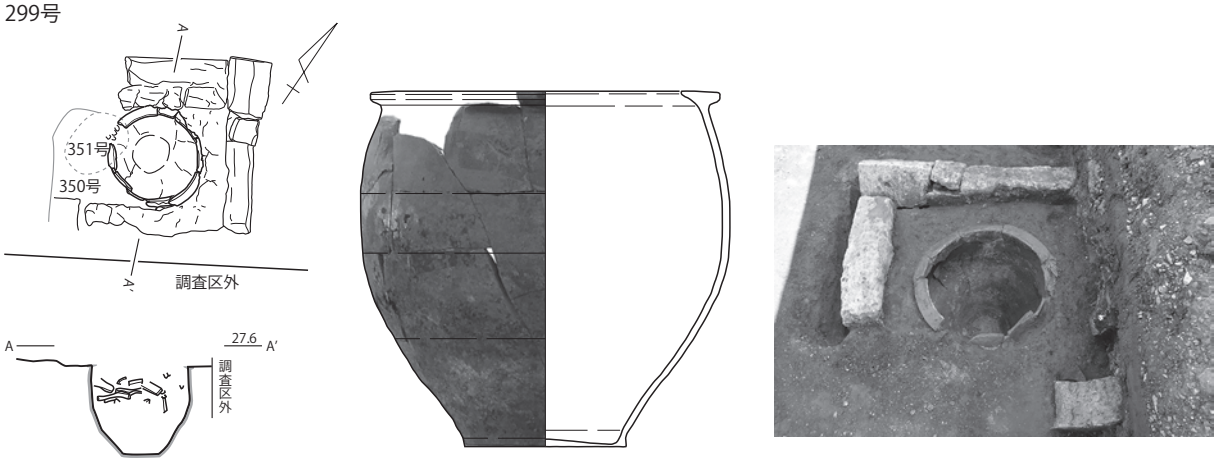
第 52 図　近代の遺構全体図（1/300）

ケットをモルタルで接着している。580 号は管内径 16.0cm と太く、579 号とコンクリート製の枡で接続している。さらに、この枡から南東方向に 79 号が延びる。土管の種類は 585 号と同じである。117 号も本来は 585 号の北東側と枡で接続していたと考えられる。また、585 号と 580 号からは土管を直交接続し、分岐してもいる（800 号・185 号）。この土管は管内径 7.0cm とさらに細い（583 号 1 と同じ）。800 号は、579 号を壊して通している。これら一連の土管（585 号・580 号・117 号・79 号・800 号・185 号）と枡（580 号）は、便所と推定される建物（7 号・4 号・2 号）に関わる排水施設であろう。20 号に磁器製の青磁釉小判形大便器が使用されていたことから、明治 37・38 年以降に建築・敷設されたものと考えられる。

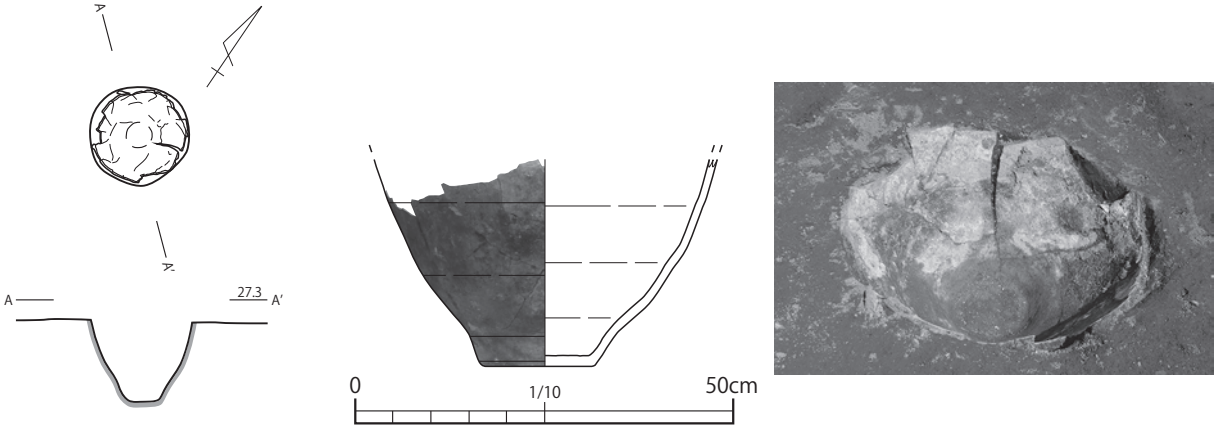
その他　調査区の南東部から畝が 8 ～ 11 条検出された（377 号）。

（以下 98 頁へ）

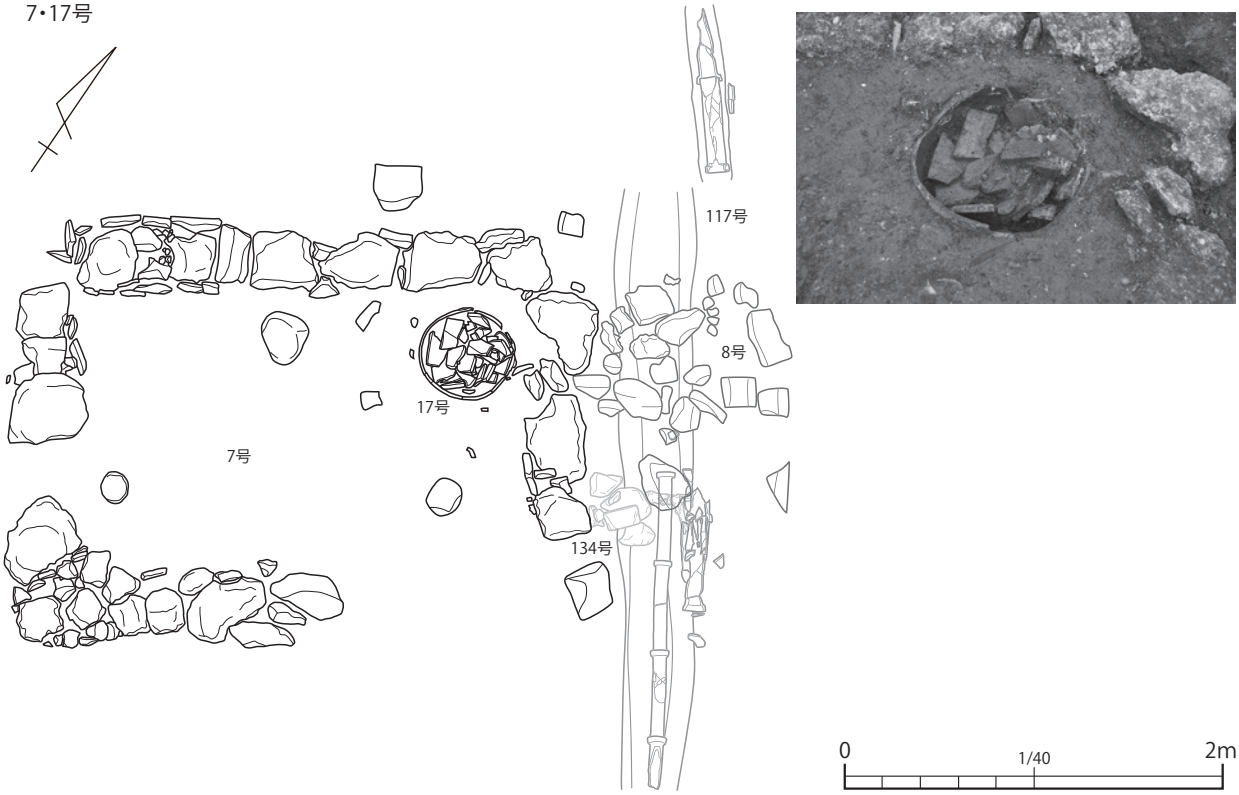
299号



343号



7・17号



第 53 図　埋甕（1/10・1/40）

第４表　遺構一覧表（1）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
1	建物基礎	近代	—	—	—					コンクリート製の杭基礎	52	—
2	建物基礎	近代	(2.70)	2.25	0.30					栗石、切石、コンガラ	52	—
3	建物基礎	近代	1.65	1.05	0.52					コンクリート製	52	—
4	建物基礎	近代	(3.66)	2.85	0.28					コンガラ	52	—
5	石組溝？	近代	(1.50)	(0.36)	0.35					切石	52	—
6	石組溝？	近代	(0.63)	(0.30)	0.35					切石	52	—
7	建物基礎	近代	3.74	2.68	0.31		○	○		コンガラ。内部に 17 号が位置。	52・53	30
8	土坑	近代	0.80	0.75	0.58					栗石、切石。コンガラを廃棄。	52	—
9	礎石	近世	—	—	—					切石（青色片岩）	—	—
10	礎石	近世	—	—	—					栗石（安山岩、砂岩）	—	—
11	礎石	近世	—	—	—					切石（軟質緑色凝灰岩）	—	—
12	礎石	近世	—	—	—					切石（軟質緑色凝灰岩）	—	—
13	土坑	近世	(0.80)	(0.78)	0.28					焼土主体	8・9	—
14	土坑	近世	(2.52)	(1.06)	1.15			○		—	8・9・42	22
15	地下室	近世	(2.06)	(0.95)	1.11					—	8・9	—
16	欠番	—	—	—	—					—	—	—
17	埋甕／便槽	近代	0.53	0.50	0.32					7 号に付属	52・53	30
18	土坑	近世	0.6	0.53	0.34			○		貝殻多量	8・9	—
19	欠番	—	—	—	—					—	—	—
20	埋甕／便槽	近代	0.57	0.52	0.25					4 号に付属	52	—
21	土坑	近代	(1.34)	(1.17)	0.51		○			瓦多量	52	—
22	土坑	近世	(1.31)	(0.56)	0.21	23・24>					8・9	—
23	ピット	近世	0.38	0.35	0.54	>22					8・9	—
24	ピット	近世	0.40	0.35	0.64	>22					8・9	—
25	ピット	近世	0.47	0.36	0.28						8・9	—
26	ピット	近世	0.22	0.17	0.14						8・9	—
27	ピット	近世	0.31	0.26	0.27						8・9	—
28	ピット	近世	(0.21)	(0.12)	0.28						8・9	—
29	ピット	近世	0.24	0.22	0.41						8・9	—
30	土坑	近世	(1.22)	(0.72)	0.88			○			8・9	—
31	土坑	近世	(1.21)	(0.64)	0.90	>46					8・9・29	
32	ピット	近世	(0.67)	(0.55)	0.67	>36					8・9	—
33	土坑	近代	(1.80)	(0.67)	0.88	41・42> >101				焼土・瓦多量	52	—
34	埋甕	近世	0.81	0.8	0.66		○	○			8・9・20	3
35	土坑	近代	1.01	0.87	1.00	>105		○		底面に瓦を設置	52	—
36	土坑	近世	(0.40)	(0.37)	0.23	32>					8・9	—
37	礎石	近世	(0.74)	(0.60)	0.03	>44					8・9	—
38	礎石	近世	—	—	—					—	—	—
39	土坑	近代	0.61	0.56	0.17			○			52	—
40	土坑	近世	(3.33)	(1.01)	0.56	>48		○			8・9・29	
41	礎石	近代	(0.76)	(0.76)	0.34	>33				栗石、コンガラ	52	—
42	礎石	近代	0.69	0.64	0.22	>33				円礫、栗石、切石、コンガラ	52	—
43	土坑	近代	0.48	0.46	0.24					焼土主体	52	—
44	土坑	近世	(1.46)	(1.42)	1.22	37>					8・10	—
45	土坑	近代	1.61	1.49	0.74	>66				焼土・瓦多量	52	—
46	地下室	近世	(1.76)	(0.91)	2.44	31> >87		○		焼土・瓦多量	8・9・29	9・10
47	土坑	近世	0.78	0.64	0.25						8・10	—
48	ピット	近世	(0.32)	(0.18)	0.12	40> >50					8・9	—
49	礎石	近代	—	—	—					栗石、コンガラ	52	—
50	ピット	近世	0.38	0.36	0.757	48>					8・9	—
51	礎石	近代	0.33	0.26	0.205					切石（凝灰岩）	52	—
52	礎石	近代	—	—	—					栗石、切石、コンガラ	52	—
53	ピット	近世	0.56	0.51	0.63						8・9	—
54	ピット	近世	0.30	0.26	0.08						8・9	—
55	ピット	近世	0.56	0.39	0.35						8・9	—
56	礎石	近世	0.55	0.43	0.64					切石（凝灰岩）	8・9	—
57	ピット	近世	0.30	0.27	0.18						8・9	—

第４表　遺構一覧表（2）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
58	ピット	近世	0.54	0.45	0.24						8・9	—
59	ピット	近世	0.30	0.30	0.15						8・9	—
60	ピット	近世	0.29	0.26	0.23						8・9	—
61	ピット	近世	0.30	0.30	0.52						8・9	—
62	ピット	近代	0.26	0.25	0.11					焼土単層	52	—
63	ピット	近代	0.54	0.43	0.15					焼土単層	52	—
64	ピット	近代	0.33	0.31	0.06					焼土単層	52	—
65	ピット	近世	0.31	0.28	0.33						8・9	—
66	ピット	近世	(0.50)	(0.34)	0.46	45>					8・9	—
67	ピット	近代	(1.00)	(0.77)	0.83		○	○			52	—
68	土坑	近代	0.99	0.50	0.33					焼土・瓦礫多量。その下に礎石。	52	—
69	ピット	近代	(0.35)	(0.24)	0.38					焼土単層	52	—
70	土坑	近代	(1.16)	(0.75)	0.53						52	—
71	ピット	近世	0.29	0.24	0.17	>96					8・9	—
72	ピット	近世	0.23	0.21	0.32						8・9	—
73	ピット	近世	0.22	0.21	0.25						8・9	—
74	地下室	近世	2.15	1.17	1.56			○			8・9・29	10
75	土坑	近世	0.41	0.35	0.11					瓦多量	8・10	—
76	ピット	近世	(0.47)	(0.39)	0.55	77>		○			8・10	—
77	地下室	近世	2.30	2.29	2.41	68・126> >76		○		焼土・瓦礫多量	8・10・30	10・11
78	土坑	近世	(0.73)	(0.71)	0.51					金属製品（鍋）含む	8・10	—
79	土管	近代	(7.05)	(0.45)	0.547	>137		○			52	30
80	ピット	近世	0.32	0.24	0.12						8・9	—
81	ピット	近世	0.24	0.17	0.17						8・9	—
82	ピット	近世	0.27	0.19	0.02						8・9	—
83	ピット	近世	0.21	0.18	0.20						8・9	—
84	ピット	近世	0.53	0.35	0.26						8・9	—
85	ピット	近世	0.23	0.19	0.17						8・9	—
86	ピット	近世	0.53	0.35	0.24						8・9	—
87	土坑	近世	(2.15)	(0.95)	1.01	46・1015> >1016					8・9・30	11
88	土坑	近世	1.23	1.02	0.25						8・10	—
89	ピット	近世	0.3	0.26	0.17						8・10	—
90	ピット	近世	0.38	0.22	0.33						8・9	—
91	ピット	近世	(0.33)	(0.24)	0.53	58>					8・9	—
92	土坑	近代	(1.41)	(1.00)	1.17			○		禁裏様式の磁器が出土	52	—
93	ピット	近代	0.51	0.32	0.15						52	—
94	ピット	近世	0.47	0.37	0.49						8・10	—
95	ピット	近世	0.37	0.32	0.64						8・9	—
96	土坑	近世	(0.45)	(0.39)	0.23	71>					8・9	—
97	礎石	近世	—	—	—					間知石（凝灰岩）、切石（青色片岩）	8・9	—
98	ピット	近世	0.47	0.47	0.30						8・10	—
99	ピット	近世	0.48	0.46	0.16					写真なし	8・10	—
100	礎石	近代	—	—	—					コンガラ、切石（青色片岩）	52	—
101	地下室	近世	(2.1)	(1.88)	1.81	33・106・ 107・136>		○			8・10・31	12
102	礎石	近世	—	—	—					円礫（凝灰岩）、測量記録なし	—	—
103	礎石	近世	—	—	—					円礫（凝灰岩）、測量記録なし	—	—
104	礎石	近世	—	—	—					間知石（凝灰岩）、測量記録なし	—	—
105	土坑	近世	(0.59)	(0.51)	0.42	35>					8・10	—
106	ピット	近世	0.29	0.18	0.48	>101					8・10	—
107	ピット	近世	(0.33)	(0.28)	0.38	>101					8・10	—
108	土坑	近世	(0.63)	(0.39)	0.31						8・10	—
109	土坑	近世	(0.62)	(0.35)	0.40						8・10	—
110	土坑	近世	(1.82)	(0.96)	0.36	111>					8・10	—
111	土坑	近世	(1.09)	(1.05)	0.47	>110・112					8・10	—
112	土坑	近世	(0.62)	(0.49)	0.28	>111					8・10	—
113	ピット	近世	(0.42)	(0.37)	0.89	>114					8・10	—
114	土坑	近世	(1.12)	(0.62)	0.16	113>					8・10	—

第４表　遺構一覧表（3）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	挿図番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
115	建物基礎	近代	(1.95)	(1.20)	0.76					コンクリート敷き	52	—
116	礎石	近世	0.32	0.25	1.00					ローソク石（緑色凝灰岩）の下に円礫（砂岩）	8・9	—
117	土管	近代	3.25	0.43	0.38	>134						—
118	ピット	近世	0.27	0.23	0.27						8・9	—
119	ピット	近世	0.28	0.28	0.24						8・9	—
120	地下室	近世	(2.73)	(2.33)	2.81	121>		○			8・10・32	12・13
121	ピット	近世	0.55	0.4	0.13	>120					8・10	—
122	土坑	近世	1.42	0.94	0.75	>123・175・179 133>		○			8・10・49	27
123	土坑	近世	(0.9)	(0.5)	0.51	122・124・127>					8・10	—
124	ピット	近世	(0.63)	(0.41)	0.45	>123 127・128>					8・10	—
125	欠番	—	—	—	—					—	—	—
126	土坑	近代	(2.2)	(2.09)	0.98	>77 125>				焼土多量	52	—
127	土坑	近世	(0.6)	(0.29)	0.23	>123・124					8・10	—
128	礎石	近代	(0.66)	(0.46)	0.48	>124・129				栗石	52	—
129	土坑	近世	—	—	—	125・128>				測量記録なし	—	—
130	土坑	近代	—	—	—					コンガラ含む。測量記録なし	52	—
131	ピット	近世	0.38	0.3	0.48						8・9	—
132	ピット	近世	0.41	0.31	0.74					239 号と統合	8・9	—
133	埋甕	近代	(0.66)	(0.48)	0.21	>122					52	—
134	礎石	近代	—	—	—	117>	○			切石、栗石	52	—
135	土坑	近世	—	—	—			○		測量記録なし	—	—
136	土坑	近世	(3.20)	(2.60)	2.92	>101 135>	○	○			8・10・33	13
137	土坑	近代	(1.00)	(0.49)	0.23	>79					52	—
138	土坑	近代	0.71	0.68	0.40	>168				杭穴を伴う	52	—
139	土坑	近代	0.74	0.73	0.19					杭穴を伴う	52	—
140	ピット	近世	(0.37)	(0.26)	0.62						8・9	—
141	土坑	近世	(1.18)	(0.77)	0.46					瓦溜まり	8・10	—
142	土坑	近世	0.98	0.65	0.43					切石（凝灰岩）を廃棄	8・10	—
143	埋甕	近代	0.63	0.47	0.36						52	—
144	ピット	近世	0.36	0.31	0.10						8・10	—
145	ピット	近世	0.58	0.54	0.38						8・10	—
146	土坑	近世	0.74	0.34	0.10	>148					8・10	—
147	土坑	近世	(0.82)	(0.75)	0.69	150>				杭穴を伴う	8・10	—
148	溝	近世	(0.81)	(0.73)	0.98	146>					8・10	—
149	ピット	近世	0.22	0.21	0.17	>154					8・9	—
150	土坑	近代	1.21	0.7	1.02	>147		○			52	—
151	土管	近代	(1.1)	(0.42)	0.35						52	—
152	礎石	近代	(0.87)	(0.4)	0.60					切石、コンガラ。原位置を留めているのは一部のみ。	52	—
153	礎石	近代	0.48	0.36	0.24					コンガラが付着した切石。レンガを含む。	52	—
154	ピット	近世	(0.25)	(0.24)	0.23	149>					8・9	—
155	土坑	近代	—	—	—					円礫（砂岩）、凝灰岩を廃棄。測量記録なし。	—	—
156	ピット	近世	0.26	0.21	0.26						8・9	—
157	ピット	近世	0.25	0.24	0.27						8・9	—
158	ピット	近世	0.27	0.25	0.21						8・9	—
159	ピット	近世	0.23	0.17	0.24						8・9	—
160	ピット	近世	0.17	0.16	0.20						8・9	—
161	ピット	近世	0.20	0.19	0.25						8・9	—
162	ピット	近世	0.31	0.27	0.22						8・9	—
163	ピット	近世	0.20	0.19	0.12						8・9	—
164	ピット	近世	0.24	0.18	0.20						8・9	—
165	ピット	近世	0.19	0.18	0.29						8・9	—
166	ピット	近世	0.55	0.40	0.70						8・9	—
167	ピット	近世	0.50	0.49	0.65						8・9	—
168	土坑	近世	(0.68)	(0.34)	0.43	138>					8・9	—
169	ピット	近世	0.31	0.28	0.44						8・9	—
170	ピット	近世	(0.19)	(0.19)	0.12						8・9	—

第４表　遺構一覧表（4）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
171	ピット	近世	0.35	0.22	0.16						8・9	―
172	ピット	近世	(0.26)	(0.24)	0.10						8・9	―
173	欠番	―								181 号と統合	―	―
174	地下室	近世	(2.20)	(1.46)	3.50	178・180・213・247>176>	○	○			8・10・33	13・14
175	ピット	近世	0.38	0.37	0.77	122>>179					8・10	―
176	井戸	近世	(1.02)	(0.93)	2.76	>174	○			遺物混在	8・10・33	13・14
177	土坑	近世	(1.10)	(0.70)	0.36	>189					8・9	―
178	土坑	近世	(1.13)	(0.92)	0.51	>174		○		遺物混在	8・10・33	―
179	土坑	近世	(1.09)	(1.01)	0.87	122・175>					8・10	―
180	土坑	近世	(0.53)	(0.35)	0.42	>174					8・10・33	―
181	木組遺構	近世	(4.31)	(1.35)	1.72	>136・174				木板、杭穴を伴う	8・10・33	13
182	ピット	近世	0.24	0.23	0.20						8・10	―
183	土坑	近世	0.41	0.29	0.16						8・9	―
184	ピット	近世	0.24	0.20	0.08						8・9	―
185	土管	近代	(0.39)	(0.30)	0.18						52	―
186	土坑	近世	(1.71)	(1.59)	0.77	187>					8・10	―
187	井戸	近世	(0.93)	(0.90)	(4.02)	>186				足掛けあり	8・10・21	3
188	ピット	近世	0.42	0.33	0.47						8・10	―
189	土坑	近世	1.41	0.81	0.48	177・199>					8・9	―
190	ピット	近世	0.38	0.34	0.25						8・10	―
191	ピット	近世	0.34	0.34	0.30						8・10	―
192	ピット	近世	0.45	0.41	0.27						8・10	―
193	ピット	近世	0.61	0.46	0.39						8・10	―
194	ピット	近世	0.46	0.28	0.22						8・9	―
195	欠番	―									―	―
196	欠番	―									―	―
197	欠番	―									―	―
198	欠番	―									―	―
199	ピット	近世	0.46	0.28	0.21	>189					8・9	―
200	ピット	近世	0.62	0.49	0.03						8・10	―
201	ピット	近世	0.62	0.43	0.76						8・9	―
202	ピット	近世	0.30	0.29	0.34						8・9	―
203	欠番	―									―	―
204	ピット	近世	0.24	0.22	0.33						8・9	―
205	欠番	―									―	―
206	欠番	―									―	―
207	欠番	―									―	―
208	ピット	近世	(0.51)	(0.48)	0.75	>209					8・10	―
209	ピット	近世	(0.29)	(0.28)	0.28	208>					8・10	―
210	ピット	近世	0.33	0.31	0.21						8・10	―
211	土坑	近世	1.44	0.96	0.86	>212					8・9	―
212	土坑	近世	(1.24)	(1.12)	1.49	211>					8・9	―
213	木組遺構	近世	―	―	―	174・247>		○		181 号に直交、切り合い関係不明、測量記録なし	―	―
214	ピット	近代	0.55	0.44	0.26					焼土単層	52	―
215	欠番	―									―	―
216	ピット	近世	0.42	0.4	0.25						8・10	―
217	ピット	近世	0.46	0.31	0.36						8・10	―
218	欠番	―									―	―
219	ピット	近世	0.32	0.28	0.54						8・10	―
220	土坑	近世	1.14	0.92	0.29						8・10	―
221	ピット	近世	0.24	0.22	0.37						8・10	―
222	ピット	近世	0.48	0.47	0.24						8・10	―
223	ピット	近世	0.39	0.36	0.12						8・10	―
224	ピット	近世	0.38	0.29	0.21						8・10	―
225	ピット	近世	0.23	0.2	0.18	>238					8・10	―
226	ピット	近世	0.32	0.32	0.70						8・10	―
227	欠番	―									―	―

第 4 表　遺構一覧表 (5)

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新 > 旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
227	ピット	近世	0.24	0.23	0.33						8・10	—
228	ピット	近世	0.36	0.33	0.55						8・10	—
229	ピット	近世	0.38	0.3	0.11						8・10	—
230	ピット	近世	0.23	0.22	0.13						8・10	—
231	土坑	近世	0.67	0.6	0.42						8・10	—
232	ピット	近世	0.44	0.25	0.41						8・10	—
233	ピット	近世	0.42	0.35	0.40						8・10	—
234	欠番	—									—	—
235	土坑	近世	1.67	0.67	1.05			○		コンクリート基礎が落ち込んでいた箇所の下に位置 瓦多量	8・10	—
236	溝	近世	(2.02)	(0.82)	0.59						8・10・27	8
237	土坑	近世	(0.98)	(0.88)	0.26						8・10	—
238	土坑	近世	(1.77)	(0.86)	0.46	225>		○			8・10・49	27
239	欠番	—								132 号と統合	—	—
240	ピット	近世	0.21	0.17	0.17						8・10	—
241	土坑	近世	0.82	0.64	0.23	>246					8・9	—
242	欠番	—									—	—
243	井戸	近世～近代	(2.44)	(2.06)	1.34						8・11・21	3
244	ピット	近世	(0.44)	(0.34)	0.45	>245					8・9	—
245	ピット	近世	(0.41)	(0.23)	0.23	244>					8・9	—
246	ピット	近世	(0.25)	(0.22)	0.40	241>					8・9	—
247	土坑	近世	—	—	—	>213・174				測量記録なし	—	—
248	礎石	近代	(0.72)	(0.5)	0.39					円礫、栗石。レンガを含む	52	—
249	欠番	—									—	—
250	ピット	近世	0.21	0.16	0.17						8・10	—
251	ピット	近世	0.23	0.22	0.21						8・10	—
252	ピット	近世	0.15	0.14	0.14						8・10	—
253	ピット	近世	0.22	0.19	0.29						8・10	—
254	ピット	近世	0.29	0.25	0.36	>255					8・10	—
255	ピット	近世	(0.23)	(0.21)	0.31	254>					8・10	—
256	ピット	近世	0.26	0.23	0.35						8・10	—
257	土坑	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
258	ピット	近世	0.25	0.20	0.20						8・10	—
259	ピット	近世	0.26	0.23	0.35						8・10	—
260	ピット	近世	0.38	0.26	0.28						8・10	—
261	ピット	近世	0.31	0.31	0.37						8・10	—
262	ピット	近世	0.25	0.19	0.24						8・10	—
263	ピット	近世	0.47	0.41	0.51						8・10	—
264	土坑	近世	(1.65)	(1.21)	1.09			○			8・10・42	22
265	ピット	近世	(0.63)	(0.36)	0.20						8・10	—
266	ピット	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
267	ピット	近世	0.36	0.24	0.15						8・10	—
268	ピット	近世	(0.75)	(0.61)	1.01					焼けた柱痕？	8・10	—
269	土坑	近世	(0.64)	(0.22)	0.23						8・10	—
270	ピット	近世	0.2	0.18	0.16						8・10	—
271	ピット	近世	0.32	0.25	0.13						8・10	—
272	ピット	近世	0.25	0.24	0.48						8・10	—
273	ピット	近世	0.34	0.31	0.29						8・10	—
274	欠番	—								94 号と統合	—	—
275	ピット	近世	(0.29)	(0.19)	0.29						8・10	—
276	ピット	近世	0.49	0.45	0.44						8・10	—
277	ピット	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
278	ピット	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
279	ピット	近世	(0.25)	(0.14)	0.34						8・10	—
280	土坑	近世	(1.47)	(0.89)	0.49						8・10・49	27
281	ピット	近世	0.29	0.25	0.12						8・10	—
282	ピット	近世	0.33	0.25	0.41						8・10	—

第４表　遺構一覧表（6）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
283	ピット	近世	0.26	0.20	1.41						8・10	―
284	ピット	近世	(0.37)	(0.29)	0.31	>285					8・10	―
285	ピット	近世	0.36	0.29	0.49	284>					8・10	―
286	ピット	近世	0.33	0.23	0.25						8・10	―
287	ピット	近世	(0.53)	(0.34)	0.18						8・10	―
288	ピット	近世	0.26	0.13	0.12						8・10	―
289	ピット	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
290	ピット	近世	0.21	0.18	0.17						8・11	―
291	ピット	近世	0.31	0.26	0.19						8・10	―
292	ピット	近世	0.30	0.16	0.22						8・10	―
293	ピット	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
294	ピット	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
295	土坑	近世	(1.47)	1.38	0.98	>296 299>					8・10・42	22・23
296	土坑	近世	1.63	(1.45)	0.97	295・299>		○			8・10・42	22・23
297	土坑	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
298	土坑	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
299	建物基礎 便所	近代	(0.7)	(0.59)	0.88					コンクリート基礎の内部に埋甕あり（厠）。	52・53	―
300	土坑	近代	0.96	0.74	0.20						52	―
301	土坑	近代	2.43	2.24	0.35			○		瓦溜まり	52	―
302	土坑	近代	(0.98)	(0.90)	0.21					焼土・炭化物単層	52	―
303	土坑	近代	(3.74)	(1.70)	0.37					焼土・炭化物単層	52	―
304	土坑	近代	0.78	0.66	0.14					焼土・炭化物単層	52	―
305	礎石	近代	―	―	―					切石	52	―
306	欠番	―									―	―
307	土坑	近代	(2.24)	(0.85)	0.614						52	―
308	土坑	近代	―	―	―					測量記録なし	―	―
309	土坑	近代	1.44	1.05	0.241					焼土・炭化物単層	52	―
310	埋甕／便槽	近代	0.67	0.54	0.38	>488					52	―
311	土坑	近代	(1.67)	(1.44)	0.194						52	―
312	石組溝？	近代	(1.50)	(0.20)	0.15						52	―
313	ピット	近世	0.44	0.4	0.53						8・12	―
314	ピット	近代	0.46	0.43	0.13					シルト単層	52	―
315	ピット	近世	0.55	0.51	0.23						8・12	―
316	ピット	近世	0.53	0.41	0.34						8・12	―
317	土坑	近世	1.03	0.81	0.19						8・12	―
318	土坑	近世	(1.28)	(0.62)	0.17					瓦溜まり	8・12	―
319	土坑	近世	(0.72)	(0.52)	0.21	>327					8・12	―
320	ピット	近世	0.31	0.27	0.14						8・12	―
321	土坑	近世	(1.42)	(0.61)	0.26						8・12	―
322	土坑	近代	1.02	0.66	0.39			○		コンガラを含む	52	―
323	ピット	近世	0.47	0.41	0.17						8・12	―
324	土坑	近代	2.72	1.17	0.53					瓦溜まり	52	―
325	土坑	近代	1.18	1.12	0.53					染付古便器を含む	52	―
326	ピット	近世	0.26	0.24	0.17						8・12	―
327	埋桶	近世	(0.63)	(0.59)	(0.47)	319・334>				埋桶内にさし銭あり	8・12・19	3
328	礎石	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
329	土坑	近代	0.41	0.38	0.18						52	―
330	土坑	近代	1.20	0.72	0.44						52	―
331	土坑	近代	(0.66)	(0.21)	0.22						52	―
332	土坑	近代	(0.58)	(0.45)	0.04					瓦溜まり	52	―
333	ピット	近世	(0.45)	(0.4)	0.26						8・12	―
334	礎石 1号礎石建物	近世	(4.22)	(0.77)	0.79	>327・400・ 401・424				礎石列を２段検出	8・12・16	1
335	土坑	近世	(0.27)	(0.21)	0.13					土器皿集積	8・12・51	29
336	土坑	近代	0.51	0.41	0.19					甕廃棄	52	―
337	土管	近代	(2.42)	(0.26)	0.33						52	―
338	礎石	近世	0.75	0.65	0.18						8・11	―
339	礎石	近世	0.69	0.56	0.22						8・11	―

第４表　遺構一覧表（7）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
340	礎石	近世	0.57	0.55	0.16						8・11	―
341	礎石	近世	0.56	0.38	0.29						8・11	―
342	礎石	近世	0.52	0.44	0.24						―	―
343	埋甕 便槽	近代	0.76	0.6	0.45						52・53	―
344	ピット	近世	(0.52)	(0.14)	0.45						8・12	―
345	土坑	近代	(0.98)	(0.84)	0.56					瓦多量	52	―
346	建物基礎 ３号礎石建物	近世	(1.80)	(5.04)	(0.52)	>364 350・357・ 361・365>				瓦敷き。調査区外に続く。	8・11・18	2
347	土坑	近世	0.7	0.52	0.36						8・12	―
348	ピット	近世	0.43	0.35	1.18	375>					8・11	―
349	土坑	近世	0.72	0.67	0.26						8・11	―
350	土坑	近世	(0.87)	(0.79)	0.73	>346					8・11	―
351	ピット	近世	0.37	0.27	0.39						8・11	―
352	土坑	近代	0.87	0.7	0.43						52	―
353	ピット	近世	0.36	0.31	0.32						8・11	―
354	土管（埋設）	近代	(7.4)	(0.26)	0.50						52	―
355	土坑	近世	0.73	0.65	0.17	>364					8・11	―
356	ピット	近世	(0.35)	(0.30)	0.35						8・12	―
357	土坑	近世	(2.02)	(0.34)	1.22	>346					8・11	―
358	土坑	近世	(0.51)	(0.25	0.27						8・12	―
359	ピット	近世	0.37	0.30	0.09						8・12	―
360	ピット	近世	(0.19)	(0.18)	0.31						8・13	―
361	土坑	近世	(0.5)	(0.34)	0.39	>346					8・11	―
362	ピット	近世	0.24	0.23	0.23						8・12	―
363	ピット	近世	(0.25)	(0.21)	0.22						8・12	―
364	建物基礎 ２号礎石建物	近世	(4.58)	(4.34)	0.92	>429・523・ 524・525・ 527・528・ 529・530・531 355・375 346・377>					8・11・ 17	1・2
365	土坑	近世	0.74	0.6	0.20	>346					8・11	―
366	土坑	近世	0.69	0.51	0.54						8・12	―
367	礎石	近世	0.61	0.43	0.12						8・12	―
368	土管	近代	0.11	0.248	0.25						52	―
369	礎石	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
370	土坑	近世	0.58	0.46	0.48	>371・374					8・12	―
371	土坑	近世	(1.08)	(0.88)	0.56	370> >372・374		○			8・12	―
372	土坑	近世	―	―	―	371>				測量記録なし	―	―
373	土坑	近世	0.91	0.71	0.54						8・12	―
374	土坑	近世	(0.77)	(0.66)	0.17	370> >371	○				8・12	―
375	ピット	近世	(0.26)	(0.1)	0.23	>348・364					8・11	―
376	ピット	近世	0.80	0.65	0.40						8・12	―
377	畝	近代	4.50	3.60	0.15	>364 395・429>				規模は全体範囲。11 畝あり。	52	―
378	土坑	近世	(2.26)	(0.55)	0.90						8・12・43	23
379	土坑	近世	0.63	0.61	0.37					瓦溜まり	8・12	―
380	ピット	近世	0.5	0.49	0.75						8・12	―
381	ピット	近世	(0.42)	(0.18)	0.04	>382					8・12	―
382	ピット	近世	―	―	―	381>				測量記録なし	―	―
383	ピット	近世	(0.33)	(0.33)	0.31						8・13	―
384	ピット	近世	(0.46)	(0.35)	0.04						8・13	―
385	ピット	近世	0.35	0.27	0.15						8・13	―
386	土坑	近世	(1.31)	(0.42)	0.35						8・13	―
387	ピット	近世	(0.43)	(0.41)	0.12						8・12	―
388	ピット	近世	0.28	0.2	0.25						8・12	―
389	礎石	近代	0.35	0.26	0.40					切石の上に円礫を設置。下に土管あり	52	―
390	礎石	近代	―	―	―					測量記録なし	―	―
391	土坑	近代	0.55	0.55	0.21					付近にレンガあり	52	―
392	土坑	近世	(0.83)	(0.52)	0.14						8・12	―

第４表　遺構一覧表（8）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
393	ピット	近世	0.40	0.23	0.17						8・12	―
394	土坑	近世	0.66	0.53	0.34						8・11	―
395	礎石	近代	0.71	0.58	0.28	>377				切石。付近にレンガあり	52	―
396	溝	近世	(1.7)	(0.33)	0.09						8・12・27	7
397	ピット	近世	(0.33)	(0.23)	0.15	497>					8・13	―
398	ピット	近世	0.41	0.38	0.43						8・11	―
399	ピット	近世	0.44	0.44	0.78						8・13	―
400	地下室	近世	(1.7)	(1.39)	1.26	334> >401					8・12・34	14
401	地下室	近世	(2.01)	(1.41)	1.66	334・400・424・425>	○				8・12・34	14
402	ピット	近世	0.4	0.39	0.56						8・12	―
403	礎石 1 号礎石建物	近世	0.64	0.40	0.25						8・12・16	1
404	ピット	近世	0.27	0.26	0.61						8・13	―
405	土坑	近世	(0.59)	(0.56)	0.33	406>					8・12	―
406	土坑	近世	(0.56)	(0.67)	0.41	>405					8・12	―
407	ピット	近世	0.43	0.33	0.17						8・12	―
408	土坑	近世	(2.76)	(1.64)	1.12	>409				遺物混在	8・12	―
409	土坑	近世	(0.65)	(0.55)	0.76	408>		○		遺物混在	8・12	―
410	土坑	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
411	土坑	近世	(0.71)	(0.29)	0.17						8・11	―
412	ピット	近世	0.29	0.22	0.13						8・11	―
413	ピット	近世	0.39	0.3	0.27						8・11	―
414	土坑	近世	0.86	0.51	0.16					覆土は粘土主体	8・11	―
415	土坑 植栽痕	近世	(1.33)	(1.09)	0.36						8・11	―
416	土坑	近代	0.95	0.72	0.34	>541				植木鉢多量	52	―
417	土坑	近世	(0.92)	(0.9)	0.37	>418					8・11	―
418	土坑	近世	(0.71)	(0.58)	0.23	417>					8・11	―
419	土坑	近世	(1.42)	(0.66)	0.24						8・11	―
420	土坑	近世	1.09	0.95	0.34	431>					8・11	―
421	土坑	近世	(1.03)	(0.89)	0.31	447>					8・11	―
422	土坑	近世	(0.71)	(0.33)	0.25						8・11	―
423	土坑	近世	1.10	0.44	0.14			○		貝殻集積	8・11	―
424	土坑	近世	(1.68)	(1.27)	0.83	334> >401・426					8・12・34	15
425	建物基礎 4 号礎石建物	近世	(3.27)	(0.92)	(1.71)	>401・424・426 442・443>					8・12・34	15
426	土坑	近世	(1.64)	(1.56)	0.484	424・425> >507					8・12・34	15
427	土坑	近代	(0.75)	(0.60)	0.30		○			焼土とともに瓦が多量廃棄	52	―
428	ピット	近世	0.28	0.27	0.20						8・11	―
429	土坑	近世	(0.87)	(0.66)	0.13	>364・377					8・11	―
430	ピット	近世	0.31	0.28	0.25						8・11	―
431	溝	近世	(5.49)	(0.69)	0.36	>420 >456・460					8・11・28	7
432	ピット	近世	0.42	0.42	0.10						8・11	―
433	ピット	近世	0.48	0.38	0.18						8・11	―
434	ピット	近世	0.36	0.31	0.10						8・11	―
435	ピット	近世	0.54	0.48	0.39						8・11	―
436	ピット	近世	0.30	0.25	0.12						8・11	―
437	欠番	―									―	―
438	土坑	近世	0.85	0.83	0.198						8・10	―
439	土坑	近世	(0.71)	(0.6)	0.365						8・11	―
440	礎石	近世？	0.65	0.60	0.22						8・11	―
441	ピット	近世	0.36	0.34	0.31						8・11	―
442	土坑	近世	(1.73)	(1.1)	1.46	>425 459>		○			8・12・34	14
443	土坑	近世	(2.71)	(0.9)	(1.20)	>425		○			8・12・34	14・15
444	土坑	近世	0.63	0.49	0.12						8・11	―

第４表　遺構一覧表（9）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
445	ピット	近世	0.37	0.36	0.31						8・11	―
446	ピット	近世	(0.43)	(0.32)	0.19						8・11	―
447	土坑	近世	1.71	1.09	0.38	>421					8・11	―
448	ピット	近世	0.36	0.34	0.14						8・11	―
449	ピット	近世	0.76	0.5	0.16	>450					8・11	―
450	土坑	近世	1.65	1.24	0.35	449>					8・11	―
451	ピット	近世	(0.87)	(0.5)	0.53						8・11	―
452	土坑	近世	(2.01)	(1.92)	0.71						8・12	―
453	土坑	近世	0.95	0.57	0.69						8・12	―
454	土坑	近世	1.13	0.42	0.26						8・11	―
455	ピット	近世	0.43	0.39	0.48						8・11	―
456	ピット	近世	(0.44)	(0.31)	0.26	431>					8・11	―
457	ピット	近世	0.38	0.35	0.57						8・11	―
458	ピット	近世	0.35	0.32	0.30						8・11	―
459	土坑	近世	(0.97)	(0.79)	0.42	>442					8・12・34	15
460	土坑	近世	(2.93)	(1.60)	0.83	431・489・500>	○	○			8・11・36	16
461	地下室	近世	2.22	1.60	1.55		○	○		貝殻に文字を墨書きした遺物（貝合）あり	8・11・36	15・16・17
462	井戸	近世	(1.30)	(1.23)	(1.55)	500・501>>557				足掛けあり	8・11・21	3・4
463	ピット	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
464	地下室	近世	(1.60)	(1.04)	(1.50)			○			8・12	―
465	土坑	近世	(3.65)	(1.1)	1.42	476・490>					8・12・34	14・15
466	土坑	近世	0.65	0.62	0.22						8・12	―
467	ピット	近世	0.29	0.23	0.32						8・12	―
468	ピット	近世	0.31	0.28	0.72					柱痕あり	8・12	―
469	ピット	近世	0.25	0.24	0.17						8・12	―
470	溝	近世	1.07	0.28	0.16						8・12	―
471	ピット	近世	0.34	0.17	0.47						8・12	―
472	ピット	近世	0.28	0.25	0.41						8・12	―
473	土坑	近世	0.68	0.3	0.50						8・12	―
474	ピット	近世	0.26	0.26	0.29						8・12	―
475	土坑	近世	1.08	0.64	0.35	476・477>					8・12	―
476	土坑	近世	(1.45)	(0.12)	0.80	>465・475		○			8・12・34	―
477	礎石 1号礎石建物	近世	0.44	0.27	0.65	>475・476					8・12・16	1
478	ピット	近世	0.59	0.56	0.21						8・12	―
479	ピット	近世	0.35	0.33	0.30						8・12	―
480	ピット	近世	0.33	0.24	0.44						8・12	―
481	ピット	近世	0.38	0.29	0.23						8・12	―
482	ピット	近世	0.33	0.33	0.42						8・12	―
483	ピット	近世	0.34	0.31	0.28						8・12	―
484	ピット	近世	0.27	0.27	0.23						8・12	―
485	ピット	近代	0.29	0.26	0.36						52	―
486	ピット	近世	0.45	0.39	0.37						8・12	―
487	ピット	近世	0.32	0.31	0.25						8・12	―
488	土坑	近世	1.1	1.06	0.22	310>					8・12	―
489	ピット	近世	0.64	0.6	0.60	>460					8・11	―
490	土坑	近世	0.69	0.63	0.28	>465					8・12	―
491	礎石 1号礎石建物	近世	(0.53)	(0.21)	0.52						8・12・16	―
492	礎石 1号礎石建物	近世	(0.56)	(0.3)	0.52						8・12・16	―
493	礎石	近世	0.30	0.32	0.07						8・12	―
494	ピット	近世	(0.35)	(0.23)	0.14						8・12	―
495	ピット	近世	(0.85)	(0.66)	0.04	496>					8・13	―
496	ピット	近世	(0.68)	(0.47)	0.25	>495					8・13	―
497	土坑	近世	(1.21)	(0.61)	0.45	>397 500>					8・13	―
498	土坑	近世	(0.77)	(0.56)	0.36	499>					8・13	―
499	土坑	近世	(0.68)	(0.65)	0.01	>498					8・13	―

第４表　遺構一覧表（10）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
500	地下室	近世	(2.4)	(1.64)	2.19	460> >462・497				焙烙と徳利が近接して出土。胞衣の可能性あり。	8・11・36	8・16・17
501	地下室	近世	(1.99)	(1.31)	2.31	>462					8・11・36	16・17
502	土坑	近世	(1.38)	(0.78)	0.35	>502					8・13	—
503	ピット	近世	(0.62)	(0.42)	0.21	>504					8・13	—
504	ピット	近世	(0.6)	(0.34)	0.15	503>					8・13	—
505	欠番	—									—	—
506	欠番	—									—	—
507	土坑	近世	(2.55)	(0.65)	(0.18)	426>	○	○			8・12・34	14・15
508	礎石 1号礎石建物	近世	0.53	0.38	0.12						8・12・16	—
509	礎石 1号礎石建物	近世	0.52	0.36	0.15						8・12・16	—
510	礎石 1号礎石建物	近世	(0.38)	(0.26)	0.12						8・12・16	—
511	溝	近世	(1.75)	(0.93)	0.56					695号（溝）の続きか	8・12	—
512	ピット	近世	0.33	0.27	0.21	>513					8・11	—
513	ピット	近世	0.40	0.28	0.23	512>					8・11	—
514	ピット	近世	0.42	0.38	0.65						8・11	—
515	ピット	近世	0.77	0.49	0.32						8・11	—
516	土坑	近世	(1.37)	(0.96)	0.39						8・12	—
517	土坑	近世	(1.21)	(0.46)	0.29						8・12	—
518	ピット	近世	0.29	0.27	0.26						8・12	—
519	ピット	近世	0.54	0.36	0.64						8・12	—
520	ピット	近世	(0.26)	(0.19)	0.25						8・11	—
521	ピット	近世	0.25	0.2	0.26						8・11	—
522	ピット	近世	0.24	0.2	0.39						8・11	—
523	ピット	近世	(0.68)	(0.5)	0.14	364>					8・11	—
524	ピット	近世	(0.57)	(0.43)	0.15	364>					8・11	—
525	ピット	近世	0.37	0.27	0.46	364>					8・11	—
526	ピット	近世	0.33	0.3	0.28						8・11	—
527	ピット	近世	0.37	0.34	0.46	364>					8・11	—
528	ピット	近世	0.34	0.29	0.22	364>					8・11	—
529	ピット	近世	0.26	0.17	0.11	364>					8・11	—
530	ピット	近世	0.29	0.27	0.51	364>					8・11	—
531	ピット	近世	0.24	0.2	0.28	364>					8・11	—
532	土坑	近世	(1.41)	(0.75)	0.65	>533・534	○	○			8・11・37	15・18
533	土坑	近世	(1.03)	(0.88)	2.02	532> >534	○	○			8・11・34・37	15・18・19
534	地下室	近世	(2.00)	(1.56)	(2.42)	532・575> >535・551	○	○			8・11・37	18
535	土坑	近世	—	—	—	534>				測量記録なし	—	—
536	地下室	近世	(2.78)	(2.03)	4.26			○			8・10・38	19
537	ピット	近世	0.34	0.33	0.64						8・11	—
538	土坑	近世	(1.66)	(1.01)	0.63	>541					8・11・37	18
539	土坑	近世	(2.13)	(0.73)	(0.48)	>541	○				8・11・37	18
540	溝	近世	(5.18)	(1.00)	0.74	>550					8・11・28	8
541	地下室	近世	(2.70)	(2.45)	2.00	416・538・539・551> >550					8・11・37	17・18
542	土坑	近世	(1.34)	(1.17)	0.50	543・562> >544	○	○			8・11・43	23
543	土坑	近世	(2.54)	(1.43)	0.95	>542・544・545 555>	○				8・11・43・44・45	23
544	土坑	近世	(1.52)	(0.99)	0.64	542・543> >545号	○				8・11・43	23
545	土坑	近世	(0.89)	(0.85)	0.96	543・544>	○				8・11・43	23
546	土坑	近世	(1.21)	(0.98)	0.83	551>	○				8・11・43	23
547	土坑	近世	(1.12)	(0.83)	1.28	548>					8・12	—
548	井戸	近世	1.60	1.58	2.46	>547 562>					8・12・22	4
549	溝	近世	3.82	0.61	0.97						8・11・28	8
550	溝	近世	(1.90)	(0.90)	0.74	540・541>					8・11・28	8・9・10
551	土坑	近世	(1.61)	(0.90)	1.30	>534・541・546 552>	○	○			8・11・37	18

第４表　遺構一覧表（11）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
552	土坑	近世	(1.38)	(1.22)	1.03	>551					8・11・37	18
553	地下室	近世	(1.38)	(1.22)	1.03						8・10・38	—
554	井戸	近世	1.16	1.09	1.14						8・12・22	4
555	土坑	近世	(2.71	(1.21	0.98	>543・556	○	○		562 号と遺物混在	8・11・44・45	24・25
556	土坑	近世	(1.52)	(1.5)	1.86	555・562>					8・11・44・45	24・25
557	土坑 植栽痕	近世	(1.14)	(0.86)	0.25	462>					8・11・36	17
558	ピット	近世	0.35	0.33	0.73						8・11	—
559	ピット	近世	0.27	0.25	0.38						8・11	—
560	ピット	近世	0.53	0.42	0.47						8・12	—
561	土坑	近世	0.59	0.54	0.33						8・12	—
562	土坑	近世	(2.67)	(1.34)	2.22	>542・556				555 号と遺物混在	8・11・44・45	24・25
563	ピット	近世	(0.74)	(0.36)	0.34						8・12	—
564	ピット	近世	0.34	0.33	0.48						8・12	—
565	ピット	近世	0.29	0.22	0.34						8・10	—
566	ピット	近世	0.54	0.38	0.25						8・10	—
567	ピット	近世	0.36	0.28	0.43						8・10	—
568	土坑	近世	(2.26)	(1.8)	1.04						8・11・38	19
569	欠番	—								568 号に統合	—	—
570	ピット	近世	0.39	0.34	0.31						8・11	—
571	ピット	近世	0.29	0.27	0.42						8・10	—
572	土坑	近世	(0.99)	(0.7)	0.43	>548・573					8・11・37	—
573	土坑	近世	(3.14)	(0.61)	1.36	572>					8・11・37	—
574	土坑	近世	(1.71)	(0.76)	0.50						8・12	—
575	土坑	近世	(1.51)	(1.11)	0.31	534> >577	○	○			8・11・37	18
576	土坑	近世	1.98	1.15	0.36					瓦を多量に含む	8・9	—
577	土坑	近世	(1.37	(0.43	0.99	575>					8・11・37	18
578	土管	近代	(15.05)	(0.41)	0.41	592・595>					52	30
579	土管	近代	(15.05)	(0.41)	0.41						52	30
580	土管	近代	(4.43)	(0.32)	0.27						52	—
581	浸透枡	近代	0.96	0.94	0.77					コンクリート製	52	30
582	ピット	近代	0.58	0.48	0.42					瓦溜まり	52	—
583	土管	近代	(1.17)	(0.19)	0.17						52	—
584	土坑	近代	1.21	0.66	0.52					瓦溜まり	52	—
585	土管	近代	(17.63)	(0.75)	0.79						52	30
586	ピット	近世	(0.44)	(0.43	0.62						8・14	—
587	ピット	近世	(0.57)	(0.54)	0.79	>588					8・14	—
588	ピット	近世	(0.57)	(0.43)	0.31	587>					8・14	—
589	欠番	—									—	—
590	土坑	近世	(1.31)	(0.52)	0.39	591>	○	○			8・9	—
591	礎石	近世	(0.57)	(0.53)	0.38	>590					8・9	—
592	土坑	近世	0.59	0.56	0.25	>578・600				底部付近に瓦を多量に含む	8・9	—
593	欠番	—									—	—
594	地下室	近世	(2.38)	(1.5)	1.12	601・602・603・630>		○		中央部に雑に掘られた浅い窪みあり	8・9・39	19
595	土坑	近世	0.49	0.48	0.19	>578				瓦溜まり	8・9	—
596	ピット	近世	0.45	0.37	0.45						8・14	—
597	ピット	近世	0.26	0.25	0.19						8・14	—
598	ピット	近世	0.42	0.22	0.66						8・14	—
599	地下室	近世	(2)	(0.93	1.14	>622	○	○		遺物混在の可能性	8・14・39	20
600	土坑	近世	(0.8)	(0.6)	0.16	592>					8・9	—
601	ピット	近世	(0.62)	(0.27)	0.38	>594 602>					8・14	—
602	ピット	近世	(0.38)	(0.28)	0.61	>594・601				柱痕あり	8・14	—
603	ピット	近世	(0.38)	(0.35)	0.36	>594					8・14	—
604	土坑	近代	(0.9)	(0.37)	0.38					焼土主体	52	—
605	土坑	近代	(5.98)	(1.23)	1.13	>660		○		長方形状の巨大な土坑。近代の遺物が多数混じる。	52	—
606	土坑	近世	—	—	—	>607				断面記録のみ	—	—
607	土坑	近世	—	—	—	606> >608				断面記録のみ	—	—
608	土坑	近世	—	—	—	607> >609				断面記録のみ	—	—

第４表　遺構一覧表（12）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
609	井戸	近世	(1.32)	(1.09)	(2.13)	608・648・741・754>>610・746					8・14・23	4
610	土坑	近世	(1.65)	(0.71)	0.37	609>>611					8・14	—
611	欠番	—									—	—
612	土坑	近世	(0.61)	(0.29)	0.31						8・14	—
613	ピット	近世	(0.45)	(0.42)	0.65						8・13	—
614	土坑	近世	(3.48)	(2.11)	0.46						8・13	—
615	土坑	近世	(0.68)	(0.29)	0.32						8・13	—
616	井戸	近世	(1.57)	(1.55)	(2.99)		○				8・9・24	5
617	欠番	—								616 号と同一と判明	—	—
618	土坑	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
619	土坑	近世	(1.81)	(1.49)	2.43	620・652>	○				8・9・46	25
620	井戸	近世	(1.04)	(0.9	(0.97)	>619					8・9・24	5
621	土坑	近世	(0.54)	(0.15	0.24						8・9	—
622	土坑	近世	(1.35)	(0.95)	1.53	599・631>				遺物混在の可能性	8・9・39	20
623	土坑	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
624	土坑	近世	—	—	—	625>				測量記録なし	—	—
625	土坑	近世	(1.28)	(1.22)	0.74	>624					8・9・49	27
626	土坑	近世	(1.00)	(0.54)	1.13	>627・679				Ｔピット状	8・9	—
627	土坑	近世	0.42	0.33	0.64	626>					8・9	—
628	ピット	近世	0.42	0.40	0.31						8・9	—
629	地下室	近世	(2.57)	(2.56)	2.46					イヌの全身骨格出土、埋葬	8・14・40	20・21
630	土坑	近世	(1.19)	(1.04)	0.52	>594		○			8・14	—
631	土坑	近世	(1.52)	(0.56)	0.33	>622 635>					8・14・39	20
632	土坑	近世	(2.07)	(1.71)	1.73	947>	○	○			8・14・47	25・26
633	ピット	近世	0.53	0.37	0.35					覆土に縄文土器３点含む	8・9	—
634	井戸	近世	1.2	1.18	(1.07)						8・14・25	5
635	土坑	近世	(1.68)	(0.77)	0.31	>631					8・14	20
636	ピット １号掘立柱建物	近世	(0.56)	(0.47)	0.80					柱痕あり	8・13・15	1
637	ピット	近世	0.45	0.36	0.67						8・13	—
638	ピット	近世	(0.25)	(0.18)	0.38						8・14	—
639	土坑	近世	(1.36)	(1.16)	0.84						8・14・47	26
640	ピット １号掘立柱建物	近世	0.58	0.47	0.65						8・13・15	1
641	ピット	近世	0.54	0.53	0.22						8・13	—
642	土坑	近代	(1.23)	(0.76)	0.42		○				52	—
643	地下室	近世	(1.32)	(0.5)	0.51	>643					8・14・41	21
644	土坑	近世	(0.9)	(0.35)	0.46						8・9	—
645	ピット	近世	(0.28)	(0.26)	0.3	>651					8・9	—
646	ピット	近世	(0.41)	(0.36)	0.24						8・9	—
647	ピット	近世	0.2	0.17	0.22						8・9	—
648	土坑	近世	(1.64)	(1.16)	0.21	>609					8・14・47	—
649	土坑	近世	0.55	0.49	0.24					瓦溜まり	8・13	—
650	欠番	—									—	—
651	溝	近世	(0.63)	(0.55)	0.30	643・645>				柵の痕あり	8・14	—
652	土坑	近世	(1.23)	(1.00)	1.00	>619					8・9・46	25
653	ピット	近世	—	—	—	654>				測量記録なし	—	—
654	ピット	近世	(0.98)	(0.57)	0.40	>653・655					8・9	—
655	土坑	近世	(0.60)	(0.47)	0.33	654>>661					8・9	—
656	ピット	近世	(0.79)	(0.45)	0.43	>657					8・10	—
657	地下室	近世	(1.10)	(1.09)	1.66	656>					8・10・41	21
658	欠番	—								967 号と統合	—	—
659	埋甕／便槽	近代	0.35	—	0.25					断面にて確認	52	—
660	土坑	近世	(0.99)	(0.63)	0.84	605・666>>664・665		○			8・13	—
661	ピット	近世	(0.23)	(0.19)	0.48	655>					8・10	—
662	ピット	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—

第４表　遺構一覧表（13）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
663	土坑	近世	0.72	0.64	0.62						8・13	―
664	土坑	近世	(0.99)	(0.49)	0.43	660>	○	○			8・13	―
665	土坑	近世	(0.31)	(0.22)	0.03	660・666>					8・13	―
666	土坑	近世	―	―	―	>660・665				瓦溜まり。測量記録なし	―	―
667	ピット	近世	0.39	0.31	0.23						8・14	―
668	ピット	近世	(0.28)	(0.21)	0.35						8・14	―
669	ピット 1号掘立柱建物	近世	(0.38)	(0.35)	0.48					柱穴痕あり	8・13・15	1
670	ピット	近世	0.23	0.21	0.47						8・14	―
671	ピット	近世	0.26	0.21	0.59						8・14	―
672	ピット	近世	0.34	0.27	0.42						8・14	―
673	ピット	近世	(0.2)	(0.14)	0.86						8・14	―
674	ピット	近世	0.27	0.26	0.50						8・14	―
675	ピット 1号掘立柱建物	近世	(0.38)	(0.23)	0.63						8・14・15・47	1
676	ピット	近世	(0.26)	(0.2)	0.54						8・14	―
677	土坑	近代	(1.5)	(0.97)	0.70						52	―
678	井戸	近世	1.32	1.28	(1.72)			○			8・14・25	5・6
679	土坑	近世	(2.49)	(1.14)	0.30	626>					8・9	―
680	土坑	近世	(0.55)	(0.39	0.83	>679					8・9	―
681	地下室	近世	(1.69)	(1.57)	1.13						8・13・41	21・22
682	ピット	近世	(0.26)	(0.25)	0.35	>679					8・9	―
683	ピット	近世	0.23	0.22	0.27						8・14	―
684	ピット	近世	0.23	0.23	0.12						8・13	―
685	ピット	近世	0.26	0.19	0.17						8・13	―
686	ピット	近世	(0.27)	(0.17)	0.56						8・13	―
687	土坑	近世	(0.46)	(0.19)	0.24						8・13	―
688	土坑	近代	(3.82)	(0.61)	0.44						52	―
689	ピット	近世	(0.46)	(0.33)	0.61						8・13	―
690	ピット	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
691	ピット	近世	(0.27)	(0.12)	0.55						8・10	―
692	ピット	近世	(0.29)	(0.26)	0.68	693> >699					8・14	―
693	ピット	近世	(0.28)	(0.25)	0.13	>692					8・14	―
694	土坑	近世	(1.85)	(1.7)	0.88	695・699>					8・14・46	26
695	溝	近世	(12.04)	(0.89	0.75	>694・696・697・702・740					8・14・28	9・26
696	土坑	近世	(2.56)	(1.81)	1.40	695・697・702・740>		○			8・13・48	26・27
697	土坑	近世	(1.43)	(0.60)	(0.63)	695> >696・702・740					8・13・48	9・26・27
698	ピット	近世	(0.44)	(0.23)	0.52						8・13	―
699	土坑	近世	(0.81)	(0.38)	0.38	692> >694					8・14	―
700	ピット 1号掘立柱建物	近世	0.49	0.49	0.81						8・13・15	1
701	ピット	近世	(0.77)	(0.72)	0.56						8・13	―
702	土坑	近世	(2.00)	(1.09)	0.99	695・696・697・740>					8・13・48	9・26・27
703	土坑	近世	(0.59)	(0.4)	0.51						8・13	―
704	土坑	近世	(1.02)	(0.55)	0.53						8・13	―
705	井戸	近世	(1.2)	(0.45)	1.37		○	○			8・13・25	6
706	ピット	近世	(0.63)	(0.51)	0.39						8・9	―
707	土坑	近世	(1.34)	(1.25)	0.78						8・9・50	28
708	ピット	近世	(0.16)	(0.15)	0.17						8・13	―
709	ピット	近世	(0.38)	(0.21)	0.38						8・13	―
710	土坑	近世	―	―	―					測量記録なし	―	―
711	ピット 1号掘立柱建物	近世	0.45	0.42	0.82						8・13・15	1
712	土坑	近世	(1.20)	(0.55)	1.13	>730					8・9	―

第４表　遺構一覧表（14）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
713	土坑	近代	(1.5)	(0.71)	0.53	747> >748					52	—
714	土坑	近代	(2.24)	(0.35)	0.08						52	—
715	土坑	近世	(0.69)	(0.51)	0.54						8・9	—
716	土坑	近世	(1.32	(0.55)	0.35						8・9	—
717	土坑	近世	(0.51)	(0.33)	0.22						8・9	—
718	土坑	近世	—	—	—	>719 728>				測量記録なし	—	—
719	土坑	近世	—	—	—	718>				測量記録なし	—	—
720	ピット	近世	(0.48)	(0.42)	0.25						8・13	—
721	土坑	近代	2.43	1.16	0.32	>728				瓦溜まり	52	—
722	ピット	近世	0.37	0.23	0.33						8・13	—
723	ピット	近世	(0.69)	(0.54)	0.40		○				8・13	—
724	ピット	近世	—	—	—	>725				測量記録なし	—	—
725	土坑	近世	(0.22)	(0.14)	0.29	724・726>					8・9	—
726	土坑	近世	(1.58)	(0.59)	0.14	>725					8・9	—
727	ピット	近世	(0.36)	(0.29)	0.19	>726					8・9	—
728	ピット	近世	(0.48)	(0.41	0.56	>718・750・721>				柱痕あり	8・13	—
729	ピット	近世	0.25	0.19	0.45					杭穴２つあり	8・14	—
730	礎石	近世	(0.76)	(0.68)	0.96	712>					8・9	—
731	ピット	近世	(0.35)	(0.24)	0.39					覆土から縄文土器出土	8・13	—
732	欠番	—									—	—
733	ピット	近世	(0.15)	(0.12)	0.50						8・13	—
734	ピット	近世	(0.38)	(0.15)	0.19						8・13	—
735	土坑	近世	(0.67)	(0.30)	0.69	813>					8・13	—
736	土坑	近世	(1.13)	(0.57)	0.32						8・13	—
737	土坑	近世	(0.6)	(0.31)	0.29						8・13	—
738	土坑	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
739	土坑	近世	(0.41)	(0.09)	0.27						8・13	—
740	土坑	近世	(2.99)	(2.30)	1.03	695・697> >696・702					8・13・48	26・27
741	土坑	近世	(0.54)	(0.53)	0.30	>609					8・14	—
742	ピット	近世	(0.27)	(0.13)	0.47						8・13	—
743	ピット	近世	(0.26)	(0.25)	0.60						8・13	—
744	ピット	近世	(0.27)	(0.22)	0.37						8・13	—
745	土坑	近世	0.58	0.41	0.34	>746 754>					8・14	—
746	土坑	近世	0.33	0.27	0.26	609・745>					8・14	—
747	土坑	—	—	—	—					測量記録なし	—	—
748	土坑	近世	(0.68)	(0.17)	0.14	713・748>					8・13	—
749	土坑	近世	(0.36)	(0.32)	0.21	747>					8・13	—
750	井戸	近世	(1.00)	(0.98)	(0.62)						8・13・26	6
751	土坑	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
752	欠番	—								欠番	—	—
753	欠番	—								欠番	—	—
754	土坑	近世	(0.75)	(0.64)	0.22	>609・745					8・14	—
755	ピット １号掘立柱建物	近世	0.51	0.42	0.79					杭穴あり	8・13・15	1
756	土坑	—	—	—	—					測量記録なし	—	—
757	土坑	近世	0.67	0.51	0.22						8・13	—
758	ピット	近世	(0.31)	(0.23)	(0.31)	>778					8・13	—
759	ピット	近世	0.50	0.46	0.32						8・13	—
760	ピット	近世	(0.25)	(0.22)	0.17						8・13	—
761	ピット	近世	(0.35)	(0.32)	0.61						8・13	—
762	ピット	近世	0.27	0.21	0.27					杭穴あり	8・13	—
763	ピット	近世	0.27	0.19	0.21						8・9	—
764	ピット	近世	(0.26)	(0.25)	0.72						8・9	—
765	ピット	近世	0.39	0.38	0.96	766>					8・9	—
766	ピット	近世	(0.31)	(0.27)	0.26	>765					8・9	—
767	ピット	近世	0.28	0.23	0.51	810>					8・9	—

第４表　遺構一覧表（15）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
768	土坑	近世	0.60	0.54	0.49						8・9	—
769	土坑	近世	0.21	0.20	0.15						8・13	—
770	ピット	近世	0.33	0.29	0.26	>798					8・13	—
771	欠番	—									—	—
772	欠番	—									—	—
773	土坑	近世	(1.46)	(0.62)	0.682	>774					8・13	—
774	土坑	近世	(0.72)	(0.55)	0.282	773>					8・13	—
775	欠番	—									—	—
776	土坑	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
777	欠番	—									—	—
778	土坑	近世	(1.04)	(0.95)	0.23	758・819・820>					8・13・50	28
779	ピット 1 号掘立柱建物	近世	(0.54)	(0.45)	0.72						8・13・15	1
780	ピット	近世	(0.97)	(0.71)	0.56	781>					8・13	—
781	ピット	近世	(0.70)	(0.35)	0.38	>780					8・13	—
782	ピット	近世	(0.35)	(0.33)	0.33	>783					8・14	—
783	ピット	近世	0.36	0.36	0.43	782・786>					8・14	—
784	ピット	近世	0.40	0.30	0.44						8・14	—
785	土坑	近世	(1.46)	(0.58)	0.45	>786・790 833>					8・10	—
786	ピット	近世	—	—	—	>783 785・789>				測量記録なし	—	—
787	ピット	近世	(0.63)	(0.37)	0.62						8・13	—
788	ピット	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
789	ピット	近世	0.63	0.37	0.53	>786					8・14	—
790	ピット	近世	0.27	0.22	0.18	785>					8・13	—
791	ピット	近世	0.27	0.23	0.43						8・13	—
792	ピット	近世	0.28	0.26	0.31	>801					8・13	—
793	ピット	近世	(0.31)	(0.20)	0.21						8・13	—
794	ピット	近世	(0.63)	(0.17)	0.46						8・13	—
795	ピット	近世	(0.5)	(0.28)	0.25						8・13	—
796	ピット	近世	0.40	0.26	0.50						8・9	—
797	ピット	近世	0.23	0.19	0.25						8・9	—
798	ピット	近世	—	—	—	770>				測量記録なし	—	—
799	ピット	近世	0.52	0.33	0.26						8・13	—
800	土坑	近代	(1.78)	(0.97)	0.35						52	—
801	ピット	近世	—	—	—	792>				測量記録なし	—	—
802	ピット	近世	0.43	0.30	0.13					800 号内	8・10	—
803	ピット	近世	0.27	0.23	0.61					800 号内	8・10	—
804	ピット	近世	0.19	0.15	0.16						8・10	—
805	土坑	近世	(1.52)	(0.36)	0.21	863・864>					8・10	—
806	ピット	近世	(0.27)	(0.26)	0.12	807>					8・13	—
807	ピット	近世	0.38	0.29	0.45	>806				柱痕あり	8・13	—
808	ピット	近世	(0.15)	(0.13)	0.36	>809					8・13	—
809	ピット	近世	0.37	0.33	0.55	808>					8・13	—
810	ピット	近世	0.52	0.38	0.60	>767					8・9	—
811	ピット	近世	(0.29)	(0.27)	0.36						8・13	—
812	土坑／植栽痕	近世	(0.63)	(0.23)	0.16						8・10	—
813	ピット	近世	—	—	—	>735				測量記録なし	—	—
814	土坑	近世	0.53	0.39	0.20						8・9	—
815	土坑	近世	(0.49)	(0.39)	0.21						8・9	—
816	土坑	近世	0.47	0.37	0.21						8・9	—
817	土坑	近世	(1.09)	(0.38)	0.38						8・10	—
818	ピット	近世	0.25	0.19	0.17						8・10	—
819	ピット	近世	0.59	0.28	0.36	>778					8・13	—
820	ピット	近世	(0.25)	(0.12)	0.17	>778					8・13	—
821	ピット	近世	0.29	0.22	0.34					柱痕あり	8・9	—
822	ピット	近世	0.30	0.14	0.22						8・9	—
823	ピット	近世	0.24	0.24	0.21						8・9	—

第４表　遺構一覧表（16）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
24	ピット	近世	(0.33)	(0.26)	0.35						8・9	－
825	ピット	近世	(0.25)	(0.16)	0.18						8・9	－
826	土坑	近世	0.58	0.48	0.21					瓦溜まり	8・13	－
827	土坑	近世	(0.70)	(0.30)	0.31	>839					8・13	－
828	ピット	近世	(0.35)	(0.23)	0.35						8・9	－
829	土坑	近世	－	－	－	>830・831				測量記録なし	－	－
830	ピット	近世	(0.29)	(0.25)	0.27	829>>831					8・9	－
831	ピット	近世	(0.37)	(0.32)	0.73	829・830>					8・9	－
832	地下室	近世	(1.58)	(0.92)	0.81						8・10・41	22
833	土坑	近世	(1.2)	(1.16)	0.49	>785					8・10	－
834	土坑	近世	0.44	0.36	0.33						8・13・50	28
835	ピット	近世	(0.65)	(0.31)	0.40						8・9	－
836	土坑	近世	(0.65)	(0.31)	0.40						8・10	－
837	欠番	－									－	－
838	欠番	－									－	－
839	土坑	近世	(0.87)	(0.6)	0.41	827>					8・10	－
840	住居？	縄文？	－	－	－					貼り床と思しき痕を部分的に確認。周辺から縄文土器が数点出土。	－	－
841	ピット	近世	0.29	0.28	0.23						8・13	－
842	ピット	近世	0.42	0.37	0.57						8・13	－
843	欠番	－								661 号に統一	－	－
844	ピット	近世	0.22	0.21	0.19						8・10	－
845	ピット	近世	0.22	0.21	0.24						8・10	－
846	ピット	近世	0.46	0.38	0.52						8・10	－
847	ピット	近世	0.42	0.39	0.56						8・10	－
848	ピット	近世	0.25	0.2	0.22						8・13	－
849	ピット	近世	0.40	0.35	0.33	>851					8・10	－
850	ピット	近世	0.33	0.17	0.28						8・9	－
851	ピット	近世	(0.28)	(0.23)	0.15	849>					8・10	－
852	ピット	近世	0.31	0.30	0.29						8・13	－
853	ピット	近世	0.26	0.25	0.46					柱痕あり	8・13	－
854	ピット	近世	0.37	0.30	0.56						8・13	－
855	ピット	近世	0.29	0.27	0.43						8・13	－
856	ピット	近世	(0.5)	(0.45)	0.35						8・13	－
857	ピット	近世	(0.39)	(0.22)	0.74						8・14	－
858	ピット	近世	0.36	0.28	0.27						8・14	－
859	ピット	近世	0.34	0.29	0.33						8・14	－
860	ピット	近世	0.31	0.26	0.28						8・13	－
861	ピット	近世	0.45	0.37	0.45						8・13	－
862	ピット	近世	0.18	0.16	0.33						8・9	－
863	ピット	近世	0.24	0.24	0.22	>805					8・10	－
864	ピット	近世	(0.29)	(0.21)	0.60	>805					8・10	－
865	ピット	近世	0.31	0.29	0.39						8・13	－
866	ピット	近世	0.38	0.36	0.43						8・13	－
867	ピット	近世	0.28	0.22	0.32						8・13	－
868	ピット	近世	0.34	0.31	0.51						8・13	－
869	ピット	近世	0.35	0.32	0.52						8・13	－
870	ピット	近世	(0.36)	(0.22)	0.14						8・13	－
871	土坑	近世	(2.04)	(1.51)	0.44	>872					8・10	－
872	井戸	近世	1.09	1.05	(1.53)	871・873>					8・10・26	6
873	土坑	近世	－	－	－	>872				測量記録なし	－	－
874	欠番	－									－	－
875	ピット	近世	(0.15	(0.12	0.33						8・13	－
876	ピット	近世	0.26	0.23	0.44						8・13	－
877	ピット	近世	0.30	0.26	0.20						8・13	－
878	ピット	近世	0.36	0.26	0.25						8・13	－
879	ピット	近世	0.31	0.25	0.46						8・13	－

第４表　遺構一覧表（17）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）：現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
880	ピット	近世	0.37	0.30	0.58						8・13	—
881	ピット	近世	0.34	0.29	0.26						8・13	—
882	ピット	近世	(0.13)	(0.1)	0.21	>883					8・9	—
883	ピット	近世	(0.26)	(0.19)	0.57	882>					8・9	—
884	ピット	近世	0.50	0.24	0.28						8・10	—
885	ピット	近世	(0.34)	(0.29)	0.28						8・10	—
886	ピット	近世	(0.44)	(0.3)	0.39						8・10	—
887	欠番	—								236 号と統合	—	—
888	ピット	近世	(0.26)	(0.26)	0.60						8・10	—
889	土坑	近世	0.78	0.41	0.33						8・10	—
890	ピット	近世	0.35	0.29	0.65						8・13	—
891	ピット	近世	(0.3)	(0.18)	0.38						8・9	—
892	ピット	近世	0.26	0.21	0.22						8・10	—
893	ピット	近世	(0.35)	(0.13)	0.14						8・10	—
894	ピット	近世	0.45	0.36	0.18						8・13	—
895	ピット	近世	(0.28)	(0.22)	0.30						8・13	—
896	ピット	近世	(0.46)	(0.17)	0.44						8・9	—
897	ピット	近世	0.22	0.2	0.17						8・13	—
898	ピット	近世	(2.05)	(1.18)	0.71						8・13	—
899	ピット	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
900	ピット	近世	0.48	0.21	0.22						8・13	—
901	ピット	近世	0.54	0.51	0.17						8・10	—
902	ピット	近世	(0.36)	(0.23)	0.20						8・10	—
903	ピット	近世	(0.37)	(0.2)	0.07						8・10	—
904	ピット	近世	(0.38)	(0.22)	0.19						8・13	—
905	ピット	近世	(0.26)	(0.18)	0.56						8・13	—
906	ピット	近世	0.40	0.35	0.29						8・13	—
907	土坑	近世	(0.52)	(0.47)	0.15						8・10	—
908	ピット	近世	(0.29)	(0.19)	0.38						8・13	—
909	ピット	近世	(0.30)	(0.20)	0.17						8・10	—
910	ピット	近世	(0.18)	(0.13)	0.22						8・10	—
911	ピット	近世	(0.86)	(0.28)	0.28						8・10	—
912	ピット	近世	(0.17)	(0.12)	0.24						8・10	—
913	ピット	近世	(0.22)	(0.10)	0.12						8・10	—
914	ピット	近世	(0.25)	(0.19)	0.50						8・10	—
915	ピット	近世	0.32	0.24	0.41						8・13	—
916	土坑	近世	(0.7)	(0.36)	0.29						8・14	—
917	欠番	—									—	—
918	ピット	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
919	ピット	近世	(0.23)	(0.2)	0.23						8・9	—
920	ピット	近世	(0.23)	(0.17)	0.18						8・9	—
921	礎石	近代	0.75	0.62	0.30					円礫	52	—
922	礎石	近代	(0.60)	(0.60)	0.27					円礫、栗石	52	—
923	ピット	近代	0.27	0.21	0.50					木杭が腐って遺存	52	—
924	ピット	近世	0.41	0.38	0.46						8・14	—
925	ピット	近世	(0.53)	(0.33)	0.41						8・14	—
926	礎石	近代	(0.67)	(0.65)	0.33					栗石、コンガラ	52	—
927	ピット	近世	(0.4)	(0.22)	0.37						8・14	—
928	土坑	近世	—	—	—					測量規則なし	—	—
929	土坑	近世	(1.05)	(0.97)	0.25		○				8・14	—
930	ピット	近世	(0.17)	(0.10)	0.60						8・14	—
931	ピット	近世	(0.50)	(0.40)	0.26						8・14	—
932	土坑	近代	(0.35)	(0.28)	0.21						52	—
933	ピット	近世	(0.26)	(0.26)	0.20						8・14	—
934	ピット	近世	(0.33)	(0.3)	0.44						8・14	—
935	ピット	近世	(0.23)	(0.17)	0.35						8・14	—
936	土坑	近世	(0.4)	(0.32)	0.11						8・14	—
937	欠番	—									—	—

第４表　遺構一覧表（18）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
938	ピット	近世	(0.29)	(0.28)	0.15						8・14	－
939	ピット	近世	(0.31)	(0.08)	0.03						8・14	－
940	ピット	近世	(0.27)	(0.14)	0.17						8・14	－
941	ピット	近世	(0.19)	(0.18)	0.47						8・14	－
942	ピット	近世	(0.24)	(0.14)	0.14						8・14	－
943	ピット	近世	(0.21)	(0.16)	0.24						8・14	－
944	ピット	近世	(0.22)	(0.21)	0.15						8・14	－
945	土坑	近世	(0.94)	(0.94)	0.76	955>>969					8・14	－
946	土坑	近世	(0.59)	(0.25)	0.15						8・14	－
947	井戸	幕末～近代	(2.73)	(2.00)	1.89	>632				周囲に粘土枠（？）有。上部に複数の小穴がめぐる。	8・14・26	7
948	ピット	近世	(0.25)	(0.18)	0.19						8・14	－
949	ピット	－	－	－	－					測量記録なし	－	－
950	ピット	近世	(0.42)	(0.32)	0.23						8・14	－
951	ピット	近世	－	－	－					測量記録なし	－	－
952	土坑	近世	(1.55)	(1.21)	0.48			○			8・14・50	28
953	欠番	－	(1.01)	(0.19)	0.27						－	－
954	地下室	近世	(1.05)	(0.85)	1.50		○			近代の遺物も混入	8・14	－
955	土坑	近世	(0.43)	(0.19)	(0.20)	>945・956					8・14	－
956	土坑	近世	(0.63)	(0.22)	0.14	955>					8・14	－
957	ピット	近世	(0.24)	(0.18)	0.36						8・14	－
958	ピット	近世	(0.18)	(0.15)	0.38						8・14	－
959	土坑／植栽痕	近世	1.01	0.68	0.41						8・14・51	29
960	ピット	近世	(0.29)	(0.25)	0.36						8・14	－
961	ピット	近世	(0.26)	(0.21)	0.10						8・14	－
962	欠番	－									－	－
963	欠番	－									－	－
964	土坑	近世	(2.80)	(0.83)	0.46	967・968>					8・14・51	29
965	ピット	近世	(0.36)	(0.35)	0.41	966>					8・14	－
966	ピット	近世	(0.44)	(0.34)	0.38	>965					8・14	－
967	地下室	近世	(1.38)	(0.62)	1.17	>964					8・14	－
968	ピット	近世	(0.36)	(0.15)	0.24	>964					8・14	－
969	土坑	近世	(0.79)	(0.71)	0.47	945>					8・14	－
970	ピット	近世	(0.79)	(0.71)	0.47						8・14	－
971	ピット	近世	0.26	0.22	0.24						8・14	－
972	ピット	近世	0.35	0.25	0.34						8・14	－
973	ピット	近世	0.17	0.14	0.20						8・14	－
974	ピット	近世	0.46	0.24	0.34						8・14	－
975	杭穴？	近世	0.09	0.09	0.20					柵列？	8・14	－
976	杭穴？	近世	0.14	0.13	0.19					柵列？	8・14	－
977	杭穴？	近世	0.17	0.14	0.14					柵列？	8・14	－
978	杭穴？	近世	0.11	0.09	0.14					柵列？	8・14	－
979	杭穴？	近世	0.1	0.09	0.13					柵列？	8・14	－
980	杭穴？	近世	0.15	0.13	0.13					柵列？	8・14	－
981	杭穴？	近世	0.09	0.08	0.12					柵列？	8・14	－
982	杭穴？	近世	0.13	0.12	0.10					柵列？	8・14	－
983	土坑	近世	(0.39)	(0.3)	0.08						8・14	－
984	土坑	近世	(1.08)	(0.19)	0.24						8・14	－
985	ピット	近世	0.1	0.09	0.16						8・14	－
986	杭穴？	近世	0.11	0.11	0.18					柵列？	8・14	－
987	土坑	近世	0.60	－	0.41					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
988	土坑	近世	0.85	－	0.22					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
989	土坑	近世	(0.67)	－	0.21					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
990	土坑	近世	(2.52)	－	0.43					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
991	土坑	近世	(1.40)	－	0.11					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
992	土坑	近世	3.26	－	0.30					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
993	土坑	近世	0.42	－	0.32					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
994	土坑	近世	0.56	－	0.42					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－
995	土坑	近世	1.61	－	0.81					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	－

第４表　遺構一覧表（19）

遺構番号	種別・構成性格	時代使用時期	規模（m）[（）:現存長]			新旧関係（新＞旧）	自然遺物			備考	図版番号	写真図版番号
			長軸	短軸	深さ		骨	貝	種子			
996	土坑	近世	0.43	—	0.69					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	—
997	土坑	近世	(0.49)	—	0.28					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	—
998	土坑	近世	0.55	—	0.33					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	—
999	土坑	近世	1.47	—	0.68					調査区南西－北東壁断面にて確認	4	—
1000	土坑	近世	(0.78)	(0.68)	0.05						8・10	—
1001	土坑	近世	(0.51)	(0.33)	0.22						8・13・28	—
1002	土坑	近世	—	—	—					測量記録なし	—	—
1003	土坑	近世	(2.74)	(0.65)	0.78						8・13	—
1004	土坑	近世	(2.16)	(1.20)	(1.16)	>401・424 425・426>					8・12・34	—
1005	土坑	近世	(0.90)	(0.64)	0.76	>426 465>					8・12・34	15
1006	土坑	近世	(0.65)	(0.20)	0.28	>443・1008 1007>					8・12・34	—
1007	土坑	近世	(2.88)	(0.64)	1.05	533・1006・ 1008>					8・11・12・34	15
1008	地下室	近世	(1.80)	(1.12)	(2.04)	>533・1010・ 1011 1006・1007・ 1009>					8・12・34	15
1009	土坑	近世	(1.18)	(0.68)	(1.84)	>1008 443>					8・12・34	15
1010	土坑	近世	(1.07)	(0.26)	(0.10)	1008・1011>					8・12・34	15
1011	土坑	近世	(1.08)	(0.92)	(0.28)	>1010 533・1008>					8・12・34・37	15
1012	土坑	近世	3.48	0.69	0.56	101・1013>				木組遺構の可能性あり	8・10・31	12
1013	土坑	近世	(1.75)	(1.58)	0.12	101> >1012					8・10・31	12
1014	土坑	近世	(1.69)	(1.11)	0.79						8・10・31	12
1015	土坑	近世	(1.43)	(1.19)	0.98	>87 1016>					8・9・30	11
1016	土坑	近世	(1.87)	(1.87)	0.83	>87・1015					8・9・30	11
1017	土坑	近世	(0.60)	(0.32)	(0.20)	555・556・ 562>					8・10・44	25

B　遺物

今回の調査で出土した近世の遺物は、磁器、陶器、土器、土製品等、瓦、石製品、金属製品、骨角貝製品、ガラス製品、銭貨、及び自然遺物（動物骨、貝、種実遺体）などである（第 17 表）。出土点数がもっとも多いのが陶器である（19,122 点・536,016.4g）。この中には乾山銘のある軟質陶器（乾山焼）を含む。陶器に次ぐのが瓦である（15,174 点・1,796,102.0g）。そして、土器（13,243 点・333,606.7g）、磁器（10,424 点・148,416.4g）と続く。骨角貝製品としては、貝合が特徴的である。ガラス製品には坏を含み、考古資料としては希少である。

1）磁器・陶器・土器

本報告では、材質として磁器、陶器、土器の 3 種類に分類した。陶器には、炻器や焼締陶器を含めた。土器には、素焼きや土師質、瓦質のもの、素焼きに鉛透明釉が施されたものがある。

ここでは遺存度が良いものや特徴的なものを中心に図示した。器種と器形は、『新宿区内藤町遺跡－放射 5 号線整備事業に伴う緊急発掘調査報告書－』（新宿区内藤町遺跡調査会 1992）を参考に分類した。成形・調整として、主にロクロ、型押、板作りなどの成形技法と、高台や蓋の摘みなどの作出方法を記した。釉薬については、基本的に色にもとづいて分類した（透明釉・緑釉・青磁釉など）。絵付には染付、色絵、鉄絵などの方法を記し、内外面の文様と底裏銘などについて記載した。

第 5 表にそれぞれの遺物の属性を示す。また、第 6 表に破片を単位とした類別ごとの組成を示した。

今回は遺構間接合も時間をかけて実施しており、Ⅶ－ 1 － 1）にその成果の一部を述べている。遺構間接合した遺物については図番号に「※」を付し、原則として若い番号の遺構に掲載したが、遺物の特徴や年代観を加味して配置したものもある。

以下では、遺物を掲載した遺構のうち、ある程度の遺物量があり、組成と年代をうかがうことができる遺構を中心に記載する。

14 号（第 54 図）

調査区南西部に位置する土坑である。遺物総数は 164 点である。未完掘である。このうち陶磁器類は合計 127 点である。瓶類がもっとも多く、碗類、皿類、鉢類と続く。磁器のうち、1 は中国・景徳鎮系の碗である。その他はすべて肥前系である。2 は半筒碗である。陶器には瀬戸・美濃系の灰釉舟徳利（3）のほか、鉄釉土瓶、鉄釉土鍋などがある。土器には秉燭（5）、灯明皿（4）、灯明受皿（6）があり、いずれも鉛透明釉を施している。製作年代幅は 18 世紀中葉から 18 世紀末以降であり、主体は 18 世紀後葉と考えられる。

40 号（第 54 図）

調査区南西部に位置する土坑（木組遺構の可能性あり）である。遺物総数は 179 点である。陶磁器類は合計 144 点出土している。瓶類と水注類が多くみられ、その他に碗類、皿類、鉢類、鍋類、器台類などがある。磁器には肥前系と瀬戸・美濃系が認められる。肥前系として、口縁内に雷文繋ぎを施した丸碗（1）、鰐縁形の皿（2）などがある。瀬戸・美濃系には端反碗を含む。土器には仕切盤（3）、植木鉢（4）などがある。概ね 19 世紀のものを主体とする。

46 号（第 55 ～ 57 図）

調査区南西部に位置する地下室である。遺物総数 699 点のうち、陶磁器類が 661 点である。皿類、碗類、鉢類、瓶類が多く、その他に鐘類、壺類、甕類、器台類、鍋類などがある。遺構確認面から

深さ約 150m より下を下層として取り上げた。磁器はすべて肥前系である。下層には、小坏（14）、丸碗（15）、くらわんか手の碗、半筒碗といった碗類のほか、髪油壺（16）、香炉（17）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の腰錆碗（18）や片口（24）、擂鉢（32）、鉄釉土瓶蓋（20）など、肥前系京焼風の碗、同現川の碗、肥前系の見込み蛇ノ目釉剥の丸皿（22）、鉢（23）、刷毛目片口（25）などがある。土器には江戸在地系の皿（26 ～ 28）、器壁高が 4cm 前後の焙烙（30）、「泉州麻生」の刻印をもつ関西系の焼塩壺（29）などがある。より上層から出土した遺物には、磁器として肥前系の丸碗（1 ～ 3）、変形皿（5）、蓋物（4・6）、壺とその蓋（7・8）、京・信楽系陶器の腰張碗（9）、肥前系の見込み蛇ノ目釉剥の丸皿（10）などがある。これらの製作年代幅は 17 世紀後から 18 世紀後葉だが、主体は 18 世紀前葉から中葉と考えられる。遺構間接合が認められる遺構の廃棄年代は、77 号が 18 世紀前葉、462 号が 18 世紀中葉から後葉、87 号・500 号・556 号は 18 世紀後葉から 19 世紀と考えられる。

74 号（第 57 図、図版 31）

調査区南西部に位置する地下室である。遺物総数 283 点のうち、陶磁器類が 209 点である。碗類、鍋類、皿類、鉢類、瓶類、水注類などから構成される。磁器はすべて肥前系で、丸碗（1・2）、丸皿（3）など、陶器には瀬戸・美濃系の呉器碗（4）、丸碗（5）、平皿（6）、土器には江戸在地系の皿（7 ～ 9）、耳を持つ底丸の焙烙（10・11）などがある。18 世紀代の遺物も見られるものの、主体は 17 世紀中葉～後葉と考えられる。

77 号（第 58 ～ 62 図、図版 31）

調査区南西部に位置する地下室である。最終的に火災等で発生した焼土や瓦礫の片付けに利用されている。遺物総数 926 点のうち、陶磁器類は合計 859 点である。碗類がもっとも多く、皿類が次ぎ、その他に瓶類、蓋類、鐘類、鉢類、水注類などがある。二次的に被熱したものが多い。磁器はすべて肥前系である。碗類には、印判を施した丸碗（2・3）や半球碗、くらわんか手の碗、雨降文を描いた仏飯器（6）などがある。皿類には八角形の皿（7）、端反形の皿（8）、紅皿（9・10）などがみられる。鉢類としては印判文様の猪口（11）、半筒形の蓋物（13）、青磁香炉（16 ～ 18）などがある。壺類は胴丸形の小壺（19）、水注類は水滴（20）などである。陶器では、瀬戸・美濃系として天目碗（25）、菊花形（28）や長方形の皿（29）、鬢水入れ（32）、筒・浅筒形の火入れ（35・36）、灰釉高田徳利（40）などがある。肥前系には、京焼風の腰張碗（23）、浅半球碗（26）、現川の腰張碗（24）、半筒形の火入れ（34）などを含む。その他に、京・信楽系の丸碗（22）、浅半球碗（27）、秉燭（42）、杓子形容器（43）、志戸呂系の由衛門徳利（41）などが見られる。土器には、江戸在地系の皿（44 ～ 47）、鉢形容器（48）、火鉢（53）、火消壺（54）・蓋（55）、焙烙（56）、五徳（57）、風口（58）などがある。焙烙は、無耳・底丸深めで器壁高が 4cm 前後である。焼塩壺には、深桶形で蓋受けが大きく二重枠内に「泉州麻生」の刻印を持つ焼塩壺（50）、浅鉢形の花塩壺（49）と蓋（52）が認められる。一部に 18 世紀後葉以降の遺物を含むものの、主体は 18 世紀前葉と考えられる。

87 号（第 62 ～ 66 図）

調査区南部に位置する地下室である。遺物総数 1072 点のうち、陶磁器類は合計 922 点である。瓶類がもっとも多く、碗類、皿類、鉢類と続く。その他に、鍋類、器台類、甕類、水注類、壺類な

どが見られる。磁器は、肥前系に加えて瀬戸・美濃系も多く含む。瀬戸・美濃系としては、端反碗（8～14）、薄手酒杯（15）、燗徳利（29・30）、銚子（31）などがある。肥前系には、色絵丸碗（3）、筒丸碗（4～6）、広東碗（7）、端反碗（12）、蛇の目凹形で高い高台を持つ皿（21・22）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系として、丸碗（32）、中鉢（44）、捏鉢（45）、胴丸壺（33）、灰釉高田徳利（40～42）などがある。京・信楽系には、中水注（34）とその蓋（35）、灰釉灯明皿（38）などを含む。その他に、柳川鍋（46）、行平鍋蓋（47）、土瓶蓋（36・37）などが見られる。土器には、江戸在地系の火入れ（48）、火鉢（49・50）、焜炉（51）、ロクロ成形の焼塩壺（53・54）、器壁高2cm前後の焙烙（57）、柳川鍋（58）、鉛透明釉を施釉した秉燭（59）、灯明皿（60）、灯明受皿（61・62）などがある。52は京都系の風炉で、胴部に陰刻文字、底面に墨書きがある。87号出土遺物については、重複する1015号と1016号と混在してしまったが、19世紀を主体とすることに問題はないと考える。遺構間接合している他の遺構の年代観とも大きな矛盾はない。

101号（第67～69図）

調査区の南東部に位置する地下室である。遺物総数は2057点、陶磁器類は合計1868点である。碗類、瓶類、鉢類、皿類が多く、その他に水注類、鍋類、器台類などがある。磁器には肥前系と瀬戸・美濃系が認められる。肥前系としては、丸碗（2）、蛇ノ目凹形で高い高台を持ち、焼継により補修している菊花形の皿（5）、端反形の大皿（6）、猪口（7）、蓋物（8・9）、辣韮形の中瓶（10）、髪油壺（11）などが認められる。瀬戸・美濃系としては、端反碗（1）のほか、小坏、仏飯器などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の碗（14）、香炉（15）、片口（16）、底部に「多ち花や」、底裏に「橘」の墨書を持つ灰釉高田徳利（19）、ぺこかん徳利などとともに、肥前系京焼風の碗（13）、同現川の碗、京・信楽系の小杉碗などがある。土器には、江戸在地系の皿（20・21・23）、刻印「泉湊伊織」を持つ関西系の焼塩壺（24）、「播磨大極」を刻印したロクロ成形の焼塩壺（25～27）、器壁高4cm前後の焙烙（30）、五徳（31）などがある。遺物は重複する1012号・1013号・1014号と混在してしまったが、18世紀後葉から19世紀前葉を主体とすると考えられる。遺構間接合している他の遺構の年代観とも大きな矛盾はない。

120号（第69・70図、図版31）

調査区の南東部に位置する地下室である。遺物総数は435点、陶磁器類は合計374点である。碗類、皿類、鉢類の他、瓶類、鍋類などが見られる。遺物は上層と下層に分けて取り上げたが、内容はほぼ同じである。磁器はすべて肥前系である。丸碗（1）、見込み蛇ノ目釉剥ぎのくらわんか手の碗（7）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の丸碗（2）、木瓜皿（8）、擂鉢（9）などとともに、肥前系京焼風の平碗（3）が見られる。丹波系の擂鉢もある（4）。焙烙は、器壁高が4cm前後である（6・11）。年代は、18世紀前葉から中葉を主体とすると考えられる。

122号（第70・71図）

調査区の南部に位置する土坑である。遺物総数は352点、陶磁器類は219点である。皿類、鉢類、碗類、瓶類、鍋類などがある。磁器はすべて肥前系である。広東碗（1）、端反形の皿（2）、色絵紅皿（3）、色絵で角形の小瓶（4）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の呉器碗（5）、胴紐形（6）や甕形（7）の碗、灰釉高田徳利（8・9）などがある。土器には江戸在地系の皿（11）、秉燭（12・13）などがあり、13には鉛透明釉を施釉している。19世紀代の遺物も含むが、主体は18世紀後葉と考えられる。

136 号（第 72 ～ 76 図、図版 31）

調査区の南東部に位置する土坑である。前述の 101 号（地下室）のほか、135 号（土坑）や 174 号（地下室）、181 号（木組遺構）などと隣接あるいは重複しており、一部の遺物が混在している可能性がある。遺物総数は 3544 点、陶磁器類は合計 2597 点である。瓶類、碗類、鉢類、皿類、水注類、鍋類のほか、甕類、器台類、壺類などがある。磁器には肥前系、瀬戸・美濃系、中国産が認められる。4 は中国・景徳鎮の端反碗とみられる。瀬戸・美濃系としては、端反碗、碗蓋、瓶類などがある。肥前系には、丸碗（1）、浅半球碗（2）、広東碗（3）、端反碗（5・6）、仏飯器（8）、丸皿（9）、蓋物（10・12）、中瓶（14）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系として小杉碗（15）、摺絵皿（18）、石皿（19）、灰釉高田徳利（23・24）、鉄釉御納戸徳利（25）、灰釉色絵丸形土瓶とその蓋（27・28）、肥前系の刷毛目鉢（20）、京・信楽系の小杉碗（16）、灰釉灯明皿（31）、その他に鉄釉算盤玉形土瓶（26）などがある。土器には、江戸在地系のロクロ成形の小型の焼塩壺（35）、器壁高 2cm 前後の焙烙（41）、鉛透明釉を施釉した灯明具類（42 ～ 44）、白化粧を施した涼炉台（45）などがある。焼塩壺には「泉湊伊織」の刻印を持つ関西系のものもある（34）。年代は、18 世紀後葉から 19 世紀前葉を主体とする。

174 号（第 76・77 図、図版 31・32）

調査区の南東部に位置する地下室である。前述の 136 号（土坑）、後述の 181 号（木組遺構）などと切り合っている。調査の安全上、完掘できなかったが、それでも多くの遺物が回収され、遺物総数は 2611 点である。陶磁器類は、合計 2196 点である。瓶類、碗類、皿類、鉢類、水注類、鍋類のほか、甕類、器台類、壺類などがある。磁器には、肥前系とともに瀬戸・美濃系、中国産が見られる。瀬戸・美濃系としては、筒丸碗（2）、端反碗（5 ～ 7）と碗蓋（8・9）、壺蓋（14）などが認められる。10 は中国・景徳鎮の皿とみられる。肥前系には、丸碗（1）、筒丸碗（3）、端反碗（4）、菊花形の皿（11 ～ 13）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の摺絵皿（18）、灰釉高田徳利（20）などのほかに、鉄釉算盤玉形土瓶（21）、明石・堺系の擂鉢（19）などがある。土器には、ロクロ成形の小型の焼塩壺（24）、鉛透明釉を施釉した灯明皿（25・26）などがある。やはり遺物の混在が想定されるが、年代は 19 世紀を主体とする。

176 号（第 78・79 図、図版 32）

調査区の南東部に位置する井戸である。前述の 136 号（土坑）や 174 号（地下室）などと隣接ないしは重複する。調査の安全上、一部の掘削に留まった。遺物総数は 1008 点、陶磁器類は合計 931 点である。瓶類、碗類、鉢類のほか、水注類、皿類、鍋類などが見られる。磁器には、肥前系と瀬戸・美濃系とがある。瀬戸・美濃系は、広東碗（2）、端反碗（1）などである。3 は肥前系の鉢で、焼継痕が認められる。陶器には瀬戸・美濃系の丸皿（4）、胴丸甕（5）、灰釉灯明受皿（6）などが見られる。土器には、器壁高が 2cm 前後の江戸在地系の焙烙（8）、鉛透明釉を施釉した秉燭（9）、同じく台皿付灯明受皿（10）のほか、涼炉台（11）や十能（12）などがある。やはり遺物の混在が想定されるが、年代の主体は 19 世紀と考えられる。

181 号（第 79 図、図版 32）

調査区の南東部に位置する木組遺構である。前述の 136 号（土坑）と重複する。遺物総数は 368 点、陶磁器類は合計 316 点である。主に碗類、瓶類、鉢類、皿類などからなる。磁器は肥前系と瀬戸・

美濃系とがある。肥前系としては、青磁染付丸碗（1）、小広東碗（2）、鉢（4）などがある。瀬戸・美濃系には端反碗などがある。土器には、「泉湊伊織」の刻印を持つ関西系の焼塩壺、鉛透明釉を施釉した秉燭（7）などがある。136 号などと一部の遺物が混在している可能性はあるが、年代は 19 世紀が主体と考えられる。

264 号（第 80 図）

調査区の南部に位置する土坑である。遺物総数は 423 点、陶磁器類は合計 343 点である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。瓶類、碗類、皿類、鉢類、水注類、鍋類などからなる。磁器は肥前系と瀬戸・美濃系とがある。肥前系としては、丸碗（3・4）、口縁内に雷文繋ぎを描く筒丸碗（2）などがある。1 は瀬戸・美濃系の丸碗である。陶器には瀬戸・美濃系の餌猪口（5）、灰釉水滴（6）、京・信楽系の中水注と蓋（7・8）などがある。土器には、江戸在地系で墨書を有する皿（10）、瓦質の植木鉢などがある。年代は、19 世紀を主体とする。

280 号（第 81 図）

調査区の南部に位置する土坑である。遺物総数は 134 点、陶磁器類は合計 92 点である。遺構は調査区外へと延びており、未完掘である。瓶類、碗類、鉢類などからなる。磁器はすべて肥前系である。1 は見込みに蛇の目釉剥ぎを持つ丸碗である。陶器としては、灰釉高田徳利（2）、行平鍋（3）などがある。年代は、18 世紀後葉が主体と考えられる。

295 号（第 81・82 図）

調査区南部に位置する土坑である。重複する 296 号より新しい。遺物総数は 531 点、陶磁器類は合計 468 点である。瓶類が多くを占め、その他に碗類、鍋類、皿類、鉢類などがある。磁器には 1 の中国・景徳鎮の端反碗を含む。その他はすべて肥前系で、碗、皿などがある。陶器としては、瀬戸・美濃系の蓋物とその蓋（3・4）、灰釉植木鉢（5・6）、灰釉高田徳利（7・8）などのほか、肥前系京焼風の碗、鉄釉土瓶などがある。土器には、鉛透明釉を施した灯明皿（9）、小型で浅底の焙烙（10）、器壁高が 2cm 前後の焙烙（11）などが見られる。年代は 18 世紀後葉を主体とし、同じ時期と考えられる 555 号（土坑）と多くの接合関係を持つ。

296 号（第 82 図）

調査区南部に位置する土坑である。遺物総数は 241 点、陶磁器類は合計 184 点である。瓶類と碗類が多く、その他に皿類、鉢類などがある。磁器はすべて肥前系である。丸碗（1）や半筒碗（2）、丸皿（4）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の丸碗（5）、灰釉高田徳利（6）、鉄釉灯明受皿（7）などがある。土器には、ロクロ成形による浅桶形の焼塩壺（9）、鉛透明釉を施した灯明受皿（12）などが見られる。重複する 295 号に遺構の一部を壊されているが、年代は概ね同じく、18 世紀後葉が主体と考えられる。

334 号（第 82 図）

調査区の北東部に位置する 1 号礎石建物を構成する。南側礎石列にあたり、その布掘り覆土から遺物 39 点が出土しており、陶磁器類は合計 29 点である。磁器はすべて肥前系で、碗類や皿類、水注類の破片がある。陶器には、瀬戸・美濃系の壺蓋（1）のほか、鉢類や瓶類などが見られる。出土遺物が少なく、年代については不明確な部分が多い。

364 号（第 82・83 図、図版 32）

調査区の南東部に位置する 2 号礎石建物である。遺物のほとんどは版築材として敷かれていたもので、総数 3804 点である。陶磁器類は合計 466 点である。磁器はすべて肥前系で、碗類、瓶、皿類を含む。陶器には、肥前系京焼風の半球碗（1）、瀬戸・美濃系の石皿（2）、常滑の鉄釉甕（3）などがある。4 は、浅めで底が平坦な焙烙である。19 世紀に年代づけられるものを含む。

378 号（第 83 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 210 点、陶磁器類は合計 178 点である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。鉢類、皿類、碗類、鍋類、瓶類などからなる。磁器はすべて肥前系である。碗類には、半筒碗（1）、くらわんか手などを含む。陶器には、京・信楽系の六角碗（2）、鉄釉灯明皿（3）のほか、肥前系京焼風の碗、志都呂系の由衛門徳利、鉄釉土瓶などがある。土器には、「泉湊伊織」を刻印した焼塩壺（4）と蓋（5）などがある。年代は、18 世紀中葉から後葉を主体とすると想定される。

400 号（第 83 図）

調査区の北東部に位置する地下室である。遺物総数は 198 点、陶磁器類は合計 186 点である。皿類、碗類、鉢類がほとんどを占める。磁器はすべて肥前系で、仏飯器（1）のほか、皿、鉢などがある。陶器には京・信楽系の丸碗（2）、瀬戸・美濃系の碗類、鉢類、肥前系の皿類、丹波系の擂鉢などを含む。土器のうち、3 は輪積成形による壺形の焼塩壺で、「御塩壺師・堺湊伊織」の刻印を持つ。4 の皿は、右回転のロクロ成形による。出土遺物が比較的少なく、不明確な部分を残すものの、年代の主体は 18 世紀初頭ないしはそれ以前と考えられる。

401 号（第 83 図）

調査区の北東部に位置する地下室である。遺物総数は 97 点、陶磁器類は合計 60 点である。磁器はすべて肥前系で、折縁形の皿（1）、碗などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の呉器碗（2）、見込み蛇ノ目釉剥ぎの平皿（3）、丹波系の擂鉢などが認められる。400 号と同じく、不明確な部分を残すものの、年代は 18 世紀初頭ないしはそれ以前と考えられる。ただし、遺構間接合が認められる 442 号や 599 号出土遺物は 18 世紀後葉を主体とする。

442 号（第 84 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 657 点、陶磁器類は合計 469 点である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。皿類と碗類が多く、その他に鉢類、瓶類、鍋類などがある。磁器はすべて肥前系である。碗には、くらわんか手（1）、腰張碗（2・3）、広東碗（4）、端反碗（5）が見られる。その他に、仏飯器（7）、瓶（8）などが認められる。陶器には、瀬戸・美濃系の灰釉高田徳利（10）、灯明皿（11）、志戸呂系の灯明受皿（12）などがある。土器には、内面に内ぐもりを施した京都系の皿、「泉湊伊織」の刻印を持つ焼塩壺（15）、器壁高 2cm 前後の焙烙（17）などが見られる。製作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀だが、18 世紀後葉が主体と考えられる。

443 号（第 85 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 397 点、陶磁器類は合計 324 点である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。碗類と瓶類が多く、その他に鉢類、皿類、鍋類などがある。磁器は肥前系を主体とし、瀬戸・美濃系も散見される。碗類には、小坏（1）、色絵丸碗（2）、網目（5）・二重網目（3）を描いた丸碗、広東碗（4）などがある。鉢（6）は蛇ノ目凹形高台を持

ち、底裏に「富貴長春」の銘を有する。陶器には、京･信楽系の杉碗（9）、肥前系現川の丸碗（10）、瀬戸・美濃系の折縁形の皿（11）などがある。12 は、器壁高 2cm 前後の焙烙である。年代は、18 世紀後葉が主体と考えられる。

460 号（第 86 図）

調査区の南東部に位置する土坑である。遺物総数は 941 点、陶磁器類は合計 685 点である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。瓶類と碗類が多く見られ、その他に皿類、鉢類、鍋類、水注類などがある。磁器は肥前系と瀬戸・美濃系とが認められる。肥前系には端反碗（1）のほか、くらわんか手、半筒碗などがある。瀬戸・美濃系にも端反碗を含む。陶器には瀬戸・美濃系の灰釉高田徳利（2）のほか、肥前系の京焼風、同現川、京・信楽系の碗などがある。3 は、「在原行平像」を型押陽刻した行平鍋である。土器には、鉛透明釉を施釉した灯明受皿(5)などが見られる。年代は、概ね 19 世紀と考えられる。

461 号（第 86 ～ 90 図、図版 32）

調査区の南東部に位置する土坑である。遺物総数は 1681 点、骨角貝製品を含めて貝が多く出土しているのが特徴である。陶磁器類は合計 1247 点である。皿類がもっとも多く、碗類、鉢類、鍋類、瓶類と続く。上層と下層に分けて取り上げたが、おおよその傾向は同じである。磁器はほとんどが肥前系だが、わずかに瀬戸・美濃系を含む。碗にはくらわんか手、半球碗（1 ～ 3・43）、浅半球碗（4･5）、半筒碗（6 ～ 9）などが見られる。その他に、皿（10 ～ 12）、紅皿（13･44）、猪口（45）、瓶（14・15）、仏花瓶（47）、神酒徳利（16）などがある。陶器には、京・信楽系の半球碗（17・18）、腰張碗（20）、瓶（51）、水滴（26・48・49）、瀬戸・美濃系の腰折碗（19）、煙硝摺（21）、壺（22）などがある。鉄釉半胴甕（23）は、植木鉢に転用されている。瀬戸・美濃系の徳利には灰釉撫肩形（24）、灰釉尾呂徳利（25）があり、いずれも釘書はベタ彫りである。志都呂系の由衛門徳利もある（52）。50 は堺・明石系の擂鉢で、見込みに三角状の櫛目を持つ。江戸在地系の土器として、皿（27 ～ 35・54・55）、灯明皿（53）、器壁が内湾する焙烙（42・65）、五徳（62）、灯明受皿（63）などがある。皿のうち、32 ～ 34 には底面に墨書があり、34 は内面に平仮名による文章を書く。焼塩壺はすべて関西系である。板作り成形で「泉湊伊織」の刻印を持つもの（36・56・57）、ロクロ成形で「播磨大極」（37）、「播磨大極上」（38）、「大極上塩壺」（58）の刻印を持つものがある。製作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀中葉から後葉と考えられる。

462 号（第 90・91 図、図版 32）

調査区の南東部に位置する井戸である。遺物総数は 409 点、陶磁器類は合計 343 点である。調査の安全上、未完掘である。碗類、皿類、瓶類、鉢類の数が拮抗し、鍋類、蓋類、甕類と続く。磁器のほとんどが肥前系で、わずかに瀬戸･美濃系を含む。碗にはくらわんか手、半筒碗（1）、丸碗（2･3）などがあり、その他に丸皿（5）などが見られる。陶器には、瀬戸・美濃系の腰折碗（7）、灰釉撫肩形徳利（9・10）、鉄釉半胴甕（12）などともに、肥前系京焼風の半球碗（6）、志戸呂の由衛門徳利（11）などがある。鉄釉土鍋も認められる（8）。土器には、江戸在地系の皿（13）、七輪（18）、器壁高 2cm 前後の焙烙（19）、関西系の焼塩壺などが見られる。焼塩壺には、板作り成形で刻印「泉湊伊織」を持つもの（14）、ロクロ成形で「播磨大極上」の刻印を持つもの（15）などがある。製

作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀前葉だが、主体となるのは 18 世紀中葉ないしは後葉と考えられる。

464 号（第 91・92 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 376 点、陶磁器類は合計 269 点である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。碗類と瓶類が拮抗し、皿類、鉢類、鍋類、器台類、蓋類も比較的多く、その他に秉燭類、甕類、水注類、杓子類などが見られる。磁器はすべて肥前系である。半球碗（1・2）のほか、小坏、皿などがある。陶器には、京・信楽系の小杉碗（3）、蓋物（5）、瀬戸・美濃系の腰錆碗（4）、餌猪口（6）、灰釉高田徳利（8）、志戸呂系の由衛門徳利（7）などがある。土器には、江戸在地系の皿（9）、火消壺蓋（10）、器壁高 4cm 前後の焙烙（11）などが見られる。製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体となるのは 18 世紀中葉ないしは後葉と考えられる。

500 号（第 92 図）

調査区の南東部に位置する地下室である。重複していた 460 号出土として取り上げた遺物もあるが、図示したものすべて下層として取り上げたもので、確実に 500 号に帰属する。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。遺物総数は 277 点、陶磁器類は合計 244 点である。磁器には、肥前系と瀬戸・美濃系とがある。肥前系の丸碗（1）、筒碗、瀬戸・美濃系の端反碗、鉢（2）などがある。陶器には、肥前系京焼風の丸碗（3）、瀬戸・美濃系の鉄・灰釉掛分平碗（4）、胴部に「イリヤマ」のヘラ書きがある灰釉高田徳利（5）などが認められる。土器には江戸在地系の皿（6 ～ 8）などがあり、穿孔されているものを含む。製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体となるのは 18 世紀後葉から 19 世紀前葉と考えられる。

501 号（第 93 ～ 97 図、図版 32・33）

調査区の南東部に位置する地下室である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。遺物総数は 1158 点、陶磁器類は合計 896 点である。瓶類がもっとも多く、碗類、鍋類、鉢類、皿類と続き、その他に、水注類、蓋類、器台類、甕類、七輪部品などがある。磁器は肥前系と瀬戸・美濃系とが認められる。碗には、肥前系の浅半球碗（2）や広東碗（7）、端反碗（9）、瀬戸・美濃系の呉器碗（5）、端反碗（8）、筒丸碗（6）などがある。5 には、壬生忠岑の和歌「子の日する野辺に小松のなかりせば 千代の［ためし］に 何をひかまし」が記されている。その他に、肥前系としては皿（18）、蓋物（12）、段重（13・14）、鉢（15・16）など、瀬戸・美濃系としては、鉢（17）、瓶（19）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の灰釉高田徳利（23 ～ 25）、灰釉ぺこかん徳利（21）、灯明皿（27）、灯明受皿（28）などとともに、京都系の燗徳利（20）、京・信楽系の灰釉灯明皿（27）などが見られる。土瓶とその蓋も多く出土しており、灰釉に銹絵を施したもの（29）、灰釉に色絵を描いたもの（31・32・34・35）などがある。鍋蓋にも灰釉に銹絵と白泥を施している（33）。土器には、江戸在地系として瓦質の植木鉢（39）、ロクロ成形による浅桶形の焼塩壺（40・42）などがある。灯明具類も豊富で、鉛透明釉を施釉した秉燭（51・52）、灯明皿（49）、灯明受皿（53・54）、そして鉄釉カンテラ（50）、瓦灯傘（58）などがある。焙烙はすべて小型で底の浅いものである（55 ～ 57）。55 の底面には、墨で顔を描いている。その他に、京都系で内面に内ぐもりを施した皿（37）、板作り成形で「泉湊伊織」の刻印を持つ焼塩壺、ロクロ成形で「播磨大極上」を刻印した焼塩壺などが

ある。製作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀中葉だが、主体は 19 世紀とみられる。

507 号（第 97 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。大小の多くの土坑が重複しており、遺構の確認がままならず、かなり掘り下げた段階で認識できたため、遺物は下層として取り上げた。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。遺物総数は 279 点、陶磁器類は合計 218 点である。碗類、鉢類、皿類、鍋類、瓶類などからなる。磁器はすべて肥前系で、丸碗（1）、半筒碗（2）、くらわんか手の碗（3）、猪口（4）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の杉碗（5）、ベタ彫りの釘書を施した灰釉撫肩形徳利（8）のほか、京・信楽系の腰折碗（6）、肥前系の刷毛目碗（7）などが認められる。土器には江戸在地系の器壁高 2cm 前後の焙烙（11）、板作り成形で刻印「泉湊伊織」を持つ焼塩壺（9）などがある。製作年代幅は、18 世紀前葉から後葉だが、さらなる絞り込みは難しい。

532 号（第 98・99 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 882 点、陶磁器は合計 561 点である。隣接する 533 号の遺物と混在している可能性はあるものの、遺構の規模に比して多くの遺物が出土している。瓶類がもっとも多く、碗類、鉢類、皿類が続き、その他に鍋類、蓋類、水注類などがある。磁器のほとんどが肥前系であり、瀬戸・美濃系をわずかに含む。肥前系、瀬戸・美濃系の端反碗（1・2）、丸碗（3）、皿（5）、瓶（6）などがある。陶器には信楽系の小杉碗（8）、瀬戸・美濃系の平碗（9）、捏鉢（11）、灰釉高田徳利（12）、京・信楽系で摺絵を描いた鬢水入れ（10）などがある。鉄釉土鍋（13）、灰釉に銹絵を描く土瓶（14）、鉄釉土瓶（15）、それらの蓋（17）も見られる。土器には江戸在地系の皿（18・19）、土師質の植木鉢（20・21）、白化粧を施した火入れ（24）、鉛透明釉を施釉した灯明受皿（25）、底が浅い丸形の焙烙（26）などがある。22 は関西系の焼塩壺だが、植木鉢に転用されている。陶磁器類の製作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀前葉であり、18 世紀後葉が主体と思われる。

533 号（第 99 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 409 点、陶磁器類は合計 393 点である。遺構は調査区外に延びており、未完掘である。また、上述した 532 号と遺物が混在している可能性がある。皿類、碗類、鉢類のほか、瓶類、鍋類などからなる。磁器はすべて肥前系である。小坏（1・2）、くらわんか手の碗などがある。陶器には肥前系京焼風の碗、肥前系の胴緑釉輪禿皿（3）、瀬戸・美濃系の灰釉撫肩形徳利、志戸呂系の由衛門徳利などが見られる。土器には鉛透明釉を施釉した灯明受皿などがある。年代は概ね 532 号と同じで、18 世紀後葉が主体と思われる。

534 号（第 99 ～ 104 図、図版 33）

調査区の北東部に位置する地下室である。一部の遺物が隣接する遺構と混在している可能性は否定できないものの、遺物総数は 3856 点と多い。陶磁器類は合計 2569 点である。皿類、碗類、瓶類が拮抗し、鍋類、鉢類も比較的多い。その他に蓋類、水注類、器台類、甕類、壺類などがある。磁器はほとんどが肥前系だが、わずかに瀬戸・美濃系が認められる。碗の主体は浅半球碗（5）・半球碗（8 ～ 11）と半筒碗（14 ～ 17）であり、瀬戸・美濃系の端反碗（18・19）も見られる。皿には丸形（27・29・30）、菊花形（28）、すっぽん口形（26）などがある。蓋物とその蓋（32 ～ 36）、合子（37）、火入れ（38）などの鉢類も豊富で、その他に髪油壺（39）、辣韮形の瓶（40）、

青磁釉変形瓶（41）などが見られる。陶器のうち瀬戸・美濃系としては、半球碗（43）、摺絵皿（46）、うのふ釉に緑釉流し掛けの植木鉢（47）、鉄灰釉掛分仏花瓶（52）、灰釉双耳壺（53・54）、鉄釉半胴甕（55）、鉄釉に飴釉流し掛けの甕（56）、灰釉高田徳利（57）、灰釉撫肩形徳利（58 ～ 60）などがある。京・信楽系としては、端反碗（42）、小杉碗（44）、色絵鬢水入れ（49）などがある。51 は色絵を施した火入れで、底面に「良山」の墨書がある。その他に、飴釉水注（61）、鉄釉土瓶（62）、鉄釉土鍋（63）などが見られる。土器には江戸在地系の皿（64・68）、土師質植木鉢（70）、火鉢（75）、火消壺と蓋（77・76）などがある。焙烙は器壁が低く、内湾する（78）。灯明具類には秉燭（79・80）、灯明皿（65 ～ 67）、灯明受皿（81 ～ 83）があり、鉛透明釉を施したものもある（65・80・81）。これらの製作年代幅は、18 世紀前葉から 19 世紀前葉だが、主体となるのは 18 世紀後葉から 19 世紀前葉と考えられる。

536 号（第 105・106 図、図版 33）

調査区の中央南東寄りに位置する地下室である。遺物総数は 638 点、陶磁器類は合計 563 点である。碗類、鉢類、皿類が多くを占め、その他に瓶類、甕類などがある。磁器はすべて肥前系である。丸碗（2・4・5）、浅半球碗（3）、半球碗、皿（7）、紅皿（8）、猪口（9）、髪油壺（10・11）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の腰張碗（14）、天目碗（15）、灰釉香炉（16、灰吹に転用）のほか、肥前系京焼風の碗（12・13）、備前系の焼締の瓶や徳利（17 ～ 20）などがある。土器には、江戸在地系の灯明皿（21）、灯明受皿（22）などがある。これらの製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀後葉と見られる。

538 号（第 106・107 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 620 点で、大半を瓦が占める。陶磁器類は合計 289 点である。瓶類がもっとも多く、碗類、鉢類、皿類が続き、その他に器台類、蓋類などがある。磁器はすべて肥前系である。丸碗（1）、半筒碗（2）、くらわんか手、広東碗、段重（3）などがある。陶器には、瀬戸・美濃系の鉄釉半胴甕（4）、灰釉高田徳利（5・6）のほか、鉄釉土瓶や鉄釉土鍋なども見られる。土器には、器壁が低く内湾する焙烙（7）、鉛透明釉を施釉した灯明受皿（8）、秉燭（9）などがある。これらの製作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀後葉と考えられる。

541 号（第 107 図、図版 33）

調査区の北東部に位置する地下室である。遺物総数は 668 点、陶磁器類は合計 605 点である。磁器はすべて肥前系である。碗類と皿類が比較的多いものの、小さな破片が多く、完形もしくはそれに近い形に復元できたものはほとんどなかった。1 は卵形の中壺、2 は端反辣韮形の大瓶、3 は容器付の盃台である。陶器には瀬戸・美濃系の平皿（4）、肥前系の長方形皿（5）、刷毛目を施した折縁形大皿（6）などがある。年代は概ね 18 世紀後葉と考えられる。

542 号（第 108 図）

調査区の東部に位置する土坑である。遺物総数は 201 点、陶磁器類は合計 107 点である。皿類、碗類、鍋類が多い。磁器はすべて肥前系である。小坏（1）、網目文様を施した呉器碗（2）などがある。陶器は図化していないが、肥前系京焼風の碗、同現川の碗などが見られる。土器には江戸在地系の皿（3・4）などがある。年代は概ね 18 世紀後葉と考えられる。

543 号（第 108 図）

調査区の東部に位置する土坑である。遺物総数は 308 点である。瓦が 3 割以上を占める。陶磁器類は合計 183 点である。碗類がもっとも多く、その他に皿類、瓶類、鉢類、蓋類、鍋類などがある。磁器はすべて肥前系である。丸碗（1）、広東碗（2）、くらわんか手の碗、蛇ノ目凹形高台の丸皿（5）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の火入れ（7）、鉄釉半胴甕（8）、灰釉高田徳利（9）のほか、ロクロ形の碗（6）などがある。年代は概ね 18 世紀後葉と考えられる。

548 号（第 109 図）

調査区の北東部に位置する井戸である。調査の安全上、未完掘である。遺物総数は 639 点、陶磁器類は合計 545 点である。碗類がもっとも多く、その他に皿類、鉢類、瓶類、鍋類などがある。磁器はすべて肥前系である。青磁釉の浅半球碗（1）、同じく青磁釉を施釉し、蛇ノ目凹形高台でヘラ削りによる文様を持つ中鉢（2）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の腰錆碗（4）、灰吹（8・9）、肥前系の刷毛目碗（5）、肥前系京焼風の丸碗（6・7）などがある。土器には内外面に白化粧を施した皿（10）、鉢形容器（11）などがある。これらの製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀後葉とみられる。

551 号（第 109 ～ 111 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 1707 点と多いが、隣接する遺構の遺物と混在している可能性は否定できない。陶磁器類は合計 1182 点である。皿類と鍋類が多く、その他に瓶類、碗類、鉢類、蓋類、甕類、器台類などがある。磁器はすべて肥前系である。丸碗（1）、浅半球碗（2）、半球碗（3）、半筒碗（4）、色絵蓋物（5）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の腰折碗（6）、灰釉撫肩形徳利（9）、灰釉高田徳利（10）、鉄釉秉燭（11）、鉄釉灯明受皿（12・13）、明石・堺系で見込みに三角状の櫛目を持つ擂鉢（7）などが見られる。土器は江戸在地系の皿（14・15）、ロクロ成形の焼塩壺（18）、器壁が 2cm 前後の焙烙（21・22）、秉燭（23）、灯明受皿（24・25）などのほか、京都系で内外面に内ぐもりを施した皿（16）、関西系のロクロ成形の焼塩壺（17）などが見られる。これらの製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀後葉と考えられる。

553 号（第 111 図）

調査区の東部に位置する地下室である。遺物総数は 293 点、陶磁器類は合計 231 点である。皿類、鉢類、碗類、瓶類、鍋類などからなる。磁器はすべて肥前系で、丸碗、半球碗などがある。陶器には信楽系の柄杓（1）、灰釉高田徳利（2・3）のほか、肥前系現川の碗、鉄釉土鍋、鉄釉土瓶などがある。4 は白化粧を施した半筒形の火入れである。東側に隣接する 555 号下層と遺構間接合が認められることから、年代の主体は 18 世紀後葉と考えられる。

555 号（第 112 ～ 117 図、図版 33・34）

調査区の東部に位置する土坑である。遺物総数は 4037 点である。隣接する 562 号の遺物が混在している可能性があるものの、多くの遺物が出土している。陶磁器類は合計 3117 点である。瓶類が半数以上にのぼり、碗類、皿類、鍋類、鉢類と続く。磁器のほとんどが肥前系だが、瀬戸・美濃系もわずかに含む。碗類には丸碗（1 ～ 4）、半球碗（7 ～ 9）、半筒碗（5・6）を含むが、もっとも多いのは広東碗（11 ～ 15）である。瀬戸・美濃系の端反碗（16・17）もわずかにある。その他に、

蓋物とその蓋（19･20）、瓶（21 ～ 23）などがある。23 には焼継を施している。陶器では、瀬戸・美濃系の丸碗（24･27）、半球碗（28･29）、端反碗（30･31）、京･信楽系の丸碗（26）、小杉碗（25）などがある。27 は口縁にのみ染付を施す。30・31・34 の高台内には墨書がある。瀬戸・美濃系ではその他に、見込みに蛇ノ目釉剥ぎのある平皿（33）、小鉢（35）、合子（36）、片口（37）、鉄釉半胴甕（38）、鉄釉水注とその蓋（44・45）、灰釉高田徳利（40 ～ 43）、鉄釉灯明皿（53・54）と鉄釉灯明受皿（55・56）などがある。鉄釉土瓶（46・47）、鉄釉土鍋（48・49）、灰釉行平鍋とその蓋（50・51）なども伴う。土器としては、江戸在地系の皿（57 ～ 68）、鉢形容器（69）、板作り成形で無刻印の焼塩壺と蓋（70・71）、土師質・瓦質の火鉢（72 ～ 74）、瓦質七輪（75）、器壁が低く内湾する焙烙（77・78）、鉛透明釉が施釉された秉燭（82・83）、灯明受皿（79 ～ 81）などがある。これらの製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀後葉とみられる。

556 号（第 117 図）

調査区の東部に位置する土坑である。遺物総数は 540 点である。隣接する遺構の遺物が混在している可能性がある。陶磁器類は合計 383 点である。碗類がもっとも多く、その他に瓶類、皿類、鉢類、鍋類、蓋類などがある。磁器はすべて肥前系である。下層として取り上げた中に半球碗（5）、くらわんか手の碗、半筒碗などがある。陶器には瀬戸・美濃系の端反碗（1）、下層で取り上げた灰釉高田徳利（6）、陶胎染付による線香筒（7）などがある。土器には江戸在地系の鉢形容器（2）、板作り成形で刻印「泉湊伊織」を持つ関西系の焼塩壺（3）などがある。年代は概ね 18 世紀後葉と考えられる。

562 号（第 118 図）

調査区の東部に位置する土坑である。隣接する 555 号と遺物が混在しているため、下層として取り上げた遺物のみを対象とすると、総数は 647 点、陶磁器類の合計は 347 点である。磁器はすべて肥前系である。半球碗（1）、端反碗、神酒徳利などが見られる。陶器には瀬戸・美濃系の鉄釉胴丸壺（2）、土器には江戸在地系の皿（3・4）、鉛透明釉を施釉した秉燭（5）などがある。年代は概ね 18 世紀後葉から 19 世紀前葉と考えられ、前述した 555 号を壊して造られていることと整合的である。

568 号（第 118 図）

調査区の北東部に位置する土坑である。遺物総数は 379 点、そのほとんどを陶磁器類 358 点が占める。碗類、鉢類、皿類、瓶類などからなる。磁器には、中国・景徳鎮の皿（3）を含む。その他に肥前系の半筒碗、端反碗、皿、紅皿（1・2）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の腰錆碗（6）、擂鉢（7）、肥前系京焼風の碗（5）などがある。年代は 18 世紀後葉から 19 世紀前葉と考えられる。

575 号（第 119・120 図、図版 34）

調査区の北東部に位置する地下室である。周辺を掘り下げた段階で遺構を確認できたため、遺物はすべて下層として取り上げた。遺物総数は 507 点、陶磁器類は合計 358 点である。碗類、皿類が多く、その他に鉢類、瓶類、蓋類、鍋類などがある。磁器はすべて肥前系である。半球碗（1）、半筒碗（2）、紅皿（3）、鉢（4・6）、蓋物（5）などがある。鉢はいずれも蛇ノ目凹形高台を持つ。陶器には、肥前系現川の打刷毛目碗（7）、肥前系の半筒碗（8）、瀬戸・美濃系の馬の目皿（10）、鉄釉灯明受皿（15）などがある。特徴的なものとして、乾山銘のある軟質陶器（乾山焼）がある。

11・12 は画讃様式による重色紙皿である。11 は松の画、12 は笹の画にそれぞれ漢詩の一節を添えている。12 では風化によって詩の一部が読み取れないが、類例から「臨風如省声」、すなわち「風にのぞみて声あるがごとし」と推察される。11 には「毫端□盖新」を添えているが、内容については調べがつかなかった。13 は遺構外から出土したものであるが、参考資料として掲載した。大きく破損しているため画と詩の内容は不明だが、形態と様式は 11・12 と同じである。胎土分析により、いずれも京都系と推定された（Ⅵ－２参照）。画や漢詩の特徴、内外面の文様などから、二条丁子屋町時代のものと考えられる。14 も分析により京都系と判明した火入れである。白泥、鉄釉を用いて梅を描く。底裏に「龍山」の墨書きがある。土器には「泉湊伊織」の刻印を持つ関西系の焼塩壺と蓋（17・18）などがある。これらの製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体となるのは 18 世紀後葉から 19 世紀前葉である。

599 号（第 121 図、図版 34）

調査区の南西部に位置する地下室である。遺物総数は 633 点、陶磁器類は合計 559 点である。皿類、碗類、瓶類、鉢類に加えて鍋類も比較的多く見られる。磁器はすべて肥前系である。蓋物（1）、皿（2）のほか、小坏、くらわんか手の碗、水滴などがある。陶器には信楽系の半球碗（3）、瀬戸・美濃系の灰釉撫肩形徳利（4）、志戸呂系の灯明受皿（6）、鉄釉土瓶（5）、鉄釉灯明受皿（6）のほか、肥前系京焼風の碗、鉄釉土鍋などがある。土器には江戸在地系の皿（7 ～ 10）、器壁が低く内湾する焙烙（12）、板作り成形で無刻印の関西系の焼塩壺（11）などがある。製作年代幅は 18 世紀初頭から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀後葉と考えられる。

619 号（第 122・123 図、図版 34）

調査区の西部に位置する土坑である。遺物総数は 1351 点、陶磁器類は合計 1164 点である。碗類と瓶類が多く、鍋類、皿類、鉢類なども比較的多い。磁器はすべて肥前系である。碗類には丸碗（3）、くらわんか手、半筒碗、端反碗（4・5）などがある。その他に、小坏（1・2）、皿（6）などが見られる。陶器には瀬戸・美濃系の緑釉中鉢（8）、緑釉瓶掛形獅子双耳火鉢（9）、灰釉高田徳利（10）などのほか、肥前系京焼風や同現川の碗、京・信楽系の半球碗、信楽系の小杉碗などがある。鉄釉算盤玉形土瓶（12）、灰釉算盤玉形土瓶（13）、鉄釉土鍋（15）、灰釉土鍋（16）なども見られる。土器には、内外面に内ぐもりを施した京都系の皿（17）、江戸在地系の有孔小皿（18）、器壁が 2cm 前後の焙烙（19）、鉛透明釉を施釉した灯明受皿（20）などがある。製作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀前葉であり、18 世紀後葉を主体とする。

620 号（第 124 図）

調査区の西部に位置する井戸である。調査の安全上、未完掘である。遺物総数は 451 点、そのうち陶磁器類は 412 点を占める。瓶類、碗類、鉢類、鍋類、皿類、蓋類などからなる。磁器には、肥前系と瀬戸・美濃系とがある。肥前系の小坏（1）、丸碗（2）、半筒碗（3）、仏飯器（4）、猪口（5）、瀬戸・美濃系の端反碗などがある。陶器には瀬戸・美濃系の半筒碗（6）のほか、同じく半球碗と腰錆碗、肥前系の刷毛目碗、信楽系の小杉碗などの破片が認められる。土器には江戸在地系のロクロ成形の焼塩壺（7）、秉燭（8）などがある。製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉であり、18 世紀後葉から 19 世紀前葉を主体とする。

629 号（第 124 図、図版 34）

調査区の北西部に位置する地下室である。遺物総数は 190 点である。全体の約 1/4 が旧払方宿舎基礎の下にあり、その部分は未掘削である。埋葬されていたイヌの骨を含む。陶磁器類は合計 140 点である。碗類と皿類を主体とし、その他に鉢類、鍋類、瓶類などが見られる。磁器はすべて肥前系である。雨降文や五葉若松重文を描いた丸碗（1・2）、腰張碗（3）のほか、網目文の碗、印判文様による碗などがある。陶器には肥前系京焼風の碗（4）、瀬戸・美濃系の腰錆碗、摺絵による鬢水入れなどが認められる。土器には江戸在地系の皿（6）、灯明皿（9）、器壁が高い焙烙（8）、板作り成形で刻印「難波浄因」を持つ関西系の焼塩壺（7）などがある。製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉だが、主体は 18 世紀前葉と考えられる。

652 号（第 124・125 図）

調査区の南西部に位置する土坑である。遺構は調査区外に続いており、未完掘である。遺物総数は 221 点、陶磁器類は合計 166 点である。瓶類と鍋類が拮抗し、碗類、鉢類が続く。磁器はすべて肥前系である。小坏、薄手酒坏、広東碗（1）、くらわんか手（3）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の半球碗、京・信楽系の碗のほか、鉄釉土鍋、鉄釉土瓶などが見られる。5 の焙烙は器壁が 2cm 前後と低い。製作年代幅は 18 世紀前葉から 19 世紀前葉、主体は 18 世紀後葉と考えられる。

657 号（第 125・126 図）

調査区の中央部西寄りに位置する地下室である。遺物総数は 381 点である。旧払方宿舎の基礎にかかっており、一部未完掘である。陶磁器類は合計 282 点である。碗類、皿類、鉢類、瓶類が多く認められる。磁器はすべて肥前系である。小坏、薄手酒坏、丸碗（1・3）、浅半球碗（2）、くらわんか手の碗、半筒碗などがある。陶器には瀬戸・美濃系の腰張碗（5）、京・信楽系の半球碗（4）、志都呂系の鉄釉由右衛門徳利（6）のほか、肥前系現川の碗、鉄釉土鍋、鉄釉土瓶などがある。土器には江戸在地系の皿（7）、土師質焜炉（9）、器壁が 2cm 前後の焙烙（10）、秉燭（11）、灯明受皿（12）などがある。製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉、主体は 18 世紀後葉と考えられる。

696 号（第 127 図）

調査区の北西部に位置する土坑である。遺物総数は 44 点、陶磁器は合計 41 点である。遺構の規模に比して遺物が少ないが、重複するいくつかの遺構に壊されていることによる。磁器はすべて肥前系で、皿類や鉢類などがある。陶器には瀬戸・美濃系の天目碗（1）、皿（2 ～ 4）、志戸呂系の由衛門徳利などがある。17 世紀から 18 世紀初頭に遡る可能性がある。

707 号（第 127・128 図）

調査区の中央部西寄りに位置する土坑である。遺物総数の 99 点のほとんどを陶磁器類（96 点）が占める。磁器はすべて肥前系で、丸碗（1 ～ 3）、蓋物（4）などが見られる。1・2 の文様は印判による。陶器には、京・信楽系の半球碗（5）、瀬戸・美濃系の腰錆碗（6）、灰釉撫肩形徳利（7）、餌猪口（8）などがある。製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉、主体は 18 世紀前葉と考えられる。

740 号（第 128 図）

調査区の北西部に位置する土坑である。遺物総数は 33 点、陶磁器類は合計 13 点である。磁器には肥前系の小坏、青磁釉による丸碗（1）などがある。陶器には瀬戸・美濃系の天目碗（2）、灰釉丸皿（3）などが見られる。年代は重複する 696 号とほぼ同じと考えられるが、740 号のほうが新しい。

952 号（第 128・129 図、図版 34）

調査区の西部に位置する地下室である。遺物総数は 453 点、陶磁器類は合計 357 点である。碗類がもっとも多く、鉢類、皿類が続き、その他に鍋類、水注類、瓶類などがある。磁器はすべて肥前系である。くわらかん手、広東碗、端反碗、小瓶（1）などがある。陶器には、肥前系の刷毛目碗（3）、肥前系現川の打刷毛目碗（4）、灰釉に呉須絵を描いた丸皿（5）、灰釉高田徳利（6・7）などがある。土器には江戸在地系の皿（8）、ロクロ成形で無刻印の焼塩壺（9）、器壁が低く内湾する焙烙（10）などが見られる。製作年代幅は 17 世紀後葉から 19 世紀前葉であり、18 世紀後葉を主体とすると考えられる。

964 号（第 129 図）

調査区の西部に位置する土坑である。遺物総数は 294 点、陶磁器類は合計 236 点である。瓶類がもっとも多く、皿類、碗類が続き、その他に水注類、蓋類、鉢類などがある。磁器には中国・景徳鎮の端反碗を含む（5）。その他は肥前系で、小坏（1）、半球碗（3）、丸碗（4）、広東碗（5）、皿（6）などがある。1・3・4 ～ 6 には焼継痕が認められる。陶器には瀬戸・美濃系の端反碗（7）、灰釉高田徳利（8）、そして鉄釉算盤玉形土瓶（9）、鉄釉土鍋などがある。18 世紀末を主体とする。

2）人形類・ままごと道具・箱庭道具・泥面子・盤上遊戯類（第 130 ～ 137 図、第 7 表）

第 7 表では「土製品等」としており、人形類、ままごと道具、箱庭道具、泥面子、盤上遊戯類などを含む。637 点・7,477.4g が出土している。101 号（地下室）、122 号（土坑）、136 号や 174 号などを含む地下室・土坑群、460 号（土坑）、462 号（井戸）などからある程度まとまって出土している。

人形類には陶製と土製とがあり、土製には江戸在地系と京都系が認められる。人物は、姉様、坊主、童氏、恵比寿、福助、大黒などが出土している（101 号 1、122 号 2・3、238 号 2、264 号 2、461 号 2 ～ 6、501 号 5、534 号 9・10、568 号 1、575 号下層 2）。238 号 3・4、534 号 8 のように動物に乗ったものも認められる。大半は型押しと貼り合わせにより成形している。動物は、馬、犬、猿、狐、鳥、亀、魚、鼠などが見られる（77 号 2、176 号 2、238 号 5 ～ 8、264 号 3・4、461 号 7、507 号下層 1、534 号 7）。擬人化した動物が、動物に乗っているものもある（176 号 1）。中空・中実構造それぞれが認められ、中空の中には振ると音がなるものもある（87 号 3、238 号 9・10）。笛（87 号 2、174 号 3）もある。施釉を施したものも含まれる（77 号 2、213 号 2、264 号 3・4、501 号 5、568 号 1）。

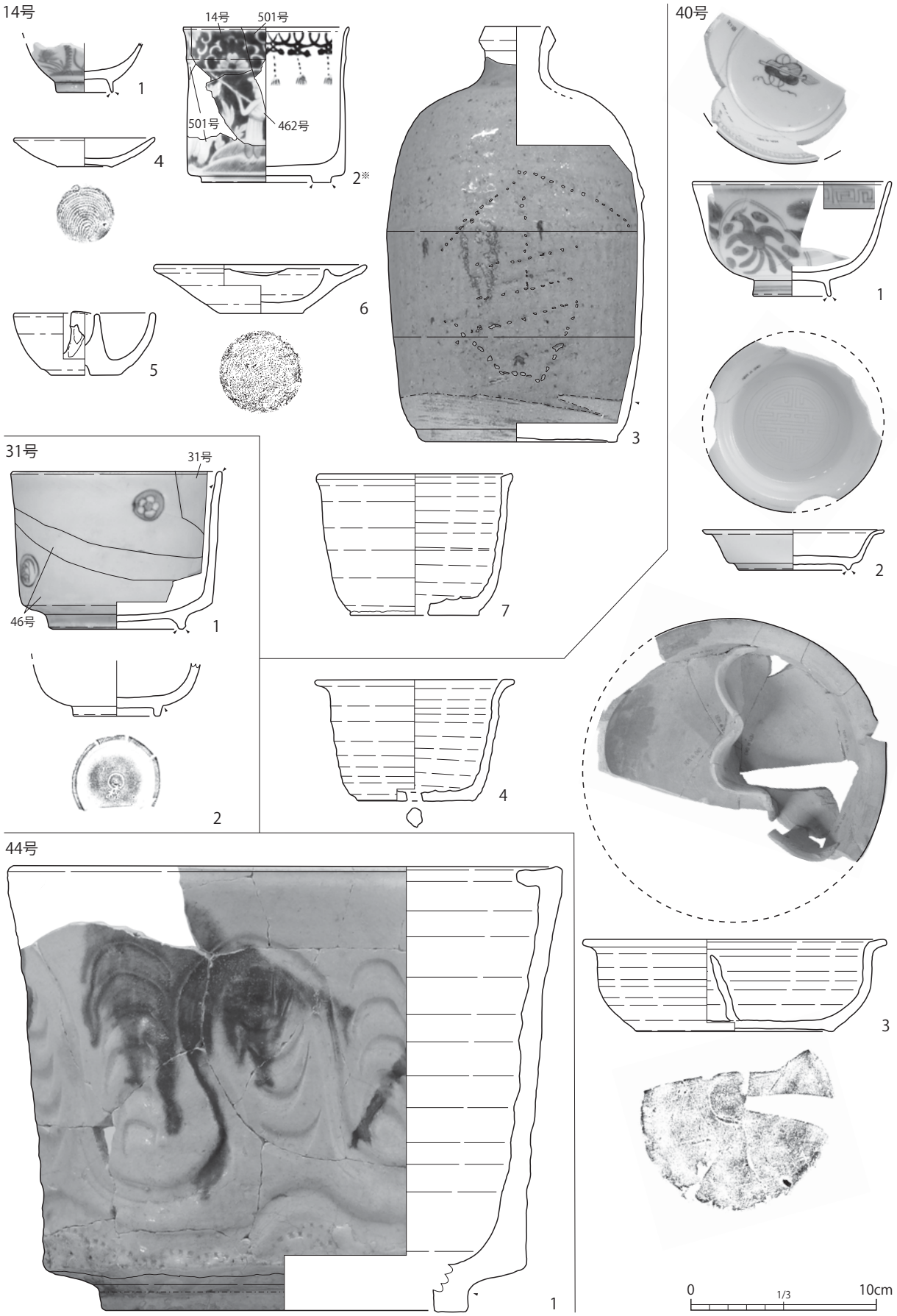
ままごと道具には陶製、土製、金属製があり、碗、皿、瓶、鍋、鍋蓋、羽釜、急須、急須蓋、蓋などが見られる（74 号 1、87 号 1、122 号 1、174 号 1・2、213 号 1、501 号 1 ～ 3、534 号 1 ～ 3）。成形方法は、型押しとロクロによるものがある。施釉を施したものも認められる（174 号 1・2、87 号 1、213 号 1、534 号 2）。金属製のものは第 146 図に掲載している。

箱庭道具には、建物、塔、灯篭、橋などがある（264 号 1、461 号 1、575 号下層 1、681 号 1）。

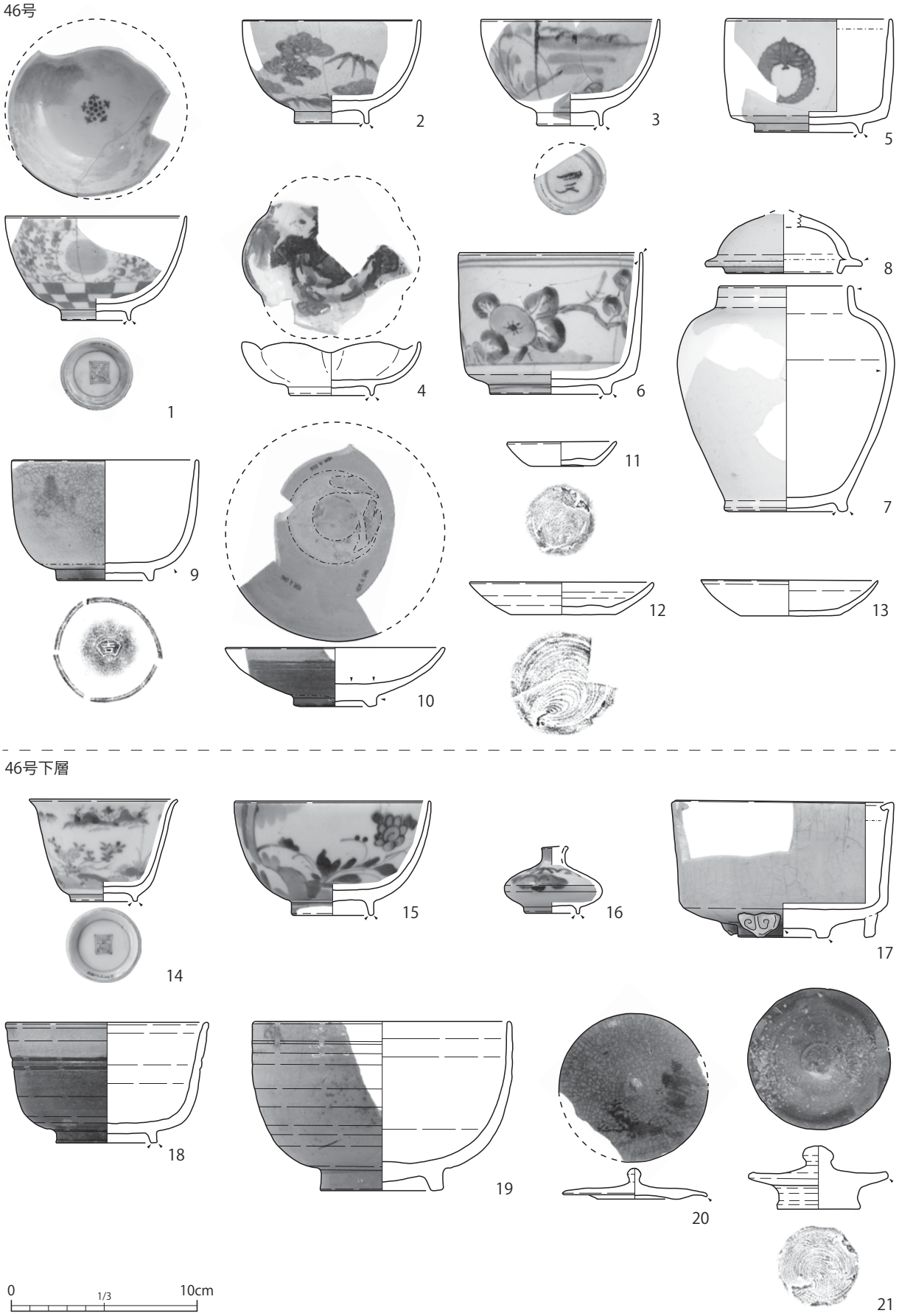
泥面子は、面模と面打が出土している。面模には、鐘馗、老婆、猿、家紋、銀杏などがある（442 号 1、461 号 8、461 号下層 9 ～ 11）。面打の文様は、人物、動物、家紋、火消しの纏、文字などである。

盤上遊戯類には、賽子、碁石、貝合が出土している。碁石は石製と土製のものが認められる。石製のものはほとんどが黒石だが、頁岩製のものもある（第 142・143 図に掲載）。土製のものに彩

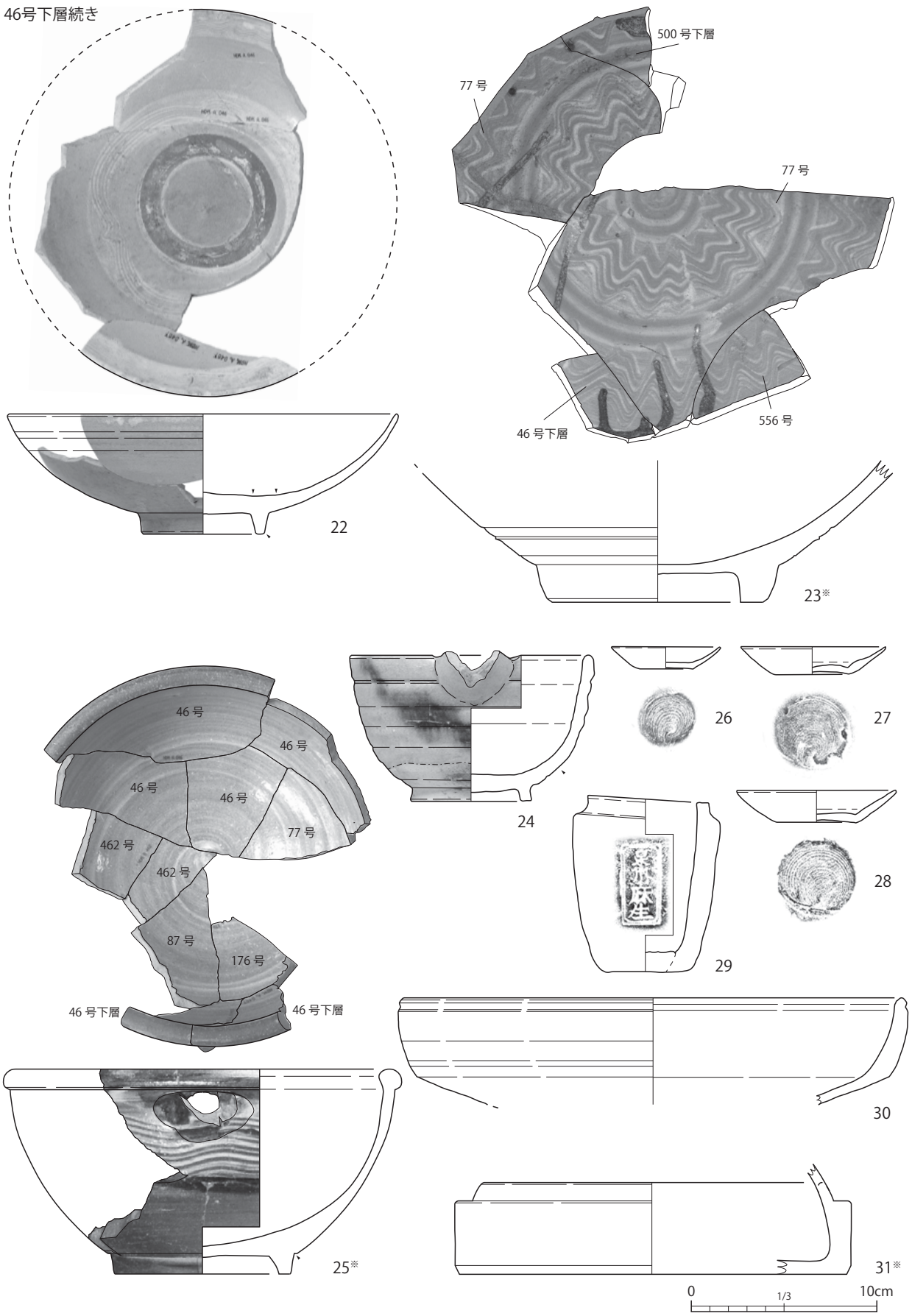
（以下 242 頁へ）



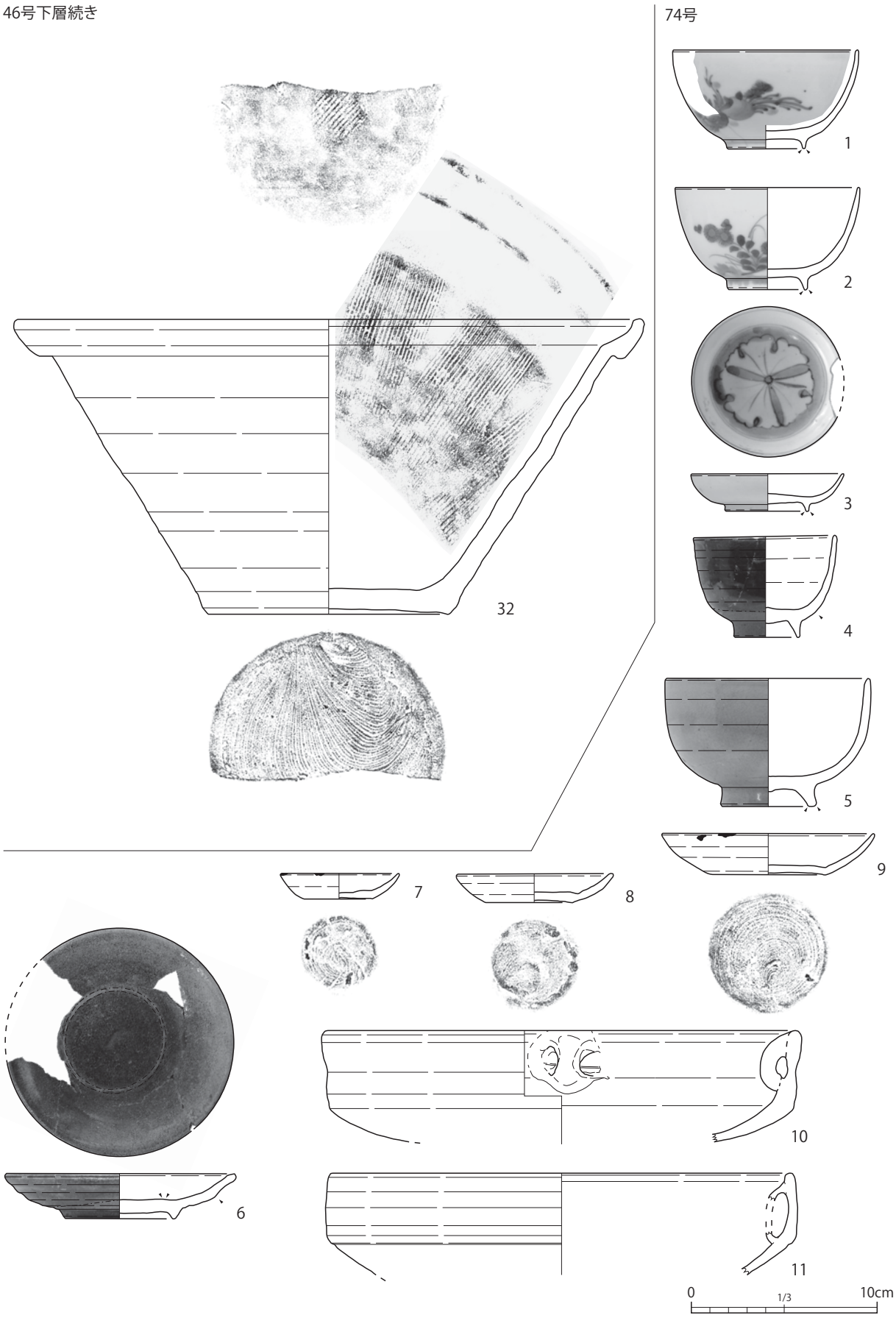
第 54 図　磁器・陶器・土器（1）（1/3）



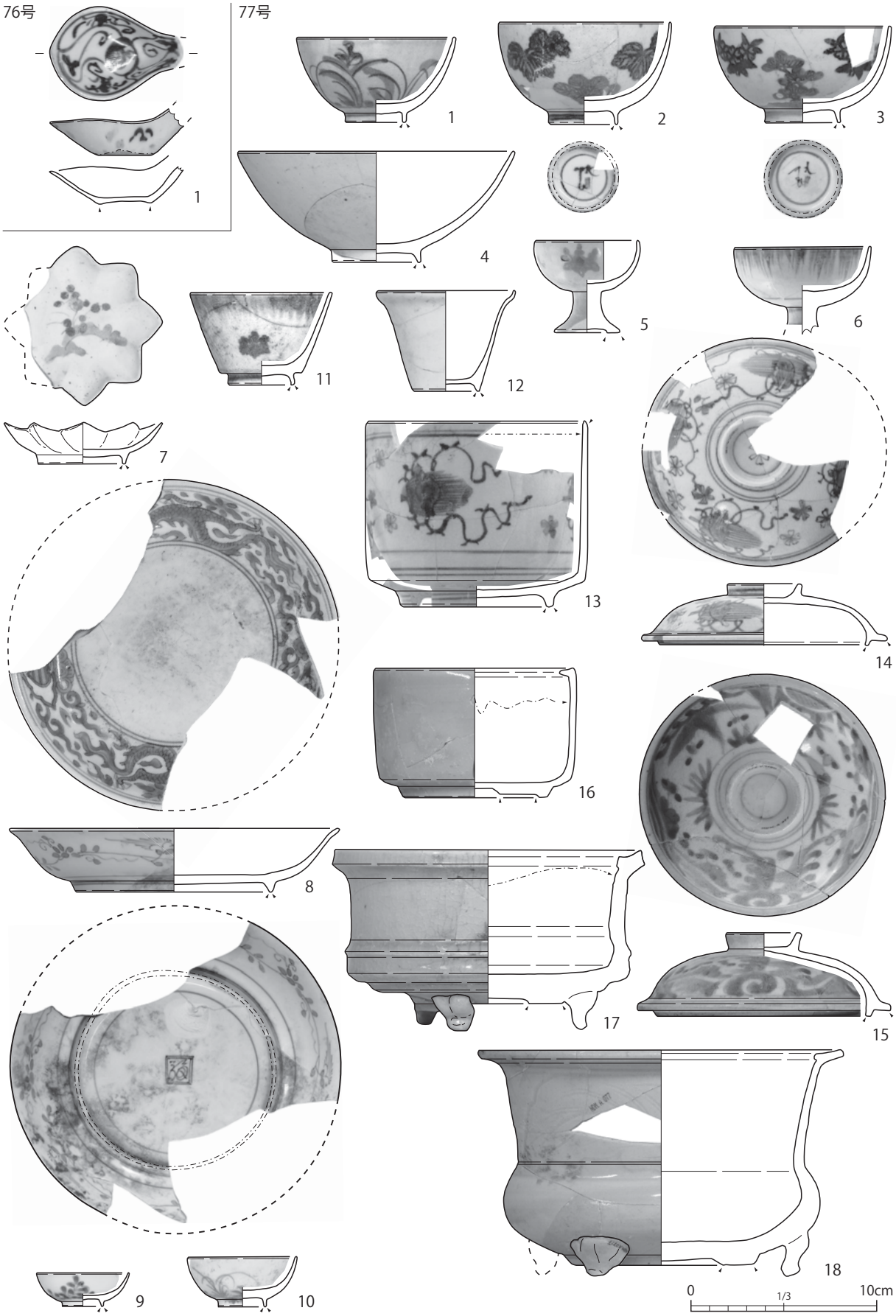
第 55 図　磁器・陶器・土器（2）（1/3）



第 56 図　磁器・陶器・土器（3）（1/3）

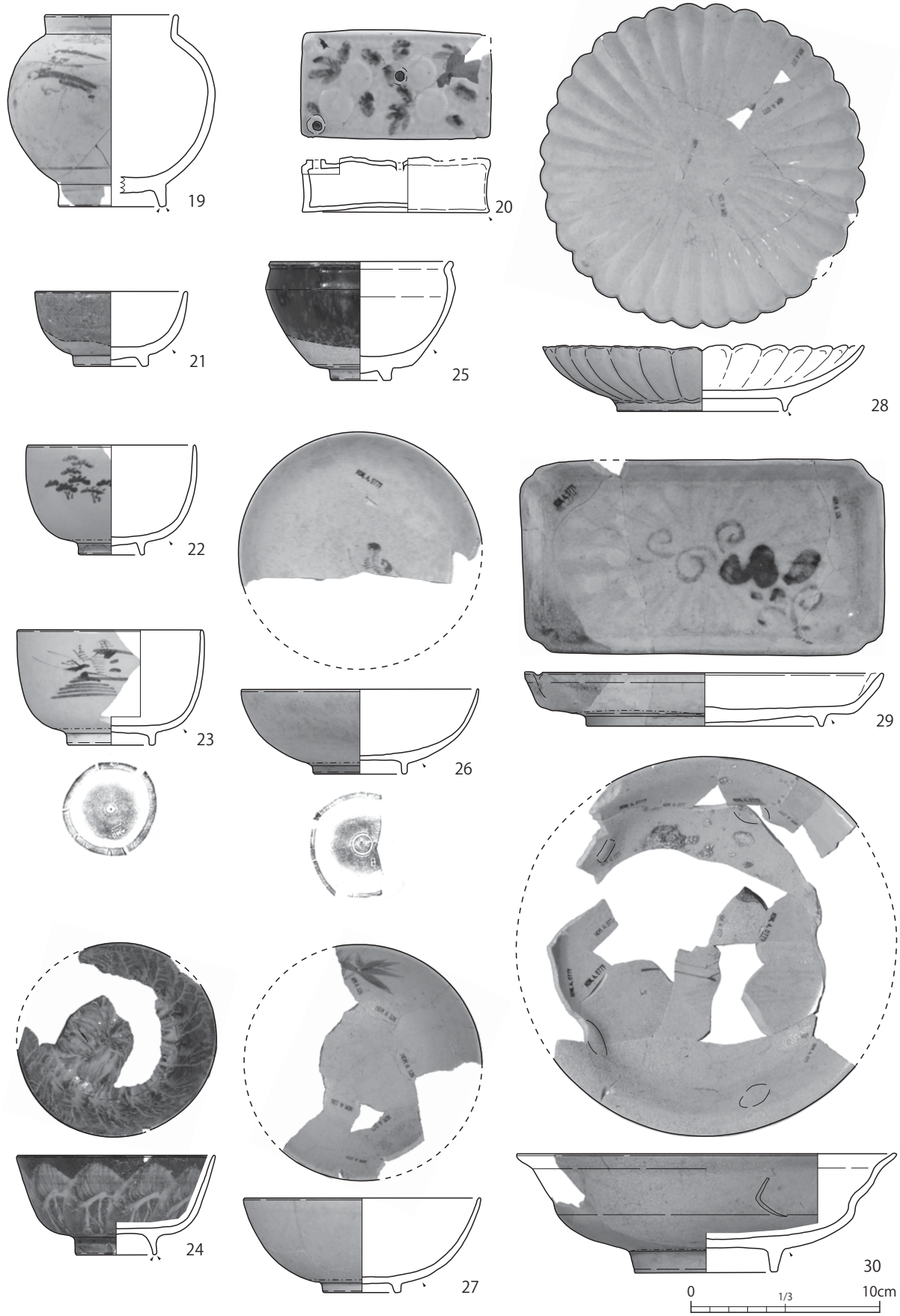


第 57 図　磁器・陶器・土器（4）（1/3）

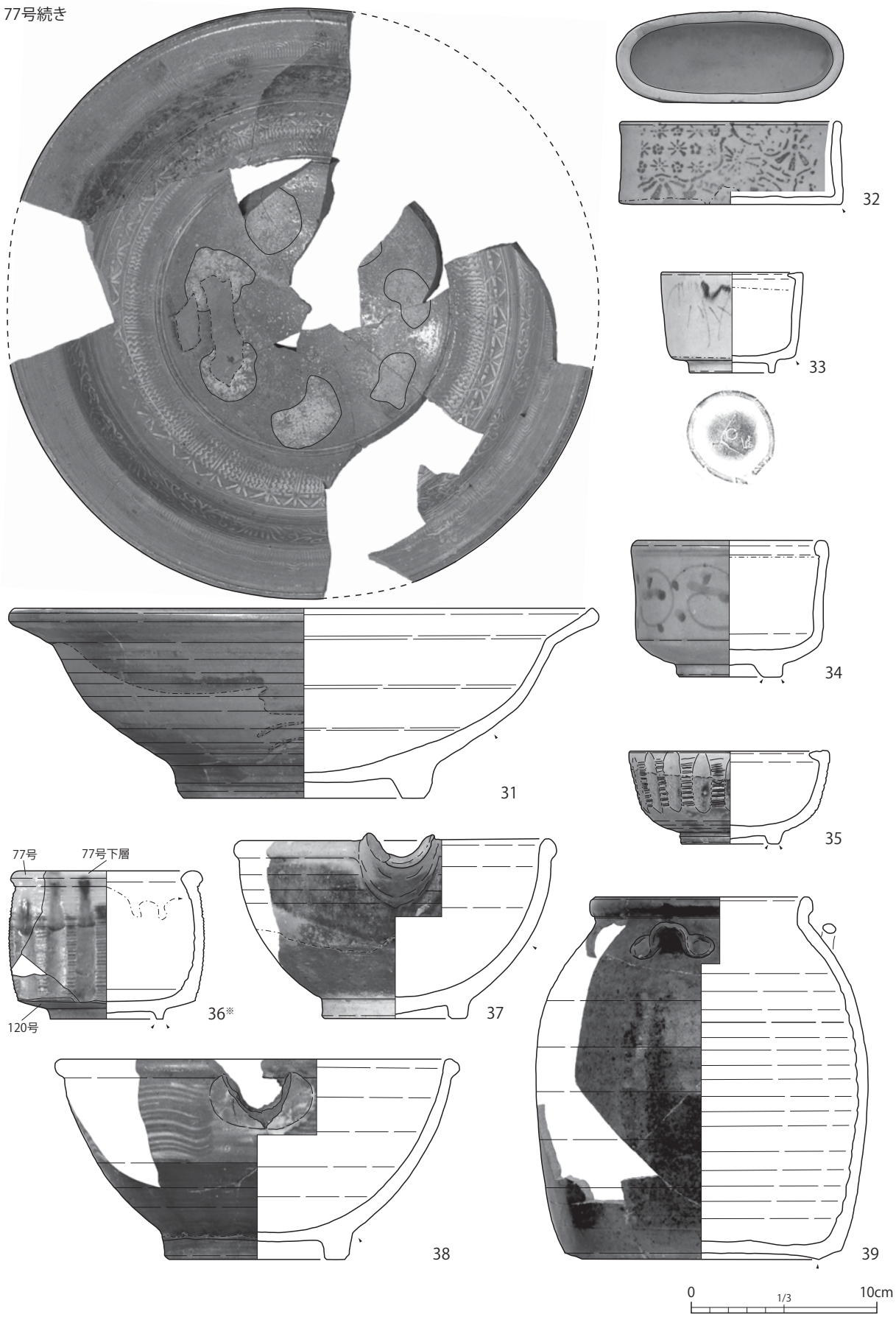


第 58 図　磁器・陶器・土器（5）（1/3）

77号続き

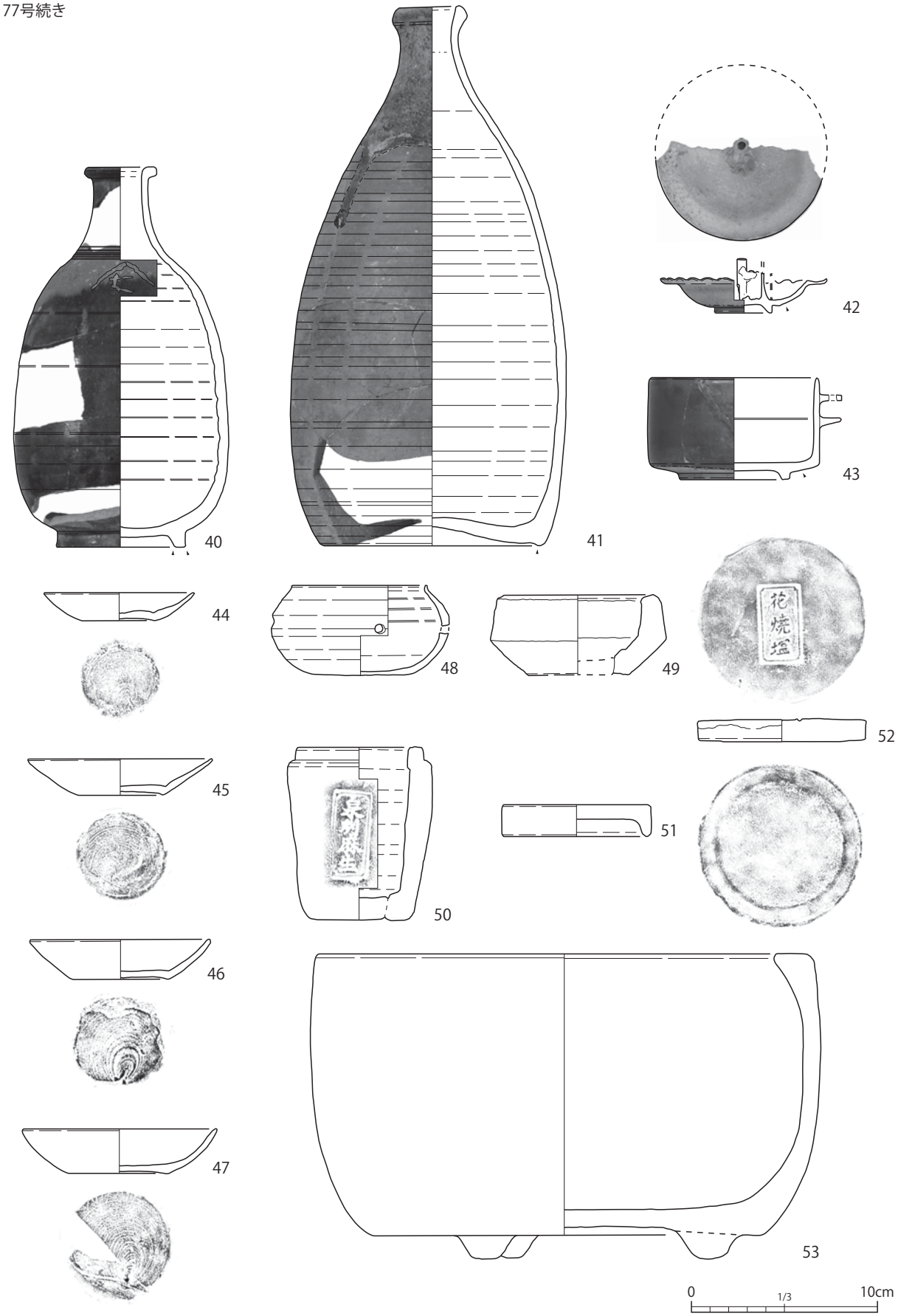


第 59 図　磁器・陶器・土器（6）（1/3）

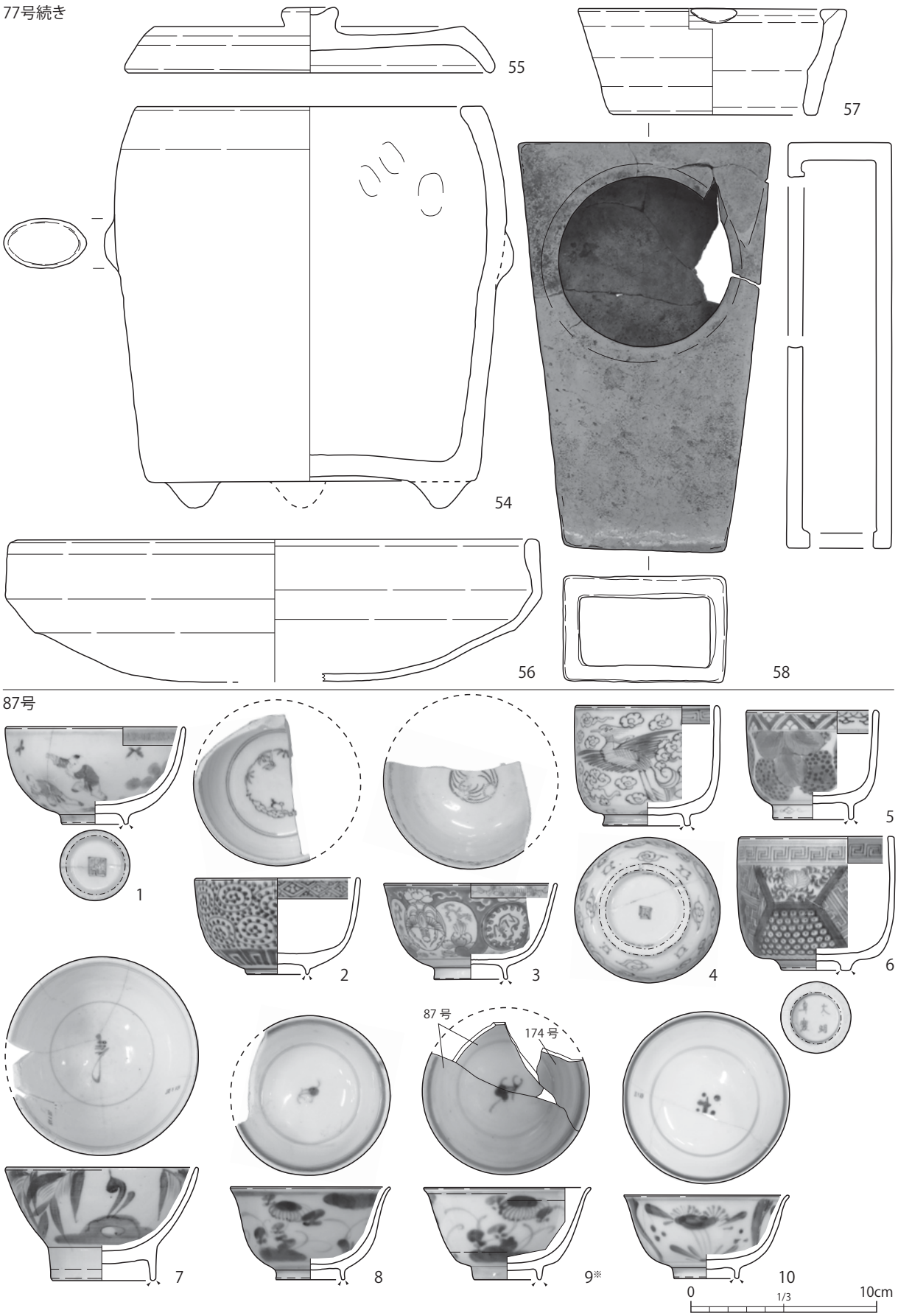


第 60 図　磁器・陶器・土器（7）（1/3）

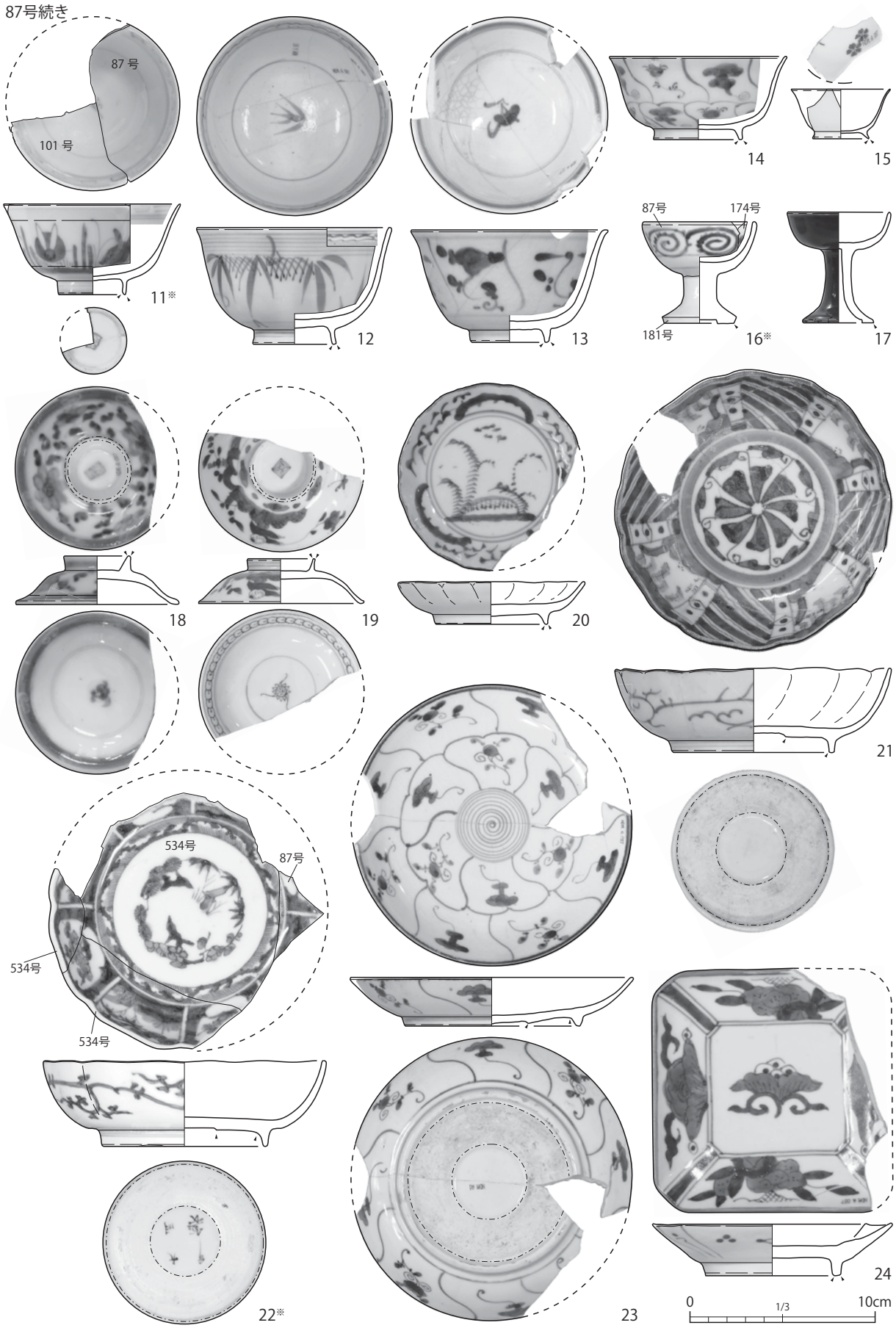
77号続き



第 61 図　磁器・陶器・土器（8）（1/3）

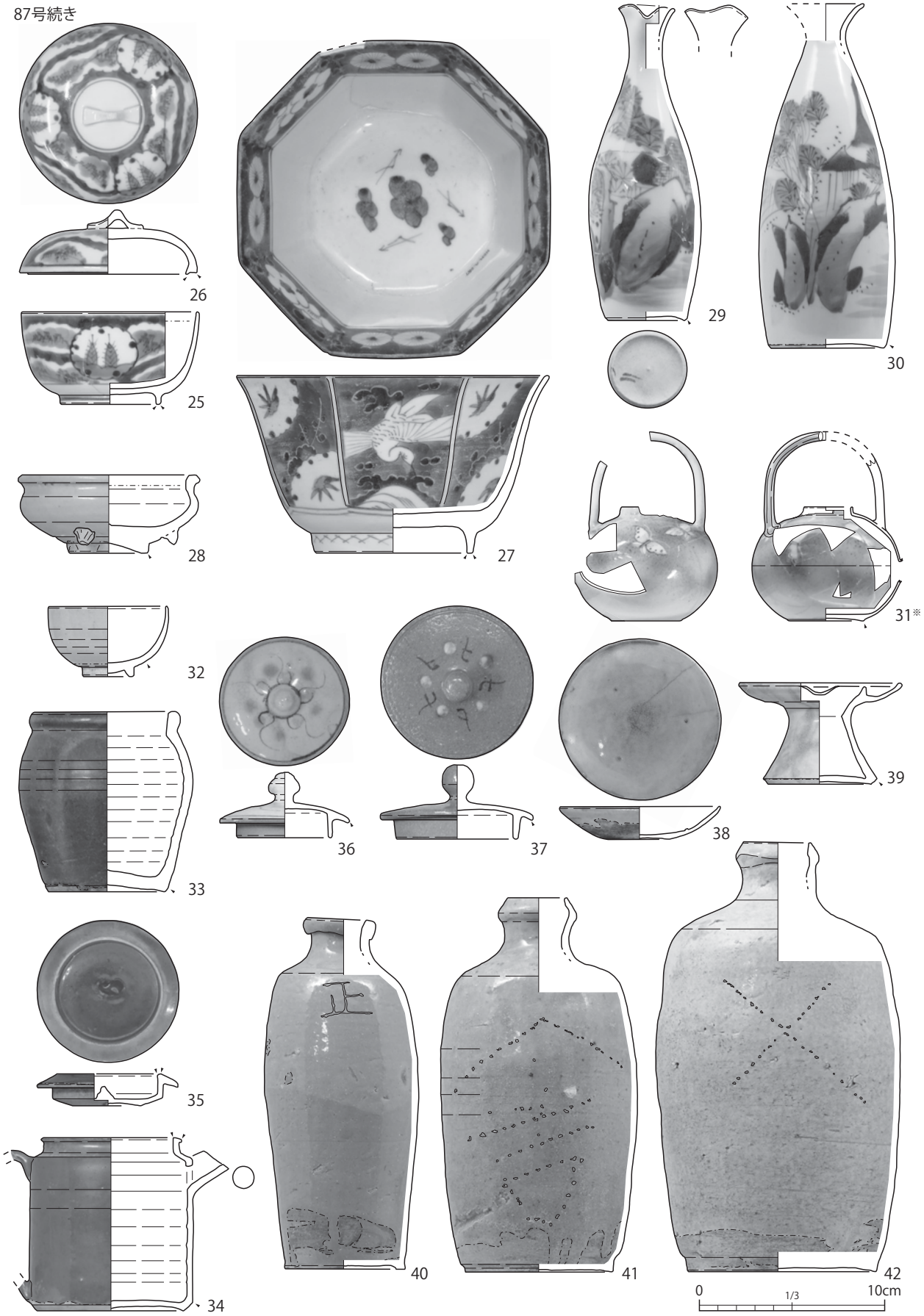


第 62 図　磁器・陶器・土器（9）（1/3）

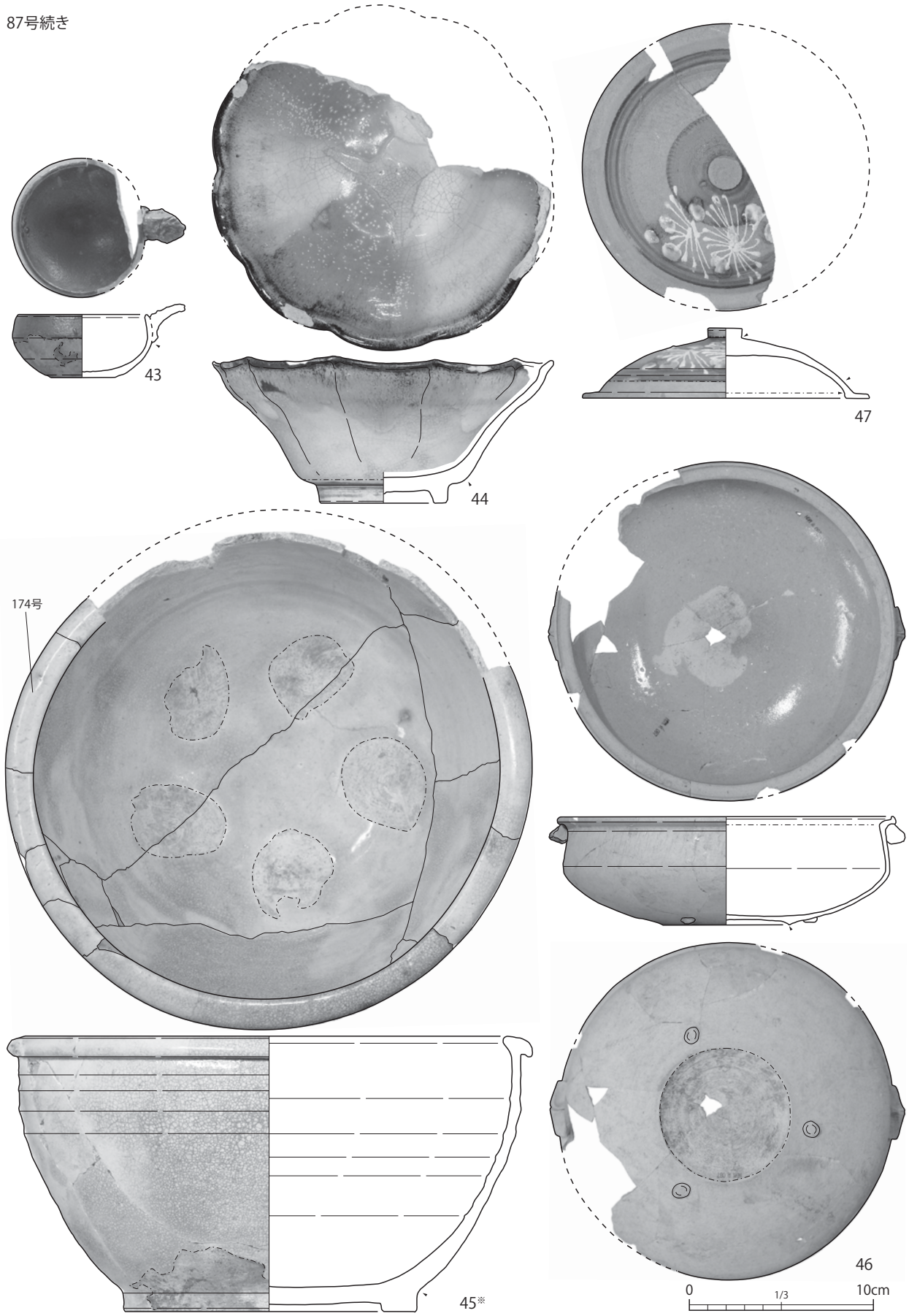


第 63 図　磁器・陶器・土器（10）（1/3）

87号続き

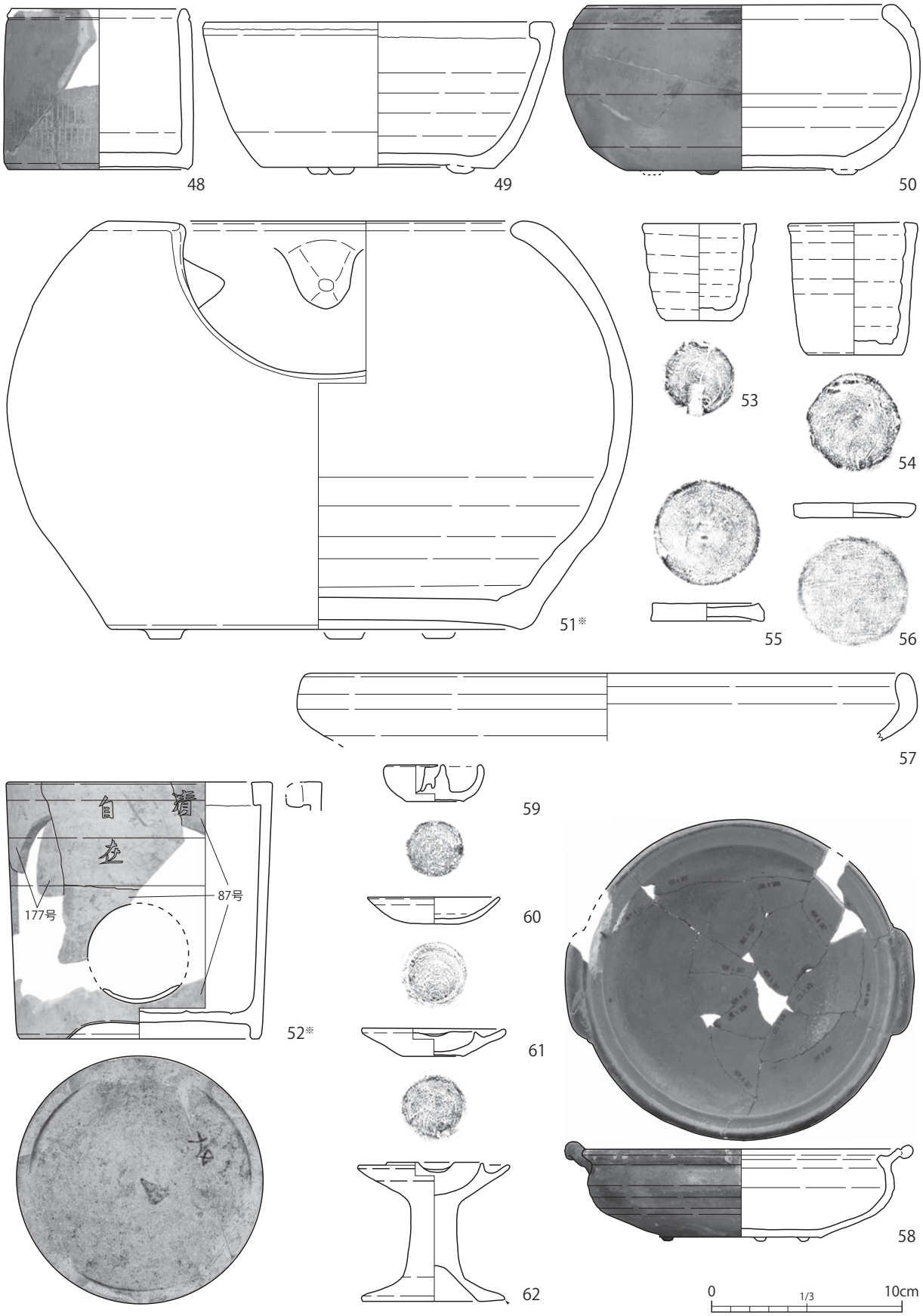


第 64 図　磁器・陶器・土器（11）（1/3）

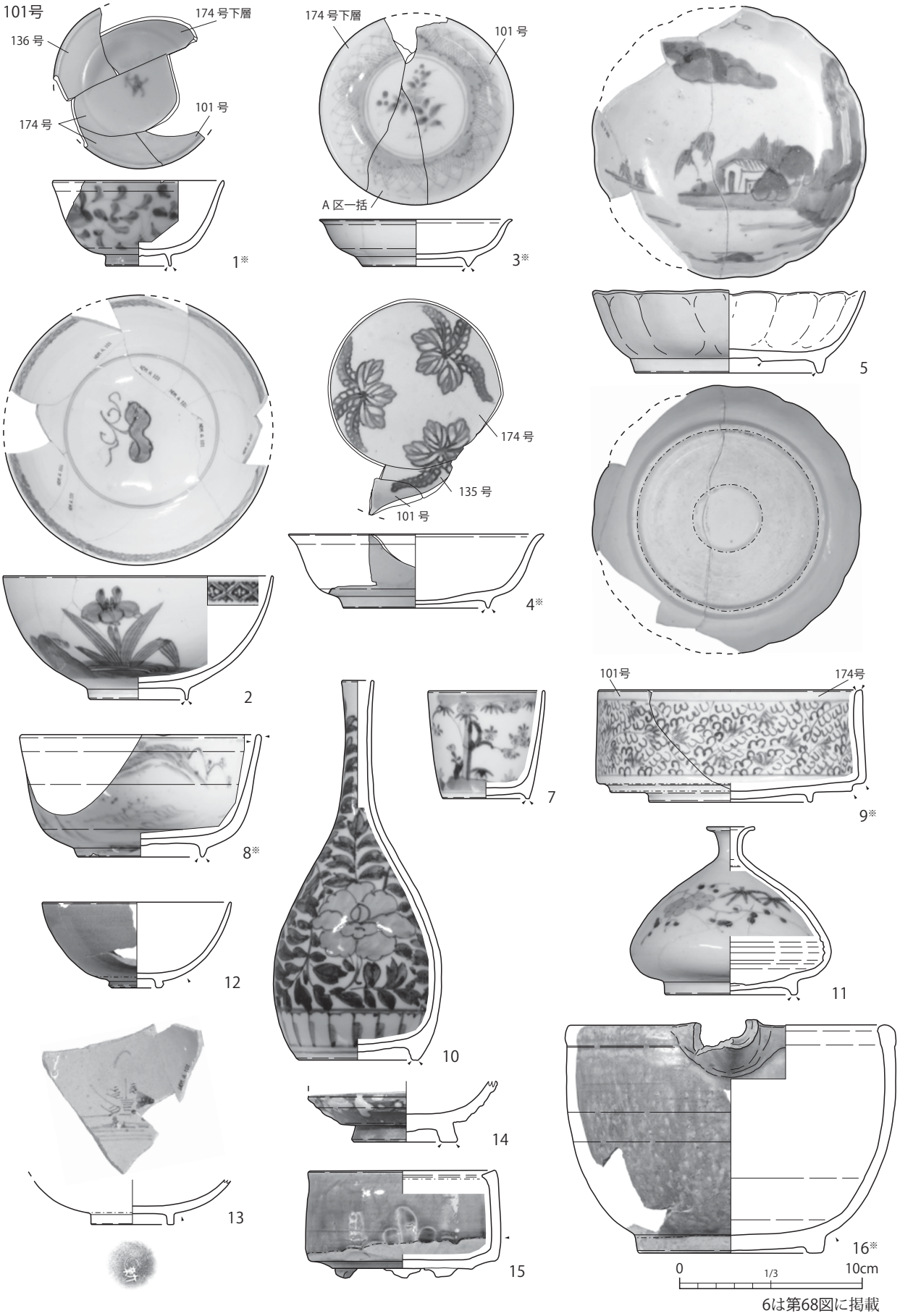


第 65 図　磁器・陶器・土器（12）（1/3）

87号続き



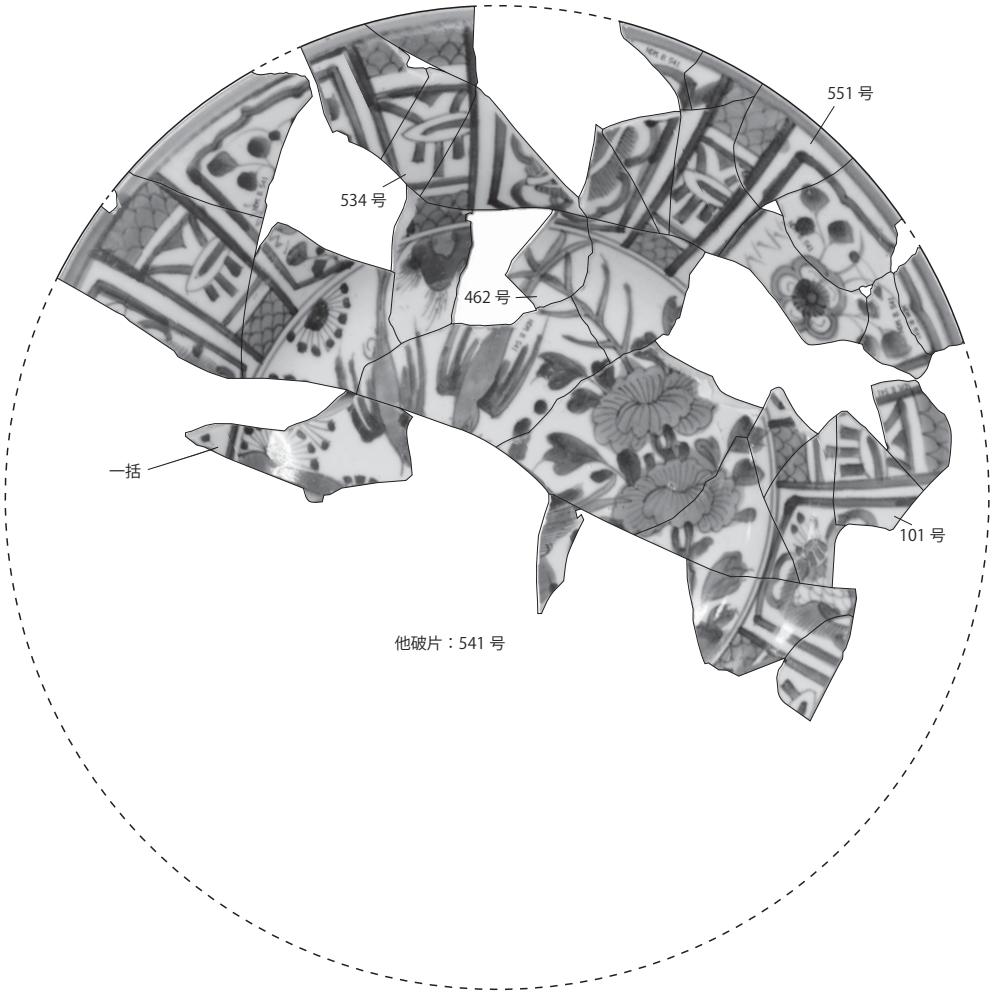
第 66 図　磁器・陶器・土器（13）（1/3）

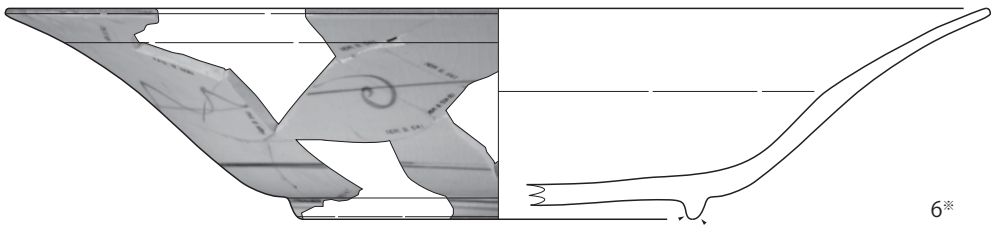


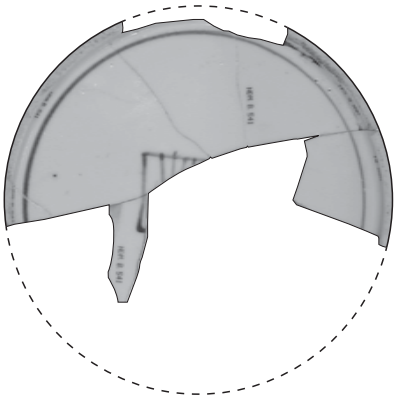
6は第68図に掲載

第 67 図　磁器・陶器・土器（14）（1/3）

101号続き

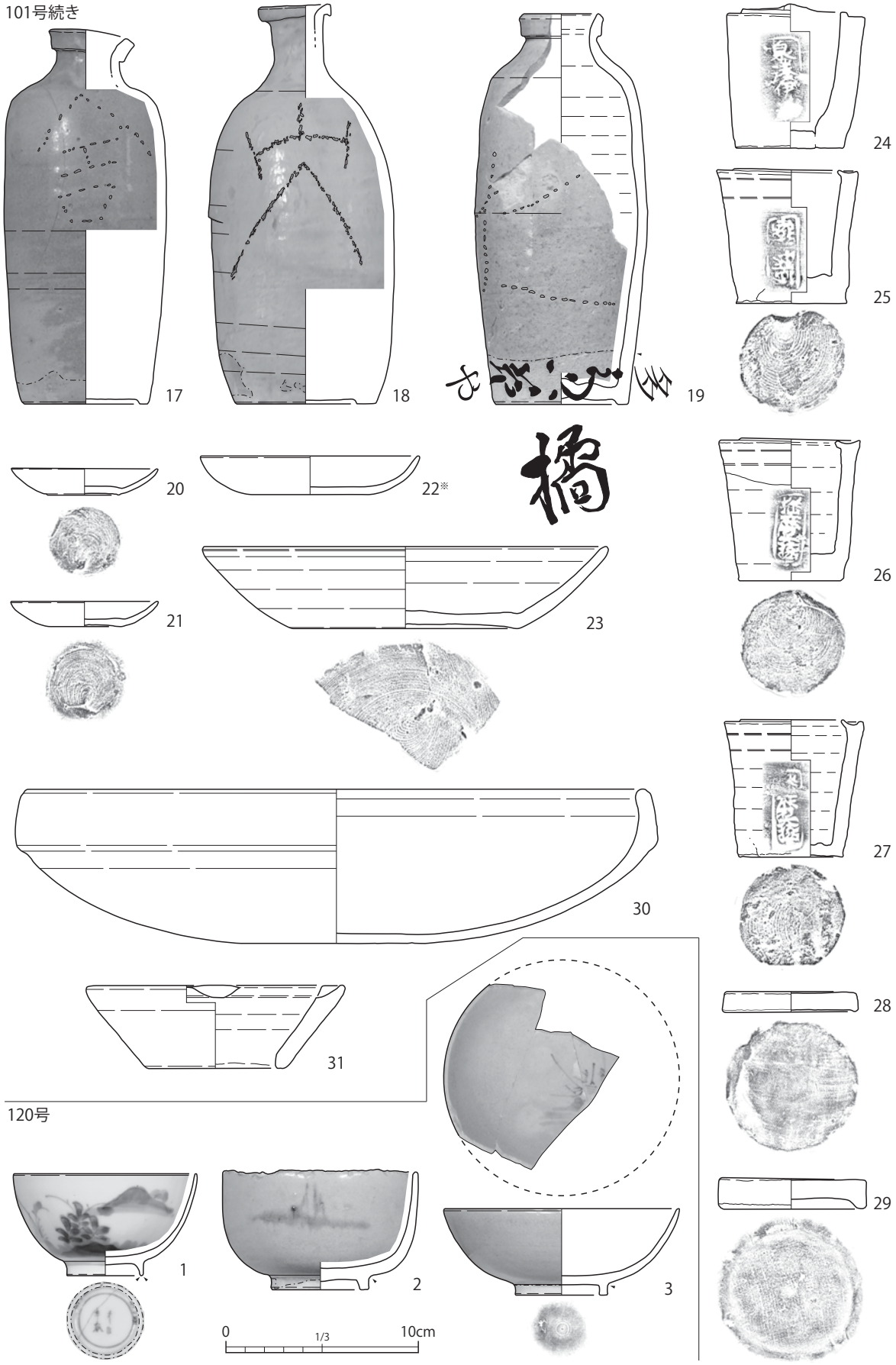




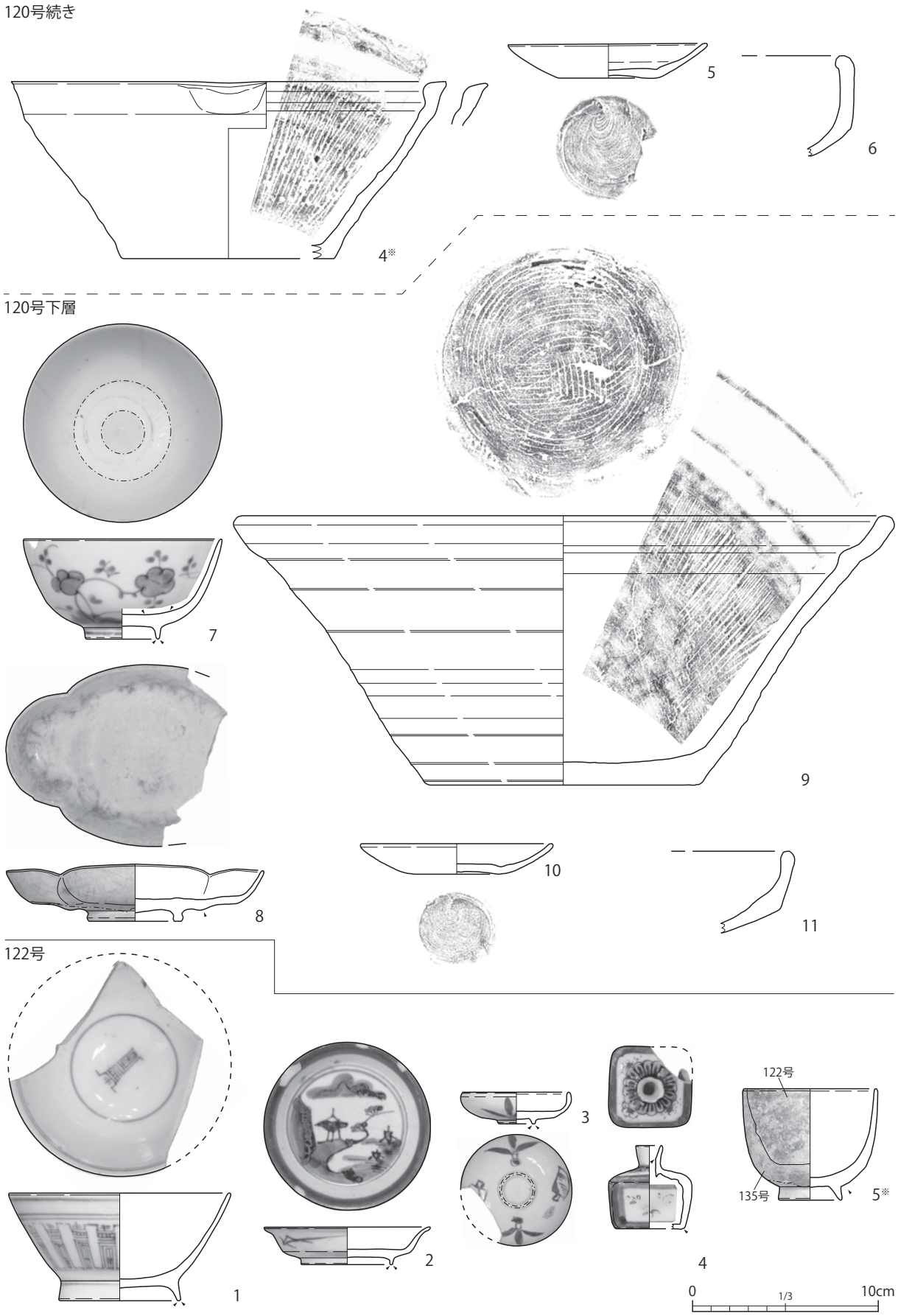


0 1/3 10cm

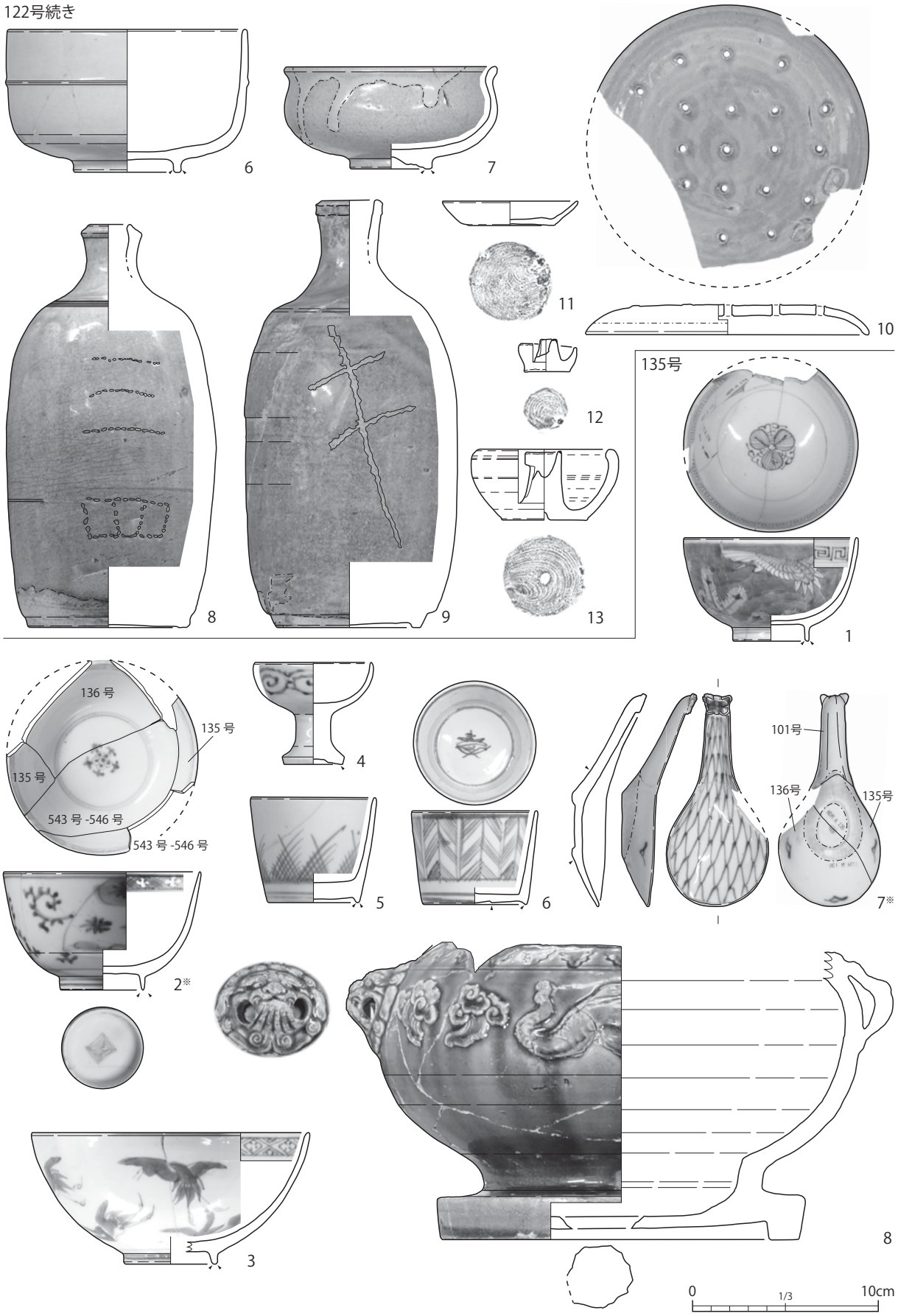
第 68 図　磁器・陶器・土器（15）（1/3）



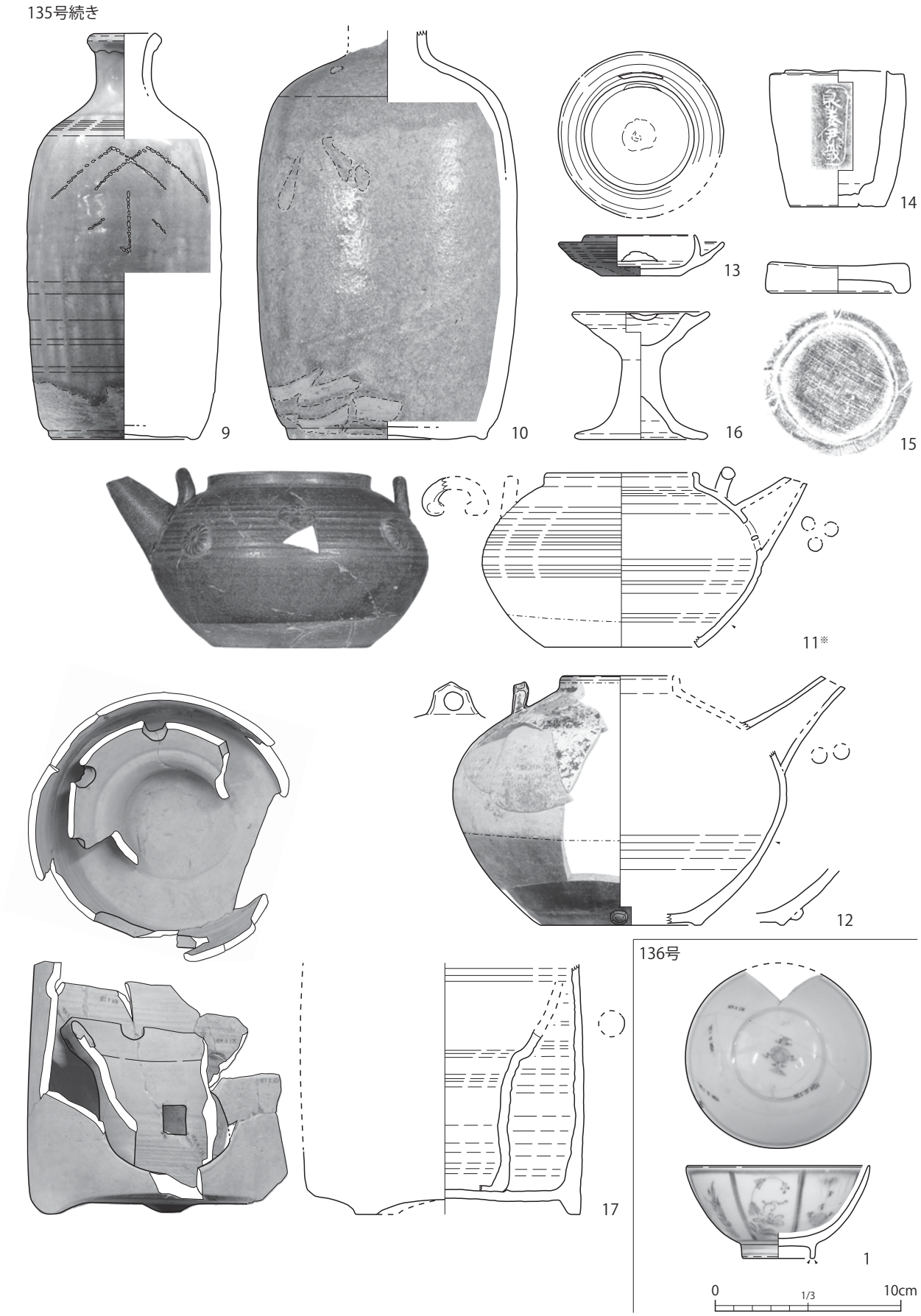
第 69 図　磁器・陶器・土器（16）（1/3）



第 70 図　磁器・陶器・土器（17）（1/3）

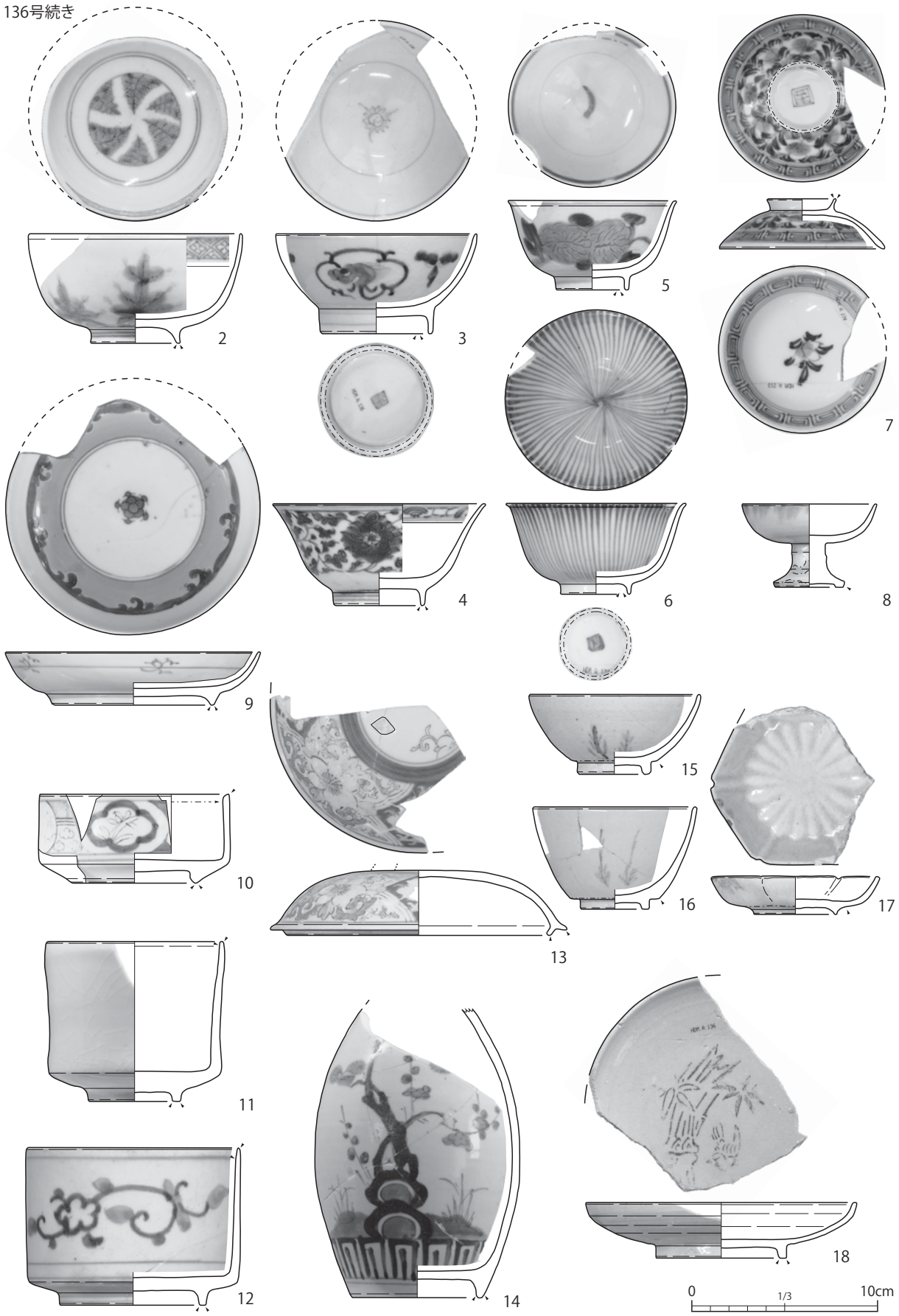


第 71 図　磁器・陶器・土器（18）（1/3）



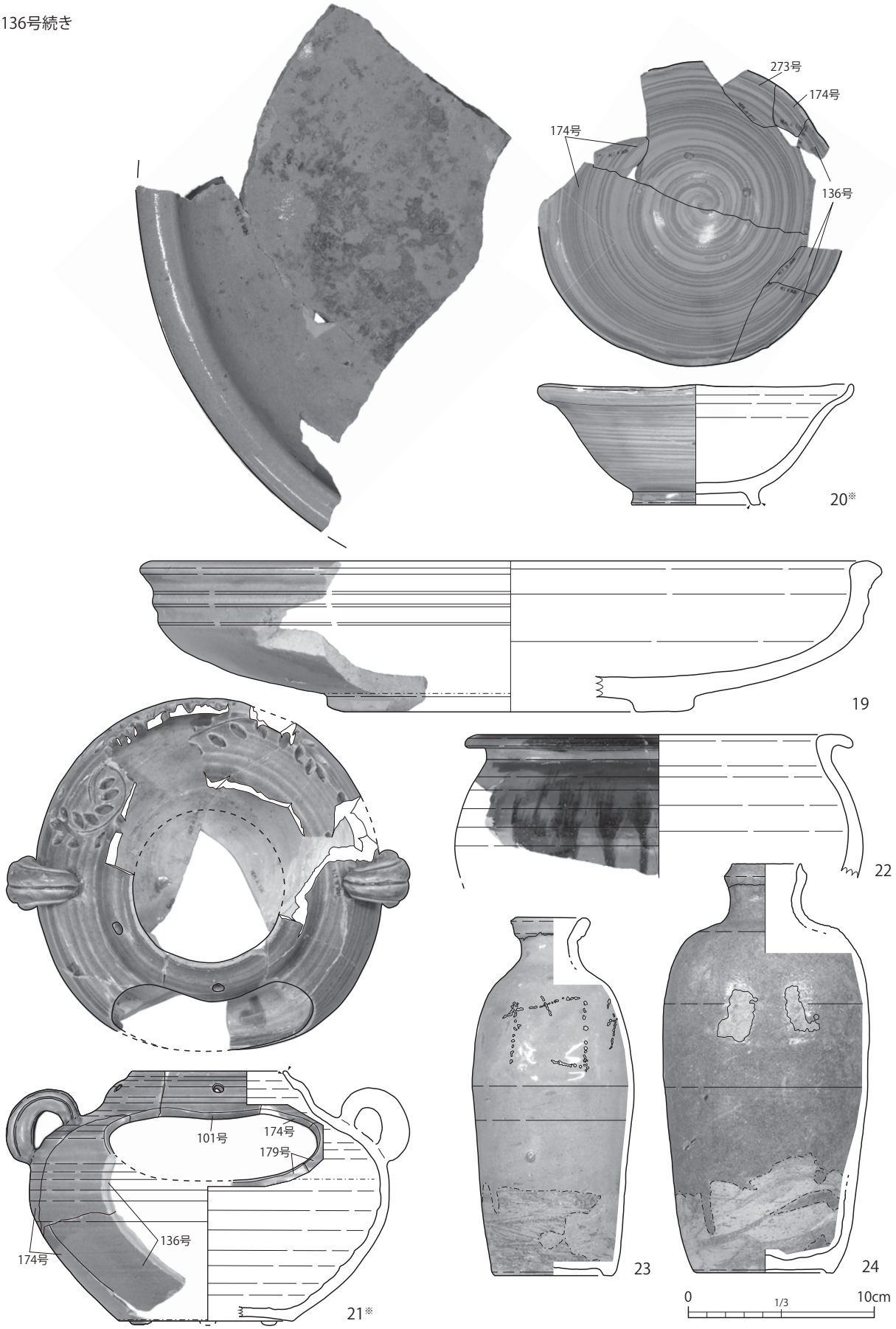
第 72 図　磁器・陶器・土器（19）（1/3）

136号続き

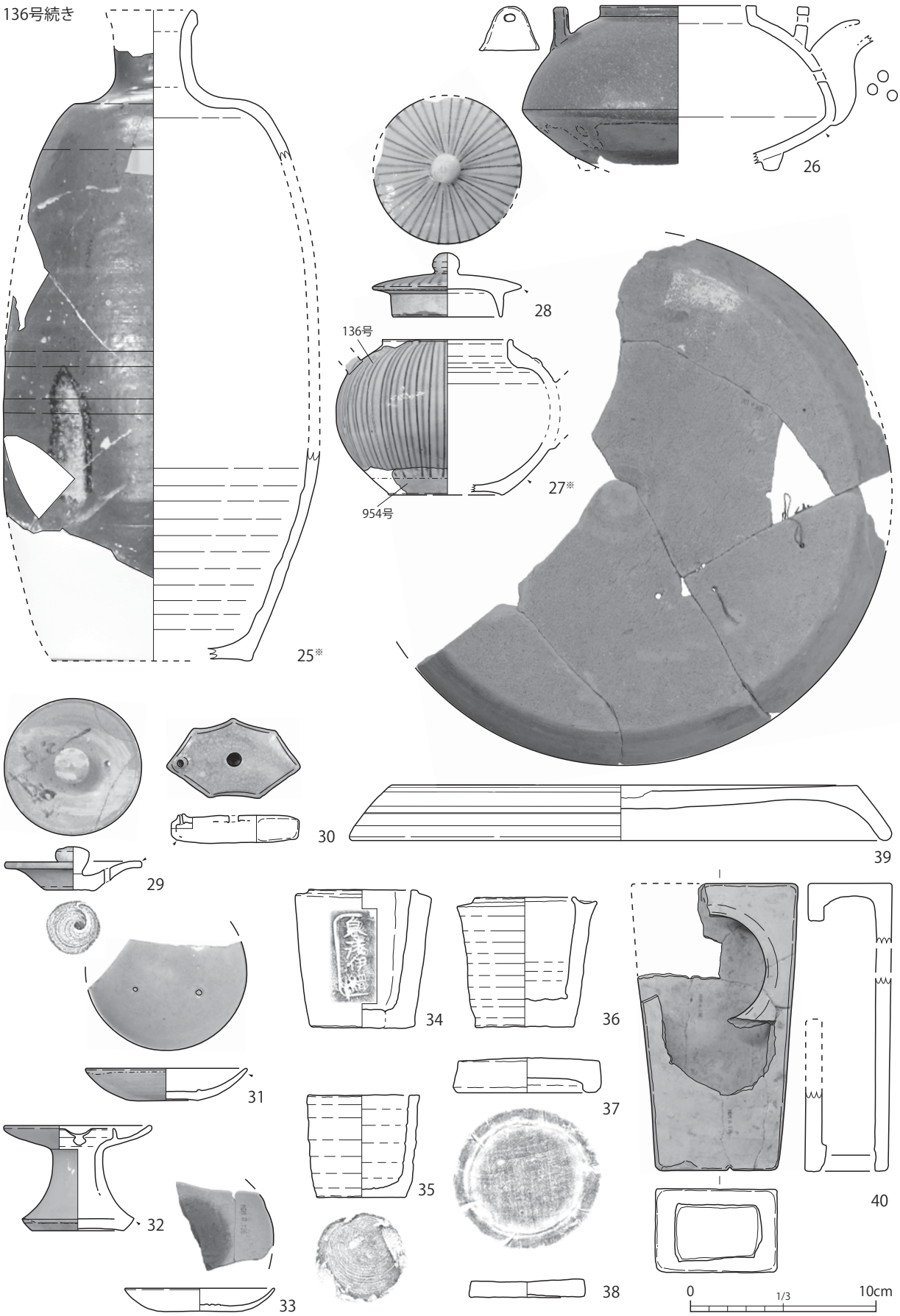


第 73 図　磁器・陶器・土器（20）（1/3）

136号続き

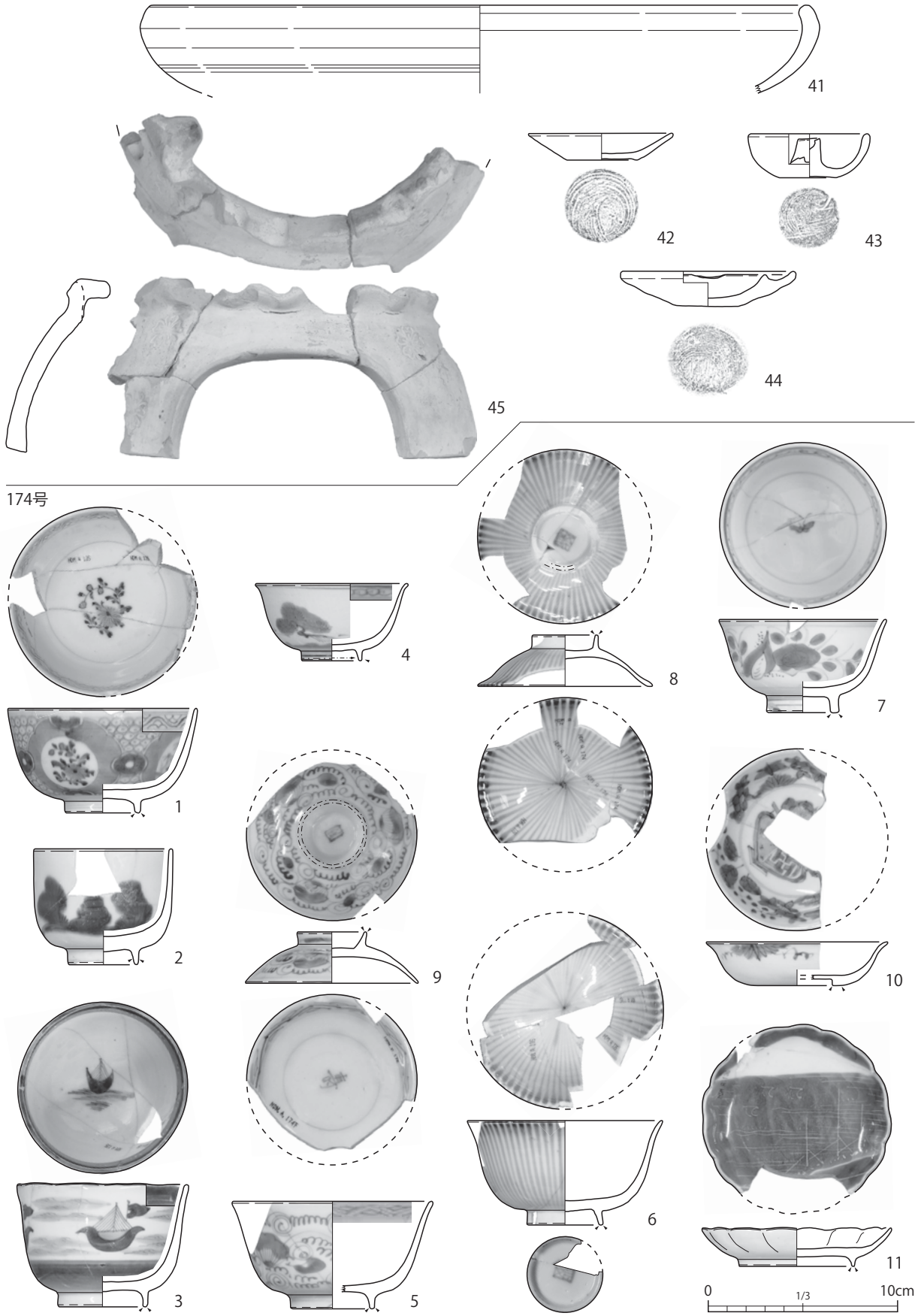


第 74 図　磁器・陶器・土器（21）（1/3）

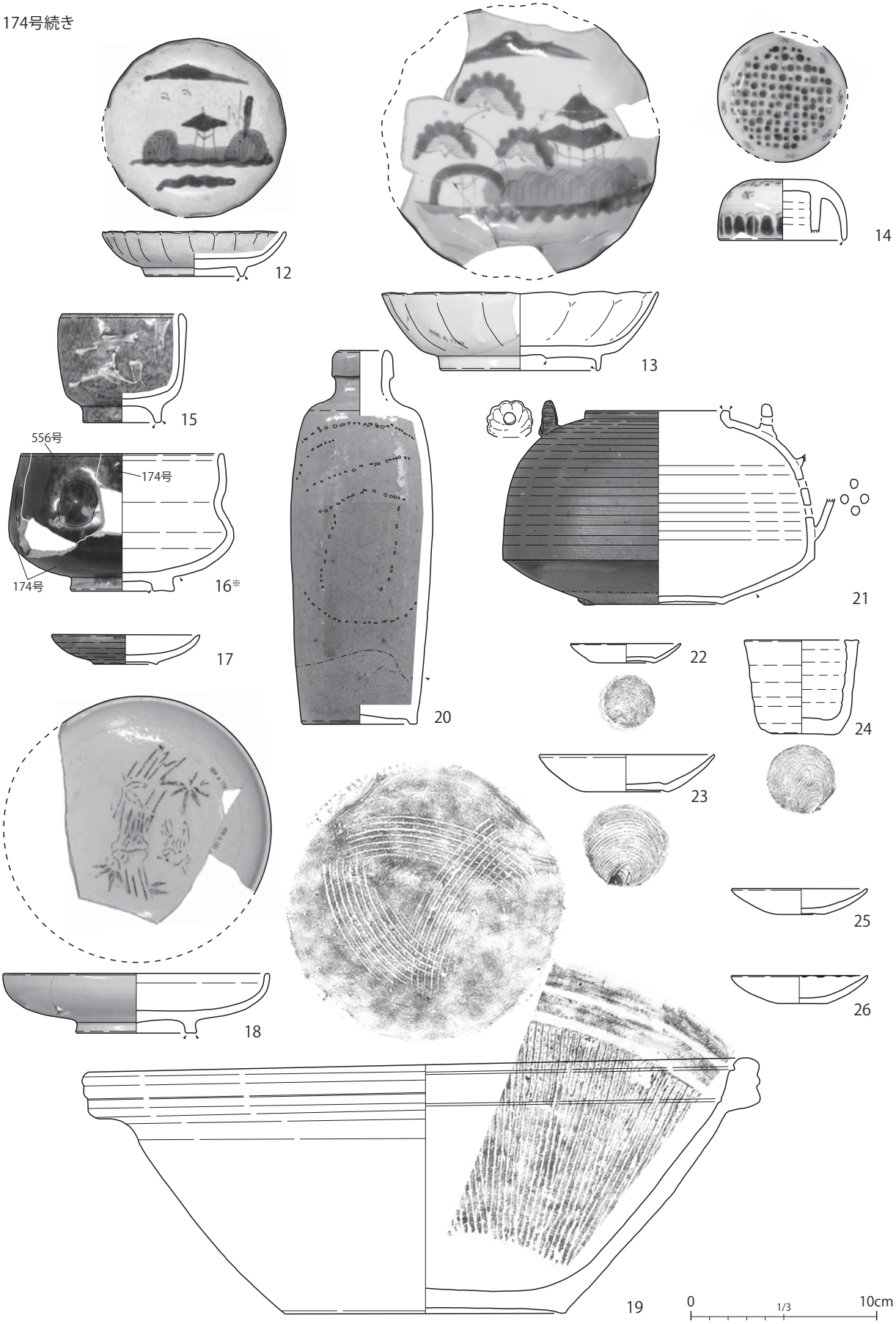


第 75 図　磁器・陶器・土器（22）（1/3）

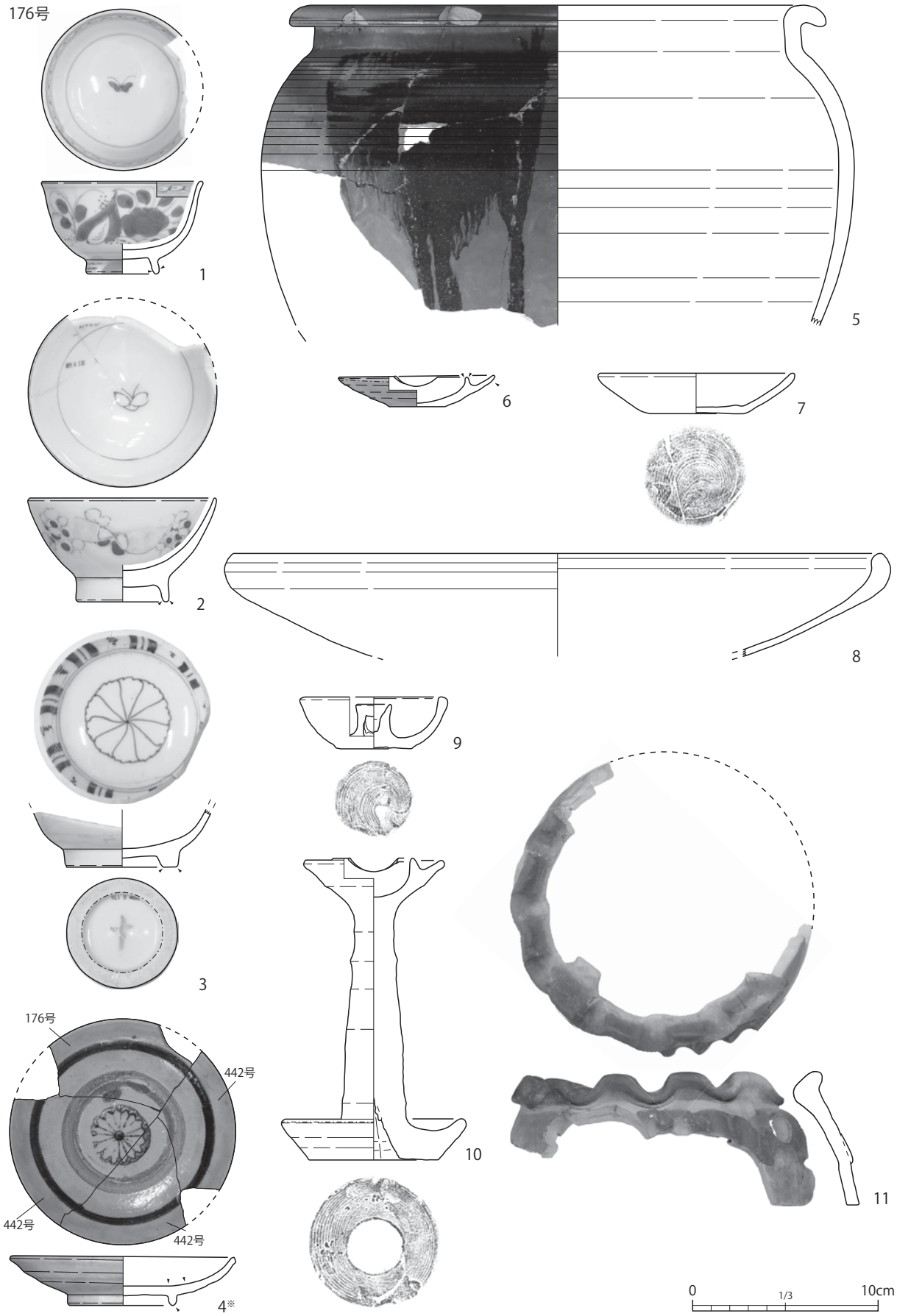
136号続き



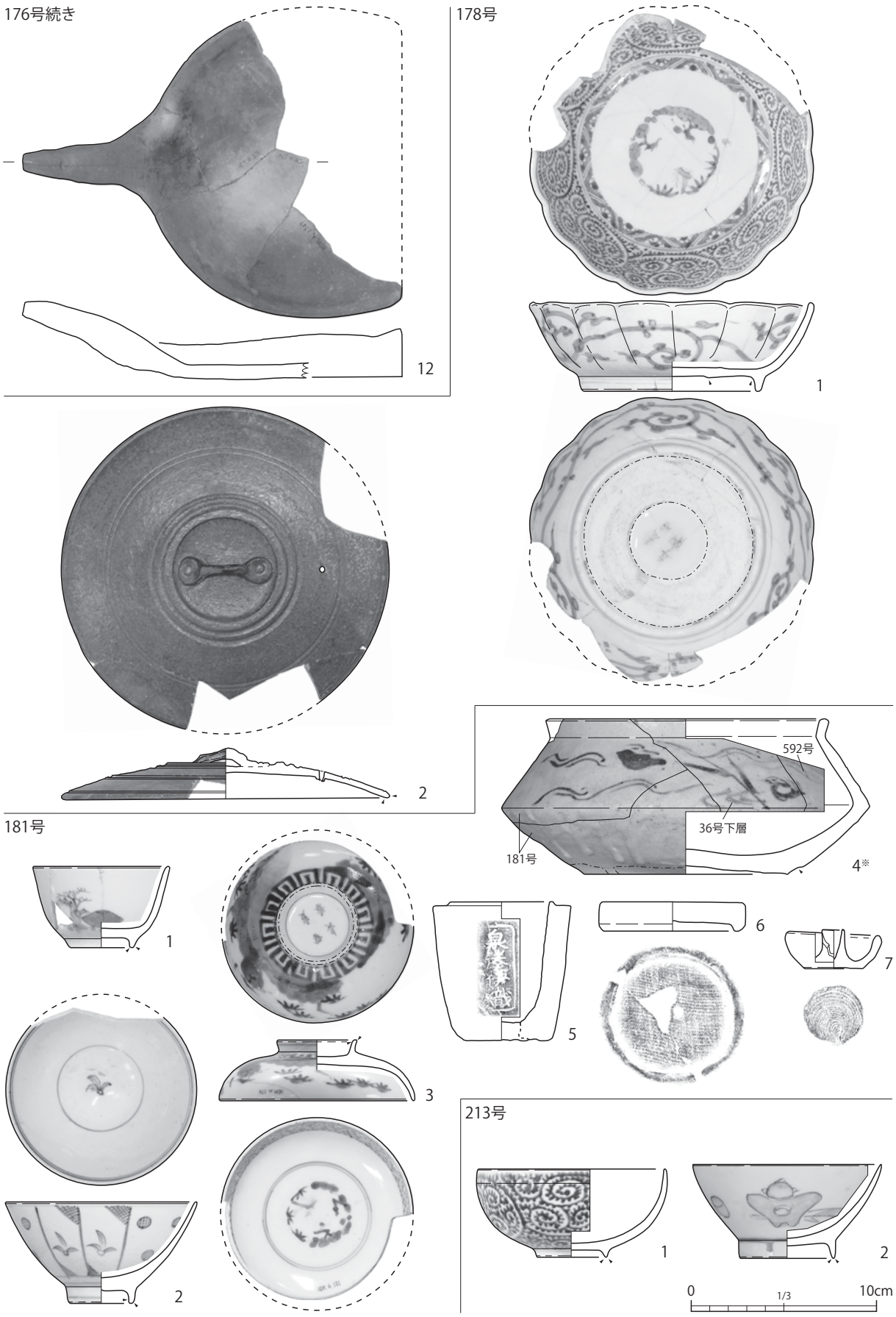
第 76 図　磁器・陶器・土器（23）（1/3）



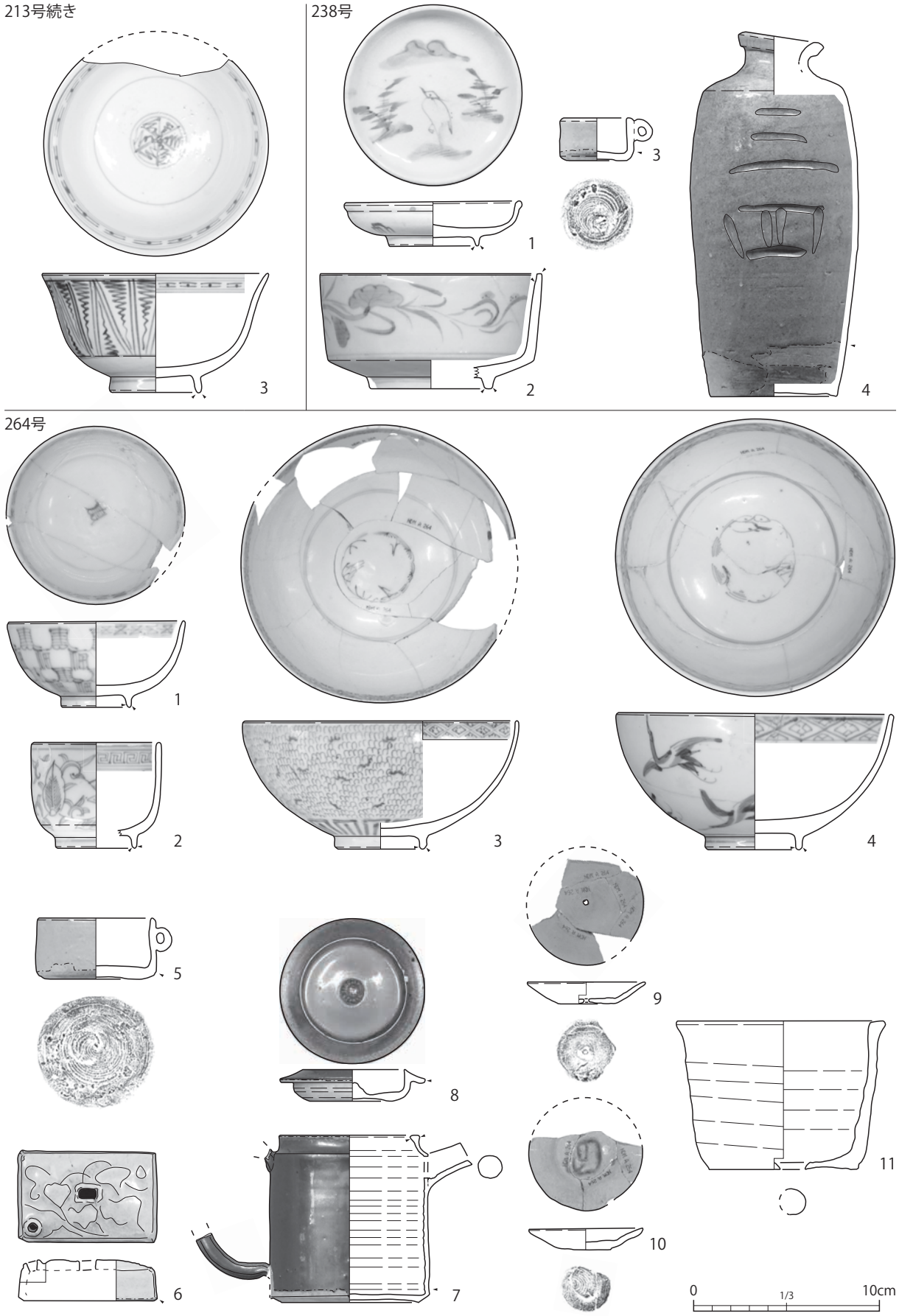
第 77 図　磁器・陶器・土器（24）（1/3）



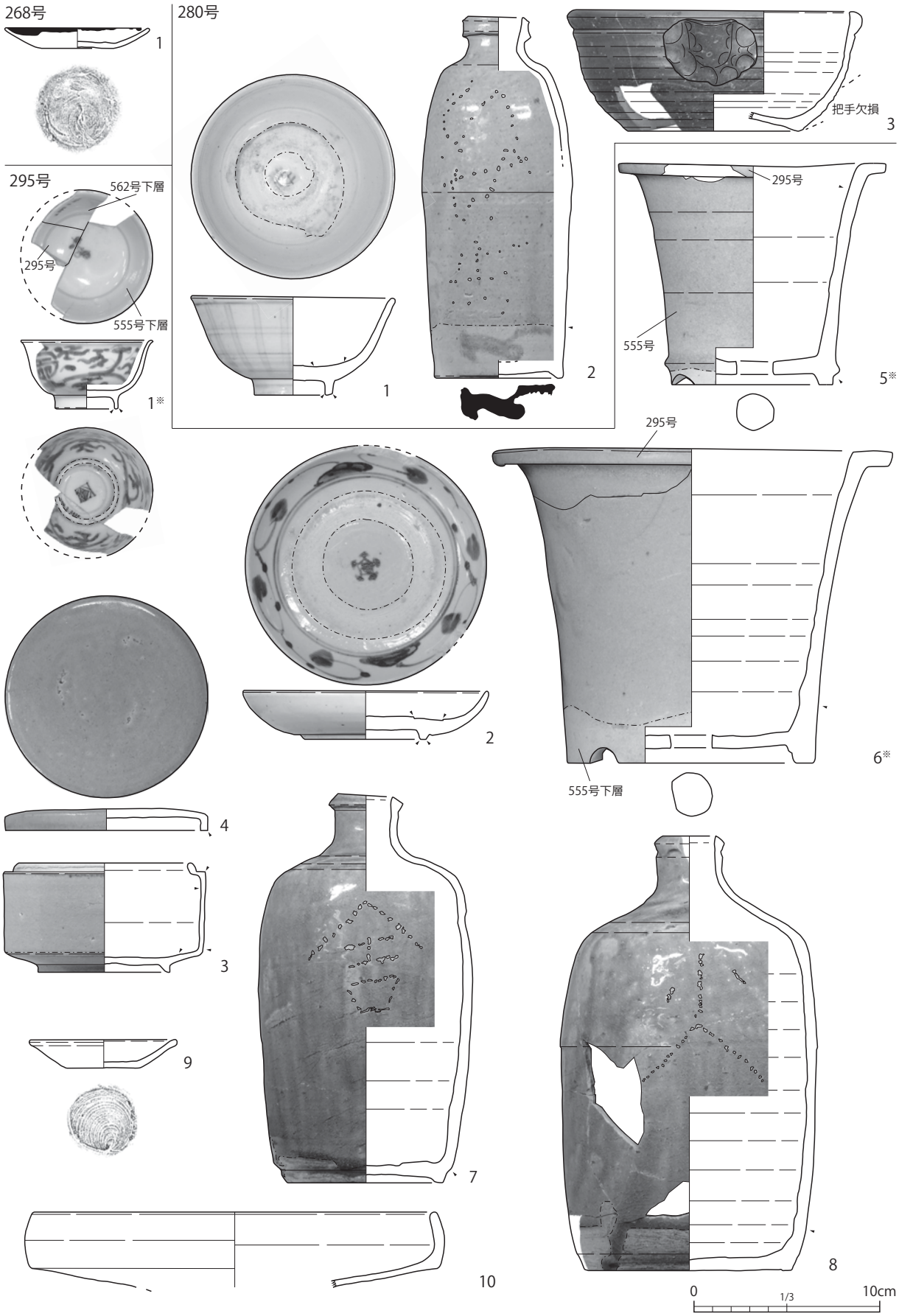
第 78 図　磁器・陶器・土器（25）（1/3）



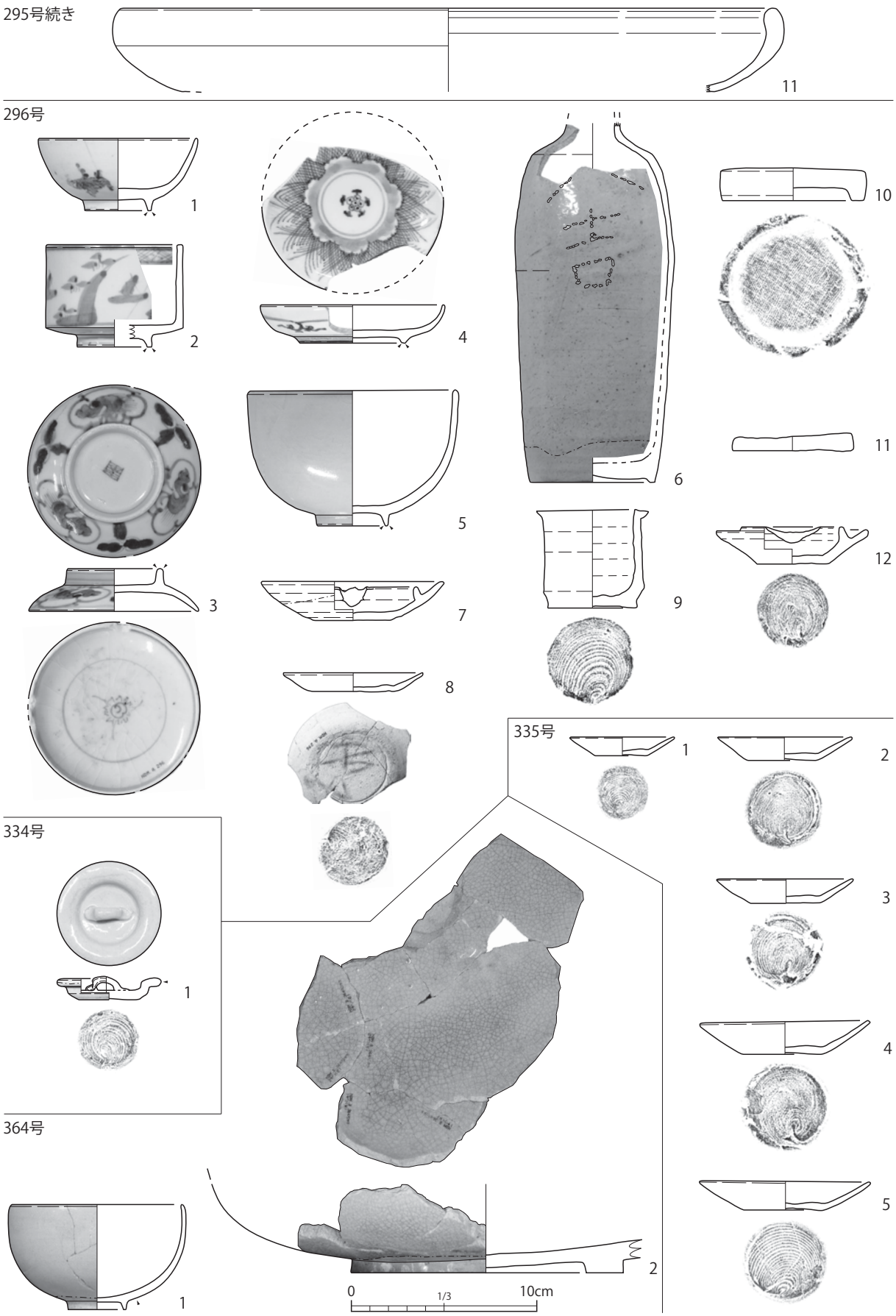
第 79 図　磁器・陶器・土器（26）（1/3）



第 80 図　磁器・陶器・土器（27）（1/3）

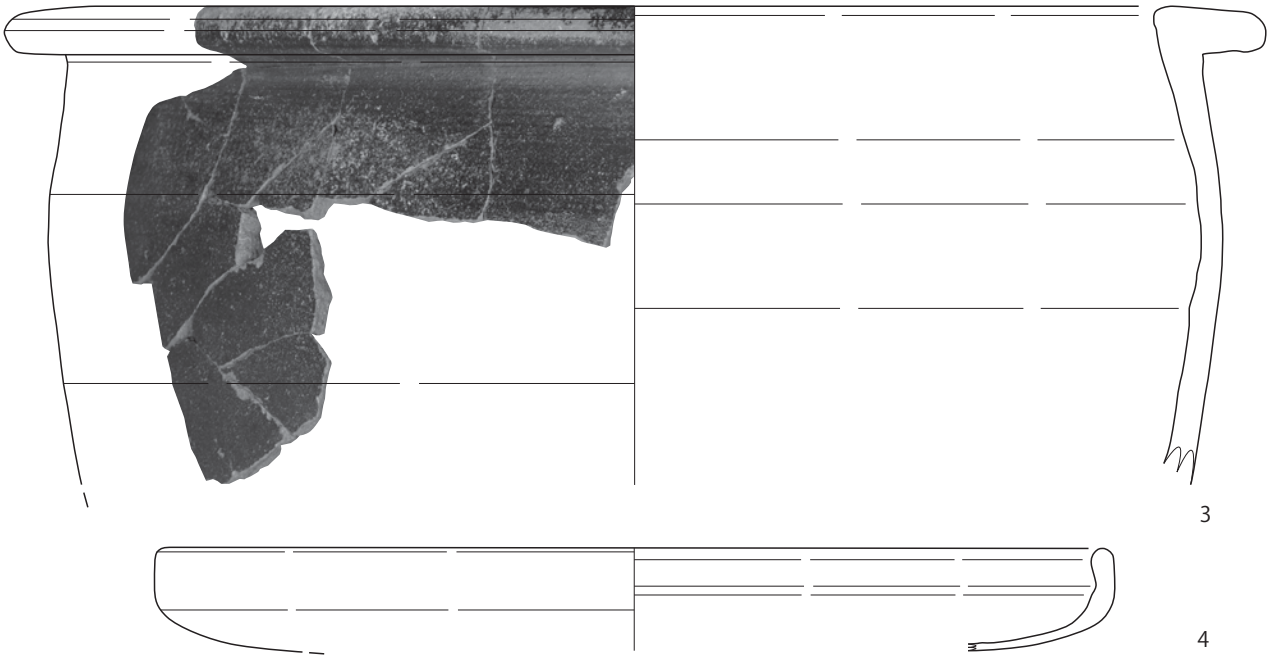


第 81 図　磁器・陶器・土器（28）（1/3）

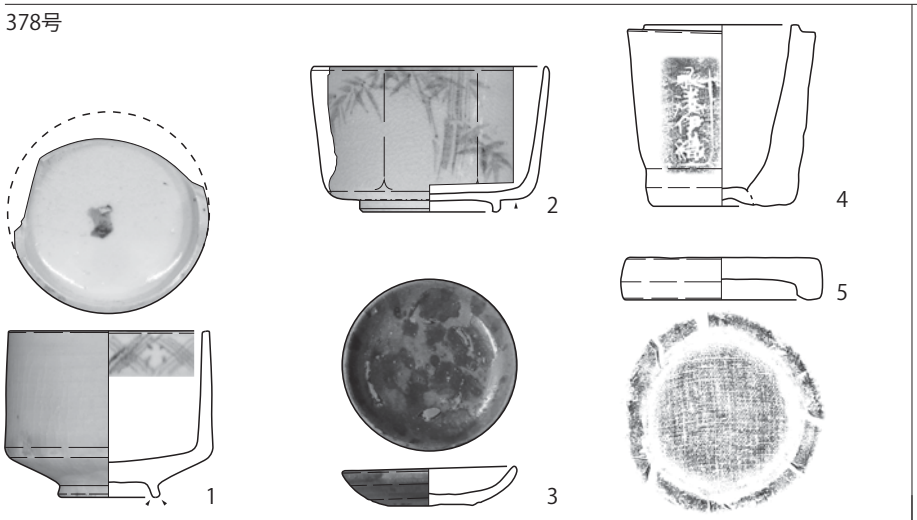


第 82 図　磁器・陶器・土器（29）（1/3）

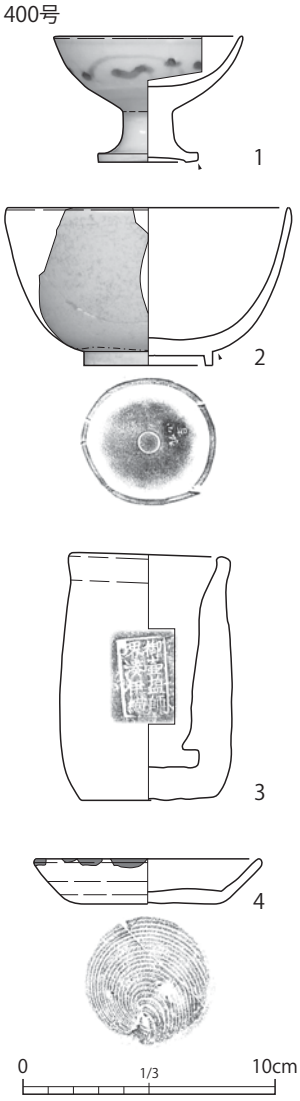
364号続き



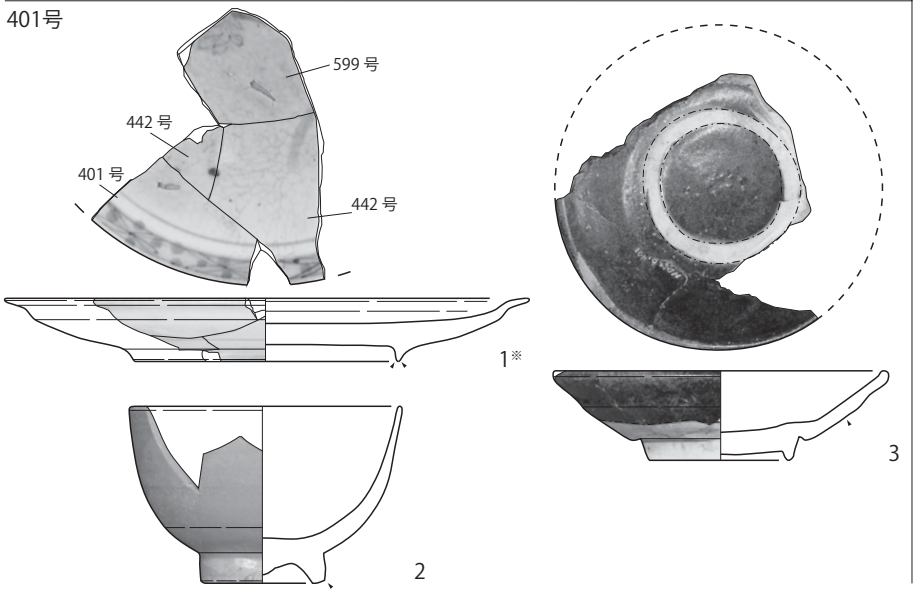
378号



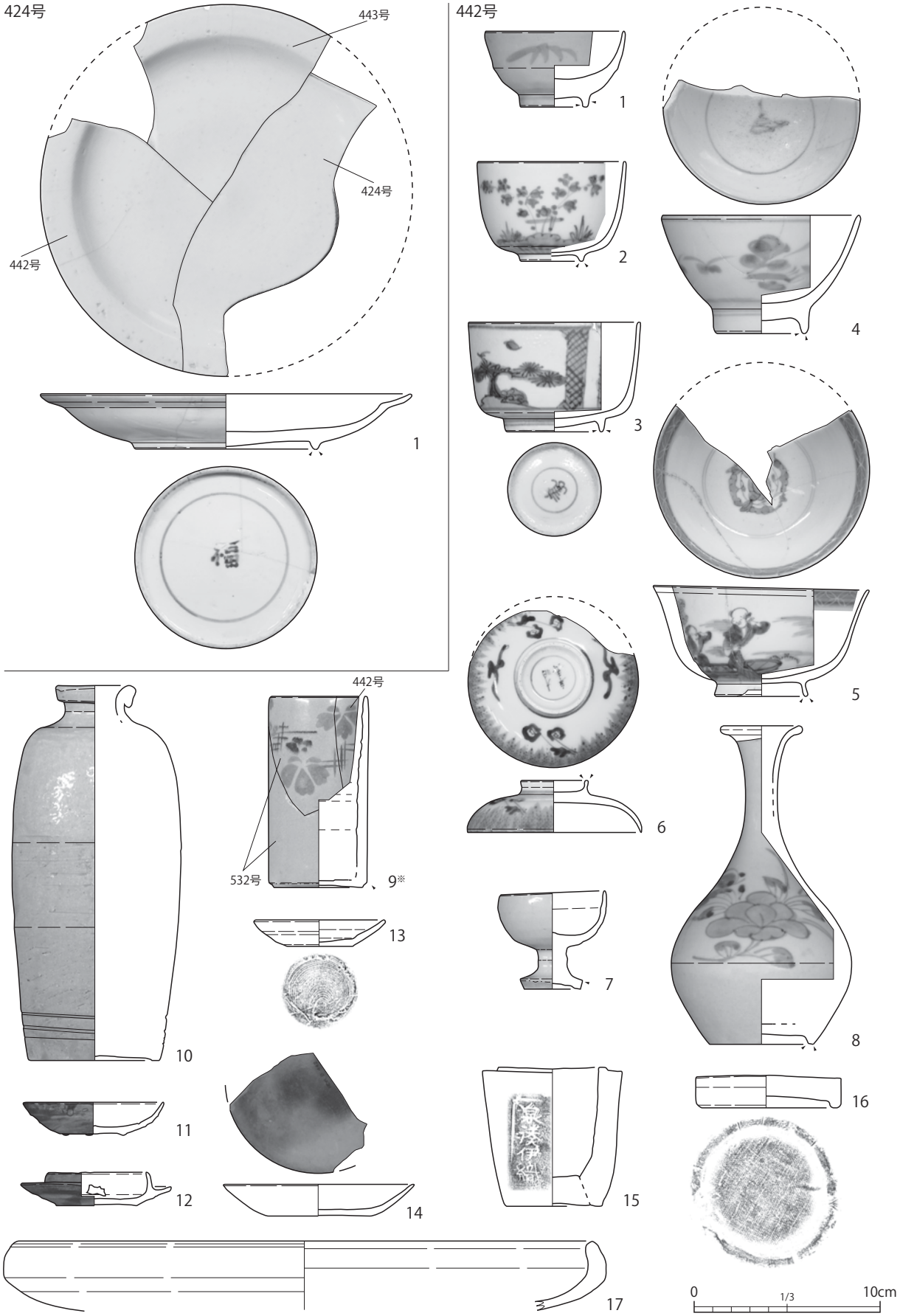
400号



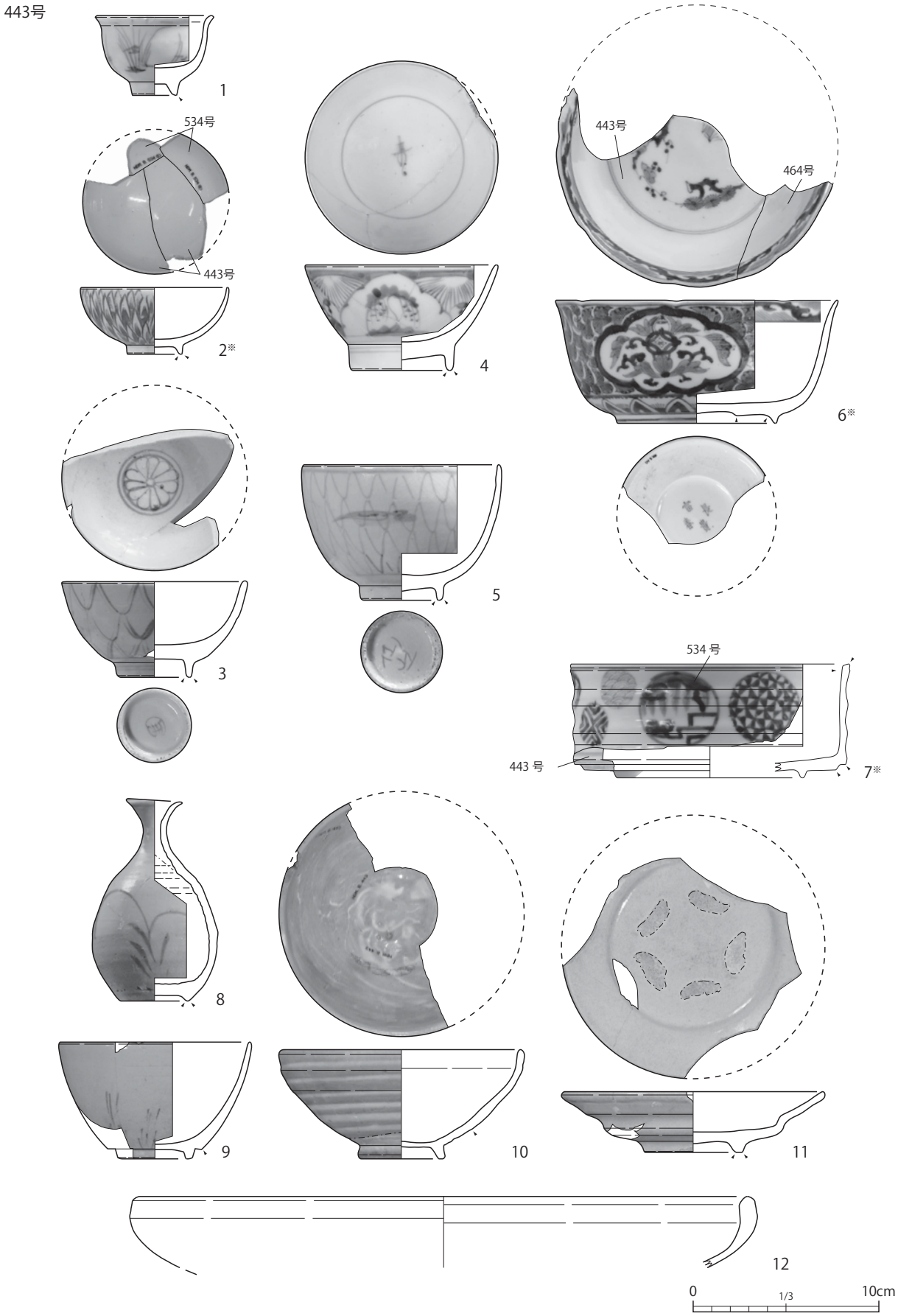
401号



第 83 図　磁器・陶器・土器（30）（1/3）

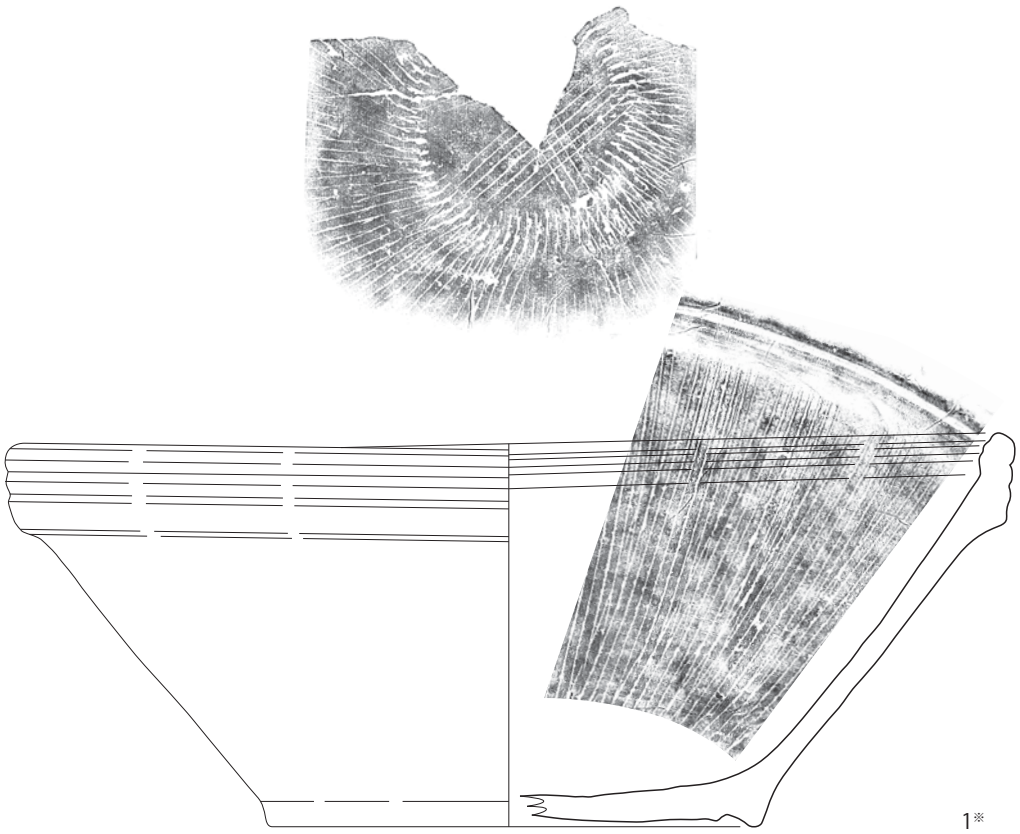


第 84 図　磁器・陶器・土器（31）（1/3）

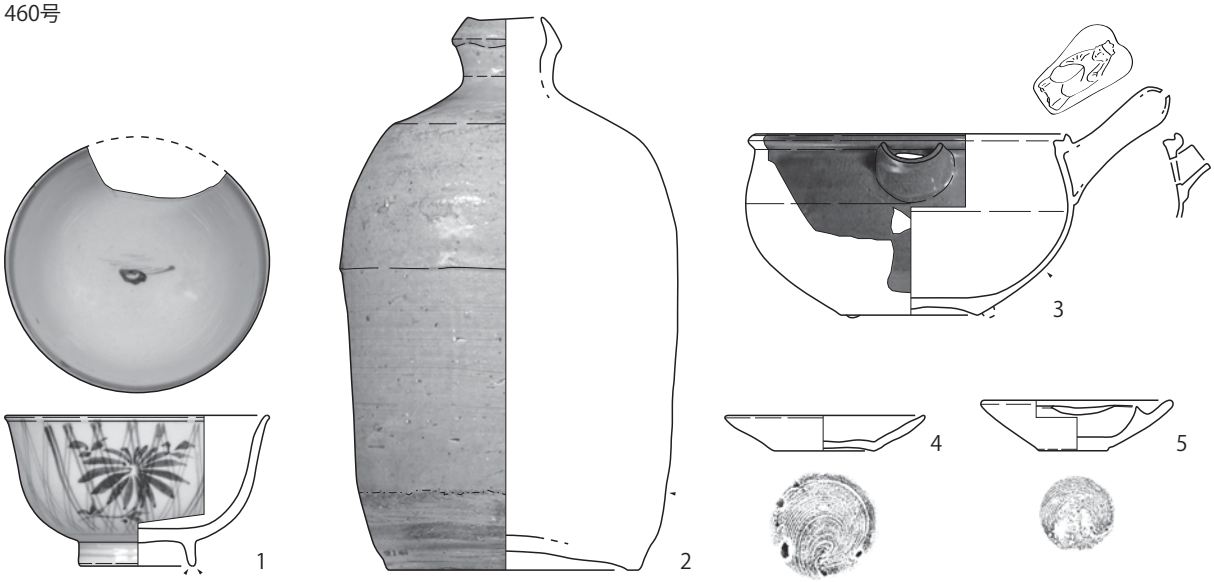


第 85 図　磁器・陶器・土器（32）（1/3）

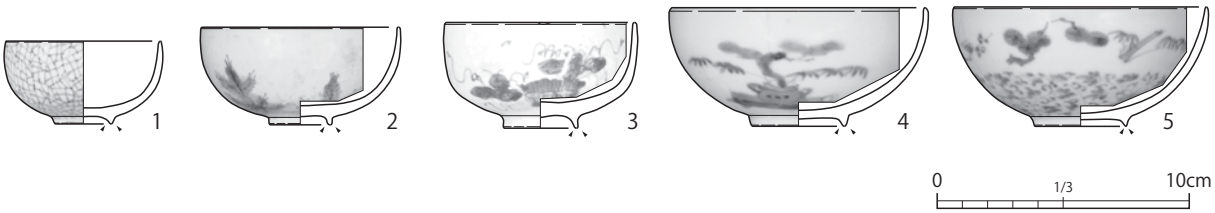
459号



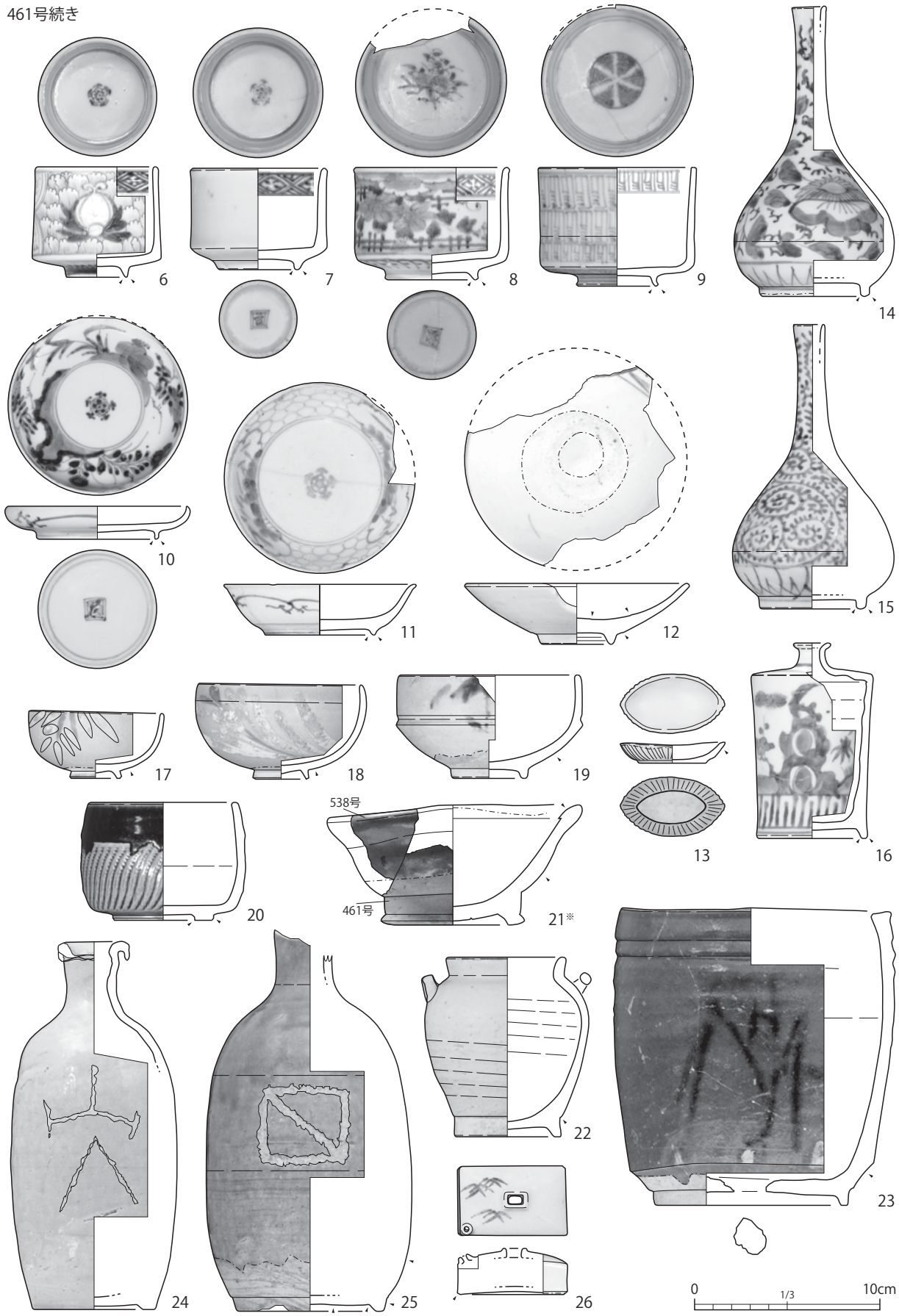
460号



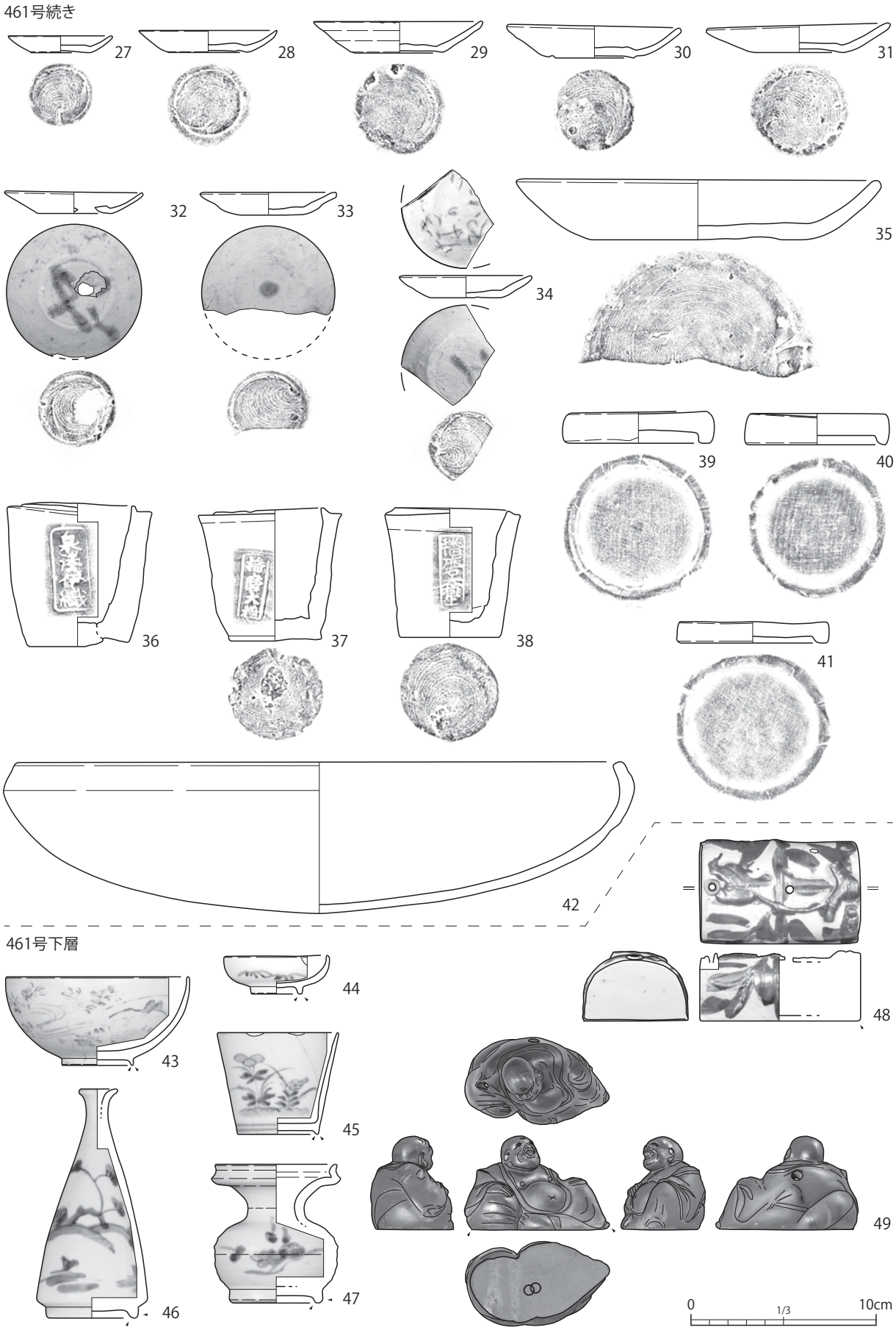
461号



第 86 図　磁器・陶器・土器（33）（1/3）

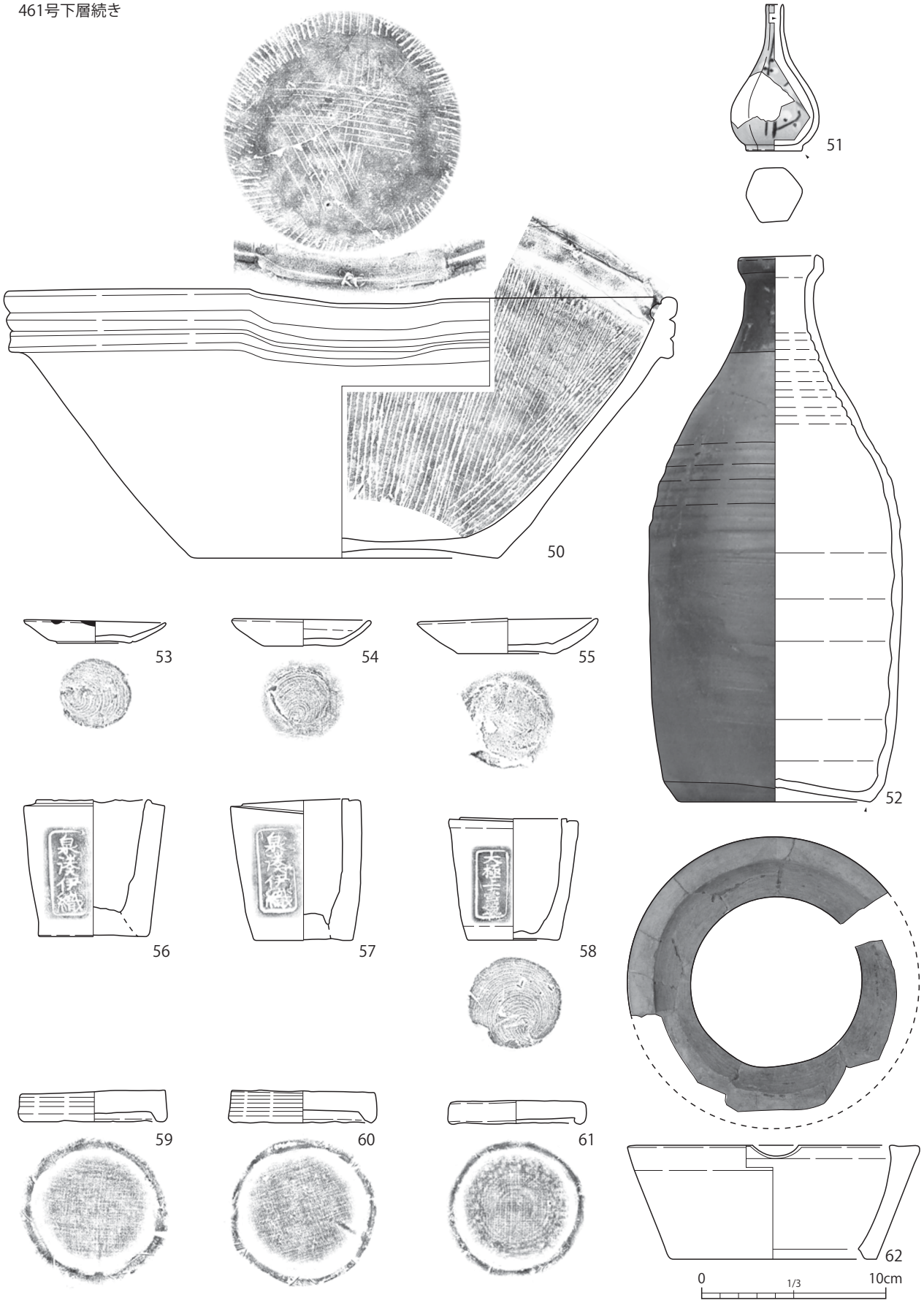


第 87 図　磁器・陶器・土器（34）（1/3）

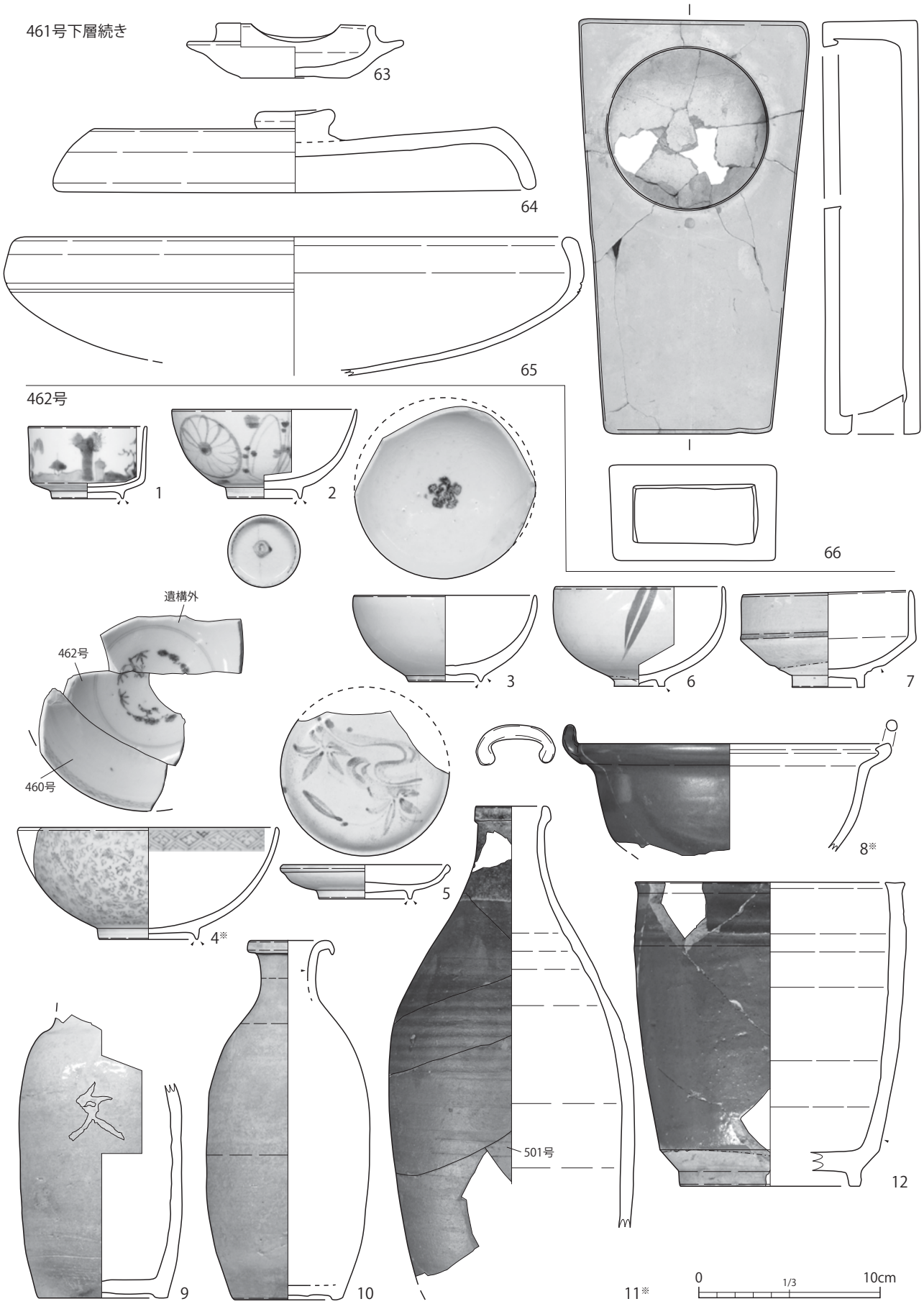


第 88 図　磁器・陶器・土器（35）（1/3）

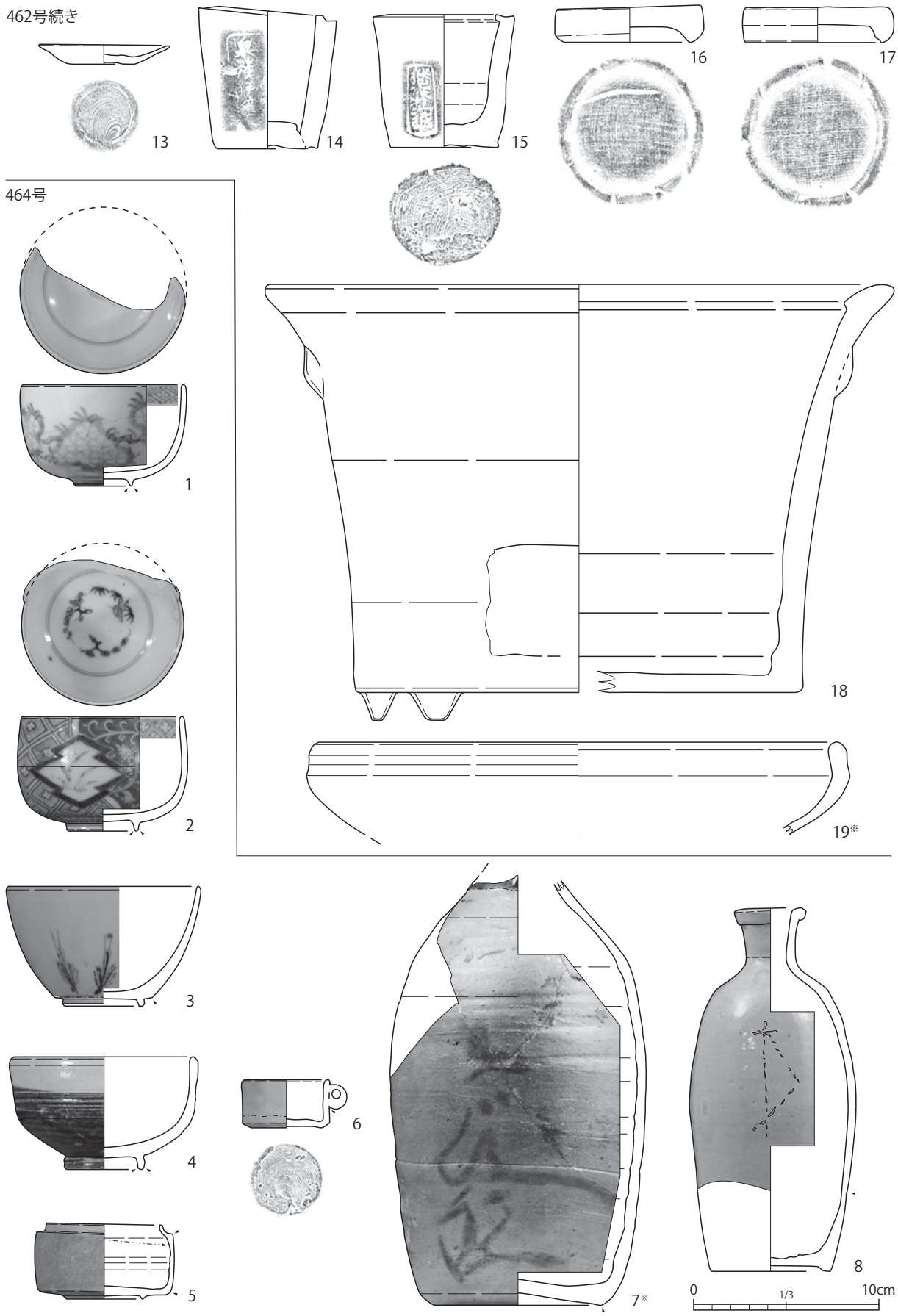
461号下層続き



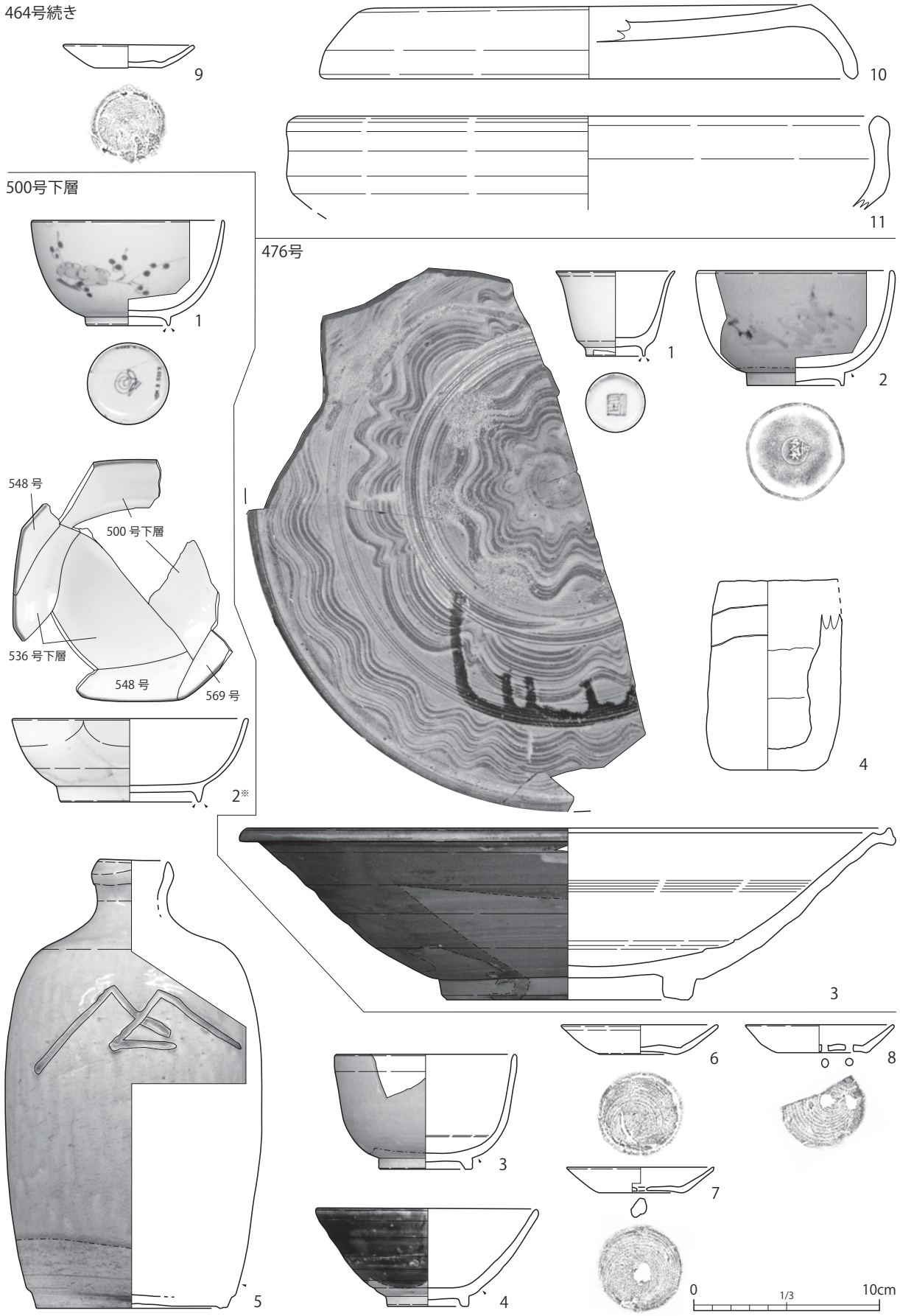
第 89 図　磁器・陶器・土器（36）（1/3）



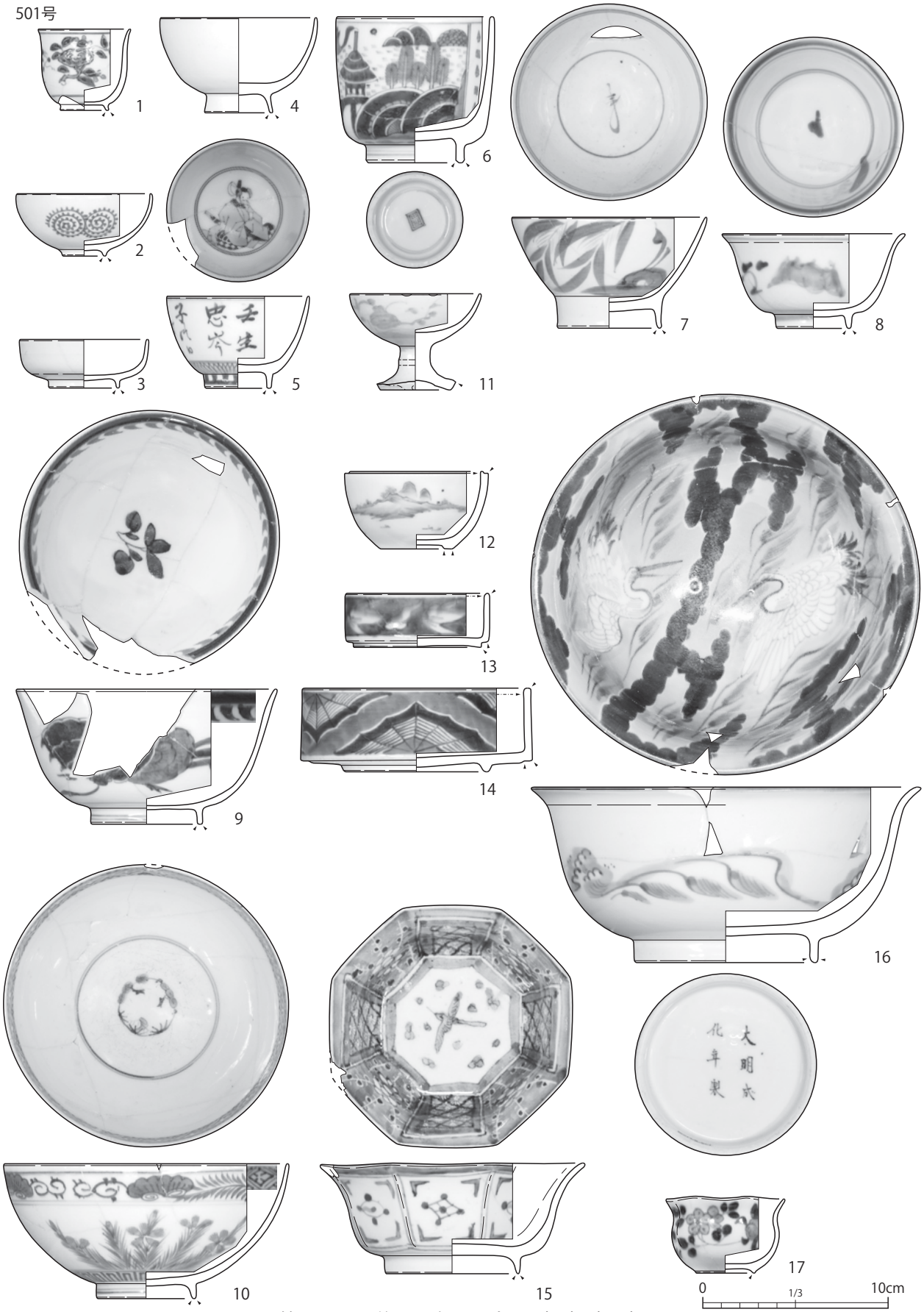
第 90 図　磁器・陶器・土器（37）（1/3）



第 91 図　磁器・陶器・土器（38）（1/3）

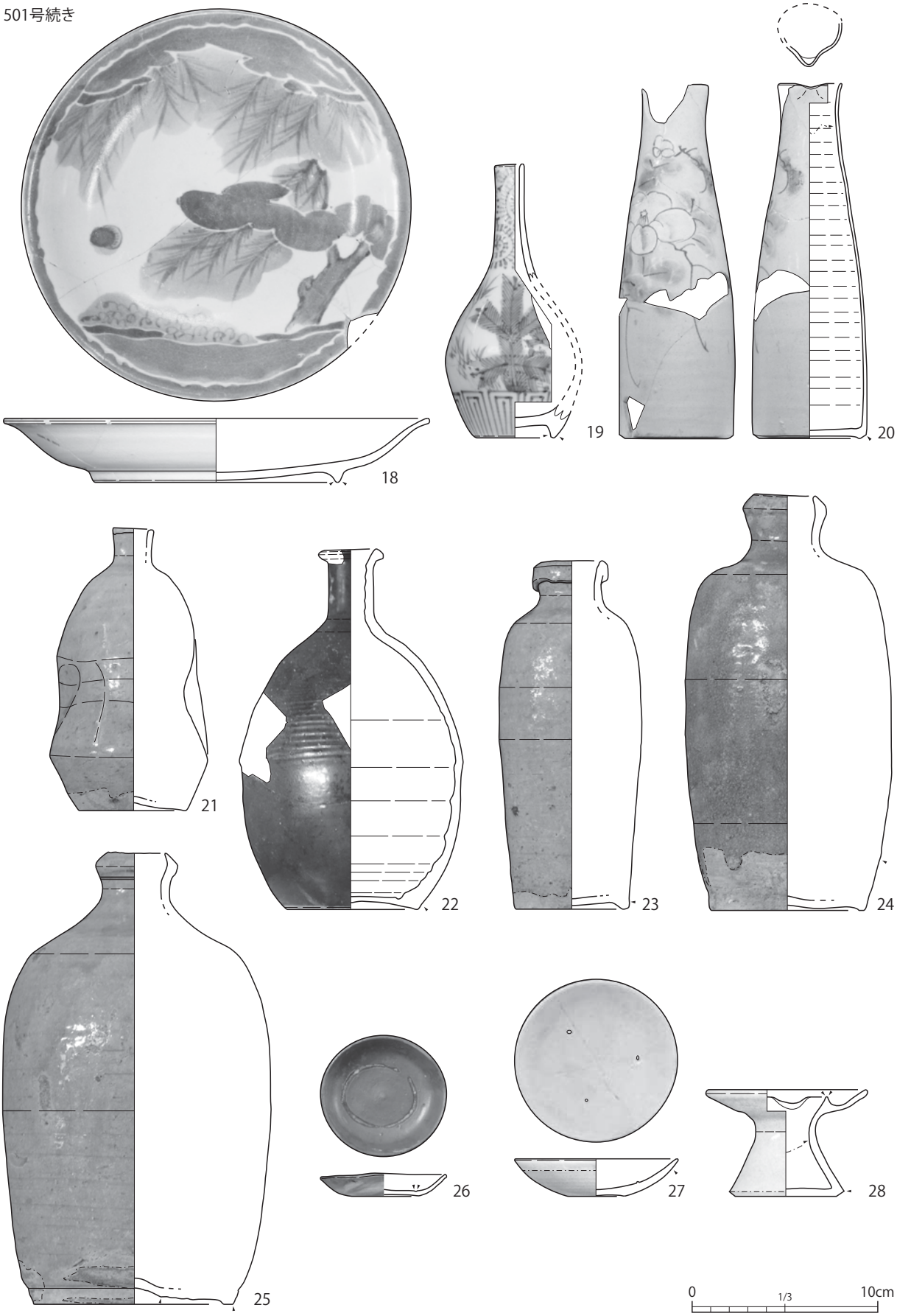


第 92 図　磁器・陶器・土器（39）（1/3）



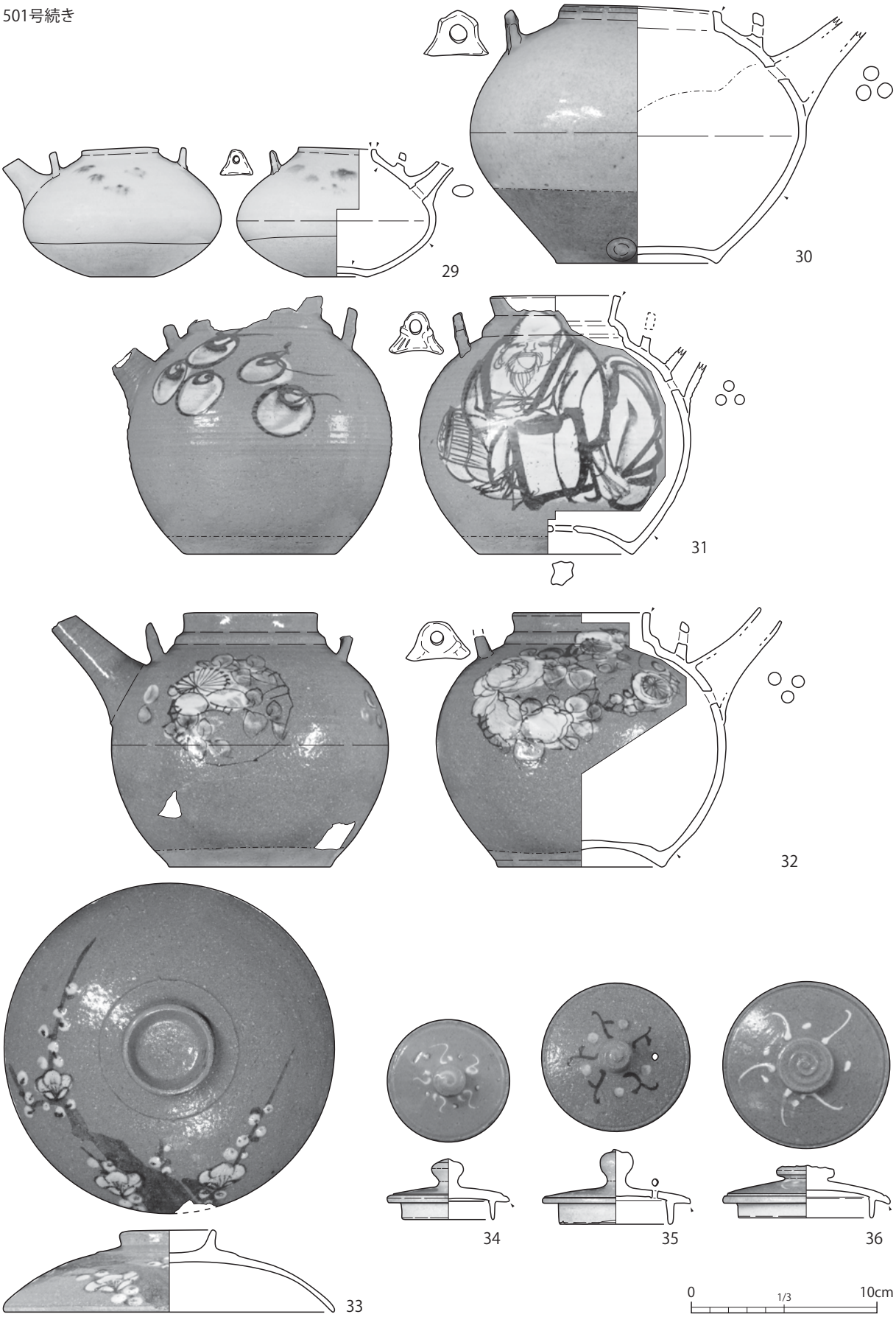
第 93 図　磁器・陶器・土器（40）（1/3）

501号続き



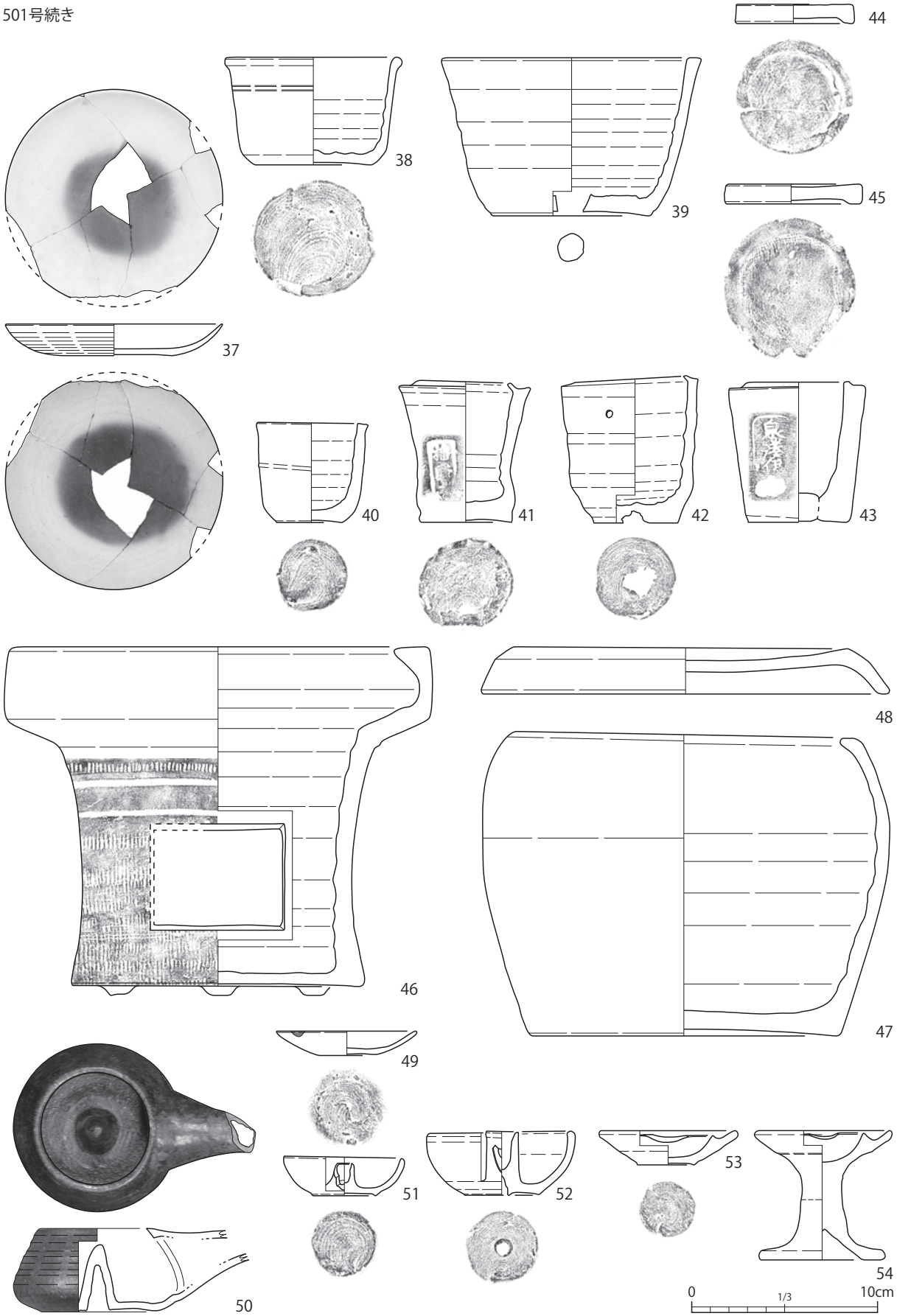
第 94 図　磁器・陶器・土器（41）（1/3）

501号続き

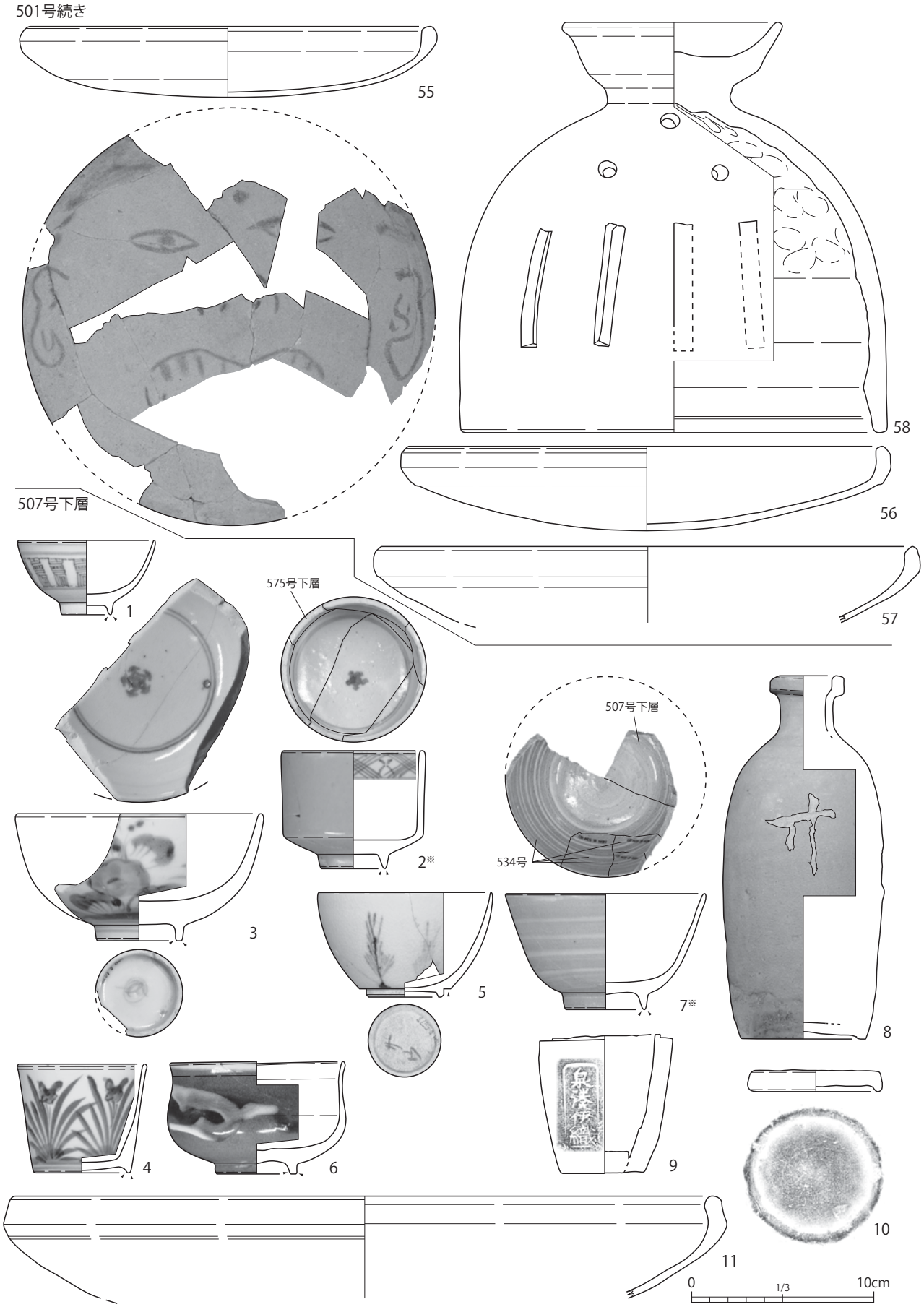


第 95 図　磁器・陶器・土器（42）（1/3）

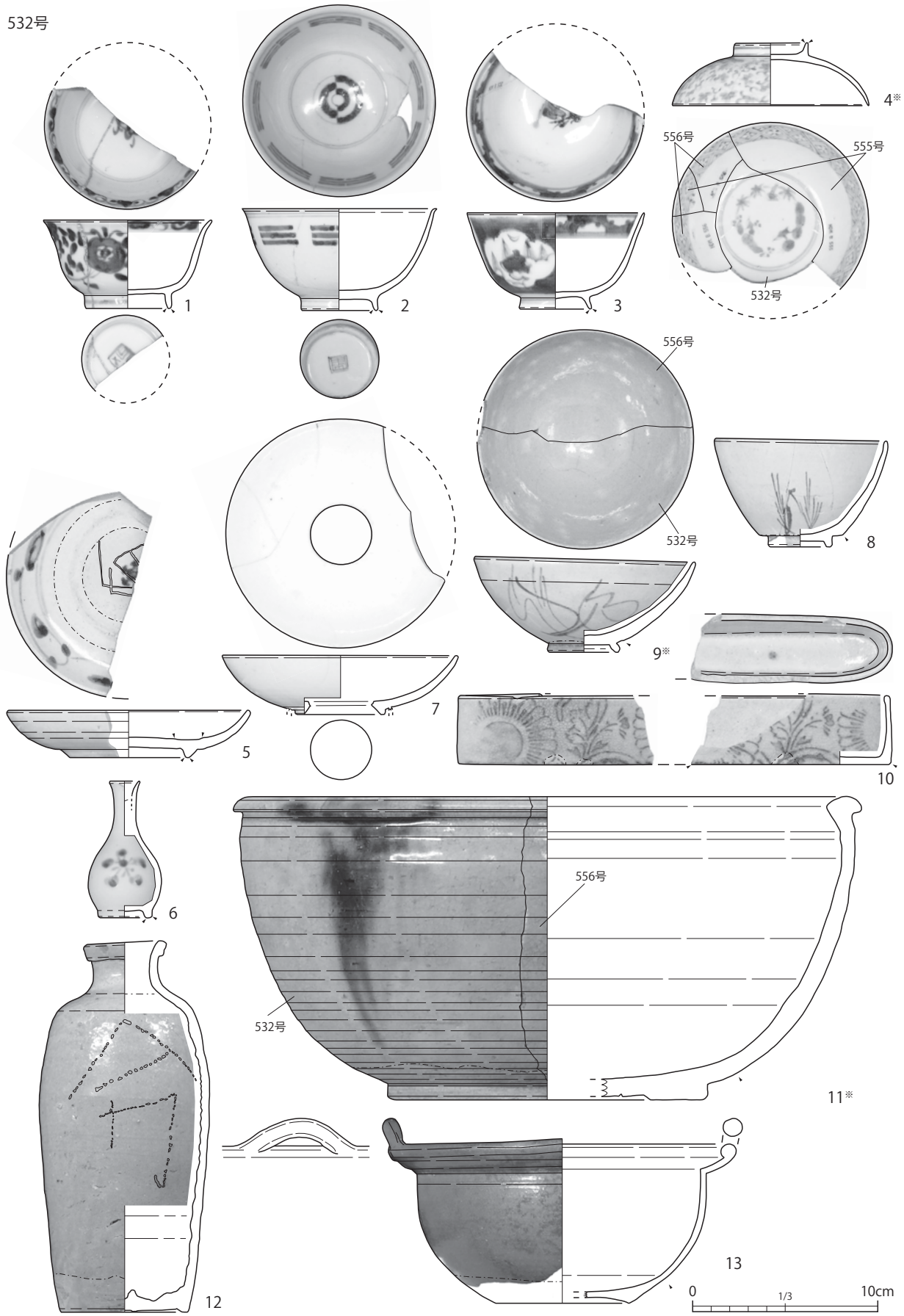
501号続き



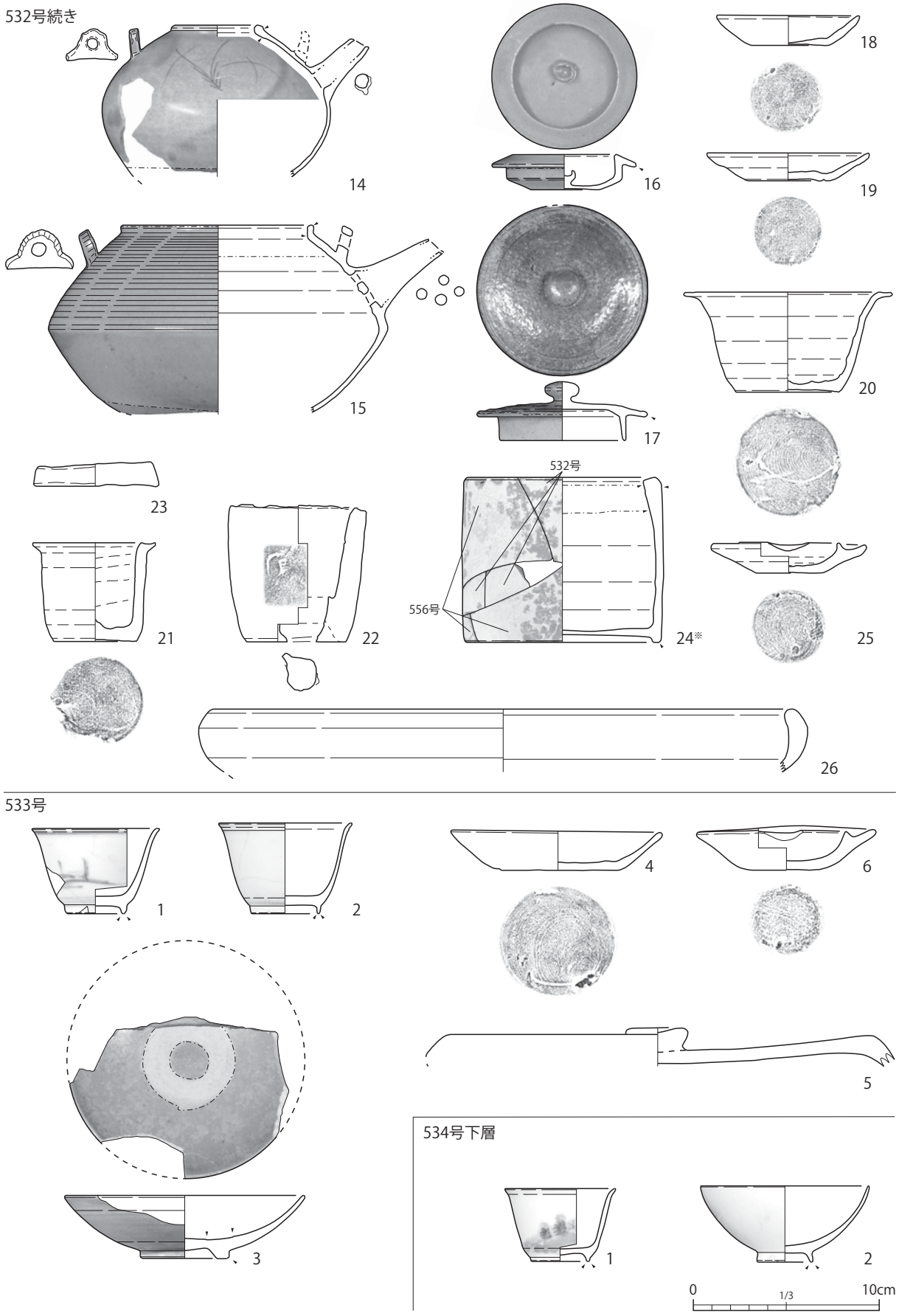
第 96 図　磁器・陶器・土器（43）（1/3）



第 97 図　磁器・陶器・土器（44）（1/3）



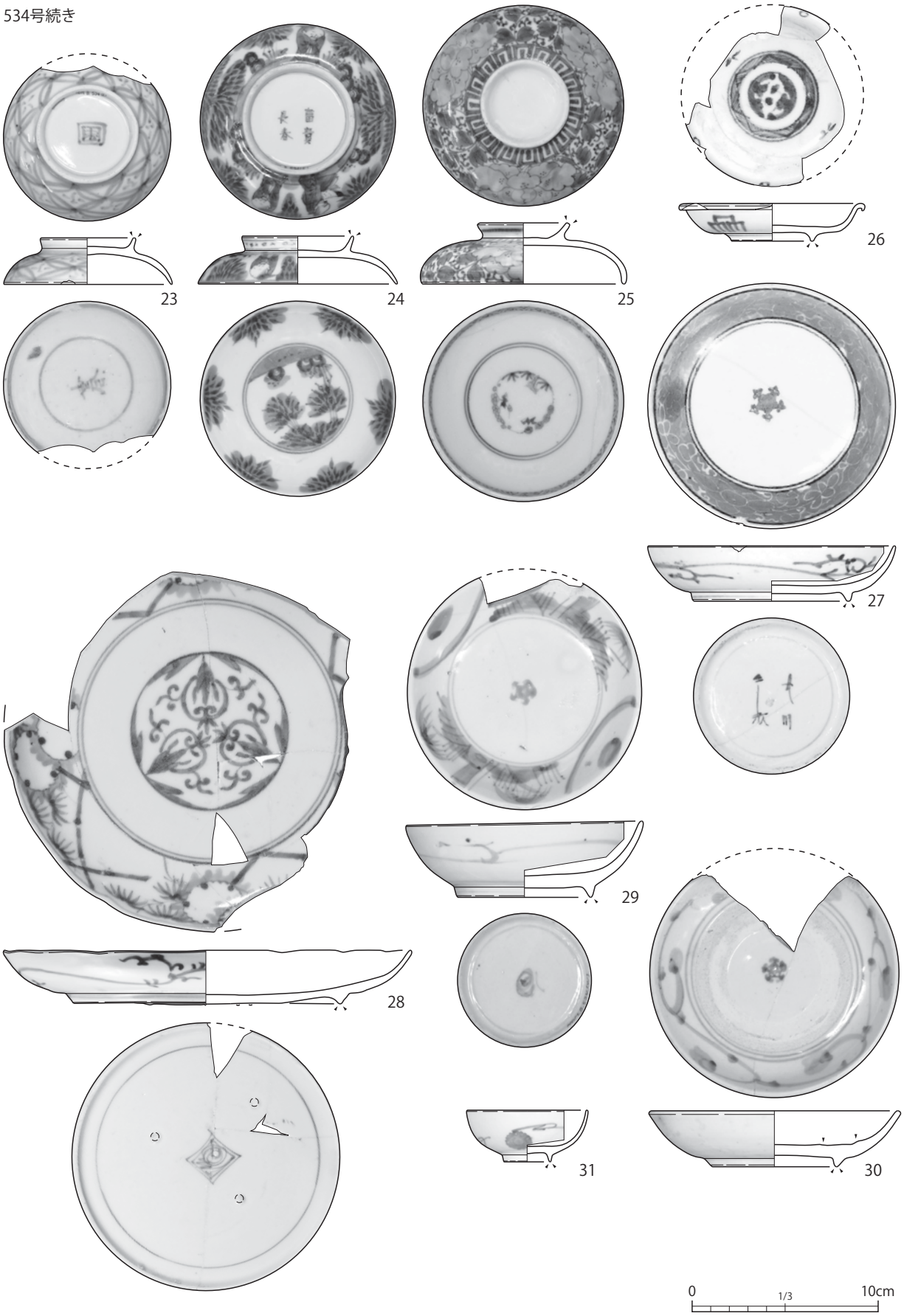
第 98 図　磁器・陶器・土器（45）（1/3）



第 99 図　磁器・陶器・土器（46）（1/3）

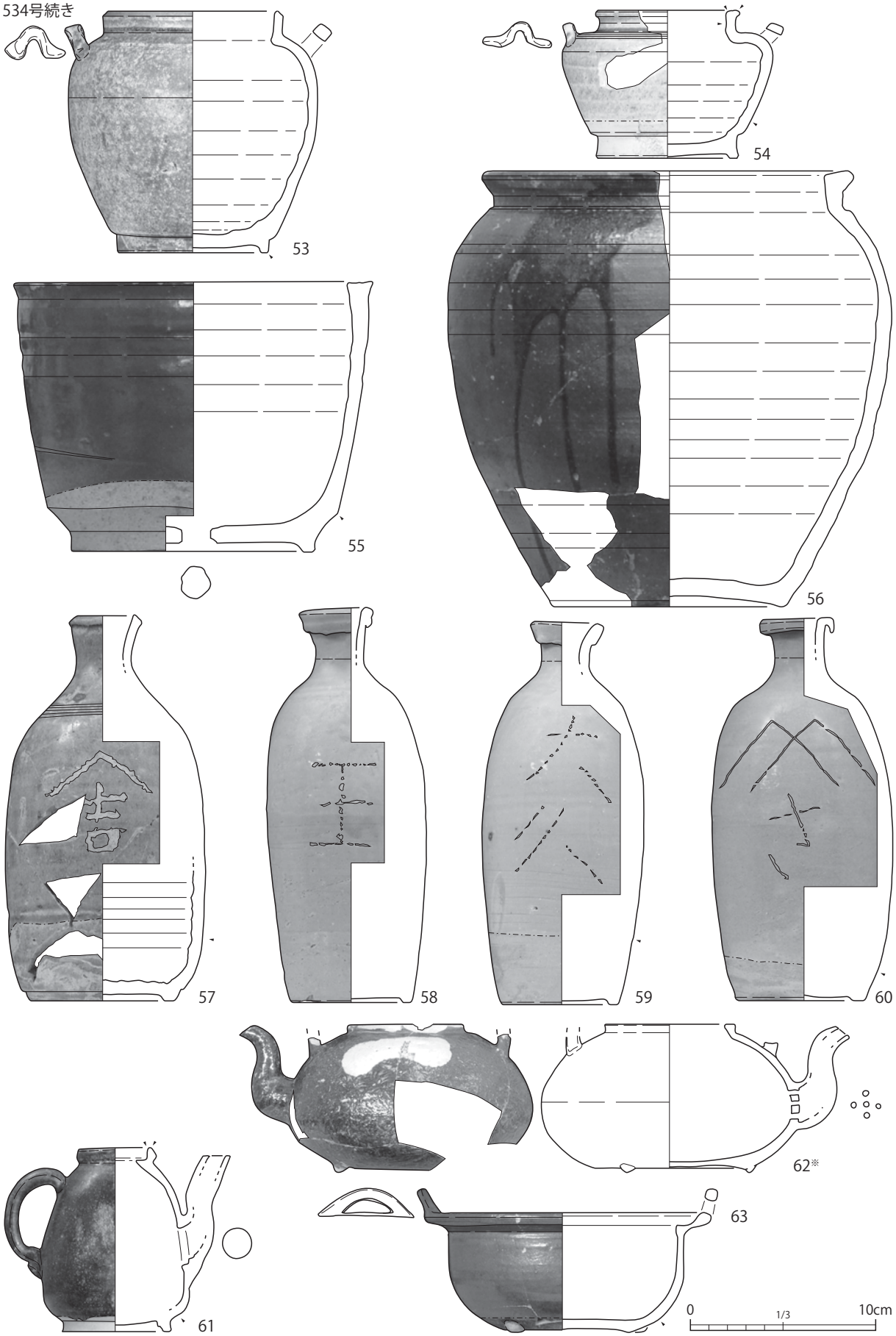
第 100 図　磁器・陶器・土器（47）（1/3）

534号続き

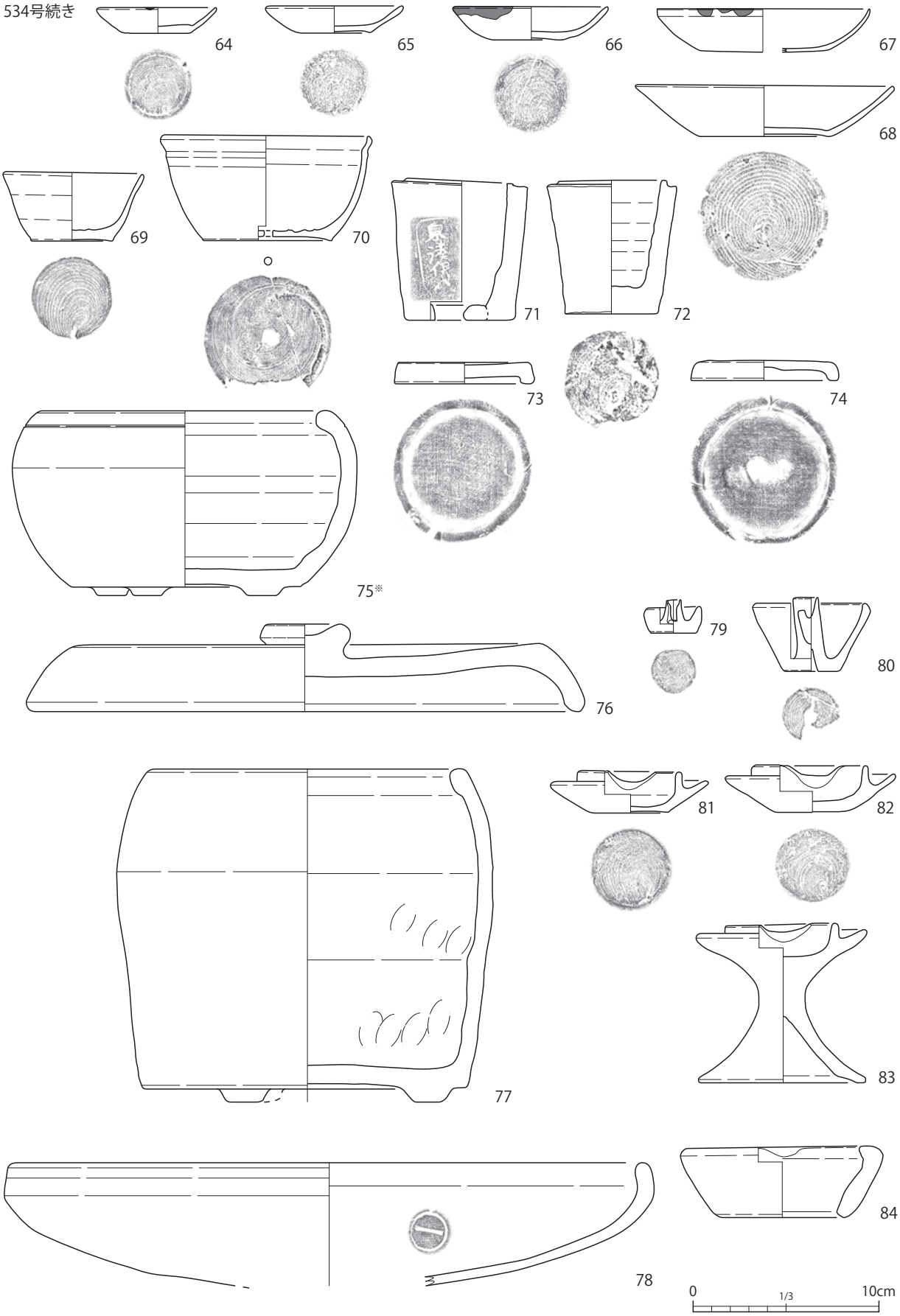


第 101 図　磁器・陶器・土器（48）（1/3）

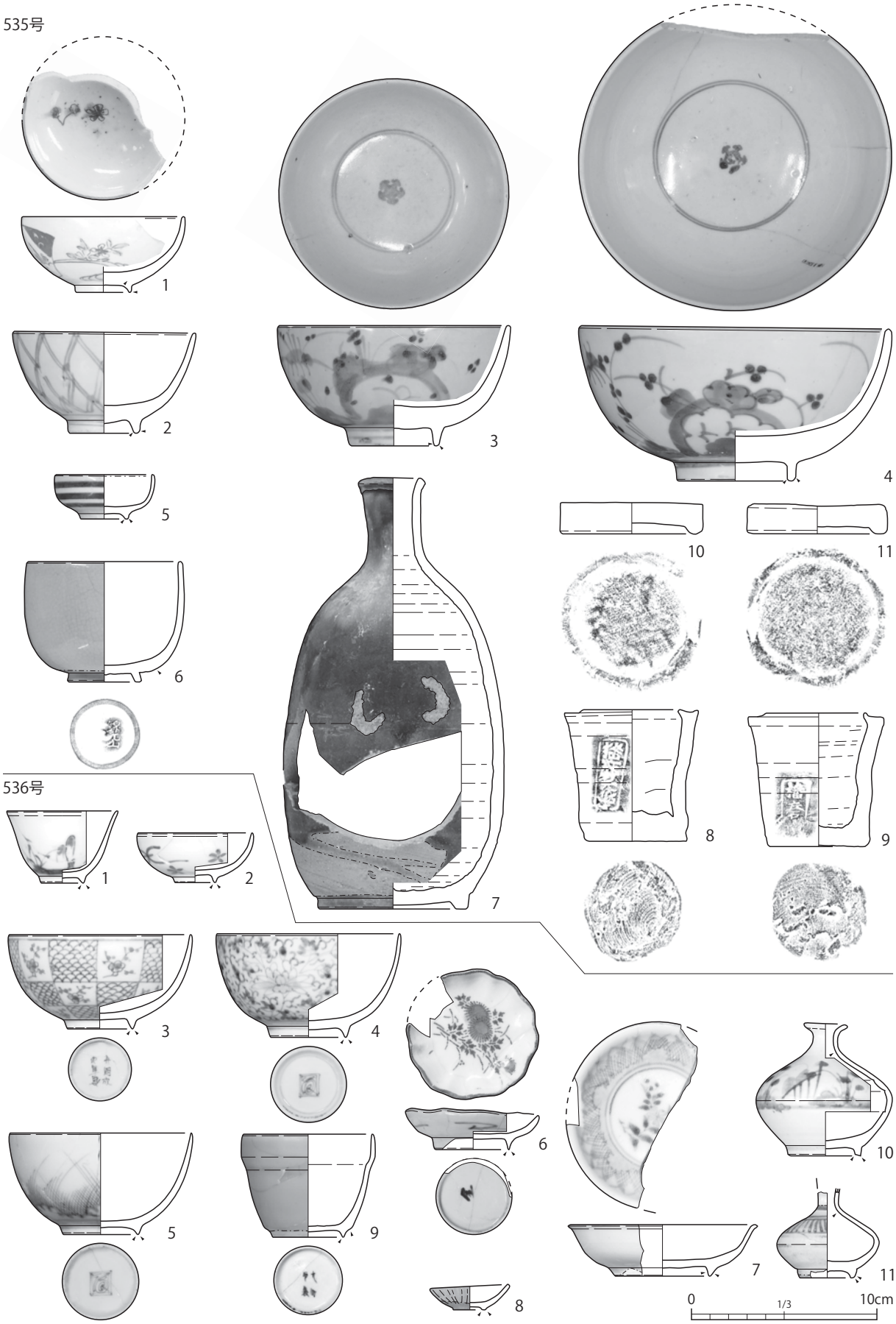
第 102 図　磁器・陶器・土器（49）（1/3）



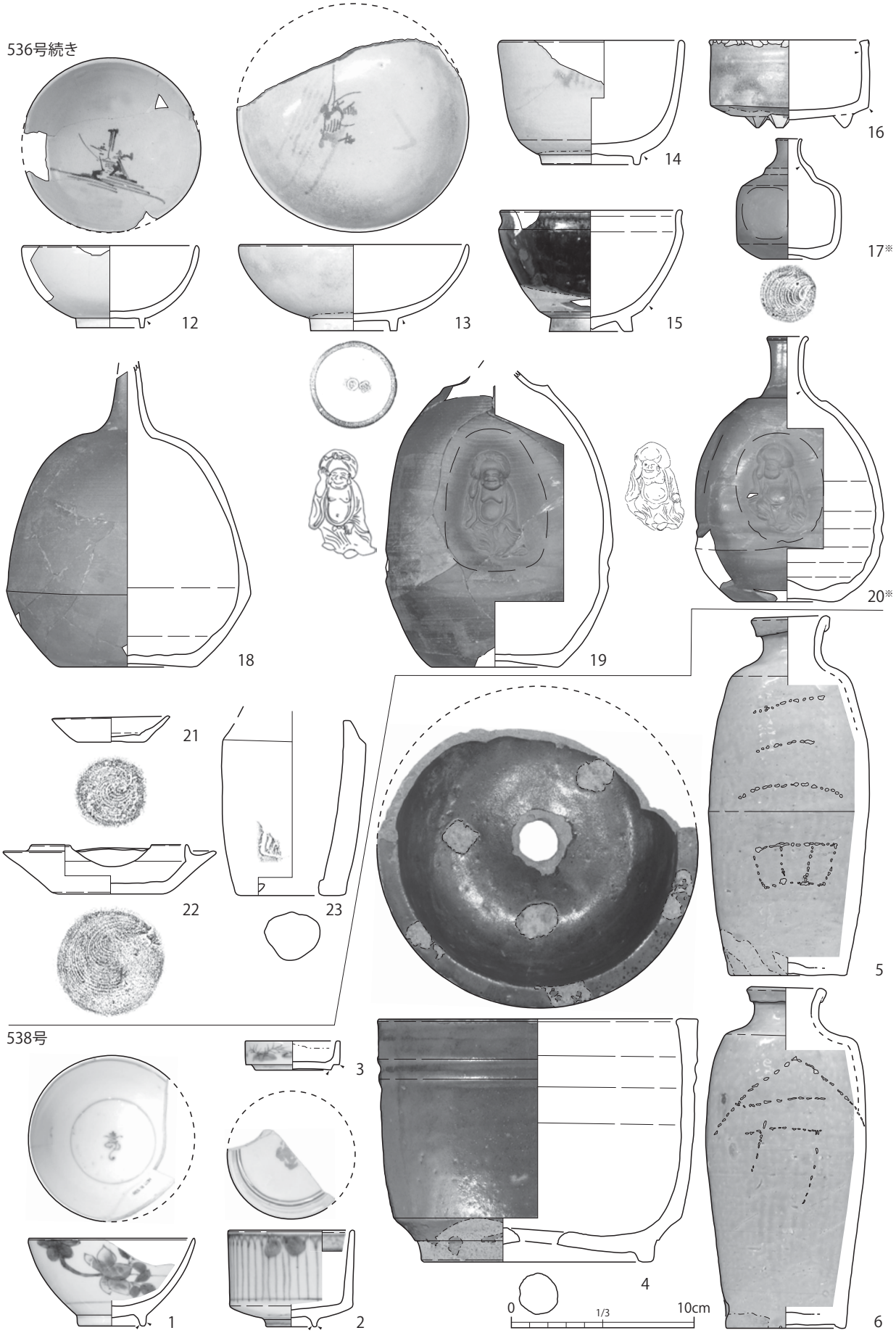
第 103 図　磁器・陶器・土器（50）（1/3）



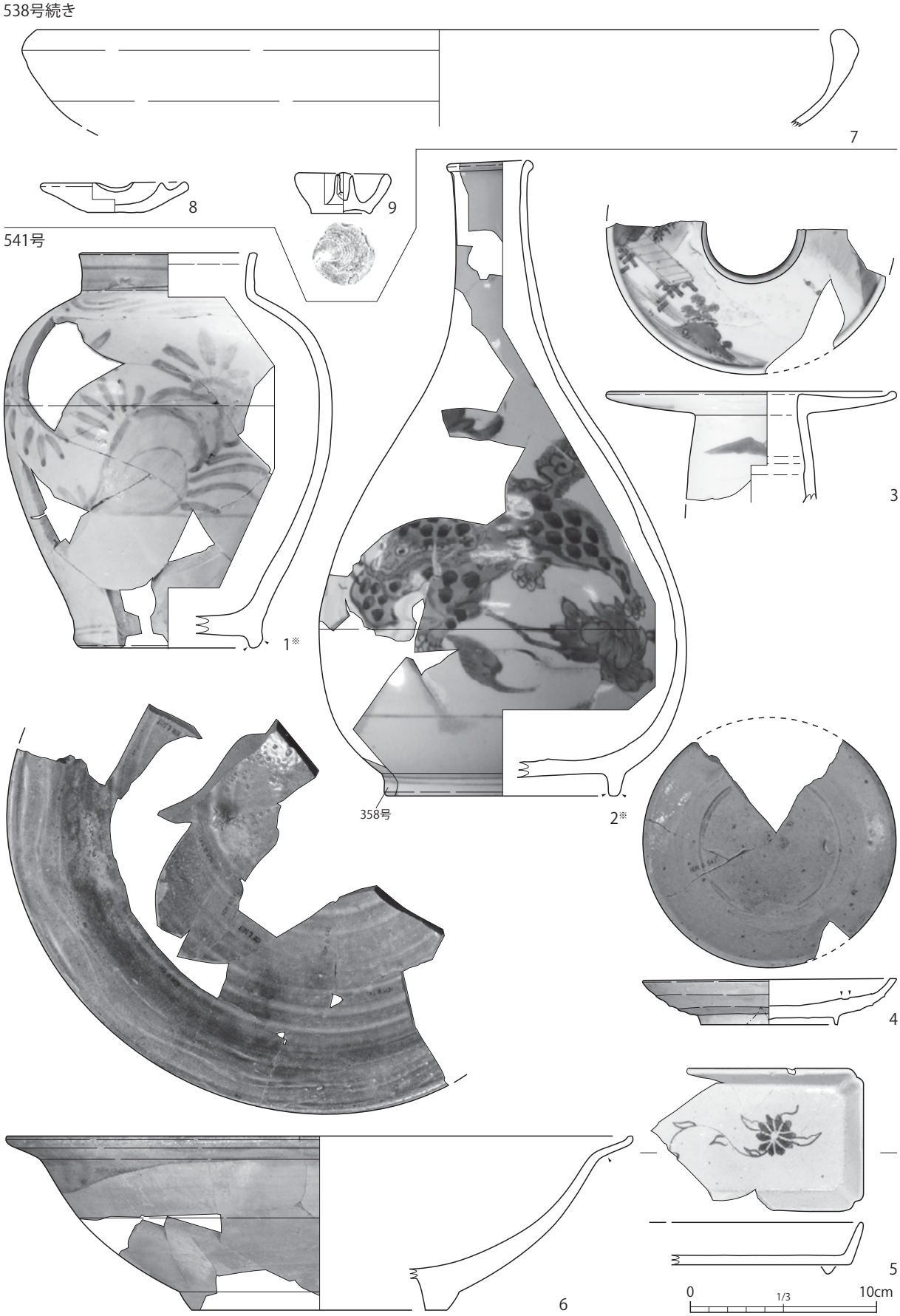
第 104 図　磁器・陶器・土器（51）（1/3）



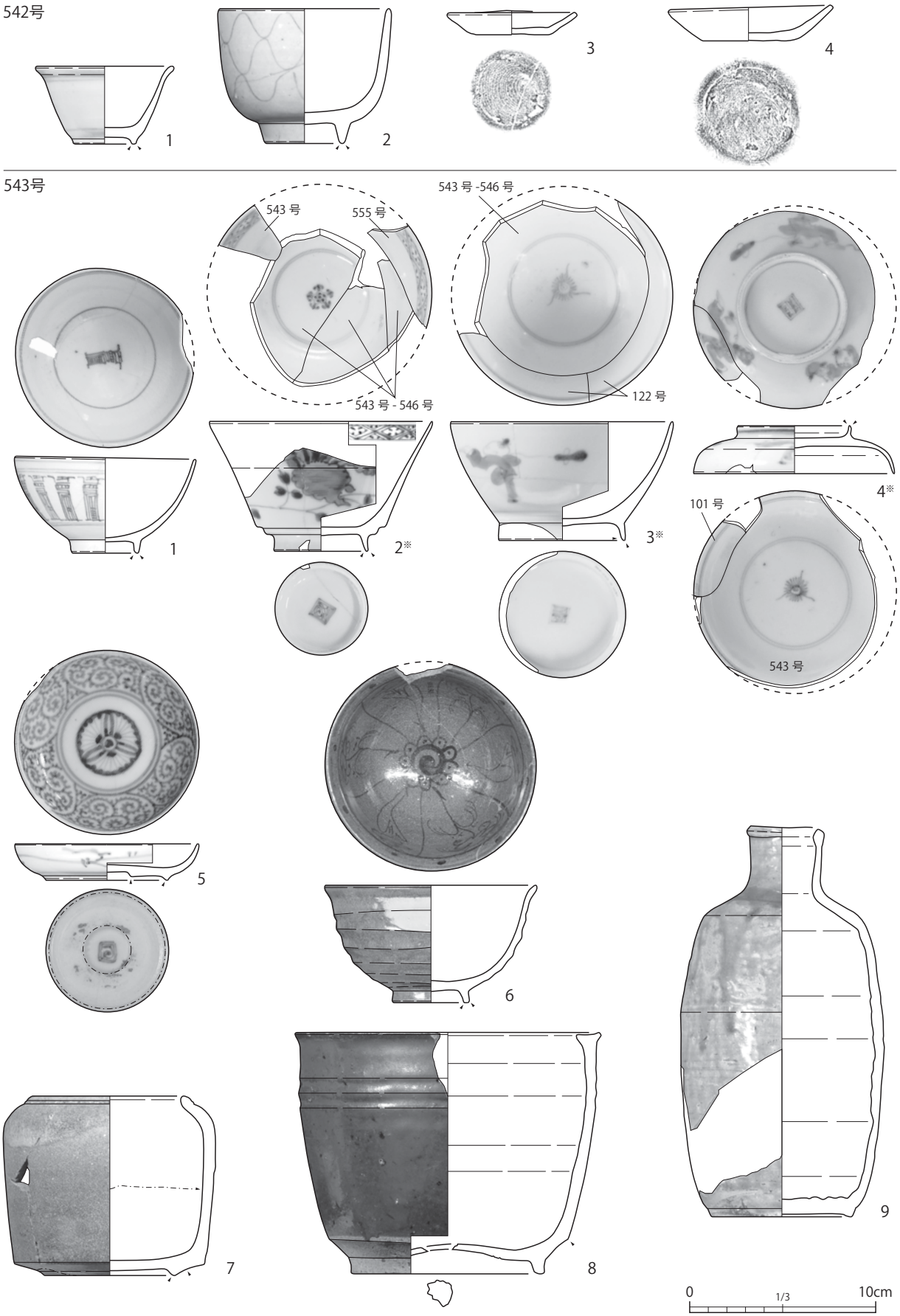
第 105 図　磁器・陶器・土器（52）（1/3）



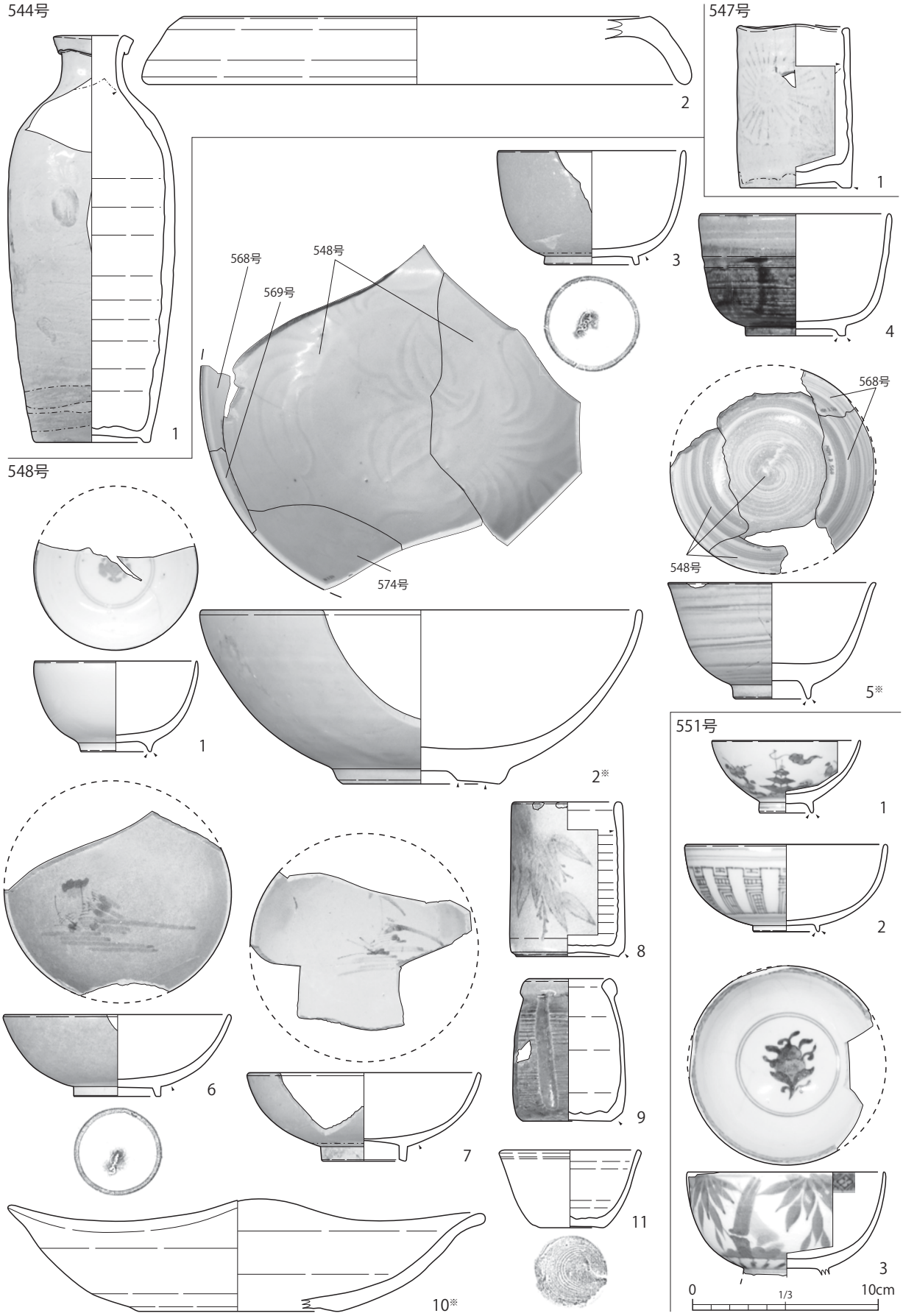
第 106 図　磁器・陶器・土器（53）（1/3）



第 107 図　磁器・陶器・土器（54）（1/3）

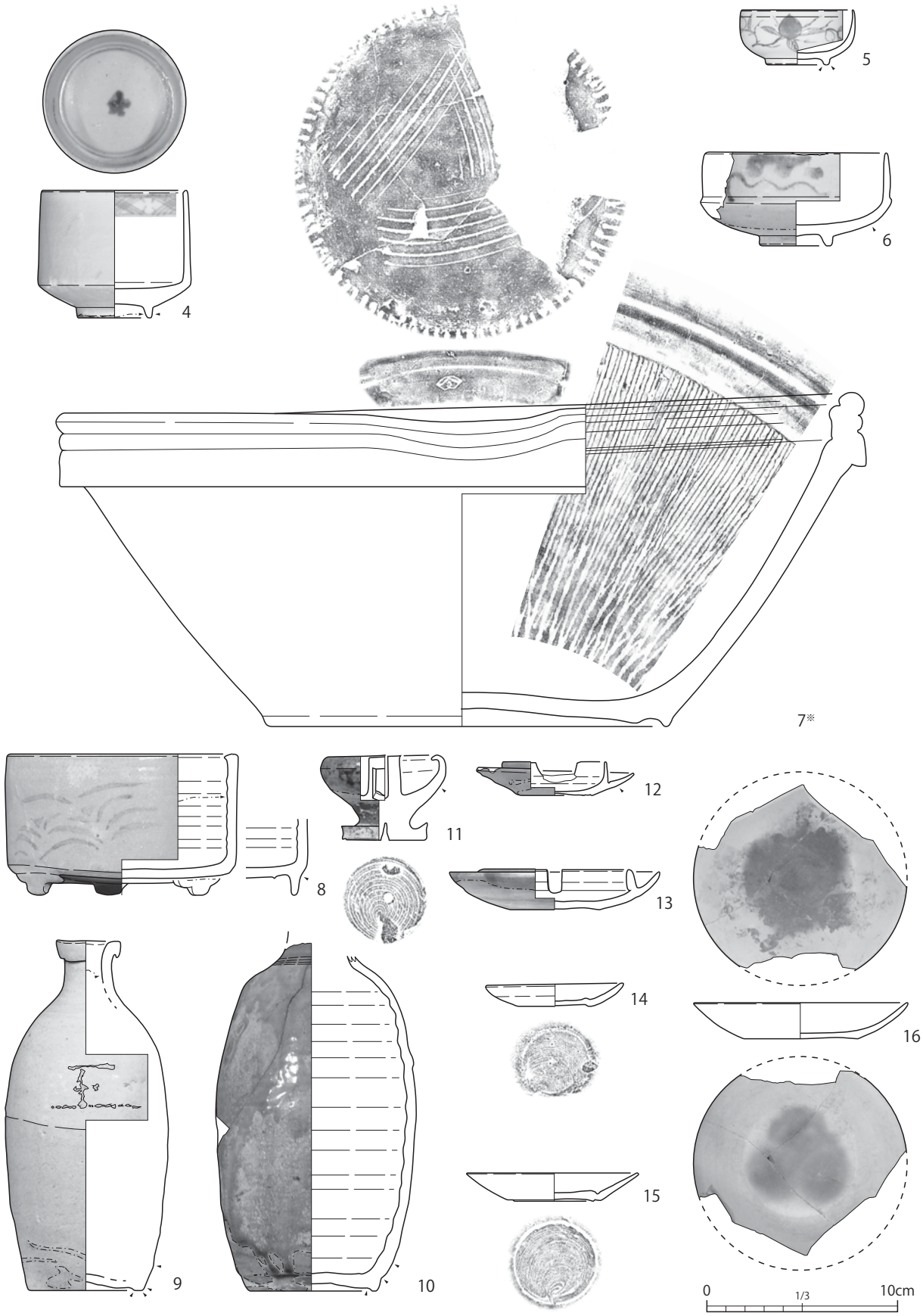


第 108 図　磁器・陶器・土器（55）（1/3）



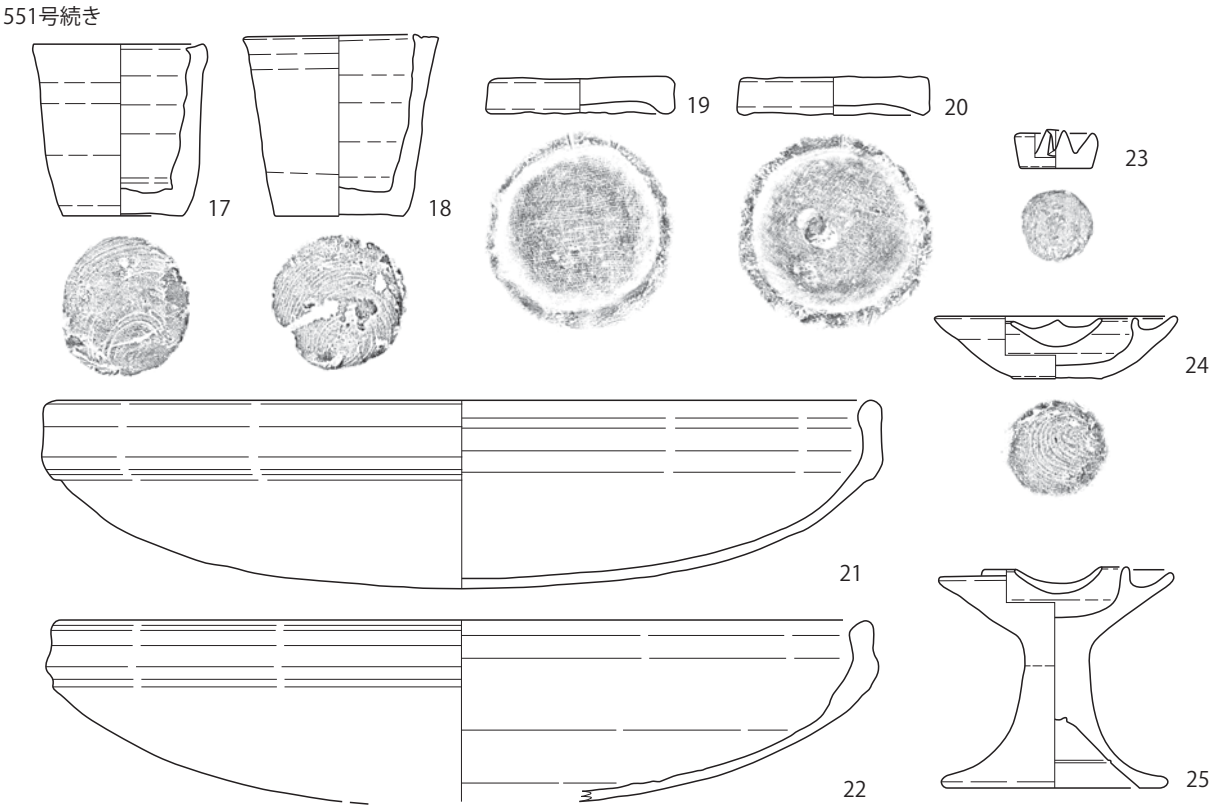
第 109 図　磁器・陶器・土器（56）（1/3）

551号続き

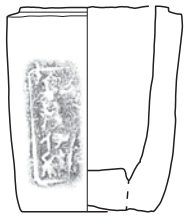


第 110 図　磁器・陶器・土器（57）（1/3）

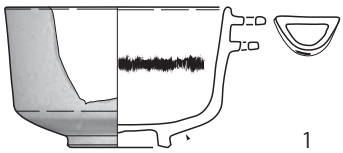
551号続き

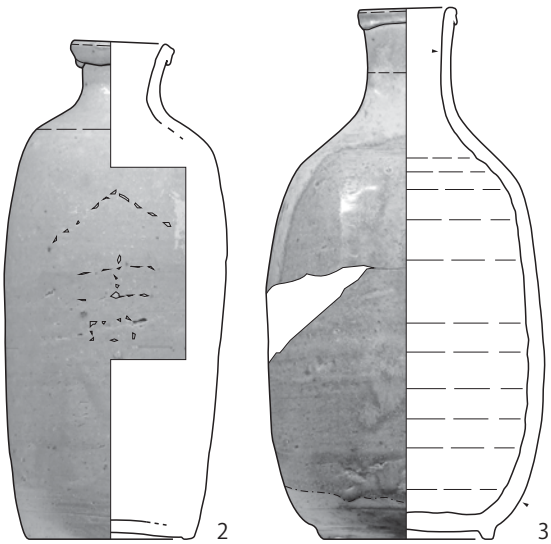


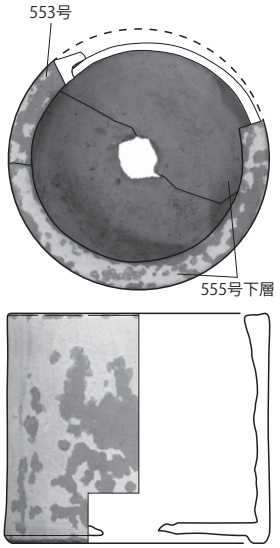
552号



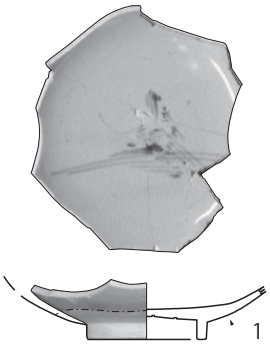
553号

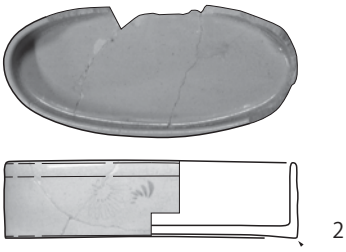






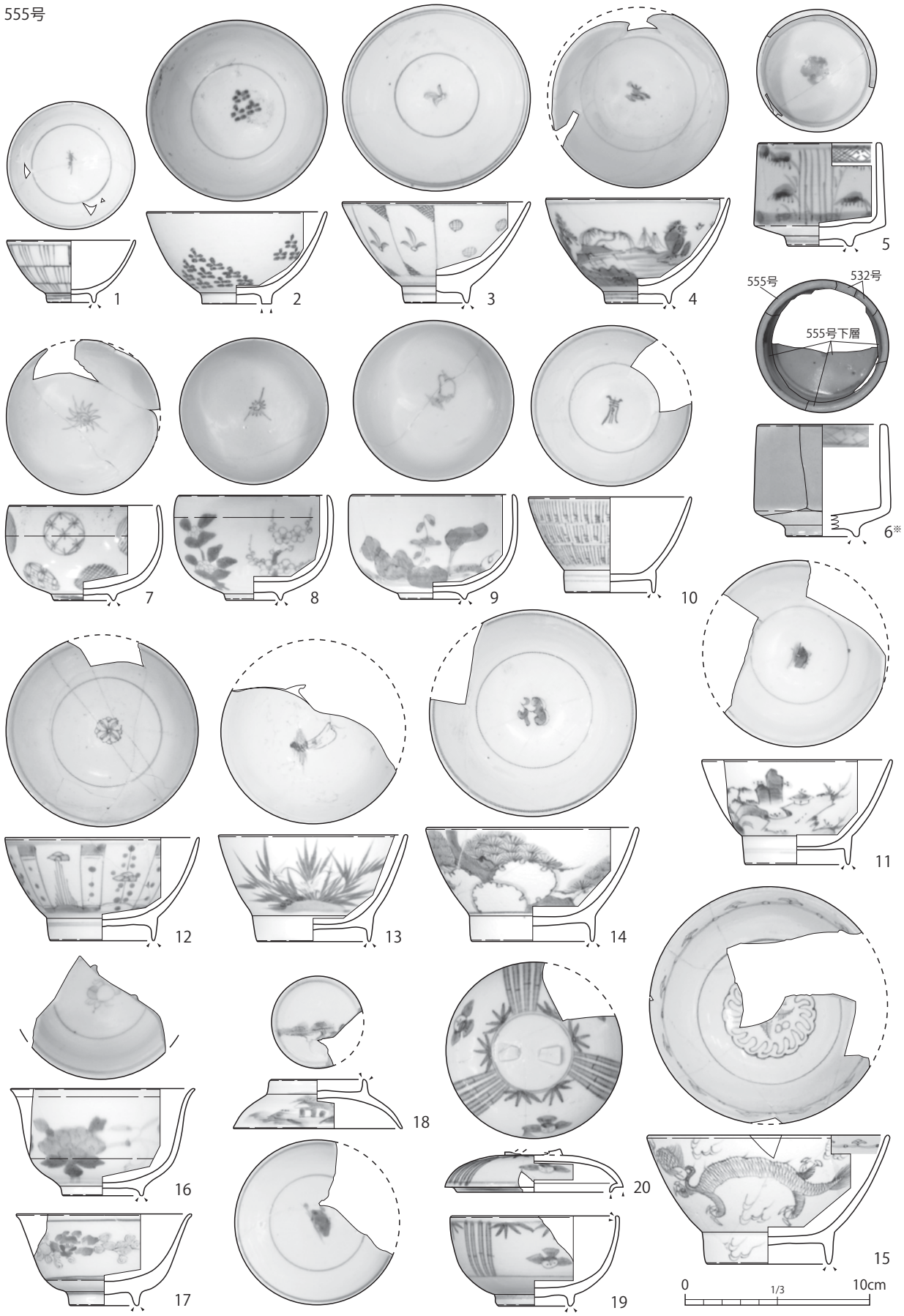
554号





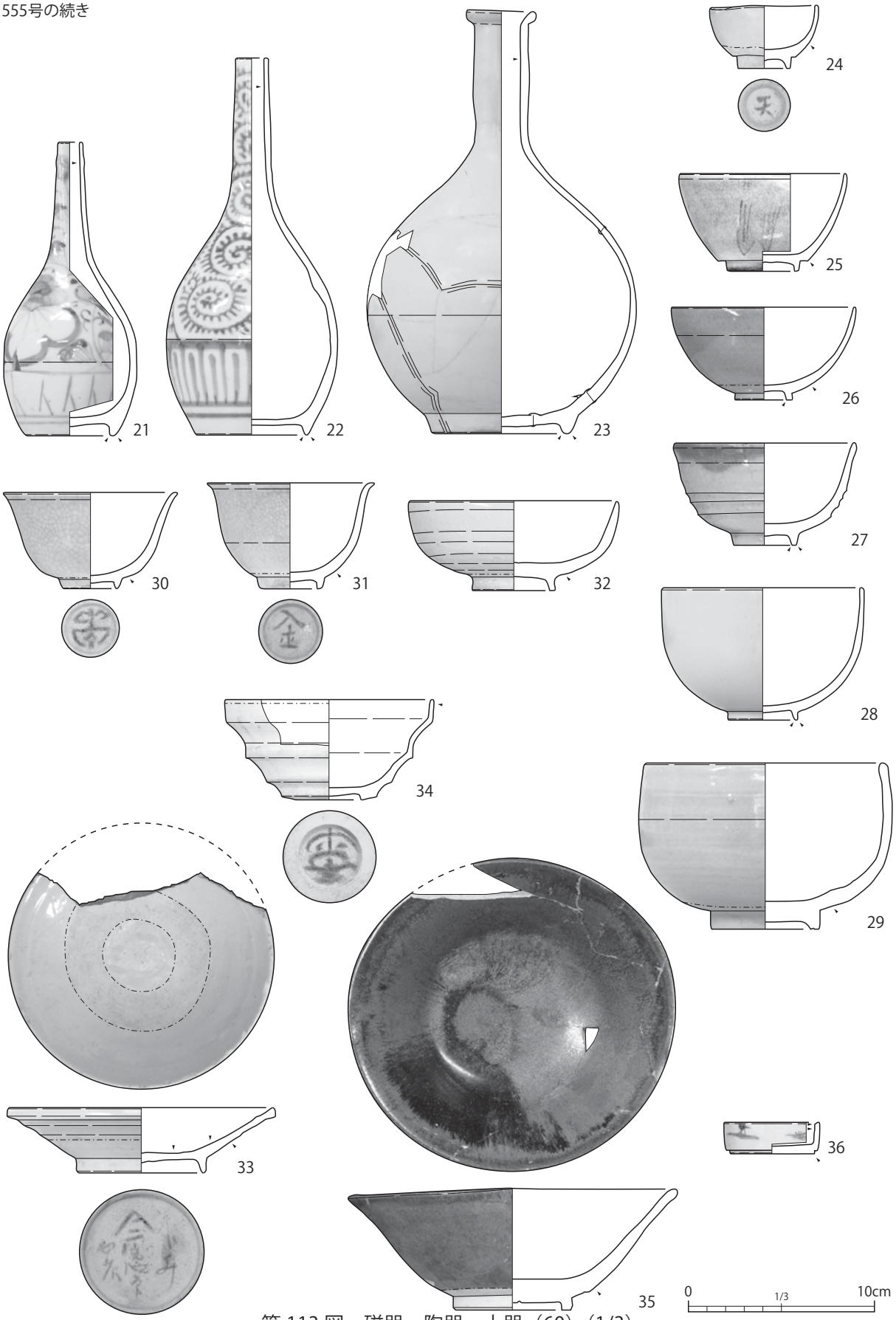
0　1/3　10cm

第 111 図　磁器・陶器・土器（58）（1/3）



第 112 図　磁器・陶器・土器（59）（1/3）

555号の続き

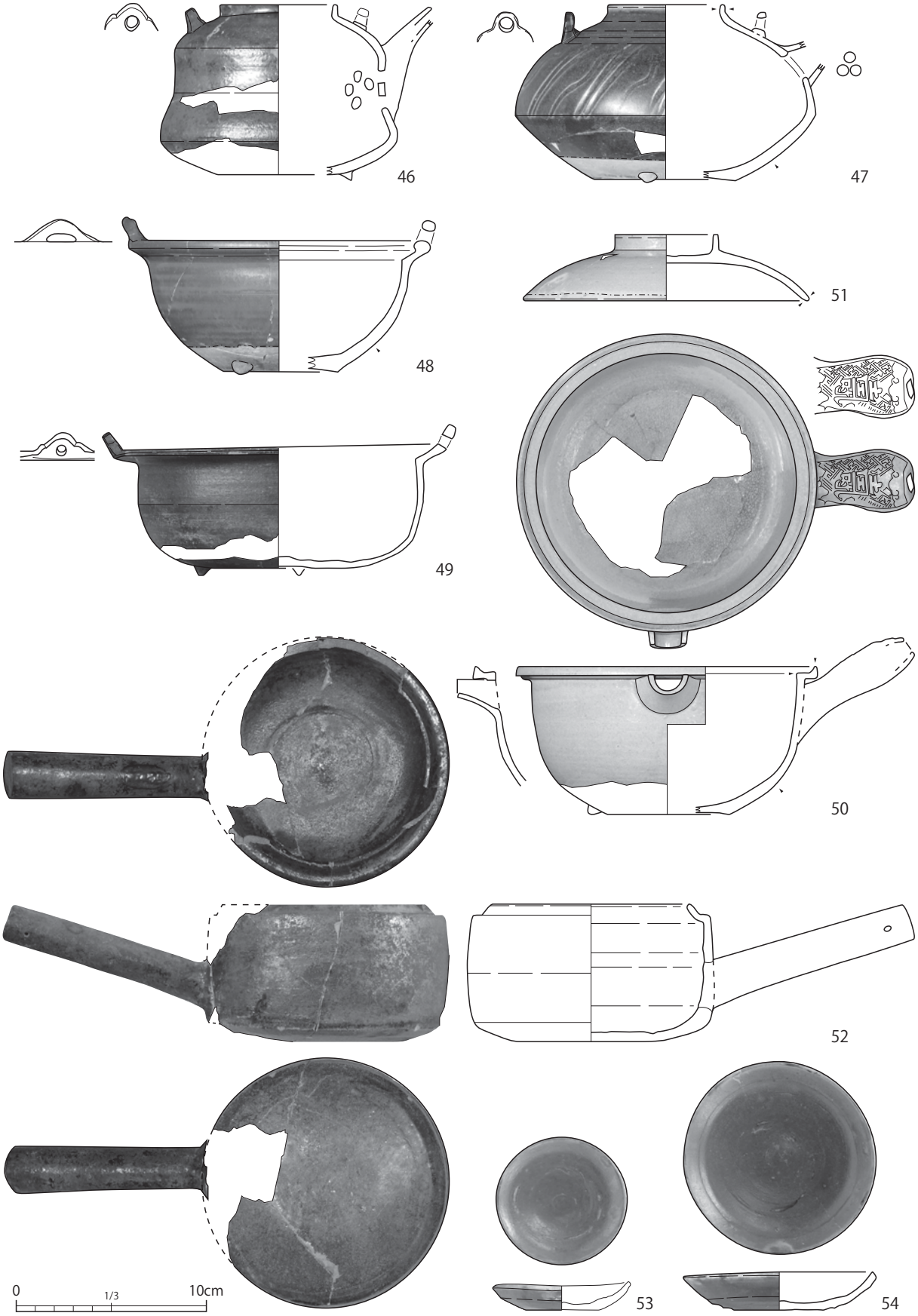


第 113 図　磁器・陶器・土器（60）（1/3）

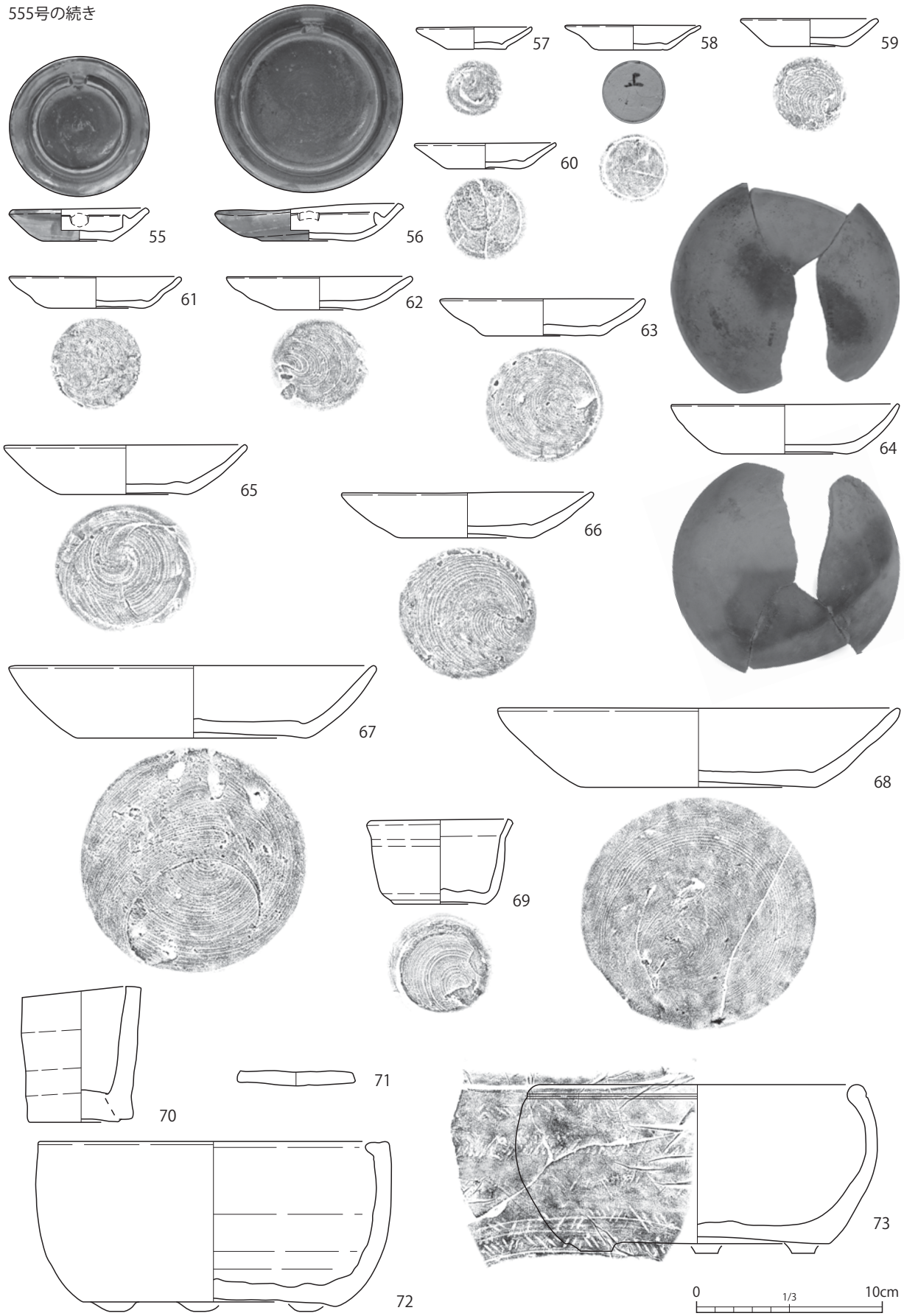
555号の続き

第 114 図　磁器・陶器・土器（61）（1/3）

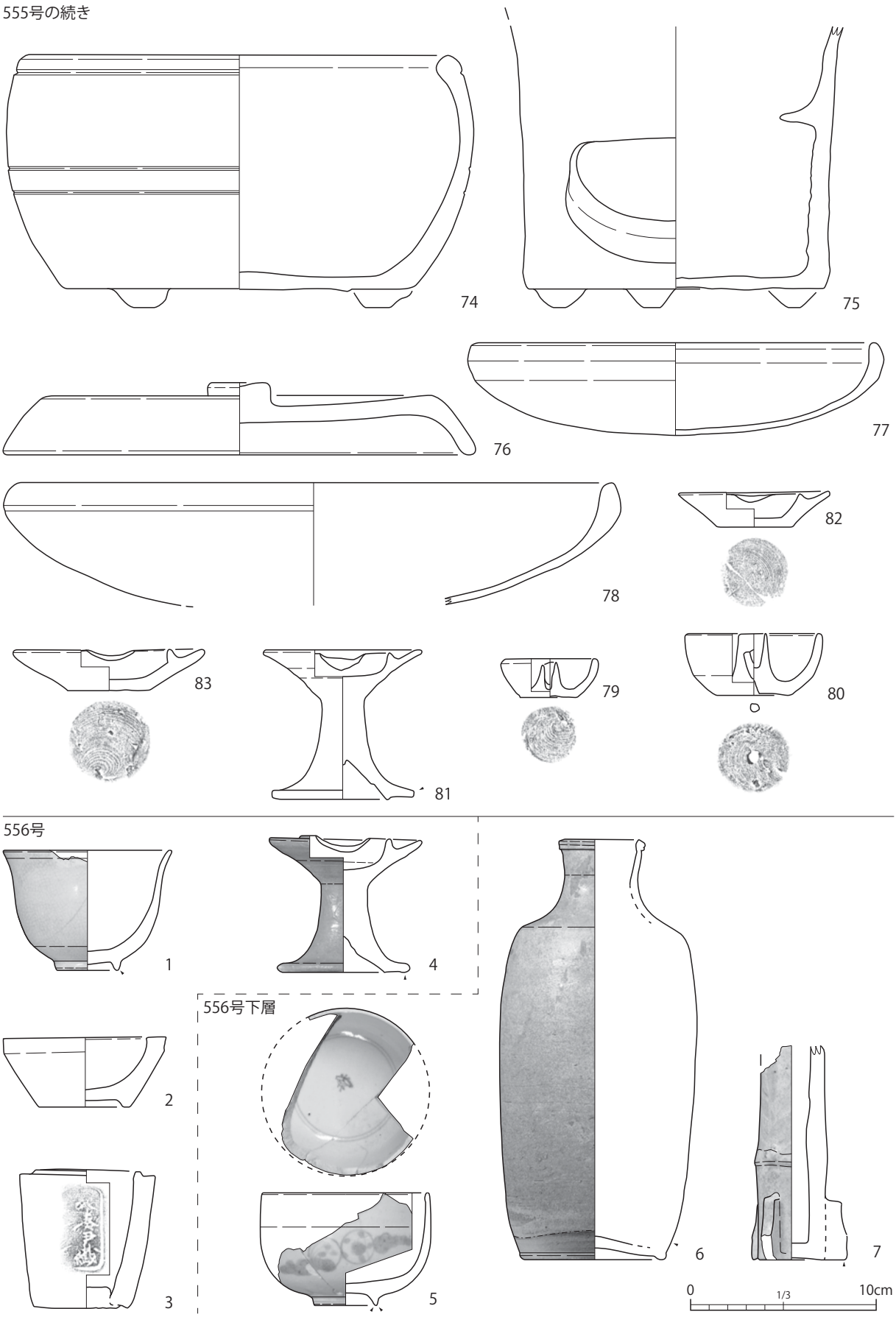
555号の続き



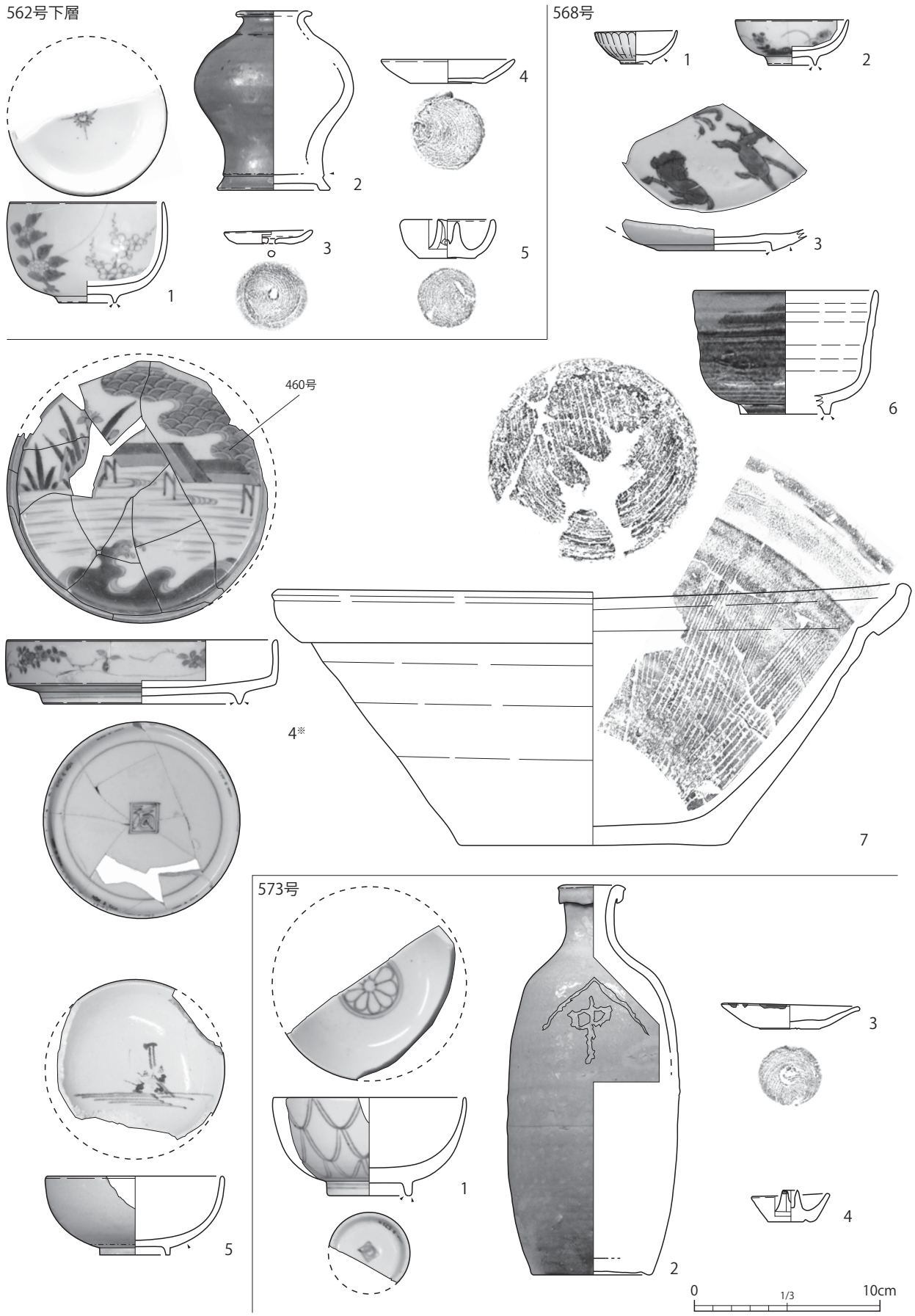
第 115 図　磁器・陶器・土器（62）（1/3）



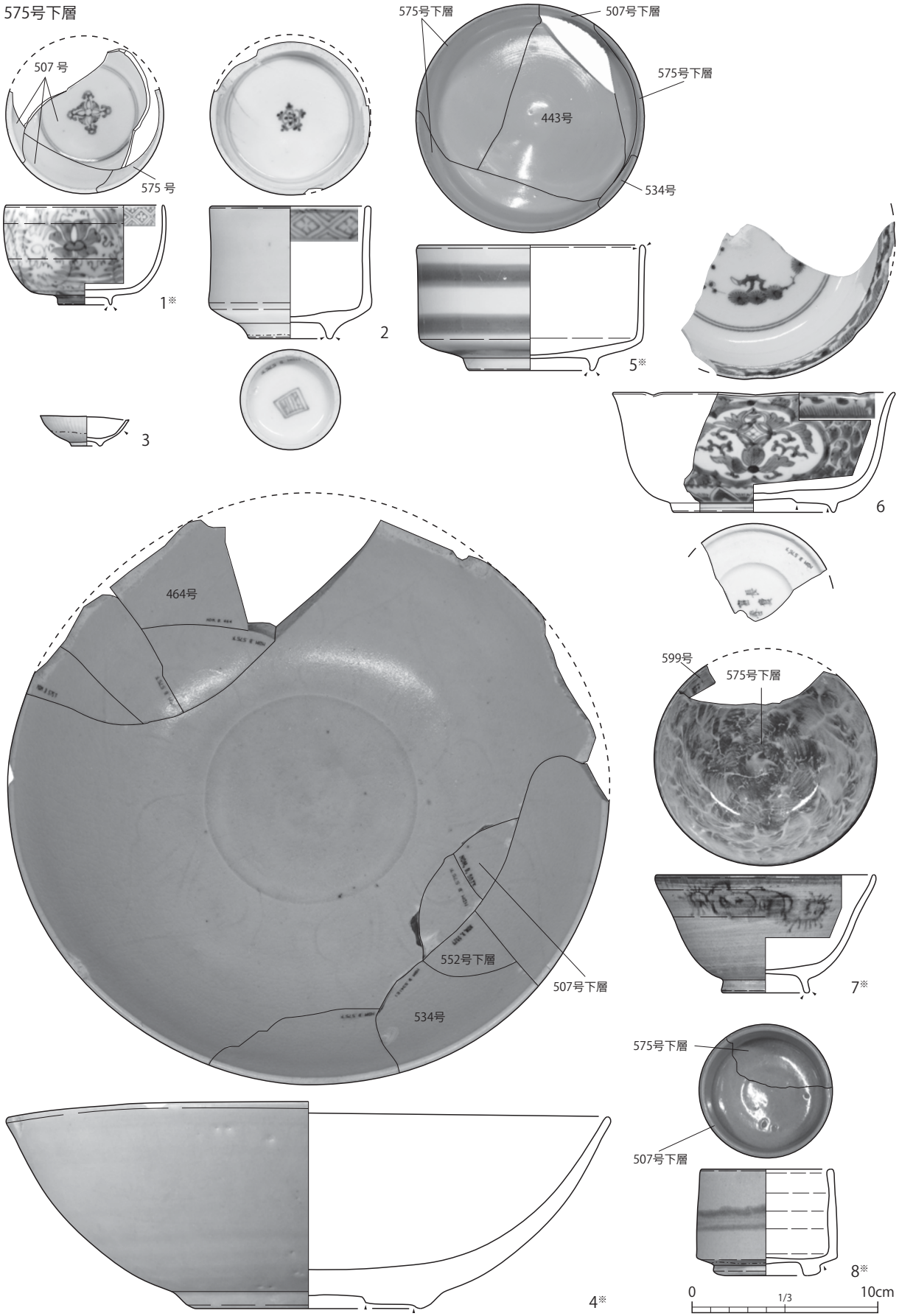
第 116 図　磁器・陶器・土器（63）（1/3）



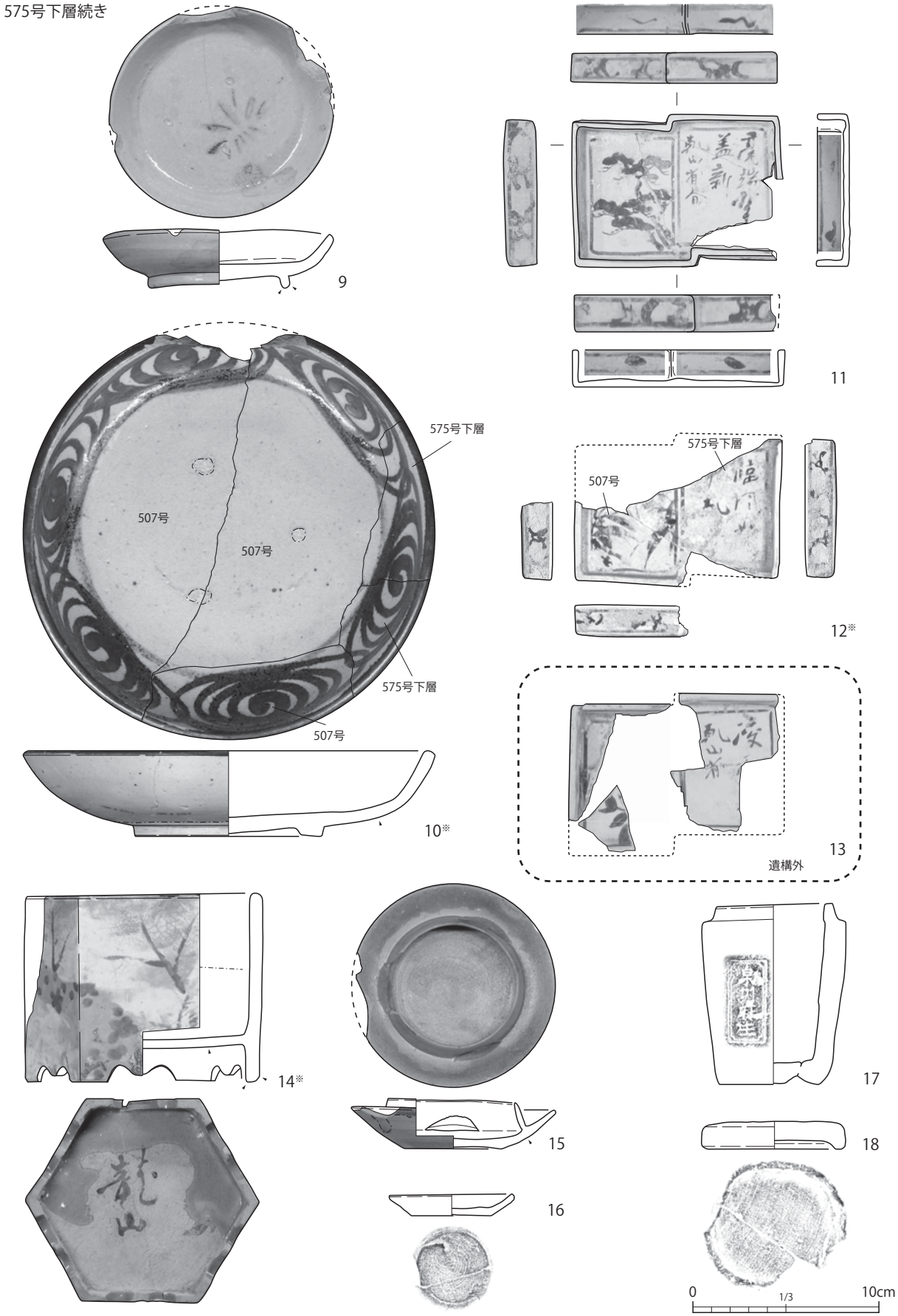
第 117 図　磁器・陶器・土器（64）（1/3）



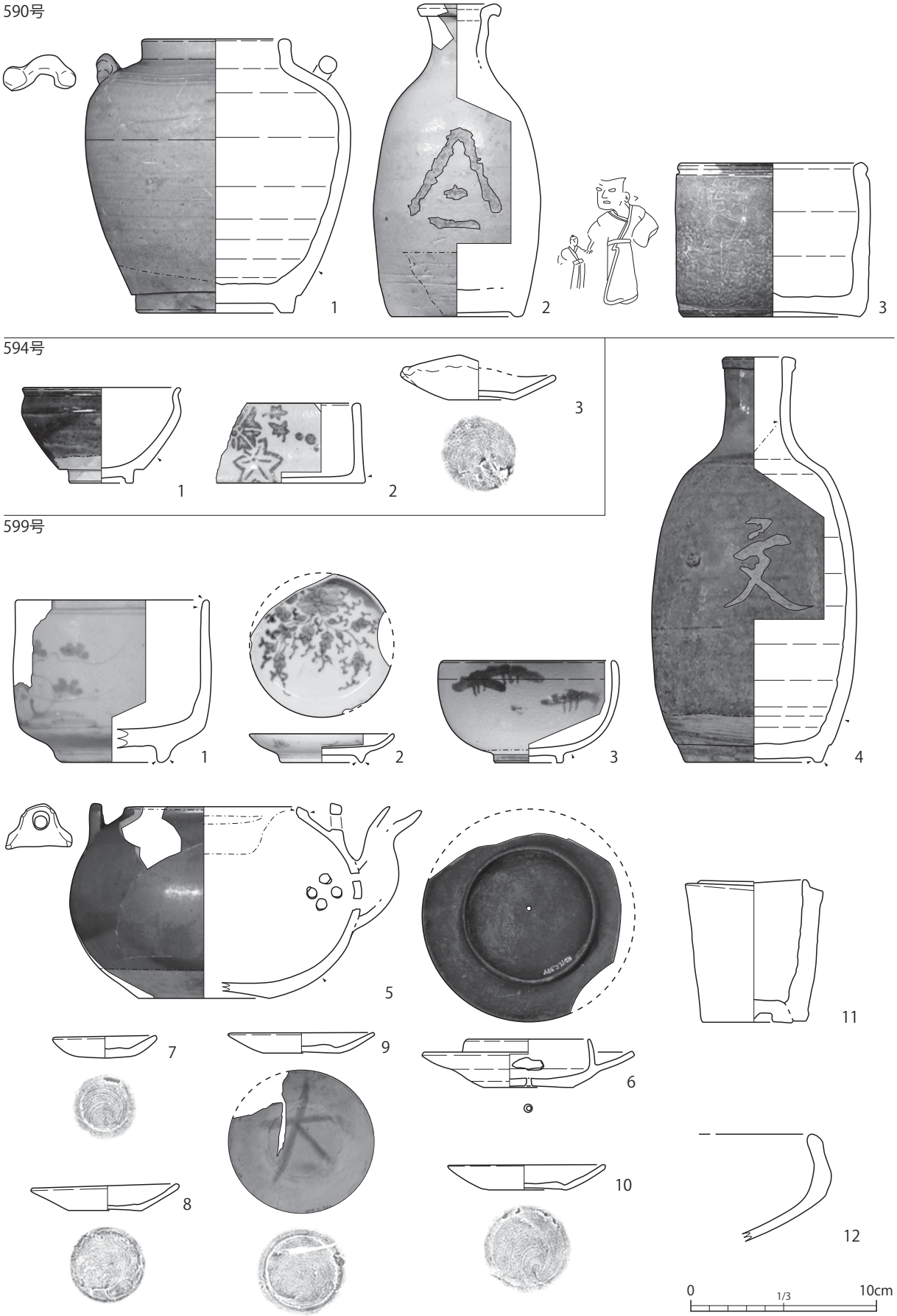
第 118 図　磁器・陶器・土器（65）（1/3）



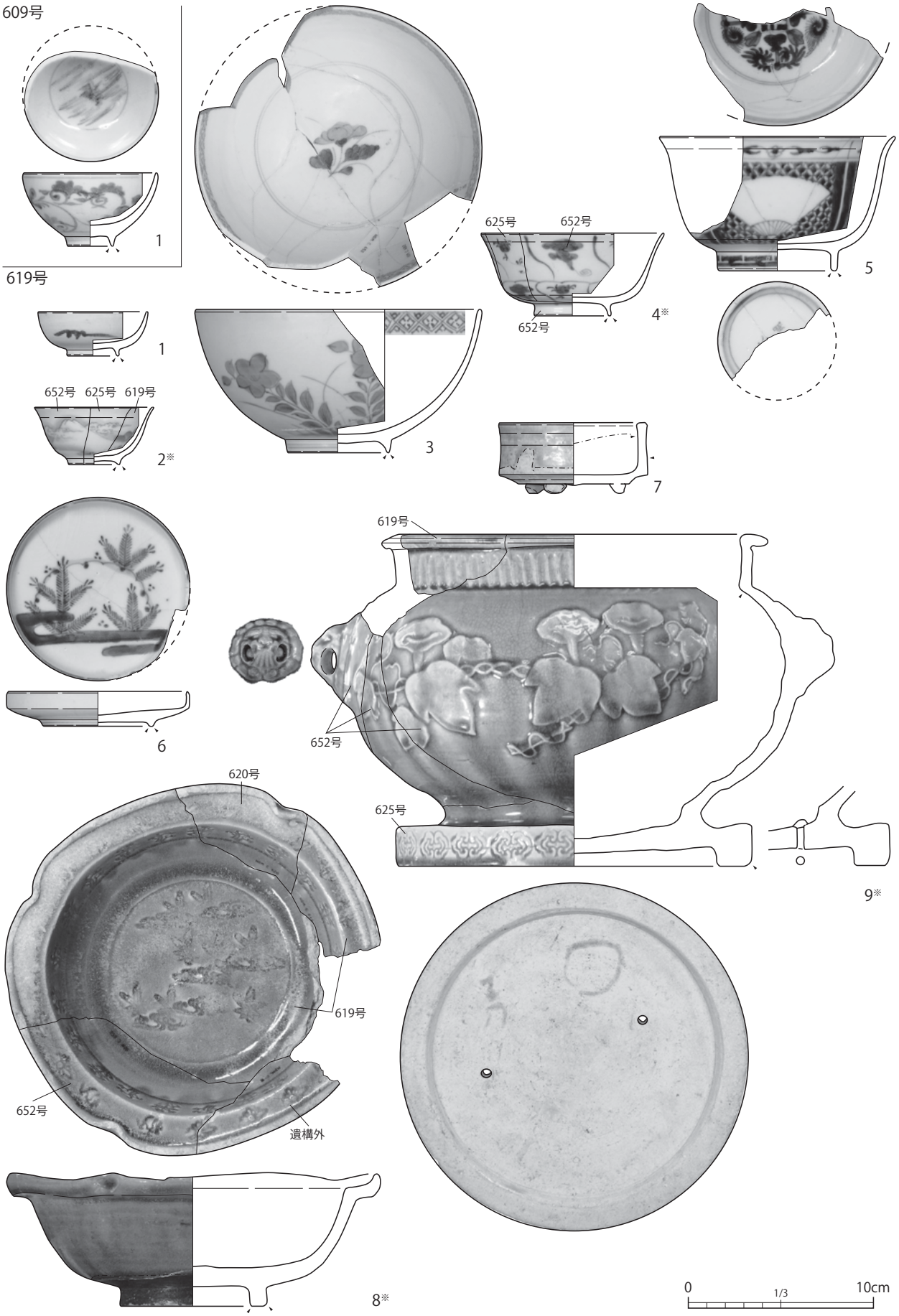
第 119 図　磁器・陶器・土器（66）（1/3）



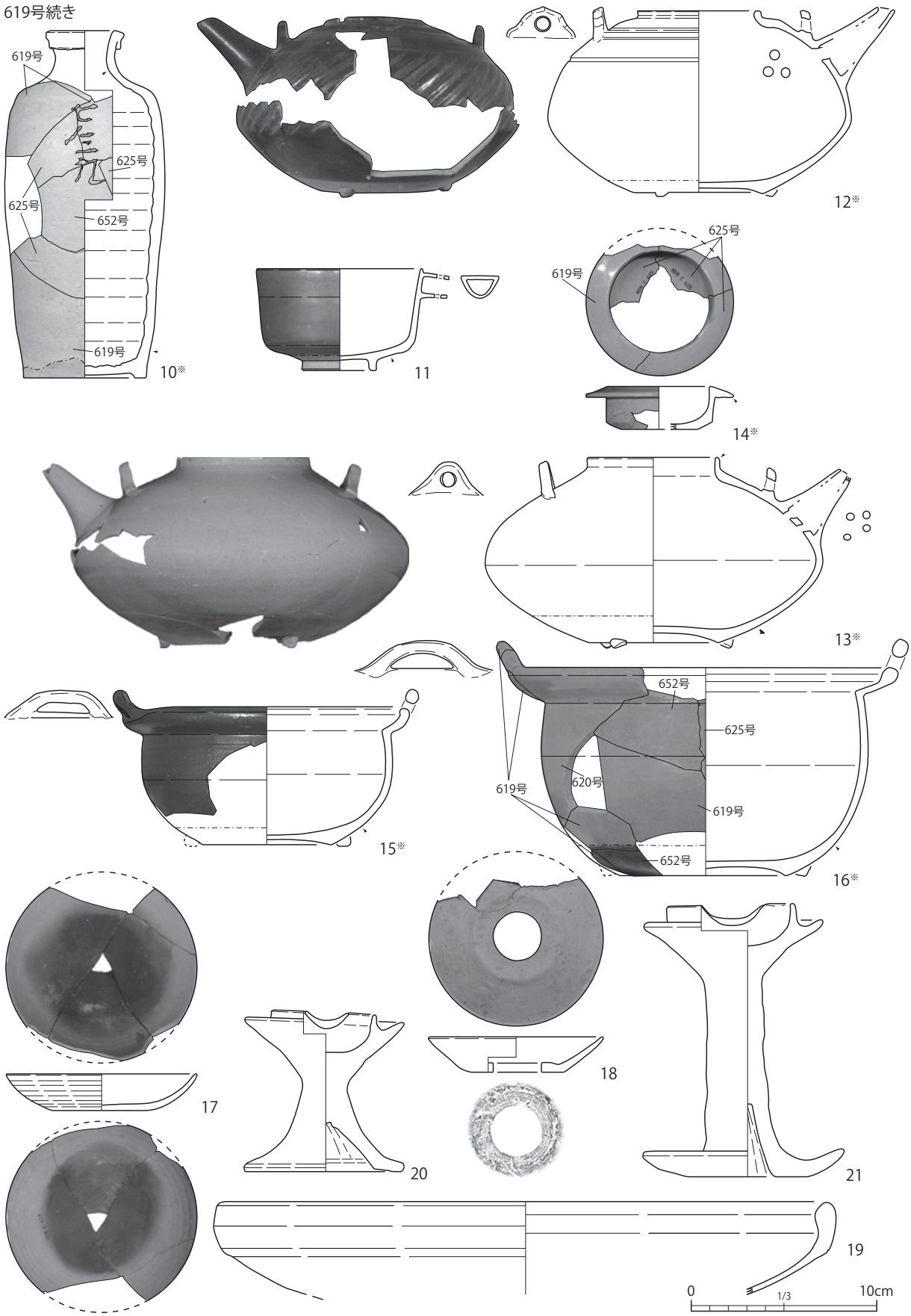
第 120 図　磁器・陶器・土器（67）（1/3）



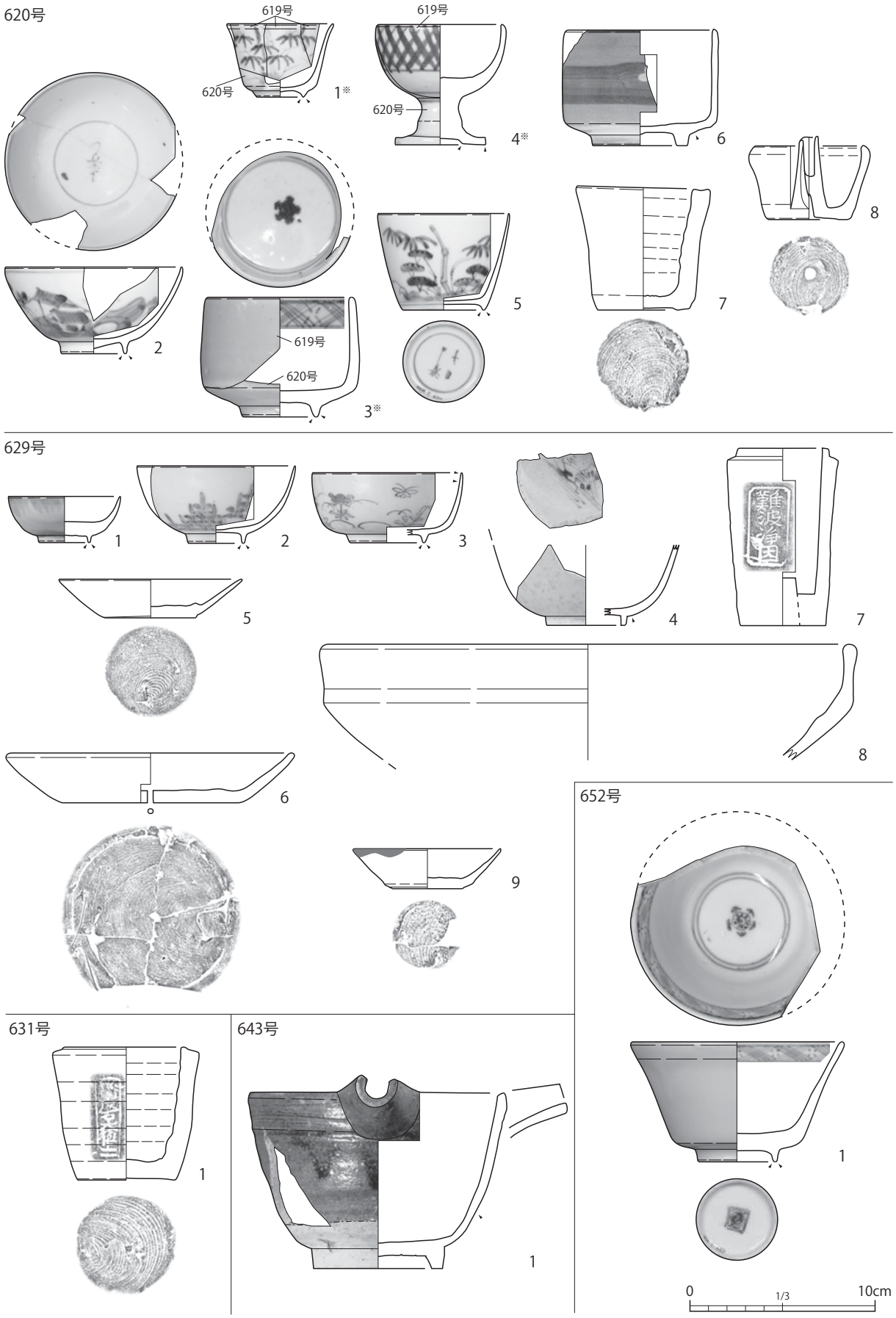
第 121 図　磁器・陶器・土器（68）（1/3）



第 122 図　磁器・陶器・土器（69）（1/3）



第 123 図　磁器・陶器・土器（70）（1/3）



第 124 図　磁器・陶器・土器（71）（1/3）

652号続き

5※

4

3

2

657号

1

2

4

5

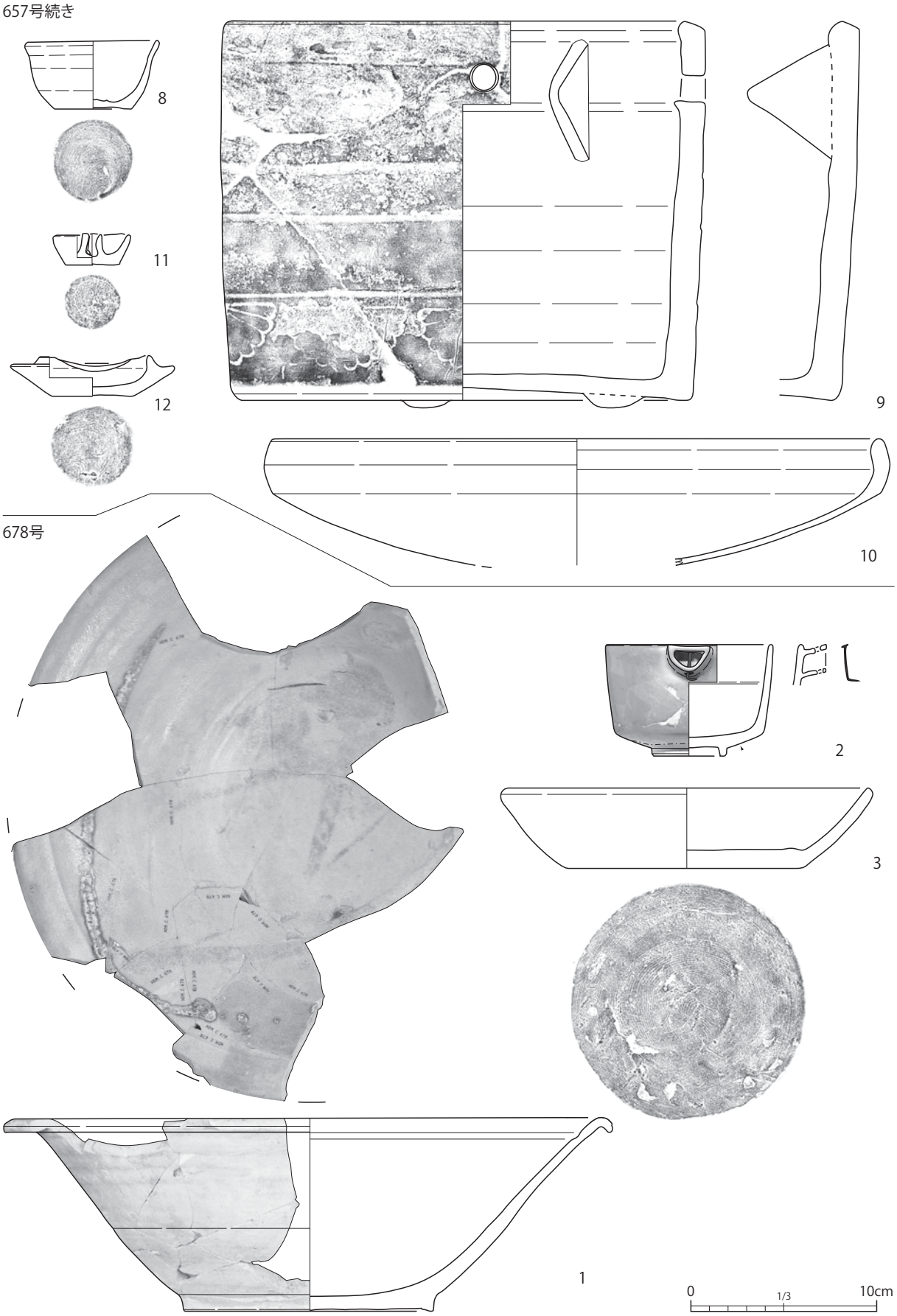
3

6

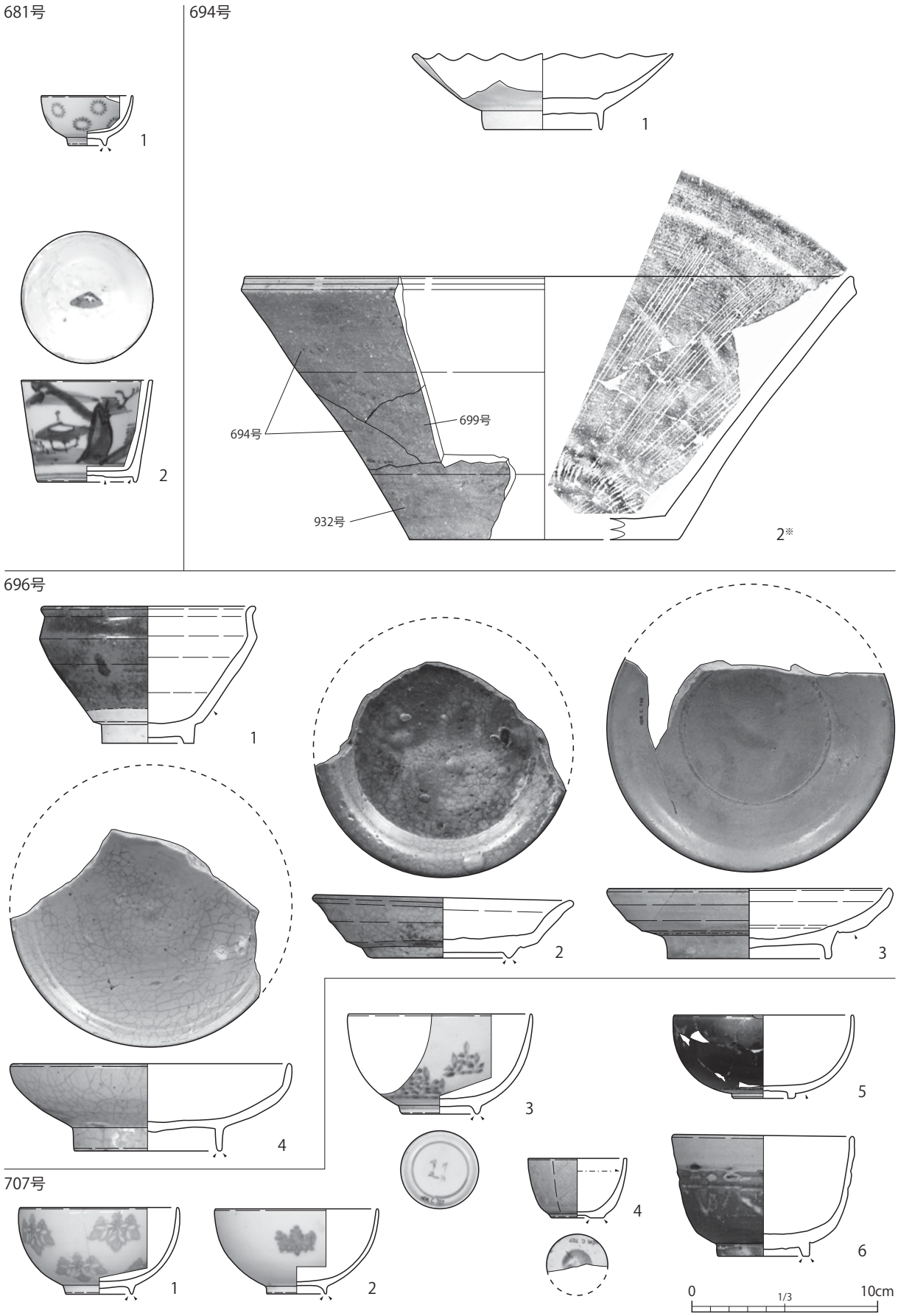
7

0　1/3　10cm

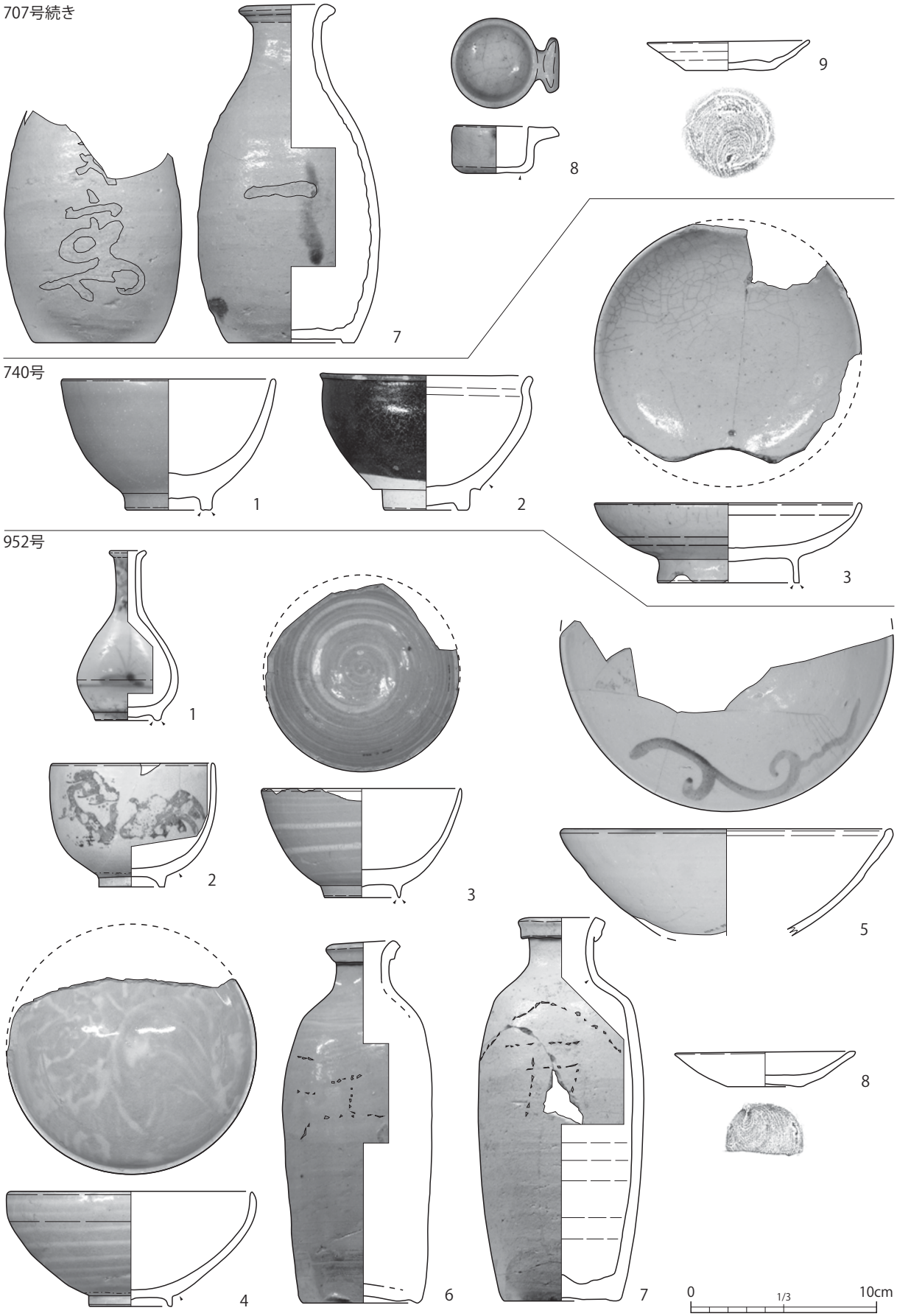
第 125 図　磁器・陶器・土器（72）（1/3）



第 126 図　磁器・陶器・土器（73）（1/3）

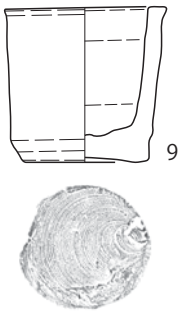


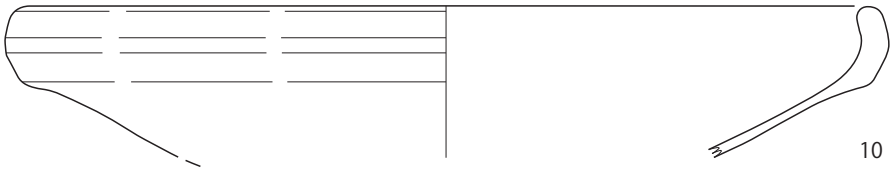
第 127 図　磁器・陶器・土器（74）（1/3）



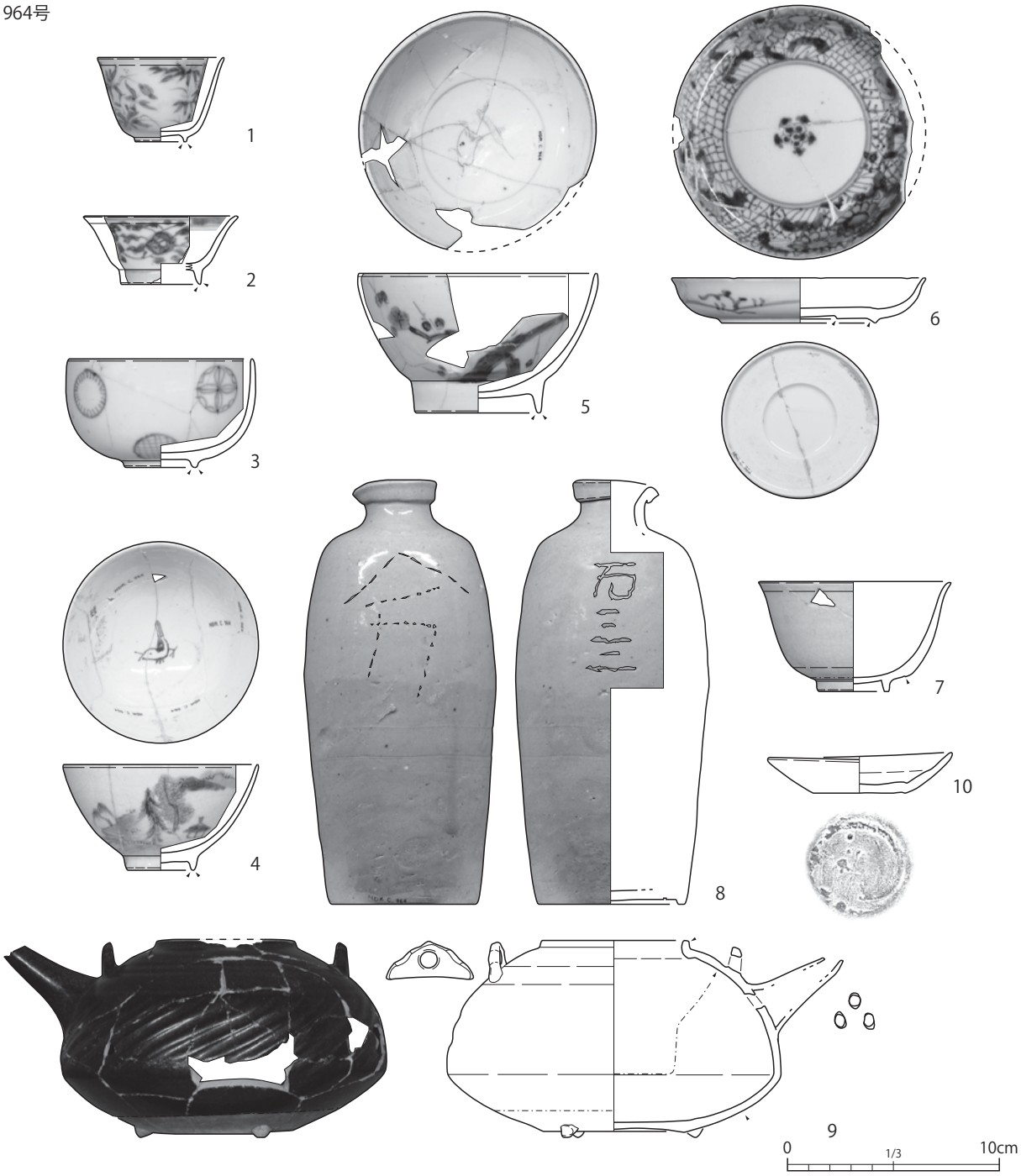
第 128 図　磁器・陶器・土器（75）（1/3）

952号続き





964号



第 129 図　磁器・陶器・土器（76）（1/3）

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（1）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
14	—	第 54 図	1	磁器	碗	—	—	—	30	30.9	1/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草木	中国・景徳鎮
	—	第 54 図	2*	磁器	小碗	半筒形	90	84	70	144.8	1/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：人物・象・草花 内：輪宝 (口縁) 遺構間接合 (14・462・501 号)	肥前系
	—	第 54 図	3	陶器	大瓶	舟徳利形	35	224	102	1400.0	準完形	白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「吉」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 54 図	4	土器	灯明皿	平形 見込み平坦	76	16	30	25.3	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 54 図	5	土器	秉燭	たんころ形 丸形・溝状 芯立 底部軸孔有	最大径 77	34	37	52.5	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 54 図	6	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 76	26	45	116.6	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 54 図	7	土器	植木鉢	端反桶形	104	76	70	106.9	1/2	橙色 土師質	ロクロ	—	—	江戸在地系
31	—	第 54 図	1	磁器	蓋物	半筒形	112	85	70	257.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉 染付	外：花草散らし	肥前系
	—	第 54 図	2	陶器	碗	—	(28)	—	46	40.0	1/4	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：丸に「森」（刻印）	肥前系
40	—	第 54 図	1	磁器	中碗	丸形	180	62	42	64.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鳥・松 内：雷文繋ぎ (口縁)、筆・宝 (見込)	肥前系
	—	第 54 図	2	磁器	小皿	鰐縁形	98	22	60	62.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	白磁	内：寿字 (陽刻)	肥前系
	—	第 54 図	3	土器	仕切盤	鰐縁盤形	164	49	106	38.2	2/3	灰白色	ロクロ 底部糸切離し (左) 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 54 図	4	土器	植木鉢	鰐縁桶形	108	65	63	138.0	完形	橙色 土師質	ロクロ 削り高台	—	—	江戸在地系
44	—	第 54 図	1	陶器	水鉢	深形	294	240	195	4000.0	2/3	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉・緑釉・ 鉄釉・飴釉 (流し掛け)	外：流水・櫛穴	瀬戸・美濃系
46	—	第 55 図	1	磁器	中碗	丸形	(98)	56	38	61.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草・雪輪・市松 二重方形内「渦福」（底裏銘） 内：五弁花（見込み） 二次被熱	肥前系
	—	第 55 図	2	磁器	中碗	丸形	(96)	55	(40)	53.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松・笹（印判） 不明（底裏銘） 二次被熱	肥前系
	—	第 55 図	3	磁器	中碗	丸形	(96)	57	34	62.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：山水・草花 「大明年製」（底裏銘） 二次被熱	肥前系
	—	第 55 図	4	磁器	変形皿	五弁花形	(96)	30	42	30.0	1/3	白色	型押し 付高台	透明釉 染付	内：不明 二次被熱	肥前系
	—	第 55 図	5	磁器	蓋物	半筒形	(88)	61	58	109.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：下がり藤 二次被熱	肥前系
	—	第 55 図	6	磁器	蓋物	半筒形	98	76	64	170.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花木	肥前系
	—	第 55 図	7	磁器	中壺	卵形	70	122	(64)	218.6	1/2	白色	ロクロ 削り高台	白磁	—	肥前系
	—	第 55 図	8	磁器	壺蓋	—	最大径 84	(32)	摘み径 —	51.0	3/4	白色	ロクロ 貼付	白磁 口受無釉	—	肥前系
	—	第 55 図	9	陶器	小碗	腰張形	(58)	65	52	81.0	1/3	黄白色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：扇に「吉」（底裏銘）	京・信楽系
	—	第 55 図	10	陶器	小皿	丸形	(118)	32	44	91.0	1/4	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉・緑釉	内：蛇の目釉剥ぎ（見込み）	肥前系
	—	第 55 図	11	土器	極小皿	丸形	58	13	35	16.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 55 図	12	土器	小皿	丸形	98	18	56	42.0	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 55 図	13	土器	小皿	丸形	94	19	52	23.0	2/3	乳褐色	ロクロ 磨き	—	内：三ツ星（内ぐもり）	江戸在地系
	下層	第 55 図	14	磁器	小坏	端反形	80	55	36	67.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：東屋・山水 二重方形内「渦福」（底裏銘）	肥前系
	下層	第 55 図	15	磁器	中碗	丸形	105	62	62	181.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・鳥	肥前系
	下層	第 55 図	16	磁器	髪油壺	偏平形	14	36	29	42.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草	肥前系
	下層	第 55 図	17	磁器	香炉	有三足 半筒形 輪高台	(118)	73	46	299.0	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台 足貼付	青磁釉	—	肥前系
	下層	第 55 図	18	陶器	中碗	腰張形	(108)	65	54	168.0	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉 (上下掛分)	外：沈線２条	瀬戸・美濃系
	下層	第 55 図	19	陶器	大碗	丸形	(138)	91	66	346.0	3/4	灰色	ロクロ 削り高台	灰釉	二次被熱	瀬戸・美濃系
	下層	第 55 図	20	陶器	水注蓋	—	最大径 73	17	摘み径 7	46.0	準完形	灰色	ロクロ 摘み貼付	灰釉 染付	外：樹木	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（2）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
46	下層	第 55 図	21	陶器	土瓶蓋	—	最大径 75	34	摘み径 17	104.0	完形	赤褐色	ロクロ 摘み貼付	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	下層	第 56 図	22	陶器	中皿	丸形	(210)	65	64	324.0	2/3	黄白色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉・白泥	内：刷毛目 蛇の目釉剝ぎ（見込み）　鉄釉施釉	肥前系
	下層	第 56 図	23*	陶器	大鉢	浅丸形	—	(70)	113	903.0	2/3	赤褐色	ロクロ 削り高台	透明釉（流し掛け）・白泥	内：刷毛目 遺構間接合 (46・77・500・556 号)	肥前系
	下層	第 56 図	24	陶器	片口	口縁切込丸形	130	80	68	417.0	準完形	黄白色	ロクロ 削り高台 口貼付	灰釉・緑釉	内：見込み目跡 3	瀬戸・美濃系
	下層	第 56 図	25*	陶器	片口	口縁切込丸形	206	110	94	809.0	2/3	灰色	ロクロ 貼付	透明釉・灰釉・白泥	外：刷毛目 内：刷毛目 遺構間接合 (46・77・87・176・462 号)	肥前系
	下層	第 56 図	26	土器	極小皿	丸形	60	12	30	12.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	下層	第 56 図	27	土器	小皿	丸形	78	15	40	37.0	準完形	黄白色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	下層	第 56 図	28	土器	小皿	丸形	86	17	42	39.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 内外面に煤付着	江戸在地系
	下層	第 56 図	29	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受大	65	95	44	394.0	完形	橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：二重枠内「泉州麻生」（刻印）	関西系
	下層	第 56 図	30	土器	焙烙	無耳・底丸 深め 器壁高い	(268)	(57)	—	350.0	1/4	橙色	ロクロ 型押し	—	—	江戸在地系
	下層	第 56 図	31*	土器	瓦灯皿	小形 フード無し	(170)	(60)	(210)	245.5	1/4	橙色	ロクロ 型押し 貼付	—	遺構間接合 (46・77 号)	江戸在地系
	下層	第 57 図	32	陶器	擂鉢	折縁形	335	158	128	1400.0	1/2	黄白色（長石含む）	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
74	—	第 57 図	1	磁器	中碗	丸形	100	53	40	108.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：折枝果木	肥前系
	—	第 57 図	2	磁器	中碗	丸形	100	55	42	118.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・蝶	肥前系
	—	第 57 図	3	磁器	小皿	丸形	82	20	44	41.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：銀杏	肥前系
	—	第 57 図	4	陶器	小碗	呉器形	72	55	38	94.0	完形	にぶい褐色	ロクロ 削り高台	飴釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 57 図	5	陶器	中碗	丸形	110	69	50	224.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 57 図	6	陶器	中皿	平形	123	25	59	150.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 57 図	7	土器	極小皿	丸形	64	14	38	22.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 57 図	8	土器	小皿	丸形	83	15	41	47.0	完形	褐色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 57 図	9	土器	小皿	丸形	114	22	60	79.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（右）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 57 図	10	土器	焙烙	有耳・底丸	(254)	(60)	—	178.0	1/5	橙色	ロクロ 型押し 耳貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 57 図	11	土器	焙烙	有耳・底丸	(250)	(55)	—	107.0	破片	橙色	ロクロ 型押し 耳貼付	—	—	江戸在地系
76	—	第 58 図	1	磁器	散蓮華	—	長径 (72)	(25)	短径 50	22.0	1/2	白色	型押し	透明釉 染付	外：不明 内：花唐草	中国・景徳鎮
77	—	第 58 図	1	磁器	小碗	丸形	84	46	32	83.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・鳥 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	2	磁器	中碗	丸形	92	55	36	102.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：桐（印判） 「大明年製」（底裏銘） 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	3	磁器	中碗	丸形	94	52	40	95.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松・桜（印判） 「大明年製」（底裏銘） 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	4	磁器	大碗	丸形	148	60	46	167.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	白磁	外：口銹 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	5	磁器	仏飯器	台底輪高台	55	50	33	31.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：桐（印判） 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	6	磁器	仏飯器	—	73	(47)	—	70.0	2/3	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：雨降文 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	7	磁器	変形皿	八角形	85	22	47	38.0	3/5	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 染付	内：梅 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	8	磁器	中皿	端反形	178	34	106	147.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草 方形内「渦福」（底裏銘） 内：雲龍・宝珠 二次被熱	肥前系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（3）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
	—	第 58 図	9	磁器	紅皿	浅丸形 小高台	50	18	22	16.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：若葉	肥前系
	—	第 58 図	10	磁器	紅皿	浅丸形 小高台	58	27	25	28.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	11	磁器	猪口	腰折形	(76)	50	(35)	38.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：雨降文・桐（印判） 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	12	磁器	猪口	桶形 （端反）	74	55	35	57.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	白磁	外：口銹 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	13	磁器	蓋物	半筒形	117	100	80	269.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：宝・桜 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	14	磁器	蓋物蓋	丸形 口受有	最大径 132	34	摘み径 40	104.0	3/4	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：宝・桜 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	15	磁器	蓋物蓋	丸形 口受有	最大径 132	45	摘み径 40	167.0	準完形	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：草花・雪輪 二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	16	磁器	香炉	無三足 浅筒形	106	70	78	244.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台 蛇の目凹形高台	青磁釉（外） 鉄釉（蛇の目凹部）	二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	17	磁器	香炉	有三足 鼎形	165	97	78	889.0	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台 足貼付	青磁釉（外面） 鉄釉（内面・畳付）	二次被熱	肥前系
	—	第 58 図	18	磁器	香炉	有三足 鼎形	196	122	96	1040.0	3/4	灰色	ロクロ 削り高台	青磁釉 内面 畳付無釉	外：草 二次被熱	肥前系
	—	第 59 図	19	磁器	小壺	胴丸形	70	102	52	225.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 口縁～内面上部無釉 上絵付	外：草花 二次被熱	肥前系
	—	第 59 図	20	磁器	水滴	豆腐形	長辺 100	29	短辺 57	95.0	準完形	白色	型押し 貼付	透明釉 染付	外：菊花	肥前系
	—	第 59 図	21	陶器	小碗	丸形	80	40	38	85.0	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台	飴釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 59 図	22	陶器	小碗	丸形	88	58	34	71.0	1/2	黄白色	ロクロ 削り高台	灰釉 上絵付・鉄絵	外：松林	京・信楽系
	—	第 59 図	23	陶器	中碗	腰張形	98	61	48	140.0	準完形	卵黄白色	ロクロ 削り高台	透明釉 鉄絵	外：山水 丸に「新」（底裏刻印）	肥前系 （京焼風）
	—	第 59 図	24	陶器	中碗	腰張形	104	53	42	86.0	3/4	暗灰色	ロクロ 削り高台	白泥・透明釉	外：打刷目 内：打刷目 二次被熱	肥前系 （現川）
	—	第 59 図	25	陶器	中碗	天目形	92	63	32	123.0	3/4	乳白色	ロクロ 削り高台	黒釉	墨書あり（底）	瀬戸・美濃系
77	—	第 59 図	26	陶器	大碗	浅半球形	126	45	48	95.0	1/2	卵黄白色	ロクロ 削り高台	透明釉 呉須絵	外：丸に□□（底裏刻印） 内：山水	肥前系 （京焼風）
	—	第 59 図	27	陶器	大碗	浅半球形	125	50	40	73.0	1/2	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	内：葉・草花 二次被熱	京・信楽系
	—	第 59 図	28	陶器	変形皿	菊花形	170	35	90	256.0	完形	灰色	ロクロ 型打ち 削り高台	灰釉	二次被熱	瀬戸・美濃系
	—	第 59 図	29	陶器	変形皿	長皿形	長口径 190	28	短口径 102	335.0	準完形	灰白色	型押し 付高台	灰釉 鉄絵	二次被熱	瀬戸・美濃系
	—	第 59 図	30	陶器	中皿	端反形	202	63	74	282.0	1/2	灰色	ロクロ 削り高台	透明釉 鉄絵	外：「冨永」（底裏刻印） 二次被熱	京・信楽系
	—	第 60 図	31	陶器	大鉢	浅丸形 底狭・折縁	310	104	130	1400.0	3/5	赤褐色	ロクロ 削り高台	白泥・透明釉	内：三島手・象嵌 見込み目跡 7 二次被熱	肥前系
	—	第 60 図	32	陶器	鬢水入れ	長楕円形 深め	長口径 118	45	短口径 48	171.0	完形	灰色	板作り	灰釉 鉄絵・型紙摺り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 60 図	33	陶器	香炉	半筒形	76	54	45	110.0	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉 呉須絵	外：丸に「新」（底裏刻印）	肥前系 （京焼風）
	—	第 60 図	34	陶器	火入れ	半筒形	100	74	55	286.0	準完形	暗灰色	ロクロ 蛇の目高台	透明釉 呉須絵	—	肥前系
	—	第 60 図	35	陶器	火入れ	浅筒形	108	50	54	192.0	完形	卵黄白色	ロクロ 型押し 削り高台	灰釉・飴釉 （上下掛分）	—	瀬戸・美濃系
	—	第 60 図	36*	陶器	火入れ	半筒形	96	80	60	197.0	2/3	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉・飴釉 （上下掛分）	外：上下掛分 遺構間接合 (77・120 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 60 図	37	陶器	片口	口縁切込丸形	168	100	76	700.0	3/4	白色	ロクロ 貼付 削り高台	透明釉・緑釉	内：見込み目跡 3 二次被熱	瀬戸・美濃系
	—	第 60 図	38	陶器	片口	口縁切込平形	210	108	94	1300.0	準完形	赤褐色	ロクロ 貼付 削り高台	白泥・鉄釉・ 透明釉	外：刷毛目 内：刷毛目	肥前系
	—	第 60 図	39	陶器	中壺	三耳壺	115	195	128	1100.0	3/5	灰色	ロクロ 貼付 ベタ底	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 61 図	40	陶器	中瓶	尾呂徳利形 玉縁撫肩形	36	204	68	600.0	3/5	灰色	ロクロ 削り高台	飴釉・ うのふ釉 （流し掛け）	外：ヤマに「七」（釘書ベタ彫り） 肩部沈線 5 条	瀬戸・美濃系
	—	第 61 図	41	陶器	大瓶	由右衛門 徳利形	33	290	115	1100.0	3/4	暗灰色	ロクロ	鉄釉・鉄泥 （頸部）	—	志都呂
	—	第 61 図	42	陶器	秉燭	輪花形 横穴芯立	最大径 90	29	30	31.0	1/2	暗灰色	ロクロ 貼付 削り高台	灰釉	—	京・信楽系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（4）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
77	—	第 61 図	43	陶器	柄杓形容器	—	90	55	58	125.0	3/4	灰白色	ロクロ 柄部貼付 削り高台	褐釉	内：横線一条	京・信楽系
	—	第 61 図	44	土器	小皿	丸形	80	15	40	38.0	完形	乳褐色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 61 図	45	土器	小皿	丸形	100	20	44	32.0	3/5	乳褐色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 61 図	46	土器	小皿	丸形	96	21	50	31.0	1/2	乳褐色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 61 図	47	土器	小皿	丸形	104	24	52	57.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 61 図	48	土器	鉢形容器	胴丸形	72	48	50	49.0	1/2	橙色	ロクロ	—	—	江戸在地系
	—	第 61 図	49	土器	花焼塩壷	浅鉢形	（80）	43	（54）	129.0	1/2	乳褐色	型作り	—	—	関西系
	—	第 61 図	50	土器	焼塩壷	深桶形 蓋受大	（70）	93	50	366.0	完形	乳褐色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：二重枠内「泉州麻生」（刻印）	関西系
	—	第 61 図	51	土器	焼塩壷蓋	—	最大径 74	17	—	64.0	3/4	乳褐色	型作り	—	—	関西系
	—	第 61 図	52	土器	花焼塩壷蓋	—	最大径 90	12	—	128.0	完形	乳褐色	型作り	—	外：枠内「イツミ / 花焼塩 / ツタ」（陽刻）	関西系
	—	第 61 図	53	土器	火鉢	口縁内肥厚形 三足	263	164	208	2800.0	3/4	橙色	ロクロ 足貼付	—	外面下半に煤付着	江戸在地系
	—	第 62 図	54	土器	火消壷	胴張形手付 三足	186	217	175	2300.0	3/4	橙色	ロクロ 手足貼付 指押	—	内外面に煤付着	江戸在地系
	—	第 62 図	55	土器	火消壷蓋	丸平摘み	最大径 195	35	摘み径 28	600.0	準完形	橙色	ロクロ 型押し	—	外：格子目様の削り痕 内面に煤付着	江戸在地系
	—	第 62 図	56	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	277	（77）	—	700.0	1/2	乳褐色	ロクロ 型押し	—	器壁高 4 ㎝前後	江戸在地系
	—	第 62 図	57	土器	五徳	朝顔形 口縁内半月 状抉り	（145）	57	（108）	300.0	1/2	橙色	ロクロ	—	内面二次被熱	江戸在地系
	—	第 62 図	58	土器	風口	箱形 平面台形	長辺 220	57	短辺 135	1000.0	準完形	橙色	板作り 貼合せ	—	内面二次被熱 外面短辺側の方形口の周囲に漆喰付着 同じく周辺に煤付着	江戸在地系
87	—	第 62 図	1	磁器	中碗	丸形	96	52	35	145.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐子遊び・松・蝶 不明（底裏銘） 内：雷	肥前系
	—	第 62 図	2	磁器	小碗	丸形	（90）	52	34	57.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蛸唐草・蓮弁 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 62 図	3	磁器	中碗	丸形	（94）	52	（40）	45.3	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：昆虫・草花 内：草花	肥前系
	—	第 62 図	4	磁器	小碗	筒丸形	78	65	47	170.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鳳凰・桜・雲 内：雷	肥前系
	—	第 62 図	5	磁器	小碗	筒丸形	（70）	59	（42）	71.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・四方襷・幾何 内：不明	肥前系
	—	第 62 図	6	磁器	小碗	筒丸形	（83）	72	37	137.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・雷・くしば 「大明年製」（底裏銘） 内：雷	肥前系
	—	第 62 図	7	磁器	中碗	広東形	104	60	56	173.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：笹 内：不明（見込み）	肥前系
	—	第 62 図	8	磁器	小碗	端反形	86	50	37	93.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：秋草 内：秋草（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 62 図	9*	磁器	小碗	端反形	90	50	36	82.8	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 内：草花（見込み） 遺構間接合 (87・174 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 62 図	10	磁器	小碗	端反形	88	44	35	80.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：薊 内：不明（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 63 図	11*	磁器	中碗	端反形	94	49	36	74.4	2/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：うさぎ・草・漢詩 不明（底裏銘） 内：花弁（口縁内）・不明（見込み） 遺構間接合 (87・101 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 63 図	12	磁器	中碗	端反形	105	63	45	165.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：芦・水 内：波・芦（見込み）	肥前系
	—	第 63 図	13	磁器	中碗	端反形	107	61	40	174.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：霊芝 内：霊芝（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 63 図	14	磁器	中碗	端反形	（96）	45	48	67.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：霊芝	瀬戸・美濃系
	—	第 63 図	15	磁器	酒盃	端反形 撥高台	（53）	（27）	（30）	3.6	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：桜	瀬戸・美濃系
	—	第 63 図	16*	磁器	仏飯器	台底輪高台	59	55	38	70.5	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蛸唐草 遺構間接合 (87・174・176・181 号)	肥前系
	—	第 63 図	17	磁器	仏飯器	台底抉り込み	56	60	38	52.5	完形	黄白色	ロクロ 削り高台	瑠璃釉	—	肥前系
	—	第 63 図	18	磁器	小碗蓋	端反形	最大径 88	21	摘み径 36	61.3	3/4	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：草花・花（墨弾き） 内：花（墨弾き）・草花（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 63 図	19	磁器	小碗蓋	端反形	最大径 （90）	24	摘み径 36	33.3	2/3	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：唐子遊び・草花 内：不明（口縁内）・火焔宝珠（見込み）	肥前系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（5）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
87	—	第 63 図	20	磁器	変形皿	輪花形	120	23	60	89.5	3/4	白色	ロクロ 型作り 削り高台	透明釉 染付	内：口銹（口縁）・不明（見込み）	肥前系
	—	第 63 図	21	磁器	五寸皿	輪花形	150	45	87	259.0	準完形	白色	ロクロ 型押し 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	外：唐草 内：よろけ縞・花（見込み）	肥前系
	—	第 63 図	22*	磁器	五寸皿	菊花形	（152）	48	88	183.6	2/3	白色	ロクロ 型押し 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	外：唐草 「大明年製」（底裏銘） 内：草花・環状松竹梅（見込み） 遺構間接合 (87・534 号)	肥前系
	—	第 63 図	23	磁器	五寸皿	丸形	152	26	95	175.5	3/4	白色	ロクロ 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	外：霊芝 内：霊芝	肥前系
	—	第 63 図	24	磁器	小皿	方形	130	28	77	205.5	3/4	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 染付	外：幾何 内：花・唐草	肥前系
	—	第 64 図	25	磁器	蓋物	丸形	97	50	54	108.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：雪輪にたけのこ	肥前系
	—	第 64 図	26	磁器	蓋物蓋	丸形 口受有 橋摘み	最大径 96	36	摘み径 31	80.8	完形	白色	ロクロ 摘み貼付	透明釉 染付	外：雪輪にたけのこ	肥前系
	—	第 64 図	27	磁器	中鉢	端反形	170	95	85	530.5	完形	白色	ロクロ 型作り 削り高台	透明釉 染付	外：割絵 [島・波・梅] 内：花（見込み）	肥前系
	—	第 64 図	28	磁器	香炉	有三足 偏平鼎形	95	42	42	192.0	完形	黄白色	ロクロ 削り高台 三足貼付	青磁釉	—	肥前系
	—	第 64 図	29	磁器	燗徳利	鳶口形	30	170	40	93.4	準完形	白色	ロクロ ベタ底	透明釉 染付	外：山水 墨書あり（底）	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	30	磁器	燗徳利	鳶口形	—	187	60	219.0	準完形	白色	ロクロ ベタ底	透明釉 染付	外：家屋山水	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	31*	磁器	銚子	丸形	最大径 （80）	103	40	78.0	4/5	白色	ロクロ 貼付 削り高台 碁笥底	透明釉 染付吹墨	外：蝶 遺構間接合 (87・174・213 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	32	陶器	小碗	丸形	65	38	28	53.8	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	33	陶器	中壺	胴丸形	75	97	62	273.5	完形	灰白色	ロクロ	鉄釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	34	陶器	中水注	後手半筒形	最大径 （115）	93	80	199.3	準完形	乳白色	ロクロ 注口・手貼付	鉄釉	—	京・信楽系
	—	第 64 図	35	陶器	水注蓋	—	最大径 76	17	摘み径 10	42.4	完形	乳白色	ロクロ 摘み貼付	鉄釉	—	京・信楽系
	—	第 64 図	36	陶器	土瓶蓋	—	最大径 70	35	摘み径 17	42.5	完形	赤褐色	ロクロ 摘み貼付	灰釉 色絵	外：五弁花状	不明
	—	第 64 図	37	陶器	土瓶蓋	—	最大径 82	40	摘み径 17	67.7	完形	淡褐色	ロクロ 摘み貼付	透明釉 色絵	外：五弁花状	不明
	—	第 64 図	38	陶器	灯明皿	平形 無高台 見込み櫛目	最大径 87	18	32	47.3	完形	黄白色	ロクロ	灰釉	外面と口縁に煤付着	京・信楽系
	—	第 64 図	39	陶器	脚付 灯明受皿	台付 油溝半月状	最大径 88	55	56	110.1	準完形	黄白色	ロクロ	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	40	陶器	中瓶	高田徳利形 （肩張寸胴短頸形） 口縁外帯	35	188	65	600.0	完形	灰色	ロクロ 削り高台	灰釉 底部釉拭取り	外：「正」（釘書線刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	41	陶器	中瓶	高田徳利形 （肩張寸胴短頸形） 玉縁	33	202	80	750.0	完形	灰色	ロクロ ベタ底	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「吉」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 64 図	42	陶器	大瓶	高田徳利形 （肩張寸胴短頸形） 玉縁	37	232	102	1050.0	完形	灰色	ロクロ ベタ底	灰釉 底部釉拭取り	外：「×」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 65 図	43	陶器	餌猪口	杓子形摘み	72	34	35	54.2	3/4	褐色	ロクロ 摘み貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 65 図	44	陶器	中鉢	朝顔形	185	78	68	372.5	1/2	黄白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉・飴釉・ 鉄釉・緑釉・ 白泥 （上下・左右掛分）	—	瀬戸・美濃系
	—	第 65 図	45*	陶器	捏鉢	把手なし	262	150	157	1900.0	3/4	黄白色	ロクロ 削り高台	透明釉・緑釉	見込み目跡 5 遺構間接合 (87・174 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 65 図	46	陶器	柳川鍋	鍔縁皿形 クリ底	180	59	70	306.5	3/4	灰白色	ロクロ 手部貼付	内面透明釉 外面無釉	外：縦線	不明
	—	第 65 図	47	陶器	行平鍋蓋	—	最大径 156	39	摘み径 20	101.9	1/2	淡褐色	ロクロ 摘み貼付	鉄釉（外） 灰釉（内） 白毛粧・色絵	外：花弁状	不明
	—	第 66 図	48	土器	火入れ	半筒形	90	85	94	254.5	3/4	橙色 土師質	ロクロ ベタ底	—	外：縦線 二次被熱	江戸在地系
	—	第 66 図	49	土器	火鉢	口縁内 肥厚形	180	80	122	582.5	準完形	橙色 土師質	ロクロ 足貼付	—	—	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（6）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
87	—	第 66 図	50	土器	火鉢	胴丸形	160	87	120	529.0	3/4	灰白色 瓦質	ロクロ 足貼付 口縁磨き	—	外：沈線 1 条・短沈線	江戸在地系
	—	第 66 図	51*	土器	焜炉	口縁部窄 口縁内瓶掛 胴丸形 三足	(220)	220	214	3200.0	3/4	にぶい 橙色	ロクロ 貼付 口縁・胴磨き	—	遺構間接合 (87・460 号)	江戸在地系
	—	第 66 図	52*	土器	風炉	円筒形 一文字炉 円窓	140	134	126	580.0	3/4	灰白色 土師質	ロクロ 爪貼付	—	外：「清口自在」（陰刻文字） 「吉」（墨書）（底） 遺構間接合 (87・177 号)	京都
	—	第 66 図	53	土器	焼塩壺	浅桶形・小形 蓋受無	60	51	35	89.7	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	—	江戸在地系
	—	第 66 図	54	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受無	67	69	48	133.5	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	内面に煤付着	江戸在地系
	—	第 66 図	55	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 60	9	—	36.1	完形	橙色	板作り 上面布目	—	—	江戸在地系
	—	第 66 図	56	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 64	8	—	31.5	完形	橙色	板作り 上面布目	—	下面に煤付着	江戸在地系
	—	第 66 図	57	土器	焙烙	—	—	(35)	—	42.6	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2cm 前後	江戸在地系
	—	第 66 図	58	土器	柳川鍋	鍔縁皿形	166	53	85	265.0	準完形	橙色	ロクロ 手・足貼付	透明釉・鉄釉	—	江戸在地系
	—	第 66 図	59	土器	秉燭	たんころ形 丸形・横穴 芯立	最大径 53	19	30	24.8	完形	橙色	ロクロ 芯立貼付 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 66 図	60	土器	小皿	無高台 平形	70	14	26	24.1	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 66 図	61	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 75	15	32	35.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 66 図	62	土器	灯明受皿	台付 油溝半月状	最大径 80	72	75	133.8	3/4	橙色	ロクロ 台底円錐状削り	鉛透明釉 裏底無釉	—	江戸在地系
101	—	第 67 図	1*	磁器	小碗	端反形	94	47	36	61.7	2/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 内：昆虫？（見込み） 遺構間接合 (101・136・174 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 67 図	2	磁器	大碗	丸形	146	68	52	220.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菖蒲・鳥 内：四方襷・草花	肥前系
	—	第 67 図	3*	磁器	小皿	端反形	106	26	58	95.2	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉・ 青磁釉 染付	外：青磁染付 内：草 　口銹（口縁内）・草花（見込み） 遺構間接合 (101・174 号)	肥前系
	—	第 67 図	4*	磁器	中皿	端反形	140	41	80	88.3	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：桐 内：桐 遺構間接合 (101・135・174 号)	肥前系
	—	第 67 図	5	磁器	五寸皿	菊花形	150	43	102	256.0	3/4	白色	ロクロ 型作り 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	内：家屋山水 焼継痕あり	肥前系
	—	第 68 図	6*	磁器	大皿	端反形	(187)	84	154	850.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 内：草花・宝 　牡丹・梅鉢・鳥（見込み） 遺構間接合 (101・462・534・541・551 号)	肥前系
	—	第 67 図	7	磁器	猪口	桶形 腰輪高台	62	60	46	80.9	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松竹梅	肥前系
	—	第 67 図	8	磁器	蓋物	丸形	132	67	68	195.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：建物・山水 遺構間接合 (101・136・176・213 号)	肥前系
	—	第 67 図	9*	磁器	段重	腰部括れ	144	62	88	318.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 遺構間接合 (101・174・176・616 号)	肥前系
	—	第 67 図	10	磁器	中瓶	辣韭形 輪高台	16	208	65	317.5	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：牡丹・蓮弁	肥前系
	—	第 67 図	11	磁器	髪油壺	偏平形	25	92	70	188.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：折枝松竹梅	肥前系
	—	第 67 図	12	陶器	中碗	丸形	(102)	47	(24)	52.4	1/2	褐色	ロクロ 削り高台	透明釉	—	肥前系
	—	第 67 図	13	陶器	碗	—	—	(24)	46	46.4	1/4	卵黄白 色	ロクロ 削り高台	透明釉 鉄絵	外：丸に「新」（底裏刻印） 内：桜閣山水	肥前系 （京焼風）
	—	第 67 図	14	陶器	碗	挙骨形	—	(33)	56	146.3	1/4	卵黄白 色		透明釉 鉄釉 うのふ釉	外：うのふ釉散らし	瀬戸・美濃系
	—	第 67 図	15	陶器	香炉	半筒形 有三足	100	59	75	261.6	完形	灰色	ロクロ 足貼付	飴釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 67 図	16*	陶器	片口	口縁切込丸形	176	127	100	810.0	3/4	浅黄橙 色	ロクロ 貼付 削り高台	灰釉	遺構間接合 (101・135・136・174・213 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 69 図	17	陶器	中瓶	高田徳利形 （肩張寸胴短頸形） 口縁外帯	40	194	64	540.0	完形	浅黄橙 色	ロクロ	灰釉	外：「吉」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（7）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
101	—	第 69 図	18	陶器	中瓶	高田徳利形（肩張寸胴短頸形）口縁外帯	34	205	72	596.5	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	外：「山」にヤマ（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 69 図	19	陶器	中瓶	高田徳利形（肩張寸胴短頸形）口縁外帯	（40）	203	68	480.5	3/4	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	外：「□ち花や」（墨書）（底部）「橘」（墨書）（底裏）	瀬戸・美濃系
	—	第 69 図	20	土器	小皿	丸形	76	14	37	26.6	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 69 図	21	土器	小皿	丸形	76	13	38	26.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 69 図	22*	土器	小皿	丸形	112	20	60	36.7	1/2	乳白色	ロクロ 磨き	彩色	遺構間接合 (101・136 号)	京都系
	—	第 69 図	23	土器	中皿	丸形	208	43	120	109.2	1/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 胞衣皿	江戸在地系
	—	第 69 図	24	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	51	74	56	266.8	完形	浅黄橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：「織」の部分をこすり落とし、枠内「泉湊伊口」（刻印）	関西系
	—	第 69 図	25	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受有	54	70	67	188.3	完形	明赤褐色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	関西系
	—	第 69 図	26	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受有	50	74	52	206.5	完形	浅黄橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	関西系
	—	第 69 図	27	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受有	53	71	54	209.7	完形	明赤褐色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	関西系
	—	第 69 図	28	土器	焼塩壺蓋	口受有	最大径 68	10	—	59.1	完形	浅黄橙色	板作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 69 図	29	土器	焼塩壺蓋	口受有	最大径 77	16	—	91.7	完形	明赤褐色	板作り 下面布目痕	—	—	関西系
	—	第 69 図	30	土器	焙烙	底丸・深め	320	80	100	1150.0	3/4	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 4cm 前後	江戸在地系
	—	第 69 図	31	土器	五徳	朝顔形	130	42	72	136.4	1/2	橙色	ロクロ	—	口縁内半月状抉り 3 以上	江戸在地系
120	—	第 69 図	1	磁器	中碗	丸形	95	53	40	93.5	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・山・鳥「大明年製」（底裏銘）	肥前系
	—	第 69 図	2	陶器	中碗	丸形	102	61	50	193.0	完形	黄白色	ロクロ 削り高台	透明釉 呉須絵	外：桜閣山水 灰吹に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 69 図	3	陶器	中碗	平形	（122）	45	48	78.2	1/2	黄白色	ロクロ 削り高台	透明釉 呉須絵	外：「森」（底裏刻印） 内：桜閣山水	肥前系（京焼風）
	—	第 70 図	4*	陶器	擂鉢	口縁無装飾	234	96	114	551.0	2/3	褐灰色（長石多く含む）	ロクロ	—	遺構間接合 (120・541 号)	丹波系
	—	第 70 図	5	土器	小皿	丸形	（108）	18	（50）	41.7	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 70 図	6	土器	焙烙	無耳・底丸深め	—	(54)	—	53.1	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 4 ㎝前後	江戸在地系
	下層	第 70 図	7	磁器	中碗	丸形 くらわんか手	107	54	40	161.3	完形	白色	ロクロ 削り高台 見込み釉輪禿	透明釉 染付	外：草花 内：見込み蛇の目釉剥ぎ	肥前系
	下層	第 70 図	8	陶器	変形皿	木瓜形	（140）	30	（50）	94.5	1/2	灰色	ロクロ 型押し 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	下層	第 70 図	9	陶器	擂鉢	口縁折縁形	350	145	146	2300.0	3/4	黄白色	ロクロ 底部糸切離し 磨減顕著	鉄釉	内：放射状（見込み）	瀬戸・美濃系
	下層	第 70 図	10	土器	小皿	丸形	（102）	17	（44）	22.5	1/3	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	下層	第 70 図	11	土器	焙烙	無耳・底丸深め	—	(40)	—	34.4	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 4 ㎝前後	江戸在地系
122	—	第 70 図	1	磁器	中碗	広東形	120	58	64	112.9	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：寿字 内：寿字（見込み）	肥前系
	—	第 70 図	2	磁器	小皿	稜皿形	90	20	50	70.5	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 内：東屋山水	肥前系
	—	第 70 図	3	磁器	紅皿	浅丸形小高台	58	17	18	22.4	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：羽子板・羽	肥前系
	—	第 70 図	4	磁器	小瓶	角形	14	45	36	40.0	4/5	白色	板作り 型押し 口・首・底部貼合せ	透明釉 色絵	外：花	肥前系
	—	第 70 図	5*	陶器	小碗	呉器形	70	60	34	71.0	3/5	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	遺構間接合 (122・135 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 71 図	6	陶器	大碗	胴紐形	130	77	58	227.4	1/2	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（8）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
122	—	第 71 図	7	陶器	中碗	甕形	114	55	44	206.5	3/4	黄褐色	ロクロ 削り高台 貝尻高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 71 図	8	陶器	中瓶	高田徳利形 （肩張寸胴短頸形） 玉縁	21	217	85	900.0	完形	灰黄褐色	ロクロ ベタ底	灰釉 底部釉拭取り	肩部沈線２条 外：「三四」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 71 図	9	陶器	中瓶	高田徳利形 （肩張寸胴短頸形） 玉縁	30	230	77	850.0	完形	にぶい黄橙色	ロクロ ベタ底	灰釉 底部釉拭取り	外：「キ」（釘書線刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 71 図	10	陶器	穴空き蓋	—	最大径 152	17	—	157.3	3/4	にぶい橙色	ロクロ 摘み貼付	灰釉	—	不明
	—	第 71 図	11	土器	小皿	丸形	74	13	45	22.9	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 71 図	12	土器	秉燭	たんころ形 丸形 溝状芯立	最大径 32	18	25	10.7	完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し（左）	—	芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第 71 図	13	土器	秉燭	たんころ形 丸形 横穴芯立	最大径 80	38	46	88.8	完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し（右）	鉛透明釉	底部軸孔あり 芯立に煤付着	江戸在地系
135	—	第 71 図	1	磁器	中碗	丸形	92	56	40	106.0	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鶴・若松 内：雷文つなぎ（口縁）・葉（見込み）	肥前系
	—	第 71 図	2*	磁器	中碗	丸形	106	64	44	120.7	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蛸唐草・帆掛け舟・波 二重方形内「渦福」（底裏銘） 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み） 遺構間接合 (135・136・543-546 号)	肥前系
	—	第 71 図	3	磁器	大碗	丸形	148	71	48	198.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鶴 内：四方襷（口縁）	肥前系
	—	第 71 図	4	磁器	仏飯器	台底輪高台	62	55	32	45.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蛸唐草	肥前系
	—	第 71 図	5	磁器	猪口	桶形	66	57	50	115.0	4/5	白色	ロクロ 腰輪高台	透明釉 染付	外：草	肥前系
	—	第 71 図	6	磁器	猪口	桶形	66	51	54	84.0	完形	白色	ロクロ 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	外：矢羽根 内：昆虫（見込み）	肥前系
	—	第 71 図	7*	磁器	散蓮華	大形	長径 115	49	短径 54	35.0	準完形	白色	型押し	透明釉 染付	外：不明　赤点（底部） 内：一重網目 遺構間接合 (101・135・136 号)	中国・景徳鎮
	—	第 71 図	8	陶器	火鉢	瓶掛形	（200）	161	195	2550.0	3/4	浅黄橙色	ロクロ 輪高台 耳文様貼付	緑釉・鉄釉 型押文様	外：雲龍・獅子頭（耳） 底部穿孔・植木鉢に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 72 図	9	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	32	219	78	867.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 底部釉拭取り	外：イリヤマに「小」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 72 図	10	陶器	大瓶	由右衛門 徳利形	（42）	（221）	106	1161.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 72 図	11*	陶器	土瓶	算盤玉形	最大径 175	94	84	208.0	3/5	にぶい橙色	ロクロ 注口・耳貼付	鉄釉	外：菊花（貼付） 遺構間接合 (101・135・176 号)	不明
	—	第 72 図	12	陶器	土瓶	丸形	最大径 211	134	85	208.0	2/3	浅黄橙色	ロクロ 注口・耳・足貼付	銅緑釉	—	不明
	—	第 72 図	13	陶器	灯明受皿	油溝 ア―チ状	最大径 90	22	42	62.0	準完形	にぶい褐色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	志戸呂系
	—	第 72 図	14	土器	焼塩壺	桶形 蓋受小	85	55	50	247.0	準完形	橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 72 図	15	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 73	16	—	91.0	完形	橙色	型押し 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 72 図	16	土器	灯明受皿	台付 油溝半月状	最大径 74	69	68	110.0	準完形	橙色	ロクロ 台底円錐状削り	鉛透明釉	—	江戸在地形
	—	第 72 図	17	土器	涼炉	円筒形 二重胴式 丸窓	（136）	（130）	148	572.0	2/5	浅黄橙色	ロクロ 削り足 貼付	白化粧	—	京都系
136	—	第 72 図	1	磁器	中碗	丸形	99	50	38	109.7	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・割絵 内：草花（見込み）	肥前系
	—	第 73 図	2	磁器	中碗	浅半球形	（114）	59	48	110.4	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：若松・雪輪 内：四方襷（口縁）・羊歯（見込み）	肥前系
	—	第 73 図	3	磁器	中碗	広東形	（108）	54	58	125.5	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：雨龍・如意雲 不明（底裏銘） 内：火焔宝珠（見込み）	肥前系
	—	第 73 図	4	磁器	中碗	端反形	（115）	55	（50）	75.6	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 内：花唐草（口縁）	中国・景徳鎮
	—	第 73 図	5	磁器	中碗	端反形	90	48	38	105.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 内：不明（見込み）	肥前系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（9）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
136	—	第 73 図	6	磁器	中碗	端反形	98	49	38	116.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：縦縞・不明（底裏銘） 内：縦縞	肥前系
	—	第 73 図	7	磁器	中碗蓋	—	最大径 90	27	摘み径 37	46.0	準完形	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：草花・雷文繋ぎ 内：来文繋ぎ（口縁）・草花（見込み）	肥前系
	—	第 73 図	8	磁器	仏飯器	台底輪高台	72	45	36	65.4	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：雨降	肥前系
	—	第 73 図	9	磁器	五寸皿	丸形	138	29	86	130.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 内：波 五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 73 図	10	磁器	段重	腰部無加工	101	43	64	55.0	1/4	白色	ロクロ 削り高台 碁笥底	透明釉 色絵	外：草花・山水	肥前系
	—	第 73 図	11	磁器	蓋物	半筒形	(94)	86	48	298.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉	—	肥前系
	—	第 73 図	12	磁器	蓋物	半筒形	114	85	78	332.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 二次被熱	肥前系
	—	第 73 図	13	磁器	蓋物蓋	—	最大径 160	35	—	65.0	1/3	白色	ロクロ	透明釉 染付・色絵・ 上絵付	外：花唐草	中国・景徳鎮
	—	第 73 図	14	磁器	中瓶	—	—	(156)	70	373.5	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松竹梅・岩・蓮弁	肥前系
	—	第 73 図	15	陶器	中碗	杉形	92	42	38	80.4	3/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	透明釉 鉄絵	外：若杉	瀬戸・美濃系
	—	第 73 図	16	陶器	小碗	杉形	(88)	55	(36)	46.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	透明釉 鉄絵	外：若杉	信楽系
	—	第 73 図	17	陶器	変形皿	五角形	(90)	20	44	59.6	3/4	白色	ロクロ 型押し 削り高台	灰釉	内：菊花	瀬戸・美濃系
	—	第 73 図	18	陶器	五寸皿	丸形	(146)	30	70	100.0	1/3	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 摺絵	内：笹	瀬戸・美濃系
	—	第 74 図	19	陶器	石皿	—	(390)	81	(190)	1300.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 74 図	20*	陶器	中鉢	旬干形	170	65	70	316.5	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 白泥	外：刷毛目 内：刷毛目 遺構間接合 (136・174・273 号)	肥前系
	—	第 74 図	21*	陶器	香炉	変形 窓・三足・ 耳有り	最大径 220	135	96	860.5	3/4	灰白色	ロクロ 貼付	灰釉	葉（陰刻・透かし彫り） 遺構間接合 (101・136・174・179 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 74 図	22	陶器	中甕	胴丸形	(200)	(77)	—	350.0	破片	灰白色	ロクロ	鉄釉・黒釉	外：黒釉流し	瀬戸・美濃系
	—	第 74 図	23	陶器	中瓶	高田徳利形 （肩張寸胴短頸形） 口縁外帯	36	192	64	550.0	完形	灰色	ロクロ	灰釉 底部釉ふき取り	外：「門」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 74 図	24	陶器	中瓶	高田徳利形 玉縁	37	220	74	700.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉ふき取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 75 図	25*	陶器	大瓶	御納戸 徳利形	—	350	—	1150.0	1/2	灰白色	ロクロ ベタ底	鉄釉	胴部沈線 遺構間接合 (36・136・174・176・213・273 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 75 図	26	陶器	土瓶	算盤玉形	最大径 (189)	(89)	—	441.5	3/4	赤褐色	ロクロ 注口・耳・足 貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 75 図	27*	陶器	土瓶	丸形	最大径 (120)	84	62	256.7	3/4	浅黄橙色	ロクロ 注口・耳貼付	灰釉 染付・鉄絵	外：縦縞 遺構間接合 (136・174・213・954 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 75 図	28	陶器	土瓶蓋	—	最大径 80	35	摘み径 14	83.4	4/5	浅黄橙色	ロクロ 摘み貼付	灰釉 染付・鉄絵	外：縦縞	瀬戸・美濃系
	—	第 75 図	29	陶器	土瓶蓋	—	最大径 74	23	摘み径 18	50.4	完形	浅黄橙色	ロクロ 摘み貼付	灰釉・白泥 鉄絵	—	瀬戸・美濃系
	—	第 75 図	30	陶器	水滴	変形	長辺 70	15	短辺 45	41.6	3/4	明褐灰色	型押し 貼付	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 75 図	31	陶器	灯明皿	無高台 平形 見込み櫛目	(87)	18	30	29.7	1/2	灰白色	ロクロ	灰釉	—	京・信楽系
	—	第 75 図	32	陶器	灯明受皿	立鼓形	最大径 (80)	57	50	106.0	3/4	灰白色	ロクロ 貼付	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 75 図	33	土器	小皿	丸形	(80)	12	(44)	10.0	1/4	橙色	ロクロ 磨き	—	内:内ぐもり・「福」（型押陽刻文）（見込み）	江戸在地系
	—	第 75 図	34	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	58	74	55	239.5	完形	橙色	板作り 底部はめ込み	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 75 図	35	土器	焼塩壺	浅桶形 小型	60	55	47	96.8	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	—	江戸在地系
	—	第 75 図	36	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受有	52	70	54	170.0	完形	橙色	ロクロ	—	—	江戸在地系
	—	第 75 図	37	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 80	19	—	108.9	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 75 図	38	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 63	10	—	38.6	完形	橙色	型作り	—	—	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（10）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
136	—	第 75 図	39	土器	火消壺蓋	—	最大径 290	30	—	600.0	1/2	橙色	ロクロ 型押し 摘み貼付	—	補修痕あり（孔と針金）	江戸在地系
	—	第 75 図	40	土器	風口	箱形 平面台形	長辺 210	45	短辺 —	339.0	3/4	橙色	板作り 貼合せ	—	—	江戸在地系
	—	第 76 図	41	土器	焙烙	無耳・底丸・深め	340	（47）	—	250.0	1/3	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2cm 前後	江戸在地系
	—	第 76 図	42	土器	小皿	丸形	76	14	38	28.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 76 図	43	土器	秉燭	丸形 溝状芯立	最大径 64	23	30	32.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 76 図	44	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 90	18	34	69.4	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 76 図	45	土器	涼炉台	器台形 受部襞状	（120）	88	（200）	227.6	1/2	橙色	ロクロ 貼付	白化粧	外：桜文押印	江戸在地系
174	—	第 76 図	1	磁器	中碗	丸形	100	55	38	139.2	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・笹・鳥 内：波（口縁）・草花（見込み）	肥前系
	—	第 76 図	2	磁器	小碗	筒丸形	74	61	36	128.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鳥・松	瀬戸・美濃系
	—	第 76 図	3	磁器	小碗	筒丸・変形	90	65	46	129.5	準完形	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 染付	外：帆船 内：雷文繋ぎ（口縁）・帆船（見込み）	肥前系
	—	第 76 図	4	磁器	小碗	端反形	80	41	32	62.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松 内：不明（見込み）	肥前系
	—	第 76 図	5	磁器	中碗	端反形	(106)	57	(44)	86.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蔓草 内：木目（口縁）	瀬戸・美濃系
	—	第 76 図	6	磁器	中碗	端反形	(104)	55	40	74.6	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：縞・不明（底裏銘） 内：縦縞	瀬戸・美濃系
	—	第 76 図	7	磁器	小碗	端反形	88	49	38	110.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・蝶 内：花弁（口縁）・蝶（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 76 図	8	磁器	中碗蓋	—	最大径 92	27	摘み径 (35)	48.0	3/4	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：縞・不明（摘み内銘） 内：：縦縞	瀬戸・美濃系
	—	第 76 図	9	磁器	中碗蓋	—	最大径 (90)	27	摘み径 36	62.0	3/4	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：蔓草 内：木目（口縁）・寿字（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 76 図	10	磁器	小皿	端反形	(96)	23	(46)	38.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台 碁笥底	透明釉 染付	外：草 内：草花・昆虫	中国・景徳鎮
	—	第 76 図	11	磁器	小皿	菊花形	100	20	60	82.0	準完形	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 染付	内：網干・帆掛舟・波 (墨弾き)	肥前系
	—	第 77 図	12	磁器	小皿	菊花形	100	24	54	96.4	完形	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 染付	外：桜閣山水 内：口銹（口縁）	肥前系
	—	第 77 図	13	磁器	五寸皿	菊花形	150	42	85	199.2	3/4	白色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	透明釉 染付	外：桜閣山水 内：口銹（口縁）	肥前系
	—	第 77 図	14	磁器	壺蓋	—	最大径 70	33	—	85.1	3/4	白色	ロクロ 貼付	透明釉 染付	外：四方襷・幾何・花弁	瀬戸・美濃系
	—	第 77 図	15	陶器	小碗	筒丸形	64	59	41	94.0	準完形	灰色	ロクロ 削り高台	—	—	不明
	—	第 77 図	16*	陶器	中碗	拳骨形	(110)	74	56	152.0	1/2	灰白色	ロクロ 蛇の目高台	うのふ釉	遺構間接合 (174・556 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 77 図	17	陶器	小皿	平形 見込平坦	80	16	35	46.3	完形	浅黄橙色	ロクロ	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 77 図	18	陶器	五寸皿	丸形	(144)	32	65	123.0	3/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄絵・型紙絵摺	内：雀・竹	瀬戸・美濃系
	—	第 77 図	19	陶器	擂鉢	口縁外帯三段	350	134	150	3150.0	準完形	赤褐色	ロクロ ベタ底	—	見込み櫛目三角状	明石・堺系
	—	第 77 図	20	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	27	202	60	461.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：不明（釘書点刻） 墨書あり（底）	瀬戸・美濃系
	—	第 77 図	21	陶器	土瓶	算盤玉形 三足	最大径 170	109	74	506.0	準完形	灰白色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 77 図	22	土器	小皿	丸形	60	10	28	12.8	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立上がりに溝あり 口縁にわずかに煤付着	江戸在地系
	—	第 77 図	23	土器	小皿	丸形	94	20	44	55.3	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 77 図	24	土器	焼塩壺	浅桶形 小型	60	50	33	79.7	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 77 図	25	土器	灯明皿	平形平坦	72	14	28	28.8	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 77 図	26	土器	灯明皿	平形平坦	74	15	26	26.2	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	口縁に煤付着	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（11）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
176	—	第 78 図	1	磁器	小碗	端反形	86	50	38	97.1	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花・蝶 内：蓮弁（口縁）・蝶（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 78 図	2	磁器	中碗	広東形	100	56	48	150.5	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：花・蝶 内：蝶（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 78 図	3	磁器	鉢	—	—	(31)	60	104.8	1/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：「十」（筆書：朱）（底裏銘） 内：菊花（見込み） 焼継痕あり	肥前系
	—	第 78 図	4*	陶器	小皿	丸形	120	26	52	112.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉 鉄絵	見込み：菊花・蛇の目釉剝ぎ 遺構間接合 (176・442 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 78 図	5	陶器	中甕	胴丸形	270	（173）	—	1455.5	2/5	灰白色	ロクロ	鉄釉・飴釉 （流し掛け）	—	瀬戸・美濃系
	—	第 78 図	6	陶器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 83	17	30	47.0	4/5	灰白色	ロクロ	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 78 図	7	土器	中皿	丸形	104	22	52	58.0	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 78 図	8	土器	焙烙	無耳・底丸 深め 器壁なし	（350）	（55）	—	152.0	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	—	江戸在地系
	—	第 78 図	9	土器	秉燭	たんころ形 丸形 横穴芯立	最大径 80	28	40	60.3	完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第 78 図	10	土器	灯明受皿	油溝半月状 台皿付	最大径 100	163	50	375.5	準完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （右） 円錐状削り	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 78 図	11	土器	涼炉台	器台形 受部襞状	（80）	100	（100）	190.4	2/5	にぶい橙色	ロクロ 貼付	—	受部被熱 口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 79 図	12	土器	十能	半円形	長径 208	42	短径 （157）	186.3	4/5	明褐灰色	ロクロ 型押し 貼付	—	全面的に煤付着	江戸在地系
178	—	第 79 図	1	磁器	五寸皿	菊花形	150	48	94	220.7	4/5	白色	ロクロ 型押し 蛇の目高台	透明釉 染付	外：唐草 「大明年製」（底裏銘） 内：蛸唐草・四方襷 環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 79 図	2	陶器	鍋蓋	環状双耳	最大径 178	28	摘み径 48	178.5	準完形	灰色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	不明
181	—	第 79 図	1	磁器	小碗	丸形	73	44	34	54.0	4/5	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉 染付	外：東屋山水	肥前系
	—	第 79 図	2	磁器	中碗	小広東形	103	55	34	117.2	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：羽子板・羽根 内：羽根（見込み）	肥前系
	—	第 79 図	3	磁器	碗蓋	—	最大径 106	33	摘み径 43	91.6	2/3	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：孟宗筍掘り人物・蓮弁 「富貴長春」（摘み内銘） 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 79 図	4*	陶器	鉢	算盤玉形	146	83	110	942.5	準完形	灰白色	ロクロ	白泥 鉄絵	外：鳥・水辺植物・生物 内：環状目跡（見込み） 遺構間接合 (36・181・592 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 79 図	5	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	56	75	45	258.7	準完形	橙色	板作り 底部はめ込み	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 79 図	6	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 79	16	—	109.7	準完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 79 図	7	土器	秉燭	丸形 溝状芯立	最大径 52	21	32	24.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	芯立に煤付着	江戸在地系
213	—	第 79 図	1	磁器	中碗	浅半球形	（102）	48	38	79.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蛸唐草	肥前系
	—	第 79 図	2	磁器	中碗	広東形	（101）	51	50	70.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 上絵付	外：不明 内：不明	瀬戸・美濃系
	—	第 80 図	3	磁器	中碗	端反形	121	64	46	175.0	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：よろけ縞 内：不明（口縁）・よろけ縞（見込み）	肥前系
238	—	第 80 図	1	磁器	小皿	丸形	94	24.5	47.5	83.2	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：幾何文 内：鷺・芦・流水	肥前系
	—	第 80 図	2	磁器	蓋物	半筒形	（59）	62	（65）	117.2	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花	肥前系
	—	第 80 図	3	陶器	餌猪口	環摘み	37	23	33	24.6	完形	灰白色	ロクロ 摘み貼付	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 80 図	4	陶器	中瓶	高田徳利形	41	192	67	582.0	完形	灰色	ロクロ 削り高台	灰釉 底部釉拭取り	外：「三四」（ヘラ書）	瀬戸・美濃系
264	—	第 80 図	1	磁器	中碗	丸形	94	47	36	118.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：寿福字 内：変形字（口縁）・寿（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 80 図	2	磁器	小碗	筒丸形	（67）	57	（42）	55.4	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐花 内：雷文繋ぎ（口縁）	肥前系
	—	第 80 図	3	磁器	大碗	丸形	147	69	46	201.3	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鹿子唐草・蓮弁 内：四方襷（口縁）・環状草花（見込み）	肥前系
	—	第 80 図	4	磁器	大碗	丸形	147	74	49	329.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鶴 内：四方襷（口縁）・環状鶴（見込み）	肥前系
	—	第 80 図	5	陶器	餌猪口	環摘み	61	33	52	66.4	準完形	浅黄橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （左）	灰釉	—	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（12）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
264	—	第 80 図	6	陶器	水滴	豆腐形	長辺 74	22	短辺 70	74.0	完形	灰白色	板作り 貼合せ	灰釉 型押文様	外：草花	瀬戸・美濃系
	—	第 80 図	7	陶器	中水注	後手半筒形	最大径 (140)	90	73.5	171.4	準完形	灰白色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	信楽系
	—	第 80 図	8	陶器	水注蓋	—	最大径 78	17	摘み径 15	54.0	完形	灰白色	ロクロ 摘み貼付	鉄釉	—	信楽系
	—	第 80 図	9	土器	小皿	丸形	63	12	31	10.0	2/3	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	底部穿孔	江戸在地系
	—	第 80 図	10	土器	小皿	丸形	61	11.5	36	10.9	2/3	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり 内：不明（墨書）（見込み）	江戸在地系
	—	第 80 図	11	土器	植木鉢	端反桶形 高台無	111	80	80	232.7	準完形	灰色 瓦質	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	—	江戸在地系
268	—	第 81 図	1	土器	小皿	丸形	77	11	39	22.0	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁に煤付着	江戸在地系
280	—	第 81 図	1	磁器	中碗	丸形	108	54	42	178.4	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：格子 内：蛇の目釉剥ぎ（見込み）	肥前系
	—	第 81 図	2	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	28	195	68	503.5	完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：不明（釘書点刻）・不明（墨書）（底部）	瀬戸・美濃系
	—	第 81 図	3	陶器	行平鍋	丸形 無足	最大径 151	65.5	92	273.5	4/5	灰褐色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	不明
295	—	第 81 図	1*	磁器	小碗	端反形	70	37	34	37.5	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：丸寿字・唐草 不明（底裏銘） 内：花（見込み） 遺構間接合 (295・555・562 号)	中国・景徳鎮
	—	第 81 図	2	磁器	小皿	丸形	130	26	65	194.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 (生掛け) 染付	内：花 蛇の目釉剥ぎ・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 81 図	3	陶器	蓋物	半筒形	96	59	72	163.2	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 81 図	4	陶器	蓋物蓋	—	最大径 109	12	—	95.0	完形	灰白色	ロクロ	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 81 図	5*	陶器	植木鉢	鍔縁桶形 切込腰 輪高台	143	119	88	556.0	4/5	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	遺構間接合 (295・555 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 81 図	6*	陶器	植木鉢	鍔縁桶形 切込腰 輪高台	216	168	131	1510.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	遺構間接合 (295・555 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 81 図	7	陶器	大瓶	高田徳利形	30	210	84	783.5	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「吉」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 81 図	8	陶器	大瓶	高田徳利形	30	234	110	1022.0	準完形	灰白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「小」にヤマ（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 81 図	9	土器	灯明皿	平形	78	15	38	26.3	4/5	明赤褐色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 81 図	10	土器	焙烙	小形底浅丸	(215)	(41)	—	132.5	1/4	橙色	ロクロ 型押し	—	見込みに煤付着	江戸在地系
	—	第 82 図	11	土器	焙烙	底丸・深め	(350)	(45)	—	136.0	1/5	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2cm 前後	江戸在地系
296	—	第 82 図	1	磁器	小碗	丸形	(84)	39	36	63.2	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：不明	肥前系
	—	第 82 図	2	磁器	小碗	半筒形	(74)	55	(40)	50.6	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：舟人物 内：四方襷（口縁）	肥前系
	—	第 82 図	3	磁器	中碗蓋	—	最大径 93	23	摘み径 49	81.3	1/2	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：雲龍・如意雲 内：火焔宝珠（見込み）	肥前系
	—	第 82 図	4	磁器	小皿	丸形	(98)	21	(25)	51.7	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 内：草・雲状土坡 五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 82 図	5	陶器	中碗	丸形	110	73	39	178.0	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 82 図	6	陶器	中瓶	高田徳利形	—	(194)	68	439.0	準完形	灰色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：ヤマに「吉」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 82 図	7	陶器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 96	21	40	71.6	完形	明褐灰色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 82 図	8	土器	小皿	丸形	74	10	38	14.0	2/3	明赤褐色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり 外：不明（墨書）（底裏）	江戸在地系
	—	第 82 図	9	土器	焼塩壺	浅桶形 小型	46	53	48	75.7	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	—	江戸在地系
	—	第 82 図	10	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 79	18	—	102.7	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 82 図	11	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 65	10	—	42.3	完形	橙色	型作り	—	—	江戸在地系
	—	第 82 図	12	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 80	20	38	60.4	完形	明赤褐色	ロクロ 貼付 底部糸切離し (右)	鉛透明釉	—	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（13）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
334	—	第 82 図	1	陶器	小壺蓋	—	最大径 56	11	摘み径 16	30.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し（右）	灰釉	—	瀬戸・美濃系
335	—	第 82 図	1	土器	極小皿	平形	54	10	28	8.5	1/3	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 82 図	2	土器	極小皿	平形	72	13	38	26.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 82 図	3	土器	極小皿	平形	72	13	38	21.3	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 82 図	4	土器	小皿	平形	90	18	42	38.9	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 82 図	5	土器	小皿	平形	90	16	40	40.3	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
364	—	第 82 図	1	陶器	中碗	半球形	92	57	32	49.0	2/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	肥前系（京焼風）
	—	第 82 図	2	陶器	石皿	大皿 丸形	—	（50.）	147	558.0	1/5	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 83 図	3	陶器	大甕	口縁断面 厂字形	（450）	（190）	—	965.0	1/5	明赤褐色	ロクロ	鉄釉	—	常滑
	—	第 83 図	4	土器	焙烙	無耳 浅め・底平坦	（362）	（41）	—	51.0	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	—	江戸在地系
378	—	第 83 図	1	磁器	中碗	半筒形	80	66	37	115.1	3/5	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉・透明釉 染付	外：青磁 内：四方襷（口縁）・不明（見込み）	肥前系
	—	第 83 図	2	陶器	中碗	六角形	92	58	56	115.1	4/5	褐灰色	ロクロ 型押し 削り高台	灰釉 呉須・鉄絵	外：竹笹	京・信楽系
	—	第 83 図	3	陶器	灯明皿	平形	68	16	35	39.3	完形	褐灰色	ロクロ	鉄釉	内：環状痕（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 83 図	4	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	61	72	54	240.5	準完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 83 図	5	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 77	17	—	90.5	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
400	—	第 83 図	1	磁器	仏飯器	台底輪高台	74	50	40	81.6	準完形	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：唐草	肥前系
	—	第 83 図	2	陶器	中碗	丸形	（110）	63	（51）	69.3	1/4	浅黄橙色	ロクロ 付高台	灰釉	外：「小松吉」（底裏刻印）	京・信楽系
	—	第 83 図	3	土器	焼塩壺	壺形	32	99	54	400.0	完形	橙色	輪積み	—	外：方形枠内「御塩壺師・堺湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 83 図	4	土器	灯明皿	平形	88	18	50	51.0	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（右）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁に煤付着	江戸在地系
401	—	第 83 図	1*	磁器	中皿	折縁形	（118）	64	68	184.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：一重線・二重線（高台） 「大明□化年□」（底裏銘） 内：四方襷（口縁）・草花（見込み） 遺構間接合 (401・442・599 号)	肥前系
	—	第 83 図	2	陶器	中碗	呉器形	（107）	71	49	142.7	1/4	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	肥前系
	—	第 83 図	3	陶器	中皿	平形	（130）	36	54	116.4	1/2	褐灰色	ロクロ 削り高台	鉄釉	内：蛇ノ目釉剥ぎ（見込み）	肥前系
424	—	第 84 図	1	磁器	中皿	折縁形	196	30	98	281.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉	外：「福」（底裏銘）	肥前系
442	—	第 84 図	1	磁器	小碗	丸形 くらわんか手	74	41	35	62.0	3/5	明褐灰色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：竹笹	肥前系
	—	第 84 図	2	磁器	中碗	腰張形	78	54	34	85.0	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅・籬・蓮弁	肥前系
	—	第 84 図	3	磁器	中碗	腰張形	90	49	50	67.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松竹梅 寿（底裏銘）	肥前系
	—	第 84 図	4	磁器	中碗	広東形 くらわんか手	106	64	46	140.0	3/5	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 内：不明	肥前系
	—	第 84 図	5	磁器	中碗	端反形	114	60	48	103.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：舟人物・遠山 内：七宝（口縁）・不明（見込み） 焼継痕あり	肥前系
	—	第 84 図	6	磁器	碗蓋	—	最大径 94	28	摘み径 36	55.0	準完形	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：草花・雨降文 「大明年製」（摘み内銘） 内：口銹（口縁）	肥前系
	—	第 84 図	7	磁器	仏飯器	台底半球状凹み	56	43	30	69.0	準完形	白色	ロクロ	透明釉	—	肥前系
	—	第 84 図	8	磁器	中瓶	端反辣韮形 輪高台	40	172	56	334.0	準完形	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：牡丹	肥前系
	—	第 84 図	9*	陶器	筒形容器	—	50	103	48	148.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 上絵付	外：草花・生垣 遺構間接合 (442・532・553 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 84 図	10	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	36	204	70	618.0	準完形	灰白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 84 図	11	陶器	灯明皿	平形	74	18	36	52.0	完形	灰白色	ロクロ	鉄釉	内：環状痕（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 84 図	12	陶器	灯明受皿	油溝ア一チ状	最大径 82	18	43	48.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	志戸呂系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（14）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
442	—	第 84 図	13	土器	極小皿	平形	68	14	36	27.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 84 図	14	土器	小皿	平形	（100）	17	54	18.0	2/5	橙色	ロクロ 磨き	—	内：内ぐもり 三ツ星（見込み）	京都系
	—	第 84 図	15	土器	焼塩壷	深桶形 蓋受小	52	75	51	290.0	準完形	橙色	板作り 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 84 図	16	土器	焼塩壷蓋	—	最大径 78	18	—	111.0	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 84 図	17	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	（31）	—	—	131.0	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2 ㎝前後 内外面に煤付着	江戸在地系
443	—	第 85 図	1	磁器	小坏	端反形	（62）	43	24	39.3	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草	肥前系
	—	第 85 図	2*	磁器	小碗	丸形	77	36	28	41.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：花 遺構間接合 (443・534 号)	肥前系
	—	第 85 図	3	磁器	中碗	丸形	（98）	52	38	119.4	3/5	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：二重網目 不明（底裏銘） 内：菊花（見込み）	肥前系
	—	第 85 図	4	磁器	中碗	広東形	102	57	53	149.7	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：藤 内：寿字（見込み）	肥前系
	—	第 85 図	5	磁器	中碗	丸形	(106)	73	22	148.0	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：網目 不明（底裏銘）	肥前系
	—	第 85 図	6*	磁器	中鉢	旬干形	150	66	86	168.9	1/2	白色	ロクロ 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	外：唐花・花唐草・蓮弁 「富貴長春」（底裏銘） 内：唐草（口縁）・環状松竹梅（見込み） 遺構間接合 (443・464 号)	肥前系
	—	第 85 図	7*	磁器	段重	腰部括れあり	（153）	61	（100）	124.1	1/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：丸 遺構間接合 (443・534 号)	肥前系
	—	第 85 図	8	磁器	小瓶	端反辣韭形	29	109	38	81.2	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草	肥前系
	—	第 85 図	9	陶器	中碗	杉形	102	63	40	93.1	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉	外：若杉	京・信楽系
	—	第 85 図	10	陶器	中碗	丸形	128	59	46	104.6	2/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	白泥・灰釉	外：刷毛目 内：打刷毛目	肥前系（現川）
	—	第 85 図	11	陶器	五寸皿	折縁形	（140）	33	54	118.0	2/3	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 85 図	12	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	（165）	（45）	—	56.0	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
459	—	第 86 図	1*	陶器	擂鉢	口縁外帯 三段 口縁内 突帯小 高台作り	（386）	157	（195）	2736.0	2/5	赤色	ロクロ	—	内：櫛目三角状（見込み） 遺構間接合 (459・548 号)	明石・堺系
460	—	第 86 図	1	磁器	中碗	端反形	105	60	45	149.1	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菊・竹垣 内：不明	肥前系
	—	第 86 図	2	陶器	大瓶	高田徳利形	30	220	100	968.0	完形	灰白色	ロクロ	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 86 図	3	陶器	行平鍋	丸形三足	最大径 （163）	73	（54）	112.0	1/2	褐灰色	ロクロ 貼付	灰釉	外：「在原行平像」（型押陽刻）（把手部）	不明
	—	第 86 図	4	土器	小皿	平形	80	14	40	29.7	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 86 図	5	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 76	20	27	47.6	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
461	—	第 86 図	1	磁器	小碗	半球形	62	33	23	44.3	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：氷裂	肥前系
	—	第 86 図	2	磁器	小碗	半球形	78	39	24	56.4	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：若松	肥前系
	—	第 86 図	3	磁器	小碗	半球形	76	52	29	77.1	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：宝	肥前系
	—	第 86 図	4	磁器	中碗	浅半球形	101	47	37	113.6	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松・梅	肥前系
	—	第 86 図	5	磁器	中碗	浅半球形	100	47.5	37	88.4	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：折枝松竹梅・花唐草	肥前系
	—	第 87 図	6	磁器	小碗	半筒形	64	60	31	118.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：唐花・草花 鋸歯状蓮弁（高台） 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 87 図	7	磁器	小碗	半筒形	70	56	42	155.5	完形	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉	外：二重方形内変形字（底裏銘） 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 87 図	8	磁器	中碗	半筒形	82	61	48	143.5	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花・唐草・生垣 花弁（高台） 二重方形内変形字（底裏銘） 内：四方襷（口縁）・草花（見込み）	肥前系
	—	第 87 図	9	磁器	中碗	半筒形	82	64	42	126.9	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梵字 内：梵字（口縁）・羊歯（見込み）	肥前系
	—	第 87 図	10	磁器	小皿	丸形	97	18	64	76.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草繋ぎ 二重方形内「渦福」（底裏銘） 内：草花 五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	—	第 87 図	11	磁器	小皿	輪花形	103	37.5	60	103.7	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草繋ぎ 内：草花 五弁花（印判）（見込み）	肥前系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（15）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
461	—	第 87 図	12	磁器	小皿	丸形	120	33	39	116.5	3/5	白色	ロクロ削り高台	透明釉銹絵	内：不明（口縁）・蛇ノ目釉剥ぎ（見込み）	肥前系
	—	第 87 図	13	磁器	紅皿	菊花形	長径 57	11	短径 32	10.0	完形	白色	型押し	白磁	—	肥前系
	—	第 87 図	14	磁器	小瓶	辣韮形	17	157	55	209.3	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：牡丹唐草・鋸歯蓮弁	肥前系
	—	第 87 図	15	磁器	小瓶	辣韮形	15	154	64	212.9	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：蛸唐草	肥前系
	—	第 87 図	16	磁器	神酒徳利	円筒形	18	106	56	190.8	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：松竹梅・花・蓮弁	肥前系
	—	第 87 図	17	陶器	小碗	半球形	70	37	26	43.2	4/5	浅黄橙色	ロクロ削り高台	灰釉色絵	外：笹	京・信楽系
	—	第 87 図	18	陶器	小碗	半球形	87	52	27	90.0	4/5	灰白色	ロクロ削り高台	灰釉色絵	外：草花	京・信楽系
	—	第 87 図	19	陶器	中碗	腰折形	95	56	40	126.0	2/3	浅黄橙色	ロクロ削り高台	灰釉呉須絵	外：崩し山水	瀬戸・美濃系
	—	第 87 図	20	陶器	小碗	腰張形	77	64	52	168.9	準完形	灰白色	ロクロ型押し削り高台	飴釉・灰釉（上下掛分）	—	京・信楽系
	—	第 87 図	21*	陶器	煙硝摺	—	（140）	61	（70）	216.5	2/5	浅黄橙色	ロクロ削り高台	鉄釉	遺構間接合 (461・538 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 87 図	22	陶器	中壺	双耳瀬戸壺形	62	98	56	244.0	完形	浅黄橙色	ロクロ貼付	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 87 図	23	陶器	甕	半胴形深め	144	161.5	103	1155.0	完形	浅黄橙色	ロクロ削り高台	鉄釉	植木鉢に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 87 図	24	陶器	中瓶	撫肩形口縁断面 T 字形	（36）	199	65	564.5	準完形	褐灰色	ロクロ削り高台	灰釉	外：「山」にヤマ（釘書ベタ彫り）	瀬戸・美濃系
	—	第 87 図	25	陶器	中瓶	尾呂徳利形	—	（207）	78	667.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ削り高台	灰釉底部釉拭取り	外：「⌀」？（釘書ベタ彫り）	瀬戸・美濃系
	—	第 87 図	26	陶器	水滴	豆腐形	長辺 59	25	短辺 37	53.4	完形	灰白色	型押し貼付	灰釉銹絵	外：笹	京・信楽系
	—	第 88 図	27	土器	極小皿	平形	56	9	22	15.2	完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 88 図	28	土器	極小皿	平形	75	12	43	29.7	完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 88 図	29	土器	小皿	平形	92	17	47	45.5	完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁の一部に煤付着	江戸在地系
	—	第 88 図	30	土器	小皿	丸形	92	18	43	41.4	準完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 内面全面に煤付着	江戸在地系
	—	第 88 図	31	土器	小皿	丸形	97	16	50	51.3	準完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 88 図	32	土器	小皿	丸形	73	12	40	21.2	完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	外：不明（墨書）（底裏） 見込み立ち上がりに溝あり 底部穿孔	江戸在地系
	—	第 88 図	33	土器	小皿	丸形	72	12.5	40	20.3	3/5	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	外：不明（墨書）（底裏） 見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 88 図	34	土器	小皿	丸形	（70）	12	（38）	10.8	2/5	にぶい橙色	ロクロ底部糸切離し（右）	—	外：不明（墨書）（底裏） 内：ひらがな（墨書）（見込み）	江戸在地系
	—	第 88 図	35	土器	中皿	丸形	192	33	116	222.6	3/5	橙色	ロクロ	—	—	江戸在地系
	—	第 88 図	36	土器	焼塩壺	深桶形蓋受小	60	77	55	303.5	完形	橙色	板作り底部はめ込み内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 88 図	37	土器	焼塩壺	浅桶形蓋受小	53	72	50	193.0	完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（右）	—	外：方形枠内「播磨大極上」（刻印）	関西系
	—	第 88 図	38	土器	焼塩壺	浅桶形蓋受小	61	70	54	192.6	完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（右）	—	外：方形枠内「播磨大極上」（刻印） 内外面に煤付着	関西系
	—	第 88 図	39	土器	焼塩壺蓋	口受小	最大径 82	17	—	106.7	完形	橙色	型作り内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 88 図	40	土器	焼塩壺蓋	口受小	最大径 78	17	—	102.0	完形	橙色	型作り内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 88 図	41	土器	焼塩壺蓋	口受小	最大径 82	11.5	—	69.5	完形	赤橙色	型作り内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 88 図	42	土器	焙烙	無耳・底丸深め器壁内湾	325	82	—	919.5	4/5	橙色	ロクロ型押し	—	—	江戸在地系
	下層	第 88 図	43	磁器	中碗	半球形	98	48	40	103.0	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉色絵	外：草花・流水	肥前系
	下層	第 88 図	44	磁器	皿	浅丸形小高台	54	21	27	26.0	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：草	肥前系
	下層	第 88 図	45	磁器	猪口	桶形腰輪高台	64	55	44	72.0	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：草花	肥前系
	下層	第 88 図	46	磁器	小瓶	変形	20	124	47	139.0	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：山水・網干・帆掛け舟	肥前系

第５表　磁器・陶器・土器観察表（16）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形 調整	施釉 絵付	文様・特徴	推定産地
461	下層	第 88 図	47	磁器	仏花瓶	変形	64	75	48	187.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：折枝梅	肥前系
	下層	第 88 図	48	陶器	水滴	かまぼこ形	長辺 87	39	短辺 57	95.0	準完形	灰白色	型押し 貼付	透明釉（左側面･底面）型押文様 銹絵	外：鳥・枝葉	信楽系
	下層	第 88 図	49	陶器	水滴	布袋	長辺 78	51	短辺 45	95.0	完形	灰褐色	型押し	鉄釉	外：丸２つ（底裏刻印）	信楽系
	下層	第 89 図	50	陶器	擂鉢	口縁外帯三段 口縁内突帯大	352	146	162	3258.0	準完形	赤褐色	ロクロ ベタ底	—	内：櫛目三角状（見込み）	堺・明石系
	下層	第 89 図	51	陶器	小瓶	変形	8	80	30	41.0	4/5	浅黄橙色	前後型合わせ	灰釉・白泥 銹絵	外：木・花	京・信楽系
	下層	第 89 図	52	陶器	大瓶	由右衛門徳利形	38	297	106	1230.0	準完形	にぶい褐色	ロクロ ベタ底	飴釉・鉄釉	—	志都呂系
	下層	第 89 図	53	土器	灯明皿	平形	73	13	41	20.0	3/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁に煤付着	江戸在地系
	下層	第 89 図	54	土器	極小皿	平形	71	15	42	29.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	下層	第 89 図	55	土器	小皿	平形	94	19	54	52.0	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	下層	第 89 図	56	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	57	74	60	266.0	準完形	橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	下層	第 89 図	57	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	53	77	54	258.0	完形	橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	下層	第 89 図	58	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受小	51	68	50	162.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	外：方形枠内「大極上塩壺」（刻印）	播磨系
	下層	第 89 図	59	土器	焼塩壺蓋	口受小	最大径 81	17	—	120.0	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	下層	第 89 図	60	土器	焼塩壺蓋	口受小	最大径 80	13	—	118.0	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	下層	第 89 図	61	土器	焼塩壺蓋	口受小	最大径 75	13	—	74.0	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	下層	第 89 図	62	土器	五徳	朝顔形 口縁内半月状抉り（4）	125	62	112	260.0	3/5	橙色	ロクロ	—	内面被熱	江戸在地系
	下層	第 90 図	63	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 120	30	60	148.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	下層	第 90 図	64	土器	火消壺蓋	丸平摘み	最大径 266	46	摘み径 42	888.0	準完形	橙色	ロクロ 型押し 貼付	—	—	江戸在地系
	下層	第 90 図	65	土器	焙烙	無耳・底丸深め 器壁内湾	（300）	（78）	—	875.0	3/5	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高２㎝前後	江戸在地系
	下層	第 90 図	66	土器	風口	箱形	長辺 299	53	短辺 94	1052.0	準完形	橙色	板作り 貼合わせ	—	内面被熱	江戸在地系
462	—	第 90 図	1	磁器	蓋物	半筒形	64	40	39	66.3	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：東屋山水	肥前系
	—	第 90 図	2	磁器	中碗	丸形	101	49	40	103.1	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菊花散らし・草花 不明（底裏銘）	肥前系
	—	第 90 図	3	磁器	中碗	丸形	100	48	42	118.9	3/4	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉・透明釉 染付	外：青磁釉 内：五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 90 図	4*	磁器	大碗	丸形	142	62	54	85.4	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み） 遺構間接合 (460・462 号)	肥前系
	—	第 90 図	5	磁器	小皿	丸形	91	19	51	49.1	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：草・流水	肥前系
	—	第 90 図	6	陶器	中碗	半球形	92	55	28	1040.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 上絵付	外：草	肥前系（京焼風）
	—	第 90 図	7	陶器	中碗	腰折形	91	53	40	124.3	4/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	緑釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 90 図	8*	陶器	土鍋	丸形 ひも状双耳	174	（76）	—	296.5	1/2	明褐灰色	ロクロ 貼付	鉄釉	遺構間接合 (462・501 号)	不明
	—	第 90 図	9	陶器	中瓶	撫肩形	—	(156)	73	488.5	準完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「文」（釘書ベタ彫り）	瀬戸・美濃系
	—	第 90 図	10	陶器	中瓶	撫肩形 口縁断面Ｔ字形	50	199	60	539.5	3/4	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 90 図	11*	陶器	大瓶	由右衛門徳利形	40	（264）	—	679.5	準完形	明褐灰色	ロクロ	鉄釉・飴釉	遺構間接合 (462・501 号)	志都呂系
	—	第 90 図	12	陶器	甕	半胴形 深め	148	168	（100）	917.0	4/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 91 図	13	土器	極小皿	平形	70	11	34	20.4	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（17）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
462	—	第 91 図	14	土器	焼塩壺	深桶形蓋受小	61	77	56	269.3	完形	橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第 91 図	15	土器	焼塩壺	深桶形蓋受小	76	72	58	239.4	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し	—	外：方形枠内「播磨□」（刻印）	関西系
	—	第 91 図	16	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 80	20	—	130.6	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 91 図	17	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 81	19	—	120.1	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 91 図	18	土器	七厘	胴部窓 朝顔形	330	236	240	26840.0	3/4	橙色	ロクロ 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 91 図	19*	土器	焙烙	無耳・底丸深め	(280)	(50.)	—	116.5	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2 ㎝前後 遺構間接合 (462・501 号)	江戸在地系
464	—	第 91 図	1	磁器	中碗	半球形	86	55	30	72.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅笹 口縁内：四方襷 見込み：草花	肥前系
	—	第 91 図	2	磁器	中碗	半球形	86	62	36	114.0	2/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：草・花唐草・花菱・蓮弁 口縁内：四方襷 見込み：環状松竹梅	肥前系
	—	第 91 図	3	陶器	中碗	杉形	104	65	43	84.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄絵・呉須絵	外：若杉	京・信楽系
	—	第 91 図	4	陶器	中碗	腰張形	106	61	40	124.9	2/3	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉 （上下掛分）	—	瀬戸・美濃系
	—	第 91 図	5	陶器	蓋物	半筒形	62	41	41	69.5	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉・透明釉	—	京・信楽系
	—	第 91 図	6	陶器	餌猪口	環摘み	44	36	38	35.6	完形	浅黄橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （左）	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 91 図	7*	陶器	大瓶	由右衛門徳利形	—	(230)	92	872.0	2/3	明赤褐色	ロクロ	鉄釉・飴釉	外：不明（墨書） 遺構間接合 (462・464 号)	志都呂系
	—	第 91 図	8	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	31	197	64	387.0	4/5	灰白色	ロクロ	灰釉	外：不明（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 92 図	9	土器	極小皿	平形	69	13	36	19.5	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 92 図	10	土器	火消壺蓋	—	最大径 290	(40)	摘み径 —	212.5	準完形	橙色	ロクロ 型押し	—	—	江戸在地系
	—	第 92 図	11	土器	焙烙	無耳・底丸深め	—	—	—	68.9	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 4 ㎝前後	江戸在地系
476	—	第 92 図	1	磁器	小坏	端反形	64	46	32	42.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	白磁	外：方形内「渦福」（底裏銘）	肥前系
	—	第 92 図	2	陶器	中碗	丸形	106	62	52	144.0	3/4	褐灰色	ロクロ 付高台	灰釉 呉須絵	外：山水 「小松吉」（底裏刻印　）	肥前系 （京焼風）
	—	第 92 図	3	陶器	大鉢	端反形	(347)	98	130	942.0	1/2	明赤褐色	ロクロ 削り高台	透明釉・白泥・鉄釉	内：刷毛目	肥前系
	—	第 92 図	4	土器	焼塩壺	壺形	—	—	50	486.5	3/4	橙色	輪積み	—	—	関西系
500	下層	第 92 図	1	磁器	中碗	丸形	(104)	57	44	79.5	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：折枝梅 昆虫？（底裏銘）	肥前系
	下層	第 92 図	2*	磁器	中鉢	八角形	125	45	75	103.1	3/5	白色	ロクロ 型押し 削り高台	白磁	内：口銹（口縁） 遺構間接合 (500・536・548・569 号)	肥前系
	下層	第 92 図	3	陶器	中碗	丸形	(96)	62	50	110.3	1/2	明褐灰色	ロクロ 削り高台	灰釉 呉須絵	外：山水？	肥前系 （京焼風）
	下層	第 92 図	4	陶器	中碗	平形	(120)	53	(44)	90.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	鉄釉・灰釉 （掛け分け）	—	瀬戸・美濃系
	下層	第 92 図	5	陶器	大瓶	高田徳利形 玉縁	38	242	102	1105.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：イリヤマ（ヘラ書き）	瀬戸・美濃系
	下層	第 92 図	6	土器	小皿	平形	84	16	44	36.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁の一部に煤付着	江戸在地系
	下層	第 92 図	7	土器	小皿	平形	80	14	45	21.6	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 焼成後、底部穿孔	江戸在地系
	下層	第 92 図	8	土器	小皿	平形	(80)	15	48	18.7	1/2	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 焼成後、底部穿孔（2）	江戸在地系
501	—	第 93 図	1	磁器	小坏	—	50	44	(25)	31.6	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：唐花	肥前系
	—	第 93 図	2	磁器	小碗	浅半球形	74	34	23	44.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蛸唐草	肥前系
	—	第 93 図	3	磁器	小碗	腰張形	69	26	37	35.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉	—	肥前系
	—	第 93 図	4	磁器	小碗	呉器形	86	52	37	92.4	準完形	白色	ロクロ 削り高台	白磁	—	肥前系
	—	第 93 図	5	磁器	小碗	呉器形	77	50	35	79.4	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：壬生忠岑の和歌・蓮弁 内：壬生忠岑（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 93 図	6	磁器	中碗	筒丸形	84	79	52	211.2	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：建物山水・寿福字・雲 変形字（底裏銘）	瀬戸・美濃系
	—	第 93 図	7	磁器	中碗	広東形	106	60	57	151.2	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：竹笹・雪輪 内：不明	肥前系
	—	第 93 図	8	磁器	中碗	端反形	97	51	40	106.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蝙蝠・雲 内：雲（見込み）	瀬戸・美濃系

第５表　磁器・陶器・土器観察表（18）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
501	—	第 93 図	9	磁器	大碗	端反形	140	73	60	222.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐花・草花 内：波（口縁）・草花（見込み）	肥前系
	—	第 93 図	10	磁器	大碗	丸形	154	73	53	274.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・蓮弁 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 93 図	11	磁器	仏飯器	台底半球状凹み	71	52	38	72.0	3/4	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：梅・竹	肥前系
	—	第 93 図	12	磁器	蓋物	丸形 蓋受付	72	42	40	88.7	完形	白色	ロクロ 輪高台	透明釉 染付	外：山水・舟	肥前系
	—	第 93 図	13	磁器	段重	腰部括れあり	78	29	68	73.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：雁・雲（墨流し）	肥前系
	—	第 93 図	14	磁器	段重	腰部括れあり	123	45	79	254.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蜘蛛巣？	肥前系
	—	第 93 図	15	磁器	小鉢	八角形	142	60	71	243.5	完形	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 染付	外：四方襷 内：草花 鳥・花（見込み）	肥前系
	—	第 93 図	16	磁器	中鉢	端反形	210	95	98	865.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：波 「大明成化年製」（底裏銘） 内：鶴・雲・波	肥前系
	—	第 93 図	17	磁器	小鉢	変形	65	40	31	43.7	完形	白色	ロクロ 型押し	透明釉 染付	外：草花	瀬戸・美濃系
	—	第 94 図	18	磁器	中皿	端反形	228	35	132	492.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：松	肥前系
	—	第 94 図	19	磁器	小瓶	辣韮形	15	148	43	154.0	3/4	白色	ロクロ 輪高台	透明釉 染付	外：若松・蛸唐草・蓮弁	瀬戸・美濃系
	—	第 94 図	20	陶器	燗徳利	わし口形	(34)	192	54	158.8	準完形	浅黄橙色	ロクロ ベタ底	灰釉 色絵	外：草花	京都系
	—	第 94 図	21	陶器	小瓶	べこかん形	22	153	58	528.0	完形	灰白色	ロクロ ベタ底 胴部押圧	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 94 図	22	陶器	中瓶	撫肩形	32	194	70	336.5	3/4	赤褐色	ロクロ	鉄釉	—	不明
	—	第 94 図	23	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	35	188	60	468.5	完形	明褐灰色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 94 図	24	陶器	大瓶	高田徳利形 玉縁	33	224	82	803.5	完形	浅黄橙色	ロクロ	鉄釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 94 図	25	陶器	大瓶	高田徳利形 玉縁	32	244	107	1273.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 94 図	26	陶器	灯明皿	平形	67	13	34	23.6	完形	灰白色	ロクロ	鉄釉	内：環状痕（見込み）	不明
	—	第 94 図	27	陶器	灯明皿	平形 見込櫛目	86	20	30	48.8	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	—	京・信楽系
	—	第 94 図	28	陶器	灯明受皿	容器付 立鼓形	最大径 87	57	54	115.5	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 95 図	29	陶器	土瓶	算盤玉形	最大径 117	70	34	152.8	完形	灰白色	ロクロ 貼付	灰釉 陶胎染付 銹絵	—	不明
	—	第 95 図	30	陶器	土瓶	丸形	最大径 (212)	140	86	757.5	完形	にぶい橙色	ロクロ 貼付	灰釉	—	不明
	—	第 95 図	31	陶器	土瓶	丸形	最大径 (154)	140	83	447.5	準完形	にぶい黄橙色	ロクロ 貼付	灰釉 銹絵	—	不明
	—	第 95 図	32	陶器	土瓶	丸形	最大径 (185)	137	90	481.5	準完形	にぶい褐色	ロクロ 貼付	灰釉 色絵	—	不明
	—	第 95 図	33	陶器	鍋蓋	—	最大径 178	44	摘み径 50	262.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り摘み	灰釉・銹絵 白泥	外：梅	不明
	—	第 95 図	34	陶器	土瓶蓋	—	最大径 65	33	摘み径 17	45.7	完形	浅黄橙色	ロクロ 貼付	灰釉 色絵	外：五弁花状	不明
	—	第 95 図	35	陶器	土瓶蓋	—	最大径 80	40	摘み径 18	64.0	完形	にぶい褐色	ロクロ 貼付	灰釉 色絵	外：五弁花状	不明
	—	第 95 図	36	陶器	土瓶蓋	—	最大径 90	28	摘み径 31	78.8	完形	にぶい橙色	ロクロ 貼付	灰釉・白泥	外：五弁花状	不明
	—	第 96 図	37	土器	小皿	平形	117	17	60	61.3	準完形	灰白色	ロクロ 磨き	—	内：内ぐもり	京都系
	—	第 96 図	38	土器	鉢形容器	端反形	90	58	60	85.7	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	—	江戸在地系
	—	第 96 図	39	土器	植木鉢	桶形 無高台	140	85	84	276.9	3/4	褐灰色 （瓦質）	ロクロ	—	—	江戸在地系
	—	第 96 図	40	土器	焼塩壺	浅桶形 小形	59	54	35	93.4	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	—	江戸在地系
	—	第 96 図	41	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受有	50	77	50	182.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	外：方形枠内「播□□」（刻印）	播磨系
	—	第 96 図	42	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受無	59	79	45	156.3	完形	橙色	ロクロ	—	—	江戸在地系
	—	第 96 図	43	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	52	75	53	267.1	完形	橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊□」（刻印） 「織」を指消し	関西系
	—	第 96 図	44	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 62	10	—	44.0	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 96 図	45	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 72	10	—	62.9	準完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 96 図	46	土器	七厘	箱口形 胴部窓	223	187	155	1852.0	3/4	褐灰色 （瓦質）	ロクロ 貼付 口縁・胴磨き	—	外：縦位短沈線	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（19）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
501	—	第 96 図	47	土器	火消壺	—	180	163	165	1463.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 96 図	48	土器	火消壺蓋	—	最大径 220	25	—	458.5	4/5	橙色	ロクロ 型押し	—	摘みなし	江戸在地系
	—	第 96 図	49	土器	極小皿	平形	75	13	30	32.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	口縁に部分的に煤付着	江戸在地系
	—	第 96 図	50	土器	カンテラ	片口形	最大径 （127）	45	60	126.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	江戸在地系
	—	第 96 図	51	土器	秉燭	丸形 溝状芯立	最大径 65	21	34	37.3	準完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第 96 図	52	土器	秉燭	丸形 横穴芯立 底部軸孔有	最大径 78	33	40	55.5	準完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第 96 図	53	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 75	18	30	46.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 96 図	54	土器	灯明受皿	台付	最大径 74	70	65	101.7	準完形	橙色	ロクロ 底部円錐状削り	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 97 図	55	土器	焙烙	無耳 浅め・小形	（220）	39	—	174.4	1/2	橙色	ロクロ 型押し	—	外：顔（墨書）	江戸在地系
	—	第 97 図	56	土器	焙烙	無耳 浅め・小形	260	47	—	389.5	3/4	橙色	ロクロ 型押し	—	—	江戸在地系
	—	第 97 図	57	土器	焙烙	無耳 浅め・小形	（292）	—	—	365.0	1/4	橙色	ロクロ 型押し	—	—	江戸在地系
	—	第 97 図	58	土器	瓦灯傘	—	230	226	受け径 117	1753.0	3/4	橙色	ロクロ 貼付	—	—	江戸在地系
507	下層	第 97 図	1	磁器	小碗	丸形	（74）	41	28	272.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：寿字 内：寿字（見込み）	肥前系
	下層	第 97 図	2*	磁器	中碗	半筒形	76	65	34	185.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉・ 透明釉 染付	内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み） 遺構間接合 (507・575 号)	肥前系
	下層	第 97 図	3	磁器	大碗	丸形 くらわんか手	（133）	70	48	222.0	1/2	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：雪持ち笹 「渦福」（底裏銘） 内：五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	下層	第 97 図	4	磁器	猪口	桶形	70	60	54	105.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菖蒲	不明
	下層	第 97 図	5	陶器	中碗	杉形	94	58	40	99.0	3/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄絵・呉須絵	外：若杉 「サウ」（墨書）（底）	瀬戸・美濃系
	下層	第 97 図	6	陶器	中碗	腰折形	94	62	44	176.0	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	鉄釉 白泥 緑釉	—	京・信楽系
	下層	第 97 図	7*	陶器	中碗	丸形	（110）	64	44	93.6	1/2	明褐灰色	ロクロ 削り高台	灰釉・白泥	外：刷毛目 内：刷毛目 遺構間接合 (507・575 号)	肥前系
	下層	第 97 図	8	陶器	中瓶	撫肩形 口縁外帯	32	200	68	560.0	完形	灰白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「サ」（釘書ベタ彫り）	瀬戸・美濃系
	下層	第 97 図	9	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	54	78	45	269.0	完形	淡橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	下層	第 97 図	10	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 74	12	—	65.0	完形	明赤褐色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	下層	第 97 図	11	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	（384）	（56）	—	136.0	1/5	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
532	—	第 98 図	1	磁器	小碗	端反形	（88）	48	46	62.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 変形字（底裏銘） 内：花唐草（口縁）・花（見込み） 焼継痕あり	瀬戸・美濃系
	—	第 98 図	2	磁器	中碗	端反形	102	55	40	110.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：算木（八掛） 変形字（底裏銘） 内：算木（八掛）（口縁）・不明（見込み）	肥前系
	—	第 98 図	3	磁器	中碗	丸形	94	52	38	50.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：山水 内：雪輪（口縁）・山水（見込み）	肥前系
	—	第 98 図	4*	磁器	中碗蓋	—	最大径 106	34	摘み径 40	68.0	4/5	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：唐草 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み） 遺構間接合 (532・555・556 号)	肥前系
	—	第 98 図	5	磁器	小皿	丸形	128	26	66	92.0	2/5	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：崩し唐草（口縁）・ 五弁花・見込蛇の目釉剥ぎ（見込み） イリヤマに「□」（釘書線刻）	肥前系
	—	第 98 図	6	磁器	小瓶	端反辣韭形	18	74	28	45.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅鉢・竹	肥前系
	—	第 98 図	7	磁器	唾壺	—	124	32	48	102.0	4/5	白色	ロクロ	白磁	—	肥前系
	—	第 98 図	8	陶器	小碗	杉形	90	59	（34）	111.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 銹絵	外：若杉	信楽系
	—	第 98 図	9*	陶器	中碗	平形	116	52	35	169.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 銹絵	外：柳 遺構間接合 (532・556 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 98 図	10	陶器	鬢水入れ	浅め	長口径 （200）	36	短口径 36	80.0	2/3	浅黄橙色	板作り 貼付	灰釉 摺絵	外：草花	京・信楽系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（20）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
532	—	第 98 図	11*	陶器	捏鉢	把手なし	320	164	168	1958.0	4/5	浅黄橙色	ロクロ削り高台	灰釉緑釉流し	内：目跡 2（見込み） 遺構間接合 (532・556 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 98 図	12	陶器	中瓶	高田徳利形口縁外帯	36	210	68	511.0	完形	明褐灰色	ロクロ	灰釉	外：ヤマに「万」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 98 図	13	陶器	土鍋	丸形紐状双耳	180	100	72	398.0	4/5	明褐灰色	ロクロ貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 99 図	14	陶器	土瓶	丸形	最大径 146	（82）	—	143.0	4/5	浅黄橙色	ロクロ貼付	灰釉錆絵	外：草	不明
	—	第 99 図	15	陶器	土瓶	算盤玉形	最大径（212）	（102）	—	392.0	4/5	灰白色	ロクロ貼付	灰釉	外：糸目	不明
	—	第 99 図	16	陶器	水注蓋	—	最大径 78	19	摘み径 14	46.0	完形	明褐灰色	ロクロ貼付	灰釉	—	不明
	—	第 99 図	17	陶器	土瓶蓋	—	最大径 92	32	摘み径 18	62.0	完形	橙色	ロクロ貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 99 図	18	土器	小皿	丸形	73	16.5	42	28.0	4/5	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 99 図	19	土器	小皿	丸形	86	15	46	33.0	2/3	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 99 図	20	土器	植木鉢	底部無穿孔鍔縁形	98	49	56	91.0	2/3	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 99 図	21	土器	植木鉢	底部無穿孔鍔縁形	50	52	45	77.0	2/3	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 99 図	22	土器	焼塩壺	深桶形蓋受小	63	74	53	265.0	準完形	橙色	板作り底部はめ込み	—	外：不明（刻印） 植木鉢に転用	関西系
	—	第 99 図	23	土器	焼塩壺蓋	口受無	最大径 67	13	—	55.0	完形	橙色	手捏ね	—	—	江戸在地系
	—	第 99 図	24*	土器	火入れ	半筒形	（101）	89	104	174.0	3/4	橙色	ロクロ	白化粧	遺構間接合 (532・556 号)	江戸在地系
	—	第 99 図	25	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 84	16	36	52.0	準完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 99 図	26	土器	焙烙	底浅丸小形	（306）	—	—	86.0	破片	橙色	ロクロ型押し	—	—	江戸在地系
533	—	第 99 図	1	磁器	小坏	端反形	67	46	30	39.0	1/2	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：山水	肥前系
	—	第 99 図	2	磁器	小坏	端反形	71	49	36	43.0	1/2	白色	ロクロ削り高台	白磁	—	肥前系
	—	第 99 図	3	陶器	小皿	丸形	128	34	46	92.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ削り高台	透明釉・緑釉	内：蛇の目輪剥ぎ（見込み）	肥前系
	—	第 99 図	4	土器	小皿	丸形	112	22	63	64.0	3/4	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 99 図	5	土器	火消壺蓋	—	最大径（252）	（21）	摘み径 33	696.0	準完形	橙色	ロクロ型押し貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 99 図	6	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 97	24	39	80.0	完形	橙色	ロクロ底部糸切離し（左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
534	下層	第 99 図	1	磁器	小坏	端反形	（60）	40	（30）	19.2	1/2	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：草花	肥前系
	下層	第 99 図	2	磁器	小碗	平形	90	42	28	64.2	準完形	白色	ロクロ削り高台	白磁	—	肥前系
	—	第 100 図	3*	磁器	小碗	丸形	50	32	20	19.1	4/5	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：四方襷・二重網目 遺構間接合 (535・536・548・551 号)	肥前系
	—	第 100 図	4	磁器	小碗	丸形	75	40	28	35.5	1/2	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：寿字 内：福字（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	5	磁器	中碗	浅半球形	97	48	33	119.1	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：若松	肥前系
	—	第 100 図	6	磁器	中碗	丸形	97	50	34	93.2	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：七宝 内：七宝（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	7	磁器	蓋物	腰張形	99	52	50	84.0	1/2	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：宝	肥前系
	—	第 100 図	8*	磁器	中碗	半球形	100	47	33	85.0	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉色絵	外：松竹梅・花唐草・蓮弁 遺構間接合 (534・551・650 号)	肥前系
	—	第 100 図	9	磁器	小碗	半球形	85	56	34	127.1	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：草花・鋸歯状蓮弁 内：環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	10	磁器	小碗	半球形	84	58	32	96.1	1/2	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：草花 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	11	磁器	小碗	半球形	85	56	32	93.1	3/4	白色	ロクロ削り高台	透明釉色絵	外：竹・馬・蓮弁 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	12	磁器	中碗	飯碗形	110	56	46	130.3	3/4	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：竹垣・蓮弁 内：四方襷（口縁）・草花（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	13	磁器	大碗	飯碗形	124	65	52	195.6	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：撫子・鋸歯状蓮弁 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	14	磁器	小碗	半筒形	66	51	37	100.8	4/5	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：菊・宝 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	15	磁器	小碗	半筒形	78	60	40	164.2	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：菊花・斜め格子 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	16	磁器	小碗	半筒形	78	60	40	167.7	完形	白色	ロクロ削り高台	青磁釉	内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（21）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
534	—	第 100 図	17	磁器	小碗	半筒形	80	63	40	154.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：竹・草花・岩 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	18	磁器	中碗	端反形	(96)	50	（40）	37.2	1/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：霊芝 内：霊芝	瀬戸・美濃系
	—	第 100 図	19	磁器	中碗	端反形	102	56	62	63.5	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：山水・雲（墨弾き） 内：雲（墨弾き）（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 100 図	20	磁器	大碗	丸形	152	78	54	360.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：竹・柴垣・鳥・花唐草・蓮弁 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 100 図	21*	磁器	大碗	丸形	156	81	64	215.4	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：牡丹唐草 「大明成化年製」（底裏銘） 遺構間接合 (534・551 号・A 区一括)	肥前系
	—	第 100 図	22	磁器	仏飯器	台底輪高台	70	59	40	56.8	4/5	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：蛸唐草	肥前系
	—	第 101 図	23	磁器	小碗蓋	—	最大径 90	24	摘み径 50	70.5	準完形	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：七宝 方形内変形字（摘み内銘） 内：変形字	
	—	第 101 図	24	磁器	中碗蓋	—	最大径 105	25	摘み径 60	99.3	完形	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：竹林人物（寒山拾得） 「富貴長春」（摘み内銘） 内：竹笹	肥前系
	—	第 101 図	25	磁器	中碗蓋	—	最大径 108	33	摘み径 49	124.7	完形	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：花・牡丹唐草・蓮弁 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	—	第 101 図	26	磁器	小皿	すっぽん口形	（98）	20	44	60.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付・色絵	外：松葉 内：花 草花（見込み）	肥前系
	—	第 101 図	27	磁器	小皿	丸形	132	30	84	168.8	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 内：花（墨弾き） 五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	—	第 101 図	28	磁器	中皿	菊花形	（220）	30	144	300.0	3/4	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 二重方形内「渦福」（底裏銘） 内：竹笹・雪輪 宝珠（見込み）	肥前系
	—	第 101 図	29	磁器	小皿	丸形 くらわんか手	126	41	72	267.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐草 内：竹 五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	—	第 101 図	30	磁器	小皿	丸形	134	30	67	212.0	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：花唐草 蛇ノ目釉剥ぎ（見込み）	肥前系
	—	第 101 図	31	磁器	紅皿	浅丸形小高台	65	28	25	23.5	2/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花	肥前系
	—	第 102 図	32	磁器	蓋物	半筒形	88	65	54	114.7	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：横縞	肥前系
	—	第 102 図	33	磁器	蓋物	腰張形	56	32	28	28.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：撫子	肥前系
	—	第 102 図	34*	磁器	蓋物	腰張形	122	62	64	263.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鳳凰・宝 遺構間接合 (507・534・551 号)	肥前系
	—	第 102 図	35	磁器	蓋物蓋	—	最大径 55	16	摘み径 18	14.0	準完形	白色	ロクロ 貼付	透明釉 染付	外：撫子	肥前系
	—	第 102 図	36*	磁器	蓋物蓋	—	最大径 130	（31）	摘み径 51	175.0	4/5	白色	ロクロ 貼付	透明釉 染付	外：鳳凰・宝 遺構間接合 (460・551 号)	肥前系
	—	第 102 図	37	磁器	合子	口縁蓋受	45	15	48	17.1	1/2	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：草	肥前系
	—	第 102 図	38	磁器	火入れ	閉口形	82	92	75	328.5	3/4	白色	ロクロ 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	外：宝	肥前系
	—	第 102 図	39	磁器	髪油壺	胴丸形	（22）	97	45	172.8	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅	肥前系
	—	第 102 図	40	磁器	小瓶	辣韮形	—	（110）	48	144.4	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花・鋸歯状蓮弁	肥前系
	—	第 102 図	41	磁器	小瓶	変形	30	142	53	256.5	完形	白色	ロクロ 型押し 削り高台	青磁釉	—	肥前系
	—	第 102 図	42	陶器	小碗	端反形	（85）	48	40	78.0	3/4	にぶい橙色	ロクロ 削り高台	鉄釉・白泥	外：	信楽系
	—	第 102 図	43	陶器	中碗	半球形	92	58	36	169.5	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	透明油 呉須絵	外：梅花	瀬戸・美濃系
	—	第 102 図	44	陶器	中碗	杉形	94	58	37	108.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 銹絵	外：若杉	信楽系
	—	第 102 図	45	陶器	小皿	盤形	92	19	48	74.3	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 銹絵	内：松葉	京・信楽系
	—	第 102 図	46	陶器	小皿	丸形	（128）	30	57	74.3	2/3	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 呉須絵・摺絵	内：花	瀬戸・美濃系
	—	第 102 図	47	陶器	植木鉢	変形	（170）	205	（190）	1103.0	2/5	浅黄橙色	ロクロ	うのふ釉・緑釉 （緑釉流し掛け）	底部穿孔あり	瀬戸・美濃系
	—	第 102 図	48	陶器	餌猪口	環摘み	57	33	55	52.1	4/5	浅黄橙色	ロクロ 底部糸切離し （右）	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 102 図	49	陶器	鬢水入れ	—	長口径 （130）	34	短口径 —	46.9	1/2	浅黄橙色	板作り 貼付	灰釉 色絵	外：笹	京・信楽系
	—	第 102 図	50	陶器	火入れ	閉口形	95	54	100	404.5	完形	浅黄橙色	ロクロ		内面煤付着	不明
	—	第 102 図	51	陶器	火入れ	六角形	110	100	80	304.5	1/2	浅黄橙色	板作り 貼合わせ	灰釉・白泥 鉄絵・色絵	外：花木 「良山」（墨書）（底）	京都系
	—	第 102 図	52	陶器	仏花瓶	瓶子丸耳形	57	104	42	125.9	3/4	浅黄橙色	ロクロ・貼付 底部糸切離し （右）	灰釉・鉄釉 （上下掛分）	—	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（22）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
534	—	第 103 図	53	陶器	壺	双耳 瀬戸壺形	92	130	80	638.0	準完形	褐色	ロクロ 貼付 削り高台	飴釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 103 図	54	陶器	小壺	肩衝形 双耳	75	80	75	284.8	3/4	浅黄橙色	ロクロ 貼付 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 103 図	55	陶器	中甕	半胴形 深め	192	146	130	1452.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	鉄釉	内：目跡 3（口縁） 植木鉢に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 103 図	56	陶器	甕	甕形	197	235	125	1820.0	3/4	灰褐色（長石を多く含む）	ロクロ	鉄釉・飴釉 透明釉 （飴釉流し掛け）	—	不明
	—	第 103 図	57	陶器	中瓶	高田徳利形	33	209	78	770.5	準完形	明褐灰色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「吉」（釘書ベタ彫り）	瀬戸・美濃系
	—	第 103 図	58	陶器	中瓶	撫肩形 口縁外帯	38	215	64	569.0	完形	明褐灰色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「王」（釘書線刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 103 図	59	陶器	中瓶	撫肩形 口縁外帯	35	208	62	482.5	完形	褐灰色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「大久」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 103 図	60	陶器	中瓶	撫肩形 口縁断面Ｔ字形	37	208	68	520.5	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：イリヤマに「さ」（釘書線刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 103 図	61	陶器	水注	後手棗形	最大径 122	100	60	230.0	完形	明褐灰色	ロクロ 貼付 削り高台	飴釉	—	不明
	—	第 103 図	62*	陶器	土瓶	丸形	最大径 167	80	86	332.0	3/4	浅黄橙色	ロクロ 貼付	鉄釉・白泥・透明釉	遺構間接合 (534・535・547 号)	不明
	—	第 103 図	63	陶器	土鍋	丸形 三足 紐状双耳	154	78	70	284.3	準完形	灰白色	ロクロ 貼付	鉄釉	底部に煤付着	不明
	—	第 104 図	64	土器	灯明皿	平形	64	14	34	25.5	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁の一部に煤付着	江戸在地系
	—	第 104 図	65	土器	灯明皿	平形	73	15	37	28.8	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	口縁の一部に煤付着	江戸在地系
	—	第 104 図	66	土器	灯明皿	丸形	83	18	36	42.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 104 図	67	土器	灯明皿	丸形	（115）	（22）	（70）	16.0	1/2	橙色	ロクロ 磨き	—	内：内ぐもり 口縁に部分的に煤付着	江戸在地系
	—	第 104 図	68	土器	中皿	丸形	138	28	70	100.5	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 104 図	69	土器	鉢形容器	端反形	74	38	44	47.7	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 104 図	70	土器	植木鉢	端反桶形	110	52	70	107.7	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 104 図	71	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	53	77	59	244.0	完形	橙色	板作り 底部はめ込み	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印） 植木鉢に転用	関西系
	—	第 104 図	72	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受小	57	72	50	204.6	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（右）	—	—	江戸在地系
	—	第 104 図	73	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 74	11	—	53.5	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 104 図	74	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 80	10	—	46.1	完形	赤橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 104 図	75*	土器	火鉢	胴丸形	153	100	122	1048.0	完形	橙色	ロクロ・貼付 口縁磨き	—	遺構間接合 (507・534 号)	江戸在地系
	—	第 104 図	76	土器	火消壺蓋	丸平摘み	最大径 300	47	摘み径 48	1370.0	準完形	橙色	ロクロ 型押し 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 104 図	77	土器	火消壺	口縁内湾形 三足	165	180	174	2050.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 104 図	78	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	340	—	—	621.0	1/2	橙色	ロクロ 型押し	—	内：丸に「一」（刻印） 器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
	—	第 104 図	79	土器	秉燭	たんころ形 小型半筒形 溝状芯立	最大径 32	18	24	10.0	完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し（左）	—	芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第 104 図	80	土器	秉燭	たんころ形 丸形 横穴芯立 底部軸孔あり	最大径 63	40	28	37.5	3/4	橙色	ロクロ 貼付	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 104 図	81	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 85	23	40	68.6	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 104 図	82	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 92	25	40	80.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 104 図	83	土器	灯明受皿	台付 油溝半月状	最大径 92	85	88	194.5	完形	橙色	ロクロ 底部円錐状削り	—	—	江戸在地系
	—	第 104 図	84	土器	五徳	朝顔形 口縁内半月状抉り（4）	100	37	75	144.1	3/4	橙色	ロクロ	—	内面被熱	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（23）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
535	—	第 105 図	1	磁器	小碗	浅半球形	86	41	29	69.1	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：山水 内：桜桃（見込み）	肥前系
	—	第 105 図	2	磁器	中碗	丸形	97	55	37	169.3	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：二重網目	肥前系
	—	第 105 図	3	磁器	大碗	丸形 くらわんか手	124	65	45	261.5	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅・雪輪 崩し大明年製（底裏銘） 内：五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	—	第 105 図	4	磁器	大碗	丸形	165	84	60	656.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅・雪輪 崩し渦福（底裏銘） 内：五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	—	第 105 図	5	磁器	蓋物	丸形	52	24	25	22.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：横縞	肥前系
	—	第 105 図	6	陶器	小碗	筒丸形	82	65	38	147.7	完形	にぶい 橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：「錦光山」（底裏刻印）	京都系
	—	第 105 図	7	陶器	中瓶	尾呂徳利形	28	233	78	807.5	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	飴釉	外：「い□」（釘書ベタ彫り）	瀬戸・美濃系
	—	第 105 図	8	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受有	52	71	53	186.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	外：一重枠内「□□□」	
	—	第 105 図	9	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受有	53	72	51	202.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	外：一重枠内「播□□□□」	播磨系
	—	第 105 図	10	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 77	17	—	111.7	準完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 105 図	11	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 76	16	—	99.6	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
536	—	第 105 図	1	磁器	小坏	端反形	60	39	22	26.4	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：秋草・雁	肥前系
	—	第 105 図	2	磁器	小碗	丸形	61	27	22	29.4	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花散らし	肥前系
	—	第 105 図	3	磁器	中碗	浅半球形	98	51	34	114.5	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：折枝梅・青海波・市松 「大明成化年製」（底裏銘）	肥前系
	—	第 105 図	4	磁器	中碗	丸形	99	56	41	120.9	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：牡丹唐草 二重方形内「渦福」（底裏銘）	肥前系
	—	第 105 図	5	磁器	中碗	丸形	97	55	40	106.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草 二重方形内「渦福」（底裏銘）	肥前系
	—	第 105 図	6	磁器	小皿	菊花形	73	22	41	34.9	準完形	白色	ロクロ 型押し 削り高台	透明釉 摺絵	外：唐草 「全」（底裏銘） 内：草花 口銹（口縁）	肥前系
	—	第 105 図	7	磁器	小皿	端反形	（102）	28	51	50.9	1/2	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉・ 透明釉 染付	内：草 草花（見込み）	肥前系
	—	第 105 図	8	磁器	紅皿	菊花形	39	14	17	11.9	完形	白色	ロクロ 型押し 削り高台	白磁	—	肥前系
	—	第 105 図	9	磁器	猪口	胴段形	70	56	37	69.4	4/5	白色	ロクロ	青磁釉・ 透明釉 染付	外：「大明年製」（底裏銘） 内：五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 105 図	10	磁器	髪油壺	胴丸形	22	72	38	98.7	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：秋草・雁	肥前系
	—	第 105 図	11	磁器	髪油壺	胴丸形	—	（48）	30	31.6	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：縦線	肥前系
	—	第 106 図	12	陶器	中碗	丸形	96	45	37	89.3	3/4	浅黄橙 色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄絵	内：桜閣山水	肥前系
	—	第 106 図	13	陶器	大碗	丸形	123	46	48	113.2	1/2	浅黄橙 色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄絵	外：「冨」（底裏刻印） 内：桜閣山水	肥前系
	—	第 106 図	14	陶器	中碗	腰張形	99	68	54	140.1	1/2	浅黄橙 色	ロクロ 削り高台	灰釉 呉須絵	外：山水	瀬戸・美濃系
	—	第 106 図	15	陶器	中碗	天目形	(96)	67	46	83.9	1/2	灰白色	ロクロ 削り高台	飴釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 106 図	16	陶器	香炉	半筒形 有三足	86	48	65	123.3	準完形	浅黄橙 色	ロクロ 貼付	鉄釉	灰吹に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 106 図	17*	陶器	小瓶	半筒形	15	66	30	70.3	3/4	赤褐色	ロクロ 型押し 底部糸切離し （右）	—	焼締 遺構間接合 (536・554 号)	備前
	—	第 106 図	18	陶器	中瓶	腰張形	—	（168）	76	454.5	4/5	褐灰色	ロクロ	—	焼締	備前
	—	第 106 図	19	陶器	中瓶	人形徳利形	—	（142）	70	432.0	1/2	褐灰色	ロクロ 貼付	—	焼締　布袋様 体部凹み 5 ヶ所 二次被熱	備前
	—	第 106 図	20*	陶器	中瓶	人形徳利形	22	146	55	270.5	3/4	赤褐色	ロクロ 貼付	—	焼締　布袋様 体部凹み 5 ヶ所 遺構間接合 (536・548 号)	備前
	—	第 106 図	21	土器	小皿	平形	62	14	36	18.3	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁の一部に煤付着	江戸在地系
	—	第 106 図	22	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 116	27	58	124.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	—	内外面に煤付着	江戸在地系
	—	第 106 図	23	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受大	（64）	96	60	359.0	3/4	橙色	板作り 内面布目痕	—	底部はもともとはめ込まず？ 植木鉢として利用？ もしくは未製品	関西系？

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（24）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
538	—	第 106 図	1	磁器	中碗	平形	90	48	36	84.3	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐花・鳥 内：寿字（見込み）	肥前系
	—	第 106 図	2	磁器	小碗	半筒形	(68)	53	(27)	44.8	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：不明 内:四方襷（口縁）・五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	—	第 106 図	3	磁器	段重	高台脇重ね	52	16	42	16.3	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：山水	肥前系
	—	第 106 図	4	陶器	甕	半胴形 浅め	174	133	124	849.5	3/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	鉄釉	内：目跡 3（見込み） 植木鉢に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 106 図	5	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	38	187	35	540.0	完形	灰白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「三四」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 106 図	6	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	39	197	62	510.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	外：ヤマに「万」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 107 図	7	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	(170)	(52)	—	88.8	破片	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2cm 前後	江戸在地系
	—	第 107 図	8	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 80	16.5	30	50.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 107 図	9	土器	秉燭	たんころ形 溝状芯立	最大径 52	22	32	29.7	完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し （右）	鉛透明釉	芯立に煤付着	江戸在地系
541	—	第 107 図	1*	磁器	中壺	卵形	(94)	212	(94)	750.0	1/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 遺構間接合 (541・555・575 号)	肥前系
	—	第 107 図	2*	磁器	大瓶	端反辣韮形	42	351	123	1260.6	2/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：獅子・牡丹 遺構間接合 (358・541・575 号)	肥前系
	—	第 107 図	3	磁器	盃台	容器付	最大径 (156)	(60)	—	128.0	2/5	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：建物山水	肥前系
	—	第 107 図	4	陶器	小皿	丸形	136	25	74	160.1	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	内：環状目跡（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 107 図	5	陶器	変形皿	長方形	長辺 (113)	28	短辺 77	88.7	1/2	灰白色	型押し 貼付	灰釉 銹絵	内：花唐草	肥前系
	—	第 107 図	6	陶器	大皿	折縁形	336	94	138	419.0	1/3	褐灰色	ロクロ 削り高台	緑釉・白泥	—	肥前系
542	—	第 108 図	1	磁器	小坏	端反形	(73)	42	34	44.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台		外：圏線	肥前系
	—	第 108 図	2	磁器	中碗	呉器形	(92)	73	(41)	135.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：網目	不明
	—	第 108 図	3	土器	小皿	平形	(68)	18	40	23.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 108 図	4	土器	小皿	丸形	86	19	49	52.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し （左）	—	—	江戸在地系
543	—	第 108 図	1	磁器	中碗	丸形	97	52.5	35	90.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：寿字 内：寿字（見込み）	肥前系
	—	第 108 図	2*	磁器	中碗	端反形	(120)	70	50	116.6	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 二重方形内「渦福」（底裏銘） 特徴的な高台 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み） 遺構間接合 (543・543-546・555 号)	肥前系
	—	第 108 図	3*	磁器	中碗	広東形	(118)	64	68	184.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐子遊び・文 二重方形内　梵字・寿字？ 内：二重線（口縁）・火焔宝珠（見込み） 遺構間接合 (122・543-546 号)	肥前系
	—	第 108 図	4*	磁器	碗蓋	—	最大径 109	26	摘み径 59	88.1	3/4	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：唐子遊び・文 二重方形内　梵字・寿字？（摘み内銘） 内：火焔宝珠（見込み） 遺構間接合 (101・543 号)	肥前系
	—	第 108 図	5	磁器	小皿	盤形	98	20	66	92.0	完形	白色	ロクロ 蛇の目凹形高台	透明釉 染付	外：唐草 二重方形内「渦福」（底裏銘） 内：不明	肥前系
	—	第 108 図	6	陶器	中碗	ロクロ形	114	64	40	163.0	準完形	にぶい褐色	ロクロ 削り高台	鉄釉・緑釉？ 銹絵	外：緑釉掛け 内：霊芝	不明
	—	第 108 図	7	陶器	火入れ	閉口形	(82)	97	(70)	315.0	3/4	褐灰色	ロクロ	鉄釉・緑釉	—	不明
	—	第 108 図	8	陶器	中甕	半胴形 浅め	(163)	130	102	458.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	鉄釉・黒釉	植木鉢に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 108 図	9	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁玉縁	36	211	(76)	584.0	3/4	褐灰色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「キ」（釘書線刻）	瀬戸・美濃系
544	—	第 109 図	1	陶器	中瓶	撫肩形 口縁外帯	33	220	61	314.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	—	瀬戸・美濃系
	—	第 109 図	2	土器	火消壺蓋	—	最大径 (295)	(37)	—	235.0	1/4	橙色	ロクロ 型押し 貼付	—	—	江戸在地系
547	—	第 109 図	1	陶器	灰吹	筒形	58	88	60	162.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 陶胎染付	外：菊花	瀬戸・美濃系
548	—	第 109 図	1	磁器	中碗	浅半球形	(88)	49	(38)	56.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉	内：口銹（口縁）・五弁花（印判）（見込み）	肥前系
	—	第 109 図	2*	磁器	中鉢	浅丸形	(234)	94	(238)	731.0	2/3	白色	ロクロ 蛇の目凹形高台	青磁釉	内：波涛（ヘラ削り） 鳥（ヘラ削り）（見込み） 遺構間接合 (548・568・569・574 号)	肥前系
	—	第 109 図	3	陶器	中碗	丸形	(100)	62	50	84.0	3/4	にぶい橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：不明（底裏刻印）	京・信楽系
	—	第 109 図	4	陶器	中碗	腰張形	(102)	66	54	140.0	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉 （上下・内外掛分）	—	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（25）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
548	—	第 109 図	5*	陶器	中碗	端反形	110	63	40	153.0	3/4	明赤褐色	ロクロ 削り高台	白泥・鉄釉	外：刷毛目 内：刷毛目 遺構間接合 (548・568 号)	肥前系
	—	第 109 図	6	陶器	大碗	丸形	(122)	44	46	112.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 呉須絵	内：桜閣山水 丸に「清水」(底裏刻印)	肥前系
	—	第 109 図	7	陶器	大碗	丸形	(123)	48	47	78.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 呉須絵	内：桜閣山水	肥前系
	—	第 109 図	8	陶器	灰吹	筒形	(58)	84	55	134.0	3/4	明褐灰色	ロクロ	透明釉 陶胎染付	外：竹笹 口縁に敲打痕あり	
	—	第 109 図	9	陶器	灰吹	口縁外帯	(44)	77	48	90.0	3/4	浅黄橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	灰釉・鉄釉 (上下掛分)	—	瀬戸・美濃系
	—	第 109 図	10*	土器	中皿	五弁花形	(251)	61	108	416.0	2/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し	内外面白化粧	遺構間接合 (548・551 号)	江戸在地系
	—	第 109 図	11	土器	鉢形容器	丸形	73	42	36	50.0	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	—	江戸在地系
551	—	第 109 図	1	磁器	小碗	丸形	78	39	28	36.0	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：桜閣山水	肥前系
	—	第 109 図	2	磁器	中碗	浅半球形	106	47	31	50.0	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：寿字 内：寿字	肥前系
	—	第 109 図	3	磁器	中碗	半球形	104	(57)	(46)	163.0	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：竹・蓮弁 内：四方襷（口縁）・唐花（見込み）	肥前系
	—	第 110 図	4	磁器	中碗	半筒形	75	67	38	171.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉・ 透明釉 染付	内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 110 図	5	磁器	蓋物	腰張形	58	29	32	37.0	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵	外：折枝桃	肥前系
	—	第 110 図	6	陶器	中碗	腰折形	96	49	37	130.9	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 呉須絵・銹絵	外：不明	瀬戸・美濃系
	—	第 110 図	7*	陶器	擂鉢	口縁外帯三段 口縁内 突帯大 高台作り	412	175	211	5251.0	3/4	赤橙色	ロクロ		内：擂目三角状（見込み） ヤマに「さ」(縁内刻印)（地紙内） 遺構間接合 (135・464・534・551 号)	明石・堺系
	—	第 110 図	8	陶器	香炉	半筒形 三足	116	74	110	359.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 貼付	灰釉 銹絵	外：竹笹	肥前系
	—	第 110 図	9	陶器	中瓶	撫肩形 口縁外帯	24	184	60	475.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「玉」(釘書線刻)	瀬戸・美濃系
	—	第 110 図	10	陶器	中瓶	高田徳利形	—	(175)	68	511.0	3/4	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：沈線 5 条（肩部） ヤマに「中」(釘書線刻)	瀬戸・美濃系
	—	第 110 図	11	陶器	秉燭	台付 たんころ形 底部軸孔あり	最大径 66	45	44	99.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 110 図	12	陶器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 82	18	39	41.0	準完形	橙色	ロクロ	鉄釉	—	志都呂系
	—	第 110 図	13	陶器	灯明受皿	油溝切立状	最大径 110	21	47	114.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 110 図	14	土器	小皿	平形	70	12	40	21.0	4/5	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 110 図	15	土器	小皿	平形	88	15	42	39.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 110 図	16	土器	小皿	丸形	110	19	60	52.0	4/5	橙色	ロクロ 磨き	—	外：三ツ星（底裏） 内：内ぐもり（見込み）	京都系
	—	第 111 図	17	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受無	66	68	48	171.0	準完形	赤橙色	ロクロ	—	外：不明（刻印）	関西系
	—	第 111 図	18	土器	焼塩壺	浅桶形 蓋受小	60	72	52	175.0	準完形	橙色	ロクロ	—	—	江戸在地系
	—	第 111 図	19	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 75	15	—	87.0	完形	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 111 図	20	土器	焼塩壺蓋	—	最大径 76	16.5	—	92.0	完形	赤橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
	—	第 111 図	21	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	(322)	75	(40)	483.0	2/5	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
	—	第 111 図	22	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	(320)	—	—	341.0	1/3	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
	—	第 111 図	23	土器	秉燭	たんころ形 小型半筒形 溝状芯立	最大径 33	16	28	12.0	完形	橙色	ロクロ 貼付	—	芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第 111 図	24	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 96	25	35	90.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第 111 図	25	土器	灯明受皿	台付	最大径 93	88	86	191.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付 台底円錐状削り	—	—	江戸在地系
552	—	第 111 図	1	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	51	62	53	236.0	準完形	橙色	板作り 内面布目痕 底部はめ込み	—	外：方形枠内「泉湊伊織」(刻印)	関西系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（26）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
553	—	第 111 図	1	陶器	柄杓	—	88	56	39	135.0	準完形	灰白色	ロクロ 貼付 削り高台	灰釉 鉄絵	内：横線	信楽系
	—	第 111 図	2	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	34	190	33	509.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「吉」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 111 図	3	陶器	中瓶	高田徳利形 玉縁	38	212	67	526.0	2/3	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取りうのふ釉（流し掛け）	外：沈線（肩部）	瀬戸・美濃系
	—	第 111 図	4*	土器	火入れ	半筒形	104	91	102	223.1	1/2	橙色	ロクロ	白化粧 緑釉	植木鉢に転用 遺構間接合 (553・555 号)	江戸在地系
554	—	第 111 図	1	陶器	皿	—	—	(25)	48	80.0	2/3	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄絵	内：山水	肥前系 （京焼風）
	—	第 111 図	2	陶器	鬢水入れ	浅め	長口径 117	31	短口径 （51）	64.0	2/3	浅黄橙色	板作り	灰釉 色絵	外：花	京・信楽系
	—	第 111 図	3	土器	小皿	丸形	108	21	59	47.0	3/5	橙色	ロクロ 磨き	—	—	江戸在地系
555	—	第 112 図	1	磁器	小碗	丸形	68	34	24	34.7	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：格子 内：寿字（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	2	磁器	中碗	丸形	98	50	37	94.8	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：五葉若葉 内：五葉若葉（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	3	磁器	中碗	丸形	101	55	33	122.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：羽根・丸 内：羽根（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	4	磁器	中碗	丸形	98	57	33	115.7	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：建物・山水 内：不明（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	5	磁器	小碗	半筒形	66	56	33	110.7	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：竹・雪持笹 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	6*	磁器	小碗	半筒形	67	61	77	125.1	3/4	灰色	ロクロ 削り高台	透明釉 青磁釉 染付	外：青磁 内：四方襷（口縁） 遺構間接合 (532・555 号)	肥前系
	—	第 112 図	7	磁器	小碗	半球形	84	52	32	93.4	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：丸 内：火焔宝珠（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	8	磁器	中碗	半球形	81	57	30	132.5	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅・鳥 内：火焔宝珠（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	9	磁器	中碗	半球形	87	57	33	131.6	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 内：鷺（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	10	磁器	小碗	広東形	87	52	47	80.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梵字 内：寿（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	11	磁器	中碗	広東形	102	57	56	98.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：建物・山水 内：山水（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	12	磁器	中碗	広東形	104	56	56	110.8	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 内：花弁（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	13	磁器	中碗	広東形	100	58	60	78.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草 内：鷺（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	14	磁器	中碗	広東形	112	62	64	145.2	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鶴・松・雪輪 内：花（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	15	磁器	大碗	広東形	129	70	66	156.9	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：雲龍・宝珠 内：雲（口縁）・不明（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	16	磁器	中碗	端反形	(98)	58	(42)	76.6	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：牡丹 変形字（底裏銘） 内：不明（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	17	磁器	中碗	端反形	94	50	36	118.6	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 上絵付	外：花・蝶	瀬戸・美濃系
	—	第 112 図	18	磁器	碗蓋	—	90	27	摘み径 50	48.0	3/4	白色	ロクロ 削り摘み	透明釉 染付	外：建物・山水 山水（摘み内銘） 内：山水（見込み）	肥前系
	—	第 112 図	19	磁器	蓋物	丸形	90	49	39	93.3	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：竹・雀	肥前系
	—	第 112 図	20	磁器	蓋物蓋	丸形 口受有	最大径 96	23	摘み径 33	68.0	3/4	白色	ロクロ 貼付	透明釉 染付	外：竹・雀	肥前系
	—	第 113 図	21	磁器	小瓶	辣韮形 クリ底	12	158	46	147.3	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：唐花・剣先崩し	肥前系
	—	第 113 図	22	磁器	中瓶	辣韮形 クリ底	14	203	78	304.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：蛸唐草・櫛歯蓮弁	肥前系
	—	第 113 図	23	磁器	大瓶	鶴首逆蕪形 輪高台	36	228	70	567.5	3/4	白色	ロクロ 削り高台	白磁	焼継痕あり	肥前系
	—	第 113 図	24	陶器	小碗	丸形	55	34	28	42.3	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：「天」（墨書）（底）	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	25	陶器	小碗	杉形	87	53	38	108.8	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉 銹絵	外：若杉 高台に煤付着	京・信楽系
	—	第 113 図	26	陶器	中碗	丸形	98	50	30	95.6	準完形	明赤褐色	ロクロ 削り高台	—	—	京・信楽系
	—	第 113 図	27	陶器	中碗	丸形	96	55	34	131.3	完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉 染付 （口縁の一部）	外：沈線 3 条（腰部）	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	28	陶器	中碗	半球形	106	71	36	171.5	4/5	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	29	陶器	大碗	半球形	125	89	58	307.5	1/2	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	内：目跡 3（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	30	陶器	中碗	端反形	91	52	28	114.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	外：不明（墨書）（底裏）	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（27）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
	—	第 113 図	31	陶器	小碗	端反形	89	57	28	120.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ削り高台	灰釉	外：「金」（墨書）（底裏）	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	32	陶器	中碗	平碗形	110	48	45	197.6	準完形	灰白色	ロクロ削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	33	陶器	五寸皿	平形	143	36	67	134.7	3/4	灰白色	ロクロ付高台	灰釉	外：不明（墨書）（底裏） 内：蛇の目釉剥ぎ	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	34	陶器	中鉢	丸形	176	67	63	453.5	準完形	浅黄橙色	ロクロ削り高台	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	35	陶器	鉢	丸形 二段折	108	54	50	86.9	3/5	灰白色	ロクロ削り高台	灰釉	外：不明（墨書）（底裏）	瀬戸・美濃系
	—	第 113 図	36	陶器	合子	口縁無釉	51	17	45	30.3	完形	灰白色	ロクロ	透明釉 陶胎染付	外：鳥・水生植物	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	37	陶器	片口鉢	口縁切込丸形	184	150	110	1265.5	完形	浅黄橙色	ロクロ 貼付 付高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	38	陶器	中甕	半筒形 浅め	156	137	136	914.5	4/5	浅黄橙色	ロクロ削り高台	鉄釉	植木鉢に転用	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	39	陶器	甕	胴丸形	300	282	256	6400.0	4/5	灰白色	ロクロ削り高台	鉄釉・黒釉（流し掛け）	内：目跡 4 ？（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	40	陶器	中瓶	高田徳利形	34	194	64	504.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：□に「大」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	41	陶器	中瓶	高田徳利形	30	200	60	478.5	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：○に「幸」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	42	陶器	中瓶	高田徳利形	34	213	74	743.5	完形	灰白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「吉」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	43	陶器	大瓶	高田徳利形	32	248	98	1207.5	準完形	灰白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「万イ」（釘書点刻）	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	44	陶器	中水注	後手半筒形	最大径 141	73	62	259.4	完形	にぶい黄橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 114 図	45	陶器	水注蓋	—	最大径 73	14	摘み径 10	44.6	完形	にぶい黄橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 115 図	46	陶器	土瓶	腰折形	最大径 142	90	（64）	238.4	4/5	橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 115 図	47	陶器	土瓶	算盤玉形	最大径 162	92	72	381.5	準完形	灰白色	ロクロ 貼付	鉄釉（外） 透明釉（内）	外：ヘラ削り文様	不明
555	—	第 115 図	48	陶器	土鍋	丸形 三足 紐状双耳	150	82	60	273.2	3/4	浅黄橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 115 図	49	陶器	土鍋	丸形 三足 板状双耳	178	79	74	271.6	3/4	橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	不明
	—	第 115 図	50	陶器	行平鍋	丸形 三足	最大径 205	94	（65）	304.0	4/5	灰色	ロクロ 貼付	灰釉	外：陽刻文様・寿字（把手）	不明
	—	第 115 図	51	陶器	行平鍋蓋	—	最大径 150	35	摘み径 54	174.0	準完形	灰色	ロクロ 削り摘み	灰釉	—	不明
	—	第 115 図	52	陶器	火のし	—	最大径 235	72	112	410.0	3/4	淡赤橙色	ロクロ 貼付	鉄釉 緑釉（底部）	—	不明
	—	第 115 図	53	陶器	灯明皿	無高台 平形	97	20	46	70.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	鉄釉	内：環状痕（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 115 図	54	陶器	灯明皿	無高台 平形	69	15	38	42.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	鉄釉	内：環状痕（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 116 図	55	陶器	灯明皿	油溝切立状	70	18	38	56.0	完形	灰白色	ロクロ	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 116 図	56	陶器	灯明皿	油溝切立状	96	20	48	82.4	完形	灰白色	ロクロ 貼付	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 116 図	57	土器	極小皿	平形	61	12	30	17.2	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 116 図	58	土器	極小皿	平形	74	13	31	16.0	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 外：「上」（墨書）（底裏）	江戸在地系
	—	第 116 図	59	土器	極小皿	平形	73	15	39	29.3	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	口縁の一部に煤付着	江戸在地系
	—	第 116 図	60	土器	小皿	平形	76	14	40	25.8	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 116 図	61	土器	小皿	平形	92	17	48	45.2	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 116 図	62	土器	小皿	平形	98	18	45	49.3	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	鉛透明釉	口縁に煤付着	江戸在地系
	—	第 116 図	63	土器	小皿	平形	109	20	57	74.6	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系

第５表　磁器・陶器・土器観察表（28）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
555	—	第116図	64	土器	小皿	平形	122	27	65	82.0	3/5	橙色	ロクロ 器面磨き	—	内外面に煤付着	江戸在地系
	—	第116図	65	土器	小皿	平形	(130)	27	70	89.0	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第116図	66	土器	小皿	平形	134	24	73	121.7	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり 内面に煤付着	江戸在地系
	—	第116図	67	土器	中皿	平形	194	39	122	420.5	完形	橙色	ロクロ	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第116図	68	土器	中皿	平形	212	43	126	273.5	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第116図	69	土器	鉢形容器	端反形	73	46	48	86.6	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	—	江戸在地系
	—	第116図	70	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	48	75	56	196.0	完形	橙色	板作り 底部はめ込み 内面布目痕	—	—	江戸在地系
	—	第116図	71	土器	焼塩壺蓋	口受無	最大径 64	8	—	41.6	完形	橙色	手捏ね	—	—	江戸在地系
	—	第116図	72	土器	火鉢	口縁内肥厚形	190	91	140	982.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第116図	73	土器	火鉢	胴丸形 三足	(170)	91	142	656.5	2/3	にぶい 橙色 瓦質	ロクロ 貼付 外面磨き	—	回転陰刻 外：短沈線	江戸在地系
	—	第117図	74	土器	火鉢	胴丸形	226	136	188	1940.0	3/4	にぶい 橙色	ロクロ 貼付 口縁磨き	—	外：唐草	江戸在地系
	—	第117図	75	土器	七厘	胴部窓 内面さな受け 筒形・三足	—	(152)	160	1118.5	3/4	褐灰色 瓦質	ロクロ 貼付 窓部磨き	—	—	江戸在地系
	—	第117図	76	土器	火消壺蓋	—	最大径 254	39	摘み径 34	887.5	準完形	橙色	ロクロ 型押し 貼付	—	—	江戸在地系
	—	第117図	77	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	212	50	—	311.0	3/4	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高２㎝前後 内面に煤付着	江戸在地系
	—	第117図	78	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	(320)	(66)	—	585.0	1/4	橙色	ロクロ 型押し	—	器壁高２㎝前後	江戸在地系
	—	第117図	79	土器	秉燭	たんころ形 丸形 溝状芯立	最大径 52	21	30	26.8	完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第117図	80	土器	秉燭	たんころ形 丸形 横穴芯立	最大径 74	33	40	67.1	完形	橙色	ロクロ 貼付 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	底部軸孔あり 芯立に煤付着	江戸在地系
	—	第117図	81	土器	灯明受皿	台付 油溝半月状	最大径 86	81	76	148.5	4/5	橙色	ロクロ 台底円錐状削り 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第117図	82	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 82	19	38	56.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第117図	83	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 103	22	44	94.3	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	—	江戸在地系
556	—	第117図	1	陶器	中碗	端反形	89	65	33	140.0	3/4	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第117図	2	土器	鉢形容器	すっぽん口形	88	38	49	151.0	完形	橙色	ロクロ	—	—	江戸在地系
	—	第117図	3	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受小	56	75	51	268.0	完形	橙色	板作り 底部はめ込み	—	外：方形枠内「泉湊伊織」（刻印）	関西系
	—	第117図	4	土器	灯明受皿	台付	最大径 82	74	66	134.0	準完形	橙色	ロクロ 台底円錐状削り	鉛透明釉	—	江戸在地系
	下層	第117図	5	磁器	小碗	半球形	88	61	34	100.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：丸・雲・若松 内：昆虫（見込み）	瀬戸・美濃系
	下層	第117図	6	陶器	大瓶	高田徳利形	40	227	77	637.0	完形	浅黄橙 色	ロクロ	灰釉	外：釘書点刻	瀬戸・美濃系
	下層	第117図	7	陶器	線香筒	三足	—	(116)	(45)	172.0	4/5	にぶい 橙色	ロクロ 貼付	陶胎染付	外：草	肥前系
562	下層	第118図	1	磁器	小碗	半球形	最大径 86	54.5	(30)	69.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：桜・梅 内：火焔宝珠（見込み）	肥前系
	下層	第118図	2	陶器	壺	胴丸形	最大径 86	97	60	289.0	準完形	灰白色	ロクロ	鉄釉		瀬戸・美濃系
	下層	第118図	3	土器	有孔皿 (極小)	丸形	最大径 48	7.5	31	10.0	準完形	橙色	ロクロ 糸切痕 (左)	—	底部に穿孔あり	江戸在地系
	下層	第118図	4	土器	極小皿	丸形	最大径 72	13	41	13.0	1/2	橙色	ロクロ 糸切痕 (左)	—		江戸在地系
	下層	第118図	5	土器	秉燭	たんころ形 丸形 溝状芯立	最大径 52	21	30	26.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付 糸切痕 (左)	鉛透明釉	芯立に煤付着	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（29）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
568	—	第 118 図	4*	磁器	五寸皿	盤形	最大径 147	34	106	228.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 二重方形内「渦福」(底裏銘) 内：口銹（口縁） 菖蒲・八ッ橋・波・青海波（見込み） 遺構間接合 (460・568・569 号)	肥前系
	—	第 118 図	5	陶器	中碗	丸形	最大径 97	43	38	73.0	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄釉	内：山水	肥前系 (京焼風)
	—	第 118 図	6	陶器	中碗	腰張形	最大径 100	67	48	44.0	3/10	明褐灰色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉 (上下掛分)	—	瀬戸・美濃系
	—	第 118 図	7	陶器	擂鉢	口縁外帯形	最大径 344	142	142	2.2	3/4	浅黄橙色	ロクロ	鉄釉	内：環状櫛目	瀬戸・美濃系
573	—	第 118 図	1	磁器	中碗	丸形 くらわんか手	最大径 104	53	44	82.0	2/5	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：二重細目 「渦福」(底裏銘) 方形枠内 内：菊花（見込み）	肥前系
	—	第 118 図	2	陶器	中瓶	撫肩形 口縁外帯	最大径 92	211	64	564.0	完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「中」(釘書線刻)	瀬戸・美濃系
	—	第 118 図	3	土器	灯明皿 (極小)	平形	最大径 75	14	32	25.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり 口縁に部分的に煤付着	江戸在地系
	—	第 118 図	4	土器	秉燭	たんころ形 丸形 溝状芯立	最大径 42	17	26	14.0	準完形	橙色	ロクロ 貼付	—	芯立に煤付着	江戸在地系
575	下層	第 119 図	1*	磁器	小碗	半球形	85	54	29	61.3	3/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草唐草 内：四方襷（口縁） 蓮弁・鋸歯状蓮弁（見込み） 遺構間接合 (507・575 号)	肥前系
	下層	第 119 図	2	磁器	中筒碗	半筒形	最大径 88	72	54	164.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉 透明釉 染付	外：二重方形内変形字 (底裏銘) 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	下層	第 119 図	3	磁器	紅皿	浅丸形小高台	最大径 47	16	16	11.0	完形	白色	型押	白磁釉	—	肥前系
	下層	第 119 図	4*	磁器	大鉢	丸形	最大径 315	112	123	2.6	3/4	白色	ロクロ 蛇ノ目凹形高台	青磁釉	内：花 (ヘラ削り) 遺構間接合 (464・507・534・562・575 号)	肥前系
	下層	第 119 図	5*	磁器	蓋物	—	最大径 122	68	67	241.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：横縞 遺構間接合 (443・534・507・575 号)	肥前系
	下層	第 119 図	6	磁器	中鉢	旬干形 蛇ノ目凹形 高台	最大径 152	66	87	114.0	2/5	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：唐草・花唐草・蓮弁 「富貴長春」(底裏銘) 内：唐草（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系
	下層	第 119 図	7*	陶器	中碗	端反形	最大径 119	64	46	175.0	準完形	褐灰色	ロクロ 削り高台	白泥 透明釉 緑釉	外：木・葉・剝毛目 内：打剝毛目 遺構間接合 (575・599 号)	肥前系 (現川)
	下層	第 119 図	8*	陶器	中碗	半筒形	最大径 76	57	56	149.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄釉	外：横縞 遺構間接合 (507・575 号)	肥前系
	下層	第 120 図	9	陶器	小皿	丸形	最大径 124	32	78	184.0	3/4	褐灰色	ロクロ 削り高台	灰釉 摺絵	内：草	瀬戸・美濃系
	下層	第 120 図	10*	陶器	中皿	丸形	最大径 220	46	100	626.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄釉	内：馬目 目跡 3（見込み） 遺構間接合 (507・575 号)	瀬戸・美濃系
	下層	第 120 図	11	陶器	小皿	重色紙皿	111	84	17	86.8	準完形	白色	指もの成形か	白化粧 鉄釉・黒絵	外：雲唐草（側面） 内：「毫端□蓋新」乾山省書・松 波状点々（側面） 画讃様式	京都系
	下層	第 120 図	12*	陶器	小皿	重色紙皿	112	(85)	18	52.5	2/3	白色	指もの成形か	白化粧 鉄釉・黒絵	外：雲唐草（側面） 内：「臨風□□□［如省声］」乾□□□・笹 波状点々（側面） 画讃様式 遺構間接合 (507・575 号)	京都系
遺構外	—	第 120 図	13	陶器	小皿	重色紙皿	—	—	17	44.8	1/3	白色	指もの成形か	白化粧 鉄釉・黒絵	外：雲唐草（側面） 内：「凌□□□□」乾山省・不明 波状点々（側面） 画讃様式	京都系
575	下層	第 120 図	14*	陶器	火入れ	七角形	最大径 128	102	123	411.0	3/4	浅黄橙色	型押 底部はめ込み	灰釉・白泥・鉄釉・色絵	外：梅 「龍山」(底裏墨書) 遺構間接合 (507・534・575 号)	京都系
	下層	第 120 図	15	陶器	灯明受皿	油溝アーチ状	最大径 110	27	52	102.0	4/5	褐灰色	—	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	下層	第 120 図	16	土器	極小皿	平形	最大径 67	12	43	19.0	準完形	橙色	ロクロ 糸切 (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	下層	第 120 図	17	土器	焼塩壺	深桶形 蓋受大	最大径 77	98	54	397.0	準完形	橙色	板作り 内面布目痕 底部はめ込み	—	外：二段角枠内「泉州麻生」(刻印)	関西系
	下層	第 120 図	18	土器	焼塩壺蓋	—	72	15	—	70.0	3/4	橙色	型作り 内面布目痕	—	—	関西系
590	—	第 121 図	1	陶器	双耳壺	瀬戸壺形	最大径 84	148	84	768.0	4/5	浅黄橙色	ロクロ 貼付	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 121 図	2	陶器	小瓶	撫肩形 口縁断面 T 字形	最大径 90	169	71	509.5	準完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	外：ヤマに「二」(釘書ヘラ)	瀬戸・美濃系
	—	第 121 図	3	土器	火入れ	半筒形	最大径 104	84	95	395.0	完形	浅黄橙色 (瓦質)	ロクロ 口縁シガキ	—	外：母子・丸 (線刻) 口縁に敲打痕あり	在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（30）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
594	—	第 121 図	1	陶器	小碗	天目形	最大径 (86)	51	34	50.0	1/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	天目釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 121 図	2	陶器	鬢水入れ	深め	(42)	43	—	60.0	1/3	灰白色	板作り 貼付	灰釉 摺絵	外：花	瀬戸・美濃系
	—	第 121 図	3	土器	小皿	平形	最大径 (83)	(24)	37	29.0	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左） 手ごね	—	見込み立ち上がりに溝あり 二次被熱	江戸在地系
599	—	第 121 図	1	磁器	蓋物	半筒形	最大径 107	88	(54)	190.0	9/20	灰白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花	肥前系
	—	第 121 図	2	磁器	小皿	丸形	最大径 89	16.5	44	45.4	4/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：草花 内：牡丹唐草	肥前系
	—	第 121 図	3	陶器	中碗	半球形	最大径 98	55	36	118.0	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	灰釉 鉄釉	外：松	信楽系
	—	第 121 図	4	陶器	中瓶	撫肩形 口縁玉縁	最大径 110	219	72	730.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	外：「文」（釘書ベタ）	瀬戸・美濃系
	—	第 121 図	5	陶器	土瓶	丸形	最大径 189	105	70	409.5	7/10	浅黄橙色	ロクロ 貼付	鉄釉	底部煤付着	不明
	—	第 121 図	6	陶器	灯明受皿	油溝ア―チ状２箇所	最大径 114	26	48	89.7	7/10	橙色	ロクロ	鉄釉	焼成後底部穿孔 全面に煤付着	志戸呂系
	—	第 121 図	7	土器	極小皿	平形	最大径 56	12	30	18.6	準完形	浅黄橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 121 図	8	土器	小皿	平形	最大径 80	14	39	21.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 121 図	9	土器	極小皿	平形	最大径 79	11	42	26.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	外：「大」（墨書）（底裏）	江戸在地系
	—	第 121 図	10	土器	小皿	平形	最大径 85	14	45	28.0	17/20	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系
	—	第 121 図	11	土器	焼塩壺	深桶形	最大径 74	77	56	249.5	完形	浅黄橙色	板作り 内面布目痕	—	底部はめ込み 指圧痕顕著	関西系
	—	第 121 図	12	土器	焙烙	無耳・底丸深め	最大径 (326)	—	—	89.1	破片	橙色	ロクロ 型押	—	器壁高２㎝前後	江戸在地系
609	—	第 122 図	1	磁器	小碗		71	40	24		1/2		ロクロ 削り高台	透明釉 染付		
619	—	第 122 図	1	磁器	坏	丸形	58	24	29	28.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：笹	肥前系
	—	第 122 図	2*	磁器	坏	端反形	64	31	28	24.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：山水 遺構間接合 (619・625・652 号)	肥前系
	—	第 122 図	3*	磁器	大碗	丸形	(153)	78	55	297.0	3/4	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：四方襷（口縁）・草花（見込み） 焼継痕あり 遺構間接合 (619・625・652 号)	肥前系
	—	第 122 図	4*	磁器	中碗	端反形	(98)	45	(41)	44.0	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：霊芝 遺構間接合 (619・625・652 号)	肥前系
	—	第 122 図	5	磁器	中碗	端反形	(126)	73	(64)	72.6	1/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：扇子・花唐草 「大明□□」（底裏銘） 内：環状草花（見込み）	肥前系
	—	第 122 図	6	磁器	小皿	盤形	97	19	60	80.6	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：口銹（口縁）	肥前系
	—	第 122 図	7	陶器	香炉	有三足 半筒形	80	38	60	110.3	完形	浅黄橙色	ロクロ 貼付	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 122 図	8*	陶器	中鉢	輪花形	198	73	78	727.0	3/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	緑釉	内：草花（陰刻） 遺構間接合 (619・620・652 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 122 図	9*	陶器	火鉢	瓶掛形	193	182	188	2375.0	3/4	灰白色	ロクロ 輪高台 貼付	緑釉・鉄釉	内：敲打痕あり（口縁） 遺構間接合 (619・625・652 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 123 図	10*	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	(35)	188	65	331.5	1/2	浅黄橙色	ロクロ	灰釉	外：「七三九」（釘書線刻） 二次被熱 遺構間接合 (619・625・652 号)	瀬戸・美濃系
	—	第 123 図	11	陶器	柄杓	—	最大径 104	55	40	123.0	準完形	灰白色	ロクロ 削り高台	鉄釉	—	信楽系
	—	第 123 図	12*	陶器	土瓶	算盤玉形	(65)	100	(70)	230.8	3/4	明褐灰色	ロクロ 貼付	鉄釉	外：「草」？（陰刻） 遺構間接合 (619・620・625・652 号)	不明
	—	第 123 図	13*	陶器	土瓶	算盤玉形	最大径 197	103	70	392.5	3/4	明褐灰色	ロクロ 貼付	灰釉	遺構間接合 (619・620・625・652 号)	不明
	—	第 123 図	14*	陶器	水注蓋	—	最大径 80	23	40	37.6	1/2	明褐灰色	ロクロ	灰釉	遺構間接合 (619・625 号)	不明
	—	第 123 図	15*	陶器	土鍋	丸形 三足・紐状双耳	150	83	70	229・6	1/2	明褐灰色	ロクロ 貼付	鉄釉	底面に煤付着 遺構間接合 (576・619・625・652 号)	不明
	—	第 123 図	16*	陶器	土鍋	丸形 三足・紐状双耳	最大径 218	127	88	666.0	3/4	明褐灰色	ロクロ 貼付	灰釉	底面に煤付着 遺構間接合 (576・619・620・625・652 号)	不明
	—	第 123 図	17	土器	小皿	丸形	103	20	53	46.5	3/4	橙色	ロクロ 磨き	—	内：内ぐもり（見込み）	京都系
	—	第 123 図	18	土器	有孔皿（小）	平形	94	19	48	40.6	準完形	橙色	ロクロ	—	見込み立ち上がりに溝あり 焼成後、穿孔	江戸在地系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（31）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
619	—	第 123 図	19	土器	焙烙	無耳・底丸深め	(328)	—	—	102.0	破片	橙色	ロクロ型押し	—	器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
	—	第 123 図	20	土器	脚付灯明受皿	台付油溝半月状	最大径 86	88	83	182.9	完形	橙色	ロクロ台底円錐状削り	鉛透明釉	—	江戸在地系
	—	第 123 図	21	土器	台皿付灯明受皿	台皿付油溝半月状	最大径 97	147	66	384.0	完形	浅黄橙色	ロクロ台底円錐状削り	—	—	江戸在地系
620	—	第 124 図	1	磁器	小坏	端反形	56	40	24	20.4	1/2	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：松竹梅	肥前系
	—	第 124 図	2*	磁器	中碗	丸形	94	47	34	76.9	準完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：家屋山水 内：寿字（見込み） 遺構間接合 (619・620 号)	肥前系
	—	第 124 図	3*	磁器	中筒碗	半筒形	80	65	42	101.2	1/2	白色	ロクロ削り高台	青磁釉透明釉	内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み） 遺構間接合 (619・620 号)	肥前系
	—	第 124 図	4	磁器	仏飯器	台座輪高台	66	65	48	97.0	3/4	白色	ロクロ	透明釉染付	外：格子	肥前系
	—	第 124 図	5*	磁器	猪口	桶形	70	52	44	52.6	3/4	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：松竹梅 「大明年製」（底裏銘） 遺構間接合 (619・620 号)	肥前系
	—	第 124 図	6	陶器	中筒碗	半筒形	80	63	52	85.8	2/5	浅黄橙色	ロクロ削り高台	灰釉鉄釉白泥	外：花・横縞	瀬戸・美濃系
	—	第 124 図	7	土器	焼塩壺	浅桶形小形蓋受無	71	67	50	164.5	完形	橙色	ロクロ糸切 (左)	—	—	江戸在地系
	—	第 124 図	8	土器	秉燭	丸形溝状芯立底部軸孔あり	最大径 66	45	43	68.4	完形	橙色	ロクロ貼付糸切 (右)	—	底面に墨書 芯立に煤付着	江戸在地系
629	—	第 124 図	1	磁器	紅皿	浅丸形小高台	62	25	36	44.1	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	—	肥前系
	—	第 124 図	2	磁器	小碗	丸形	86	42	30	23.6	1/2	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：五葉若松重文	肥前系
	—	第 124 図	3	磁器	蓋物	腰張形	82	38	36	26.2	1/3	白色	ロクロ削り高台	透明釉色絵	外：草花・蝶	肥前系
	—	第 124 図	4	陶器	中碗	平形	111	(4.3)	44	18.3	破片	浅黄橙色	ロクロ削り高台	灰釉	内：桜閣山水	肥前系
	—	第 124 図	5	土器	小皿	丸形	99	21	48	58.0	完形	橙色	ロクロ貼付底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上りに溝あり	江戸在地系
	—	第 124 図	6	土器	五寸皿	丸形	157	27	96	139.5	4/5	橙色	ロクロ貼付底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上りに溝あり 底部に穿孔	江戸在地系
	—	第 124 図	7	土器	焼塩壺	深桶形蓋受大	42	96	46	315.5	準完形	橙色	板作り内面布目痕底部はめ込み	—	外：方形枠内「難波浄因」(刻印)	関西系
	—	第 124 図	8	土器	焙烙	無耳・底丸深め	290	(63)	—	134.7	破片	橙色	ロクロ型押	—	器壁高 4 ㎝前後	江戸在地系
	—	第 124 図	9	土器	灯明皿	丸形	80	2.2	40	24.7	2/3	橙色	ロクロ底部糸切離し (左)	—	口縁の一部に煤付着	江戸在地系
631	—	第 124 図	1	土器	焼塩壺	浅桶形蓋受小	最大径 79	72	52	227.0	完形	赤橙色	ロクロ底部糸切離し (左)	—	外：方形枠内に「□□大極上」(刻印)	関西系
643	—	第 124 図	1	陶器	片口	口縁切込丸形	最大径 139	100	70	443.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ貼付	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
652	—	第 124 図	1	磁器	中碗	端反形	113	65	44	167.5	3/4	白色	ロクロ削り高台	青磁釉透明釉染付	外：二重方形内「渦福」(底裏銘) 内：四方襷（口縁）・五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 125 図	2	磁器	中碗	丸形くらわんか手	190	60	104	585.0	3/4	灰白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：唐草 「渦福」(底裏銘) 内：菊花・蝶 五弁花（見込み）	肥前系
	—	第 125 図	3	磁器	蓋物蓋	—	最大径 130	32	—	131.7	3/4	白色	ロクロ貼付	透明釉染付	外：松竹梅・青海波	肥前系
	—	第 125 図	4	陶器	水注蓋	—	52	19	—	47.7	完形	にぶい黄橙色	ロクロ貼付	鉄釉・黒釉	—	不明
	—	第 125 図	5	土器	焙烙	無耳・底丸深め	(334)	(60)	—	284.7	1/3	橙色	ロクロ型押	—	器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
657	—	第 125 図	1	磁器	小碗	丸形	最大径 57	32	21	33.0	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：氷裂	肥前系
	—	第 125 図	2	磁器	中碗	浅半球形	最大径 102	48	32	86.0	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：若松	肥前系
	—	第 125 図	3	磁器	大碗	丸形	最大径 156	76	52	323.0	完形	白色	ロクロ削り高台	透明釉染付	外：唐花 「富貴長春」(底裏銘) 内：四方襷（口縁）・環状松竹梅（見込み）	肥前系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（32）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
657	—	第 125 図	4	陶器	小碗	丸形	最大径 68	36	24	51.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉	外：草花	京・信楽系
	—	第 125 図	5	陶器	中碗	腰張形	最大径 93	65	40	126.0	準完形	明褐灰色	ロクロ 削り高台	鉄釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 125 図	6	陶器	大瓶	由右衛門徳利形	最大径 143	(177)	130	907.0	1/2	灰褐色	ロクロ	鉄釉	外：不明（墨書）（底裏）	志都呂
	—	第 125 図	7	土器	中皿	平形	最大径 193	38	120	279.0	3/4	橙色	ロクロ 糸切	—	胞衣皿	江戸在地系
	—	第 126 図	8	土器	鉢形容器	端反形	最大径 73	32	41	57.0	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
	—	第 126 図	9	土器	焜炉	筒形	最大径 260	209	241	3120.0	1/2	橙色	ロクロ 貼付 胴部帯線（型押）	—	—	江戸在地系
	—	第 126 図	10	土器	焙烙	無耳・底丸深め	最大径 (335)	—	—	421.0	2/5	橙色	ロクロ 型押	—	器壁高 2 ㎝前後 内側に煤付着	江戸在地系
	—	第 126 図	11	土器	秉燭	丸形 溝状芯立	最大径 42	17	29	15.0	完形	橙色	ロクロ 貼付	—	芯立・口縁の一部に煤付着	江戸在地系
	—	第 126 図	12	土器	灯明受皿	油溝半月状	最大径 88	22	43	67.0	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	—	江戸在地系
678	—	第 126 図	1	陶器	大鉢	浅丸形	329	104	135		2/3	浅黄橙色	ロクロ	灰釉・緑釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 126 図	2	陶器	柄杓	—	92	60	40	162.0	4/5		—	—	—	京・信楽系
	—	第 126 図	3	土器	中皿	丸形	200	43	128	225.0	破片	橙色	ロクロ 底部糸切離し（右）	—	見込み立ち上りに溝あり	江戸在地系
681	—	第 127 図	1	磁器	小碗	丸形	50	27	22	18.0	2/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菊花散らし	肥前系
	—	第 127 図	2	磁器	猪口	桶形	91	55	54	96，4	完形	白色	ロクロ 蛇ノ目凹形高台	透明釉 染付	外：東屋山水 内：口銹（口縁）・岩波（見込み）	肥前系
694	—	第 127 図	1	陶器	中皿	菊花形	140	41	68	141.8	破片	浅黄橙色	ロクロ 型打ち 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 127 図	2*	陶器	擂鉢	—	313	142	145	807.5	1/3	にぶい橙色	ロクロ	—	内：無装飾（口縁） 遺構間接合 (694・699・932 号)	丹波系
696	—	第 127 図	1	陶器	中碗	天目形	114	74	50	161.5	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	天目釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 127 図	2	陶器	五寸皿	平形	140	34	72	184.6	3/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	二次被熱	瀬戸・美濃系
	—	第 127 図	3	陶器	五寸皿	丸形	152	38	88	195.2	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	内：環状目跡（見込み）	瀬戸・美濃系
	—	第 127 図	4	陶器	五寸鍋蓋	丸形	150	47	80	148.6	1/2	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	白釉	—	瀬戸・美濃系
707	—	第 127 図	1	磁器	小碗	半球形	最大径 86	47	36	78.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：桐散らし (印版)	肥前系
	—	第 127 図	2	磁器	小碗	半球形	最大径 88	46	32	66.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：桐 (印版)	肥前系
	—	第 127 図	3	磁器	中碗	半球形	最大径 100	54	42	87.0	7/10	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：五葉若葉重 「大明年製」(底裏銘)	肥前系
	—	第 127 図	4	磁器	蓋物	八角形	最大径 53	32	33	18.0	1/2	白色	ロクロ 蛇ノ目凹形高台 型押	透明釉 染付	外：花・卍つなぎ (型押)	肥前系
	—	第 127 図	5	陶器	中碗	浅半球形	最大径 98	46	42	64.0	1/2	灰白色	ロクロ 削り高台	黒釉 飴釉	—	京・信楽系
	—	第 127 図	6	陶器	中碗	腰張形	最大径 98	66	50	152.0	4/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉・鉄釉 (上下掛分)	—	瀬戸・美濃系
	—	第 128 図	7	陶器	中瓶	撫肩形	最大径 92	183	68	446.0	4/5	明褐灰色	ロクロ	灰釉 飴釉	外：「一」（釘書ヘラ）・不明（釘書ヘラ）	瀬戸・美濃系
	—	第 128 図	8	陶器	餌猪口	棒摘み (T 字)	最大径 58	26	34	39.0	完形	灰白色	ロクロ 貼付	灰釉 呉須絵	—	瀬戸・美濃系
	—	第 128 図	9	土器	灯明皿	平形	最大径 88	16	48	40.0	17/20	橙色	ロクロ 底部糸切離し（左）	—	見込み立ち上がりに溝あり 内外角に部分的に煤付着	江戸在地系
740	—	第 128 図	1	磁器	中碗	丸形	113	72	47	230.3	3/5	白色	ロクロ 削り高台	青磁釉	—	肥前系
	—	第 128 図	2	陶器	中碗	天目形	111	74	23	250.0	完形	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	天目釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 128 図	3	陶器	五寸鍋蓋	丸形	141	43	76	191.4	3/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	白釉	—	瀬戸・美濃系

第 5 表　磁器・陶器・土器観察表（33）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	重量 (g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
952	—	第 128 図	1	磁器	瓶	端反 辣韭形	最大径 54	92	35	54.7	2/3	白色	ロクロ	透明釉 染付	外：竹笹・草・蛸唐草	肥前系
	—	第 128 図	2	陶器	中碗	筒丸形	87	67	35	120.8	3/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 色絵	外：梅・山	京・信楽系
	—	第 128 図	3	陶器	中碗	丸形	106	59	40	132.3	3/4	明褐灰色	ロクロ 削り高台	灰釉 白泥	外：剥毛目 内：剥毛目	肥前系
	—	第 128 図	4	陶器	大碗	丸形	130	62	45	164.3	3/4	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉 白泥	外：剥毛目 内：打剥毛目	肥前系 (現川)
	—	第 128 図	5	陶器	中皿	浅丸形	176	(55)	—	121.2	1/3	明褐灰色	ロクロ	灰釉 呉須絵	内：唐草	瀬戸・美濃系
	—	第 128 図	6	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	30	196	65	482.0	完形	灰白色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：「江」(釘書点刻)	瀬戸・美濃系
	—	第 128 図	7	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	36	207	63	555.0	準完形	浅黄橙色	ロクロ	灰釉 底部釉拭取り	外：ヤマに「万」(釘書点刻) 二次被熱	瀬戸・美濃系
	—	第 128 図	8	土器	小皿	平形	97	19	40	40.4	3/4	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	鉛透明釉	口縁に部分的に煤付着 口縁削り	江戸在地系
	—	第 129 図	9	土器	焼塩壺	浅桶形 小形	64	62	50	144.9	完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	—	江戸在地系
	—	第 129 図	10	土器	焙烙	無耳・底丸 深め	(332)	(61)	—	311.0	1/4	橙色	ロクロ 型押	—	器壁高 2 ㎝前後	江戸在地系
964	—	第 129 図	1	磁器	小坏	端反形	最大径 30	40	24	14.0	2/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：竹笹 焼継痕あり	肥前系
	—	第 129 図	2	磁器	小碗	端反形	最大径 82	33	48	9.0	1/5	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 内：唐草（口縁）	中国・景徳鎮
	—	第 129 図	3	磁器	小碗	半球形	最大径 90	51	34	126.0	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：丸 内：丸（見込み） 焼継痕あり	不明
	—	第 129 図	4	磁器	小碗	丸形	最大径 92	50	52	71.0	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：東屋山水 内：鳥（見込み） 焼継痕あり	肥前系
	—	第 129 図	5	磁器	中碗	広東形	最大径 114	66	58	136.0	17/20	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：梅・鳥 内：鷺（見込み） 焼継痕あり	肥前系
	—	第 129 図	6	磁器	小皿	輪花形	最大径 118	21	74	99.0	準完形	白色	ロクロ 蛇ノ目凹形高台	透明釉 染付	外：唐草 内：菊花・氷裂 五弁花（見込み） 焼継痕あり	肥前系
	—	第 129 図	7	陶器	中碗	端反形	最大径 92	52	32	73.0	3/5	浅黄橙色	ロクロ 削り高台	灰釉	—	瀬戸・美濃系
	—	第 129 図	8	陶器	中瓶	高田徳利形 口縁外帯	最大径 92	22	70	586.0	完形	明褐灰色	ロクロ	灰釉	外：ヤマに「万」(釘書点刻) 「万三二」(釘書線刻) 口縁の一部を削って注口様にしている	瀬戸・美濃系
	—	第 129 図	9	陶器	土瓶	算盤玉形	最大径 187	94	66	383.0	3/4	明褐灰色	ロクロ 貼付	黒釉 鉄釉	外：草？(陰刻) 底部に煤付着	不明
	—	第 129 図	10	土器	小皿	平形	最大径 87	19	45	43.0	準完形	橙色	ロクロ 底部糸切離し (左)	—	見込み立ち上がりに溝あり	江戸在地系

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（1）

遺構番号	碗類	皿類	鉢類	壺類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鍋類	杓子類	燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
10	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	29.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.0
13	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	2.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0
14	23	11	16	0	0	62	4	2	0	0	1	1	0	0	2	5	127
	304.7	101.3	402.9	0.0	0.0	2675.0	40.0	32.0	0.0	0.0	52.5	116.6	0.0	0.0	21.0	80.0	3826.0
18	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
	0.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	38.0
27	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	8.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0
30	4	10	5	0	0	18	1	1	0	0	0	0	9	0	0	7	55
	83.0	453.0	553.0	0.0	0.0	829.0	30.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	257.0	0.0	0.0	82.0	2288.0
31	13	22	3	1	1	5	0	1	0	0	0	3	0	0	0	1	50
	197.0	126.0	387.0	107.0	12.0	20.0	0.0	27.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	7.0	933.0
32	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
	2.0	10.0	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	36.0
34	8	1	0	54	0	10	0	6	0	0	0	1	2	0	0	18	100
	93.0	1.0	0.0	41290.0	0.0	73.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	26.0	0.0	0.0	120.0	41643.0
36	62	13	15	6	1	34	4	8	0	0	0	2	3	0	0	12	160
	1388.0	174.0	552.0	3730.0	27.0	1455.0	50.0	72.0	0.0	0.0	0.0	44.0	173.0	0.0	0.0	347.0	8012.0
40	23	18	2	0	0	41	39	2	0	0	0	2	5	0	0	12	144
	232.0	242.2	164.0	0.0	0.0	555.0	180.0	7.0	0.0	0.0	0.0	17.0	100.0	0.0	0.0	98.0	1595.2
44	6	2	8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	27
	19.0	5.0	4246.0	290.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	106.0	4666.0
46	137	202	115	7	19	78	1	4	21	0	0	12	30	0	0	35	661
	2547.0	2621.0	8878.5	112.0	958.6	1593.0	6.0	404.0	1777.0	0.0	0.0	685.0	730.0	0.0	0.0	320.0	20632.1
47	5	1	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	19.0	11.0	64.0	0.0	0.0	48.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	142.0
53	3	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	51.0	5.0	0.0	0.0	0.0	48.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	104.0
54	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	8.0
58	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5
	2.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0	28.0
74	110	26	13	0	0	4	1	42	0	0	0	0	1	0	0	12	209
	1991.0	551.0	894.0	0.0	0.0	96.0	5.0	1297.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.0	0.0	0.0	126.0	5018.0
75	4	2	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	3	0	0	3	17
	107.0	5.0	0.0	0.0	0.0	69.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0	0.0	0.0	26.0	297.0
76	12	3	2	8	0	7	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	35
	107.0	43.0	102.0	858.0	0.0	70.0	0.0	0.0	0.0	22.0	0.0	0.0	38.0	0.0	0.0	0.0	1240.0
77	276	191	61	0	2	127	13	5	51	0	1	5	79	0	0	48	859
	3280.0	3336.0	13888.0	0.0	1325.0	5413.0	330.0	766.6	2427.0	0.0	31.0	401.0	1825.0	0.0	0.0	773.0	33795.6
78	2	7	1	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	24	5	72
	10.0	22.0	12.0	0.0	0.0	0.0	329.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1380.0	40.0	1793.0
87	201	87	81	15	9	363	12	28	0	0	1	19	74	0	0	32	922
	3609.9	1642.5	10569.7	517.0	474.5	15179.4	583.3	987.1	0.0	0.0	24.8	702.9	2103.5	0.0	0.0	344.0	36738.6
88	7	4	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	28
	34.0	6.0	47.0	0.0	0.0	158.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.0	342.0
89	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	24.0
94	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	4.0
99	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	6
	0.0	0.0	0.0	169.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	18.0	197.0
101	528	211	313	16	2	386	54	55	3	0	0	13	96	0	0	191	1868
	4400.8	3296.0	12174.8	738.0	60.0	9797.5	708.0	1816.0	115.0	0.0	0.0	328.4	3603.8	0.0	0.0	1256.0	38294.3
102	0	0	2	0	0	6	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	11
	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	68.0	0.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	10.0	126.0
103	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	3.0
104	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0	26.0
105	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
107	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	127.0	134.0
108	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	3.0	17.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	29.0
109	4	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13
	49.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	129.0
110	6	3	2	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	18
	22.0	8.0	127.0	0.0	0.0	40.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0	223.0
111	2	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	7.0	0.0	36.0	0.0	0.0	39.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.0
112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（2）

遺構番号	碗類	皿類	鉢類	甕類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鐘類	杓子類	秉燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
116	2	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	17.0	10.0	0.0	0.0	0.0	49.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.0
120	107	93	65	7	0	33	0	28	0	0	0	2	4	0	0	35	374
	1480.0	1329.7	4469.0	277.0	0.0	616.0	0.0	446.5	0.0	0.0	0.0	173.0	167.0	0.0	0.0	366.0	9324.2
122	38	45	36	1	0	25	9	17	0	0	3	5	19	0	4	17	219
	1138.8	556.8	2334.0	34.0	0.0	2873.0	173.0	362.0	0.0	0.0	108.5	82.0	1174.3	0.0	264.0	311.0	9411.4
123	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.0	85.0
124	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	6	11
	4.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0	51.0
127	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0
135	241	143	175	26	2	450	103	147	1	2	0	21	70	1	0	112	1494
	2143.7	1507.0	8581.0	645.0	166.0	12976.0	1272.0	1206.0	32.0	39.0	0.0	446.0	1901.0	59.0	0.0	1209.0	32182.7
136	512	247	409	33	14	831	138	115	0	0	1	4	148	3	2	140	2597
	5192.0	3343.3	17957.3	1000.0	505.0	17165.5	2352.8	1926.0	0.0	0.0	32.0	375.6	6090.3	95.0	73.0	1044.0	57151.8
138	3	3	3	1	1	9	0	3	0	0	0	0	1	0	2	9	35
	32.0	11.0	12.0	16.0	3.0	99.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	0.0	7.0	49.0	291.0
139	3	3	1	0	0	16	6	1	0	0	0	0	1	0	0	18	49
	40.0	11.0	10.0	0.0	0.0	145.0	23.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	51.0	295.0
141	9	1	3	1	0	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	22
	143.0	4.0	43.0	26.0	0.0	59.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	303.0
142	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	106.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	127.0
145	1	3	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	15
	6.0	97.0	0.0	0.0	0.0	34.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	47.0	187.0
146	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	6
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0	108.0
147	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.0	0.0	0.0	0.0	133.0
148	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0
154	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
166	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
168	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	12.0
169	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0
174	458	372	301	33	11	588	143	124	0	0	4	23	52	0	0	87	2196
	5355.8	2653.0	11678.7	1756.0	139.0	17722.0	1757.0	1726.0	0.0	0.0	22.0	567.0	1183.1	0.0	0.0	585.0	45144.6
176	139	84	101	9	1	327	86	78	0	1	1	2	33	0	0	69	931
	1341.6	853.0	2417.8	1589.5	10.0	4811.0	713.0	1043.0	0.0	186.3	60.3	237.4	904.0	0.0	0.0	542.0	14708.9
177	1	2	6	1	0	8	1	0	0	0	0	0	1	0	0	9	29
	15.0	23.0	68.0	39.0	0.0	83.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	113.0	0.0	0.0	85.0	431.0
178	22	15	11	1	0	82	6	8	0	0	0	0	2	0	0	11	158
	207.0	346.7	450.0	24.0	0.0	1542.0	40.0	189.0	0.0	0.0	0.0	0.0	182.5	0.0	0.0	32.0	3013.2
179	9	8	0	0	0	11	4	1	0	0	0	2	4	0	0	4	43
	38.0	54.0	0.0	0.0	0.0	59.0	17.0	12.0	0.0	0.0	0.0	63.0	52.0	0.0	0.0	40.0	335.0
180	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	41.0	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.0
181	80	49	59	3	1	55	7	0	0	1	4	10	17	0	0	30	316
	888.2	415.0	2450.2	53.0	15.0	462.0	40.0	0.0	0.0	202.0	48.0	338.0	490.3	0.0	0.0	193.0	5594.7
183	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
186	15	3	3	0	0	3	0	4	0	0	0	0	4	0	0	5	37
	99.0	9.0	122.0	0.0	0.0	55.0	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	139.0	0.0	0.0	60.0	528.0
187	16	18	6	1	0	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	14	63
	187.0	106.0	178.0	40.0	0.0	55.0	0.0	48.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	187.0	801.0
209	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	109.0	109.0
212	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
	70.0	0.0	11.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.0	122.0
213	78	25	35	8	1	109	25	19	0	0	2	3	13	0	1	11	330
	844.0	175.0	909.0	220.0	32.0	1835.0	189.0	241.0	0.0	0.0	9.0	23.0	441.0	0.0	3.0	48.0	4969.0
222	1	25	6	0	0	0	0	1	0	0	0	8	0	0	0	3	44
	3.0	142.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	76.0	0.0	0.0	0.0	24.0	293.0
231	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	29.0
233	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	9.0
235	3	2	3	0	0	13	10	8	0	0	0	0	0	1	1	2	43
	49.0	35.0	68.0	0.0	0.0	247.0	78.0	73.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	121.0	6.0	13.0	690.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（3）

遺構番号	碗類	皿類	鉢類	壺類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鍾類	杓子類	乗燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
236	5	4	1	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	16
	16.0	18.0	13.0	14.0	0.0	14.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	93.0
237	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	20.0
238	8	21	13	3	0	88	4	3	0	0	0	3	5	10	1	16	175
	42.0	216.2	366.8	180.0	0.0	3047.0	44.0	44.0	0.0	0.0	0.0	35.0	1053.0	488.0	5.0	70.0	5591.0
239	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	0.0	2.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	26.0
241	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
243	17	4	10	1	0	12	2	3	0	0	0	0	0	0	0	3	52
	76.0	20.0	304.0	9.0	0.0	110.0	14.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.0	568.0
247	4	1	1	0	0	6	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	16
	39.0	6.0	3.0	0.0	0.0	83.0	0.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.0	197.0
249	3	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	8
	7.0	4.0	41.0	0.0	0.0	9.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	84.0
263	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
264	58	49	50	0	0	81	47	11	0	0	1	1	15	0	0	30	343
	1213.7	252.9	1061.1	0.0	0.0	1814.0	371.4	121.0	0.0	0.0	7.0	18.0	341.0	0.0	0.0	251.0	5451.1
268	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.0
269	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6
	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.0	45.0
273	7	4	22	0	0	43	5	2	0	0	1	0	4	1	0	6	95
	40.0	56.0	679.0	0.0	0.0	1040.0	33.0	26.0	0.0	0.0	5.0	0.0	155.0	43.0	0.0	81.0	2158.0
280	24	4	11	0	0	28	2	6	0	0	0	0	11	0	0	6	92
	395.4	44.0	141.0	0.0	0.0	1096.5	11.0	339.5	0.0	0.0	0.0	0.0	134.0	0.0	0.0	44.0	2205.4
295	50	22	24	0	0	305	2	36	0	0	0	0	14	0	0	15	468
	590.5	388.8	3111.2	0.0	0.0	3445.5	25.0	413.5	0.0	0.0	0.0	0.0	401.0	0.0	0.0	174.0	8549.5
296	44	22	17	0	0	58	6	9	0	0	0	3	17	0	0	8	184
	684.8	432.7	959.7	0.0	0.0	1693.0	115.0	111.0	0.0	0.0	0.0	163.0	729.3	0.0	0.0	156.0	5044.5
315	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
	0.0	0.0	172.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	179.0
317	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	35.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.0
318	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	3.0
319	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	13.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
320	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	6
	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	6.0	12.0
321	8	10	1	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	4	27
	39.0	33.0	18.0	0.0	0.0	12.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	130.0
327	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
334	5	11	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	5	29
	20.0	64.0	48.0	0.0	0.0	32.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.0	0.0	0.0	36.0	282.0
335	0	168	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169
	0.0	604.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	608.0
341	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
342	0	4	10	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	0.0	793.0	660.0	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1467.0
344	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
346	2	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	11
	47.0	30.0	117.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.0	231.0
347	6	10	11	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	37
	17.0	41.0	284.0	11.0	0.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	395.0
348	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
349	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	0.0	0.0	34.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	115.0	159.0
355	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.0	0.0	0.0	0.0	38.0
356	0	19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	22
	0.0	115.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	139.0
357	9	2	15	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
	246.0	20.0	379.0	72.0	0.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	748.0
358	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.0
359	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	20.0
360	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	16.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（4）

遺構番号	碗類	皿類	鉢類	甕類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鐘類	杓子類	燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
361	8	1	5	0	0	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	7	27
	78.0	38.0	89.0	0.0	0.0	102.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	74.0	0.0	0.0	0.0	54.0	443.0
364	20	23	137	140	0	73	2	13	0	0	0	0	12	4	0	42	466
	210.0	1295.0	4238.0	7059.0	0.0	1429.0	20.0	209.0	0.0	0.0	0.0	0.0	218.0	80.0	0.0	1010.0	15768.0
365	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
366	3	0	0	3	0	2	0	6	0	0	0	1	0	0	1	0	16
	12.0	0.0	0.0	40.0	0.0	26.0	0.0	88.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	3.0	0.0	174.0
367	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
369	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
370	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	144.0	142.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	286.0
371	19	37	6	0	0	3	0	9	0	0	0	0	0	0	0	14	88
	481.0	261.0	228.0	0.0	0.0	25.0	0.0	58.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.0	1109.0
372	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0
373	12	1	4	0	0	11	1	3	0	0	0	0	1	1	0	5	39
	155.0	5.0	125.0	0.0	0.0	355.0	8.0	38.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	41.0	0.0	20.0	758.0
374	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
376	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
378	25	35	55	0	2	16	1	21	0	0	0	2	11	0	0	10	178
	490.2	187.3	2163.5	0.0	28.0	722.0	7.0	238.0	0.0	0.0	0.0	3.0	134.5	0.0	0.0	32.0	4005.5
379	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0
380	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
386	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	0.0	27.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	29.0
394	4	2	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	21
	13.0	6.0	202.0	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	31.0	269.0
396	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
397	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16
	46.0	128.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	181.0
398	2	1	1	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	6.0	23.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	269.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	318.0
400	42	76	26	0	0	9	0	7	0	0	0	0	1	0	0	25	186
	537.9	395.0	1821.0	0.0	0.0	294.0	0.0	188.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	383.0	3628.9
401	28	13	9	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	60
	360.7	373.7	222.0	0.0	39.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.0	1049.4
405	5	9	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	19
	32.0	33.0	42.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	118.0
406	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	4.0	0.0	7.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	24.0
408	20	41	10	0	3	5	0	6	0	0	0	0	2	0	0	14	101
	83.0	310.0	291.0	0.0	18.0	131.0	0.0	55.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.0	0.0	0.0	195.0	1178.0
409	1	2	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
	1.0	6.0	184.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	200.0
410	7	6	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	1	5	25
	111.0	196.0	0.0	0.0	0.0	37.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	27.0	385.0
415	5	6	15	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	3	33
	65.0	20.0	327.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	473.0
417	11	7	2	0	0	6	3	6	0	0	0	0	3	1	0	11	50
	58.0	63.0	17.0	0.0	0.0	73.0	73.0	115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	204.0	162.0	0.0	66.0	831.0
418	1	2	2	0	0	0	0	30	0	0	0	1	1	0	0	6	43
	5.0	1.0	118.0	0.0	0.0	0.0	0.0	275.0	0.0	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0	0.0	135.0	550.0
419	1	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	7
	43.0	0.0	27.0	0.0	0.0	8.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.0	0.0	0.0	2.0	137.0
420	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	12.0
421	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	64.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	124.0
422	2	1	5	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	17
	36.0	5.0	101.0	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0	195.0
423	0	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	9
	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	55.0
424	6	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12
	38.0	283.0	0.0	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	373.0
426	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
	4.0	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.0	111.0
431	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	4.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（5）

遺構番号	碗類	皿類	鉢類	壺類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鐘類	杓子類	乗燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
432	0	1	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.0
435	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0
436	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
438	0	0	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	2	12
	0.0	0.0	165.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.0	9.0	264.0
439	14	1	1	0	0	13	4	0	0	0	0	3	2	0	0	2	40
	418.0	10.0	59.0	0.0	0.0	160.0	77.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.0	39.0	0.0	0.0	10.0	868.0
440	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	1.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
442	98	173	52	4	0	52	4	38	0	0	0	3	15	0	0	30	469
	1437.0	1192.0	3402.0	436.0	0.0	1913.0	39.0	623.0	0.0	0.0	0.0	106.0	548.0	0.0	0.0	291.0	9987.0
443	88	33	39	2	0	83	10	31	0	0	0	1	7	0	3	27	324
	1495.4	511.0	2477.0	136.0	0.0	2997.2	112.0	533.0	0.0	0.0	0.0	13.0	180.0	0.0	220.0	370.0	9044.6
444	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	5
	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0	4.0	22.0
445	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	8.0
446	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
447	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	72.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	126.0
450	2	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9
	27.0	32.0	26.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0	112.0
452	3	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	9
	26.0	36.0	65.0	0.0	0.0	0.0	0.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	188.0
453	0	8	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	11
	0.0	34.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	49.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	103.0
454	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
459	4	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	18
	59.0	23.0	2803.0	0.0	0.0	97.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	192.0	0.0	0.0	43.0	3217.0
460	136	96	85	8	3	139	14	58	0	0	0	9	34	0	2	101	685
	1264.1	652.7	4092.0	116.0	12.0	2749.0	89.0	846.0	0.0	0.0	0.0	164.6	1018.0	0.0	8.0	607.0	11618.4
461	179	503	141	15	9	105	5	114	0	0	2	12	70	0	1	91	1247
	3455.8	4803.2	15418.6	1804.0	439.0	6597.5	28.0	3177.5	0.0	0.0	58.0	561.0	5124.2	0.0	36.0	928.0	42430.8
462	69	64	53	14	0	61	2	33	0	0	0	2	23	0	1	21	343
	2121.7	715.5	4392.0	1085.0	0.0	3900.5	10.0	984.0	0.0	0.0	0.0	44.0	980.7	0.0	3.0	374.0	14610.4
464	69	35	29	1	0	56	1	26	0	1	2	17	16	0	0	16	269
	1114.9	261.5	1205.1	31.0	0.0	3360.0	20.0	310.9	0.0	15.0	28.0	169.0	959.5	0.0	0.0	269.0	7743.9
465	1	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
	4.0	87.0	121.0	0.0	0.0	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	237.0
466	4	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	22.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49.0
476	31	22	5	0	0	4	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	65
	577.3	1078.0	607.5	0.0	0.0	132.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	2.0	2412.8
487	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.0	74.0
488	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	0.0	0.0	29.0	211.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	257.0
489	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	9
	31.0	52.0	27.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	3.0	140.0
493	8	4	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	19
	64.0	17.0	805.0	35.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	981.0
495	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
497	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	11.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.0
500	84	87	28	1	0	22	1	0	2	0	1	7	7	0	0	4	244
	1379.8	655.3	949.1	4.0	0.0	1691.0	5.0	0.0	95.0	0.0	36.0	141.0	182.0	0.0	0.0	37.0	5175.2
501	135	78	124	11	2	202	44	131	0	0	5	29	43	13	0	79	896
	2647.8	1502.7	12487.6	185.0	39.0	10723.3	2231.3	2709.9	0.0	0.0	253.8	983.2	2409.9	650.0	0.0	1260.0	38083.5
502	3	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
	28.0	10.0	0.0	0.0	0.0	47.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	88.0
506	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	12
	3.0	56.0	116.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.0	230.0
507	61	42	44	2	0	21	0	34	0	0	0	0	5	0	0	9	218
	1906.6	269.0	1970.0	30.0	0.0	1181.0	0.0	472.0	0.0	0.0	0.0	0.0	128.0	0.0	0.0	54.0	6010.6
509	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
511	24	12	5	4	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	8	57
	170.0	157.0	153.0	346.0	0.0	36.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.0	0.0	0.0	174.0	1135.0
523	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（6）

遺構番号	碗類	皿類	鉢類	甕類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鐘類	杓子類	燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
532	94	52	85	1	1	152	15	35	0	0	0	7	18	0	1	100	561
	1258.0	653.0	5523.0	20.0	102.0	4091.0	663.0	992.0	0.0	0.0	0.0	142.0	544.0	0.0	17.0	796.0	14801.0
533	92	144	63	2	2	24	0	16	0	0	0	6	2	0	0	42	393
	792.0	999.0	1883.0	241.0	36.0	544.0	0.0	155.0	0.0	0.0	0.0	217.0	756.0	0.0	0.0	556.0	6179.0
532-533	23	66	22	1	0	31	6	15	0	0	1	3	3	0	0	19	190
	74.0	345.0	941.0	7.0	0.0	219.0	49.0	126.0	0.0	0.0	44.0	75.0	67.0	0.0	0.0	146.0	2093.0
534	469	470	359	37	16	469	78	345	0	1	9	50	99	15	1	151	2569
	7741.1	3814.7	18074.8	5071.0	1410.8	18891.1	1459.0	6237.3	0.0	5.0	112.5	1581.2	4444.1	555.0	4.0	952.0	70353.6
535	28	40	19	1	0	38	1	15	0	0	0	0	4	0	0	13	159
	1409.6	191.0	919.0	7.0	0.0	1944.5	5.0	282.0	0.0	0.0	0.0	0.0	293.3	0.0	0.0	89.0	5140.4
536	165	111	125	12	0	60	0	8	6	0	0	1	3	0	0	72	563
	2188.2	1011.0	2884.7	691.0	0.0	2119.6	0.0	104.0	288.0	0.0	0.0	124.0	25.0	0.0	0.0	577.0	10012.5
538	50	26	43	5	0	81	4	7	0	0	1	12	12	0	0	48	289
	672.1	250.0	2359.3	1048.5	0.0	2433.0	30.0	118.8	0.0	0.0	29.7	225.0	498.0	0.0	0.0	231.0	7895.4
539	18	23	8	0	1	5	2	4	0	0	0	0	0	0	0	7	68
	264.0	171.0	224.0	0.0	74.0	80.0	20.0	67.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	169.0	1069.0
540	2	3	5	0	0	5	0	3	0	0	0	0	1	0	0	4	23
	113.0	15.0	184.0	0.0	0.0	243.0	0.0	74.0	0.0	0.0	0.0	0.0	101.0	0.0	0.0	44.0	774.0
541	174	161	52	2	64	109	3	3	2	0	0	1	13	0	0	21	605
	1311.0	2608.8	3480.0	58.0	2193.0	2819.6	26.0	115.0	91.0	0.0	0.0	128.0	421.0	0.0	0.0	349.0	13600.4
542	27	46	6	0	0	4	0	13	1	0	0	1	0	0	0	9	107
	312.0	262.0	156.0	0.0	0.0	58.0	0.0	137.0	108.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	70.0	1133.0
543	53	35	23	3	3	25	3	10	0	0	0	3	12	0	0	13	183
	931.9	331.0	1557.0	614.0	40.0	721.0	68.0	64.0	0.0	0.0	0.0	74.0	354.1	0.0	0.0	20.0	4775.0
544	1	8	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	32
	10.0	14.0	0.0	0.0	0.0	621.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	235.0	0.0	0.0	88.0	968.0
546	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	65.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.0
543-546	63	39	26	3	0	34	3	5	0	0	3	0	8	0	0	42	226
	575.0	168.0	2067.0	580.0	0.0	1090.0	14.0	41.0	0.0	0.0	82.0	0.0	195.0	0.0	0.0	573.0	5385.0
547	33	12	15	1	0	9	0	18	0	0	1	0	0	0	1	5	95
	373.0	173.0	1192.0	63.0	0.0	115.0	0.0	162.0	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	29.0	8.0	2126.0
548	172	103	80	8	2	48	3	20	0	0	0	0	1	0	0	108	545
	1665.0	1190.0	2515.0	653.0	30.0	998.0	76.0	223.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	1005.0	8368.0
549	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	11	17
	52.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	0.0	137.0	216.0
551	162	287	133	17	1	164	9	254	0	4	7	14	65	8	1	56	1182
	2221.9	1519.0	12492.0	435.0	10.0	2639.0	153.0	4153.0	0.0	46.0	134.0	758.0	2693.0	249.0	9.0	883.0	28394.9
552	10	16	3	0	0	3	1	5	0	1	0	0	0	0	0	8	47
	140.0	282.0	355.0	0.0	0.0	109.0	5.0	54.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.0	989.0
553	41	67	42	2	0	38	7	12	0	1	0	4	6	0	0	11	231
	285.0	386.0	1528.1	353.0	0.0	2272.0	107.0	242.0	0.0	135.0	0.0	38.0	371.0	0.0	0.0	92.0	5809.1
554	43	74	17	3	0	12	0	4	0	0	0	0	1	0	0	16	170
	345.0	466.0	354.0	57.0	0.0	69.0	0.0	68.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.0	0.0	0.0	80.0	1510.0
555	462	276	227	34	17	1627	39	245	3	0	3	19	35	0	7	123	3117
	7285.5	3758.2	11779.6	8901.5	289.0	25160.8	1275.3	4953.8	88.0	0.0	149.9	684.8	1885.7	0.0	22.0	1364.0	67598.1
556	112	52	47	11	1	74	6	20	0	0	1	5	18	0	0	36	383
	1267.0	826.0	1912.0	313.0	2.0	1989.0	47.0	378.0	0.0	0.0	5.0	445.0	518.0	0.0	0.0	387.0	8089.0
555-556	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
557	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0
562	76	90	36	8	3	77	4	25	0	0	1	0	9	0	0	18	347
	526.0	506.0	953.0	323.0	337.0	1488.0	21.0	350.0	0.0	0.0	26.0	0.0	200.0	0.0	0.0	123.0	4853.0
564	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
568	38	5	13	0	1	11	0	1	0	0	0	0	2	0	0	14	85
	439.0	69.0	200.0	0.0	12.0	121.0	0.0	34.0	0.0	0.0	0.0	0.0	111.0	0.0	0.0	213.0	1199.0
573	3	7	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	21
	179.0	35.0	64.0	0.0	0.0	564.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	101.0	957.0
574	4	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	15
	43.0	0.0	29.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	99.0	184.0
575	98	91	52	6	6	42	0	16	0	0	0	2	26	0	0	19	358
	2004.3	1289.0	2915.6	593.0	136.0	1936.0	0.0	168.0	0.0	0.0	0.0	124.0	1063.0	0.0	0.0	183.0	10411.9
576	16	10	9	2	0	27	1	16	0	0	0	4	5	0	0	3	93
	76.0	80.0	178.0	126.0	0.0	444.0	7.0	179.0	0.0	0.0	0.0	86.0	284.0	0.0	0.0	11.0	1471.0
586	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
590	48	26	21	3	1	47	6	8	0	0	0	1	8	2	0	13	184
	304.0	165.0	885.0	173.0	768.0	1006.5	65.0	134.0	0.0	0.0	0.0	6.0	126.0	68.0	0.0	76.0	3776.5
591	6	3	3	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	19
	16.0	6.0	194.0	0.0	0.0	7.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.0	308.0
592	1	1	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	4.0	4.0	82.0	0.0	0.0	84.0	0.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	198.0
594	64	23	36	1	0	7	0	8	0	0	0	0	0	0	0	7	146
	461.0	416.0	859.0	28.0	0.0	97.0	0.0	95.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	2010.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（7）

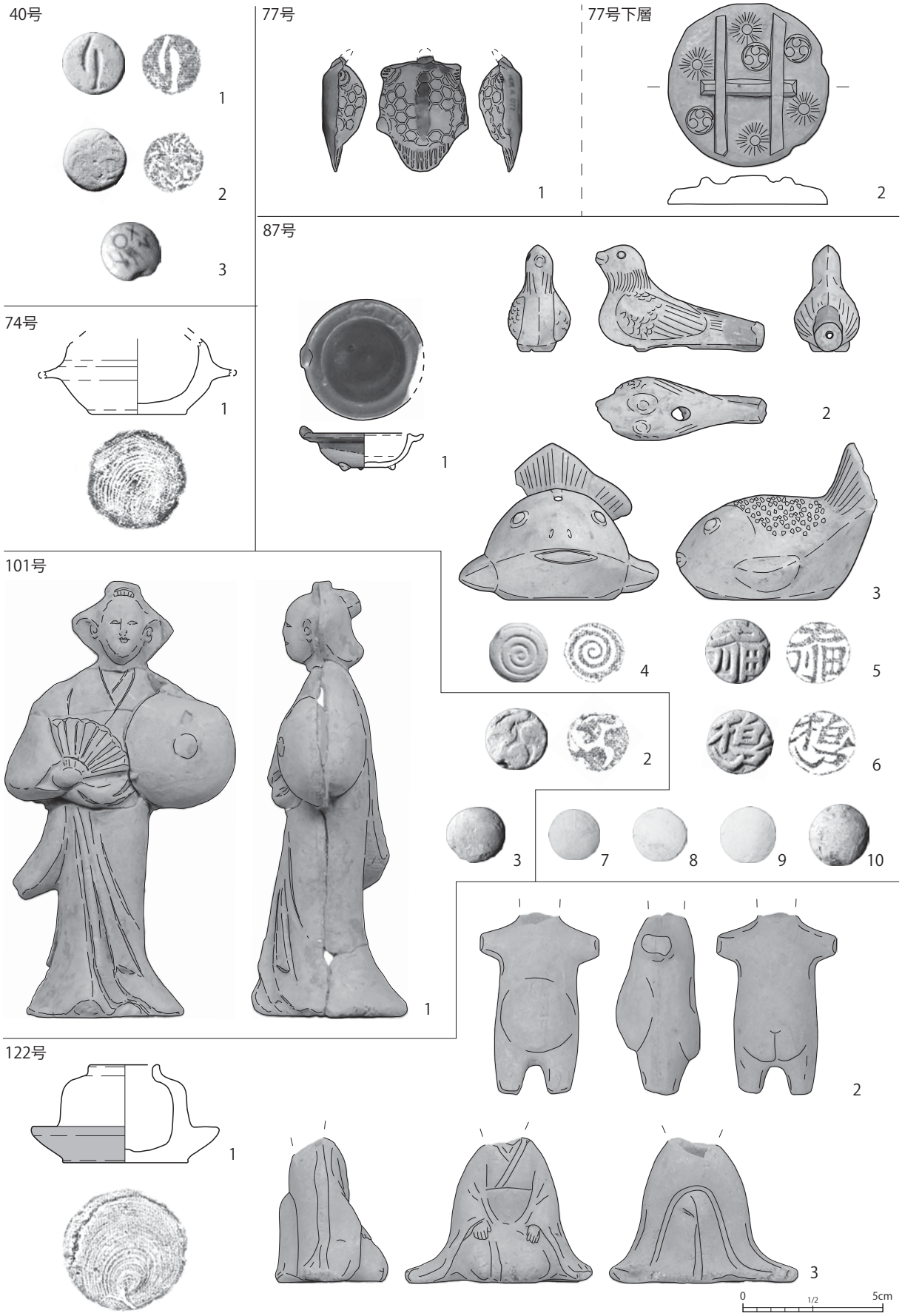
遺構番号	碗類	皿類	鉢類	甕類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鐘類	杓子類	乗燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
595	1	0	3	0	0	10	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	19
	2.0	0.0	110.0	0.0	0.0	170.0	23.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	308.0
599	119	215	51	2	0	60	3	62	0	0	0	3	3	0	0	41	559
	1279.0	994.0	1704.5	37.0	0.0	1954.0	439.5	759.1	0.0	0.0	0.0	104.7	26.0	0.0	0.0	876.0	8173.8
601	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	18.0
602	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0
609	74	26	25	4	0	48	0	3	0	0	0	0	1	2	0	13	196
	460.0	297.0	647.0	312.0	0.0	886.0	0.0	43.0	0.0	0.0	0.0	0.0	99.0	108.0	0.0	249.0	3101.0
610	3	1	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	11
	83.0	13.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	181.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.0	339.0
611	3	0	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	12
	9.0	0.0	129.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.0	204.0
612	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.0
614	6	9	10	0	2	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	40
	10.0	112.0	414.0	0.0	15.0	119.0	64.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	121.0	855.0
618	1	36	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	54
	2.0	86.0	79.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.0	248.0
619	263	181	138	4	3	222	28	186	3	1	0	5	30	3	0	97	1164
	2565.1	1543.7	6881.3	89.0	116.0	3602.5	910.3	3208.0	14.0	123.0	0.0	690.9	993.6	232.0	0.0	393.0	21362.4
620	75	46	63	2	1	87	0	49	0	0	1	4	18	0	1	65	412
	831.3	226.0	3202.1	44.0	18.0	1256.0	0.0	569.0	0.0	0.0	68.4	172.0	1104.0	0.0	2.0	464.0	7956.8
621	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	6
	0.0	1.0	295.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	0.0	0.0	46.0	369.0
622	13	26	8	1	0	5	0	11	0	0	0	1	4	0	0	7	76
	81.0	188.0	381.0	9.0	0.0	42.0	0.0	131.0	0.0	0.0	0.0	63.0	55.0	0.0	0.0	153.0	1103.0
625	75	33	27	3	3	87	14	121	0	0	0	4	3	0	0	47	417
	452.0	249.0	768.0	28.0	60.0	585.0	72.0	921.0	0.0	0.0	0.0	86.0	171.0	0.0	0.0	176.0	3568.0
626	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	115.0
627	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	7.0	1.0	39.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.0
628	1	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	1.0	6.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
629	43	32	19	3	0	14	0	19	0	0	0	0	0	0	0	10	140
	244.9	636.3	1366.7	844.0	0.0	204.0	0.0	467.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	198.0	3961.6
630	4	11	4	0	0	7	2	2	0	0	0	0	0	0	0	3	33
	32.0	50.0	193.0	0.0	0.0	586.0	8.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	894.0
631	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	23.0	0.0	277.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	300.0
632	41	49	11	1	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	120
	717.0	784.0	256.0	195.0	0.0	89.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	256.0	2299.0
634	14	20	9	2	1	6	0	15	0	0	0	0	1	3	0	9	80
	138.0	185.0	171.0	294.0	9.0	205.0	0.0	495.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.0	108.0	0.0	161.0	1828.0
635	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	0.0	55.0	4.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.0
636	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	115.0
639	14	3	0	1	0	10	1	2	0	0	0	0	3	0	0	2	36
	191.0	13.0	0.0	21.0	0.0	199.0	14.0	29.0	0.0	0.0	0.0	0.0	65.0	0.0	0.0	41.0	573.0
641	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
643	10	16	8	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	39
	64.0	108.0	563.0	0.0	0.0	44.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	782.0
645	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	6.0
648	29	3	4	1	0	18	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	59
	172.0	28.0	198.0	35.0	0.0	844.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	21.0	1303.0
649	9	12	18	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	42
	37.0	72.0	429.0	94.0	41.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	723.0
651	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	4.0
652	33	9	10	0	0	47	2	45	1	0	0	3	8	2	0	6	166
	835.5	710.0	337.0	0.0	0.0	1263.0	17.0	1042.7	35.0	0.0	0.0	75.0	440.4	240.0	0.0	40.0	5035.6
655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	4
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.0	0.0	0.0	32.0	104.0
656	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7
	3.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	44.0
657	56	46	47	14	0	37	6	13	0	1	2	1	17	0	0	42	282
	968.0	527.0	4907.0	694.0	0.0	1641.0	63.0	706.0	0.0	11.0	27.0	67.0	567.0	0.0	0.0	307.0	10485.0
660	14	6	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	29
	50.0	48.0	50.0	0.0	0.0	11.0	0.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	22.0	213.0
664	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	19.0	2.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（8）

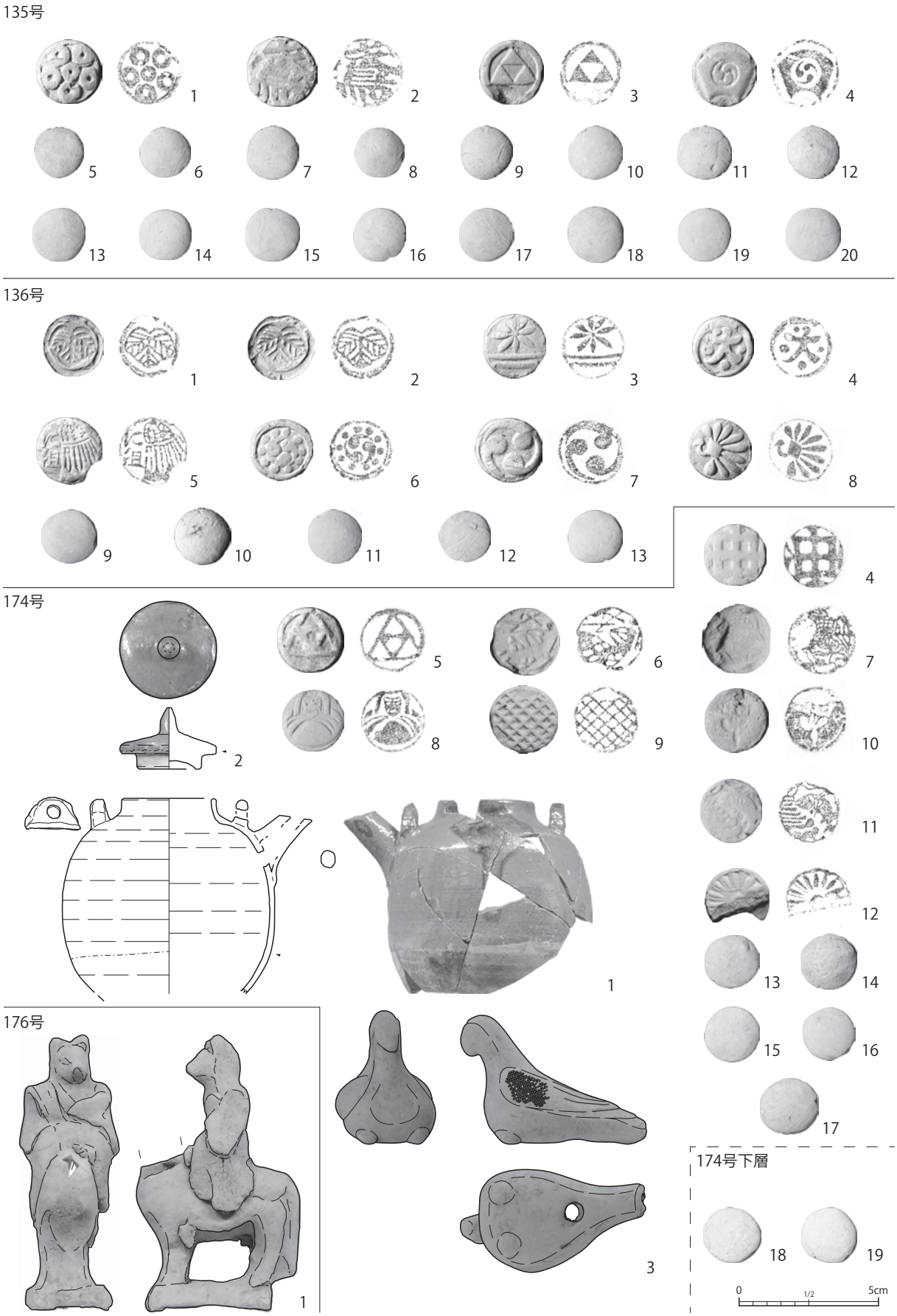
遺構番号	碗類	皿類	鉢類	壺類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鐘類	杓子類	燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
666	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7
	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	53.0
667	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
678	47	23	17	1	0	24	2	3	0	1	0	1	19	0	0	13	151
	331.0	373.0	332.0	89.0	0.0	205.0	26.0	59.0	0.0	162.0	0.0	12.0	889.0	0.0	0.0	54.0	2532.0
679	19	21	7	0	0	6	1	6	0	0	0	0	2	0	0	5	67
	224.0	77.0	249.0	0.0	0.0	33.0	8.0	26.0	0.0	0.0	0.0	0.0	165.0	0.0	0.0	53.0	835.0
680	0	3	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	6	13
	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	11.0	6.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0	0.0	0.0	25.0	82.0
681	14	25	11	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	65
	122.0	179.0	349.4	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	104.0	798.4
682	2	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	3.0	0.0	12.0	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	29.0
689	1	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
	4.0	14.0	4.0	41.0	0.0	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	72.0
688-691	3	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	23
	46.0	39.0	195.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	163.0	443.0
694	2	7	9	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
	17.0	209.8	891.5	0.0	0.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1155.3
695	7	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	118.0	12.0	96.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	226.0
696	5	17	12	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	41
	236.5	497.8	871.0	73.0	0.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	148.6	0.0	0.0	8.0	1853.9
697	16	9	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
	139.0	148.0	164.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	453.0
698	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
699	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
	85.0	65.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	173.0
701	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
702	7	4	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15
	47.0	23.0	14.0	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	144.0
704	7	3	5	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	27
	78.0	34.0	255.0	0.0	0.0	89.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	293.0	749.0
705	13	23	15	1	0	8	0	0	0	0	0	0	1	1	0	14	76
	92.0	242.0	1033.0	41.0	0.0	137.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	90.0	0.0	253.0	1896.0
707	32	24	15	3	0	10	0	3	0	0	1	0	0	0	0	8	96
	653.0	134.0	1247.0	17.0	0.0	531.0	0.0	9.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.0	2633.0
709	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
711	4	0	2	1	0	7	0	1	0	0	0	0	2	0	0	5	22
	17.0	0.0	63.0	150.0	0.0	100.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.0	0.0	0.0	78.0	475.0
712	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.0	2.0	64.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	49.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	122.0
715	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	16.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0
716	15	4	10	0	0	9	1	12	0	0	0	0	1	0	0	11	63
	96.0	7.0	335.0	0.0	0.0	299.0	2.0	135.0	0.0	0.0	0.0	0.0	108.0	0.0	0.0	113.0	1095.0
718	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.0
720	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
723	5	7	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	15
	10.0	45.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	89.0
726	6	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11
	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	41.0
727	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	43.0
730	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	8
	14.0	5.0	82.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	125.0
735	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
736	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	20.0
737	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	3.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0
740	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	13
	521.3	87.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	191.4	0.0	0.0	0.0	799.7
745	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	43.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.0
748	1	1	2	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	9
	50.0	2.0	95.0	0.0	0.0	35.0	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	199.0
754	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	3.0	38.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.0
755	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

第６表　磁器・陶器・土器の遺構別器種別組成表（9）

遺構番号	碗類	皿類	鉢類	壺類	壺類	瓶類	水注類	鍋類	鐘類	杓子類	燭類	器台類	蓋類	七厘部品	特殊類	器類不明	合計
756	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	8.0	56.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0
773	1	4	1	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	13
	8.0	13.0	23.0	40.0	0.0	8.0	0.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	132.0
774	8	11	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	23
	83.0	40.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	174.0
778	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	71.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.0
779	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0
781	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
782	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
784	3	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	8.0	2.0	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0
785	1	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	10
	6.0	0.0	174.0	0.0	0.0	61.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	102.0	0.0	0.0	0.0	343.0
787	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	5.0	122.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	127.0
799	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	20.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0
824	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.0
825	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0
826	22	28	3	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	6	63
	117.0	86.0	57.0	14.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	107.0	0.0	0.0	23.0	407.0
827	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	0.0	34.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.0	0.0	0.0	0.0	70.0
831	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	9.0
832	24	14	4	0	0	21	1	6	0	0	0	0	0	0	0	12	82
	221.0	97.0	120.0	0.0	0.0	495.0	7.0	91.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	712.0	1743.0
834	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	10
	53.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	89.0
839	15	16	13	4	0	3	3	3	0	0	0	2	0	0	0	23	82
	205.0	53.0	847.0	44.0	0.0	70.0	34.0	42.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	173.0	1480.0
871	12	12	2	1	0	20	3	4	0	0	0	1	5	0	0	19	79
	94.0	52.0	31.0	16.0	0.0	148.0	10.0	34.0	0.0	0.0	0.0	14.0	94.0	0.0	0.0	80.0	573.0
872	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
886	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0	26.0
896	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
907	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
913	9	3	0	1	0	13	3	0	0	0	0	0	1	0	0	3	33
	55.0	38.0	0.0	61.0	0.0	674.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	10.0	870.0
928	2	3	1	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	6.0	16.0	60.0	0.0	0.0	44.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	132.0
929	9	18	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	40
	222.0	398.0	341.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.0	1055.0
934	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0
945	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	9
	24.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	128.0	183.0
947	119	37	51	10	1	273	15	4	0	0	0	6	10	0	0	90	616
	677.0	272.0	679.0	414.0	16.0	2312.0	56.0	68.0	0.0	0.0	0.0	47.0	478.0	0.0	0.0	744.0	5763.0
949	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
950	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
	2.0	10.0	0.0	0.0	0.0	27.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	54.0
952	73	47	49	0	1	20	24	32	0	0	0	5	2	0	0	104	357
	941.4	323.6	2409.9	0.0	36.0	1281.7	286.0	792.0	0.0	0.0	0.0	81.0	70.0	0.0	0.0	396.0	6617.6
954	9	7	7	3	0	62	6	2	0	0	0	0	2	2	0	24	124
	56.0	107.0	158.0	43.0	0.0	513.0	27.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.0	85.0	0.0	52.0	1094.0
956	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
959	6	1	7	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	20
	23.0	4.0	166.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	235.0
964	25	28	13	0	0	99	17	10	0	0	0	1	16	0	0	27	236
	548.0	632.0	650.0	0.0	0.0	2401.0	481.0	54.0	0.0	0.0	0.0	4.0	175.0	0.0	0.0	128.0	5073.0
967	21	8	7	0	0	56	5	4	0	0	0	0	0	0	0	18	119
	249.0	45.0	147.0	0.0	0.0	467.0	13.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.0	1009.0
合計	8881	7452	5340	689	219	9948	1218	3178	97	17	62	407	1523	75	64	3605	42775
	114250.7	77412.9	289749.6	89468.5	10052.9	250281.2	19087.9	55330.9	5162.0	1001.3	1484.4	13529.3	59266.1	3485.0	2216.0	34611.0	1026389.7

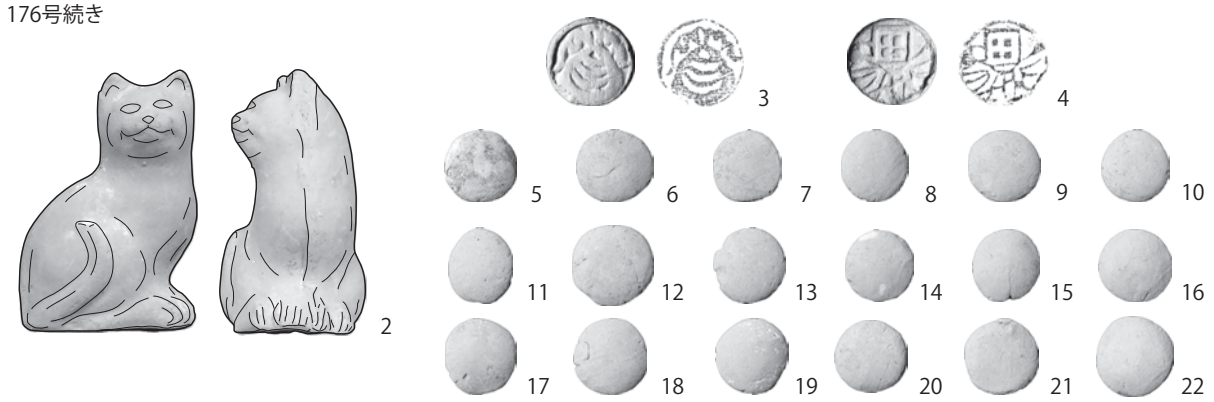


第 130 図　土製品等（1）（1/2）



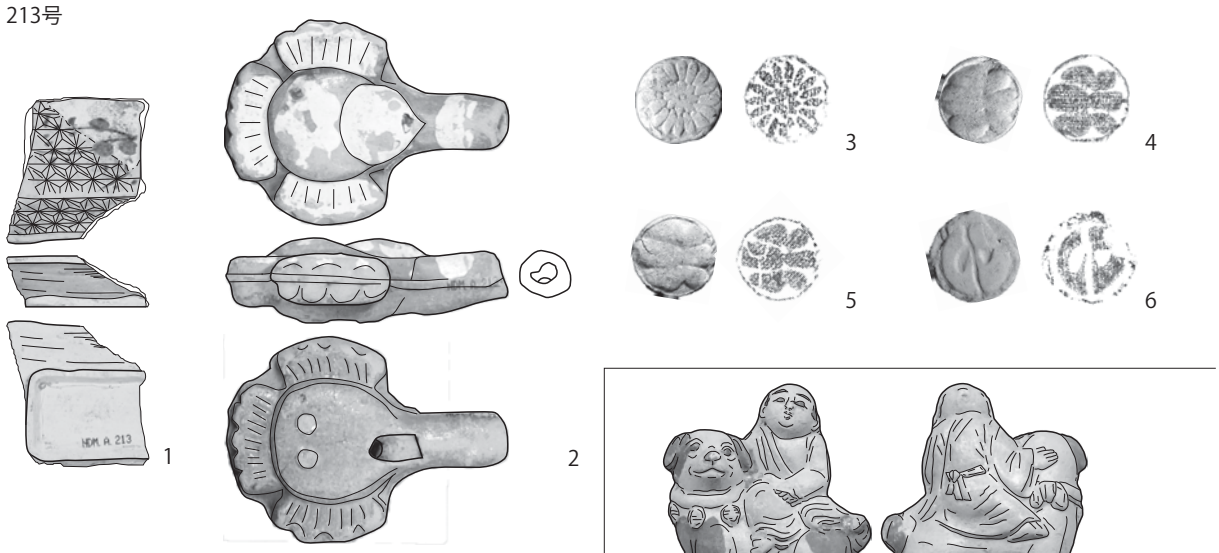
第 131 図　土製品等（2）（1/2）

176号続き



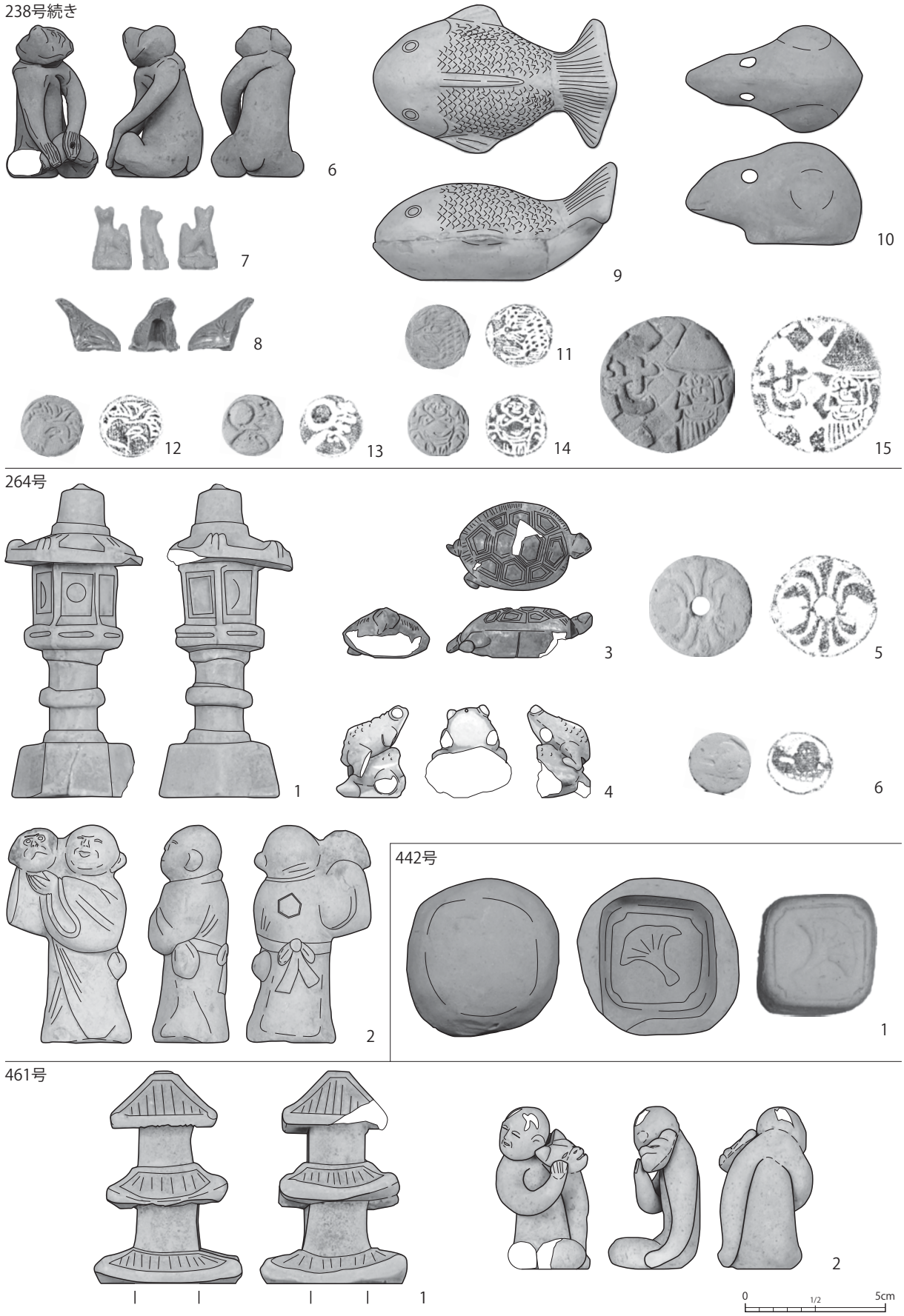
181号

213号



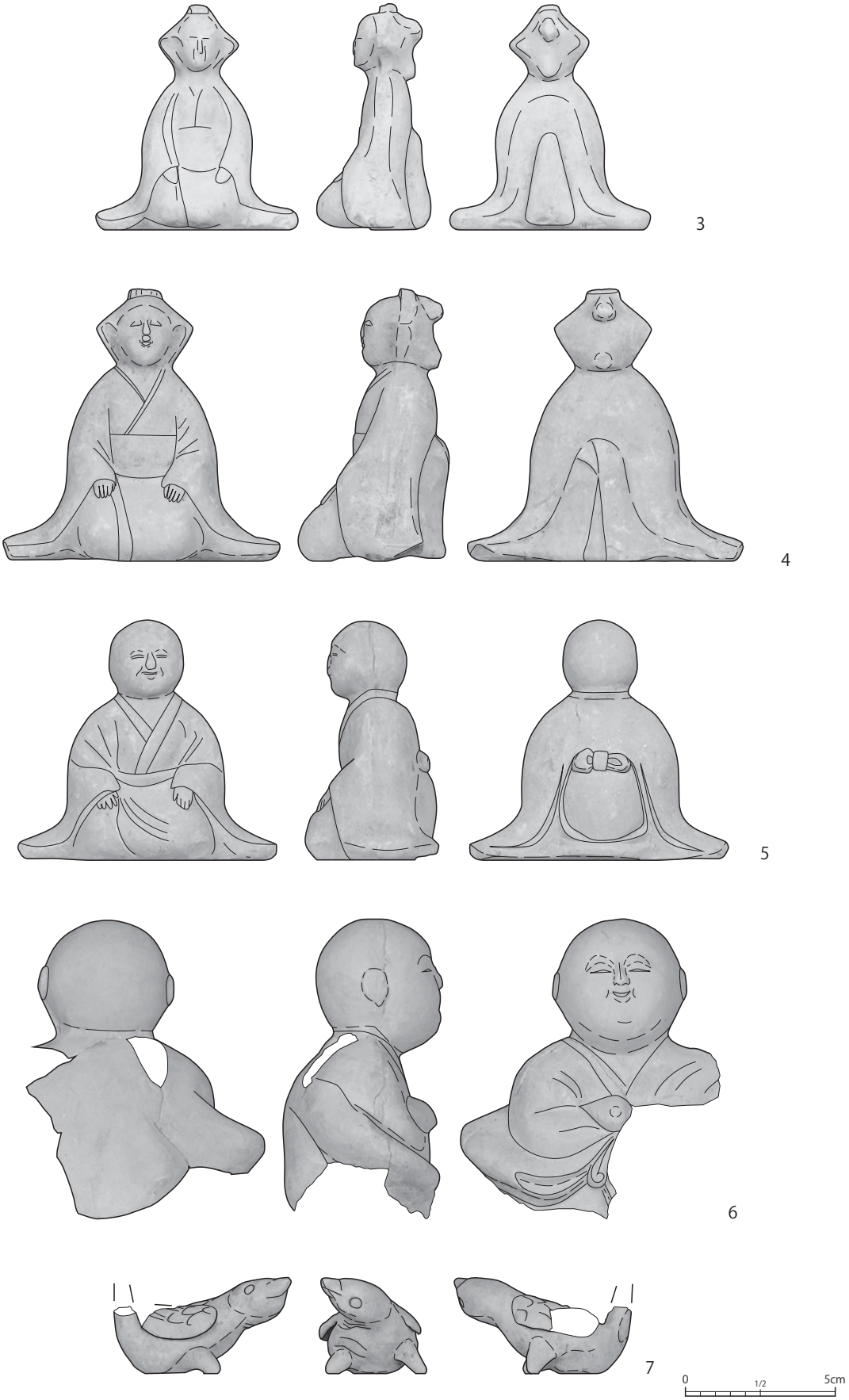
238号

第 132 図　土製品等（3）（1/2）



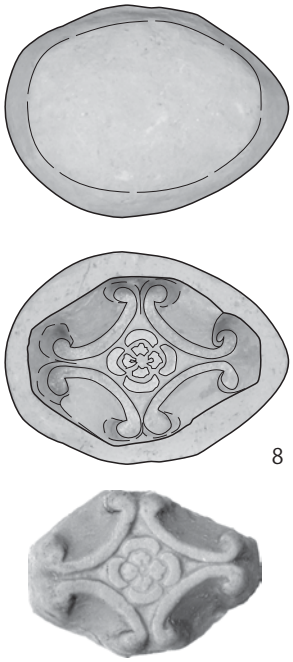
第 133 図　土製品等（4）（1/2）

461号続き

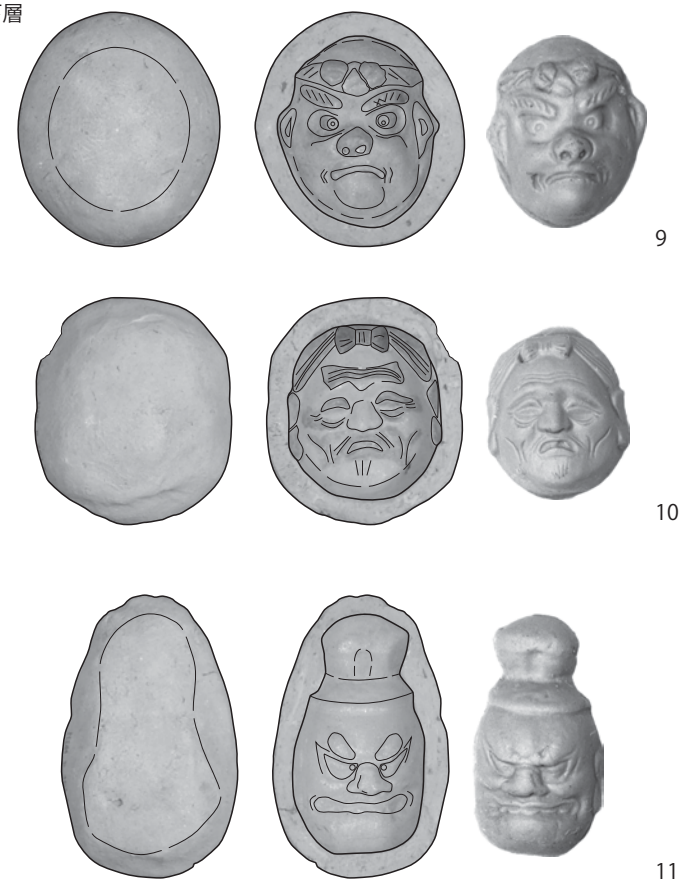


第 134 図　土製品等（5）（1/2）

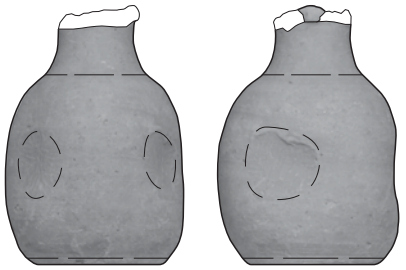
461号続き

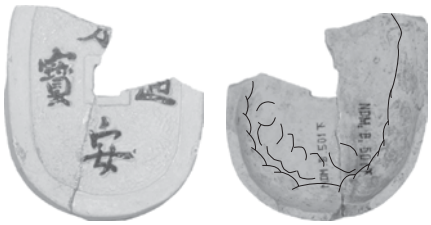


461号下層

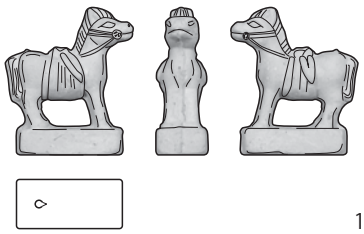


501号下層





507号下層

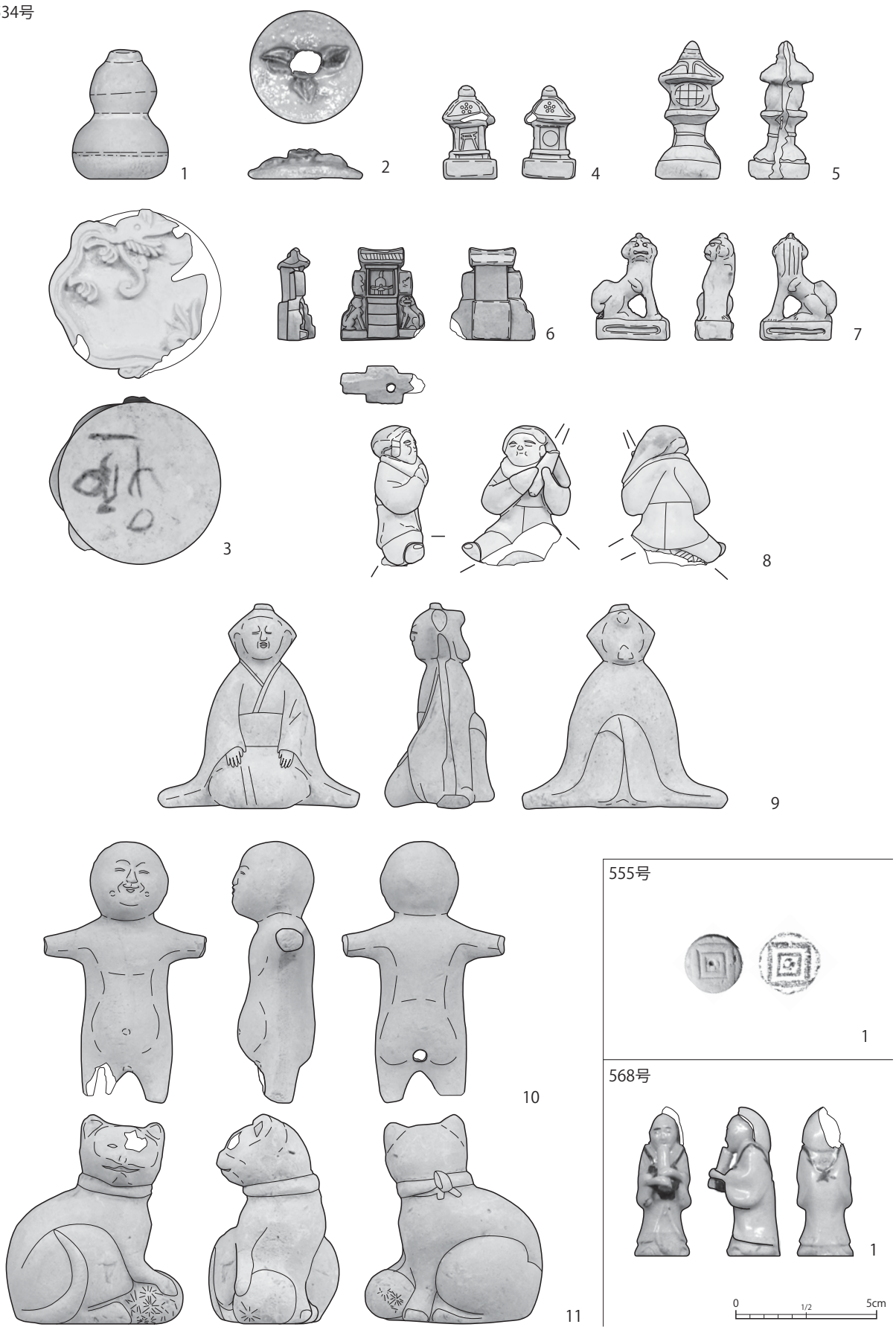


532号

533号

0　1/2　5cm

第 135 図　土製品等（6）（1/2）



第 136 図　土製品等（7）（1/2）

第 137 図　土製品等（8）（1/2）

第 7 表　土製品等の観察表（1）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	種別	器種	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	特徴	製作地
40	—	第 130 図	1	土器	泥面子	面打	径 :22	—	10	7.0	「り」?	江戸在地系
	—	第 130 図	2	土器	泥面子	面打	径 :22	—	8	6.1		江戸在地系
	—	第 130 図	3	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :21	—	7	2.5	墨書きあり	江戸在地系
74	—	第 130 図	1	土器	ままごと道具	羽釜	口径 :—	底径 :34	(26)	45	ロクロ , 底部糸切離し（左）	江戸在地系
77	—	第 130 図	1	陶器	人形	蓑亀	(62)	50	24	4.9	灰釉・鉄釉	江戸在地系
	下層	第 130 図	2	土器	ままごと道具	蓋	(62)	50	24	4.9	灰釉・鉄釉	江戸在地系
87	—	第 130 図	1	土器	ままごと道具	行平鍋	口径 :42	44	器高 :36	27.7	3 足、鉄釉	江戸在地系
	—	第 130 図	2	土器	人形	笛（鳥）	60	22	器高 :38	21.0	彩色（若草色：茶色）	京都系
	—	第 130 図	3	土器	人形	魚	72	72	56	43.6	キラ	京都系
	—	第 130 図	4	土器	泥面子	面打	径 :21	—	9	5.7	渦巻	江戸在地系
	—	第 130 図	5	土器	泥面子	面打	径 :23	—	5	4.1	「大川田」, キラ	江戸在地系
	—	第 130 図	6	土器	泥面子	面打	径 :23	—	5	3.9	「柏戸」, キラ	江戸在地系
	—	第 130 図	7	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :18	—	6	1.8		江戸在地系
	—	第 130 図	8	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 130 図	9	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.1		江戸在地系
	—	第 130 図	10	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :22	—	8	3.0		江戸在地系
101	—	第 130 図	1	土器	人形	人（女性）	器高 :156	82	56	160.0	女性・笠・扇子	江戸在地系
	—	第 130 図	2	土器	泥面子	面打	径 :22	—	8	4.8	「三つ巴」	江戸在地系
	—	第 130 図	3	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :21	—	6	2.3		江戸在地系
122	—	第 130 図	1	土器	ままごと道具	羽釜	器高 :35	67	底径 :44	76.2	底部糸切離し（左）, 煤付着	江戸在地系
	—	第 130 図	2	土器	人形	赤子	器高 :(66)	42	32	37.6		江戸在地系
	—	第 130 図	3	土器	人形	人	器高 :(52)	66	40	44.2		江戸在地系
135	—	第 131 図	1	土器	泥面子	面打	径 :23	—	10	6.6	六文銭 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	2	土器	泥面子	面打	径 :25	—	9	8.0	「鳶」	江戸在地系
	—	第 131 図	3	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	6.7	三菱文 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	4	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	6.6	扇に三つ巴 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	5	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :18	—	5	1.6		江戸在地系
	—	第 131 図	6	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :18	—	7	2.1		江戸在地系
	—	第 131 図	7	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	1.9		江戸在地系
	—	第 131 図	8	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :18	—	7	2.1		江戸在地系
	—	第 131 図	9	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	7	2.2		江戸在地系
	—	第 131 図	10	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	1.9		江戸在地系
	—	第 131 図	11	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.3		江戸在地系
	—	第 131 図	12	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	7	2.4		江戸在地系
	—	第 131 図	13	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 131 図	14	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 131 図	15	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.2		江戸在地系
	—	第 131 図	16	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	7	2.3		江戸在地系
	—	第 131 図	17	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 131 図	18	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.8		江戸在地系
	—	第 131 図	19	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 131 図	20	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	1.9		江戸在地系
136	—	第 131 図	1	土器	泥面子	面打	径 :22	—	9	6.5	蔦 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	2	土器	泥面子	面打	径 :22	—	8	6.4	蔦 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	3	土器	泥面子	面打	径 :22	—	9	6.6	菊水? , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	4	土器	泥面子	面打	径 :22	—	8	6.5	「大」と丸 4 つ , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	5	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	8.0	「に組」と纏	江戸在地系
	—	第 131 図	6	土器	泥面子	面打	径 :22	—	8	6.0	三つ巴と珠 10 個 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	7	土器	泥面子	面打	径 :24	—	8	6.3	三つ巴 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	8	土器	泥面子	面打	径 :23	—	8	6.3	鳥 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	9	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 131 図	10	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.4		江戸在地系
	—	第 131 図	11	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	5	2.0		江戸在地系
	—	第 131 図	12	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :18	—	5	1.6		江戸在地系
	—	第 131 図	13	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
174	—	第 131 図	1	土器	ままごと道具	土瓶	口径 :34	90	器高 :(70)	38.8	彩色（黄 , 緑 , 白）	江戸在地系
	—	第 131 図	2	土器	ままごと道具	土瓶蓋	受径 :24	34	器高 :22	13.3	彩色（黄 , 緑）	江戸在地系
	—	第 131 図	3	土器	ままごと道具	笛（鳥）	65	38	器高 :51	31.3		江戸在地系
	—	第 131 図	4	土器	泥面子	面打	径 :22	—	10	6.9	不明 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	5	土器	泥面子	面打	径 :22	—	10	7.9	陰三つ鱗 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	6	土器	泥面子	面打	径 :23	—	10	6.4	不明 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	7	土器	泥面子	面打	径 :23	—	10	7.3	不明 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	8	土器	泥面子	面打	径 :22	—	6	4.3	力士? , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	9	土器	泥面子	面打	径 :23	—	8	6.0	格子 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	10	土器	泥面子	面打	径 :22	—	8	5.9	不明 , キラ	江戸在地系

第７表　土製品等の観察表（2）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	種別	器種	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	特徴	製作地
174	—	第 131 図	11	土器	泥面子	面打	径 :23	—	8	5.9	魚 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	12	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	4.6	菊 , キラ	江戸在地系
	—	第 131 図	13	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	7	2.1		江戸在地系
	—	第 131 図	14	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.6		江戸在地系
	—	第 131 図	15	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 131 図	16	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 131 図	17	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.3		江戸在地系
	下層	第 131 図	18	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.3		江戸在地系
	下層	第 131 図	19	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.6		江戸在地系
176	—	第 131 図	1	土器	人形	馬上の狐	器高 :100	34	58	75.1	馬頭部欠損	江戸在地系
	—	第 132 図	2	土器	人形	猫	器高 :70	46	38	41.3	鈴？	江戸在地系
	—	第 132 図	3	土器	泥面子	面打	径 :22	—	7	5.6	宝珠 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	4	土器	泥面子	面打	径 :22	—	9	5.8	「田」と纏 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	5	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 132 図	6	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 132 図	7	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.2		江戸在地系
	—	第 132 図	8	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 132 図	9	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	5	2.0		江戸在地系
	—	第 132 図	10	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 132 図	11	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :21	—	7	2.2		江戸在地系
	—	第 132 図	12	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	7	2.3		江戸在地系
	—	第 132 図	13	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.2		江戸在地系
	—	第 132 図	14	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 132 図	15	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 132 図	16	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.1		江戸在地系
	—	第 132 図	17	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.7		江戸在地系
	—	第 132 図	18	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.3		江戸在地系
	—	第 132 図	19	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.4		江戸在地系
	—	第 132 図	20	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	7	2.7		江戸在地系
	—	第 132 図	21	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.4		江戸在地系
	—	第 132 図	22	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :21	—	8	2.6		江戸在地系
181	—	第 132 図	1	土器	泥面子	面打	径 :33	—	9	12.4	鳥 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	2	土器	泥面子	面打	径 :22	—	9	6.3	のぞき菊 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	3	土器	泥面子	面打	径 :21	—	9	6.6	三つ巴	江戸在地系
	—	第 132 図	4	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	6.8	「き」, キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	5	土器	泥面子	面打	径 :22	—	9	6.5	松葉菱 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	6	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	1.9		江戸在地系
	—	第 132 図	7	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	1.9		江戸在地系
	—	第 132 図	8	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.0		江戸在地系
	—	第 132 図	9	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	1.9		江戸在地系
	—	第 132 図	10	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.4		江戸在地系
	—	第 132 図	11	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	7	2.4		江戸在地系
213	—	第 132 図	1	土器	ままごと道具	角皿	(36)	(38)	器高 :14	6.7	麻草（陰刻）, 彩色（赤 , 茶 , 緑 , 白）	京都系
	—	第 132 図	2	土器	人形	笛（鳥）	76	54	22	43.4	鉛透明釉 , 彩色（白 , 緑）	江戸在地系
	—	第 132 図	3	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	6.4	花 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	4	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	6.5	花 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	5	土器	泥面子	面打	径 :23	—	9	6.0	花 , キラ	江戸在地系
	—	第 132 図	6	土器	泥面子	面打	径 :23	—	8	7.2	不明 , キラ	江戸在地系
238	—	第 132 図	1	土器	ままごと道具	太鼓？	径 :54	最大長 :56	28	46.0	丸に三つ巴	江戸在地系
	—	第 132 図	2	土器	人形	狐面と坊主	器高 :84	48	32	42.6		京都系
	—	第 132 図	3	土器	人形	犬の背に子供	器高 :64	54	56	40.0	彩色（黄 , 茶）, キラ	京都系
	—	第 132 図	4	土器	人形	蓑亀乗り坊主	器高 :48	（56）	66	33.3	彩色（黄 , 茶 , 緑）, キラ	京都系
	—	第 132 図	5	土器	人形	犬	器高 :66	50	46	65.7		江戸在地系
	—	第 133 図	6	土器	人形	猿	器高 :54	32	34	33.1		江戸在地系
	—	第 133 図	7	土器	人形	狐	器高 :22	14	10	2.0	キラ	江戸在地系
	—	第 133 図	8	陶器	人形	蛙	器高 :18	18	24	3.0	緑釉	江戸在地系
	—	第 133 図	9	土器	人形	魚	器高 :44	50	88	44.2		京都系
	—	第 133 図	10	土器	人形	鼠	器高 :36	38	62	27.8	鈴？	江戸在地系
	—	第 133 図	11	土器	泥面子	面打	径 :23	—	5	3.8	不明	江戸在地系
	—	第 133 図	12	土器	泥面子	面打	径 :23	—	6	3.8	不明	江戸在地系
	—	第 133 図	13	土器	泥面子	面打	径 :23	—	5	4.0	月と山と雲	江戸在地系
	—	第 133 図	14	土器	泥面子	面打	径 :22	—	5	3.4	力士？	江戸在地系
	—	第 133 図	15	土器	泥面子	面打	径 :47	—	10	24.8	「せ」と纏	江戸在地系
264	—	第 133 図	1	土器	箱庭道具	灯籠	器高 :112	50	—	87.0		江戸在地系
	—	第 133 図	2	土器	人形	猿面と坊主	器高 :78	44	28	50.5		京都系

第 7 表　土製品等の観察表（3）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	材質	種別	器種	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	特徴	製作地
264	—	第 133 図	3	土器	人形	亀	52	32	18	6.6	鉛透明釉	江戸在地系
	—	第 133 図	4	土器	人形	蛙	器高 :32	(30)	22	9.1	彩色（白）	江戸在地系
	—	第 133 図	5	土器	泥面子	面打	径 :36	—	10	16.1	穿孔あり (7mm)	江戸在地系
	—	第 133 図	6	土器	泥面子	面打	径 :22	—	7	4.9	不明 , キラ	江戸在地系
442	—	第 133 図	1	土器	泥面子	面模	58	54	25	38.9	銀杏	江戸在地系
461	—	第 133 図	1	土器	箱庭道具	三重の塔	器高 :76	52	—	99.0	—	江戸在地系
	—	第 133 図	2	土器	人形	狐面に人	器高 :58	34	32	33.2	—	江戸在地系
	—	第 134 図	3	土器	人形	人（女性）	器高 :76	68	38	39.6	—	江戸在地系
	—	第 134 図	4	土器	人形	人（女性）	器高 :90	92	51	80.6	—	江戸在地系
	—	第 134 図	5	土器	人形	坊主	器高 :80	86	44	57.0	—	江戸在地系
	—	第 134 図	6	土器	人形	坊主	器高 :(100)	(80)	(54)	84.8	—	江戸在地系
	—	第 134 図	7	土器	人形	鳥？	器高 :(32)	35	(60)	32.5	—	江戸在地系
	—	第 135 図	8	土器	泥面子	面模	76	56	37	48.9	木瓜文	江戸在地系
	下層	第 135 図	9	土器	泥面子	面模	62	54	25	36.2	—	江戸在地系
	下層	第 135 図	10	土器	泥面子	面模	60	52	24	30.8	婆	江戸在地系
	下層	第 135 図	11	土器	泥面子	面模	76	46	23	29.2	鍾馗	江戸在地系
501	下層	第 135 図	1	土器	ままごと道具	ぺこかん	器高 :68	46	底径 :34	68.6	底部糸切離し（左）	江戸在地系
	下層	第 135 図	2	土器	ままごと道具	皿	口径 :28	器高 :7	底径 :12	2.6	彩色（白 , 赤）	京都系
	下層	第 135 図	3	土器	ままごと道具	皿	口径 :70	器高 :10	底径 :32	6.0	彩色（白 , 赤 , 黄 , 緑）	京都系
	下層	第 135 図	4	土器	ままごと道具	小判	（54）	52	16	19.2	彩色（黄 , 茶）	京都系
	下層	第 135 図	5	土器	人形	人	器高 :28	28	21	12.5	彩色（白 , 茶 , 赤）	江戸在地系
507	下層	第 135 図	1	土器	人形	馬	器高 :40	13	33	10.5	裏穿孔あり	京都系
532	—	第 135 図	1	土器	泥面子	面打	径 :22	—	6	4.1	月と山と雲 , キラ	江戸在地系
	—	第 135 図	2	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :19	—	6	2.2	—	江戸在地系
	—	第 135 図	3	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.0	—	江戸在地系
	—	第 135 図	4	土器	盤上遊戯類	碁石	径 :20	—	6	2.7	—	江戸在地系
533	—	第 135 図	1	土器	泥面子	面打	径：20	—	10	6.0	大三つ	江戸在地系
534	—	第 136 図	1	土器	ままごと道具	瓢箪	器高 :46	34	底径 :22	25.0	彩色（白）	京都系
	—	第 136 図	2	土器	ままごと道具	蓋（柚子）	口径 :40	—	器高 :26	12.0	彩色（黄 , 緑）	江戸在地系
	—	第 136 図	3	土器	ままごと道具	蓋	器高 :13	最大幅 :(61)	受け径 :58	40.5	蓋裏に墨書きあり、受け部欠損あり	京都系
	—	第 136 図	4	土器	箱庭道具	祠	器高 :33	18	18	9.0	キラ	江戸在地系
	—	第 136 図	5	土器	箱庭道具	灯籠	器高 :48	22	22	7.0	キラ	江戸在地系
	—	第 136 図	6	土器	箱庭道具	神社	器高 :33	(30)	14	8.5	底部欠損あり , キラ	江戸在地系
	—	第 136 図	7	土器	箱庭道具	狛犬	器高 :38	27	14	8.0	彩色（黄？）, キラ	江戸在地系
	—	第 136 図	8	土器	人形	人	器高 :(50)	(38)	(20)	22.5	欠損あり , 彩色（白）	江戸在地系
	—	第 136 図	9	土器	人形	人（女性）	器高 :72	71	38	50.5	—	江戸在地系
	—	第 136 図	10	土器	人形	子供	器高 :93	58	25	51.5	右足欠損あり	江戸在地系
	—	第 136 図	11	土器	人形	猫と毬	器高 :74	63	46	86	鈴？、頭部欠損あり	江戸在地系
555	—	第 136 図	1	土器	泥面子	面打	径 :21	—	8	5.5	桝	江戸在地系
568	—	第 136 図	1	陶器	人形	虚無僧	器高 :(53)	20	26	18.5	頭部欠損あり , 灰釉 , 鉄釉	江戸在地系
575	下層	第 137 図	1	土器	箱庭道具	灯籠	器高 :240	120	120	641.0	上部欠損あり	江戸在地系
	下層	第 137 図	2	土器	人形	大黒様	器高 :36	22	20	10.4	—	京都系
681	—	第 137 図	1	土器	箱庭道具	祠	器高 :70	64	62	108.0	側部 +L2:L172 欠損	江戸在地系

（113 頁続き）

色の残存は認められなかったが、墨書されているものがある（40 号 3）。賽子、貝合については、骨角貝製品の項で詳述する。

3）瓦（第 138 ～ 140 図、第 8 表）

瓦は 15,174 点・1,796,102g が出土している。版築に瓦片を敷き詰めている 346 号（3 号礎石建物）、364 号（2 号礎石建物）が圧倒的に多い。576 号（土坑）にも多くの瓦が廃棄されている。その他では、87 号（地下室）、101 号（地下室）、136 号（土坑）、174 号（地下室）、442 号（土坑）、460 号（土坑）、461 号（地下室）、464 号（土坑）、501 号（地下室）、555 号（土坑）、562 号（土坑）、619 号（土坑）、660 号（土坑）、947 号（井戸）などに比較的多い。

現地調査の段階で出土したすべての瓦について、粗分類・計量を行った。それとともに、瓦の形状が推定可能なもの、瓦当文様や刻印が残るものを中心に抽出、図化した。瓦の形式と瓦当文様については、金子智による分類（金子 1994・1996）にもとづく。

46 号（地下室）から丸瓦（1）と軒丸瓦（2）が出土している。1 には「丸」の刻印が見られる。

2はA種右巻16珠である。

77号（地下室）から不明瓦が出土している。126号及び176号と遺構間接合している。

136号（土坑）から軒平もしくは軒桟瓦が出土している（1）。子葉に二重線を用い、唐草は単線化する。

174号（地下室）から鬼瓦が出土している（1）

234号(土坑)からA種(江戸式)の軒桟瓦が出土している(1)。子葉・唐草はともに単線化している。

295号（土坑）から丸瓦が出土している（1）。

364号（2号礎石建物）の版築として用いた軒丸瓦の瓦当である（1）。A種右巻14珠である。

460号（土坑）から平瓦が出土している。

461号（地下室）から平瓦が出土している。

464号（土坑）から軒桟瓦が出土している。A種（江戸式）で、子葉に二重線を用い、唐草は単線化している。

534号（地下室）から丸瓦（1）、軒丸瓦（2）、軒桟瓦の瓦当部分（3）が出土している。2はA種右巻16珠である。3は、裏永楽銭文を付した水野家の家紋瓦と考えられる。

538号（土坑）から軒平もしくは軒浅瓦が出土している（1・2）。いずれもA種（江戸式）で、1は子葉に二重線を用い、唐草は単線化している。2は唐草・子葉ともに単線である。

551号（土坑）からA種（江戸式）の軒平もしくは軒桟瓦が出土している。唐草・子葉ともに二重線を用いている

555号(土坑)から軒桟瓦(1・2)が出土している。1はC種(東海式)で、中心飾りがやや大型化し、くびれのある唐草を2対配している。2は、裏永楽銭文を付した水野家の家紋瓦と考えられる。

556号（土坑）からA種右巻15珠の軒丸瓦の瓦当が出土している（1）

590号（土坑）からB種（大坂式）と考えられる軒桟瓦が出土している。

619号（土坑）からB種（大坂式）と考えられる軒桟瓦が出土している。

626号（土坑）からA種（江戸式）の軒桟瓦が出土している。子葉・唐草ともに肥大化している。

660号（土坑）から丸瓦（1）、軒桟瓦の瓦当（2）が出土している。

949号（土坑）からA種（江戸式）の軒桟瓦が出土している。子葉・唐草ともに肥大化している。

遺構外から三つ葉葵を付した瓦が出土している（1）。

4）石製品（第142～144図、第9表）

石製品は96点・7,965.4g出土している。まとまりをもって出土した遺構は認められない。

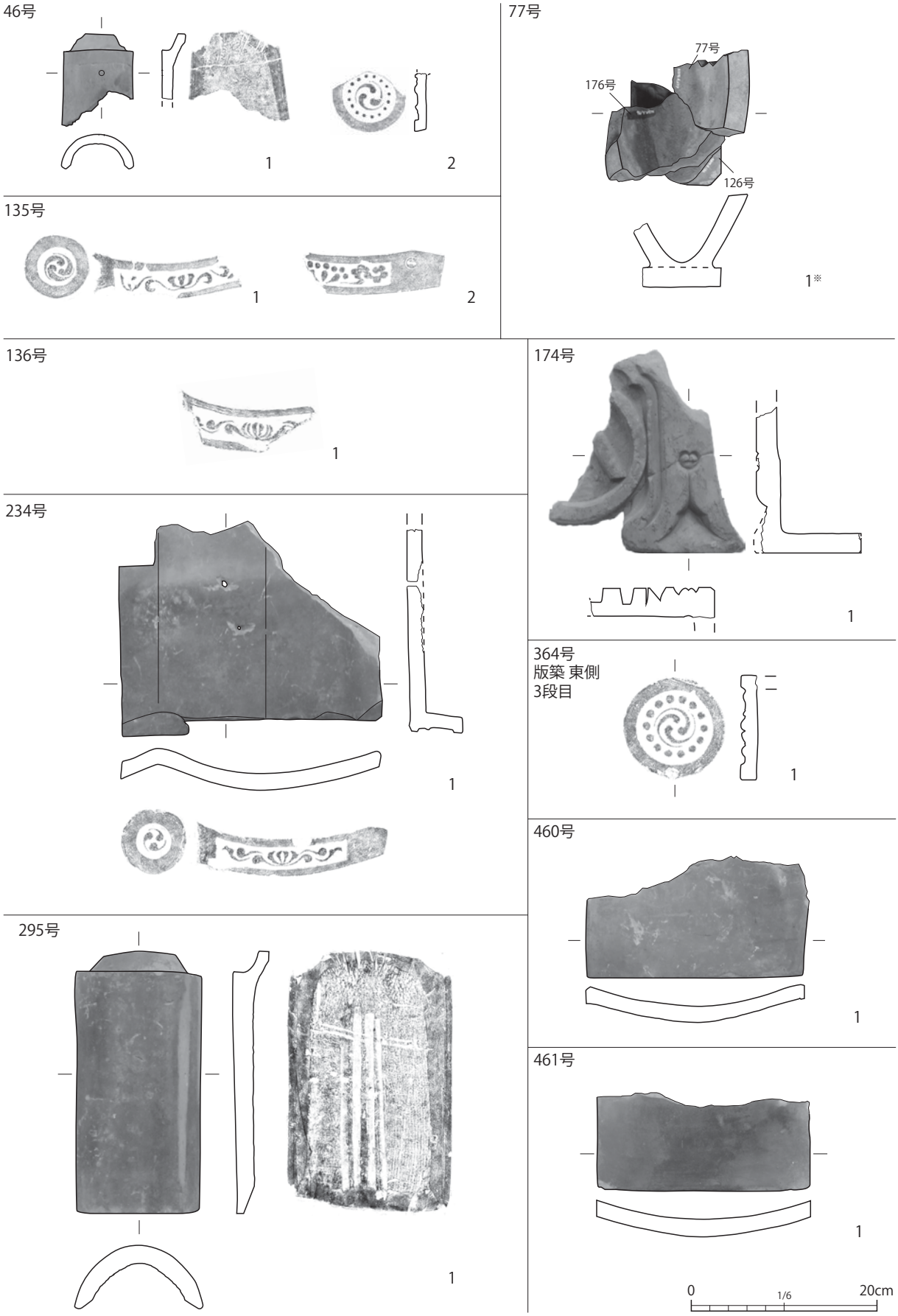
温石は長方形のものがある。77号1が結晶片岩製で、その他は凝灰岩製である。

534号3は軽石製の垢擦である。

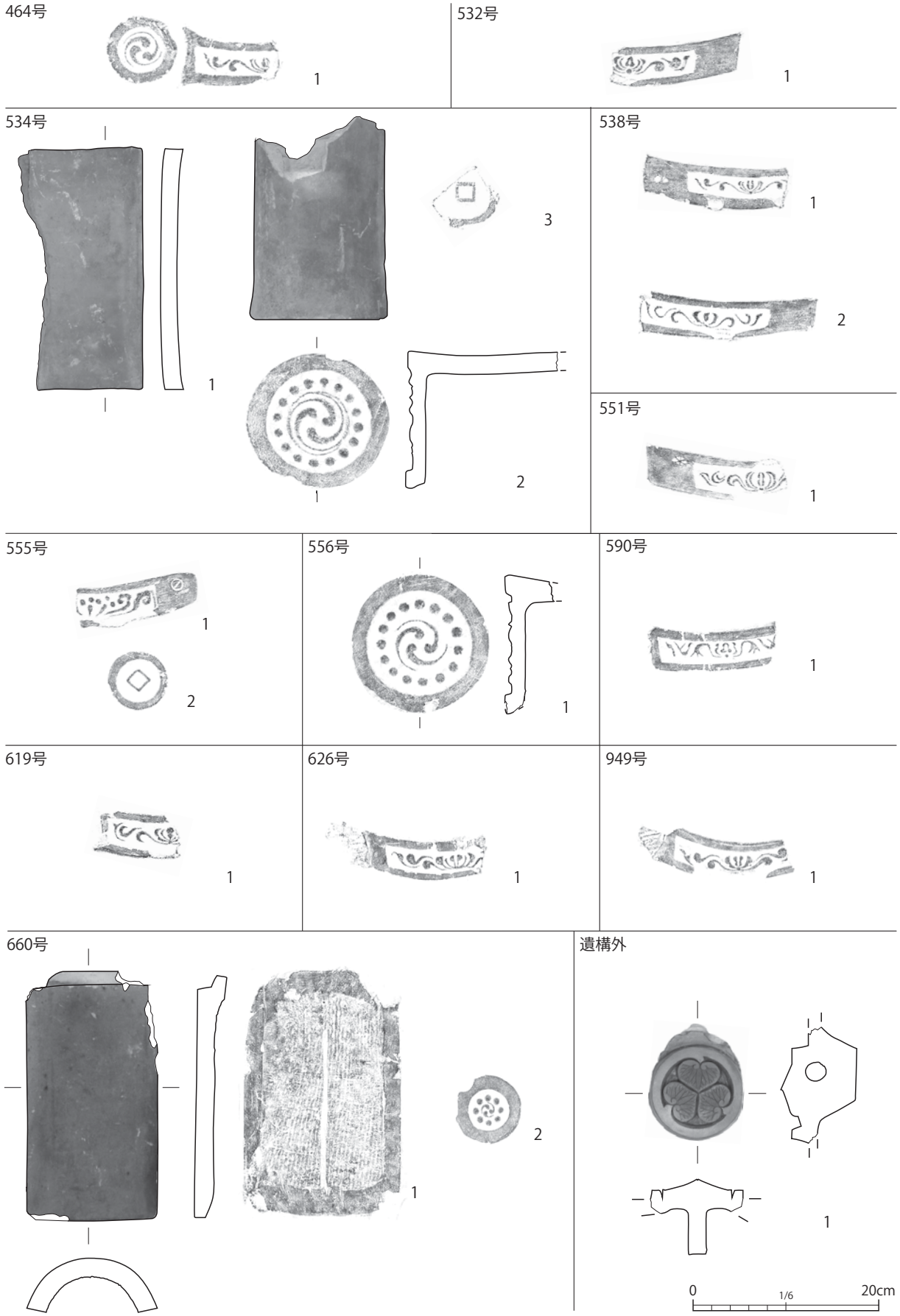
火打石はすべて石英製である。分割礫もしくは分割剥片を素材としている。いずれも稜線が摩耗し、全面が丸みを帯びている。

砥石の出土はわずかであった。556号1は、凝灰岩製の礫・礫片を素材とした荒砥と考えられる。

硯はほとんどが長方硯である。粘板岩、凝灰岩、頁岩を用いたものが多い。長さについては破損により不明なものが多いが、幅は50mm前後のものと60mm以上のものとがある。硯陰に文字などが刻まれたものも見られる。40号1は年号と月、氏名（送り主か）、713号1はヤマに「キ」、


46号
1
2
135号
1
2
77号
77号
176号
126号
1※
136号
1
234号
1
174号
1
364号
版築 東側
3段目
1
460号
1
461号
1
295号
1
0
1/6
20cm

第 138 図　瓦（1）（1/6）


464号
1
532号
1
534号
1
3
2
538号
1
2
551号
1
555号
1
2
556号
1
590号
1
619号
1
626号
1
949号
1
660号
1
2
遺構外
1
0
1/6
20cm

第 139 図　瓦（2）（1/6）

第138図
46号1

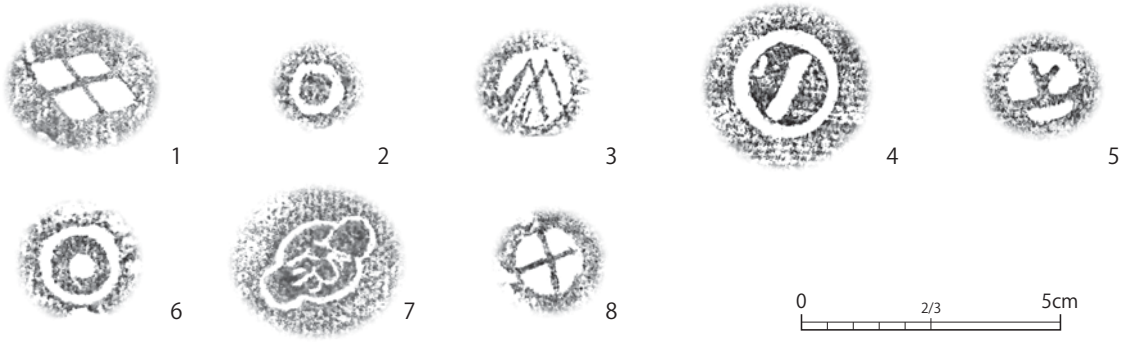
第138図
135号2

第139図
551号1

第139図
555号1

0　2/3　5cm

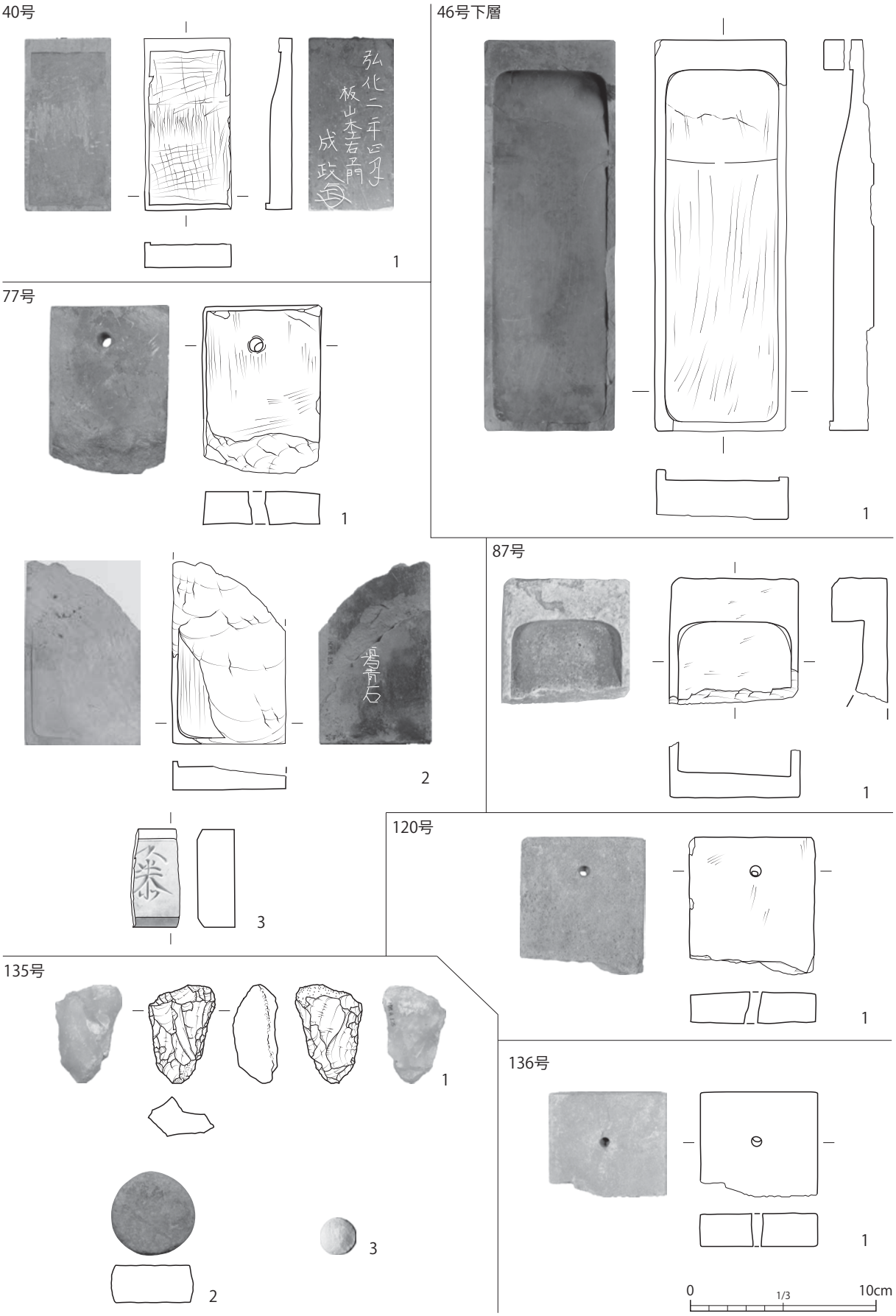
第 140 図　瓦刻印（1）（実測図掲載個体）（2/3）



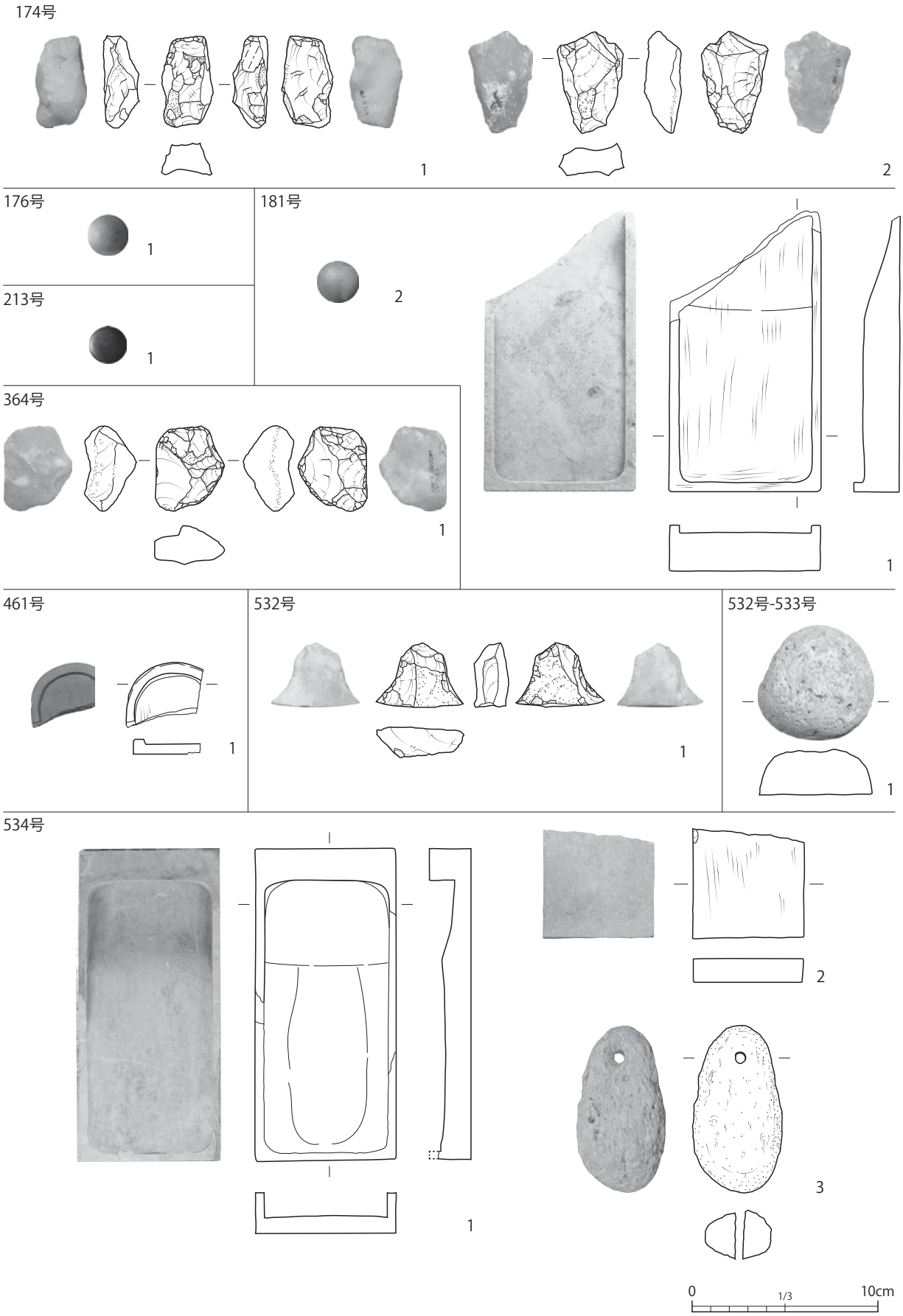
第 141 図　瓦刻印（2）（2/3）

第 8 表　瓦観察表

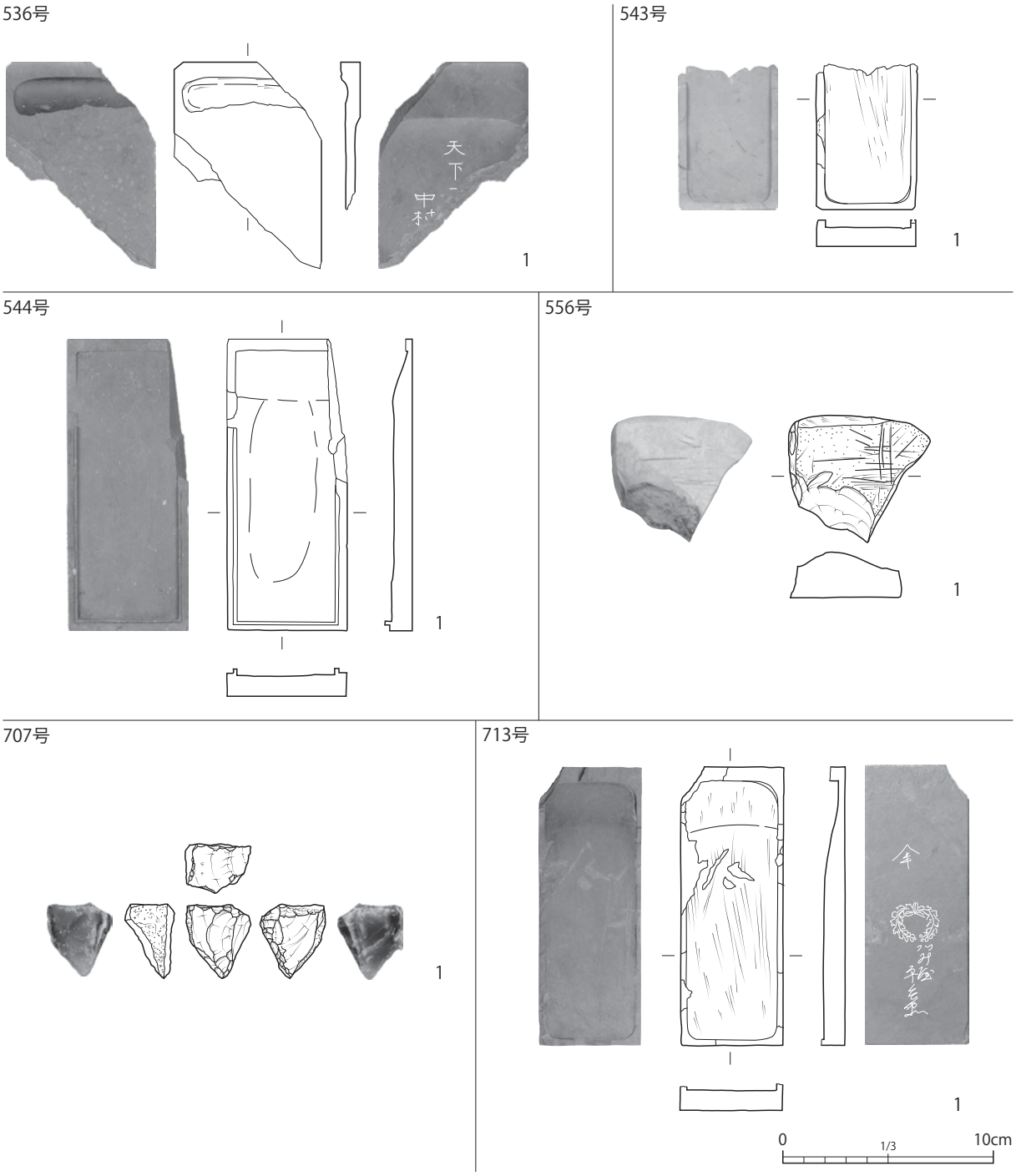
出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	表面	胎土	光沢	器種	種別 軒丸	種別 軒平桟	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	瓦当径 (mm)	重量 (g)	特徴
46	—	第 138 図	1	橙	灰	—	丸	—	—	(170)	155	20	—	1023.0	刻印：丸
	—	第 138 図	2	灰	灰	—	軒丸	A	—	(25)	—	25	157	490.5	右巻 16 珠
77	—	第 138 図	1*	灰白	灰白	—	不明	—	—	99	(121)	25	—	955.5	遺構間接合（77・126・176 号）
135	—	第 138 図	1	黒～灰	灰	—	軒桟	—	A Ⅳ（江戸式）	(78)	(224)	20	72	463.0	
	—	第 138 図	2	灰	灰白	有	軒平・桟	—	C Ⅲ（東海式）	105	(150)	15	—	479.5	刻印：丸に一
136	—	第 138 図	1	灰	灰	有	軒平・桟	—	A Ⅰ（江戸式）	(77)	(163)	19	—	309.0	
174	—	第 138 図	1	黒	黒～灰	—	鬼	—	—	(220)	(210)	奥行 116	—	1558	
234	—	第 138 図	1	黒	灰～灰白	—	軒桟	—	A Ⅱ（江戸式）	(228)	282	18	55	1720.0	
295	—	第 138 図	1	黒～灰	灰	—	丸	—	—	282	138	21	—	1535	
364	—	第 138 図	1	灰	灰	—	軒丸	A	—	(18)	—	(18)	113	255.5	
460	—	第 138 図	1	黒～灰	灰～灰白	—	平	—	—	(132)	235	18	—	775.0	
461	—	第 138 図	1	黒～灰	灰～灰白	—	平	—	—	(102)	230	19	—	647.5	
464	—	第 139 図	1	灰	灰	—	軒桟	—	—	(119)	(170)	18	75	559.0	
532	—	第 139 図	1	黒～橙	黒～灰	—	軒平・桟	—	A Ⅰ（江戸式）	(183)	(140)	19	—	681.5	二次被熱
534	—	第 139 図	1	黒～灰	灰	—	平	—	—	260	(132)	18	—	978.5	
	—	第 139 図	2	灰～灰白	灰～灰白	—	軒丸	A	—	161	—	20	148	1677	右巻 16 珠
	—	第 139 図	3	黒～灰	灰	—	軒桟	—	—	(27)	—	20	75	75.5	軒丸部のみ残存、裏永楽銭文
538	—	第 139 図	1	黒～灰	灰	—	軒平・桟	—	AI(江戸式)	(105)	(162)	15	—	434.0	
	—	第 139 図	2	黒	灰	—	軒平・桟	—	A Ⅳ（江戸式）	(172)	(195)	17	—	923.5	
551	—	第 139 図	1	黒	灰	—	軒平・桟	—	A Ⅰ（江戸式）	(104)	(158)	18	—	450.0	刻印：四つ菱
555	—	第 139 図	1	黒	灰	有	軒平・桟	—	C Ⅲ（東海式）	(83)	(134)	18	—	341.0	刻印：丸に一
	—	第 139 図	2	灰	灰	—	軒桟	—	—	(23)	—	20	65	108.0	軒丸部のみ残存、裏永楽銭文
556	—	第 139 図	1	灰	灰	—	軒丸	A	—	(53)	—	22	152	696.0	
590	—	第 139 図	1	黒～灰	灰～灰白	有	軒桟	—	B(大阪)	(108)	(146)	17	—	321.5	
619	—	第 139 図	1	灰	灰	—	軒桟	—	A Ⅲ（江戸式）	(59)	(124)	17	—	218.5	
626	—	第 139 図	1	黒～灰	灰～灰白	—	軒桟	—	A Ⅴ（江戸式）	(98)	(170)	18	—	398.5	
660	—	第 139 図	1	橙	灰白	—	丸	—	—	260	140	20	—	1202	
	—	第 139 図	2	黒（煤）	灰	—	軒桟	—	—	(47)	—	18	74	119.0	軒丸部のみ残存 右巻 8 珠 二次被熱
949	—	第 139 図	1	黒	灰	有	軒桟	—	A Ⅳ（江戸式）	(87)	(172)	18	—	327.5	
一括	—	第 139 図	1	黒	灰白	—	鬼	—	—	(80)	(100)	19	98	432.0	三つ葉葵



第 142 図　石製品（1）（1/3）



第 143 図　石製品（2）（1/3）



第 144 図　石製品（3）（1/3）

さらに下り藤に「天下一　中村□□」が刻まれている。港区三田二丁目町屋跡遺跡に類例があり（トキオ文化財株式会社 2021）、折損部分の刻印は「石見」もしくは「石見守」と想定される。18 世紀中葉から 19 世紀中葉の「御硯師」と考えられる（灰野 1979、トキオ文化財株式会社 前掲）。536 号 1 にも氏名が含まれる。77 号 2 は類例から「本高嶋青石」と推察される。461 号 1 は凝灰岩製の円面硯の破片である。

77 号から印章が出土している。凝灰岩製である。刻印の一部、「久米」が読み取れる。

第 9 表　石製品観察表

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	指図番号	器種	岩種	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	特徴
40	—	第 142 図	1	硯	粘板岩	93	47	14	117.3	硯面の縦横に擦痕がみられ、波止から陸の範囲に特に顕著 硯陰に刻字：「弘化二年四月 板山杢右エ門 成政与」
46	下層	第 142 図	1	硯	粘板岩	211	72	27	716.0	—
77	—	第 142 図	1	温石	結晶片岩	(91)	63	18	242.9	孔径：10mm
	—	第 142 図	2	硯	泥岩	(98)	61	15	84.0	硯陰に刻字：「□□□青石」、破損部分は「本髙嶋」か
	—	第 142 図	3	印章	凝灰岩	53	(27)	20	47.7	正面に刻字：「久米」？（陰刻）
87	—	第 142 図	1	硯	凝灰岩	(68)	69	30	183.1	被熱
120	—	第 142 図	1	温石	凝灰岩	(74)	68	17	117.3	孔径：8mm 被熱
135	—	第 142 図	1	火打石	石英	53	36	24	45.0	右側縁が顕著に磨耗
	—	第 142 図	2	不明	凝灰岩	46	45	20	47.6	—
	—	第 142 図	3	碁石	頁岩	径：18	—	6	2.2	—
136	—	第 142 図	1	温石	凝灰岩	(57)	63	18	112.5	—
174	—	第 143 図	1	火打石	石英	50	29	19	31.9	裏面が分割面か。左側縁が顕著に磨耗
	—	第 143 図	2	火打石	石英	55	36	20	38.2	右側縁が顕著に摩耗
176	—	第 143 図	1	碁石	那智黒石	径：22	—	6	4.0	—
181	—	第 143 図	1	硯	緑色凝灰岩	(151)	82	25	360.5	—
	—	第 143 図	2	碁石	頁岩	径：22	—	8	4.6	被熱
213	—	第 143 図	1	碁石	那智黒石	20	—	3	3.4	—
364	—	第 143 図	1	火打石	石英	46	38	28	46.7	裏面が分割面か。左側面及び右側縁が顕著に磨耗
461	—	第 143 図	1	硯	凝灰岩	(35)	(42)	8	15.6	—
532	—	第 143 図	1	火打石	石英	35	47	18	29.1	礫を下面で分割か。両側縁が顕著に磨耗
532-533	—	第 143 図	1	温石	軽石	62	62	25	31.5	—
534	—	第 143 図	1	硯	粘板岩	169	76	23	546.5	—
	—	第 143 図	2	温石	凝灰岩	(59)	60	13	89.7	上半分欠損
	—	第 143 図	3	温石	軽石	91	48	32	48.5	孔径：6mm
536	—	第 144 図	1	硯	粘板岩	(98)	70	(9)	62.8	硯陰に刻字：「天下一　中村□□」石見もしくは石見守か
543	—	第 144 図	1	硯	凝灰岩	(69)	47	13	73.4	—
544	—	第 144 図	1	硯	頁岩	139	56	13	177.4	—
556	—	第 144 図	1	砥石？	凝灰岩	60	67	22	97.1	—
707	—	第 144 図	1	火打石	石英	36	31	24	23.9	正面・裏面・上面が分割面か。上面が顕著に摩耗
713	—	第 144 図	1	硯	粘板岩	133	49	(13)	169.8	硯陰に刻字：ヤマに「キ」、下がり藤に「かみ屋　平兵衛」

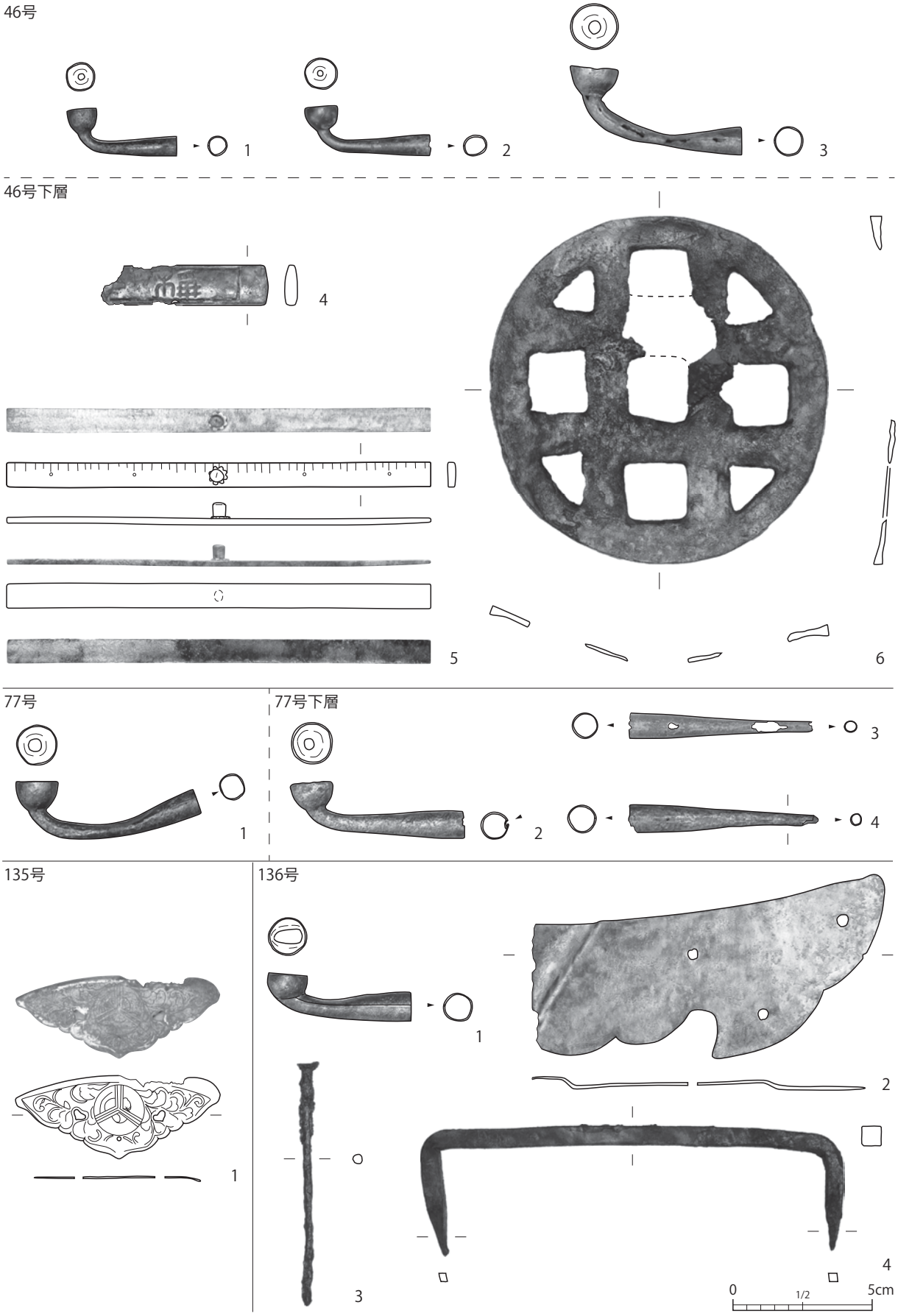
5）金属製品（第 145 ～ 148 図、第 10 表）

金属製品は 874 点･5,859.6g ある。534 号（地下室）や 575 号（地下室）を含む地下室･土坑群、77 号（地下室）、136 号（土坑）、536 号（地下室）などからある程度まとまって出土している。

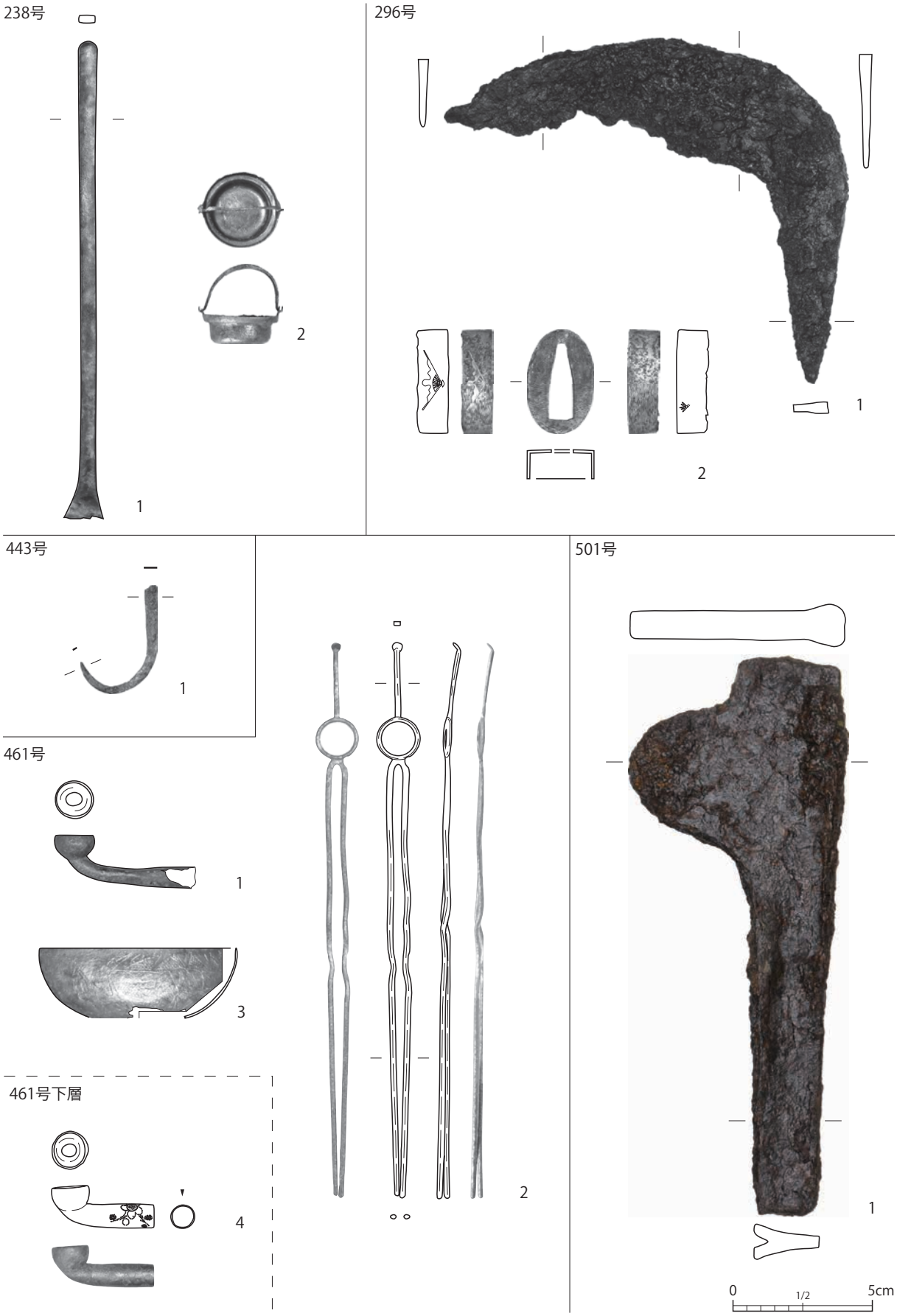
材質と材質表記、成分については、四谷一丁目遺跡 6 次調査（大八木 2021）に基づく。煙管はすべて真鍮製で、雁首と吸口を別個に製作し、その間の煙管を竹でつなぐものである。534 号 1･3、536 号 3 には羅宇が残存している。また、多くの資料に金属板を鍛造によって丸めた接合面が観察される。いずれも脂返しの湾曲が比較的小さいタイプである。461 号下層 4 には、折枝梅を描く。第 46 号下層 5、534 号 6 は真鍮製の文鎮である。前者は目盛付きで、一目盛が一分、最初の五分に丸印、次は十分（一寸）に丸印がある。46 号 4 は純銅製の小柄で、「讃」の篆刻がある。296 号 2 は真鍮製の目貫で、金装飾による富士山と花が認められる。534 号 7 の真鍮製の水滴にも、花をあしらっている。461 号 3 は真鍮製の碗、575 号下層 1 は純銅製の小合子である。599 号 1 は、純銅製の卸金である。方形孔が 17 箇所ある。木製の板などに嵌め込んで使ったものと考えられる。461 号 2、677 号 1 は純銅製の簪である。前者は頭部に耳かきが付き、鬢に差す部分が二股となっている、後者は頭部の装飾要素が強い。707 号 1 は鉛ヒ素銅製の手鏡である。「天下一」銘を施している。

6）骨角貝製品（第 149・150 図、第 11 表）

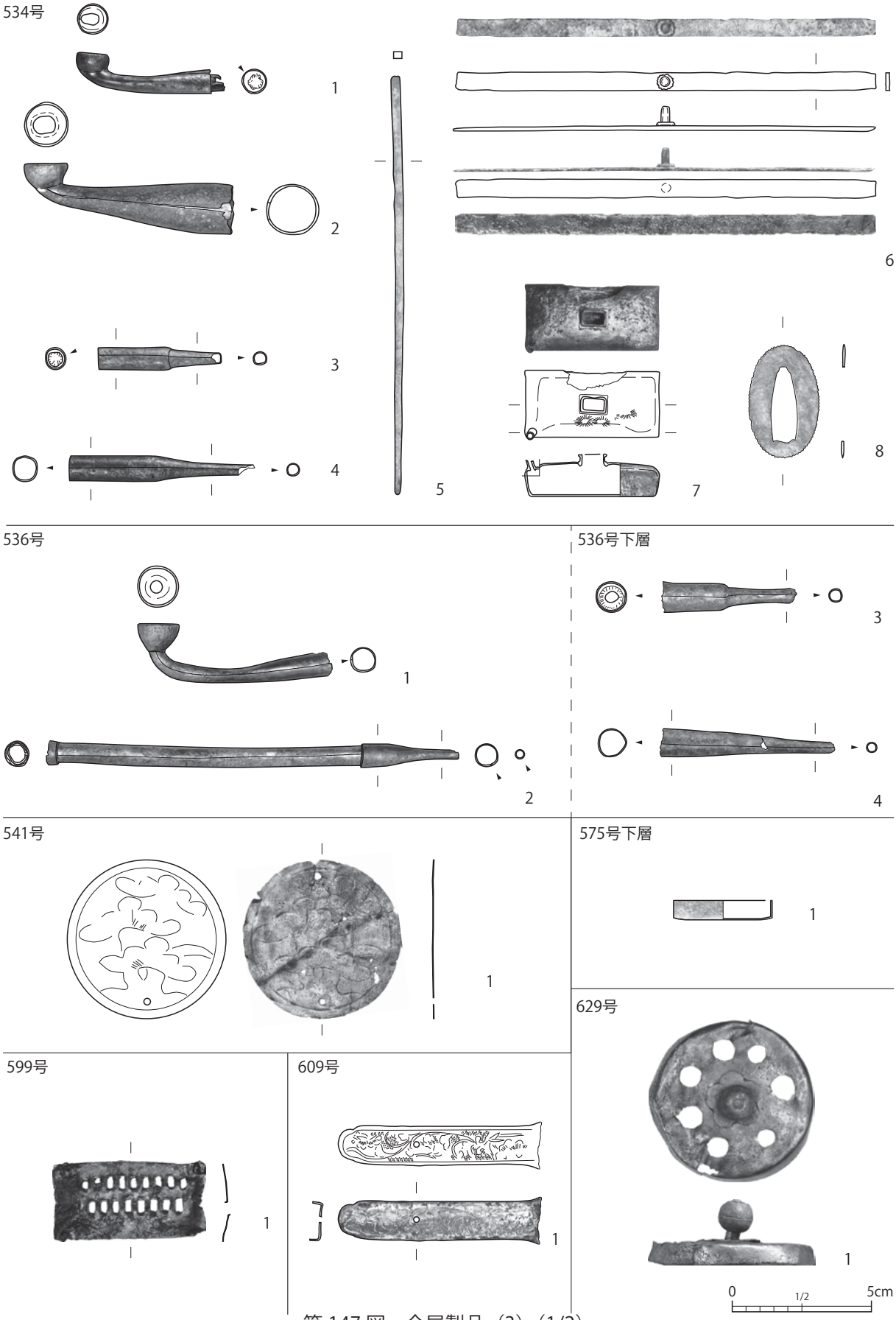
骨角貝製品は 51 点・724.9g ある。そのほとんどが 461 号（地下室）からの出土品である。460 号 1 は獣骨製の棹秤である。小目盛の間隔は約 1.2mm、5 つで間隔約 6.0mm の中目盛となり、その上に間隔約 12mm の大目盛がくる。534 号 2 は獣骨製の笹爪である。上方に楕円形の通し穴がある。



第 145 図　金属製品（1）（1/2）



第 146 図　金属製品（2）（1/2）

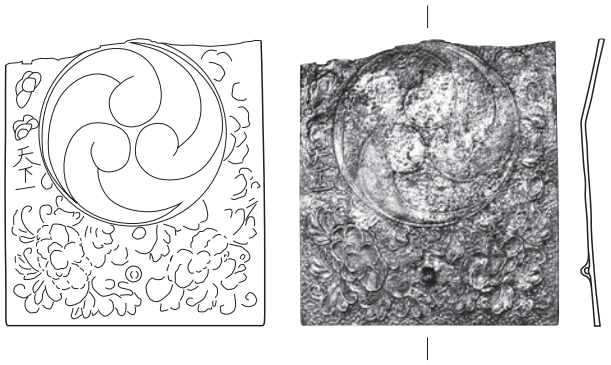


第 147 図　金属製品（3）（1/2）

677号

1

707号



1

0 1/2 5cm

第 148 図　金属製品（4）（1/2）

第 10 表　金属製品観察表（1）

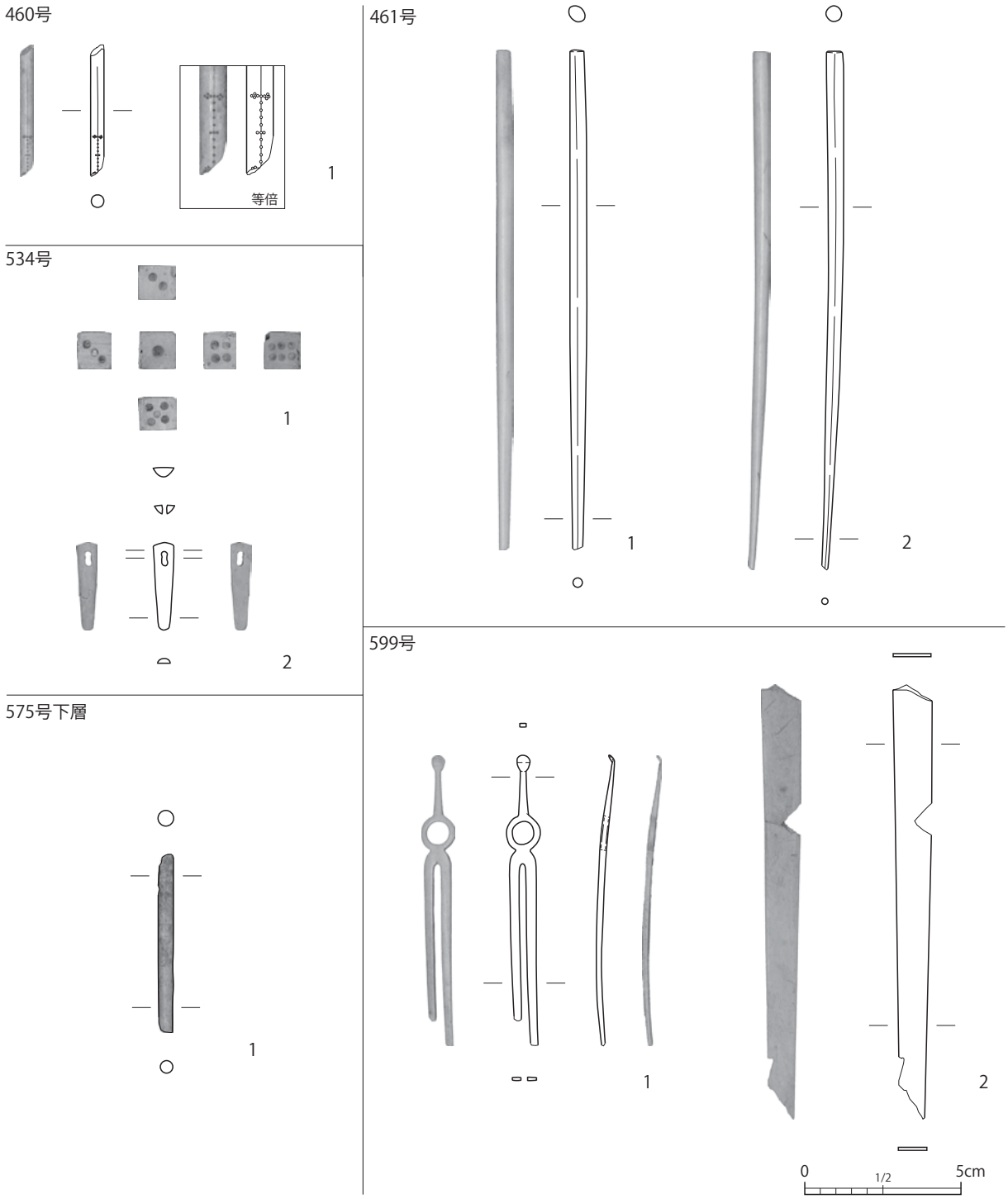
出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	器種	分析番号	測定面状態	測定部位　材質	合金成分計	合金成分層対比 Cu	Sn	Pb	As	Sb	Zn	装飾材等 Au	Ag	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	特徴
46	—	第 145 図	1	煙管雁首	M009	M/C	火皿　真鍮	99.4	89.5	0.3	0.6			9.6			(38)	10	高さ 19	4.4	
						M/C	胴　真鍮	99.9	95.1	0.4	0.5			4.0							
						M/C	胴接合部　錫蝋（地金真鍮）	99.7	95.7	2.7	0.6			1.0							
	—	第 145 図	2	煙管雁首	M010	M/C	火皿　真鍮	95.8	95.1	0.3	0.5			4.1			(44)	12	高さ 20	3.9	
						M/C	胴　真鍮	97.3	91.4	0.9	0.7			7.0							
	下層	第 145 図	3	煙管雁首	M019	M/C	火皿　真鍮	99.4	97.5	0.3	0.7			1.4			(65)	17	高さ 28	8.0	
						M/C	胴　真鍮	99.6	94.5	0.5	0.6			4.3							
						M/C	蝋付部分　錫蝋（地金真鍮）	99.8	84.6	7.7	1.0										
	下層	第 145 図	4	小柄	M020	M/C	表　純銅	98.6	99.3		0.7						(61)	15	5	9.4	篆刻：「讃」
	下層	第 145 図	5	文鎮（目盛付）	M013	M/C	裏　真鍮	98.7	86.9	0.7	3.6			8.8			153	9	2	26.9	一目盛は一分で、最初五分に丸印あり以降十分（＝一寸）に丸印あり
						M/C	摘み　真鍮	98.0	84.0	1.7	6.4			7.9							
	下層	第 145 図	6	排水口蓋	M014	M/C	純銅	99.5	99.9		0.1						径 126	—	4	163.5	
77	—	第 145 図	1	煙管雁首	M031	M/C	火皿　真鍮	99.7	94.3	0.3	0.7			4.6			(62)	14	高さ 22	7.7	
						M/C	首部　真鍮	99.7	94.9	0.4	1.0			3.8							
						M/C	接合部　錫蝋（地金真鍮）	99.9	93.0	2.6	1.6			2.8							
	下層	第 145 図	2	煙管雁首	M041	M/C	火皿　真鍮	99.9	96.3	0.8	1.0			1.8			(61)	17	高さ 23	10.5	
						M/C	胴部　真鍮	99.7	96.6	0.7	1.3			1.3							
						M/C	接合部　錫蝋（地金真鍮）	100.0	91.7	3.0	1.4			3.9							
	下層	第 145 図	3	煙管吸口	M044	M/C	胴　真鍮	99.5	97.0	0.2	0.9			1.9			(64)	9	9	3.7	
						M/C	接合部　錫蝋（地金真鍮）	98.3	87.7	7.7	2.0			2.6							
	下層	第 145 図	4	煙管吸口	M043	M/C	胴　真鍮	99.9	76.7		0.4			22.9			(68)	10	10	7.9	
						M/C	接合部　錫蝋（地金真鍮）	99.9	73.4	10.2	0.7	0.3		15.4							
135	—	第 145 図	1	飾り金具	M056	M/C	表地金部分　純銅	92.3	99.8			0.2					73	30	6	8.0	唐草
						M/C	表鍍金　純銅＋金鍍金	94.3	100.0						5.1	0.2					
136	—	第 145 図	1	煙管雁首	M062	R	胴　真鍮	99.2	85.6	0.3	0.7			13.4			(53)	18	高さ 15	7.9	
	—	第 145 図	2	飾り金具	M060	M/C	胴　純銅	99.7	99.6		0.4						127	67	5	35.4	
	—	第 145 図	3	舟釘	M064		鉄										88	釘頭 7	4	5.6	
	—	第 145 図	4	鎹	M058		鉄										高さ 42	151	8	71.6	
238	—	第 146 図	1	髪結い櫛	M072	M/C	柄　真鍮	99.6	83.6	0.2	0.8			15.3			(173)	(15)	3	24.2	
	—	第 146 図	2	ままごと道具（鍋）	M073	M/C	底　純銅	99.6	99.7		0.3			0.0			口径 26	最大幅 30	高さ 28	4.7	

M/C：クリーニング後金属面　R：腐食面

第 10 表　金属製品観察表（2）

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	器種	分析番号	測定面状態	測定部位・材質	合金成分計	合金成分相対比 Cu	Sn	Pb	As	Sb	Zn	装飾材等 Au	Ag	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	特徴
296	—	第 146 図	1	鎌	M191		鉄										124	146	4	142.0	
	—	第 146 図	2	目貫	M076	M/C	花装飾　金装飾 (鍍金 ?) 地金真鍮	69.1	94.4		1.4			4.2			37	24	高さ 10	12.3	金装飾：富士山、花
						M/C	表地金露出　真鍮	99.7	92.6		0.8			6.7							
						M/C	富士装飾　金装飾 (鍍金 ?) 地金真鍮	4.2	94.5		2.3			3.2							
443	—	第 146 図	1	掛金具	M103	M/C	真鍮	95.9	83.5		1.5			15.0			(38)	(30)	0.5	1.0	
461	—	第 146 図	1	煙管雁首	M105	M/C	火皿　真鍮	99.8	92.4	1.0	1.6			6.0			(59)	14	高さ 20	4.2	
						M/C	胴　真鍮	99.5	94.7	0.4	0.4			4.5							
	—	第 146 図	2	簪	M106	M/C	足中位地金　純銅	100	99.7		0.3				0.3		199	16	3	11.2	耳掻状の飾りを持つ、胴部穿孔
						M/C	足付根鍍金　金鍍金	47.3	95.9		2.0			2.1	49.3						
						M/C	耳かき鍍金　銀鍍金	79.9	98.8		1.2				16.5						
	—	第 146 図	3	小碗	M104	M/C	外面　真鍮	99.8	93.5		0.7			5.8			口径 72	—	器高 (24)	17.3	鳥 仏具か
	下層	第 146 図	4	煙管雁首	M108	M/C	火皿　真鍮	99.0	90.0	0.5	0.8			8.6			(37)	14	高さ 18	5.9	梅
						M/C	胴　真鍮	99.4	88.4	0.6	1.2			9.8							
501	—	第 146 図	1	不明	M114												200	78	14	249.0	
534	—	第 147 図	1	煙管雁首	M127	M/C	火皿　真鍮	99.5	94.1	0.4	0.6			5.0			(51)	12	高さ 15	7.1	羅宇残存
						M/C	胴　真鍮	99.3	88.5	0.4	0.8			10.2		0.1					
						M/C	接合部　錫蠟 (地金真鍮)	99.9	91.5	6.5	0.9			1.1							
	—	第 147 図	2	煙管雁首	M125	M/C	火皿　真鍮	99.2	84.1	1.0	0.7			14.2			(80)	20	高さ 29	15.0	
						M/C	胴　真鍮	99.8	98.1	0.0	0.4			1.5							
						M/C	接合部　錫蠟 (地金真鍮)	99.8	73.8	20.8	0.6			4.9							
						M/C	接合部 2　錫蠟 (地金真鍮)	100.0	74.1	20.0	0.6			5.3							
	—	第 147 図	3	煙管吸口	M130	M/C	肩　真鍮	99.5	87.7	0.7	0.5			11.1			(47)	0.8	0.8	4.8	羅宇残存
						M/C	吸口部　真鍮	99.7	91.3	0.7	0.6			7.4							
						M/C	蠟付部分　錫蠟 (地金真鍮)	99.7	90.3	1.6	0.9			7.2							
	—	第 147 図	4	煙管吸口	M129	R	胴　真鍮	99.9	85.9	0.5	0.4			13.2			(67)	10	10	5.1	
	—	第 147 図	5	火箸	M134	M/C	胴　純銅	100.0	99.3		0.7						171	3	2	11.1	
	—	第 147 図	6	文鎮	M133	M/C	裏　真鍮	99.9	90.6	0.6	1.4			7.2			150	7	1	12.2	
	—	第 147 図	7	水滴	M131	M/C	裏　真鍮	99.6	88.3	0.9	1.4			9.4			49	24	15	14.5	豆腐形、花
	—	第 147 図	8	切羽	M132	M/C	裏　純銅	100.0	99.6		0.4						40	25	1	4.1	
536	—	第 147 図	1	煙管雁首	M136	M/C	火皿　真鍮	99.7	93.6	0.2	1.0			5.1			(71)	14	高さ 23	7.7	
						M/C	胴　真鍮	99.7	85.9	0.2	0.9			13.0							
						M/C	接合部　錫蠟 (地金真鍮)	100.0	84.7	10.4	0.8			4.1							
						M/C	接合部付近　錫蠟 (地金真鍮)	99.7	86.0	1.1	0.6			12.3							
						M/C	接合部付近　錫蠟 (地金真鍮)	99.8	83.2	3.3	2.2			11.3							
	—	第 147 図	2	煙管吸口	M138	M/C	胴　真鍮	99.9	92.9	1.6	0.5			5.0			(149)	10	10	17.6	
						M/C	吸口図　真鍮	99.6	91.2	1.1	0.6			7.1							
						M/C	接合部　真鍮	99.6	96.7	0.3	0.3			2.7							
	下層	第 147 図	3	煙管吸口	M140	M/C	肩　真鍮	99.9	95.9	0.5	0.6			3.1			(49)	11	11	5.7	羅宇残存
						M/C	吸口部　真鍮	99.7	95.5	0.4	0.5			3.6							
						M/C	肩蠟付部分　錫蠟 (地金真鍮)	99.9	88.1	8.0	0.6			3.2							
	下層	第 147 図	4	煙管吸口	M139	M/C	胴　真鍮	99.6	97.2	0.6	0.6			1.6			(63)	10	10	3.5	
						M/C	蠟付部分　錫蠟 (地金真鍮)	99.6	91.4	6.7	0.6			1.2							
541	—	第 147 図	1	飾り金具	M143	M/C	純銅	99.8	99.5		0.5						径 57	—	0.5	7.5	松
575	下層	第 147 図	1	小合子	M159	M/C	裏　純銅										36	21	7	5.6	
599	—	第 147 図	1	卸金	M162	M/C	純銅	99.2	98.8		1.0	0.2					45	23	0.5	2.8	木製の板などにはめ込んで用いたか 方形孔 17 個所
609	—	第 147 図	1	飾り金具	M170	M/C	表地金　純銅	100.0	99.8		0.2			7.4			(72)	14	6	10.1	花唐草
						M/C	表鍍金　純銅＋金鍍金	98.0	99.6		0.4				1.8						
629	—	第 147 図	1	蓋	M171	M/C	(鉛) 青銅 or 純銅	99.7	98.8	0.2	1.0						径 60	摘み径 12	器高 23	14.8	
677	—	第 148 図	1	簪	M174	M/C	純銅	99.8	99.8		0.2						106	11	1	5.0	
707	—	第 148 図	1	手鏡	M179	M/C	鏡背　鉛ヒ素 (アンチモン錫)	99.1	88.3	0.4	9.6	1.7					(77)	69	7	58.6	三つ巴文と花、「天下一」（銘）
						M/C	鏡面	98.8	87.5	0.4	3.8	8.1	0.2								
						M/C	乳　銅	98.7	84.3	0.3	5.2	9.9	0.3								

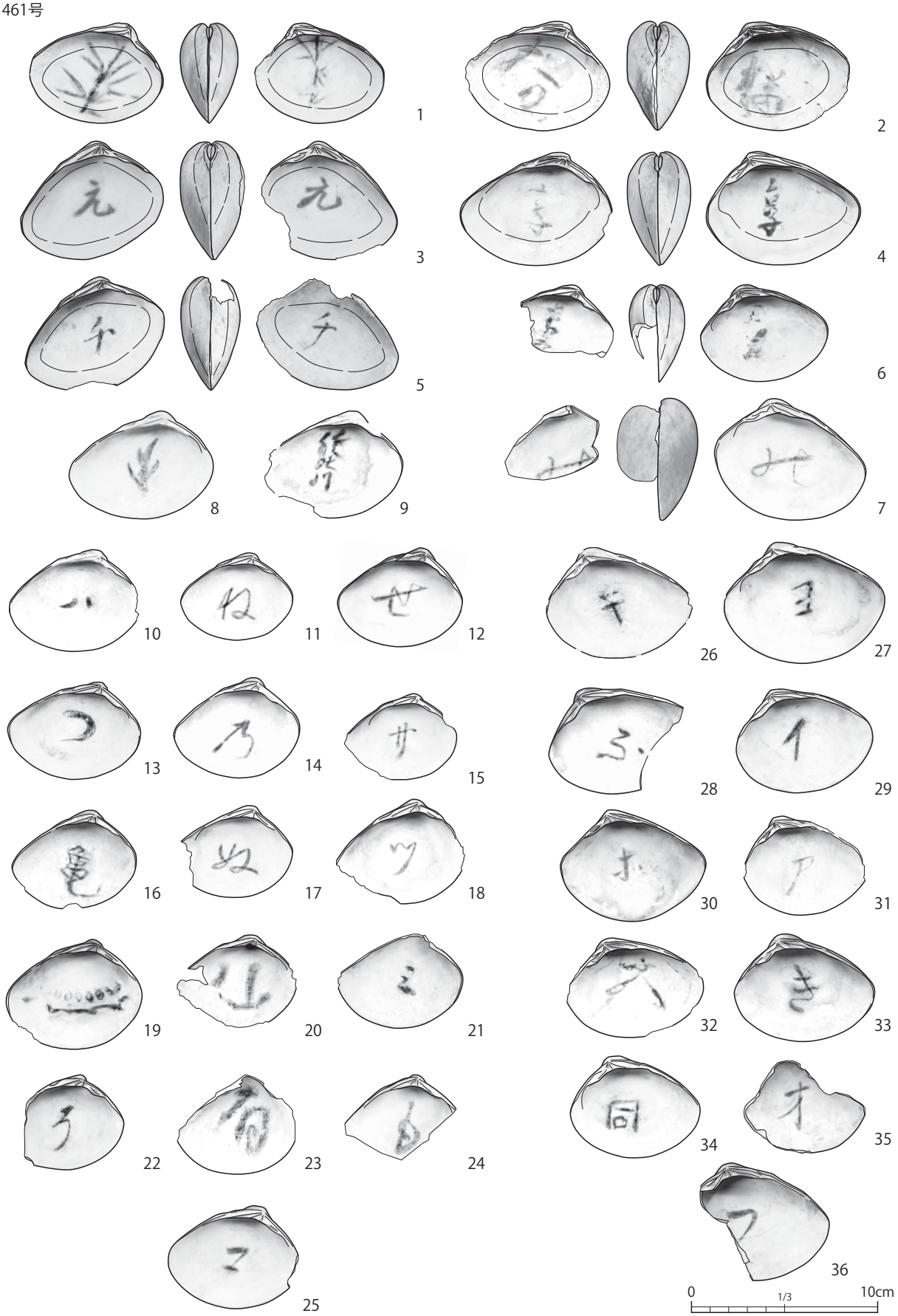
M/C：クリーニング後金属面　R：腐食面



第 149 図　骨角貝製品（1）（1/2）

534 号 1 の賽子は獣骨製と判定された。目はいずれも凹状の点で表され、黒が塗られている。対面の目の和は 7 となる。599 号 1 は獣骨製の簪である。頭部に耳掻状の飾りを持ち、鬢に差す部分が二股となっている。461 号 1･2、575 号下層 1 は、断面円形の笄である。599 号 2 も笄と思われる。461 号からは貝殻の腹面に文字や文様などを墨書きしたものもまとまって出土している。すべてハマグリを素材とする。貝合と考えられ、左右殻が揃ったのは 7 組である。

461号



第 150 図　骨角貝製品（2）（1/3）

第 11 表　骨角貝製品観察表（1）

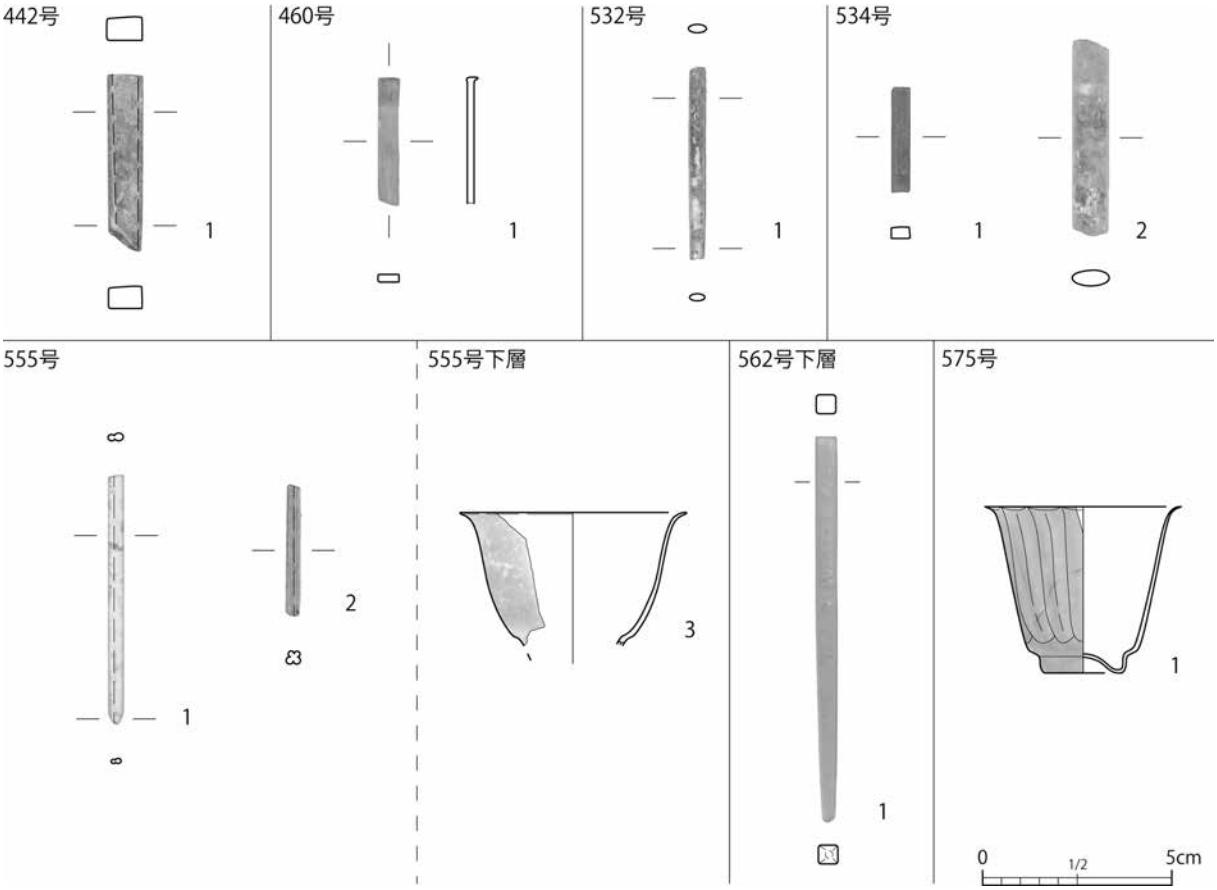
出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	器種	材質	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	成形・調整	特徴
460	—	第 149 図	1	棹秤	獣骨	(42)	4	—	0.9	切出	小目盛(間隔≒ 1.2mm) 5 つで中目盛(間隔≒ 6.0mm)、中目盛で挟んで大目盛（間隔≒ 12mm）
461	—	第 149 図	1	笄	獣骨	(160)	5	—	5.6	切出	
	—	第 149 図	2	笄	獣骨	(165)	5	—	5.0	切出	
534	—	第 149 図	1	賽子	獣骨	12	—	—	2.0	切出	
	—	第 149 図	2	笹爪	獣骨	28	7	3	0.6	切出	上方に楕円形の通し穴あり
575	下層	第 149 図	1	笄？	獣骨	(57)	5	—	1.7	切出	
599	—	第 149 図	1	簪	獣骨	(93)	11	2	1.4	切出	耳掻状の飾りをもつ、胴部穿孔
	—	第 149 図	2	笄？	獣骨	(140)	12	1	3.5	切出	

第 11 表　骨角貝製品観察表（2）

遺構番号	図版番号	挿図番号	種別	貝種	遺存・欠損部位 *	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻厚 (mm)	楯面長 (mm)	外靭帯溝長 (mm)	重量 (g)	特徴
461	第 150 図	1	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	66	51	17	18	16	12.6	左右殻一揃、殻内面に墨書文様「草」
				ハマグリ（右殻）	完形	—	—	—	—	—	12.3	
	第 150 図	2	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	78	61	20	22	20	20.0	左右殻一揃、殻内面に墨書文字「な」？
				ハマグリ（右殻）	完形	—	—	—	—	—	21.0	
	第 150 図	3	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	79	30	20	22	20	21.9	左右殻一揃、殻内面に墨書文字「元」
				ハマグリ（右殻）	準完形	(75)	—	—	—	—	15.6	
	第 150 図	4	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	—	—	—	—	—	24.0	左右殻一揃、殻内面に墨書文字「享」
				ハマグリ（右殻）	完形	81	61	19	23	20	25.0	
	第 150 図	5	貝合	ハマグリ（左殻）	準完形	80	58	18	21	20	18.2	左右殻一揃、殻内面に墨書文字「チ」
				ハマグリ（右殻）	殻頂部欠	—	—	—	—	—	13.5	
	第 150 図	6	貝合	ハマグリ（左殻）	殻頂部	(57)	(43)	—	—	—	7.9	左右殻一揃、殻内面に墨書文字「□□」
				ハマグリ（右殻）	完形	69	53	17	19	18	14.7	
	第 150 図	7	貝合	ハマグリ（左殻）	殻長部	(55)	(35)	—	—	—	6.6	左右殻一揃、殻内面に墨書文字「み」
				ハマグリ（右殻）	完形	82	63	20	23	19	22.7	
	第 150 図	8	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	79	59	18	27	16	22.5	殻内面に墨書文様「草」
	第 150 図	9	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	79	62	16	25	18	20.6	殻内面に墨書文字「□□□」
	第 150 図	10	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	(77)	61	18	24	18	20.5	殻内面に墨書文字「ハ」
	第 150 図	11	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	68	52	15	19	17	16.0	殻内面に墨書文字「ね」
	第 150 図	12	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	67	54	18	19	16	14.3	殻内面に墨書文字「せ」
	第 150 図	13	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	70	54	15	20	17	16.0	殻内面に墨書文字「つ」
	第 150 図	14	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	69	55	15	20	16	12.7	殻内面に墨書文字「乃」
	第 150 図	15	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	70	554	16	19	15	15.1	殻内面に墨書文字「サ」
	第 150 図	16	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	68	53	17	19	15	15.2	殻内面に墨書文字「亀」？
	第 150 図	17	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	(65)	55	16	20	17	13.1	殻内面に墨書文字「ぬ」
	第 150 図	18	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	(76)	62	16	23	18	19.3	殻内面に墨書文字「ツ」
	第 150 図	19	貝合	ハマグリ（左殻）	完形	71	57	16	21	17	16.4	殻内面に墨書文様「□」
	第 150 図	20	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	67	52	15	19	14	10.1	殻内面に墨書文字「仙」？
	第 150 図	21	貝合	ハマグリ（左殻）	殻頂部欠	68	52	11	—	—	11.5	殻内面に墨書文字「ミ」？
	第 150 図	22	貝合	ハマグリ（左殻）	左側欠	(58)	57	16	19	16	14.9	殻内面に墨書文字「ろ」
	第 150 図	23	貝合	ハマグリ（左殻）	殻頂部欠	65	55	16	—	11	14.0	殻内面に墨書文字「有」？
	第 150 図	24	貝合	ハマグリ（左殻）	下半部欠	(60)	(46)	13	19	16	9.0	殻内面に墨書文字「も」
	第 150 図	25	貝合	ハマグリ（左殻）	略完形	(69)	60	17	20	16	19.2	殻内面に墨書文字「マ」？
	第 150 図	26	貝合	ハマグリ（右殻）	完形	79	61	18	22	20	20.7	殻内面に墨書文字「テ」？
	第 150 図	27	貝合	ハマグリ（右殻）	完形	82	63	17	22	19	20.9	殻内面に墨書文字「ヨ」
	第 150 図	28	貝合	ハマグリ（右殻）	右側欠	(77)	(63)	20	23	19	19.2	殻内面に墨書文字「ふ」
	第 150 図	29	貝合	ハマグリ（右殻）	完形	75	59	20	24	19	16.5	殻内面に墨書文字「イ」
	第 150 図	30	貝合	ハマグリ（右殻）	完形	79	56	18	21	18	18.2	殻内面に墨書文字「ホ」
	第 150 図	31	貝合	ハマグリ（右殻）	略完形	66	55	17	19	16	15.8	殻内面に墨書文字「ア」
	第 150 図	32	貝合	ハマグリ（右殻）	完形	71	53	16	18	16	12.8	殻内面に墨書文字「大」

7）ガラス製品（第 151 図、第 12 表）

ガラス製品は 57 点・988.0g 出土している。555 号下層 3 は、鉛ガラス製の端反形の小坏である。わずかに透ける乳青色を呈する。成型方法は型吹きである。口縁が外側に開く形態である。口縁部から胴部にかけて、表面に斜状の筋がみられるが、これは「ガラスを溶融する際に原料が均一に溶けなかったことが原因で起こる脈理の跡」（井上 2019）と思われる。575 号 1 は、鉛ガラス製の菊花形の小坏である。透明度のやや高い黄色を呈する。胴部から口縁にかけて広がりながら直線的に立ち上がり、口縁部の厚さは端部にいくほど薄くなる。腰部に括れを 1 段有し、底部は凹む。成形



第 151 図　ガラス製品（1/2）

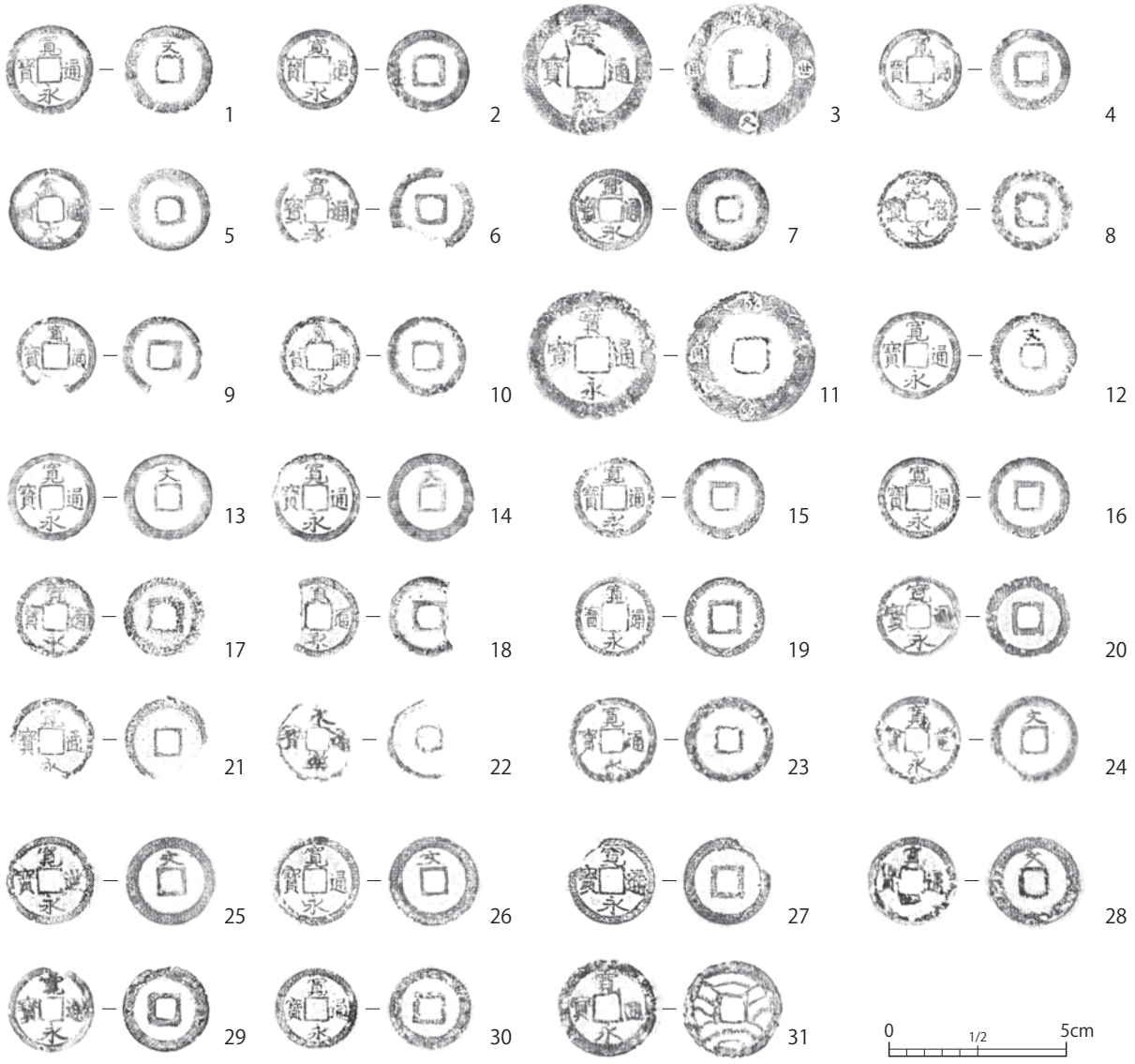
第 12 表　ガラス製品観察表

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	器種	器形	分析番号	材質	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	成形・調整	特徴
442	—	第 151 図	1	笄	—	G001	鉛ガラス（黄）	(46)	9	6	9.8	押型	
460	—	第 151 図	1	笄	—	G002	鉛ガラス（黄）	(33)	6	2	1.7	押型	端部に耳掻きの篦部あり
532	—	第 151 図	1	笄	—	G003	鉛ガラス（黄）	(50)	44	2	1.7	押型	
534	—	第 151 図	1	笄	—	G004	鉛ガラス（黄）	(28)	5	2	1.6	押型	
	—	第 151 図	2	笄	—	G005	鉛ガラス（白）	(52)	10	4	6.7	押型	
555	—	第 151 図	1	笄	—	G006	鉛ガラス（白）	(66)	4	1	1.9	押型	
	—	第 151 図	2	笄	—	G007	鉛ガラス（白）	(34)	2	2	1.5	押型	
	下層	第 151 図	3	小坏	端反形	G008	鉛ガラス（青）	口径 60	器高 (34)	—	5.7	型吹き	
562	下層	第 151 図	1	笄	—	—	鉛ガラス（黄）	(102)	5	5	9.4	押型	
575	—	第 151 図	1	小坏	菊	G009 G010	鉛ガラス（黄）	口径 50	器高 44	底径 20	15.8	型吹き	

方法は型吹きで、菊形の型にガラスを吹き込み、はみ出した部分を吹き飛ばして製作されたものと推定される。一部に鉛の白色化がみられる。その他は笄である。黄色や白色のガラスを用いている。460 号 1 は頭部に耳かきが付く。これらの比重はいずれも 3.7 ～ 4.0 の値を示しており、天明期以降（18 世紀末頃）の特徴を示す（Ⅵ－ 3 参照）。

8）銭貨（第 152 図・第 13 表）

銭貨は 70 点・176.0g 出土している。327 号（埋桶）からさし銭として出土した。46 号（地下室）、77 号（地下室）にも比較的多く認められる。金属製品と同じく、材質と材質表記、成分については、四谷一丁目遺跡 6 次調査（大八木 2021）に基づく。寛永通宝は、古寛永、新寛永、新寛永の文銭、



第 152 図　銭貨（1/2）

及び小径（径 24.0mm 以下）の新寛永に分けられる。74 号のものは古寛永と思われる。327 号のさし銭の構成は、古寛永 4 枚、新寛永 5 枚、新寛永の文銭 5 枚である。46 号と 77 号は、新寛永の文銭、小径の新寛永が多い。宝永通宝の十文銭も見られる。46 号には天禧通宝、442 号には照寧元宝がそれぞれ混在していた。その他、487 号から新寛永の四文銭が出土している。

9）近代の遺物（第 153 ～ 156 図、第 14 ～ 18 表）

近代に属する出土遺物のうち、陶磁器、染付古便器、土管、金属製品の一部を示す。

67 号（ピット）1・2 は、淡路の珉平焼の蓋物である。黄釉が特徴的である。

92 号（土坑）から出土した磁器のうち、4 ～ 6 の碗、10 ～ 12・15・16 の皿は、薄く丁寧な造りで、染付の色調が淡く、御紋や鳳凰、鶴や亀甲などの吉祥文が認められることから、いわゆる「禁裏様式」の範疇で捉えうる。4 は十六葉一重菊文を配し、鳥・蝶に朽木雲を描く。5・6 は、十六葉一重菊文に麻葉繋ぎを施す。10 は九重菊文に松、11 は同じく九重菊文を配し、松原を描く。12 は十六葉一重菊文に松原である。15 は一条藤紋を配し、鶴に亀甲花菱を描く。16 に御紋は見られないものの、

第 13 表　銭貨観察表

出土遺構 番号	出土遺構 詳細	図版番号	挿図番号	銭銘	銭種	背文	分析番号	材質	合金成分計	合金成分相対比 Cu	Sn	Pb	As	Sb	Zn	口径 (mm)	穿径 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)	特徴
31	—	—	—	寛永通宝	新寛永	文	M002	—								25	6	1	3.1	—
34	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M003	—								22	6	1	2.0	—
	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M004	—								22	6	1	2.7	—
46	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M005	(鉛) 青銅	91.0	84.3	4.2	11.5				23	6	1	2.6	—
	—	第 152 図	1	寛永通宝	新寛永	文	M006	(鉛) 青銅	98.5	49.0	10.7	40.3				25	6	1	2.8	—
	—	第 152 図	2	寛永通宝	新寛永	—	M007	(鉛) 青銅	98.9	85.4	6.3	8.3				23	6	1	2.7	—
	—	—	—	天禧通宝	—	—	M008	(鉛) 青銅	98.7	66.4	13.2	20.4				23	7	1	2.9	—
	下層	第 152 図	3	宝永通宝	—	永久世用	M015	(鉛) 青銅	96.8	81.6	5.3	9.3				37	10	1	6.9	—
	下層	第 152 図	4	寛永通宝	新寛永	—	M016	(鉛) 青銅	97.7	85.1	4.4	10.5				22	6	1	1.8	—
	下層	第 152 図	5	寛永通宝	新寛永	—	M017	(鉛) 青銅	97.9	77.5	5.3	17.1				23	6	1	2.8	—
	下層	第 152 図	6	寛永通宝	新寛永	—	M018	(鉛) 青銅	99.8	45.5	24.0	30.5				24	5	1	1.9	—
74	—	第 152 図	7	寛永通宝	古寛永？	—	M022	—								23	6	1	2.8	—
	—	第 152 図	8	寛永通宝	古寛永？	—	M023	—								23	6	1	3.2	—
77	—	第 152 図	9	寛永通宝	新寛永	—	M025	—								23	7	1	1.9	—
	—	第 152 図	10	寛永通宝	新寛永	—	M026	—								22	6	1	2.0	—
	—	第 152 図	11	宝永通宝	—	永久世用	M027	—								37	10	1	7.8	十文銭
	—	第 152 図	12	寛永通宝	新寛永	文	M028	—								25	6	1	2.7	—
	—	第 152 図	13	寛永通宝	新寛永	文	M029	—								25	6	1	3.0	—
	—	第 152 図	14	寛永通宝	新寛永	—	M030	—								25	6	1	3.4	—
	下層	第 152 図	15	寛永通宝		—	M034	—								23	6	1	2.2	—
	下層	第 152 図	16	寛永通宝		—	M035	—								23	6	1	2.5	—
	下層	第 152 図	17	寛永通宝	新寛永	—	M036	(鉛) 青銅	99.5	70.3	7.9	21.8				22	6	1	2.5	—
	下層	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M037	(鉛) 青銅	97.7	48.4	18.6	33.0				24	6	1	2.2	—
	下層	第 152 図	18	寛永通宝	新寛永	—	M038	(鉛) 青銅	93.1	79.8	1.1	15.5	0.6	2.9		23	6	1	1.6	—
	下層	—	—	寛永通宝	古寛永？	—	M039	(鉛) 青銅	92.7	70.4	6.9	20.9	1.2		0.5	22	6	1	3.7	—
	下層	—	—	寛永通宝？	—	—	M040	(鉛) 青銅	96.8	56.8	14.4	28.9				—	—	—	0.8	—
101	—	—	—	寛永通宝	新寛永？	—	M050	—								23	5	1	2.1	—
120	下層	第 152 図	19	寛永通宝	新寛永	—	M052	(鉛) 青銅	98.8	73.7	2.0	24.3				23	7	1	2.3	—
	下層	第 152 図	20	寛永通宝	古寛永	—	M053	(鉛) 青銅	99.6	73.7	10.6	15.8				24	6	1	2.7	—
	下層	—	—	寛永通宝	新寛永？	—	M054	(鉛) 青銅	99.6	93.2	0.3	4.4	0.5	1.5		23	6	1	2.0	—
	下層	第 152 図	21	寛永通宝	新寛永	—	M055	(鉛) 青銅	95.6	87.9	4.2	5.3		2.5		24	6	1	1.5	—
166	—	第 152 図	22	永楽通宝	—	—	M066	(鉛) 青銅	98.3	43.2	25.3	30.4	0.7	0.4		22	6	1	1.9	—
181	—	—	—	寛永通宝	新寛永	文	M070	(鉛) 青銅	74.5	48.6	19.0	32.5				25	6	1	2.5	—
327	—	—	—	寛永通宝	古寛永？	—	M080	(鉛) 青銅	98.3	65.4	8.9	25.7				25	6	1	2.7	さし銭
	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M081	(鉛) 青銅	98.9	57.4	15.3	27.3				25	6	1	2.6	さし銭
	—	第 152 図	23	寛永通宝	新寛永	—	M082	(鉛) 青銅	97.9	44.4	16.8	38.8				25	6	1	3.3	さし銭
	—	第 152 図	24	寛永通宝	新寛永	文	M083	(鉛) 青銅	98.8	56.7	12.5	30.8				25	5	1	2.9	さし銭
	—	第 152 図	25	寛永通宝	新寛永	文	M084	(鉛) 青銅	99.0	57.4	10.6	32.0				24	6	1	2.2	さし銭
	—	—	—	寛永通宝	古寛永	—	M085	(鉛) 青銅	98.0	68.1	8.4	23.3	0.3			24	5	1	2.6	さし銭
	—	—	—	寛永通宝	新寛永	文	M086	(鉛) 青銅	99.1	59.5	15.6	24.9				25	5	1	2.8	さし銭
	—	第 152 図	26	寛永通宝	新寛永	文	M087	(鉛) 青銅	99.3	70.7	1.8	27.3	0.3			25	6	1	2.8	さし銭
	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M088	(鉛) 青銅	99.2	60.5	13.1	26.4				24	6	1	2.9	さし銭
	—	第 152 図	27	寛永通宝	古寛永	—	M089	(鉛) 青銅	98.9	72.5	2.5	25.0				24	6	1	2.4	さし銭
	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M090	(鉛) 青銅	99.2	64.6	14.6	20.8				24	6	1	2.5	さし銭
	—	第 152 図	28	寛永通宝	新寛永	—	M091	(鉛) 青銅	98.8	64.8	10.0	25.2				25	5	1	2.7	さし銭
	—	第 152 図	29	寛永通宝	古寛永？	—	M092	(鉛) 青銅	97.8	70.2	2.0	25.3	2.0		0.5	24	6	1	2.9	さし銭
	—	第 152 図	30	寛永通宝	古寛永	—	M093	(鉛) 青銅	98.6	81.3	3.7	11.5		3.5		23	6	1	2.5	さし銭
442	—	—	—	照寧元宝	—	—	M098	(鉛) 青銅	92.3	41.8	16.0	42.2				24	7	1	2.4	—
461	下層	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M107	(鉛) 青銅	99.5	84.8	6.6	8.6				22	6	1	2.6	—
487	—	第 152 図	31	寛永通宝	新寛永	十一波	M109	—								28	6	1	3.3	四文銭
500	下層	—	—	寛永通宝	—	—	M110	(鉛) 青銅	98.7	68.9	12.7	18.4				22	6	1	1.6	—
501	下層	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M115	—								24	6	1	2.4	—
532-533	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M122	—								22	7	1	2.1	—
533	—	—	—	寛永通宝	新寛永	文	M118	—								25	6	1	3.6	—
534	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M124	(鉛) 青銅	95.0	81.3	1.4	17.3				22	6	1	2.0	—
536	—	—	—	寛永通宝	古寛永	—	M135	(鉛) 青銅	97.8	53.6	7.8	37.0	1.5	0.2		23	5	1	2.0	—
541	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M142	—								24	6	1	2.7	—
548	—	—	—	寛永通宝	古寛永	—	M145	—								24	5	1	2.1	—
551	—	—	—	寛永通宝	—	—	M148	—								22	6	1	2.0	—
555	—	—	—	寛永通宝	—	—	M152	—								22	6	1	1.6	—
660	—	—	—	寛永通宝	古寛永	—	M173	—								25	5	1	3.2	—
826	—	—	—	寛永通宝？	—	—	M183	—								24	7	1	1.9	—
947	—	—	—	寛永通宝	新寛永	—	M184	—								25	5	1	2.8	—

すべてクリーニング後金属面を測定

鳥と蝶に亀甲花菱である。4・13・15 に焼継痕が認められる。その他の磁器としては、染付による端反碗（1）、丸碗（2）、平碗（3）、蓋物（17・18）、瓶（21）、燗徳利（22）、銅板絵付による筒碗（7）、皿（13・14）、型紙摺絵による水滴（23）などがある。24・25 は大堀相馬の水注類とみられる。年代は、明治 30 年前後を主体とすると考えられる。さらに、これらとともに福原衛生歯磨石鹸の容器が出土している（19・20）。現存資料を確認すると（株式会社資生堂 2017）、蓋の中央部に当時の資生堂の商標である「鷹」のマークが描かれているようである。133 号 1 は土器の大甕である。口縁部に回転刻印によるモチーフを施している。武蔵村山市田口窯で生産、販売されたもの（小川・両角 2000）に類似する。

234 号 1（第 154 図）の七輪は、いわゆる三州焜炉である。戸の部分の刻印は、類例から「三河名産／製造組合／生田秋太郎」と推察される。

299 号については、大甕の中に瓦礫とともに陶器製の染付大便器の破片が廃棄されていた。大甕の内面に尿石が付着していることから、便槽と考えられる。大便器は角形である。大部分を欠くため絵柄は不明だが、類例を参照すると、牡丹に雀と想定される。大甕の中から「大正十年」銘のある五銭白銅貨が出土している。遺構外ではあるが、朝顔形小便器も認められる（1）。こちらも牡丹に雀を描く。こうした陶器製の染付便器は、瀬戸において幕末から作られはじめたが、広く普及したのは 1891 年（明治 24 年）の濃尾大震災直後とされている（INAX ライブミュージアム 2017）。前述した禁裏様式を含む陶磁器類の年代観とも整合的だが、五銭白銅貨の存在から染付便器が長く使われていた可能性もあり、両者の時間的関係について確定的な評価は難しい。20 号のものも陶器製で、青磁釉による小判形の大便器である。

土管にはすべてマンガン釉が使用されていた。585 号 1 はコンクリート枡の北東に延びる管内径が比較的細いものである。管の上部に「管／かね 長／並」の刻印が入る。2・3 は枡の南西に延びる管内径が太いものである。2 は管の上部に「管並／ヤマにや」、3 は同じく「AICHITOKONAME ／ISHISEITOUSHO ／管／丸に一／並」の刻印を持つ。

319 号 1 は真鍮製の畜犬票である。角形で、紐もしくは輪を通す部分が付く。正面に「警視庁管轄内　畜犬票」、裏面に「佐藤　矢来町七一」とある。現在、新宿区矢来町七一には株式会社新潮社（創立：1896 年）がある。代表者は佐藤氏であり、代々世襲によって引き継がれている。

第 14 表　近代の土管観察表

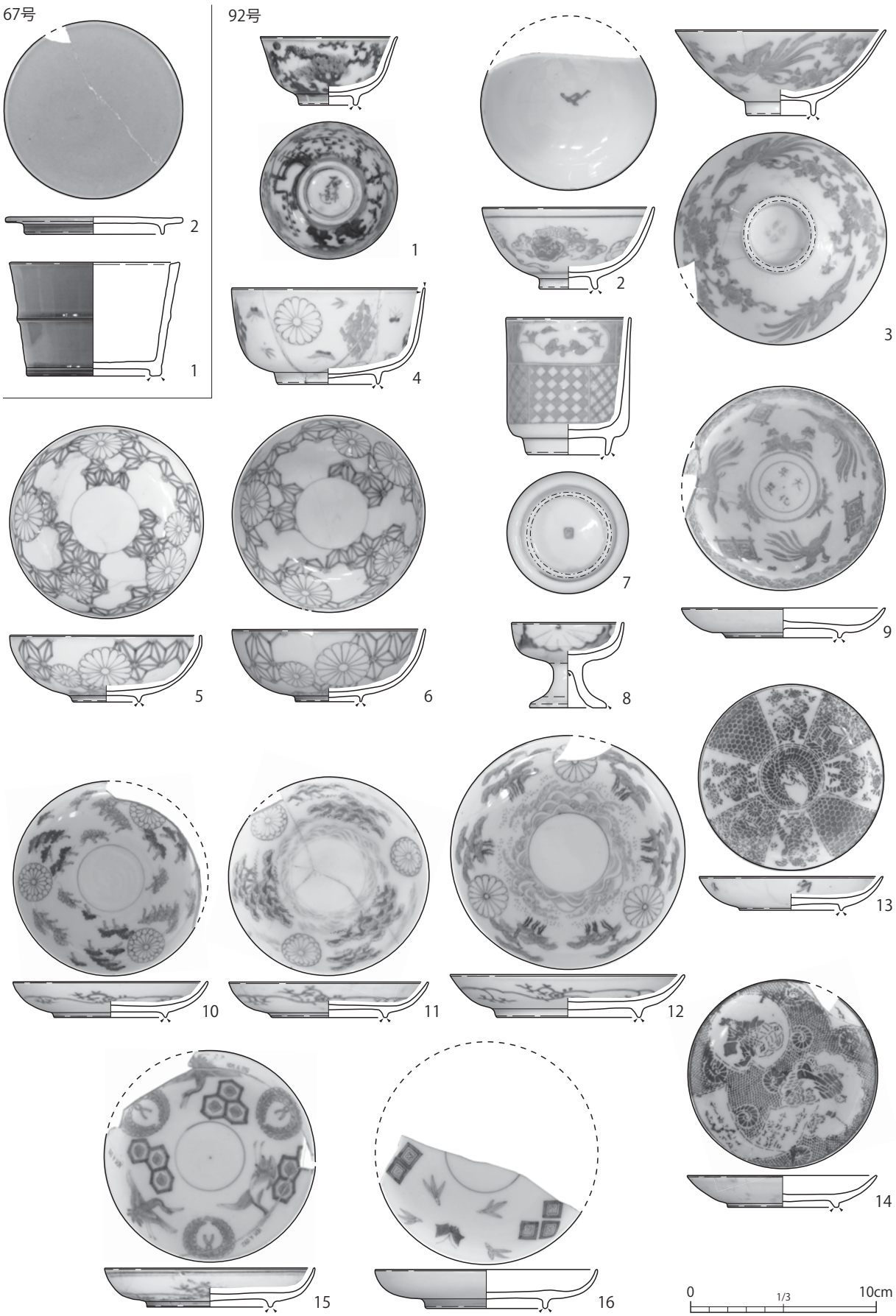
出土遺構	図版番号	挿図番号	材質	器種	口径(mm)	器高(mm)	受径(mm)	重量(g)	特徴	推定産地
578	第 156 図	1	陶器	土管	149	637	171	13900	—	常滑
	第 156 図	2	陶器	土管	212	680	270	13300	「AICHITOKONAME ／ ISHIISEITOUSHO ／管／丸に一／並」	常滑
583	第 156 図	1	陶器	土管	68	474	103	1350	—	常滑
585	第 156 図	1	陶器	土管	108	658	165	6800	管 ／かね「長」／並	常滑
	第 156 図	2	陶器	土管	206	680	272	13900	管／並／やま「や」（刻印）	常滑

第 15 表　近代の硬貨観察表

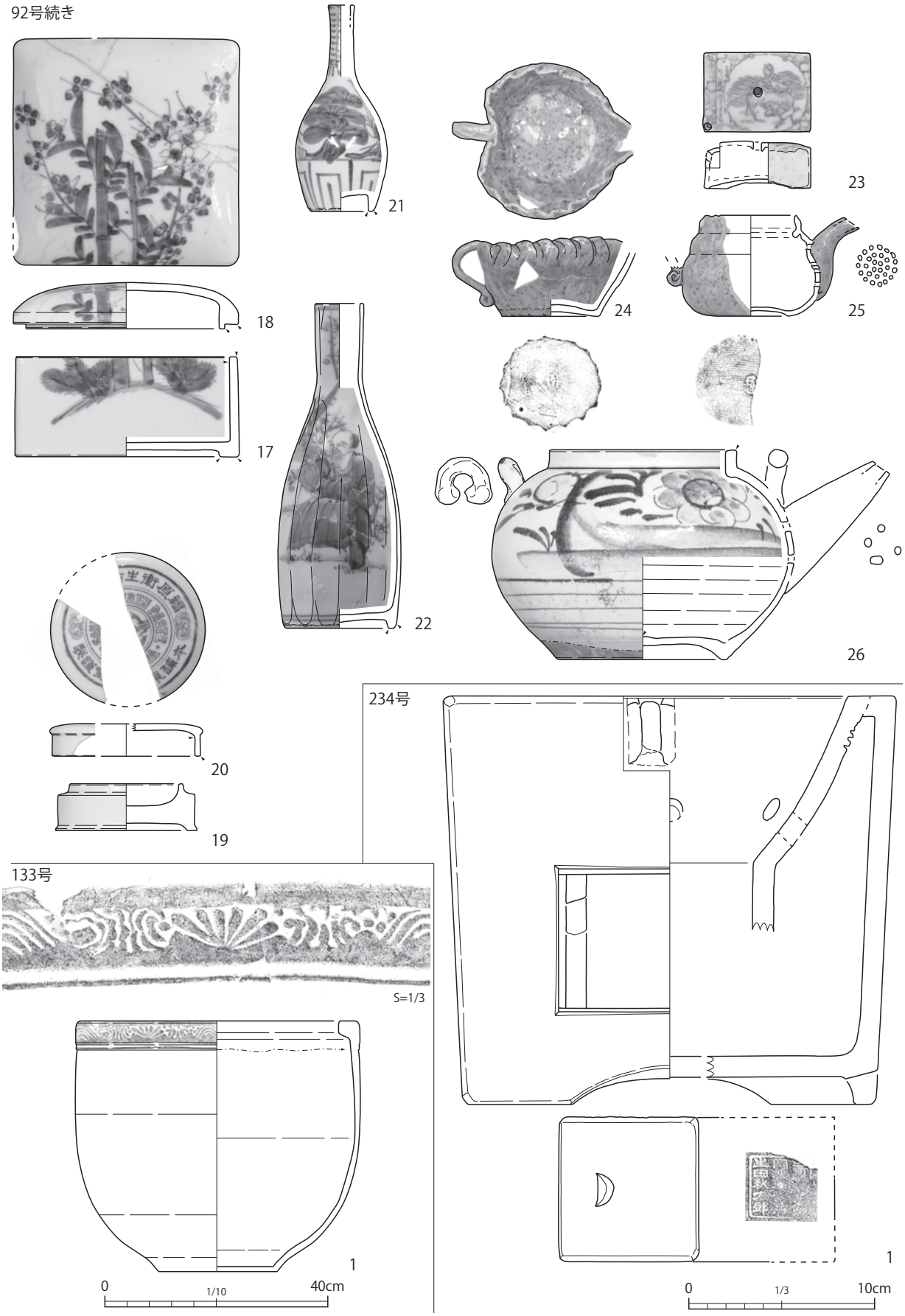
出土遺構	図版番号	挿図番号	銭種	分析番号	材質	口径(mm)	穿径(mm)	厚(mm)	重量(g)	特徴
299	第 155 図	3	銅貨	M077	白銅	18	4	1	2.1	小型五銭白銅貨
	第 155 図	4	銅貨	M078	銅	19	3	1	2.2	五銭アルミ青銅貨

第 16 表　近代の金属製品観察表

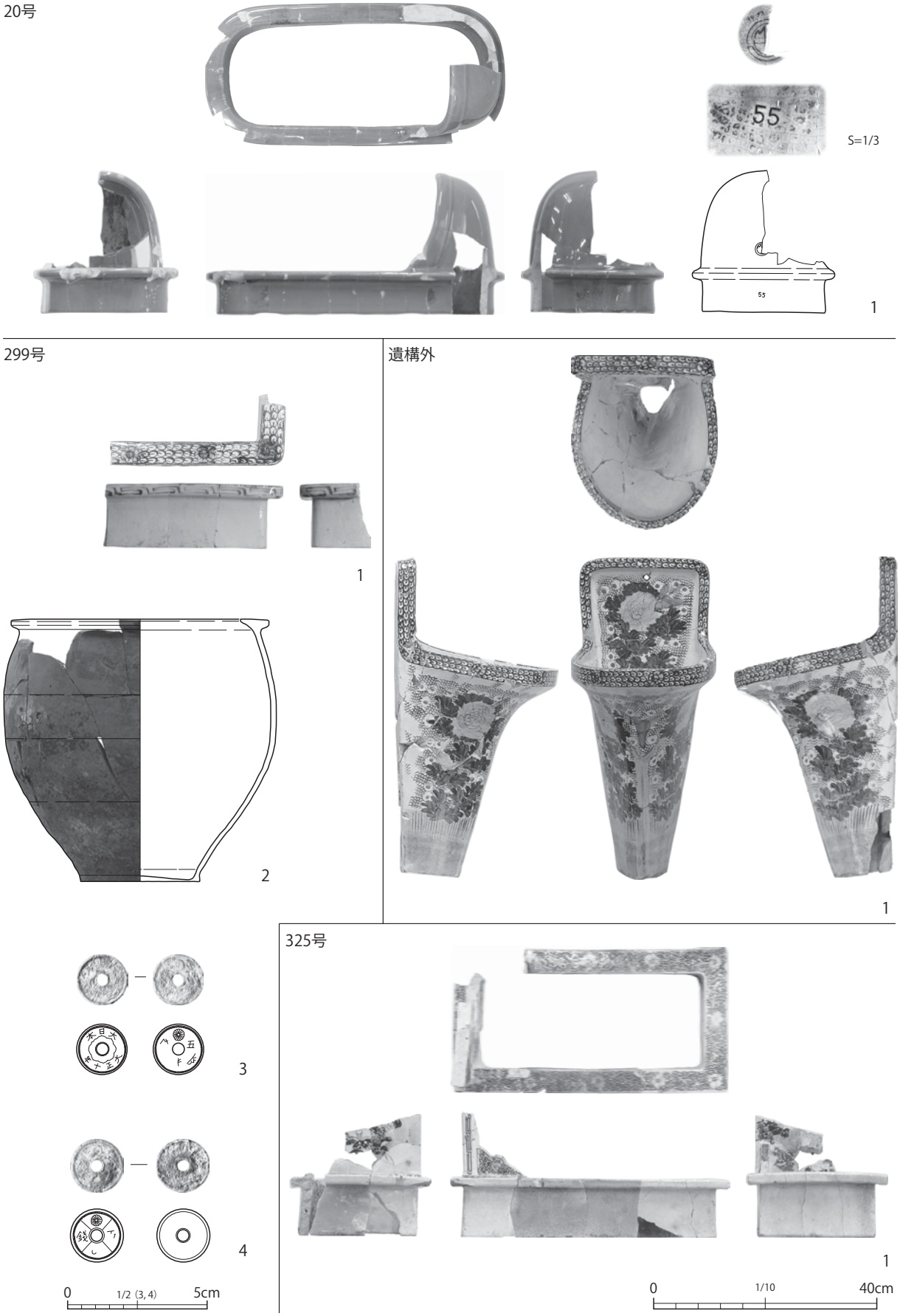
出土遺構		図版番号	挿図番号	器種	分析番号	材質	合金成分計	合金成分相対比						長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	特徴
番号	詳細							Cu	Sn	Pb	As	Sb	Zn					
319	—	第 157 図	1	畜犬票	M079	真鍮	98.9	71.9		0.3			27.9	31	24	1	5.0	「警視廳管轄内　畜犬票」 「佐藤　矢来町七一」 現住所では、新潮社本社にあたる



第 153 図　近代の遺物（1）（1/3）

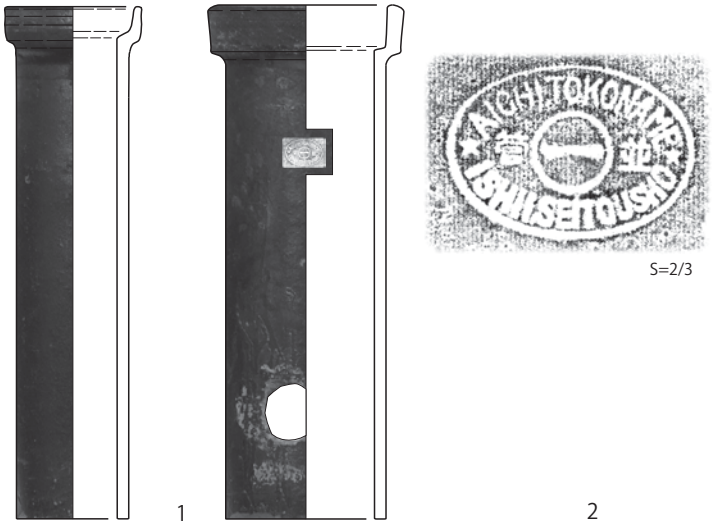


第 154 図　近代の遺物（2）（1/3・1/10）

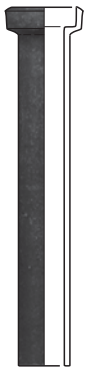


第 155 図　近代の遺物（3）（1/2・1/3・1/10）

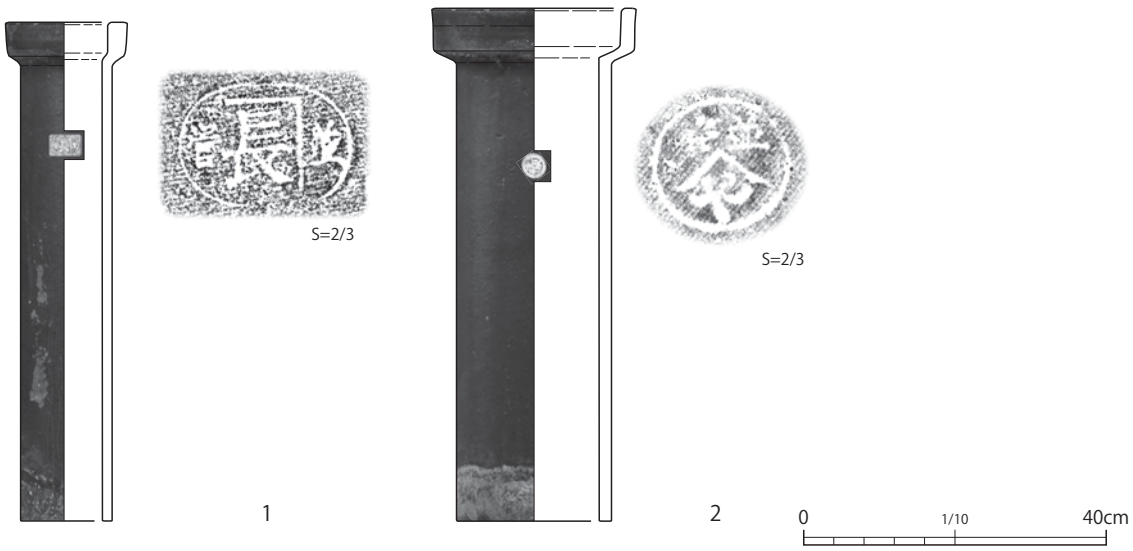
578号



583号

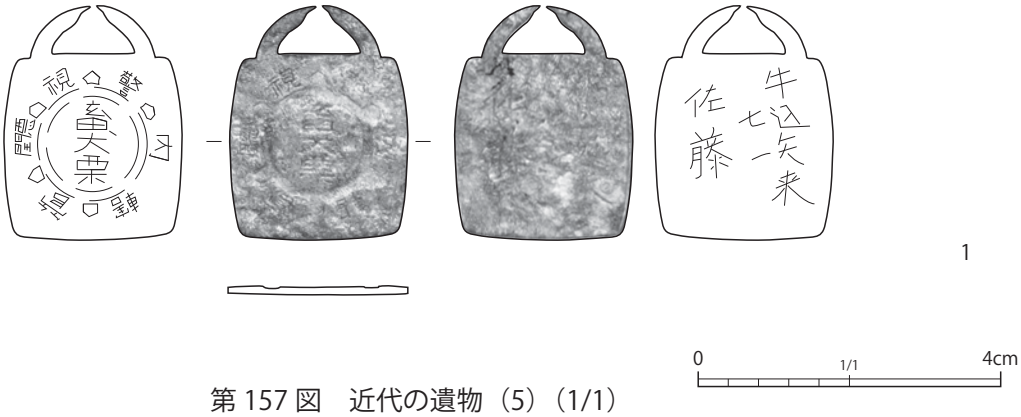


585号



第 156 図　近代の遺物（4）（2/3・1/10）

319号



第 157 図　近代の遺物（5）（1/1）

第 17 表　近代の磁器・陶器・土器観察表

出土遺構	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	重量(g)	遺存度	胎土	成形調整	施釉絵付	文様・特徴	推定産地
67	第 153 図	1	陶器	蓋物	半筒形	92	62	72	138.0	完形	黄白色	ロクロ 削り高台	黄釉	見込み目痕３つ	淡路
	第 153 図	2	陶器	蓋物蓋	—	75	9	96	62.0	完形	黄白色	ロクロ	黄釉		淡路
92	第 153 図	1	磁器	小碗	端反形	74	37	30	49.5	完形	—	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松・梅 「不明」（底裏銘）	瀬戸・美濃系
	第 153 図	2	磁器	中碗	丸形	94	44	30	67.3	1/2	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 色絵 上絵付	外：獅子舞 内：幾何	瀬戸・美濃系
	第 153 図	3	磁器	中碗	平形	114	46	36	114	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：鳳凰・花唐草	肥前系
	第 153 図	4	磁器	中碗	丸形	105	52	54	110.6	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菊花・唐草・鳥・蝶 焼継痕あり	肥前系
	第 153 図	5	磁器	中碗	浅半球形	104	36	36	61.3	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菊花・麻菜・十六葉一重菊 内：菊花・麻菜	肥前系
	第 153 図	6	磁器	中碗	浅半球形	105	39	35	68.2	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：菊花・麻菜・十六葉一重菊 内：菊花・麻菜	肥前系
	第 153 図	7	磁器	小碗	筒形	68	74	44	145.6	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 銅板絵付	外：人物・東屋・山水・割絵 （四方襷・青海波・石垣・市松） 底裏銘不明	肥前系
	第 153 図	8	磁器	仏飯器	—	60	46	40	65.3	準完形	白色	台底抉り込み ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：半菊繋ぎ	肥前系
	第 153 図	9	磁器	小皿	丸形	102	17	60	77.3	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 銅板絵付	—	肥前系
	第 153 図	10	磁器	小皿	丸形	105	19	60	70	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 内：菊花（九重菊）・松原	肥前系
	第 153 図	11	磁器	小皿	丸形	108	19	62	58.6	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 内：菊花（九重菊）・松原・波	肥前系
	第 153 図	12	磁器	小皿	丸形	126	22	76	122.9	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 内：菊花・松原・波	肥前系
	第 153 図	13	磁器	小皿	丸形	100	18	54	65.8	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 銅板絵付	外：文字 内：人物 焼継痕あり	肥前系
	第 153 図	14	磁器	小皿	丸形	102	17	60	77.3	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 銅板絵付	内：人物・和歌	肥前系
	第 153 図	15	磁器	小皿	丸形	114	21	68	83.5	準完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：花唐草 内：鶴・九条藤紋・乱れ亀甲 焼継痕あり	肥前系
	第 153 図	16	磁器	小皿	丸形	120	21	64	43.5	1/3	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	内：蝶・鳥・乱れ亀甲	瀬戸・美濃系
	第 154 図	17	磁器	段重	—	幅 120	54	—	254	1/2	白色	高台脇重ね 型押	透明釉 染付	外：松竹梅	肥前系
	第 154 図	18	磁器	段重蓋	—	幅 107	25	最大幅 122	249	準完形	白色	型押	透明釉 染付	外：松竹梅 焼継痕あり	肥前系
	第 154 図	19	磁器	蓋物	—	60	25	76	129.8	完形	白色	ロクロ 削り高台	白磁	資生堂「福原衛星歯磨石鹸」の容器	肥前系？
	第 154 図	20	磁器	蓋物蓋	—	83	(17)	80	12.7	1/4	白色	ロクロ 削り高台	白磁	資生堂「福原衛星歯磨石鹸」の容器の蓋	肥前系？
	第 154 図	21	磁器	小瓶	鶴首逆撫肩 輪高台	14	111	32	71.4	完形	白色	ロクロ 削り高台	透明釉 染付	外：松・梅・蓮弁	肥前系
	第 154 図	22	磁器	燗徳利	変形	26	175	58	165.0	準完形	白色	ロクロ 型押 削り高台	透明釉 染付	外：太公望・鳥・松	肥前系
	第 154 図	23	磁器	水滴	豆腐形	55	25	最大幅 58	53.3	完形	白色	型押 貼り付け	透明釉 型紙絵付	外：牛に乗る道真・和歌	瀬戸・美濃系
	第 154 図	24	陶器	水注	—	83	43	52	67.7	準関係	褐灰色	型押 貼り付け	灰釉	—	不明
	第 154 図	25	陶器	急須	—	48	54	40	57.4	1/2	褐灰色	型押 貼り付け	灰釉	—	不明
	第 154 図	26	陶器	土瓶	丸形 栗底	100	113	90	580.0	完形	黄白色	ロクロ 注口・耳貼付	透明釉 染付	外：花・果実	肥前系
133	第 154 図	1	土器	大甕	寄口外帯	488	446	212	14500	準完形	明赤褐色	ロクロ ひも作り	鉄釉	外：回転陰刻文「半菊・流水」（口縁） 武蔵村山市田口窯？	武蔵村山
234	第 154 図	1	土器	七輪	胴部窓引戸五徳・風口合体・方形	最大幅 244	220	底幅 218	3280	2/5	橙色	板作り ロクロ 貼り合わせ 外面磨き	—	「三河□□□ / □□□□□ / 生田秋太郎」（刻印）	三河

第 18 表　近代の便器・便槽観察表

出土遺構	図版番号	挿図番号	材質	器種	器形	長さ(mm)	幅(mm)	高さ(mm)	重量(g)	特徴	推定産地
20	第 155 図	1	陶器	大便器	小判形	535	252	250	4650	青磁釉	瀬戸
299	第 155 図	1	陶器	大便器	角形	(320)	(123)	(112)	1928	牡丹・雷文繋ぎ	瀬戸
	第 155 図	2	陶器	大甕	—	460	205	470	14450	—	常滑
325	第 155 図	1	陶器	大便器	角形	493	252	212	5009	牡丹・雷文繋ぎ	瀬戸
一括	第 155 図	1	陶器	小便器	朝顔形	290	263	570	7900	雀・牡丹	瀬戸

第 19 表　遺構別材質別組成表（1）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
10	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	8.0	29.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.0
13	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	12.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0
14	22	78	27	0	33	0	1	0	0	0	0	3	0	164
	378.7	2876.0	571.3	0.0	4000.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	77.5	0.0	7906.9
18	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	85	0	90
	0.0	0.0	38.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	699.0	0.0	737.0
27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0
30	10	30	15	0	12	0	3	0	0	0	0	3	0	73
	536.0	1246.0	506.0	0.0	1000.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.0	0.0	3338.0
31	9	14	27	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	53
	355.0	256.0	322.0	0.0	500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	1436.1
32	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	2.0	16.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.0
34	10	72	18	0	15	0	3	0	0	2	0	0	1	121
	114.0	41406.0	123.0	0.0	1950.0	0.0	12.0	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	7.0	43616.7
36	61	75	24	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	164
	1132.0	6323.0	557.0	0.0	0.0	279.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8293.0
40	31	91	34	5	14	1	0	0	0	0	0	3	0	179
	384.0	910.0	408.2	26.6	2500.0	117.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	4357.1
44	2	17	8	0	32	0	1	0	0	0	0	0	0	60
	9.0	4463.0	194.0	0.0	3800.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8480.0
46	283	158	220	1	12	1	14	0	0	8	0	1	1	699
	5066.6	8690.0	6875.5	1.0	4800.0	716.0	78.2	0.0	0.0	24.4	0.0	4.2	10.0	26265.9
47	2	9	1	0	21	0	0	0	1	0	0	0	0	34
	6.0	125.0	11.0	0.0	3100.0	0.0	0.0	0.0	17.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3259.5
53	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	0.0	104.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	104.0
54	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	2.0	4.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
58	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.0	27.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0
74	71	41	97	3	37	2	0	0	0	2	0	30	0	283
	1498.0	1589.0	1931.0	55.0	6950.0	45.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	527.0	0.0	12601.0
75	4	5	8	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	49
	107.0	89.0	101.0	0.0	2250.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2547.0
76	17	17	1	0	3	0	0	0	0	0	0	4	0	42
	201.0	1014.0	25.0	0.0	350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	0.0	1599.0
77	430	234	196	2	9	3	33	0	0	17	0	2	0	926
	7337.0	15006.0	12452.6	26.9	2300.0	374.6	121.0	0.0	0.0	41.3	0.0	87.0	0.0	37746.4
78	6	58	8	1	6	0	4	0	0	0	0	0	0	83
	26.0	1721.0	46.0	2.0	500.0	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2305.7
87	280	511	131	19	127	1	0	0	0	0	0	0	3	1072
	6499.8	21728.7	8510.1	140.9	22350.0	183.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	59423.6
88	7	14	7	0	9	0	1	0	0	0	0	0	0	38
	34.0	227.0	81.0	0.0	1800.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2148.0
89	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	16.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0
94	1	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5
	2.0	2.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0
99	2	3	1	0	0	0	11	0	0	0	0	0	4	21
	16.0	177.0	4.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	105.0	322.0
101	632	760	476	27	145	0	10	0	0	1	0	4	2	2057
	7156.6	16406.7	14731.0	479.1	20100.0	0.0	160.4	0.0	0.0	2.1	0.0	40.0	96.0	59171.9
102	0	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	0.0	103.0	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	126.0
103	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
104	0	2	1	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	13
	0.0	3.0	23.0	0.0	0.0	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5
105	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	2.0	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
107	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	7.0	0.0	127.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	134.0
108	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	10.0	16.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.0
109	2	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
	32.0	92.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	129.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（2）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
110	4	7	7	1	11	0	4	0	0	0	0	0	0	34
	16.0	175.0	32.0	3.0	1200.0	0.0	49.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1475.9
111	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	7.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	86.0
112	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
116	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	11.0	74.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.0
120	139	138	97	2	44	1	8	0	0	4	0	2	0	435
	1691.8	5779.7	1852.7	53.0	10450.0	117.3	62.3	0.0	0.0	8.5	0.0	164.0	0.0	20179.3
122	57	59	103	45	85	0	1	0	0	0	0	2	0	352
	1244.8	4654.2	3512.4	703.0	20200.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	30337.4
123	0	1	3	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	0.0	24.0	61.0	8.0	500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	593.0
124	0	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	0.0	8.0	43.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.0
127	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0
135	277	796	421	59	189	3	7	0	0	0	0	4	48	1804
	3007.7	21734.0	7441.0	256.8	25750.0	94.8	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.6	1412.0	59755.9
136	624	1360	642	40	716	1	68	0	3	0	3	15	72	3544
	7374.1	31530.3	19796.8	292.6	112350.0	112.5	266.5	0.0	17.0	0.0	5.1	153.5	2147.0	174045.4
138	8	21	6	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	40
	77.0	180.0	34.0	4.0	350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	645.0
139	10	31	8	0	6	1	7	0	1	0	0	0	1	65
	62.0	212.0	21.0	0.0	500.0	26.0	38.1	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	21.0	898.1
141	7	13	2	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	48
	69.0	206.0	28.0	0.0	18200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18503.0
142	0	2	2	0	33	0	0	0	1	0	0	0	16	54
	0.0	112.0	15.0	0.0	11300.0	0.0	0.0	0.0	41.5	0.0	0.0	0.0	993.0	12461.5
145	2	9	4	1	23	1	37	0	0	0	0	0	0	77
	30.0	144.0	13.0	2.0	2600.0	21.0	207.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3017.0
146	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	0.0	64.0	44.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	143.0
147	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.0	49.0	84.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	133.0
148	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	28.0
149	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
154	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	1.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
166	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9
168	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	10.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
169	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0
174	719	1112	365	49	251	2	11	0	1	0	1	92	8	2611
	7257.5	31863.3	6023.8	347.7	39750.0	70.1	133.9	0.0	14.4	0.0	0.4	380.5	32.0	85873.6
176	174	526	238	42	24	1	2	0	0	0	1	0	0	1008
	1974.4	8880.5	4431.5	322.3	6500.0	4.0	5.5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	22119.0
177	1	26	2	0	9	1	4	0	0	0	0	0	0	43
	113.0	304.0	14.0	0.0	1300.0	162.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1915.0
178	32	117	9	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	165
	498.7	2238.5	276.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	216.0	0.0	3229.2
179	11	27	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47
	88.0	146.0	101.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	343.0
180	0	2	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	0.0	52.0	0.0	0.0	1500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1552.0
181	91	134	91	18	29	2	0	0	1	1	0	0	1	368
	1217.8	2554.5	1822.4	89.1	7100.0	365.1	0.0	0.0	7.1	2.5	0.0	0.0	14.0	13172.5
183	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	37.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
186	13	7	17	1	10	0	4	0	0	0	0	0	0	52
	76.0	91.0	361.0	5.0	1700.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2235.0
187	16	19	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63
	92.0	342.0	367.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	801.0
209	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	0.0	0.0	109.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.0	176.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（3）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
212	4	4	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	20
	27.0	95.0	0.0	0.0	1900.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2022.0
213	74	193	63	6	5	1	4	0	0	0	0	0	5	351
	789.0	3153.0	1027.0	76.2	1100.0	3.4	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	106.0	6272.5
222	3	2	39	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62
	11.0	19.0	263.0	85.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	378.0
231	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	8.0	0.0	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.0
233	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5
235	9	23	11	3	10	0	4	0	0	0	0	1	0	61
	157.0	332.0	201.0	17.0	1000.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0	1728.2
236	4	6	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	22
	14.0	43.0	36.0	0.0	800.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	893.0
237	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	11.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
238	15	107	53	15	42	0	0	0	0	0	0	2	0	234
	326.4	3345.6	1919.0	377.5	6000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	120.0	0.0	12088.5
239	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	1.0	1.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0
241	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
243	17	22	13	0	20	0	0	0	5	0	0	0	0	77
	96.0	195.0	277.0	0.0	3100.0	0.0	0.0	0.0	383.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4051.5
247	5	9	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	20
	45.0	120.0	32.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	306.0
249	1	4	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	2.0	55.0	27.0	0.0	350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	434.0
263	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	3.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
264	52	175	116	6	59	1	11	0	0	0	0	2	1	423
	1191.7	2970.8	1288.6	174.2	10400.0	289.0	57.5	0.0	0.0	0.0	0.0	58.0	1.0	16430.8
268	0	0	1	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	6
	0.0	0.0	22.0	0.0	0.0	0.0	20.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
269	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	0.0	1.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.0
273	5	68	22	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	98
	52.0	1453.0	653.0	2.0	350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2510.0
280	34	42	16	2	36	0	4	0	0	0	0	0	0	134
	490.4	1501.0	214.0	8.0	6900.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9124.4
295	54	359	55	0	56	2	5	0	0	0	0	0	0	531
	706.0	7040.7	802.8	0.0	9600.0	93.0	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18261.0
296	58	91	35	0	38	0	6	0	0	0	0	13	0	241
	792.8	3222.6	1029.1	0.0	6550.0	0.0	26.1	0.0	0.0	0.0	0.0	464.4	0.0	12085.0
315	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	0.0	176.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	179.0
317	1	2	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	2.0	35.0	5.0	0.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	342.0
318	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
319	1	1	1	0	46	0	0	0	0	0	0	0	33	82
	8.0	5.0	2.0	0.0	6150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	354.0	6519.0
320	0	2	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	0.0	4.0	8.0	3.0	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	215.0
321	5	8	14	0	7	1	0	0	0	0	0	0	1	36
	31.0	52.0	47.0	0.0	350.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	497.0
327	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	14
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.8	0.0	0.0	0.0	37.8
334	12	9	8	0	9	0	0	0	0	0	0	0	1	39
	56.0	142.0	84.0	0.0	800.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.0	1116.0
335	2	1	166	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169
	6.0	22.0	580.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	608.0
341	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	454.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	454.0
342	0	6	10	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	18
	0.0	807.0	660.0	0.0	400.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1867.0
344	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
346	2	4	5	0	932	0	1	0	0	0	0	0	0	944
	24.0	93.0	114.0	0.0	76150.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76386.6

第 19 表　遺構別材質別組成表（4）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
110	4	7	7	1	11	0	4	0	0	0	0	0	0	34
	16.0	175.0	32.0	3.0	1200.0	0.0	49.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1475.9
111	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	7.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	86.0
112	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
116	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	11.0	74.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.0
120	139	138	97	2	44	1	8	0	0	4	0	2	0	435
	1691.8	5779.7	1852.7	53.0	10450.0	117.3	62.3	0.0	0.0	8.5	0.0	164.0	0.0	20179.3
122	57	59	103	45	85	0	1	0	0	0	0	2	0	352
	1244.8	4654.2	3512.4	703.0	20200.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	30337.4
123	0	1	3	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	0.0	24.0	61.0	8.0	500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	593.0
124	0	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	0.0	8.0	43.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.0
127	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0
135	277	796	421	59	189	3	7	0	0	0	0	4	48	1804
	3007.7	21734.0	7441.0	256.8	25750.0	94.8	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.6	1412.0	59755.9
136	624	1360	642	40	716	1	68	0	3	0	3	15	72	3544
	7374.1	31530.3	19796.8	292.6	112350.0	112.5	266.5	0.0	17.0	0.0	5.1	153.5	2147.0	174045.4
138	8	21	6	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	40
	77.0	180.0	34.0	4.0	350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	645.0
139	10	31	8	0	6	1	7	0	1	0	0	0	1	65
	62.0	212.0	21.0	0.0	500.0	26.0	38.1	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	21.0	898.1
141	7	13	2	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	48
	69.0	206.0	28.0	0.0	18200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18503.0
142	0	2	2	0	33	0	0	0	1	0	0	0	16	54
	0.0	112.0	15.0	0.0	11300.0	0.0	0.0	0.0	41.5	0.0	0.0	0.0	993.0	12461.5
145	2	9	4	1	23	1	37	0	0	0	0	0	0	77
	30.0	144.0	13.0	2.0	2600.0	21.0	207.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3017.0
146	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	0.0	64.0	44.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	143.0
147	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.0	49.0	84.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	133.0
148	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	28.0
149	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
154	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	1.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
166	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9
168	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	10.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
169	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0
174	719	1112	365	49	251	2	11	0	1	0	1	92	8	2611
	7257.5	31863.3	6023.8	347.7	39750.0	70.1	133.9	0.0	14.4	0.0	0.4	380.5	32.0	85873.6
176	174	526	238	42	24	1	2	0	0	0	1	0	0	1008
	1974.4	8880.5	4431.5	322.3	6500.0	4.0	5.5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	22119.0
177	1	26	2	0	9	1	4	0	0	0	0	0	0	43
	113.0	304.0	14.0	0.0	1300.0	162.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1915.0
178	32	117	9	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	165
	498.7	2238.5	276.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	216.0	0.0	3229.2
179	11	27	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47
	88.0	146.0	101.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	343.0
180	0	2	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	0.0	52.0	0.0	0.0	1500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1552.0
181	91	134	91	18	29	2	0	0	1	1	0	0	1	368
	1217.8	2554.5	1822.4	89.1	7100.0	365.1	0.0	0.0	7.1	2.5	0.0	0.0	14.0	13172.5
183	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	37.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
186	13	7	17	1	10	0	4	0	0	0	0	0	0	52
	76.0	91.0	361.0	5.0	1700.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2235.0
187	16	19	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63
	92.0	342.0	367.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	801.0
209	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	0.0	0.0	109.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.0	176.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（5）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
347	16	14	7	2	4	0	0	0	0	0	0	0	3	46
	98.0	242.0	55.0	17.0	650.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	154.0	1216.0
348	0	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	0.0	5.0	0.0	0.0	700.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	705.0
349	0	3	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	0.0	44.0	115.0	0.0	500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	659.0
355	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	0.0	7.0	31.0	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.5
356	0	1	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
	0.0	5.0	134.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	139.0
357	8	7	14	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	56
	177.0	244.0	327.0	0.0	3800.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4548.0
358	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	53.0	17.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.0
359	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	0.0	5.0	15.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0
360	0	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.0	0.0	16.0	0.0	50.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.0
361	7	6	14	0	29	0	0	0	0	0	0	0	4	60
	51.0	137.0	255.0	0.0	3150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	278.0	3871.0
364	16	332	118	6	3329	1	0	0	0	0	0	0	1	3803
	160.0	12926.0	2682.0	21.0	217400.0	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	233239.7
365	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6	8
	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	185.0	237.0
366	1	13	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	18
	3.0	163.0	8.0	0.0	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	324.0
367	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
369	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	0.0	0.0	0.0	0.0	900.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	900.0
370	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	283.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	286.0
371	23	22	43	3	0	0	0	0	0	0	0	12	0	103
	401.0	324.0	384.0	74.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0	0.0	1273.0
372	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	3.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0
373	13	15	11	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	52
	292.0	332.0	134.0	0.0	1900.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2658.0
374	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1
376	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
378	25	46	107	5	23	0	4	0	0	0	0	0	0	210
	375.1	1266.4	2364.0	35.0	3250.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7319.1
379	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	3.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.5
380	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	22.0
386	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	29.0	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
394	6	4	11	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	35
	24.0	12.0	233.0	0.0	2550.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2819.0
396	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
397	4	6	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	45.0	98.0	38.0	0.0	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	381.0
398	0	2	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	0.0	6.0	312.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	318.0
400	58	25	103	0	8	1	3	0	0	0	0	0	0	198
	927.6	729.3	1972.0	0.0	1350.0	32.0	15.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5026.4
401	24	22	14	0	36	0	0	0	0	0	1	0	0	97
	370.3	546.1	133.0	0.0	5800.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.5	0.0	0.0	6870.9
405	7	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
	51.0	42.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	118.0
406	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	17.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0
408	23	26	52	2	25	1	0	0	0	0	0	0	0	129
	99.0	554.0	525.0	27.0	3500.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4724.0
409	3	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	15
	9.0	184.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	237.5

第 19 表　遺構別材質別組成表（6）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
410	12	9	4	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	36
	141.0	218.0	26.0	0.0	1350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1735.0
415	7	4	22	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	35
	72.0	89.0	312.0	2.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	525.0
417	14	15	21	1	19	0	0	0	0	0	0	0	0	70
	70.0	190.0	571.0	6.0	1950.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2787.0
418	0	4	39	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	44
	0.0	69.0	481.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	560.0
419	2	3	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	89.0	21.0	27.0	8.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	445.0
420	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	0.0	7.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
421	3	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	64.0	0.0	60.0	0.0	750.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	874.0
422	6	6	5	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	103.0	53.0	39.0	0.0	1000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1195.0
423	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	72	0	81
	0.0	19.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	250.5	0.0	305.5
424	8	4	0	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	20
	332.0	41.0	0.0	0.0	900.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1279.0
426	5	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	111.0	0.0	0.0	0.0	700.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	811.0
431	0	2	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	0.0	16.0	8.0	0.0	700.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	724.0
432	0	8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	0.0	27.0	2.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.0
435	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
436	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
438	6	5	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	161.0	87.0	16.0	0.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	564.0
439	20	19	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	46
	534.0	275.0	59.0	50.0	700.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1618.0
440	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	1.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
442	82	146	241	1	167	1	16	0	0	1	0	2	0	657
	1700.0	3751.0	4536.0	38.9	25300.0	629.0	108.0	0.0	0.0	2.4	0.0	174.5	0.0	36239.8
443	94	180	50	2	58	2	0	0	0	0	0	11	0	397
	1782.9	6386.7	875.0	18.0	8000.0	65.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	254.5	0.0	17382.1
444	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	2.0	1.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.0
445	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
446	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
447	2	0	2	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	72.0	0.0	54.0	0.0	800.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	926.0
450	5	4	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	18
	62.0	50.0	0.0	0.0	1000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1112.0
452	3	4	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	26.0	97.0	65.0	0.0	700.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	888.0
453	3	1	7	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	50
	9.0	49.0	45.0	0.0	3950.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4053.0
454	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	2.0	0.0	4.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0
459	2	9	7	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	24
	21.0	2906.0	290.0	19.0	1100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4336.0
460	144	307	234	46	175	3	13	1	0	1	1	16	0	941
	1188.1	5788.0	4642.3	470.0	29800.0	65.0	73.5	0.9	0.0	2.8	7.9	393.0	0.0	42431.5
461	220	281	750	11	180	1	24	45	0	1	36	132	0	1681
	4806.9	13845.5	25073.8	571.8	27850.0	15.6	218.5	714.8	0.0	2.6	17.1	1136.5	0.0	74253.1
462	65	144	135	23	39	0	3	0	0	0	0	0	0	409
	1059.8	8581.3	31809.3	297.0	7300.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49058.4
464	47	114	108	3	93	0	8	0	0	0	0	3	0	376
	757.0	4698.0	2288.9	21.0	12150.0	0.0	197.0	0.0	0.0	0.0	0.0	128.5	0.0	20240.4
465	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	116.0	121.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	237.0
466	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	0.0	49.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（7）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
476	28	14	23	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	70
	450.3	1306.0	656.5	0.0	350.0	0.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2779.8
487	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
	0.0	0.0	74.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	77.3
488	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	0.0	240.0	17.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	260.0
489	3	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	10
	36.0	104.0	0.0	0.0	0.0	53.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	193.0
493	9	4	6	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	22
	66.0	52.0	863.0	0.0	350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1331.0
495	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
497	1	2	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	8
	3.0	38.0	0.0	0.0	200.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	253.5
500	116	50	78	0	23	0	9	0	0	1	0	0	0	277
	1600.6	2373.3	1201.3	0.0	3250.0	0.0	71.8	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	8498.6
501	169	397	330	5	255	0	0	0	0	1	0	0	1	1158
	5245.0	16416.0	16422.5	108.9	24450.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	41.0	62685.8
502	6	1	2	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	18
	40.0	42.0	6.0	0.0	2750.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2838.0
506	1	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	3.0	177.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	230.0
507	48	73	97	1	0	1	10	0	0	0	6	43	0	279
	1614.0	2424.6	1972.0	10.5	0.0	38.0	120.0	0.0	0.0	0.0	22.5	110.5	0.0	6312.1
509	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	0.0	0.0	0.0	0.0	1200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1200.0
511	23	21	13	2	25	1	0	0	0	0	0	0	0	85
	148.0	783.0	204.0	2.0	2450.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3591.0
523	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
532	108	307	146	4	311	1	3	0	1	0	1	0	0	882
	1345.0	10498.0	2958.0	11.0	31200.0	29.1	18.5	0.0	73.0	0.0	2.7	0.0	0.0	46135.3
533	103	86	204	4	11	0	0	0	0	1	0	0	0	409
	1121.0	1988.0	3070.0	13.0	1250.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	7445.6
532-533	30	51	109	8	30	2	0	0	0	1	1	186	0	418
	100.0	838.0	1155.0	31.0	2700.0	146.5	0.0	0.0	0.0	2.1	0.2	573.4	0.0	5546.2
534	420	1027	1122	12	1019	3	244	2	0	1	3	3	0	3856
	9300.9	37010.6	24042.1	326.5	140300.0	684.7	1523.4	2.6	0.0	2.0	7.6	278.0	0.0	213478.4
535	26	56	77	3	16	0	2	0	0	0	0	0	0	180
	1341.9	2461.2	1337.3	27.0	7250.0	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12428.9
536	273	221	69	3	35	1	55	0	0	1	0	0	0	658
	2645.1	5920.1	1447.3	38.0	4350.0	62.8	526.9	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	14992.2
538	56	152	81	3	328	0	0	0	0	0	0	0	0	620
	788.4	4861.5	2245.5	34.0	49400.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57329.4
539	22	18	28	0	13	1	2	0	0	0	1	0	0	85
	379.0	274.0	416.0	0.0	2350.0	55.0	25.5	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	3514.5
540	3	8	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	49.0	385.0	340.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	774.0
541	367	179	59	0	60	0	2	0	0	1	0	0	0	668
	6361.6	5104.8	2134.0	0.0	8500.0	0.0	10.9	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	22114.0
542	22	21	64	0	89	1	2	0	0	0	2	0	0	201
	312.0	205.0	616.0	0.0	7200.0	13.0	30.5	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	8379.0
543	62	65	56	1	113	1	9	0	1	0	0	0	0	308
	1019.0	3095.0	661.0	7.0	14200.0	73.4	42.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19106.4
544	2	15	15	0	28	1	0	0	0	0	0	0	0	61
	18.0	613.0	337.0	0.0	5200.0	177.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6345.4
546	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	59.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.0
543-546	51	118	57	0	122	0	0	0	0	0	1	0	0	349
	475.0	4030.0	880.0	0.0	14550.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	0.0	0.0	19950.5
547	33	41	22	1	21	0	0	0	0	0	0	0	0	118
	371.0	1520.0	397.0	5.0	2600.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4893.0
548	192	195	158	5	80	4	4	0	0	1	0	0	0	639
	1945.0	3929.0	2494.0	19.0	6400.0	98.0	55.6	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	14942.7
549	6	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	33.0	81.0	102.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	216.0
551	174	329	679	17	495	8	0	0	0	1	4	0	0	1707
	2307.0	12981.9	13106.0	157.0	85750.0	177.0	0.0	0.0	0.0	2.0	3.3	0.0	0.0	114484.2
552	12	17	18	1	92	1	0	0	0	0	0	0	0	141
	193.0	402.0	394.0	20.0	15550.0	209.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16768.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（8）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
553	40	81	110	1	61	0	0	0	0	0	0	0	0	293
	321.0	3352.0	2136.1	4.0	6700.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12513.1
554	40	50	80	2	15	0	2	0	0	0	0	0	0	189
	247.0	776.0	487.0	10.0	1650.0	0.0	29.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3199.5
555	475	2025	618	1	670	2	9	0	1	1	0	235	0	4037
	8710.5	43440.6	16565.5	5.5	61000.0	43.0	113.5	0.0	9.5	1.6	0.0	118.5	0.0	130008.2
556	119	164	100	4	150	1	2	0	0	0	0	0	0	540
	1220.0	3828.0	3041.0	37.0	12450.0	97.1	13.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20686.6
555-556	0	0	0	0	204	0	0	0	0	0	0	0	0	204
	0.0	0.0	0.0	0.0	17500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17500.0
557	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
562	93	130	124	3	293	0	4	0	0	0	0	0	0	647
	739.0	2803.0	1311.0	14.0	24100.0	0.0	21.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28988.5
564	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	0.0	0.0	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	200.0
568	47	26	12	0	6	3	0	0	0	0	0	0	0	94
	526.0	425.0	248.0	0.0	600.0	96.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1895.0
573	4	4	13	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	31
	170.0	638.0	149.0	0.0	950.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1907.0
574	4	9	2	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	27
	43.0	66.0	75.0	0.0	850.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1034.0
575	100	117	141	2	71	1	25	1	0	0	2	47	0	507
	1893.9	5974.0	2544.0	651.4	10100.0	65.0	309.0	1.7	0.0	0.0	2.0	360.3	0.0	21901.3
576	19	38	36	1	1368	0	2	0	0	0	0	0	0	1464
	113.0	622.0	736.0	16.0	144500.0	0.0	8.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	145995.2
586	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
590	42	90	52	0	30	0	4	0	1	0	1	0	1	221
	237.0	2367.5	1172.0	0.0	7450.0	0.0	22.4	0.0	1.0	0.0	0.6	0.0	6.0	11256.5
591	1	11	7	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	33
	1.0	97.0	210.0	0.0	3200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3508.0
592	1	5	2	1	46	0	0	0	0	0	0	0	1	56
	4.0	170.0	24.0	3.0	6750.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	6952.0
594	59	57	30	0	19	2	0	0	0	0	0	0	0	167
	358.0	924.0	728.0	0.0	1650.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3663.0
595	2	15	2	0	63	0	0	0	0	0	0	0	0	82
	5.0	300.0	3.0	0.0	4350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4658.0
599	87	180	292	6	46	4	13	2	0	0	3	0	0	633
	937.4	4709.2	2527.2	79.0	5450.0	114.0	55.2	4.9	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	13879.0
601	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	13.0	0.0	5.0	0.0	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	168.0
602	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	30.0	0.0	0.0	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	180.0
609	63	105	28	0	13	0	5	0	0	0	0	0	17	231
	370.0	2100.0	631.0	0.0	3750.0	0.0	39.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1667.0	8557.4
610	3	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	23.0	93.0	223.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	339.0
611	4	6	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	22
	80.0	78.0	46.0	0.0	800.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	1029.0
612	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	6
	0.0	38.0	0.0	0.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	351.0
614	12	14	14	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	44
	114.0	572.0	169.0	0.0	50.0	0.0	16.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	921.4
618	0	3	51	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	55
	0.0	86.0	162.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	254.7
619	185	618	361	8	142	0	9	0	0	0	26	0	2	1351
	2269.7	13465.7	5627.0	45.0	24850.0	0.0	48.5	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	42.0	46354.9
620	71	212	129	6	32	0	1	0	0	0	0	0	0	451
	694.1	3012.8	4249.9	52.0	7000.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15011.8
621	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	1.0	298.0	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	369.0
622	12	24	40	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77
	48.0	679.0	376.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1162.0
625	79	170	168	1	13	0	0	0	16	0	0	0	1	448
	475.0	1424.0	1669.0	57.0	2100.0	0.0	0.0	0.0	172.5	0.0	0.0	0.0	20.0	5917.5
626	0	5	0	0	10	0	4	0	0	0	0	0	1	20
	0.0	115.0	0.0	0.0	3650.0	0.0	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	3779.7
627	0	4	1	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	0.0	46.0	1.0	0.0	3650.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3697.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（9）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
628	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	3.0	1.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
629	52	39	49	0	17	3	3	0	0	0	27	0	0	190
	515.9	1420.3	2025.4	0.0	2200.0	542.0	134.3	0.0	0.0	0.0	80.1	0.0	0.0	6918.0
630	9	12	12	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	35
	69.0	784.0	41.0	0.0	50.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	947.0
631	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	23.0	50.0	227.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	300.0
632	43	49	28	0	40	0	10	0	3	0	1	0	29	203
	800.0	1113.0	386.0	0.0	9500.0	0.0	62.1	0.0	49.0	0.0	1.8	0.0	523.0	12434.9
634	16	32	32	0	9	0	0	0	0	0	0	0	43	132
	174.0	915.0	739.0	0.0	1000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	743.0	3571.0
635	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	4.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.0
636	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	115.0
639	8	20	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	37
	125.0	334.0	114.0	0.0	0.0	183.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	756.0
641	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74	0	0	74
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9
643	12	10	17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	40
	85.0	570.0	127.0	0.0	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	932.0
645	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
648	24	29	6	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	73
	195.0	990.0	118.0	0.0	3050.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4353.0
649	6	13	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42
	34.0	461.0	228.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	723.0
651	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	10.0
652	32	74	60	0	53	0	2	0	0	0	0	0	0	221
	1526.2	1991.7	1517.7	0.0	10300.0	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15349.2
655	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	0.0	72.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	104.0
656	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	39.0	5.0	0.0	0.0	250.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	294.0
657	63	99	120	0	87	2	10	0	0	0	0	0	0	381
	892.0	3267.0	6326.0	0.0	11400.0	64.0	81.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22030.0
660	7	13	9	0	177	0	0	0	0	1	0	0	0	207
	39.0	83.0	91.0	0.0	35150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	35366.2
664	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	9
	23.0	4.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	33.8
666	1	2	4	0	12	0	0	0	0	0	0	0	2	21
	11.0	14.0	28.0	0.0	2450.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	2523.0
667	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
678	55	62	34	4	32	0	0	0	0	0	0	0	0	187
	325.0	1012.0	1195.0	26.0	4050.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6608.0
679	20	22	25	0	12	0	4	0	0	0	0	0	0	83
	222.0	314.0	299.0	0.0	2550.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3399.0
680	1	7	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	28.0	35.0	19.0	10.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	392.0
681	24	15	26	1	19	1	0	0	1	0	0	0	1	88
	239.4	269.0	290.0	108.0	5150.0	4.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	19.0	6081.4
682	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	3.0	21.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.0
689	5	3	2	0	7	0	0	0	1	0	0	0	4	22
	17.0	46.0	9.0	0.0	1000.0	0.0	0.0	0.0	36.0	0.0	0.0	0.0	41.0	1149.0
688-691	5	4	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	39.0	91.0	313.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	443.0
694	3	13	4	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	25
	17.0	1081.3	57.0	0.0	200.0	7.0	14.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1377.2
695	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12
	119.0	100.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.0	294.0
696	8	14	19	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	44
	44.0	1065.9	744.0	0.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2153.9
697	18	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
	164.0	289.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	453.0
698	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（10）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
699	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	85.0	73.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	173.0
701	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
702	12	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	114.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	144.0
704	8	14	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	31
	76.0	380.0	293.0	0.0	1000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.0	1771.0
705	41	18	17	0	4	0	4	0	0	0	6	0	0	90
	407.0	1031.0	458.0	0.0	400.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	2307.3
707	31	37	28	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	99
	352.0	1235.0	1046.0	0.0	0.0	23.9	20.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2677.5
709	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
711	4	14	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	28
	28.0	334.0	113.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	550.0
712	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	2.0	71.0	49.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	122.0
715	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	13.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0
716	13	26	24	2	16	0	1	0	0	0	0	0	0	82
	62.0	480.0	553.0	9.0	3100.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4206.1
718	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	28.0	9.0	0.0	0.0	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	187.0
720	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
723	6	3	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	16
	38.0	29.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	91.5
726	5	5	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	14
	20.0	18.0	3.0	0.0	202.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	243.0
727	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	43.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.0
730	2	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9
	6.0	97.0	22.0	0.0	0.0	262.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	387.0
735	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	1.0	7.0	0.0	0.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	308.0
736	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	9.0	3.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
737	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	3.0	0.0	20.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0
740	6	2	5	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	33
	271.3	441.4	87.0	0.0	1900.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2699.7
745	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	40.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.0
748	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	50.0	39.0	110.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	199.0
754	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	3.0	38.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.0
755	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.0	35.0
756	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.0	13.0	51.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0
773	4	6	3	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	19
	13.0	86.0	33.0	0.0	750.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	882.0
774	4	7	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	9.0	99.0	66.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	174.0
778	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	71.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.0
779	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	4.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0
781	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	6.6
782	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
784	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	8.0	27.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0
785	3	7	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	15
	108.0	235.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0	366.9
787	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0.0	122.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	127.0

第 19 表　遺構別材質別組成表（11）

遺構番号	磁器	陶器	土器	土製品	瓦	石製品	金属製品	骨角貝製品	ガラス製品	銭貨	動物骨	貝片	その他	合計
799	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0
824	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	0.0	0.0	33.0	0.0	250.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	283.0
825	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	26.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	126.0
826	18	11	34	8	16	0	0	0	0	1	0	0	0	88
	109.0	44.0	254.0	61.0	3150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	3619.9
827	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	29.0	0.0	41.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0
831	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0
832	25	39	18	0	11	2	6	0	0	0	0	0	0	101
	168.0	773.0	802.0	0.0	1550.0	43.0	12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3348.2
834	3	4	3	3	0	0	4	0	0	0	0	0	0	17
	75.0	10.0	4.0	7.0	0.0	0.0	15.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	111.3
839	10	39	33	0	42	0	11	0	0	0	0	0	0	135
	165.0	398.0	917.0	0.0	4950.0	0.0	51.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6481.0
871	14	39	26	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	86
	93.0	287.0	193.0	25.0	200.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	830.0
872	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
886	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0	5.0	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0
896	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
907	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
913	10	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
	83.0	787.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	870.0
928	1	6	3	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	19
	2.0	114.0	16.0	0.0	1850.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1982.0
929	14	13	13	0	1	0	3	0	0	0	1	0	0	45
	550.0	320.0	185.0	0.0	300.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	149.5	0.0	0.0	1512.8
934	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
945	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	24.0	128.0	31.0	0.0	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	383.0
947	126	441	49	4	108	0	2	0	10	1	0	0	114	855
	798.0	4273.0	692.0	32.0	24050.0	0.0	6.1	0.0	72.0	2.8	0.0	0.0	2023.0	31948.9
949	0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	37
	0.0	0.0	0.0	0.0	3000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3000.0
950	0	3	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	7
	0.0	29.0	25.0	0.0	0.0	0.0	9.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.6
952	98	147	112	1	89	0	3	0	3	0	0	0	0	453
	691.7	4115.6	1810.3	4.0	6000.0	0.0	3.7	0.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12649.3
954	24	90	10	0	69	0	7	0	6	0	1	0	24	231
	167.0	782.0	145.0	0.0	9850.0	0.0	57.5	0.0	41.0	0.0	2.4	0.0	340.0	11384.9
956	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
959	4	11	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	22
	15.0	51.0	169.0	0.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	535.0
964	51	147	38	2	57	1	0	0	0	0	0	0	0	296
	1003.0	3406.0	664.0	15.0	7650.0	140.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12878.0
967	25	81	13	1	21	0	0	0	0	0	0	0	0	141
	371.0	549.0	89.0	11.0	1600.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2620.0
合計	10424	19164	13243	637	15174	96	874	51	57	70	210	1042	481	61523
	148416.4	577016.4	333606.7	7477.4	1796102.0	7965.4	5859.6	724.9	988.0	176.0	386.9	7012.6	11836.0	2897568.3

Ⅴ　文献史料の調査

納戸町遺跡における江戸～明治期の土地利用－市谷元鷹匠町を中心に－

渋谷 葉子（徳川林政史研究所）

はじめに

本稿は新宿区納戸町遺跡について、江戸時代から明治時代の土地と利用のあり方を、文献と絵図史料に基づき明らかにしようとするものである。納戸町遺跡では既に１・２次調査が行われているが、今回の調査地は２次調査範囲のすぐ東側、具体的には２次調査の文献調査のＤ区画[1]及びその南接屋敷地の計２筆にわたるところである。両地は江戸時代には主に「市谷元鷹匠町」と通称された武家地で[2]、明治初年の市中改正により牛込払方町のうちとなった。

そこで本稿では江戸時代と明治時代に分けて、調査地の土地利用の変遷を編年で述べていくこととする。これに当り、屋敷地ごとに所持者等の変遷をまとめた第１表「屋敷地所持者等変遷」、及び各屋敷地の所持者等の履歴を一覧とした第２表「屋敷地所持者等履歴」を作成した。それぞれを必要に応じて参照しつつ稿を進める。

１．江戸時代

１－１．鷹匠同心組屋敷期

調査地の土地利用が判明する最初は、寛永 19 ～ 20 年（1642 ～ 43）の様相を描いた「江戸全図」（第１図）[3]からである。これによれば調査地を含む一帯は「阿部新右衛門同心」となっており、阿部新右衛門は当時鷹匠頭を務めていた阿部重次に比定され（第２表）、したがってその配下の同心の屋敷地だったことが理解される。次いで明暦３年（1657）の様相である「江戸大絵図」（第２図）[4]には「御鷹匠衆」、さらに寛文 12 年（1672）の「新板江戸外絵図」（第３図）[5]と次ぐ「御府内往還其外沿革図書」[6]のうち「延宝年中之形」（1673 ～ 81、第４図）には、順に「戸田七ノ介組」、「戸田七之助組」とあり、戸田七之助は戸田正吉、或いは息子の勝房に比定され（第２表）、両人とも鷹匠頭を務めており、したがってその配下の組屋敷であったとみられる。

以上から調査地を含む一帯は、遅くとも寛永期末までには鷹匠同心の組屋敷となって、継続的に利用されていたことが判明する。

しかしこうしたあり方は、元禄８年（1695）３月４日より前、幕府による上地で終焉していたもようである（後述）。その背景にあると考えられるのが、延宝８年（1680）８月 23 日に就任した五代将軍徳川綱吉の政権下における放鷹制度の大幅な縮小で[7]、まずは天和２年（1682）３月 21 日、鷹匠頭を始め鷹に関わる役人ら計 87 名を転役させ、この中には当該組屋敷の鷹匠同心の頭であった戸田勝房も含まれていた（第２表）[8]。幕府はこうした人員削減等による制度縮小を順次進め、遂に元禄６年（1693）９月には鷹遣いを全面的に停止し、飼養する鷹をすべて伊豆新島に解き放った。こうした状況下では鷹匠同心も職務からして組織改編を免れなかったとみられ、組に付与されていた屋敷地もその時期に収公されたものと推定される[9]。

１－２. 幕臣屋敷期

前述のように、今回の調査地は２筆の屋敷地にわたるため、その概ね北側を占める屋敷地を《北部》、南側を占める屋敷地を《南部》と、便宜上定めて述べていく。

《北部》

鷹匠同心組屋敷の上地以降、《北部》の利用のあり方が具体的に判明する最初は、元禄８年３月４日時点である。同日の《南部》の拝領屋敷授受に伴って作成された「屋敷渡預絵図証文」の絵図の《北部》の場所に「小普請中根大隅守支配志村半弥借地」とあり（第 11 図）、つまり当時、既に旗本志村昌利の借地となっていたことが判明する。ただしその開始時期については記録がなく不明である。

そして翌元禄９年（1696）の様相である「御府内往還其外沿革図書」（第５図）も、《北部》には「志村半右衛門拝借地」とあって、旗本志村家の借地で変りなかったもようが見て取れる。

次いで享保９年（1724）閏４月 24 日、《北部》を野村左大夫正英が拝領したことが「屋敷渡預絵図証文」から判明する（第 12 図）。その文言には「牛込長円（延）寺谷之上、志村藤十郎上ヶ地」とあり、したがって志村昌利の借地がある時点で拝領屋敷に転換されたようで、同人が所持していたが何らかの理由で上地されて、それが野村正英へ下賜されたものと考えられる。新たに所持者となった野村正英は養仙院侍を務めており（第２表）、その役職から御家人であったとみられる。屋敷地の様相は「屋敷渡預絵図証文」の絵図によれば、道敷に面した西側を表として、表間口が７間、奥行は両側とも 20 間５尺、裏が７間５尺余で、坪数は 155 坪であった。

野村家の所持はそれから正方、正名と続いたが（第２表）、安永９年（1780）７月５日、相対替により野村正名から旗本白井利庸にわたり、さらに寛政３年（1791）７月 17 日にはまた相対替で白井利庸より旗本渡辺美実へわたった[10]。そして天保元年（1830）の様相である「御府内往還其外沿革図書」（第６図）の《北部》には「渡辺熊之助」の名があることから、暫くは渡辺家が所持したことが確認されるが、幕末の嘉永元年（1848）７月 16 日には、再び相対替によって渡辺伊兵衛から旗本加藤左内へ所持が移行したことが明らかとなる。

そうして翌嘉永２年（1849）の近江屋板「牛込市ヶ谷御門外原町辺絵図」[11]、同４年（1851）の尾張屋板「市ヶ谷牛込絵図」（第７図）、何れの切絵図も《北部》は「加藤左内」の屋敷地となっており、所持が確認されるのだが、興味深いのが《南部》の敷地を一括に描いている点、つまり加藤家屋敷が《南部》も囲い込んで利用していた可能性が指摘される。切絵図は実地踏査で作成されるため、その描写は屋敷地と居住者の実態を示しているからである。

こうした切絵図のもようは、安政３年（1856）頃に幕府屋敷改作成の「諸向地面取調書」から事実であったと確認される。「同」の加藤家の記載では左内の次代、酉之助が当主となっているが、それによれば居屋敷は市ヶ谷元鷹匠町で、「同所（居屋敷市ヶ谷元鷹匠町）地続御先手同心伊山千右衛門地面二百坪借地一囲、」、つまり居屋敷である《北部》の地続き、先手同心伊山千右衛門所持の屋敷地 200 坪を借地して一囲いにしていると記されているので、後述のように伊山千右衛門は当時《南部》の所持者であり、したがって切絵図に描かれた通り、嘉永２年には加藤家が《北部》・《南部》を一体として居屋敷にしていたことが明らかとなる。

慶応年間（1865 ～ 68）の様相である「江戸絵図１号」（第８図）も、《北部》には「加藤酉之助」とあり、慶応４年（明治元、1868）の幕府瓦解まで所持していたもようである。

《南部》

鷹匠同心組屋敷の上地以降、《南部》はまず元禄８年３月４日に石尾為守が拝領したことが、「屋敷渡預絵図証文」から判明する（第 11 図）。その文言には「加藤伊織元組御鷹匠同心上ヶ地之内」とあり、すなわち《南部》は鷹匠頭加藤則久配下の鷹匠同心組屋敷を上地したうちの一部であった。その様相は道敷に面した西側を表として、表間口７間５尺、奥行は両側とも 20 間２尺、裏７間１尺５寸で、坪数は 145 坪６合であった。拝領者の石尾為守は、『寛政重修諸家譜』によれば旗本・交代寄合の座光寺家の系図に含まれ、その三代当主為真の三男で石尾姓を称したとあるのみで存在の仕方が詳らかでないのだが、「諸家系譜」[12]に「丑年出生ニ付母方名字相名乗、厄介ニ而罷在、病死仕候、」と記されている。すなわち、為守は丑年生れで母方の石尾姓を名乗ったこと[13]、為守は分家せず座光寺家の扶養を受けて暮した厄介であったこと、以上が判明する。丑年生れが母方の姓を名乗る理由は不詳だが、厄介の身ながら幕府より屋敷地を拝領した事実は興味深い[14]。

翌元禄９年の様相である「御府内往還其外沿革図書」（第５図）も、《南部》には「石尾九兵衛」とあって、前年から所持者等に変遷がなかったことが見て取れる。

その後は、まず享保９年閏４月 24 日の《北部》の拝領屋敷授受に伴って作成された「屋敷渡預絵図証文」の絵図の《南部》には「成嶋平左衛門」とあり（第 12 図）、当時はこの人物の屋敷地であったと判明するが、獲得時期・方法ともに不明である。また成嶋平左衛門については『寛政重修諸家譜』に記載がないので御家人とみられ、履歴は明らかにならない。次いで元文元年（1736）６月 10 日時点には、《南部》の南隣西側の拝領屋敷授受に伴い作成された「屋敷渡預絵図証文」の絵図から「柳田覚右衛門」の所持となっていたことが判明するが（第 13 図）[15]、やはり獲得時期・方法とも明らかにならず、この人物も『寛政重修諸家譜』に記載がなく御家人だったとみられ、履歴も不明である。下って天保元年（1830）の「御府内往還其外沿革図書」の《南部》には「岩田覚左衛門」の名があって所持していたもようだが、同じく獲得時期・方法とも明らかでなく、この人物も御家人だった可能性が高く、履歴は不明である。さらに弘化２年（1845）12 月９日の南隣西側の拝領屋敷授受に伴って作成された「屋敷渡預絵図証文」の絵図で、《南部》は「御先手深尾小源太組同心伊山千左衛門」となっており（第 14 図）[16]、当時は伊山千右衛門の拝領屋敷となっていたことがわかるが、獲得年月・方法とも不明で、この人物は役職から御家人と判断されるが、履歴は明らかでない。

伊山千右衛門の所持した《南部》については、既述のように《北部》を所持していた加藤家が借地して、一囲いとしていたことが明らかとなっているが、それは「諸向地面取調書」の伊山千右衛門の書上からも事実と確認される。すなわち拝領屋敷である市谷元鷹匠町 200 坪は「小普請加藤酉之助江貸置、組屋敷住宅」、つまり伊山は所持する《南部》を小普請加藤酉之助へ貸与し、自らは先手同心組屋敷に居住していると記されているからである。なお坪数が当初の石尾九兵衛拝領時より大幅に増加しているが、「御府内往還其外沿革図書」で見る限り天保元年までは形状に変化はないものの、述べてきた通り変遷が詳らかでなく、その理由は不明である。

慶応年間の様相である「江戸絵図１号」（第８図）では、《南部》は「小ヤシキ」となっているが、後述のように慶応４年の幕府瓦解まで、所持者は伊山千右衛門のままだったとみられる。

２. 明治時代

２－１. 上地期

慶応４年４月、江戸は明治新政府に掌握されて７月に東京と改称され、８月には武家へ幕府よりの拝領屋敷に関する布告があり、幕臣については、郭内の屋敷は土地・家作とも収公、郭外は土地のみ収公とされた。また幕臣で新政府に帰順し朝臣となった者には、1,000 石以上は郭内に１ヶ所、1,000 石未満は郭内外に１ヶ所の屋敷地を与えるとされた。したがって《北部》の加藤酉之助、《南部》の伊山千右衛門、いずれも幕臣であり布告に基づき上地されたとみられる。

２. 本多成功屋敷期

翌明治２年（1869）10 月、本多邦之助成功が居屋敷隣接の丹羽六左衛門・深沢誠四郎・加藤鳥（酉）之助・伊山千右衛門・内藤五兵衛上地の借地を東京府に出願した[17]。願主の本多家は旧幕府では知行 3,200 石の大身旗本で、《北部》・《南部》の東側（裏手）隣接の牛込払方町屋敷 1,680 坪余を延享３年（1746）に相対替で獲得し、以来居屋敷としてきた（第６・７・８図）。そして幕府瓦解に当り朝臣となって本領を安堵され[18]、牛込払方町の屋敷地も引き続き所持することを許されたもようである。そしてこの願書により、《北部》の加藤酉之助と《南部》の伊山千右衛門の屋敷地は、前述のとおり上地されていたことが改めて確認される。

さらに明治２年 12 月 10 日、本多邦之助は「牛込払方町私拝領邸地続、別紙絵図面之通朱引地上地之分、今般御布告ニ寄桑茶為培養、右地所御払下ヶ被下度」と、今度は屋敷地続きの上地の払い下げを物産局に出願する[19]。別紙の「御払下ヶ願地所絵図面」（第９図）[20]によれば、「加藤鳥（酉）之助上地百三拾坪余」＝《北部》と「伊山千右衛門上地百五拾九坪余」＝《南部》、および「内藤五兵衛上地百三拾坪余」の３筆の払い下げを望んだことが明らかとなる。その理由は明治２年８月に東京府より布告された、いわゆる桑茶政策を受けて本多家も桑茶栽培に乗り出すためであったと判明し[21]、その払い下げに当っては 1,000 坪につき金 30 両の割で上納するとの条件を提示した[22]。そして希望は容れられたもようだが、桑茶政策は結局失敗に終り、明治４年（1871）12 月までに撤廃された。

明治６年（1873）の「第三大区五小区図」（第 10 図）は一般的に「沽券地図」と呼ばれるもので、これによれば旧来の本多家の居屋敷は牛込払方町の「廿六番 千六百四十坪 金百二十一円 本多成功」とあるところと判断され、《北部》・《南部》についてはその隣接の「廿八番 本多成功」および「廿九番 金七十一円　三百六十四坪 本多成功」の敷地の概ね北半であったと「御払下ヶ願地所絵図面」（第９図）との対比から推定される。したがって桑茶政策撤廃後も《北部》・《南部》とも本多家の所持であったと確認される。なおこのほか本多家は牛込払方町 33 番と市谷鷹匠町３番も所持していたことが描写に見て取れる。

明治 11 年（1878）11 月、郡区町村編制法により大区小区を廃して朱引内が 15 区に編成され、当該地は牛込区となった。この機に地番変更が行われたもようで、本多家居屋敷の牛込払方町 26 番が 25 番地、同 28・29 番が合併して 35 番地となった。年代は不詳だが、その地番となって以降に作成された両地の総坪数と建家坪の書上から、それらが貸地・貸家に利用されていたことが明らかとなる[23]。《北部》・《南部》を含む 35 番地についてみると、総坪数は 255 坪９合５勺７才で、このうちに貸家４戸と厩および貸地１区画があり[24]、貸地・貸家坪数は 217 坪１合６勺６才であったこと

が判明する。

おわりに

以上、調査地の土地利用の変遷を述べてきた。市谷元鷹匠町と称されたように、元来は鷹匠同心組屋敷であったが、五代将軍徳川綱吉による放鷹制度の大幅な縮小で土地利用のあり方は画期を迎え、以後は幕臣屋敷として幕末まで利用された。そして明治時代に入ると桑茶政策を受けて払い下げられたが、その失策後は貸地・貸家経営の地に転換されて利用されることになった。特に明治時代以降は旧旗本家の本多家により、当該地で貸地・貸家経営が展開された事実が明らかになった点は興味深いといえる。

補註

(1)　町田聡「納戸町遺跡２次調査の文献調査―市谷浄瑠璃坂上・長延寺谷上の武家屋敷―」（株式会社パスコ編『東京都新宿区 納戸町遺跡２次調査―(仮称) 新宿区納戸町プロジェクトに伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―』、三井不動産レジデンシャル株式会社発行、2021 年)、228 ～ 229 頁。

(2)　他に「牛込長円（延）寺谷之上」、「舟河原町」の呼称も見られる。

(3)　臼杵市教育委員会所蔵。

(4)　公益財団法人三井文庫所蔵。

(5)　国立国会図書館所蔵。

(6)　同上。

(7)　鷹匠制度の縮小については、根崎光男『将軍の鷹狩り』（同成社、1999 年)、71 ～ 79 頁による。

(8)　戸田の後継には、後出の元禄８年（1695）３月４日付「屋敷渡預絵図証文」に「加藤伊織元組御鷹匠同心上ヶ地之内」とあることから、鷹匠頭加藤則久が就いたものとみられる。

(9)　上地の時期について、前掲註 (1) 町田論稿によれば、当該地向かいのＡ区画とされる屋敷地は元禄７年（1694）６月３日付「屋敷渡預絵図証文」で漆原五左衛門へ下賜されており、またその両隣が「戸田七之助組明地」となっている。したがって上地は遅くともそれ以前であったことが推定される。

(10)　以下の相対替については「相対替御書附書抜」（国立国会図書館所蔵）の各日付による。

(11)　斎藤直成編『江戸切絵図集成』第３巻（中央公論社、1981 年)、所収。

(12)　国立公文書館内閣文庫所蔵。

(13)　座光寺為真二男為泰は正保３年（1646）出生で、以降父為真が没する天和元年（1681）までの間の丑年は慶安２・寛文元・延宝元年（1649・1661・1673）で、したがって為守の生年はこの何れかとなる。

(14)　厄介が屋敷地を拝領する事例は興味深く、為守の場合はその年月からひとつの仮説が考えられる。すなわち石尾家三代当主は為守母の弟で唯一の男子であった氏一が継いでいたが、その長男は幼少で早世しており、こうした状況で万一石尾家の相続者が途絶した場合の控えとして為守が位置付けられ、このため石尾姓を名乗っていたのではないか。ただし石尾家には幸い二男氏信、三男氏彰が誕生して、元禄６年 12 月６日に氏信が継ぎ四代当主となり、氏彰は分家した。一方座光寺家では為真長男為治が四代当主となって二男為泰は分家、三男為守は厄介であったが、元禄７年（1694）12 月７日には為治長男為勝が継いで座光寺家五代当主となった。つまり為守の屋敷拝領は両家の順調な代替わりを経て間もなく、また両家には分家も創出

されており、何れもの家督の安泰化が契機と推定される。なおこれ以降、座光寺・石尾両家間では家督をめぐる養子縁組がしばしば行われるようになっている。

（15）「屋敷渡預絵図証文」（国立国会図書館所蔵）元文元年６月 10 日付、鏑木次郎吉屋敷拝領絵図証文。

（16）同上、弘化２年 12 月９日付、内藤五兵衛屋敷拝領絵図証文。

（17）国立歴史民俗博物館所蔵「本多家資料」のうち H-60-12-201-3「付地所払下願書」。

（18）国立公文書館所蔵『太政類典・第一編・慶応三年～明治四年・第百六十八巻・理財・禄制七』のうち「明治元年本多邦之助成功本領安堵」。

（19）前掲註 (17)「本多家資料」のうち H-60-12-135-3「地所払下ヶ願書」。

（20）同上のうち H-60-12-135-1「払下ヶ地所絵図」。なお「御払下ヶ願地所絵図面」が史料に記されている原標題である。

（21）桑茶政策については東京都公文書館編『明治初年の武家地処理問題』（1965 年）、76 ～ 94 頁。

（22）前掲註 (17)「本多家資料」のうち H-60-12-201-2「付地所払下願書」。

（23）同上のうち H-60-14-11「貸地貸家控」。

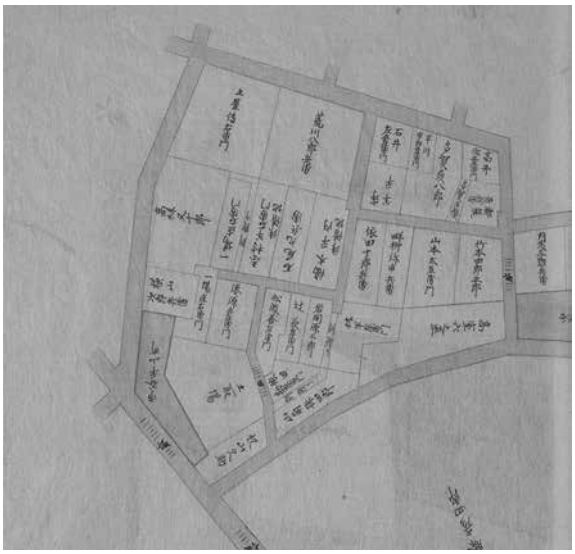
（24）借家人は本間順次・吉松乙麿・原田武徳・渡辺小太郎の４名、借地人は清水理喜造１名で、清水は借地のうちに２戸の建家を設けて、これを松本直吉・浪岡治七郎が借家していた。

第１図　江戸全図（部分）
臼杵市教育委員会所蔵

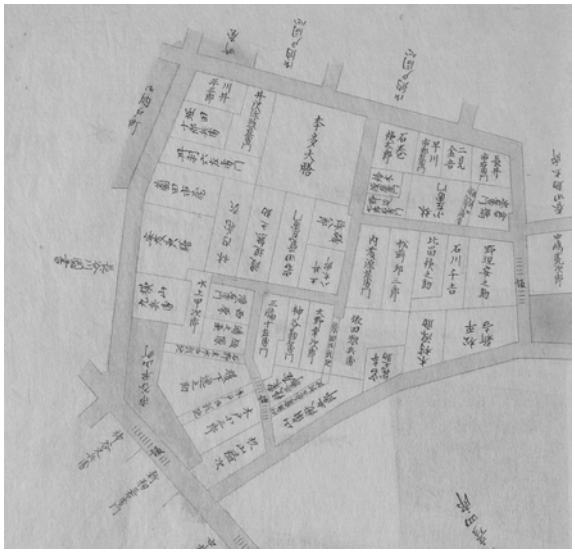
第２図　江戸大絵図（部分）
（公財）三井文庫所蔵

第３図　新板江戸外絵図（部分）
国立国会図書館デジタルコレクション

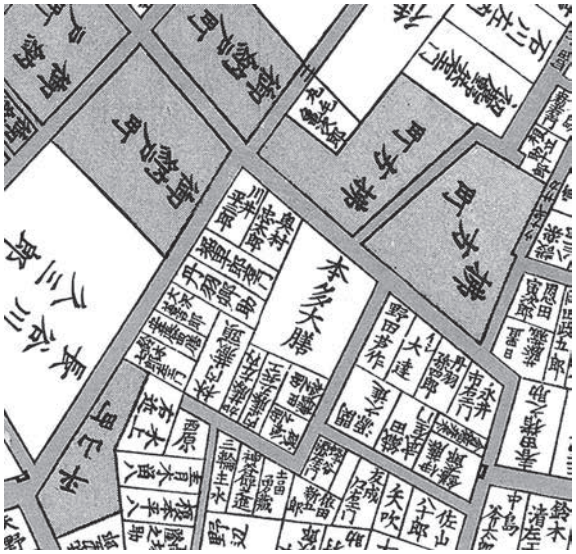
第４図　御府内往還其外沿革図書・
延宝年中之形（部分）
国立国会図書館デジタルコレクション



第５図　御府内往還其外沿革図書・
元禄九子年之形（部分）
国立国会図書館デジタルコレクション

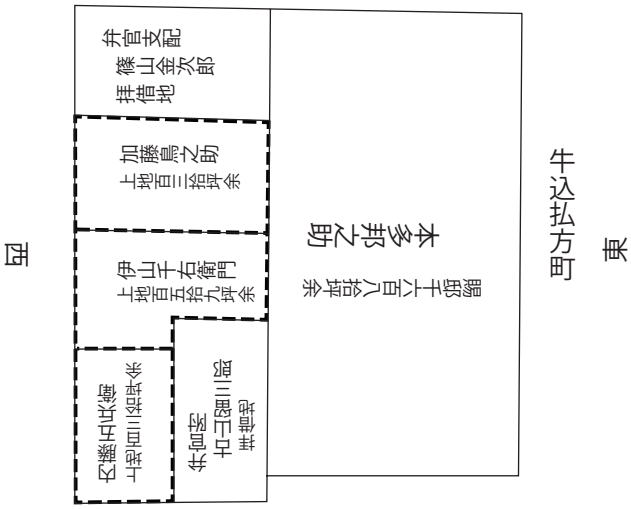


第６図　御府内往還其外沿革図書・
当時之形（天保元年、部分）
国立国会図書館デジタルコレクション



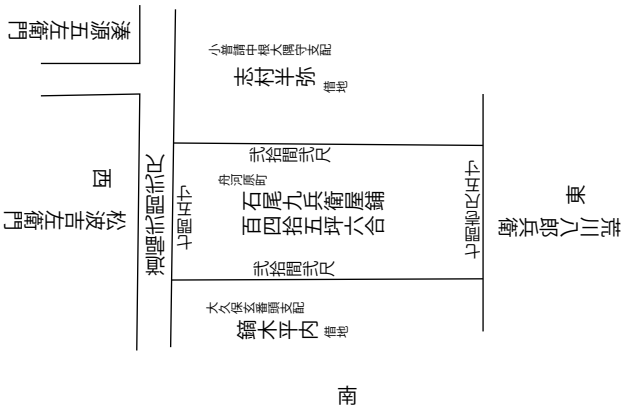
第７図　市ヶ谷牛込絵図（部分）
国立国会図書館デジタルコレクション

第８図　江戸絵図１号（部分）
国立国会図書館デジタルコレクション

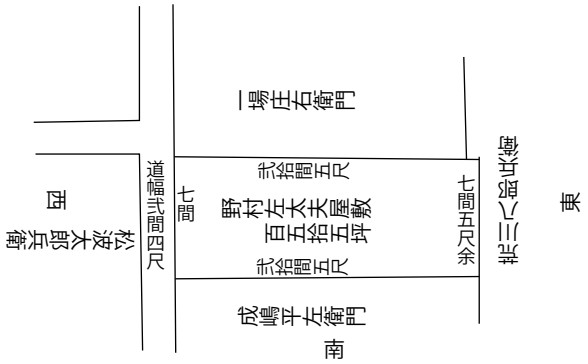


第９図　御払下ヶ願地所絵図面（トレース図）
国立歴史民俗博物館「本多家資料」
＊点線は朱引を表す

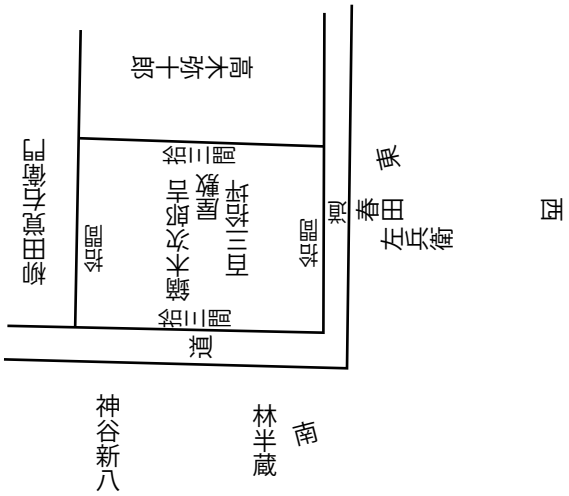
第 10 図　第三大区五小区図（部分）
東京都公文書館所蔵



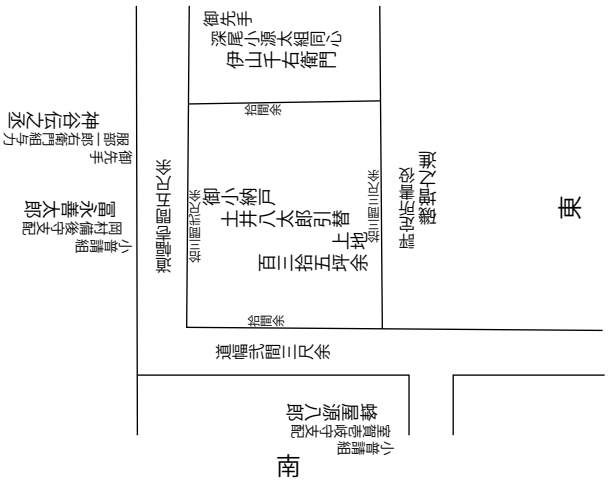
第 11 図　屋敷渡預絵図証文
元禄８年３月４日付（トレース図）
国立国会図書館所蔵



第 12 図　屋敷渡預絵図証文
享保９年閏４月 24 日付（トレース図）
国立国会図書館所蔵



第 13 図　屋敷預絵図証文
元文元年６月 10 日付（トレース図）
国立国会図書館所蔵



第 14 図　屋敷預絵図証文
弘化２年 12 月９日付（トレース図）
国立国会図書館所蔵

第１表　屋敷地所持者等変遷

年月日	西暦	絵図・史料名	《北部》	《南部》
寛永19 ～20年	1642 ～43	寛永江戸全図	阿部新右衛門（阿部重次）同心	
明暦３年	1657	江戸大絵図	御鷹匠衆	
寛文12年	1672	新板江戸外絵図	戸田七ノ介（戸田正吉）組	
延宝年中	1673 ～81	御府内往還其外沿革図書 延宝年中之形	戸田七之助（戸田正吉・勝房）組	
元禄８年 ３月４日	1695	屋敷渡預絵図証文	**※獲得不詳 小普請中根大隅守支配 志村半弥借地（昌利）**	**※拝領 145坪6合 石尾九兵衛（為守）**
元禄９年	1696	御府内往還其外沿革図書 元禄九子年之形	志村半右衛門 拝借地 （半弥昌利）	石尾九兵衛 （為守）
享保９年 閏４月24日	1724	屋敷渡預絵図証文	**※拝領 155坪 野村左太夫屋敷 （正英）**	**※獲得不詳 成嶋平左衛門**
元文元年 ６月10日	1736	屋敷渡預絵図証文		**※獲得不詳 柳田覚右衛門**
安永９年 ７月５日	1780	相対替御書附書抜	**※相対替 150坪余 白井主税（利庸）**	
寛政３年 ７月17日	1791	相対替御書附書抜	**※相対替 150坪余 渡辺伊兵衛（美実）**	
天保元年	1830	御府内往還其外沿革図書 当時之形	渡辺熊之助(美船ヵ)	岩田覚左衛門
弘化２年 12月９日	1845	屋敷渡預絵図証文		**※獲得不詳 御先手深尾小源太組同心 伊山千右衛門**
弘化３年 10月24日	1846	屋敷渡預絵図証文		御先手深尾小源太組同心 伊山千右衛門
嘉永元年 ７月16日	1848	相対替御書附書抜	**※相対替 150坪余 加藤左内**	
嘉永２年	1849	牛込市谷御門外原町辺絵図（近江屋板）	加藤左内	
嘉永４年	1851	市ヶ谷牛込絵図（尾張屋板）	加藤左内	
安政３年	1856	諸向地面取調書	居屋敷 市ヶ谷元鷹匠町 150坪余 加藤酉之助 同所地続御先手同心伊山千右衛門地面二百坪借地一囲、内小普請蔦木金蔵同居差置	拝領屋敷 市谷元鷹匠町 200坪 伊山千右衛門 小普請加藤酉之助江貸置、組屋敷住宅
慶応年間	1865 ～68	江戸絵図 １号	加藤酉之助	小ヤシキ
明治２年	1869	御払下ケ願地所絵図面	加藤鳥之助 上地130坪余	伊山千右衛門 上地159坪余
明治６年	1873	第三大区五小区図（沽券地図）	廿八番・廿九番（一部）　本多成功	

第２表　屋敷地所持者等履歴（1）

姓名	よみ	通称等	生没年	当主期間	高	実父/実母/正室妻	履歴	出典
阿部　重次	あべ　しげつぐ	新右衛門	天正11～正保2(1583～1645)	寛永2～正保2(1625～1645)	知行570石	阿部新四郎重吉(二男)/阿部正勝女/天野彦右衛門忠詣女	慶長1(1596)家康に勤仕(14歳)→のち御手鷹師の頭→寛永2(1625)10.23武蔵・下総国内に570石余→正保2(1645).7.24没、享年63、法名良心	寛政譜10-375
阿部　重勝	あべ　しげかつ	新四郎	慶長13～明暦1(1608～1655)	正保2～明暦1(1645～1655)	知行570石	阿部重次(長男)/天野彦右衛門忠詣女/加藤伊織則勝女	元和7(1621)秀忠に勤仕(14歳)→正保2(1645)遺跡を継ぎ、御手鷹師の頭→明暦1(1655).4.2没、享年48、法名宗的	寛政譜10-376
阿部　重正	あべ　しげまさ	所左衛門/新右衛門	寛永18～寛文3(1641～1663)	明暦1～寛文3(1655～1663)	知行570石	阿部重勝(長男)/加藤伊織則勝女/嶋田刑部少輔直次女	明暦1(1655)遺跡を継ぎ、御鷹師の頭(15歳)→同3(1657)武蔵国豊嶋郡の知行を一部同国幡羅郡内に移される→寛文3(1663).10.12没、享年23、法名玄旨	寛政譜10-376
阿部　勝平	あべ　かつひら	寅之助/新右衛門/新四郎	寛文2～元禄16(1662～1703)	寛文3～元禄16(1663～1703)	知行570石	阿部重正(長男)/嶋田刑部少輔直次女/―	寛文3(1663).12.11遺跡を継ぎ、寄合(2歳)→延宝6(1678)家綱に初目見→のち御鷹師頭の見習→天和2(1682).3.21減員により大番→元禄10(1697).3.18新番→同11(1698)武蔵国豊嶋郡・下総国内の知行を一部武蔵国幡羅郡内に移される→同16(1703).10.23没、享年42、法名道利	寛政譜10-376
戸田　貞吉	とだ　さだよし	久助	?～承応1(?～1652)	元和6～承応1(1620～1652)	知行1,280石余→1,780石余→2,080石余	戸田九右衛門吉久(長男)/戸田平左衛門光定女/清水権之助正吉女	元和6(1620)祖父九右衛門勝則の遺跡を継ぎ、秀忠に近侍して御鷹匠頭→近江・相模国内に知行1,280石余→寛永15(1638).11.3相模国内に加増500石→同19(1642).11.12布衣→正保3(1646).12.4武蔵・下総国内に加増300石、都合2,080石余→慶安2(1649).5.7同心増員、50人を預かる→承応1(1652).10.14没、法名法安、葬地は牛込松源寺	寛政譜14-351
戸田　正吉	とだ　まさよし	七之助	?～延宝7(?～1679)	承応1～延宝7(1652～1679)	知行1,500石	戸田四郎右衛門吉成(二男)/興津内記某女/松平隼人正重次女	承応1(1652).12.27祖父貞吉の遺跡を継ぎ、知行のうち580石余を弟三十郎義陳に分知して、知行1,500石、小普請→寛文3(1663).12.4御鷹匠頭→延宝7(1679).12.24没、法名禅超、葬地は牛込松源寺	寛政譜14-352
戸田　勝房	とだ　かつふさ	浅之助/七之助/次郎右衛門/五助	寛文5～享保7(1665～1722)	延宝8～享保7(1679～1722)	知行1,500石	戸田正吉(長男)/松平隼人正重次女/―	延宝1(1673).2.28家綱に初目見(9歳)→同6(1678)父正吉に副い御鷹の事に勤仕→同8(1680).9.7遺跡を継ぎ、御鷹匠の頭→天和2(1682).3.21減員につき大番→のち番を辞す→元禄10(1697).4.15大番に復す→同.5.21新番→享保1(1716).8.21御鷹匠の頭→同3(1718).12.18布衣→同7(1722).4.13没、享年58、法名道久	寛政譜14-352
加藤　則久	かとう　のりひさ	弥兵衛/九郎左衛門/伊織	?～宝永4(?～1707)	延宝5～宝永4(1677～1707)	知行1,500石	加藤伊織則政(長男)/依田内蔵助信重女/内藤丹後守正興女→永井弥右衛門直元女	寛文9(1669).閏10.10家綱に初目見→のち父加藤正則の務め御鷹師頭見習→延宝5(1677).閏12.10遺跡を継ぐ→同.同.22御鷹師の頭→天和2(1682).3.21御鷹匠師の頭減員により大番→元禄5(1692).12.14御鷹師の頭に復す→同9(1696).10.14務めを辞し、小普請→同11(1698)武蔵国豊島郡・下総国内の知行を武蔵国児玉郡・上野国内に移される→宝永4(1707).7.21致仕→同.11.16没、法名一陽、葬地は駒込吉祥寺	寛政譜13-38

第２表　屋敷地所持者等履歴（2）

姓名	よみ	通称等	生没年	当主期間	高	実父/実母/正室妻	履歴	出典
《北部》								
志村 昌竹	しむら まさたけ	半助/半右衛門	慶安1～元禄7 (1648～1694)	?～元禄7 (?～1694)	切米100俵・3人扶持	志村又左衛門昌之(三男)/田沢治左衛門昌重女/水野弥左衛門則貞女	神田館で綱吉に勤仕、小十人→延宝8(1680)綱吉男徳松に従い幕臣となり、西丸に勤仕、切米100俵・3人扶持→天和3(1683)徳松没により、小普請→元禄7(1694).12.18没、享年47、法名不生、葬地は小日向金剛寺	寛政譜19-77
志村 昌利	しむら まさとし	半弥/藤十郎	貞享1～元文5 (1684～1740)	元禄8～元文3 (1695～1738)	切米100俵・3人扶持	志村昌竹(長男)/水野弥左衛門則貞女/加藤善次郎成房女→高橋兵十郎某女	元禄8(1695).7.11遺跡を継ぐ(12歳)→同14(1701).6.11小十人→同.12.22加増7人扶持→享保3(1718).3.26小普請方→同11(1726).8.2作事承るところの造作破壊、用意疎略なりとて気色を蒙り小普請→元文3(1738).12.14致仕→同5(1740).5.22没、享年57、法名松軒、葬地は小日向金剛寺	寛政譜19-77
野村 正英	のむら まさひで	左大夫	?～? (?～?)	正徳3～元文5 (1713～1740)	—	野村六郎左衛門久吉/—/—	正徳3(1713).4.23家を継ぐ→のち養仙院様御侍【以降不明】 ※御家人	寛政譜20-26
野村 正方	のむら まさかた	平八郎	?～? (?～?)	元文5～寛保2 (1740～1742)	—	牧六右衛門某/—/野村正英女	野村正英の養子となり、その女を妻とする→元文5(1740).閏7.25遺跡を継ぐ→富士見御宝蔵番【以降不明】 ※御家人	寛政譜20-26
野村 正名	のむら まさな	権九郎/彦右衛門	享保10～天明4 (1725～1784)	寛保2～天明4 (1742～1784)	切米100俵・5人扶持	野村正方(長男)/野村正英女/坂本三郎右衛門品章女	寛保2(1742).5.3遺跡を継ぎ、富士見御宝蔵番→支配勘定、評定所留役助→宝暦7(1757).12.27評定所留役、旗本となる→明和2(1765).12.26御代官→天明4(1784).7.20職を辞し、小普請→同.11.5没、享年60、法名了無、葬地は牛込長昌寺 ※御家人→旗本	寛政譜20-26
白井 利庸	しらい としつね	勝三郎/直次郎/主税/七郎兵衛	享保20～? (1735～?)	明和8～? (1771～?)	切米200俵	柳沢氏男/柳町氏女/松平摂津守家臣平子恵左衛門正房女	宝暦2(1752).6.27白井直次郎尊利の養子となる→同.12.12家重に初目見→明和8(1771).12.7家を継ぐ(37歳)→安永1(1772).12.26大番→天明1(1781).7.6新番→同4(1784).4.7同僚佐野善左衛門政言の田沼山城守意知に刃傷に及ぶの狼藉を制し止めざるの条越度により小普請、出仕を止められる→同.5.6出仕を許される→寛政8(1796).2.2大番に復す【以降不明】	寛政譜19-222/諸家系譜
渡辺 美実	わたなべ とみざね	熊之助/伊兵衛/文右衛門	延享2～? (1745～?)	明和4～? (1767～?)	切米30俵・2人扶持	渡辺伊兵衛美之(二男)/紀伊家臣岡本林右衛門長房女/鎌田藤兵衛清奉女→高室豊之助昌興女	宝暦11(1761).9.4清水家近習番→のち清水家小性→明和4(1767).12.27遺跡を継ぐ(23歳)→のち清水家勘定奉行→清水家郡奉行→清水家物頭→寛政7(1795).8.29清水宮内卿(重好)没につき小十人【以降不明】	寛政譜20-55
渡辺 美船	わたなべ とみふね	熊之助	明和7～? (1770～?)	?～? (?～?)	切米30俵・2人扶持	渡辺美実(二男)/某氏/紀伊家臣内藤喜兵衛濤好女	天明8(1788).4.28家斉に初目見→寛政2(1790).12.20小十人(21歳)【以降不明】	寛政譜20-55
渡辺 伊兵衛	わたなべ いへえ	—	?～? (?～?)	?～? (?～?)	切米30俵・2人扶持	—/—/—	嘉永1(1848).7.6時点 小普請【以降不明】 ※美船と同一人物の可能性あり	相対替御書附書抜
加藤 左内	かとう さない	—	?～? (?～?)	?～嘉永6 (?～1853)	知行505石9斗1合	加藤勝助/—/—	嘉永1(1848).7.6時点 大番→のち西丸小性組カ→同6(1853).6.4致仕か没により家督を譲る【以降不明】	相対替御書附書抜
加藤 酉之助	かとう とりのすけ	—	?～? (?～?)	嘉永6～? (1853～?)	知行505石9斗1合	加藤左内/—/—	嘉永6(1853).6.4家を継ぎ、小普請→文久2(1862).閏8.-講武所奉行支配→同3(1863).12.9書院番【以降不明】	幕臣人名2-35
《南部》								
石尾 為守	いしお ためもり	九兵衛	?～? (?～?)	?～? (?～?)	?～? (?～?)	座光寺為真(三男)/石尾志摩守治昌女/—	【履歴不詳】 ※丑年生れのため母方の石尾姓を名乗り、兄座光寺為治の厄介、病死	寛政譜16-357/諸家系譜
成嶋 平左衛門	—	—	?～? (?～?)	?～? (?～?)	?～? (?～?)	—/—/—	【履歴不詳】 ※御家人	屋敷渡預絵図証文
柳田 覚右衛門	—	—	?～? (?～?)	?～? (?～?)	?～? (?～?)	—/—/—	【履歴不詳】 ※御家人	屋敷渡預絵図証文
岩田 覚左衛門	—	—	?～? (?～?)	?～? (?～?)	?～? (?～?)	—/—/—	【履歴不詳】 ※御家人	沿革図書・当時之形
伊山 千右衛門	—	—	?～? (?～?)	?～? (?～?)	?～? (?～?)	—/—/—	弘化2(1845).12.9時点 御先手同心【以降不明】 ※御家人	屋敷渡預絵図証文

Ⅵ　自然科学分析

1　納戸町遺跡出土動物遺体

阿部 常樹（國學院大學）

はじめに

本調査地点出土の動物遺体は、現場にて調査担当者が視認できたものを任意で取り上げたもの（ピックアップ法）である。分析の結果、41 群の動物遺体が確認された（第 1 表）。内訳は、貝類が 23 種、魚類が 7 群、鳥類が 4 群、哺乳類が 7 群であった。以上のカテゴリー別に詳細を述べる。

１．分析方法

1-1.　貝類

①計数方法と概要

貝種組成は最小個体数で提示する。なお、計数方法は以下のとおりである。巻貝類は基本的に殻高が 2 分の 1 以上残存している資料を計数対象とした。しかし、アワビ類など殻口部分が広くそれによって形状が笠・皿形の巻貝類は、殻頂部分が残存している資料を計数対象とした。イボキサゴは、殻高が低いため底面の滑層部分の残存しているものを計数対象とした。二枚貝類は、殻頂部分の残存している資料を計数対象とし、それらを左殻と右殻に分類してからそれぞれ計数した。そして、そのうち多いほうを最小個体数とした。以上の計数対象以外の資料は、「破片」として一括して扱った。なお、各サンプルの分類群内において、計数対象資料が残存せず「破片」のみである場合は、一括して 1 個体として計数をおこなった。

②主要貝種のサイズ分析

本遺跡より出土している貝類の内、サルボウガイ、アカガイ、ヤマトシジミ、アサリ、ハマグリ、チョウセンハマグリについてサイズの計測及び分析をおこなった。なお、サイズ計測の定義は、阿部 (2006) にもとづく。具体的に、アカガイとサルボウガイは鉸歯の両端、ヤマトシジミは前・後側歯の外側端部を結んだ線を基準軸とする計測法 A、アサリ、ハマグリ、チョウセンハマグリは殻の前後で最も長い箇所（殻長部分）を基準軸とする計測法 B を用いた。計測に際して、調査地点全体で左右殻の多いほうを対象とした。なお、サルボウガイは左殻の方が右殻よりわずかに大きい形質であるため、左殻を計測対象としている。さて、出土資料は、破損が激しく、主要計測部位（殻長など）が計測できないものが多い。そこで、それぞれの貝種で、欠損の少ない部位から推定した。具体的に、サルボウガイとアカガイは鉸歯長、ヤマトシジミとアサリは殻高、ハマグリは外靭帯溝長を用いている。推定式の導出は、回帰・相関分析によっておこなった。それぞれの分析結果は、第 3、5、7、9、11 表を参照されたい。以上に伴い殻長の表記は、計測で得られた値を「計測値」、推定式で導出された値を「推定値」とし、本文中では「推定値」を分析に用いる。

1-2.　脊椎動物

同定に際して、阿部所蔵の現生標本を用いた。また、松井 (2008)、西本 (2002・2003・2005 ～

第１表　出土動物遺体種名表

軟体動物門　Phylum MOLLUSCA
- 古腹足目 Order Vetigastropda
  - ミミガイ科 Family Haliotidae
    - メガイアワビ *Halitosis (Nordotis) gigantea*
    - マダカアワビ　*Haliotis (Nordotis) madaka*
    - クロアワビ *Haliotis (Nordotis) discus discus*
  - ニシキウズガイ科 Family Trochidae
    - イボキサゴ *Umbonium moniliferum*
  - サザエ科 Family Turbinidae
    - サザエ *Turbo (Batillus) cornutus*
- 盤足目 Order Discopoda
  - ウミニナ科 Family Batillariidae
    - ウミニナ *Batillaria multiformis*
    - イボウミニナ *Batillaria zonalis*
  - タマガイ科　Family Naticidae
    - ツメタガイ　*Glossaulax didyma*
  - フジツガイ科 Family Ranellidae
    - ボウシュウボラ *Charonia lampas sauliae*
- 新腹足目 Order Neogastropoda
  - アクキガイ科 Family Muricidae
    - アカニシ *Rapana venosa*
  - エゾバイ科 Family Buccinidae
    - バイ *Babyronia japonica*

二枚貝綱 Class Bivalvia
- フネガイ目 Order Arcoida
  - フネガイ科 Family Arcidae
    - アカガイ *Anadara (Scapharca) broughtonii*
    - サルボウガイ *Scapharca kagoshimensis*
- カキ目 Order Ostreoida
  - ナミマガシワ科 Family Anomiidae
    - ナミマガシワ *Anomia chinensis*
  - イタボガキ科 Family Ostreidae
    - イタボガキ *Ostrea denselamellosa*
    - マガキ *Crassostrea gigas*
    - イワガキ *Crassostrea nippona*
- マルスダレガイ目 Order Veneroida
  - バカガイ科 Family Mactridae
    - シオフキガイ *Mactra veneriformis*
  - シジミ科 Family Cobicalidae
    - ヤマトシジミ　*Corbicula japonica*
  - マルスダレガイ科 Family Veneridae
    - アサリ *Ruditapes philippinarum*
    - ハマグリ　*Meretrix lusoria*
    - チョウセンハマグリ *Meretrix lamarckii*
- オオノガイ目 Order Myoida
  - オオノガイ科 Family Myodae
    - オオノガイ *Mya (Arenomya) arenaria oonogai*

脊椎動物門 Phylum VERTEBRATA
- 軟骨魚綱　Class Chonodrichthyes
  - 板鰓亜綱 Subclass Elasmobranchii
    - 目科属種不明（サメ類）　ordo indet

硬骨魚綱　Class Osteihthyes
- コイ目 Order Cypriniformes
  - コイ科　Family Cyprinidae
    - コイ *Cyprinus carpio Linnaeus*
- タラ目 Order Gadiformes
  - タラ科 Family Gadidae
    - 属種不明 gen. et sp. indet.
- カサゴ目 Order Scorpaeniformes
  - ホウボウ科 Family Triglidae
    - 属種不明 gen. et sp. indet.
  - コチ科　Family　Platycephalidae
    - 属種不明 gen. et sp. indet.
  - タイ科 Family Sparidae
    - マダイ亜科 Subfamily Pagrinae
      - マダイ *Pagrus major*
  - ボラ科 Family Mugilida
    - 属種不明 gen. et sp. indet.
  - サバ科 Family Scombridae
    - カツオ　*Katsuwonus pelamis*
    - マグロ属 *Thunnus* sp.

鳥綱　Class　Aves
- キジ目　Order Galliformes
  - キジ科　Family Phasianidae
    - 属種不明 gen. et sp. indet.
- カモ目　Order Anseriformes
  - カモ科　Family Anatidae
    - カモ亜科 Subfamily Anatinae
      - 属種不明 gen. et sp. indet.
- ペリカン目　Order Pelecaniformes
  - サギ科　Family Ardeidae
    - 属種不明 gen. et sp. indet.
- ツル目　Order Gruiformes
  - ツル科　Family Gruiae
    - 属種不明 gen. et sp. indet.

哺乳綱　Class　Mammalia
- ウサギ目　Order Lagomorpha
  - ウサギ科　Family Leporidae
    - 属種不明　gen. et sp. indet.
- 食肉目　Order Carnivora
  - ネコ科　Family Felidae
    - イエネコ　*Felis silvestris catus*
  - イヌ科　Family Canidae
    - イヌ　*Canis familiaris*
- 偶蹄目　Order Artiodactyla
  - イノシシ科　Family Suidae
    - イノシシ *Sus scrofa*
  - シカ科 Family Cervidae
    - ニホンジカ *Cervus nippon*
  - ウシ科 Family Bovidae
    - ウシ Bos taurus
- 奇蹄目　Order Perissodactyla
  - ウマ科　Family Equidae
    - ウマ　*Equus caballus*

2009)、松岡他（2009）なども参考にした。

組成は破片数で提示する。同定作業に際して、まず、綱より下位の同定が困難な部位は「同定対象外資料」として対象からはずした。なお、同定対象外資料には計数困難な細片も含まれており、表中では“◎”、文中では“＋α”と表記し、その上で計数しなかった。それ以外を「同定対象資料」として抽出した。その内、同定するための特徴的な部分が欠損しているために同定することのできなかった資料は「同定不可」と記載した。以上の過程を経て綱より下位まで同定できたものを「同定資料」とした。なお、魚類の分析方法は樋泉 (1999) に準拠する。具体的には、綱より下位まで同定可能な部位である主上顎骨・前上顎骨・歯骨・角骨・方骨・舌顎骨・擬鎖骨・前鰓蓋骨・主鰓蓋骨・椎骨を中心に抽出し「同定対象資料」としている。

イヌの下顎骨の計測定義は、Driesch (1976) に基づく。また、下顎骨全長 (2) からの体高推定は、山内（1958）のⅢ式を用いた。

ネコの四肢骨閉鎖時期による齢査定は、浅利（2003）に基づく。

２．分析結果

2-1．貝類

2-1-1．貝種組成（第 2 表）

23 種 826 個体が検出した。最も多く出土しているのがハマグリで 273 個体出土しており、32.9％を占める。次いでヤマトシジミが多く 211 個体出土し、25.5％を占める。さらに、アサリ（142 個体・17.2％）、サザエ（56 個体・6.8％）、マガキ (34 個体・4.1％)、サルボウガイ (31 個体・3.7％)、シオフキガイ (29 個体・3.5％)、アカガイ (25 個体・3.0％) の 6 種が多く出土している。その他に、アワビ類 (5 個体・1.0％)、アカニシ (5 個体・0.6％)、ボウシュウボラ、ツメタガイ、バイ、チョウセンハマグリ (各 2 個体・0.2％)、イボキサゴ、ウミニナ、イボウミニナ、イワガキ、イタボガキ、ナミマガシワ、オオノガイ（各 1 個体・0.1％）が出土している。以下、10 個体以上出土している遺構に関して詳細を述べる。

・18 号

6 種 50 個体が出土している。シオフキガイが最も多く 25 個体出土しており、全体の 50.0％を占める。次いでサルボウガイが多く 11 個体出土し、22.0％を占める。その他にサザエ、アサリ（各 5 個体・10.0％）、マガキ（3 個体・6.0％）、ハマグリ（左殻 1 点・2.0％）が出土している。

・74 号

6 種 18 個体が出土している。アカガイが最も多く 10 個体出土しており、全体の 55.6％を占める。その他にアカニシ（3 個体・16.7％）、ハマグリ（2 個体・11.1％）、バイ（1 個体・5.6％）、ヤマトシジミ（1 個体［合弁］・5.6％）、アサリ（右殻 1 点・5.6％）が出土している。

・92 号

4 種 131 個体が出土している。アサリが最も多く 80 個体出土しており、全体の 61.1％を占める。次いでヤマトシジミが多く 44 個体出土し、33.6％を占める。その他にハマグリ（5 個体・3.8％）とシオフキガイ（左殻 2 点・2.5％）が出土している。

・174 号

第 2-1 表　出土貝類遺体組成表

遺構番号	サザエ		アカガイ		サルボウガイ			マガキ		シオフキガイ		ヤマトシジミ			アサリ		ハマグリ		その他(5個体以下)	最小個体数
	殻	蓋	左	右	左	合	右	左	右	左	右	左	合	右	左	右	左	右		
18	5				11		9	2	3	25	19				5	2	1			50
21																		1	2	3
35	1		3												2	1	1		1	8
74			10	5									1			1	2		4	18
92										2		40		44	80	69	5	5		131
101	1														2		1	2		5
136	1	1													4	4	1	2	1	8
174	1	1	1						1	1	1	6		4	24	28	9	13		51
178	1	1	2	1											1				1	5
296			3	4								1					2	2		7
371				1	1		1								1			3	1	7
409								1	2							1	1			4
423					1		2	9	19	F					4	5	7	7	3	37
443	1		1	1													6	2		8
460	1	1		1			1	1	1								3	4	2	10
461	2	1			1				2						1	3	5	6		14
461・下層					1							13		23			29	37	1	62
464	2	1															1			3
507・下層															8	5	14	16		24
532-533	3	3			1		1					27		24	2	2	62	60		95
534・東	2																		1	3
551												102		97	1	2				104
555																	8	12		12
575・下層		7									1	6		11			12	9	1	32
599			F		12		13	3	1			1		1	3	5	6	6	2	31
605																	1		2	3
660	1		1																2	4
664		1	3	7						1							1	1	1	11
678	1			1	1		1		4						1	1			1	9
696	22	5				1					1	6		6	1	5	85	84		120
その他（2個体以下）	11		6		1			1		0		0			2		4		5	
合計	56	22	25	23	30	1	29	16	34	29	22	202	1	210	142	135	265	273		
最小個体数	56		25		31			34		29		211			142		273		25	826

F：破片資料のみ（計数対象資料なし）

7 種 51 個体が出土している。アサリが最も多く 28 個体出土しており、全体の 54.9％を占める。次いでハマグリが多く 13 個体出土し、25.5％を占める。その他にヤマトシジミ（6 個体・11.8％）、サザエ、シオフキガイ（1 個体・2.0％）、アカガイ（左殻 1 点・2.0％）、マガキ（右殻 1 点・2.0％）が出土している。

・423 号

8 種 37 個体が出土している。マガキが最も多く 19 個体出土しており、全体の 51.4％を占める。その他にハマグリ（7 個体・18.9％）、アサリ（5 個体・13.5％）、サルボウガイ（2 個体・5.4％）、ウミニナ、イボウミニナ（各 1 個体・2.7％）、ナミマガシワ (左殻 1 点・2.7％)、シオフキガイ（破片・2.7％）が出土している。

・460 号

7 種 10 個体が出土している。内訳は、ハマグリ（4 個体・40.0％）、クロアワビ、サザエ、マガキ

第 2-2 表　出土貝類遺体組成表（「その他」の貝種内訳）

遺構番号	マダカアワビ	クロアワビ	メガアワビ	アワビ類種不明	イボキサゴ	ウミニナ	イボウミニナ	ツメタガイ	ボウシュウボラ	アカニシ	バイ	ナミマガシワ	イタボガキ	イタボガキ？	イワガキ	チョウセンハマグリ		オオノガイ		最小個体数
												左	右		左	左	右	左	右	
18								1		F										2
35															1					1
74										3	1									4
120									1											1
135	1																			1
136				F																1
178					1															1
371														F						1
423						1	1					1								3
442										1										1
460		1														F				2
461	1																			1
534・東	1																			1
575・下層										1										1
590			1																	1
599				F									1							2
605																1	2			2
660				F					1											2
664											1									1
678																		1	1	1
705								1												1
合計	3	1	1	F	1	1	1	2	2	5	2	1	1	F	1	1	2	1	1	
最小個体数	5				1	1	1	2	2	5	2	1	1		1	2		1		25

F：破片資料のみ（計数対象資料なし）

第 2-3 表　出土貝類遺体組成表
（「その他」の遺構の出土傾向）

遺構番号	層位など	巻貝類➡		殻	蓋	MNI
		二枚貝類➡		左	右	
18		二枚	アカガイ		1	2
		二枚	ハマグリ	1		
30	一括	二枚	アカガイ	F		1
40		二枚	アサリ	1	1	2
		二枚	ハマグリ	1		
46	下層	二枚	ハマグリ	F		1
76	一括	二枚	アカガイ	F		1
77	下層	巻	サザエ	2		2
120		巻	ボウシュウボラ	1		2
		巻	サザエ	1		
122		二枚	アカガイ	F		2
		二枚	アサリ	1		
135		巻	マダカアワビ	1		2
		二枚	アカガイ	F		
235		二枚	マガキ		1	1
238		巻	サザエ	2		2
264		巻	サザエ	2		2
442		巻	アカニシ	1		2
		巻	サザエ	1		
590		巻	メガイアワビ	1		2
		二枚	サルボウガイ	1	1	
594		巻	サザエ	1		1
630		巻	サザエ	2		2
632		二枚	アカガイ	1	1	1
705		巻	ツメタガイ	1		1
952		二枚	ハマグリ		1	1

F：破片資料のみ（計数対象資料なし）

第 2-4 表　出土貝類遺体組成表
（備考）

遺構番号	層位	備考
014		ハマグリ：大型 (殻長 50㎜以上)
035		アカガイ：サイズは揃っている。
046	下層	ハマグリ：大型 (殻長 50㎜以上)
371		ハマグリ：大型 (殻長 50㎜以上)
461	下層	サルボウ：小型
599		アワビ類片：メガイ？
605		ハマグリ：大型 (殻長 50㎜以上)

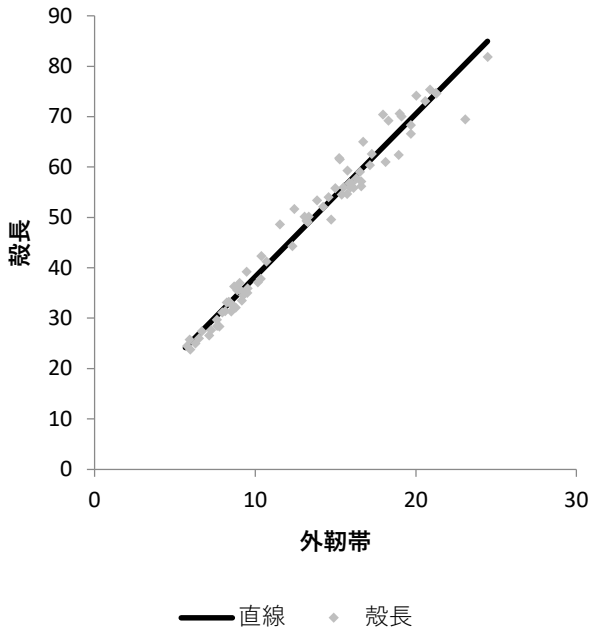
（1 個体・10.0％）、アカガイ、サルボウガイ（各右殻 1 点・10.0％）、チョウセンハマグリ（破片・10.0％）である。

・461 号

7 種 76 個体が出土している。ハマグリが最も多く 43 個体出土しており、全体の 56.6％を占める。次いでヤマトシジミが多く 23 個体出土し、30.3％を占める。その他にアサリ（3 個体・3.9％）、サザエ、サルボウガイ（各 2 個体・2.6％）、マガキ（右殻 2 点・2.6％）、マダカアワビ（1 個体・1.3％）が出土している。

第 3 表　ハマグリの殻長と外靭帯溝長に関する回帰相関分析の結果

相関係数	0.98	決定計数	0.97
ダービン＝ワトソン比			1.72
y=3.23x+5.86　［x：外靭帯溝長，y：殻長］			
分散分析の結果	**	［*：P<0.05 **：P<0.01］	



単位：㎜

その内、下層より出土したのは、5 種 14 個体である。内訳は、ハマグリ（6 個体・42.9％）、アサリ（3 個体・21.4％）、サザエ（2 個体・14.3％）、マガキ（右殻 2 点・14.3％）、サルボウガイ（左殻 1 点・7.1％）である。

・507 号（下層）

ハマグリ (16 個体・66.7％) とアサリ（8 個体・33.3％）の 2 種 24 個体が出土している。

・532・533 号

5 種 95 個体が出土している。ハマグリが最も多く 62 個体出土しており、全体の 65.3％を占める。次いでヤマトシジミが多く 27 個体出土し、28.4％を占める。その他にサザエ（3 個体・3.2％）、アサリ（2 個体・2.1％）、サルボウガイ（1 個体・1.1％）が出土している。

・551 号

ヤマトシジミ（102 個体・98.1％）とアサリ（2 個体・1.9％）の 2 種 104 個体が出土している。

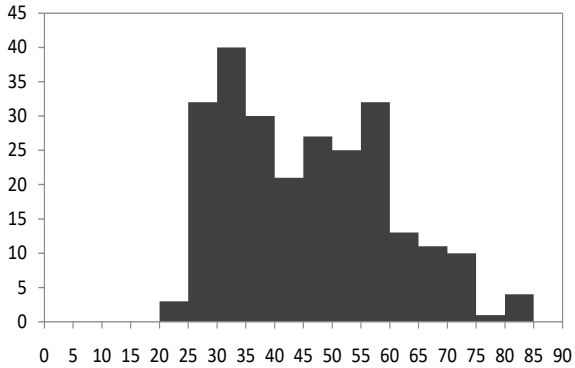
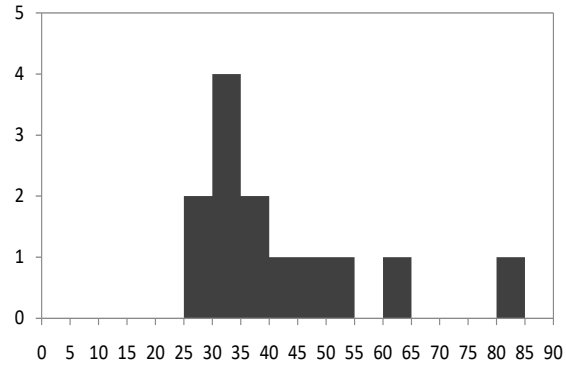
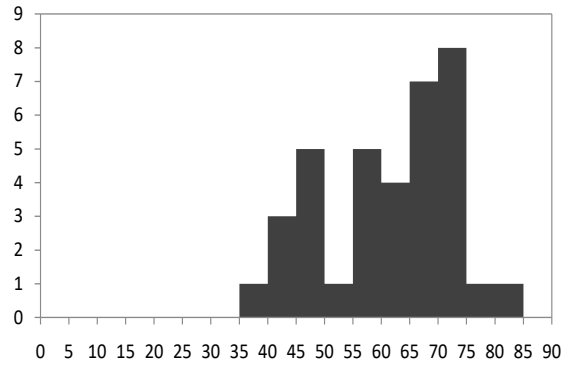
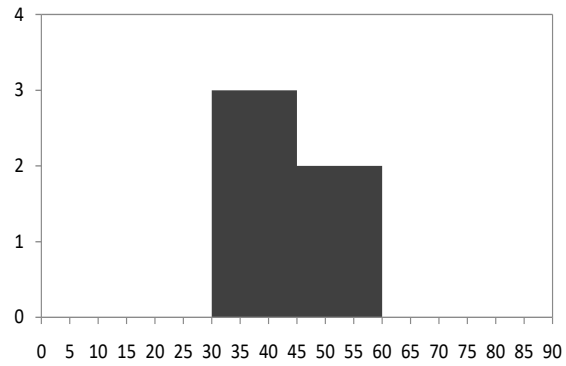
・555 号

ハマグリのみ 12 個体が出土している。

・B 区 575 号（下層）

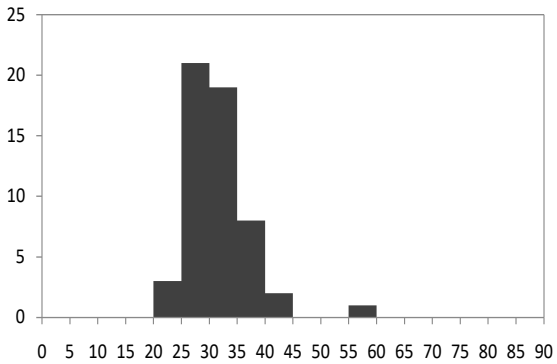
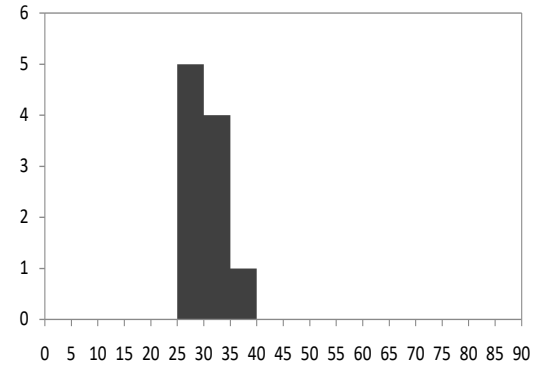
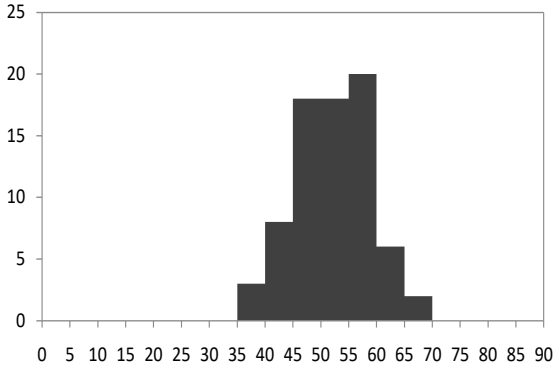
5 種 32 個体が出土している。ハマグリが 12 個体（37.5％）、ヤマトシジミが 11 個体（34.4％）の 2 種が主体であるほか、サザエが蓋 7 点（21.9％）であるが比較的多い。その他にアカニシ（1 個体・

第 4-1 表　ハマグリのサイズデータ（1）－ 1

遺構番号	左右	変　数	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	外靭帯溝長	ヒストグラム 縦軸：資料数，横軸：殻長［推定値］(㎜)
全体		n	79	249	112	249	
		平　均	48.6	45.8	39.4	12.3	
		不偏分散	252.4	203.0	137.9	19.4	
		標準偏差	15.9	14.2	11.7	4.4	
		標準誤差	1.8	0.9	1.1	0.3	
		範　囲	58.1	60.9	42.8	18.8	
		最小値	23.7	24.1	19.9	5.7	
		最大値	81.8	85.0	62.8	24.5	
		中央値	50.1	44.9	41.1	12.1	
		第 1 四分位数	34.0	33.3	28.4	8.5	
		第 3 四分位数	60.7	56.8	47.9	15.7	
		四分位範囲	26.7	23.4	19.5	7.2	
		変動係数	0.3	0.3	0.3	0.4	
		尖　度	-1.2	-0.6	-1.1	-0.6	
		歪　度	0.1	0.5	0.0	0.5	
174	右	n	5	13	5	13	
		平　均	46.3	41.9	36.9	11.1	
		不偏分散	250.6	242.2	137.4	23.2	
		標準偏差	15.8	15.6	11.7	4.8	
		標準誤差	7.1	4.3	5.2	1.3	
		範　囲	37.3	53.5	28.0	16.5	
		最小値	32.2	27.0	26.6	6.5	
		最大値	69.4	80.5	54.6	23.1	
		中央値	39.2	36.5	32.6	9.5	
		第 1 四分位数	35.0	32.5	28.1	8.2	
		第 3 四分位数	55.8	45.4	42.7	12.2	
		四分位範囲	20.8	12.9	14.6	4.0	
		変動係数	0.3	0.4	0.3	0.4	
		尖　度	-1.0	2.0	-0.2	2.0	
		歪　度	0.9	1.5	1.0	1.5	
461	右	n	14	36	22	36	
		平　均	66.3	61.6	52.5	17.2	
		不偏分散	83.9	127.8	53.4	12.2	
		標準偏差	9.2	11.3	7.3	3.5	
		標準誤差	2.4	1.9	1.6	0.6	
		範　囲	26.0	42.9	27.1	13.3	
		最小値	49.3	38.6	35.6	10.1	
		最大値	75.3	81.6	62.8	23.4	
		中央値	69.9	64.5	54.6	18.1	
		第 1 四分位数	59.6	49.8	50.2	13.6	
		第 3 四分位数	73.9	70.2	57.3	19.9	
		四分位範囲	14.3	20.4	7.2	6.3	
		変動係数	0.1	0.2	0.1	0.2	
		尖　度	-0.6	-0.8	0.2	-0.8	
		歪　度	-0.9	-0.4	-1.1	-0.4	
507 下層	右	n	6	15	7	15	
		平　均	44.4	44.1	36.3	11.8	
		不偏分散	80.3	68.0	40.6	6.5	
		標準偏差	9.0	60.0	6.4	2.5	
		標準誤差	3.7	2.1	2.4	0.7	
		範　囲	18.5	25.5	16.6	7.9	
		最小値	35.5	34.0	28.4	8.7	
		最大値	54.0	59.5	45.1	16.6	
		中央値	44.4	42.8	38.0	11.4	
		第 1 四分位数	36.5	38.5	31.0	10.1	
		第 3 四分位数	52.0	49.0	40.5	13.3	
		四分位範囲	15.5	10.5	9.5	3.2	
		変動係数	0.2	0.2	0.2	0.2	
		尖　度	-3.2	-0.6	-1.6	-0.6	
		歪　度	0.0	0.6	0.0	0.6	

値単位：㎜

第 4-1 表　ハマグリのサイズデータ（1）-2

遺構番号	左右	変　数	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	外靭帯溝長	ヒストグラム 縦軸：資料数，横軸：殻長［推定値］(㎜)
532-533	左	n	20	54	24	54	
		平　均	31.1	31.5	24.9	7.9	
		不偏分散	35.6	32.8	17.4	3.1	
		標準偏差	6.0	5.7	4.2	1.8	
		標準誤差	1.3	0.8	0.9	0.2	
		範　囲	19.7	33.5	14.0	10.4	
		最小値	23.7	24.1	19.9	5.7	
		最大値	43.4	57.6	33.9	16.0	
		中央値	29.8	31.3	24.9	7.9	
		第 1 四分位数	26.4	27.0	21.1	6.5	
		第 3 四分位数	33.5	33.4	27.0	8.5	
		四分位範囲	7.0	6.4	5.8	2.0	
		変動係数	0.2	0.2	0.2	0.2	
		尖　度	-0.2	6.9	-0.3	6.9	
		歪　度	0.9	1.9	0.7	1.9	
555	右	n	1	10	2	10	
		平　均	29.7	30.6	25.5	7.7	
		不偏分散		8.3	0.0	0.8	
		標準偏差		2.9	0.0	0.9	
		標準誤差		0.9	0.0	0.3	
		範　囲		9.2	0.0	2.8	
		最小値		26.2	25.5	6.3	
		最大値		35.4	25.5	9.1	
		中央値		30.1	25.5	7.5	
		第 1 四分位数		29.0	25.5	7.1	
		第 3 四分位数		32.2	25.5	8.1	
		四分位範囲		3.2	0.0	1.0	
		変動係数		0.1	0.0	0.1	
		尖　度		-0.4		-0.4	
		歪　度		0.5		0.5	
696	右	n	22	75	36	75	
		平　均	56.8	52.2	45.1	14.3	
		不偏分散	41.1	47.2	23.0	4.5	
		標準偏差	6.4	6.9	4.8	2.1	
		標準誤差	1.4	0.8	0.8	0.2	
		範　囲	26.1	33.5	24.2	10.4	
		最小値	44.2	36.0	35.5	9.3	
		最大値	70.4	69.5	59.7	19.7	
		中央値	56.1	52.1	45.3	14.3	
		第 1 四分位数	53.6	47.9	41.9	13.0	
		第 3 四分位数	61.4	56.8	47.8	15.7	
		四分位範囲	7.7	8.8	5.9	2.7	
		変動係数	0.1	0.1	0.1	0.1	
		尖　度	0.0	0.0	1.3	0.0	
		歪　度	0.2	0.0	0.6	0.0	

値単位：㎜

3.1％）、シオフキガイ（右殻 1 点・3.1％）が出土している。

・599 号

8 群 31 個体が出土している。サルボウガイが最も多く 13 個体出土しており、全体の 41.9％を占める。その他にハマグリ（6 個体・19.4％）、アサリ（5 個体・16.1％）、マガキ（3 個体・9.7％）、ヤマトシジミ（1 個体・3.2％）、イタボガキ（右殻 1 点・3.2％）、アワビ類種不明、アカガイ（破片・3.2％）が出土している。

・664 号

5 種 11 個体が出土している。アカガイが最も多く 7 個体出土しており、全体の 63.6％を占める。その他にバイ、ハマグリ（各 1 個体・9.1％）、サザエ（蓋 1 点・9.1％）、シオフキガイ（左殻 1 点・

第 4-2 表　ハマグリのサイズデータ（2）

	92・右				423・右				443・左			
	殻長		殻高	外靭帯	殻長		殻高	外靭帯	殻長		殻高	外靭帯
	計測値	推定値		溝長	計測値	推定値		溝長	計測値	推定値		溝長
n	3	4	4	4	2	6	2	6	1	6	4	6
平　均	35.3	36.0	29.1	9.3	34.2	37.2	29.0	9.7	33.5	31.6	27.3	8.0
不偏分散	12.5	6.2	4.5	0.6	1.7	7.5	2.6	0.7		16.2	17.4	1.5
標準偏差	3.5	2.5		0.8	1.3	2.7	1.6	0.8		4.0	4.2	1.2
標準誤差	2.0	1.2	1.1	0.4	0.9	1.1	1.1	0.3		1.6	2.1	0.5
範　囲	6.5	5.9	4.5	1.8	1.9	8.1	2.3	2.5		9.5	9.4	2.9
最小値	31.3	33.3	26.3	8.5	33.2	32.9	27.8	8.4		26.0	21.5	6.2
最大値	37.8	39.3	30.8	10.3	35.1	41.0	30.1	10.9		35.5	30.9	9.2
中央値	37.0	35.7	29.7	9.2	34.2	37.1	29.0	9.7		32.6	28.4	8.3
第 1 四分位数	34.1	34.6	28.1	8.9	33.7	36.3	28.4	9.4		28.6	25.7	7.0
第 3 四分位数	37.4	37.1	30.7	9.7	34.6	38.5	29.5	10.1		34.9	30.0	9.0
四分位範囲	3.2	2.4	2.6	0.8	0.9	2.2	1.1	0.7		6.3	4.3	2.0
変動係数	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1		0.1	0.2	0.2
尖　度		0.5	-0.5	0.5		0.8		0.8		-1.7	1.0	-1.7
歪　度	-1.6	0.6	-1.0	0.6		-0.3		-0.3		-0.6	-1.2	-0.6

	575 下層・左				599・右			
	殻長		殻高	外靭帯	殻長		殻高	外靭帯
	計測値	推定値		溝長	計測値	推定値		溝長
n	1	7	0	7	2	6	2	6
平　均	57.1	39.6		10.4	71.1	63.8	47.1	17.9
不偏分散		137.6		13.2	230.3	131.7	1.1	12.6
標準偏差		11.7		3.6	15.2	11.5	1.1	3.5
標準誤差		4.4		1.4	10.7	4.7	0.7	1.4
範　囲		30.3		9.4	21.5	32.4	1.5	10.0
最小値		29.2		7.2	60.3	52.6	46.3	14.5
最大値		59.5		16.6	81.8	85.0	47.8	24.5
中央値		33.0		8.4	71.1	60.2	47.1	16.8
第 1 四分位数		32.1		8.1	65.7	57.7	46.7	16.0
第 3 四分位数		45.5		12.3	76.4	65.9	47.4	18.6
四分位範囲		13.3		4.1	10.7	8.2	0.7	2.5
変動係数		0.3		0.3	0.2	0.2	0.0	0.2
尖　度		-0.3		-0.3		2.6		2.6
歪　度		1.1		1.1		1.5		1.5

値単位：㎜

第 4-3 表　ハマグリのサイズデータ（3）

遺構番号	左右	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	外靭帯溝長
18	左		30.3		7.55
21	右	69.98	67.7	53.85	19.11
35	左		31.3		7.86
40	左		60.3	46.51	16.83
74	左		72.9		20.72
	左		84.9		24.45
101	右		47.7		12.93
	右		51.6	39.58	14.16
136	右		27.3		6.64
	右		30.1		7.5
296	左		42.2		11.24
	右		59.2		16.49
409	左		73.5		20.92
460	右	35.68	35.0		9.02
464	左		40.1	32.71	10.58
664	左		38.7		10.15
952	右		44.9		12.06

値単位：㎜

9.1％）が出土している。

・696 号

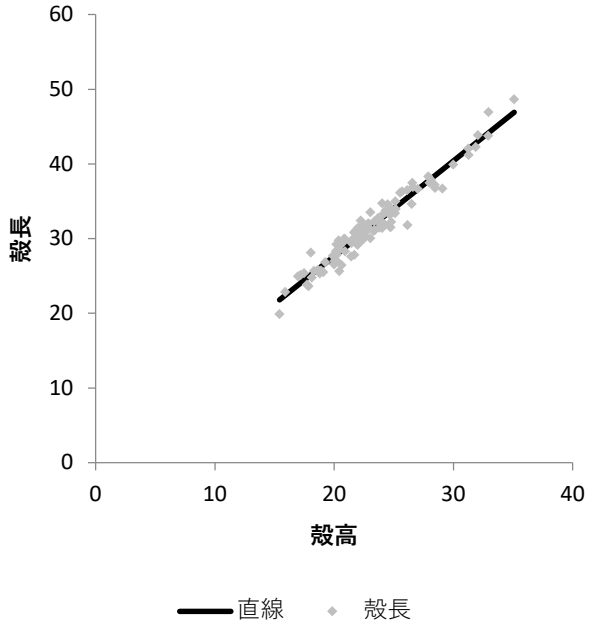
6 種 120 個体が出土している。ハマグリが最も多く 85 個体出土しており、全体の 70.8％を占める。次いでサザエが多く 22 個体出土しており、18.3％を占める。その他にヤマトシジミ（6 個体・5.0％）、アサリ（5 個体・4.2％）、サルボウガイ (1 個体［合弁］・0.8％)、シオフキガイ（右殻 1 点・0.8％）が出土している。

2-1-2.　サイズ分析（第 3 ～ 13 表）

分析資料数が 3 点以上ある遺構は記述統計量で提示した。さらに、殻長の推定値が算出された試料数が 10 点以上のものはそのヒストグラムを付した。以下、計測した貝種の内、ハマグリとアサリに

第５表　アサリの殻長と殻高に関する回帰相関分析の結果

相関係数	0.97	決定計数	0.95
ダービン＝ワトソン比			1.93
y=1.28x+2.15　［x：殻高，y：殻長］			
分散分析の結果	**	［*：P<0.05 **：P<0.01］	



単位：㎜

ついて詳細を述べる。また、遺構別の記載は、分析試料 10 点以上のものに限る。

①ハマグリ・殻長［推定値］（第４表）

・全体

分析試料は 249 点。平均値は 45.8㎜、中央値は 44.9㎜であった。ヒストグラムの形状は、30㎜以上 35㎜未満と 55㎜以上 60㎜未満の２つにピークをもつ双峰型を呈する。

・174 号

分析試料は 13 点。平均値は 41.9㎜、中央値は 36.5㎜であった。ヒストグラムの形状は、30㎜以上 35㎜未満をピークに、大きい値の方に裾の長い単峰型を呈する。

・461 号

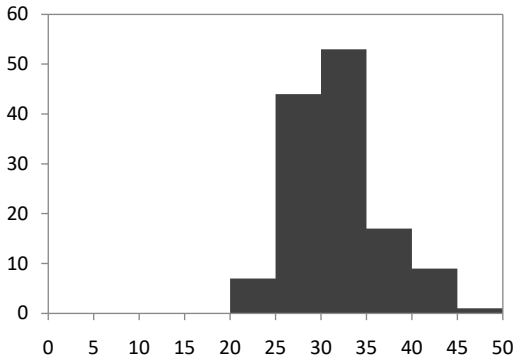
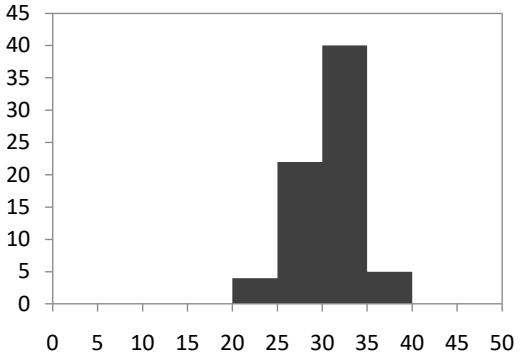
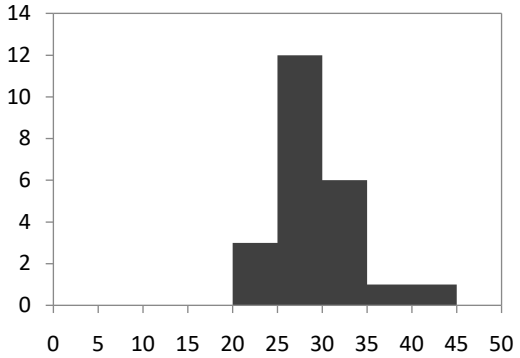
分析試料は 36 点。平均値は 61.6㎜、中央値は 64.5㎜であった。ヒストグラムの形状は 45㎜以上 50㎜未満、55㎜以上 60㎜未満、70㎜以上 75㎜未満の３つのピークをもつ多峰型を呈する。

・507 号下層

分析試料は 15 点。平均値は 44.1㎜、中央値は 42.8㎜であった。ヒストグラムの形状は 30㎜以上 45㎜未満をピークとする単峰型を呈する。但し、5㎜ごとに 30㎜以上 45㎜未満がそれぞれ３点、45㎜以上 60㎜未満がそれぞれ２点と階段状を呈している。

・532・533 号

第 6-1 表　アサリのサイズデータ（1）

遺構番号	左右	変　数	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	ヒストグラム 縦軸：資料数，横軸：殻長［推定値］(㎜)
全体		n	107	131	131	
		平　均	31.7	31.7	23.2	
		不偏分散	28.4	24.9	15.3	
		標準偏差	5.3	5.0	3.9	
		標準誤差	0.5	0.4	0.3	
		範　囲	29.5	25.1	19.7	
		最小値	19.9	21.8	15.4	
		最大値	49.4	46.9	35.1	
		中央値	31.1	31.1	22.7	
		第 1 四分位数	28.4	28.2	20.4	
		第 3 四分位数	33.8	34.0	24.9	
		四分位範囲	5.5	5.8	4.5	
		変動係数	0.2	0.2	0.2	
		尖　度	1.6	0.5	0.5	
		歪　度	1.0	0.8	0.8	
92	左	n	57	71	71	
		平　均	31.0	30.8	22.4	
		不偏分散	9.3	10.4	6.4	
		標準偏差	3.1	3.2	2.5	
		標準誤差	0.4	0.4	0.3	
		範　囲	14.6	16.0	12.6	
		最小値	22.9	22.4	15.9	
		最大値	37.5	38.5	28.5	
		中央値	31.1	31.1	22.7	
		第 1 四分位数	29.8	28.8	20.9	
		第 3 四分位数	32.8	32.8	24.0	
		四分位範囲	2.9	4.0	3.1	
		変動係数	0.1	0.1	0.1	
		尖　度	0.3	0.2	0.2	
		歪　度	-0.4	-0.4	-0.4	
174	右	n	18	23	23	
		平　均	27.5	29.2	21.2	
		不偏分散	14.8	17.1	10.5	
		標準偏差	3.8	4.1	3.2	
		標準誤差	0.9	0.9	0.7	
		範　囲	17.3	19.2	15.0	
		最小値	19.9	21.8	15.4	
		最大値	37.2	41.0	30.4	
		中央値	26.8	28.5	20.6	
		第 1 四分位数	25.7	27.4	19.8	
		第 3 四分位数	29.7	30.5	22.2	
		四分位範囲	4.0	3.0	2.4	
		変動係数	0.1	0.1	0.2	
		尖　度	1.5	2.8	2.8	
		歪　度	0.6	1.2	1.2	

値単位：㎜

第 6-2 表　アサリのサイズデータ（2）

	92・右				423・右				443・左			
	殻長		殻高	外靭帯	殻長		殻高	外靭帯	殻長		殻高	外靭帯
	計測値	推定値		溝長	計測値	推定値		溝長	計測値	推定値		溝長
n	4	4	4	2	4	4	4	5	5	6	8	8
平　均	42.7	42.8	31.9	27.2	31.2	22.8	39.7	38.6	28.6	28.2	27.9	20.2
不偏分散	1.7	1.0	0.6	7.4	32.9	20.2	23.9	10.5	6.5	5.1	4.0	2.5
標準偏差	1.3	1.0		2.7	5.7	4.5	4.9	3.2	2.5	2.3	2.0	1.6
標準誤差	0.6	0.5	0.4	1.9	2.9	2.2	2.4	1.5	1.1	0.9	0.7	0.6
範　囲	2.6	2.1	1.7	3.9	13.1	10.3	10.3	8.1	6.3	5.9	5.9	4.6
最小値	41.2	42.0	31.3	25.3	26.1	18.8	36.7	36.1	26.6	25.5	25.5	18.3
最大値	43.8	44.1	32.9	29.2	39.2	29.0	47.0	44.2	32.9	31.4	31.4	22.9
中央値	42.9	42.5	31.7	27.2	29.8	21.6	37.6	37.7	27.9	28.6	27.5	19.8
第 1 四分位数	41.9	42.0	31.3	26.3	27.7	20.0	36.8	36.6	27.0	26.4	26.5	19.1
第 3 四分位数	43.8	43.3	32.3	28.2	33.3	24.4	40.5	38.5	28.5	29.1	28.7	20.8
四分位範囲	1.9	1.3	1.0	1.9	5.6	4.4	3.7	1.9	1.5	2.8	2.2	1.7
変動係数	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
尖　度	-3.9	-0.9	-0.9		1.4	1.4	3.5	3.4	3.4	-0.8	-0.2	-0.2
歪　度	-0.4	0.9	0.9		1.2	1.2	1.9	1.8	1.8	0.0	0.8	0.8

	507 下層・右				599・左				696・右			
	殻長		殻高	外靭帯	殻長		殻高	外靭帯	殻長		殻高	外靭帯
	計測値	推定値		溝長	計測値	推定値		溝長	計測値	推定値		溝長
n	6	8	8	3	3	3	2	3	3	6	8	8
平　均	28.2	27.9	20.2	40.1	40.9	30.4	40.1	40.2	29.8	28.2	27.9	20.2
不偏分散	5.1	4.0	2.5	71.1	32.8	20.2	9.5	5.9	3.6	5.1	4.0	2.5
標準偏差	2.3	2.0	1.6	8.4	5.7	4.5	3.1	2.4	1.9	2.3	2.0	1.6
標準誤差	0.9	0.7	0.6	4.9	3.3	2.6	2.2	1.4	1.1	0.9	0.7	0.6
範　囲	5.9	5.9	4.6	16.9	11.4	9.0	4.4	4.8	3.8	5.9	5.9	4.6
最小値	25.5	25.5	18.3	31.8	35.5	26.1	37.9	38.0	28.1	25.5	25.5	18.3
最大値	31.4	31.4	22.9	48.7	46.9	35.1	42.3	42.8	31.9	31.4	31.4	22.9
中央値	28.6	27.5	19.8	39.9	40.4	30.0	40.1	39.8	29.5	28.6	27.5	19.8
第 1 四分位数	26.4	26.5	19.1	35.9	38.0	28.1	39.0	38.9	28.8	26.4	26.5	19.1
第 3 四分位数	29.1	28.7	20.8	44.3	43.7	32.5	41.2	41.3	30.7	29.1	28.7	20.8
四分位範囲	2.8	2.2	1.7	8.4	5.7	4.5	2.2	2.4	1.9	2.8	2.2	1.7
変動係数	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
尖　度	-0.8	-0.2	-0.2							-0.8	-0.2	-0.2
歪　度	0.0	0.8	0.8	0.1	0.4	0.4		0.7	0.7	0.0	0.8	0.8

値単位：㎜

第 6-3 表　アサリのサイズデータ（3）

遺構番号	層位	左右	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高
35		左	29.0		
40		左	31.5	33.7	24.7
74		右	36.3	34.9	25.7
101		左	28.4		
		左	30.0	28.7	20.8
122		左		25.2	18.0
371		左		45.0	33.5
409		右	37.5	37.9	28.0
461	下層	右	33.4	34.2	25.1
		右	36.7	39.2	29.1
532・533		左	29.7	30.6	22.3
		左	34.7	36.0	26.5
678		左	49.4		

値単位：㎜

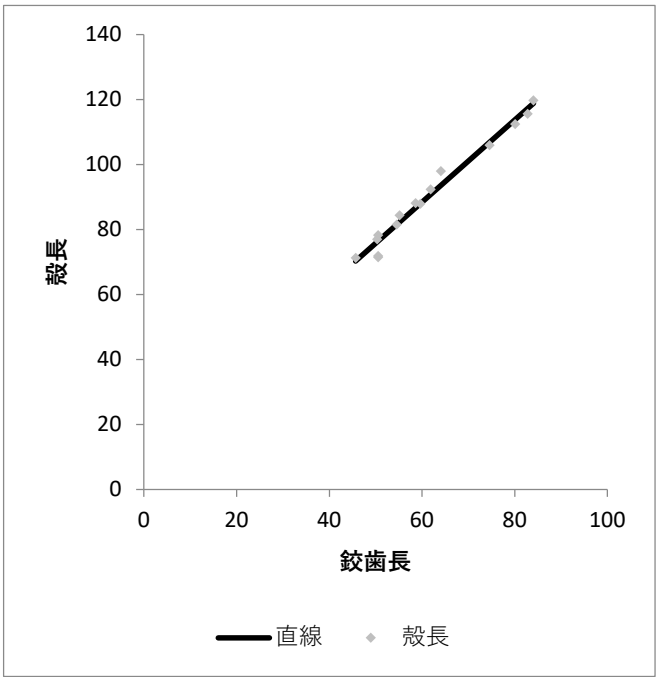
分析試料は 54 点。平均値は 31.5㎜、中央値は 31.3㎜であった。ヒストグラムの形状は 25㎜以上 30㎜未満をピークとする単峰型を呈する。1 点が 55㎜以上 60㎜未満（57.6㎜）であるものの、その他は 20㎜以上 45㎜未満の間に分布する。

・555 号

分析試料は 10 点。平均値は 30.6㎜、中央値は 30.1㎜であった。ヒストグラムの形状は 25㎜以上 30㎜未満をピークとする単峰型を呈する。さらに、分布は、25㎜以上 40㎜未満の狭い範囲に収まる。

第７表　アカガイの殻長と鮫歯長に関する回帰相関分析の結果

相関係数	0.99	決定計数	0.98
ダービン＝ワトソン比			1.57
y=1.27x+12.37　［x：鮫歯長，y：殻長］			
分散分析の結果	**	［*：P<0.05 **：P<0.01］	



単位：㎜

・696 号

分析試料は 75 点。平均値は 52.2㎜、中央値は 52.1㎜であった。ヒストグラムの形状は 55㎜以上 60㎜未満をピークとする単峰型を呈する。

②アサリ・殻長［推定値］（第６表）

・全体

分析試料は 131 点。平均値は 31.7㎜、中央値は 31.1㎜であった。ヒストグラムの形状は 30㎜以上 35㎜未満をピークとする単峰型を呈する。

・92 号

分析試料は 71 点。平均値は 30.8㎜、中央値は 31.1㎜であった。ヒストグラムの形状は 30㎜以上 35㎜未満をピークとする単峰型を呈する。

・174 号

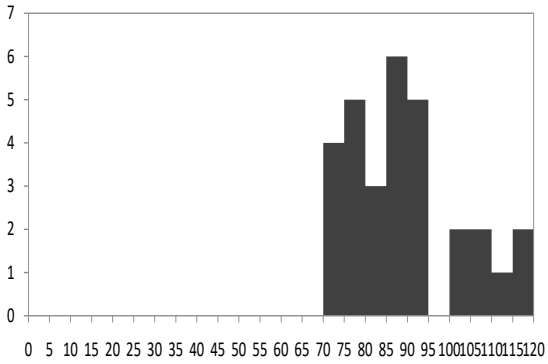
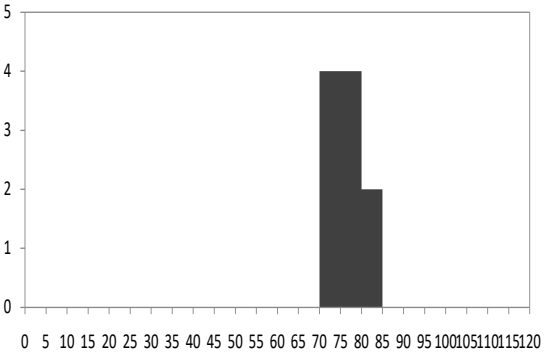
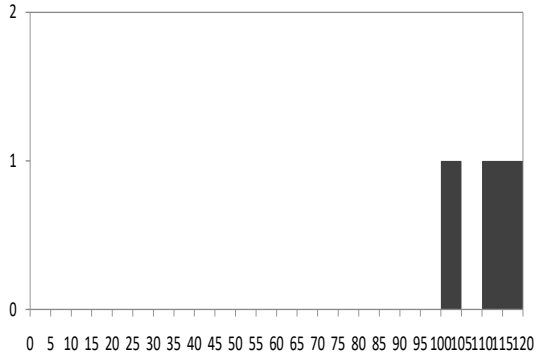
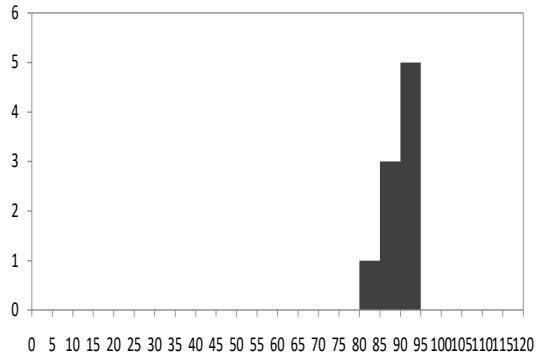
分析試料は 23 点。平均値は 29.2㎜、中央値は 28.5㎜であった。ヒストグラムの形状は 25㎜以上 30㎜未満をピークとする単峰型を呈する。

2-2. 魚類（第 14 表）

本調査地点からは 96 点の魚類遺体が出土した。その内、75 点を同定対象外とした。なお、同定対象外とした資料のほとんどが鰭棘であった。

同定の結果、7 群 21 点が検出された。最も多いのがタイ科で 9 点出土しており、全体の 42.9％を

第 8-1 表　アカガイのサイズデータ（1）

遺構番号	左右	変　数	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	鉸歯長	ヒストグラム 縦軸：資料数，横軸：殻長［推定値］(㎜)
全体		n	15	30	16	30	
		平　均	90.4	88.9	76.2	60.4	
		不偏分散	272.2	191.2	219.0	119.0	
		標準偏差	16.5	13.8	14.8	10.9	
		標準誤差	4.3	2.5	3.7	2.0	
		範　囲	48.5	48.6	48.2	38.4	
		最小値	71.2	70.3	55.2	45.7	
		最大値	119.7	118.9	103.4	84.0	
		中央値	87.9	86.8	76.0	58.7	
		第 1 四分位数	77.6	76.4	62.6	50.5	
		第 3 四分位数	101.9	94.0	89.4	64.4	
		四分位範囲	24.3	17.6	26.9	13.9	
		変動係数	0.2	0.2	0.2	0.2	
		尖　度	-1.0	-0.3	-1.1	-0.3	
		歪　度	0.6	0.8	0.3	0.8	
74	左	n	6	10	5	10	
		平　均	77.3	75.9	60.9	50.1	
		不偏分散	27.0	14.2	10.8	8.9	
		標準偏差	5.2	3.8	3.3	3.0	
		標準誤差	2.1	1.2	1.5	0.9	
		範　囲	13.1	12.0	8.2	9.5	
		最小値	71.2	70.3	55.2	45.7	
		最大値	84.3	82.3	63.4	55.2	
		中央値	77.6	76.2	61.7	50.3	
		第 1 四分位数	73.1	73.7	61.4	48.4	
		第 3 四分位数	80.6	76.4	62.9	50.5	
		四分位範囲	7.6	2.7	1.5	2.1	
		変動係数	0.1	0.0	0.1	0.1	
		尖　度	-1.4	-0.1	3.8	-0.1	
		歪　度	0.0	0.4	-1.9	0.4	
296	左	n	2	3	3	3	
		平　均	114.0	111.7	92.4	78.4	
		不偏分散	4.9	48.0	15.0	29.9	
		標準偏差	2.2	6.9	3.9	5.5	
		標準誤差	1.6	4.0	2.2	3.2	
		範　囲	3.1	13.3	7.6	10.5	
		最小値	112.5	103.9	89.0	72.2	
		最大値	115.6	117.3	96.6	82.8	
		中央値	114.0	113.9	91.6	80.1	
		第 1 四分位数	113.3	108.9	90.3	76.2	
		第 3 四分位数	114.8	115.6	94.1	81.4	
		四分位範囲	1.6	6.7	3.8	5.3	
		変動係数	0.0	0.1	0.0	0.1	
		尖　度					
		歪　度		-1.3	0.9	-1.3	
664	右	n	3	9	4	9	
		平　均	92.7	89.0	77.4	60.4	
		不偏分散	25.1	17.6	3.2	10.9	
		標準偏差	5.0	4.2	1.8	3.3	
		標準誤差	2.9	1.4	0.9	1.1	
		範　囲	10.0	13.2	4.2	10.4	
		最小値	87.9	80.9	75.5	54.1	
		最大値	97.9	94.1	79.6	64.5	
		中央値	92.3	90.6	77.2	61.7	
		第 1 四分位数	90.1	87.0	76.3	58.9	
		第 3 四分位数	95.1	90.8	78.3	61.9	
		四分位範囲	5.0	3.8	2.0	3.0	
		変動係数	0.1	0.0	0.0	0.1	
		尖　度		0.3	-0.5	0.3	
		歪　度	0.4	-0.8	0.5	-0.8	

値単位：㎜

第 8-2 表　アカガイのサイズデータ（2）

遺構番号	左右	殻長		殻高	鉸歯長
		計測値	推定値		
14	右		103.4		71.78
35	左	71.47	76.4	59.27	50.53
174	左	119.71	118.9	103.4	84.03
178	左		86.3		58.31
443	左	88.08	86.6	74.97	58.58
	右	105.93	106.9	90.84	74.54
460	右		107.3		74.86
678	右		87.2		59.02

値単位：㎜

占めた。その他にマグロ属 (3 点・14.3％)、サメ類、コイ（各 2 点･9.5％）、タラ科、ホウボウ科、コチ科、ボラ科、カツオ（各 1 点・4.8％）が出土している。なお、タイ科で科より下位まで同定できたものは 9 点中 6 点で、すべて、マダイ亜科でさらに 5 点がマダイであった。タイ科は全て頭部のみが出土している。また、前頭骨や上後頭骨はいずれも矢上方向の切断面が見られ、これらは「梨割」をおこなった際ものと考えられる。

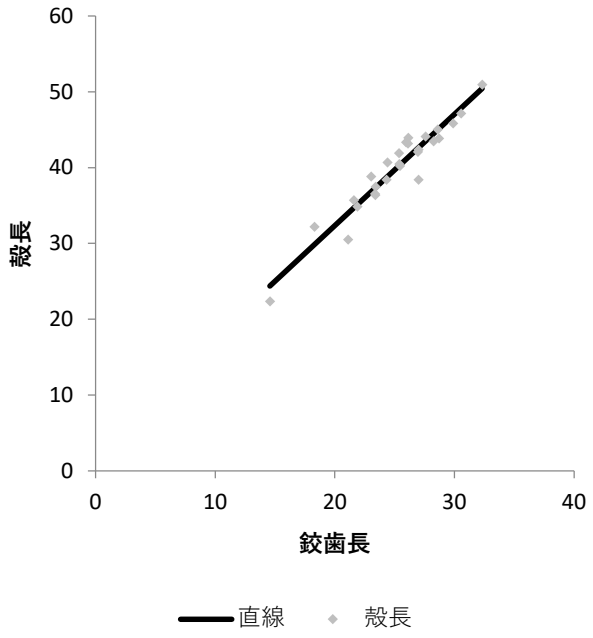
ピックアップ法による採集がおこなわれているため、イワシ類やアジ類などの当時も安価で日常的に食されたであろう中・小型の魚種の出土がみられないのはサンプリングエラーの可能性も考えられる。その一方で、マダイをはじめ、コイやカツオなど極めて上物とされる種類がふくまれているのも特徴である。

2-3. 鳥類（第 15 表）

本調査地点からは 7 点の鳥類遺体が出土した。その内、2 点が同定不可であった。なお、同定不可

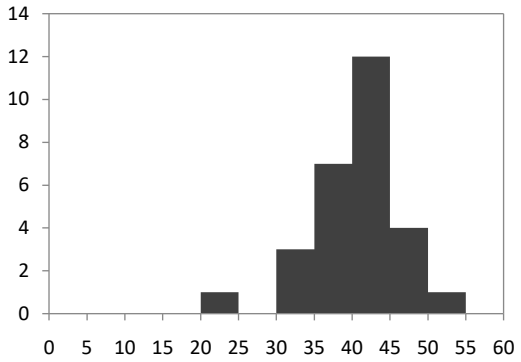
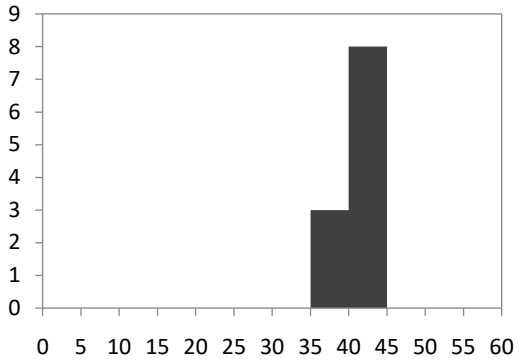
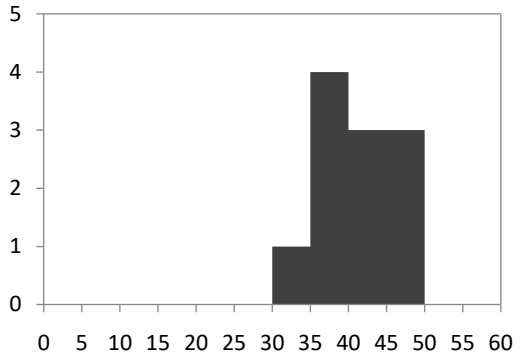
第 9 表　サルボウの殻長と鮫歯長に関する回帰相関分析の結果

相関係数	0.96	決定計数	0.92
ダービン＝ワトソン比			1.74
y=1.47x+2.96　［x：鮫歯長，y：殻長］			
分散分析の結果	**	［*：P<0.05 **：P<0.01］	



単位：㎜

第 10-1 表　サルボウのサイズデータ（1）

遺構番号	左右	変　数	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	鮫歯長	ヒストグラム 縦軸：資料数，横軸：殻長［推定値］(㎜)
全体		n	28	29	30	29	
		平　均	40.2	40.1	33.3	25.3	
		不偏分散	33.1	29.9	21.6	13.9	
		標準偏差	5.8	5.5	4.6	3.7	
		標準誤差	1.1	1.0	0.8	0.7	
		範　囲	28.6	26.1	21.1	17.8	
		最小値	22.3	24.4	18.9	14.6	
		最大値	50.9	50.4	40.0	32.3	
		中央値	41.3	40.3	33.7	25.5	
		第 1 四分位数	37.2	37.3	31.1	23.4	
		第 3 四分位数	43.8	43.5	36.4	27.6	
		四分位範囲	6.6	6.1	5.4	4.2	
		変動係数	0.1	0.1	0.1	0.1	
		尖　度	2.3	1.4	2.1	1.4	
		歪　度	-1.1	-0.8	-1.2	-0.8	
174	右	n	11	11	11	11	
		平　均	41.5	40.4	33.9	25.5	
		不偏分散	7.6	9.0	4.8	4.2	
		標準偏差	2.8	3.0	2.2	2.0	
		標準誤差	0.8	0.9	0.7	0.6	
		範　囲	8.4	10.4	6.2	7.1	
		最小値	35.7	34.7	30.4	21.6	
		最大値	44.1	45.1	36.6	28.7	
		中央値	42.3	41.1	34.3	26.0	
		第 1 四分位数	39.7	38.7	32.3	24.4	
		第 3 四分位数	43.6	42.0	35.5	26.6	
		四分位範囲	3.8	3.2	3.2	2.2	
		変動係数	0.1	0.1	0.1	0.1	
		尖　度	0.2	0.0	-1.2	0.0	
		歪　度	-1.1	-0.4	-0.6	-0.4	
461	右	n	11	11	12	11	
		平　均	40.4	41.2	34.5	26.1	
		不偏分散	17.2	18.0	12.7	8.3	
		標準偏差	4.1	4.2	3.6	2.9	
		標準誤差	1.2	1.3	1.0	0.9	
		範　囲	12.3	12.7	10.0	8.7	
		最小値	34.9	35.1	29.4	21.9	
		最大値	47.1	47.8	39.4	30.6	
		中央値	40.2	40.3	34.4	25.5	
		第 1 四分位数	37.0	37.3	31.6	23.4	
		第 3 四分位数	44.2	44.7	37.6	28.4	
		四分位範囲	7.2	7.4	6.0	5.0	
		変動係数	0.1	0.1	0.1	0.1	
		尖　度	-1.4	-1.4	-1.5	-1.4	
		歪　度	0.3	0.1	-0.1	0.1	

値単位：㎜

とした資料は共に四肢骨の骨幹部分であった。同定できたものは 5 点で、4 群が含まれていた。内訳はカモ亜科が 2 点で、キジ科、サギ科、ツル科が各 1 点含まれていた。いずれも四肢骨である。なお、ツル科の右足根中足骨は近位が鋸状の刃物で切断されていた。

2-4. 哺乳類（第 16 表）

本調査地点からは 116 点 (＋ α) の哺乳類遺体が出土した。その内、22 点が同定対象外資料であった。さらに、同定不可とした資料は 4 点であった。なお、同定不可とした資料は、723 号の右上腕骨がイヌ（幼獣）であるほかは、イノシシかシカのものである可能性が高い。結果、77.6％にあたる 90 点（＋ α）に関して、綱より下位まで同定をおこなった（同定資料）。

第 10-2 表　サルボウのサイズデータ（2）

遺構番号	層位	左右	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	鉸歯長
371		右			30.92	23.83
423		左	30.47	34.0	24.89	21.12
		右	43.67		34.02	28.25
		右	49.28		38.84	31.37
460		右				35.76
461	下層	左	22.34	24.4	18.9	14.58
		左	42.07	42.5	33.36	26.96
532・533		左	32.17	29.8	25.12	18.29
590		左		38.6	32.56	24.24
678		左	50.93	50.4	40	32.33
696		左	45.8	46.8	38.55	29.89

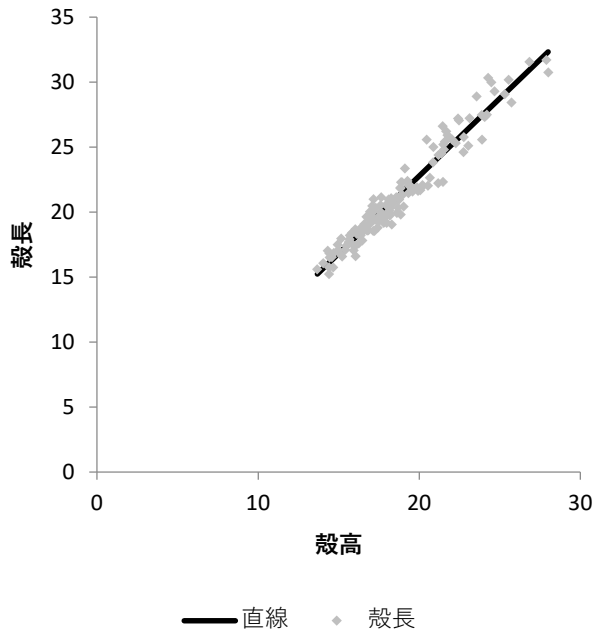
値単位：㎜

本遺跡においては 7 群の哺乳類が含まれていた。イヌが最も多く 37 点（＋α）出土し、41.1％を占める。次いで、ウサギ科も 36 点で多く、40.0％を占める。さらに、ウシが 10 点出土し、11.1％を占めている。その他に、ネコ、イノシシ、ニホンジカ、ウマ（各 1 点・1.1％）が含まれる。さらに、「大型家畜」とした四肢骨骨幹部分が 3 点（3.3％）含まれているが、すべて 21 号遺構から出土しており、ウシのものと共伴していることから、ウマよりもウシのものである可能性が高い。

なお、出土状況から同一個体であると判断できるものが含まれている。そこで、最小個体数でも組成を示す。なお、「大型家畜」は除く。結果、全体で 15 体分の哺乳類が出土している。最も多いのがウシで 5 体分出土しており、33.3% を占める。次いでイヌが多く 4 体分で 26.7％、さらにウサギ科が 2 体分で 13.3％を占める。その他に、ネコ、イノシシ、ニホンジカ、ウマが 1 体分ずつ（各

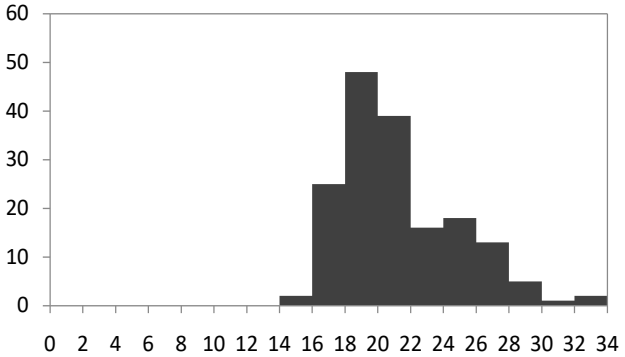
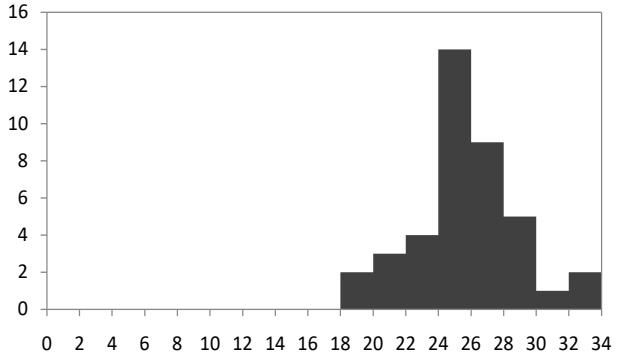
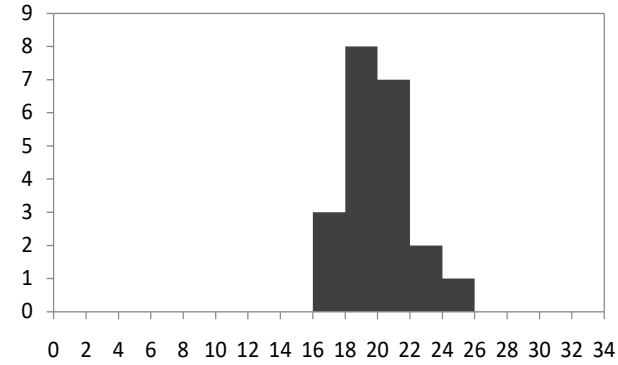
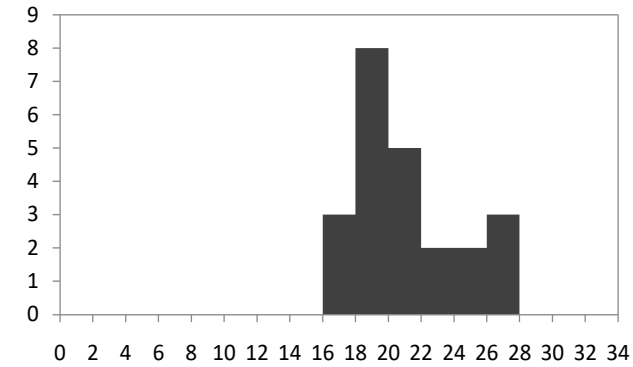
第 11 表　ヤマトシジミの殻長と殻高に関する回帰相関分析の結果

相関係数	0.97	決定計数	0.95
ダービン＝ワトソン比			1.77
y=1.19x-1.07　［x：殻高，y：殻長］			
分散分析の結果	**	［*：P<0.05 **：P<0.01］	



単位：㎜

第 12-1 表　ヤマトシジミのサイズデータ（1）－ 1

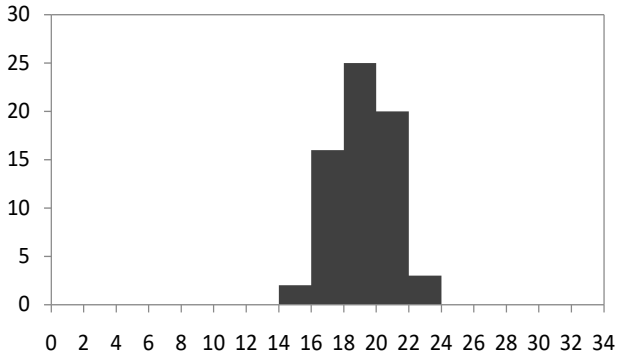
遺構番号	左右	変　数	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高	ヒストグラム 縦軸：資料数，横軸：殻長［推定値］(㎜)
全体		n	154	169	169	
		平　均	21.1	21.2	18.7	
		不偏分散	14.0	12.9	9.1	
		標準偏差	3.7	3.6	3.0	
		標準誤差	0.3	0.3	0.2	
		範　囲	16.5	17.1	14.3	
		最小値	15.2	15.2	13.7	
		最大値	31.7	32.3	28.0	
		中央値	20.0	20.5	18.1	
		第 1 四分位数	18.5	18.7	16.6	
		第 3 四分位数	22.4	23.6	20.7	
		四分位範囲	3.9	4.9	4.1	
		変動係数	0.2	0.2	0.2	
		尖　度	0.3	0.2	0.2	
		歪　度	1.0	0.8	0.8	
92	右	n	37	40	40	
		平　均	26.1	25.6	22.4	
		不偏分散	9.8	9.6	6.8	
		標準偏差	3.1	3.1	2.6	
		標準誤差	0.5	0.5	0.4	
		範　囲	12.7	13.3	11.2	
		最小値	19.0	19.0	16.9	
		最大値	31.7	32.3	28.0	
		中央値	25.8	25.3	22.2	
		第 1 四分位数	24.5	24.3	21.3	
		第 3 四分位数	28.4	27.6	24.1	
		四分位範囲	3.9	3.3	2.8	
		変動係数	0.1	0.1	0.1	
		尖　度	-0.3	0.1	0.1	
		歪　度	-0.2	0.1	0.1	
461	右	n	17	21	21	
		平　均	19.4	20.0	17.6	
		不偏分散	4.1	4.8	3.3	
		標準偏差	2.0	2.2	1.8	
		標準誤差	0.5	0.5	0.4	
		範　囲	6.3	9.1	7.7	
		最小値	15.7	16.4	14.7	
		最大値	22.1	25.5	22.3	
		中央値	18.8	19.7	17.4	
		第 1 四分位数	18.2	18.3	16.3	
		第 3 四分位数	21.3	21.5	19.0	
		四分位範囲	3.1	3.2	2.7	
		変動係数	0.1	0.1	0.1	
		尖　度	-1.1	0.7	0.7	
		歪　度	-0.1	0.7	0.7	
532-533	左	n	20	23	23	
		平　均	20.1	21.1	18.6	
		不偏分散	8.4	10.3	7.2	
		標準偏差	2.9	3.2	2.7	
		標準誤差	0.6	0.7	0.6	
		範　囲	10.9	10.9	9.1	
		最小値	16.6	16.9	15.1	
		最大値	27.5	27.8	24.2	
		中央値	19.5	20.1	17.8	
		第 1 四分位数	18.5	18.8	16.7	
		第 3 四分位数	21.1	23.1	20.3	
		四分位範囲	2.6	4.3	3.6	
		変動係数	0.1	0.2	0.1	
		尖　度	1.1	-0.5	-0.5	
		歪　度	1.2	0.8	0.8	

値単位：㎜

第 12-1 表　ヤマトシジミのサイズデータ（1）－ 2

遺構番号	左右	変　数	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高
551	左	n	60	66	66
		平　均	18.9	19.1	16.9
		不偏分散	2.9	3.7	2.6
		標準偏差	1.7	1.9	1.6
		標準誤差	0.2	0.2	0.2
		範　囲	7.2	8.6	7.2
		最小値	15.2	15.2	13.7
		最大値	22.4	23.9	20.9
		中央値	18.7	19.1	16.9
		第 1 四分位数	17.6	17.7	15.7
		第 3 四分位数	20.0	20.6	18.2
		四分位範囲	2.4	2.9	2.5
		変動係数	0.1	0.1	0.1
		尖　度	-0.5	-0.6	-0.6
		歪　度	0.0	0.0	0.0

ヒストグラム
縦軸：資料数，横軸：殻長［推定値］(㎜)



値単位：㎜

6.7 %）出土している。

①ウサギ類

ウサギ類は 461 号遺構（下層）からのみ 36 点出土している。具体的にサイズの異なるものが 2 羽分出土している。小型のものは腰椎 (第 2or 第 3) より後半身（～基節骨）がまとまって出土している。化骨化途上のもので構成されており、幼・若獣である。大型のものは一部ではあるものの、脛骨より下の部分（右脛骨、右踵骨、左・右中足骨など）が出土している。つまり、小型のもの同様に後半身部分が出土している。

第 12-2 表　ヤマトシジミのサイズデータ（2）

	174・左 殻長 計測値	174・左 殻長 推定値	174・左 殻高	575 下層・右 殻長 計測値	575 下層・右 殻長 推定値	575 下層・右 殻高	696・右 殻長 計測値	696・右 殻長 推定値	696・右 殻高
n	6	6	6	5	4	4	6	6	6
平　均	22.0	22.0	19.4	20.9	20.3	17.9	20.2	21.3	18.8
不偏分散	9.9	9.2	6.5	3.8	7.8	5.5	1.7	2.3	1.6
標準偏差	3.2	3.0	2.5	1.9	2.8	2.3	1.3	1.5	1.3
標準誤差	1.3	1.2	1.0	0.9	1.4	1.2	0.5	0.6	0.5
範　囲	8.8	8.7	7.3	4.9	6.6	5.6	3.1	4.2	3.5
最小値	18.4	17.8	15.8	17.6	17.6	15.6	18.6	18.7	16.6
最大値	27.2	26.5	23.1	22.5	24.2	21.2	21.7	22.9	20.1
中央値	22.0	22.3	19.6	21.1	19.7	17.4	20.1	21.5	18.9
第 1 四分位数	19.9	20.2	17.9	21.0	18.9	16.8	19.2	20.9	18.4
第 3 四分位数	23.0	23.3	20.4	22.2	21.0	18.5	21.3	22.4	19.7
四分位範囲	3.1	3.1	2.6	1.2	2.1	1.7	2.1	1.5	1.3
変動係数	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
尖　度	0.6	0.0	0.0	2.9	2.1	2.1	-1.9	1.3	1.3
歪　度	0.7	0.1	0.1	-1.6	1.2	1.2	0.1	-1.1	-1.1

値単位：㎜

第 12-3 表　ヤマトシジミのサイズデータ (3)

遺構番号	左右	殻長 計測値	殻長 推定値	殻高
74	右	17.6	17.8	15.8
296	左	19.1	18.7	16.6
599	右	22.7	23.6	20.7

値単位：㎜

第 13 表　チョウセンハマグリのサイズデータ

遺構番号	左右	殻長	殻高	外靭帯溝長
605	右	55.85	42.59	17.55
	右		45.51	

値単位：㎜

②イヌ

イヌは 4 基の遺構から 37 点（＋α）、最小で 4 体分が出土している。507 号、542 号、575 号各遺構からそれぞれ 1 点ずつ出土している。対して、629 号からは 1 体分 34 点 (＋α) が出土しているが、遺存状態はあまりよくない。同定の結果、胸椎より前半身が確認され、腰椎より後半身の部位は確認できなかった。下顎骨が比較的残りが良い。第 2 後臼歯より後ろ側の下顎底が頬側（外側）にやや張り出す。下顎骨全長（右）が目測で 14.5㎜前後と想定される。

第 14 表　出土魚類遺体一覧

遺構番号	綱	目以下	部位	左右	数	備考
136	硬骨魚	ボラ科	主鰓蓋骨	右	1	関節部分欠損。
	硬骨魚	同定対象外	硬状鰭棘		1	中型魚類
174	軟骨魚	サメ類	椎骨		1	椎体の端部のみ。176 のものと同タイプ。
176	軟骨魚	サメ類	椎骨		1	
460	硬骨魚	マグロ属	尾椎		1	
461 下層	硬骨魚	同定対象外	鰭棘		74	破片資料。マグロ属？
507 下層	硬骨魚	マダイ	上後頭骨		1	左側面に切断面を有する。
	硬骨魚	マダイ	前頭骨		1	右側面に切断面を有する。
532-533	硬骨魚	カツオ	前上顎骨	右	1	
532	硬骨魚	マグロ属	尾椎		1	
534	硬骨魚	ホウボウ科	前頭骨		1	
	硬骨魚	マダイ	前頭骨		1	右半分。矢上方向に切断。
551	硬骨魚	マダイ	前頭骨		1	
	硬骨魚	マダイ亜科	歯骨	右	1	
	硬骨魚	タイ科	角骨	右	1	
590	硬骨魚	タラ科	腹椎		1	マダラ
599	硬骨魚	コイ	下咽頭骨	左	1	右と同サイズ（同一個体か？）
	硬骨魚	コイ	下咽頭骨	右	1	左と同サイズ（同一個体か？）
632	硬骨魚	マグロ属	尾椎		1	
664	硬骨魚	コチ科	主上顎骨	右	1	
	硬骨魚	タイ科	角骨	左	1	
	硬骨魚	タイ科	口蓋骨	左	1	
954	硬骨魚	マダイ	上後頭骨		1	両側面に咬痕あり。
合計（破片数）					96	

第 15 表　出土鳥類遺体一覧

遺構番号	目以下	部位	左右	数	備考
067	同定不可	四肢骨		1	骨幹部分。
374	同定不可	四肢骨		1	骨幹部分。
461	キジ科	尺骨	右	1	ヤマドリ標本大。
507	カモ亜科	尺骨	左	1	
534	ツル科	足根中足骨	右	1	近位端部切断。遠位端部欠損。
551	カモ亜科	大腿骨	右	1	転子稜欠損。オナガカモ標本大。
664	サギ科	足根中足骨	右	1	近位欠損。
合計（破片数）				7	

仮に左記の値で体高約 49㎝と推定される。現生の基準では中型 (46㎝～ 61㎝) に分類され、日本在来犬種では紀州 (46 ～ 52㎝)、北海道、甲斐（共に 46 ～ 56㎝）と同じサイズである。

下顎歯は左右共に第 1 後臼歯の第 1 と第 2 咬頭の間と第 3 咬頭から第 2 後臼歯に比較的顕著な摩耗が見られる。また、犬歯は左右共に前面がわずかであるが摩耗しやや平らになっている。近世江戸遺跡から出土するイヌ遺体のなかには下顎犬歯の前方において抉ったような溝状の縦の摩耗がみられるものがある（猪熊・阿部 2020）。これらは、上顎第 3 切歯との咬合によって摩耗したもの推定される。江戸市中で生活していたイヌ特に町犬は、人の食べ残しなどを食していたことが想定される。人の食べ残しであれば、硬いものや噛み切ることが難しいものは少なく、比較的やわらかいものが多かったことが考えられる。結果、顎が退化し、噛み合わせの悪い歯列になったものと推測される。本資料の摩耗は軽微であるが、同様の可能性も推測される。

③ウシ

ウシは、4 基の遺構から 10 点、最小で 5 体分出土している。まず、7 号から 1 点、21 号から 3 点、150 号から 1 点が出土している。また、134 号からは、5 点で 1 体分が出土している。なお、21 号出土の「大型家畜」とした脛骨 3 点もウシのものである可能性が高い。7 号、21 号のものは四肢骨

第 16-1 表　出土哺乳類遺体一覧（1）

遺構番号	綱	目以下	部位	左右	破片数	MNI	備考
7	哺乳	ウシ	橈尺骨	左	1	1	近位から骨幹中位まで残存。
21	哺乳	ウシ	橈尺骨	左	2	2	骨幹中位部分。鋸状のもので切断されたもの。
	哺乳	ウシ	橈尺骨	右	1		骨幹中位部分。鋸状のもので切断されたもの。
	哺乳	大型家畜	脛骨	右	1	—	骨幹中位～遠位部分。鋸状のもので切断されたもの。ウシ？
	哺乳	大型家畜	脛骨	右	1		骨幹中位部分。鋸状のもので切断されたもの。ウシ？
	哺乳	大型家畜	脛骨	左	1		骨幹中位～遠位部分。鋸状のもので切断されたもの。ウシ？
134	哺乳	ウシ	大腿骨	左	1	1	遠位外側部分のみ残存
	哺乳	ウシ	脛骨	右	1		遠位部分のみ残存。踵骨・距骨・中心＋第４足根骨と同一個体。
	哺乳	ウシ	踵骨	右	1		脛骨・距骨・中心＋第４足根骨と同一個体。
	哺乳	ウシ	距骨	右	1		脛骨・踵骨・中心＋第４足根骨と同一個体。
	哺乳	ウシ	中心＋第４足根骨	右	1		脛骨・踵骨・距骨と同一個体。
136	哺乳	ネコ	脛骨	左	1	1	両骨端共に化骨途上の為、未癒合。端部は無し。遠位外側が欠損。
150	哺乳	ウシ	仙骨		1	1	第１仙椎後側～第２仙椎前側。前・後・左側面が鋸状のもので切断。棘突起右側に複数の横位の傷がみられる。
401	哺乳	同定不可	橈骨	左	1	1	骨幹部分のみ残存。シカ・イノシシなど。
461 下層	哺乳	ウサギ科	腰椎		5	2	第２～６か第３～７。腰椎全てと仙骨、同一個体。 椎体両端部が化骨化途上の為、未癒合。端部は無し。小型。
	哺乳	ウサギ科	仙骨		1		椎体両端部共に化骨化途上の為、未癒合。前方端部はあり。腰椎と同一個体。小型。
	哺乳	ウサギ科	寛骨	左	1		腸骨及び坐骨結節端部は化骨途上の為、未癒合。端部は無し。小型。右と同一
	哺乳	ウサギ科	寛骨	右	1		腸骨及び坐骨結節端部は化骨途上の為、未癒合。端部は無し。小型。左と同一
	哺乳	ウサギ科	大腿骨	左	1		両骨端共に化骨途上の為、未癒合。端部は無し。小型。右と同一。
	哺乳	ウサギ科	大腿骨	右	1		両骨端共に化骨途上の為、未癒合。端部は無し。小型。左と同一。
	哺乳	ウサギ科	脛骨	左	1		両骨端共に化骨途上の為、未癒合。端部は無し。小型。右と同一。
	哺乳	ウサギ科	脛骨	右	1		両骨端共に化骨途上の為、未癒合。端部は無し。小型。左と同一。
	哺乳	ウサギ科	脛骨	右	1		遠位のみ残存。端部は化骨終了。大型。
	哺乳	ウサギ科	踵骨	左	1		右踵骨の内、小型のものと同一。
	哺乳	ウサギ科	踵骨	右	2		１点大型。小型のほうが左踵骨と同一。
	哺乳	ウサギ科	第２中足骨	左	2		大１，小１
	哺乳	ウサギ科	第２中足骨	右	1		大型。
	哺乳	ウサギ科	第３中足骨	左	1		大型。
	哺乳	ウサギ科	第３中足骨	右	2		大１，小１
	哺乳	ウサギ科	第４中足骨	右	1		大型。
	哺乳	ウサギ科	第５中足骨	左	1		小型。
	哺乳	ウサギ科	第５中足骨	右	2		大１，小１
	哺乳	ウサギ科	中足骨		4		近位端部欠損の為、詳細な部位は不明。大２，小２
	哺乳	ウサギ科	基節骨		6		
507	哺乳	イヌ	脛骨	左	1	1	近位欠損。
539	哺乳	ニホンジカ	脛骨	右	1	1	遠位端部のみ残存。
542	哺乳	イヌ	腰椎		1	1	
543～546 号	哺乳	同定不可	四肢骨		1	1	骨幹部分のみ。大型哺乳類（イノシシサイズ）
575 下層	哺乳	イヌ	頭蓋骨		1	1	右上顎骨部分。幼獣。歯は残存せず。
616	哺乳	同定対象外	―		1	1	四肢骨骨幹？
619	哺乳	同定対象外	―		21	1	破片資料
642	哺乳	イノシシ	大腿骨	右	1	1	近位端欠損。遠位端は化骨化途上の為、未癒合。遠位端部はなし。
705	哺乳	同定不可	肩甲骨	左	1	1	破片資料。関節部分無し。イノシシ？
723	哺乳	同定不可	上腕骨	右	1	1	両骨端欠損。イヌの幼獣？

第 16-2 表　出土哺乳類遺体一覧（2）

遺構番号	綱	目以下	部位	左右	破片数	MNI	備考
629	哺乳	イヌ	頭蓋骨		1	1	右 I1 ～ C までの歯槽，RM1
	哺乳	イヌ	下顎骨	右	1		（CP1234M123）但し P1 は歯根のみ。関節付近以外は下顎枝部分欠損。
	哺乳	イヌ	下顎骨	左	1		（I ××× CP ●● 34M12 ×）※ P1・2 は脱落し、歯槽は埋伏。関節付近以外は下顎枝部分欠損。
	哺乳	イヌ	環椎		1		右側のみ残存。
	哺乳	イヌ	軸椎		1		底面前半部のみ残存。
	哺乳	イヌ	第 3 頸椎		1		椎弓側面欠損。
	哺乳	イヌ	第 4 頸椎		1		椎弓と椎体が分離。椎弓側面が欠損。
	哺乳	イヌ	第 5 頸椎		1		椎弓、椎体前方部分欠損。
	哺乳	イヌ	第 6 頸椎		1		右側椎弓、椎体の一部残存。
	哺乳	イヌ	第 7 頸椎		1		右側残存。
	哺乳	イヌ	頸椎		1		椎体前端部付近のみ。詳細な位置は不明。
	哺乳	イヌ	第 1 胸椎		1		右側椎体部分のみ残存。
	哺乳	イヌ	胸椎		9		椎体部分。第 12 もしくは第 13 と推定されるものも含まれる。
	哺乳	イヌ	胸椎		5		棘突起・椎弓部分。
	哺乳	イヌ	胸椎		2		共に破片資料。 1 つは左側上関節突起付近。もう 1 つは前方椎体上部＋椎弓の一部で胸椎でも後半のものか？
	哺乳	イヌ	椎骨		1		椎体部分破片。胸椎後半もしくは腰椎か。
	哺乳	イヌ	肩甲骨	左	1		関節部分とその周辺のみ。
	哺乳	イヌ	肩甲骨	右	1		外側が残存。残存状況は悪い
	哺乳	イヌ	上腕骨	左	1		遺存状態が極めて悪い。端部の破片にて同定。
	哺乳	イヌ	肋骨		2		共に骨幹部分のみ。
	哺乳	イヌ	―		◎		破片資料多数。
929	哺乳	ウマ	中足骨	左	1	1	完存。
合計（破片数）					116	21	

第 17 表　出土骨製品観察表

遺構番号	種類	材質	サイズ（単位：㎜）	観察
34	笄？	獣骨	幅 8.9 ×厚 3.5 ×残存長 25.0	断面は長方形。他に同資料のものと推定される破片 2 点含む。
222	簪	獣骨	径 5.5 ×残存長 108.4	断面は正円形から先端に行くにつれて方形（2.9㎜× 3.3㎜）になる。
	棒状	獣骨	幅 5.1 ×厚 3.1 ×残存長 97.5	厚さは変わらないが、幅は両端部で異なり太い方は 5.1㎜、細い方は 2.9㎜。太い方の加工のやや粗い面に外側にわずかに飛び出すような段差が見られる。二股に分かれる形状の簪の差し込み部分か？
	不明	獣骨	幅 6.2 ×厚 1.8 ×残存長 23.4	片方の端部のみ欠損。簪もしくは笄の一部？
460	尺	獣骨	径 4.3 ×残存長 43.0	断面は円形で棒状。約 1.1㎜の目盛が刻まれている。
	棒状	獣骨	径 5.0 ×残存長 50.5	断面はほぼ正円形で徐々に細くなるように加工されている。両端ともに欠損。
461	棒状	獣骨	径 5.3 ×残存長 166.6	断面はほぼ正円形で徐々に細くなるように加工している。端部は、太い方が完存、細い方が欠けている。
	棒状	獣骨	径 5.3(中央) ×残存長 159.9	断面はほぼ正円形で徐々に細くなるように加工している。しかし、太いほうの端部は中央よりやや細く断面形状も楕円形（4.6㎜× 3.3㎜）。端部は、太い方が完存、細い方が欠けている。
534	留具	獣骨	幅 9.0 ×厚 3.2 ×長さ 38.6	断面はカマボコ状。その湾曲した部分の最上面にわずかであるが海綿質がみられる。四肢骨の骨幹緻密質部分から作成しており、湾曲した部分が骨の内側、平な部分が外側であることが推測される。
	サイコロ	獣骨	12.7 × 12.8（以上“ 1 ”の面）× 11.4	四肢骨骨幹緻密質部分から作成されており、長軸の上下(近位 - 遠位)が“ 1 ”と“ 6 ”の面として、“ 4 ”と“ 5 ”が内側、“ 2 ”と“ 3 ”が外側になる形で素材が切り出されている。
575 下層	棒状	獣骨	径 5.3 ×残存長 57.0	両端共に欠損。幅は両端で異なり太い方は 5.3㎜、細い方は 4.3㎜。
599	簪	獣骨	幅 11.2(輪部分) ×厚 2.0 ×残存長 93.1	耳かきとその下に輪状の装飾を有する。差し込み部分は二股に分かれる。差し込み部分の幅はそれぞれ約 3㎜。差し込み部分先端は欠損。
	不明	獣骨	幅 12.6 ×厚 1.8 ×残存長 140.5	断面から四肢骨骨幹緻密質を板状に切り出して加工している。両端ともに欠損。簪もしくは笄の一部？

の骨幹部分が輪切りにされているものが出土している。いずれも鋸状のもので切断されている。西洋料理などの出汁に使われたものと推測される。150 号から出土している仙骨も前・後・左側面に鋸状のもので切断した痕跡がみられる。また、棘突起右側に複数の横位の傷がみられる。その傷は付着する肉をそぎ取った際についたものと推定される。

また、134 号の資料は、左大腿骨を除く、右脛骨、右踵骨、右距骨、右中心＋第 4 足根骨が関節するこ

とから、同一個体であると考えられる。他のウシの骨と同様に食用に持ち込まれたものと考えられる。

④その他

ネコは 136 号遺構から左脛骨が 1 点出土している。両骨端部が化骨化途上の為、未癒合であり、生後 12 か月以前のものと推定される（浅利 2003）。イノシシは 642 号遺構から右大腿骨が、ニホンジカは 539 号遺構から右脛骨が、ウマは 929 号から左中足骨がそれぞれ出土している。

３．骨製品（第 17 表）

本遺跡から 13 点の骨製品が出土している。これらは、大型哺乳類の四肢骨を用いて作成されている。骨質から、哺乳類の骨や鹿角の緻密質部分を用いていることが分かる、さらに形状が長細く、まっすぐのものが主体を占める。素材もその形状に沿った湾曲のない組織を用いている。以上から大型哺乳類（ウシ，ウマ，シカ）の特に中手及び中足骨を用いて作成されているものと推定される。唯一、立方体であるサイコロも海綿質部分が見られず、緻密質部分の厚いものを用いている。ウシやウマの中手・足骨、さらにその下の手・足根骨などを用いて作成したものと推測される。

なお、断面が円形の棒状製品は、径 5.0 ～ 5.5㎜と均一である。これらは簪の差し込み部分と推定される。

謝辞

本報告をまとめるにあたり、金子浩昌先生にご指導を賜った。特に骨角製品の材質に関しては先生のご教示をもとにまとめている。ご芳名を記し、謝意に替えたい。

参考文献

浅利昌男 2003『新・犬と猫の解剖セミナー―基礎と臨床―』Inter Zoo

阿部常樹 2006「貝類遺体のサイズに関する計測方法」『東京大学本郷構内の遺跡　工学部 14 号館地点』東京大学埋蔵文化財調査室

猪熊花那子・阿部常樹 2020「四谷一丁目遺跡出土の爬虫類・哺乳類遺体」『新宿区四谷一丁目遺跡第 3 分冊　史料・分析編』公益財団法人 東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター

樋泉岳二　1999「魚類」西本豊弘・松井章編『考古学と動物学』同成社

西本豊弘　2002「哺乳動物骨格図集（1）」『動物考古学』第 19 号　動物考古学研究会

2003「哺乳動物骨格図集（2）」『動物考古学』第 20 号　動物考古学研究会

2005「動物骨格図集（3）」『動物考古学』第 22 号　動物考古学研究会

2006「動物骨格図集（4）」『動物考古学』第 23 号　動物考古学研究会

2007「動物骨格図集（5）」『動物考古学』第 24 号　動物考古学研究会

2008「動物骨格図集（6）」『動物考古学』第 25 号　動物考古学研究会

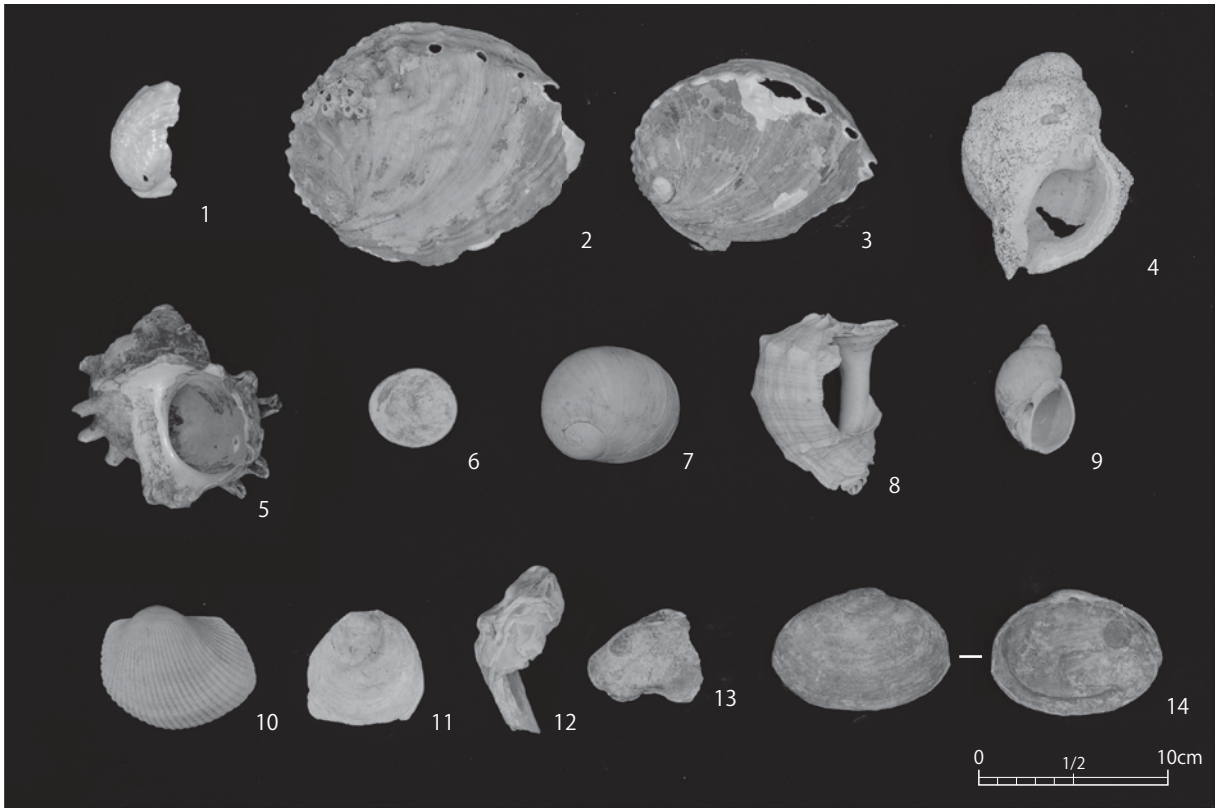
2009「動物骨格図集（7）」『動物考古学』第 29 号　動物考古学研究会

松井　章　2008『動物考古学』京都大学学術出版会

松岡廣繁（総指揮）・安部みき子編　2009『鳥の骨探』株式会社エヌ・ティー・エス

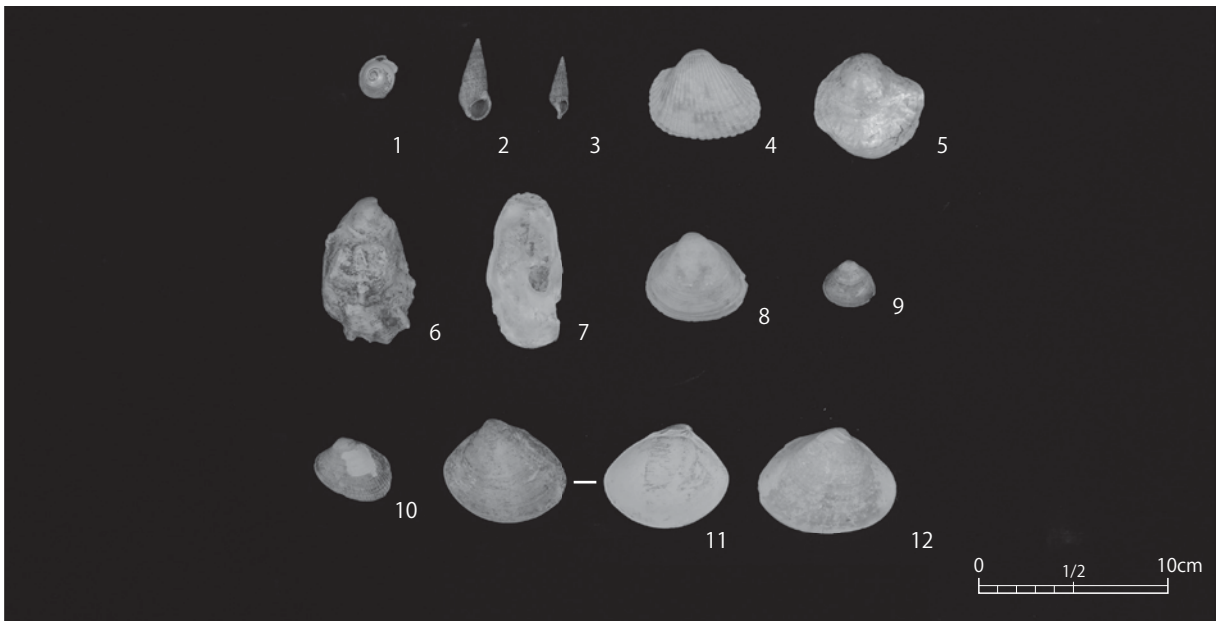
山内忠平 1958「犬における骨長より体高の推定法」『鹿児島大学農学部学術報告』第 7 号鹿児島大学農学部

Angela von den Driesch (1976) *A GUIDE TO THE MEASUREMENT OF ANIMAL BONES FROM ARCHEOLOGICAL SITES*, Peabody Museum of Archaeology and Ethnology



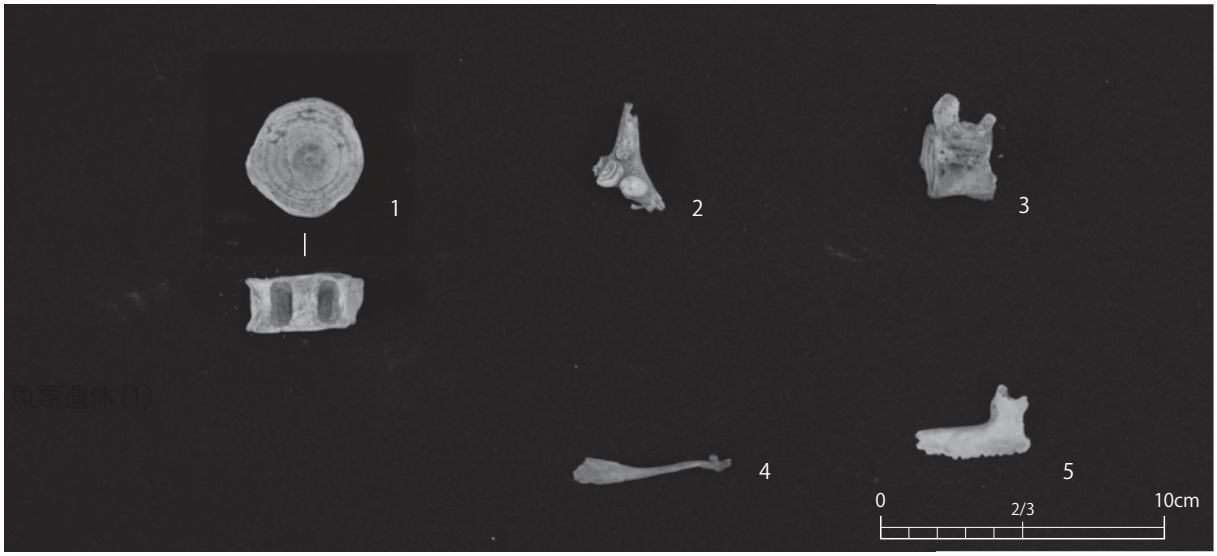
貝類遺体（1）

1. メガイアワビ（590号）　2. マダカアワビ（461号）　3. クロアワビ（460号）　4. ボウシュウボラ（120号）　5. サザエ（696号）　6. サザエ・蓋（696号）　7. ツメタガイ'705号）　8. アカニシ（74号）　9. バイ（74号）　10. アカガイ・左殻（74号）　11. イタボガキ・右殻（599号）　12. イワガキ・左殻（35号）　13. オオノガイ・左殻（678号）　14. オオノガイ・右殻（678号）

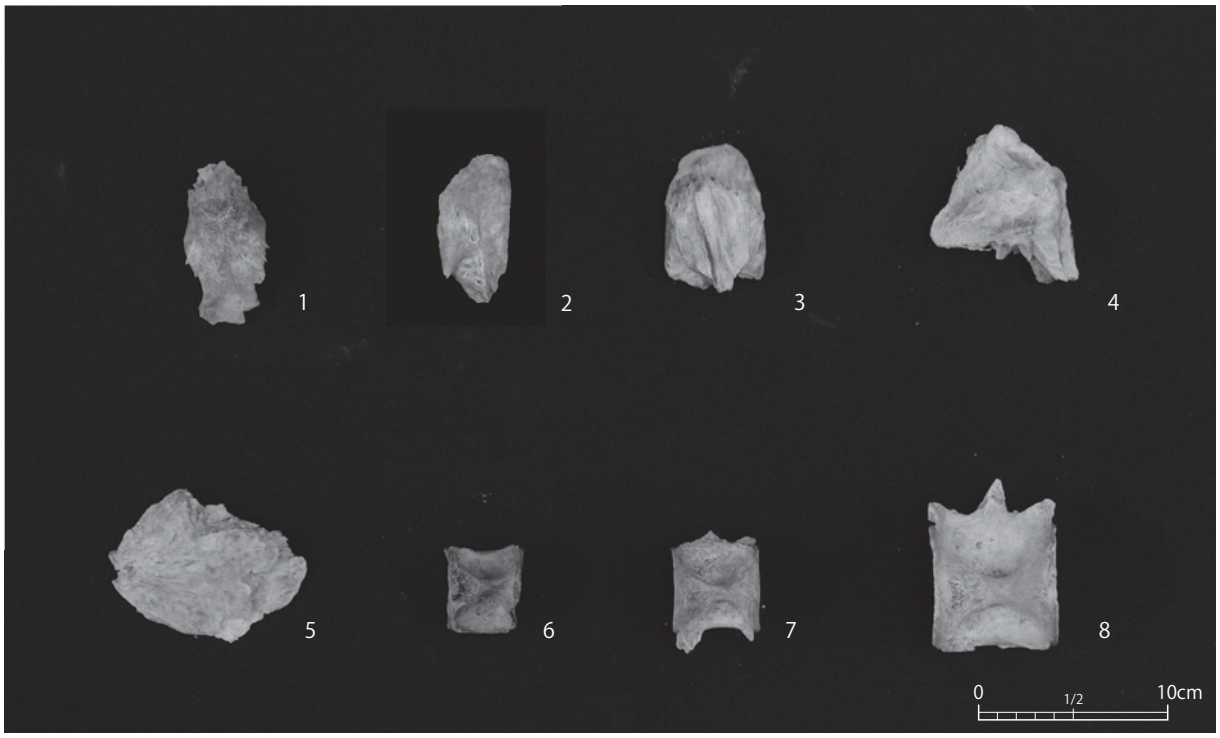


貝類遺体（2）

1. イボキサゴ（178号）　2. ウミニナ（423号）　3. イボウミニナ（423号）　4. サルボウ・左殻（18号）　5. ナミマガシワ・左殻（423号）　6. マガキ・左殻（423号）　7. マガキ・右殻（423号）　8. シオフキ（18号）　9. ヤマトシジミ・左殻（551号）　10. アサリ（92号）　11. ハマグリ・左殻（696号）　12. チョウセンハマグリ・右殻（605号）



1. サメ類・椎骨（176号）　2. コイ・左咽頭骨（599号）　3. タラ科・腹椎（590号）　4. コチ科・右主上顎骨（664号）　5. カツオ・左前上顎骨（532号・533号）

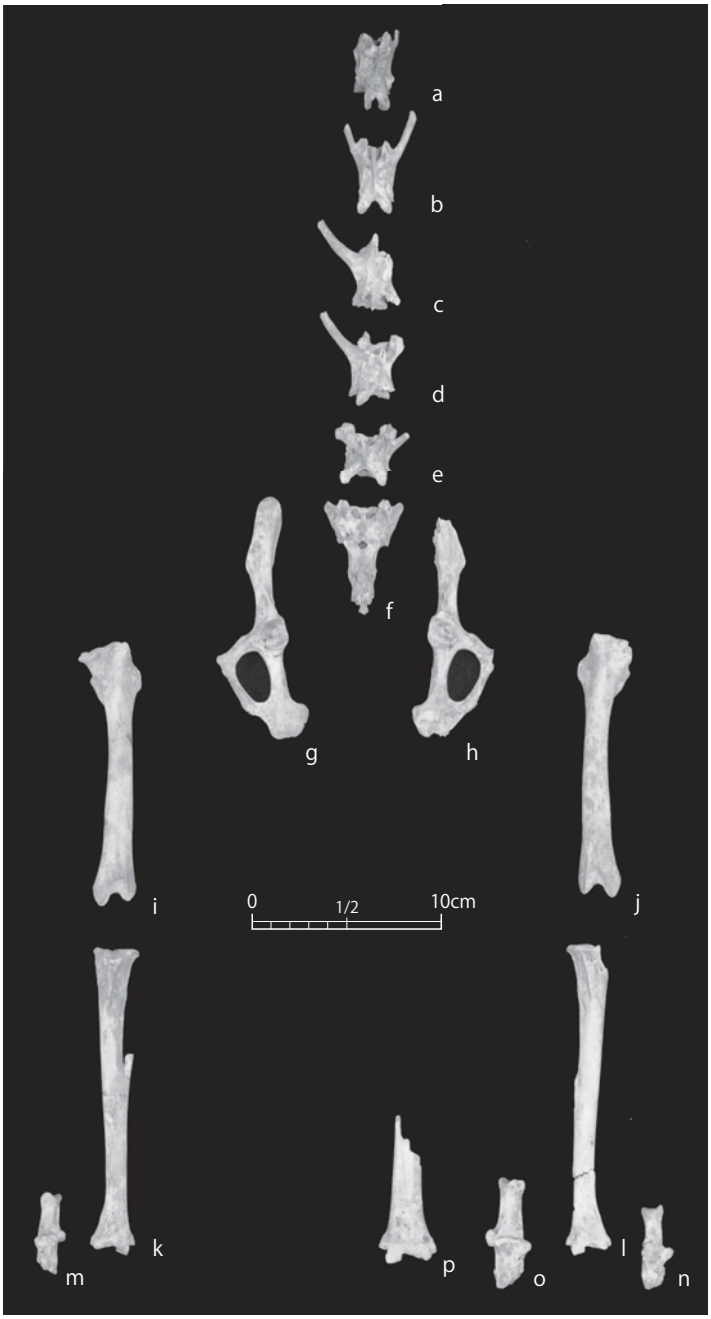


魚類遺体（2）

1. ホウボウ科・前頭骨（534号）　2. マダイ・前頭骨（534号）　3. マダイ・前頭骨（507号下層）　4. マダイ・上後頭骨（507号下層）
5. ボラ科・左主鰓蓋骨（136号）　6. マグロ属・尾椎（632号）　7. マグロ属・尾椎（532号）　8. マグロ属・尾椎（460号）

鳥類遺体

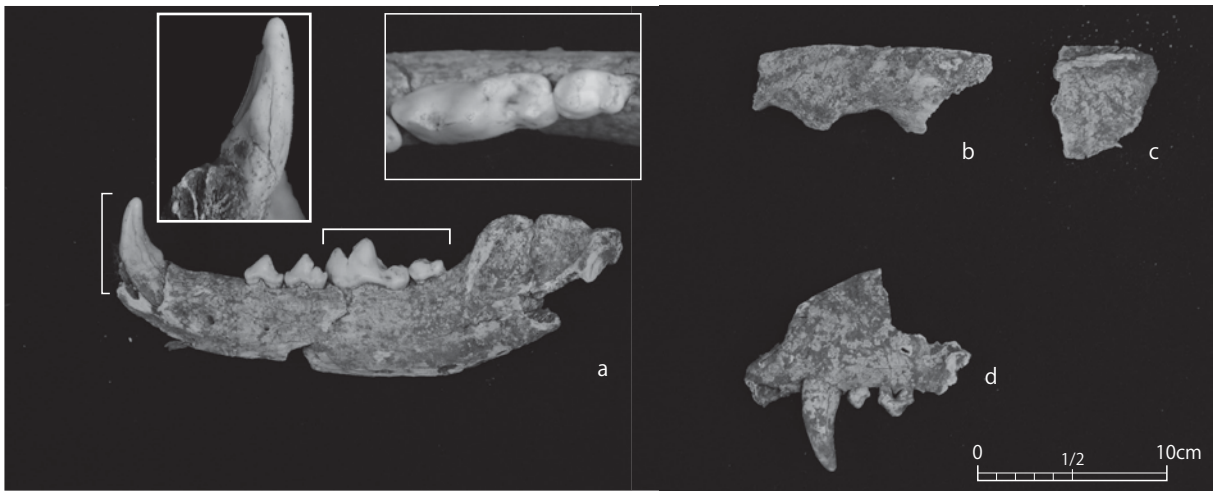
1. キジ科・右尺骨（461号）　2. カモ亜科・左尺骨（507号下層）　3. カモ亜科・右大腿骨（551号）　4. サギ科・右足根中足骨（664号）　5. ツル科・右足根中足骨（534号）　►◄：切断面



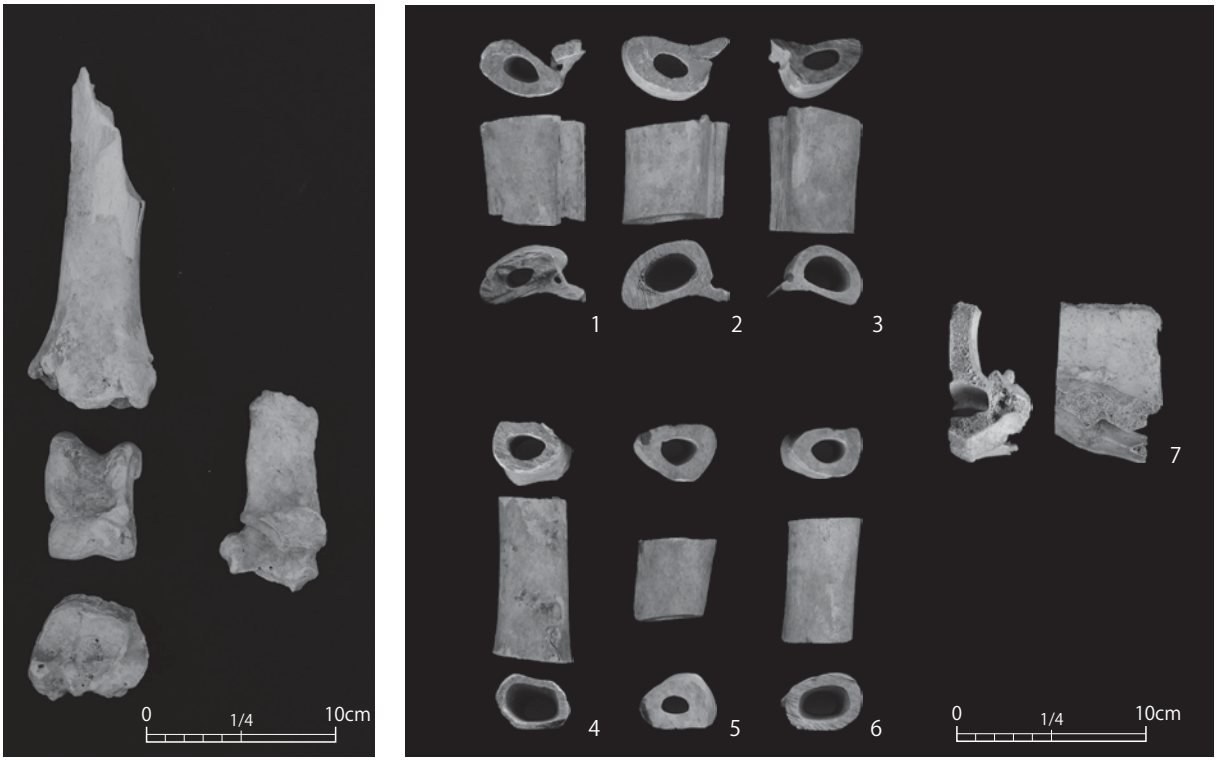
哺乳類遺体（1）　ウサギ（461号下層）

a－e. 第2～6もしくは第3～7腰椎　f. 仙骨　g・h. 寛骨　i・j. 大腿骨　k・l・p. 脛骨　m-o. 踵骨

＊o・pは別個体



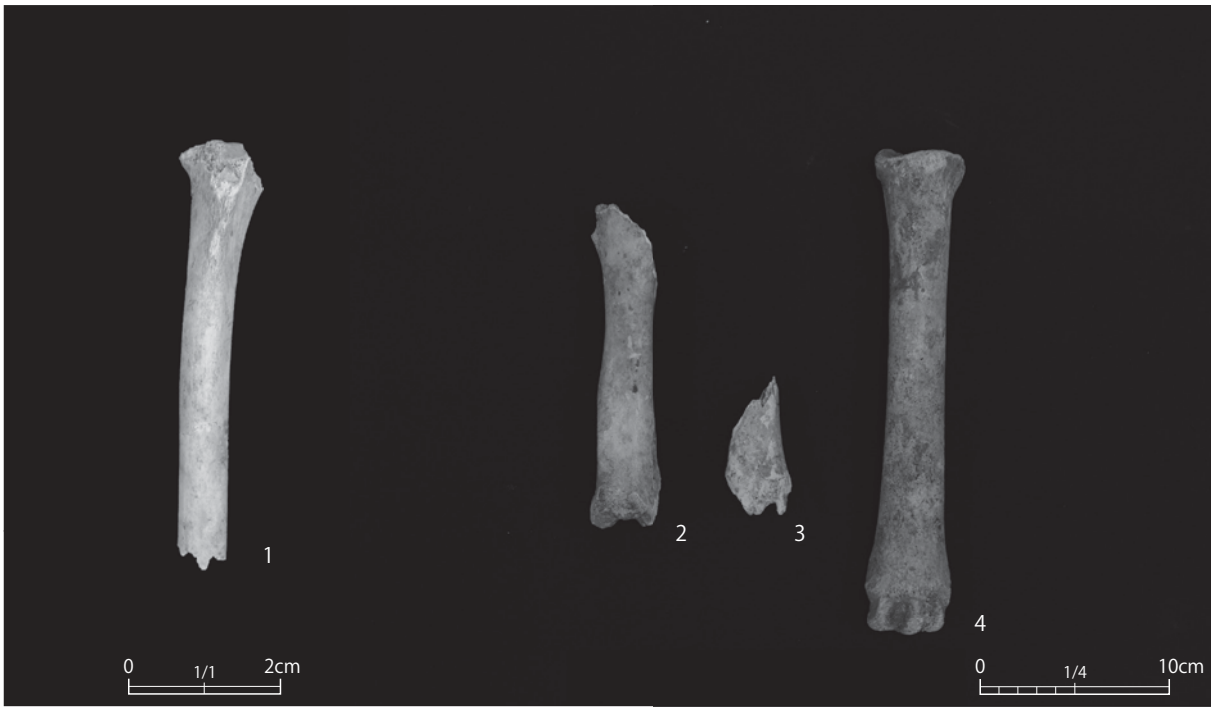
哺乳類遺体（2）　イヌ（629号）　　a. 下顎骨・左　b・c. 頭蓋骨　d. 上顎骨・左



哺乳類遺体（3）

左：ウシ・右後脚部分（134号）

右：1・2. ウシ・左橈尺骨（骨幹中位）（21号）　3. ウシ・右橈尺骨（骨幹中位）（同）　4. ウシ（?）・左脛骨（中位～遠位骨幹）（同）　5. ウシ・右脛骨（骨幹中位）（同）　6. ウシ・右脛骨（中位～遠位骨幹）（同）　7. ウシ・仙骨（第1仙骨後側～第2仙骨前側）（150号）



哺乳類遺体（4）

1. ネコ・左脛骨（136号）　2. イノシシ・左大腿骨（642号）　3. シカ・右脛骨（539号）　4. ウマ・左中足骨（929号）

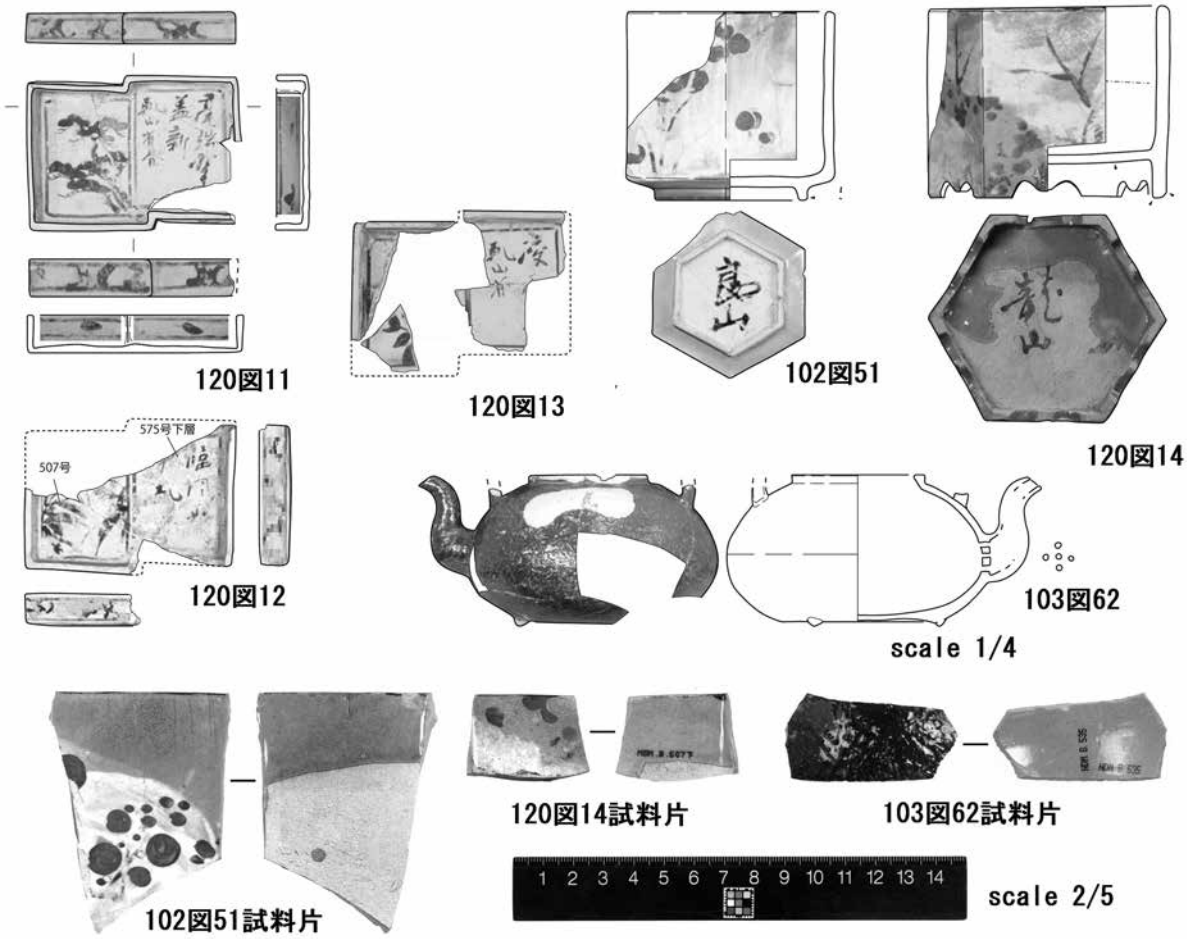
2　納戸町遺跡出土軟質陶器の元素組成分析

長佐古 真也（東京都埋蔵文化財センター）

今回の調査において検出された「乾山」銘の軟質陶器について、その生産地を確認するため、エネルギー分散型蛍光 X 線分析装置 (EDX) を用いた胎土元素組成の非破壊分析を実施した。また、一部の釉薬および他の推定京都産陶器についても分析をおこなった。

分析対象試料

第 1 図に分析対象を示す。なお、個々の詳細については本文を参照願う。本文第 120 図 11 ～ 13 は乾山銘の軟質陶錆絵小形変形皿である。第 102 図 51・第 120 図 14 の陶器色絵火入には「良山」・「龍山」の銘を伴う。第 103 図 62 は外面にのみ鉄釉を施した陶器土瓶である。



第 1 図　分析対象陶器

分析方法と分析結果

分析には EDX（SHIMADZU EDX-8100 ／東京都埋蔵文化財センター）を用い、素地が直接露出する破断面を非破壊で測定した。Rh ターゲット、真空環境、分析対象 Al―U（4.00 ～ 35.00eV）は 50kV ／ 240 μ A-Auto、C―Sc（0.00 ～ 4.40eV）は 15kV ／ 1000 μ A-Auto、S―Ca（2.10 ～ 4.10eV）15kV ／ 1000 μ A-Auto で #2 のフィルタを使用し、各範囲を 60 秒ずつ測定した。コリメ

ータは、測定部位の形状および状況に合わせて、10・5・3・1mm から選択した。分析値の算出には、FP 法による定性定量メニューを用いた。岩石・土壌に含まれる可能性が高い珪素 (Si)・アルミニウム (Al)・鉄 (Fe)・チタン (Ti)・ナトリウム (Na)・カリウム (K)・マグネシウム (Mg)・カルシウム (Ca)・リン (P) の主成分元素に加え、バナジウム (V)・クロム (Cr)・マンガン (Mn)・亜鉛 (Zn)・ガリウム (Ga)・ヒ素 (As)・ルビジウム (Rb)・ストロンチウム (Sr)・イットリウム (Y)・ジルコニウム (Zr) の 18 元素を固定し、定性的に検出されたものを加えて存在比を算出してある。

第 1 表に分析結果を示した。分析値 (重量比) は、固定して分析した元素のみを掲載し、岩石学の習慣に倣って全て酸化物の形で示した。鉄については､すべて 3 価と仮定して算出してある。単位は、主成分元素；%、微量元素；ppm とした。なお、硫黄 (S) に関しては、釉薬に含まれる鉛の妨害によって正確な分析値が得られないため、便宜的に存在しないものとして扱った。

第 1 表　納戸町遺跡出土推定京焼陶器各種の元素組成分析結果

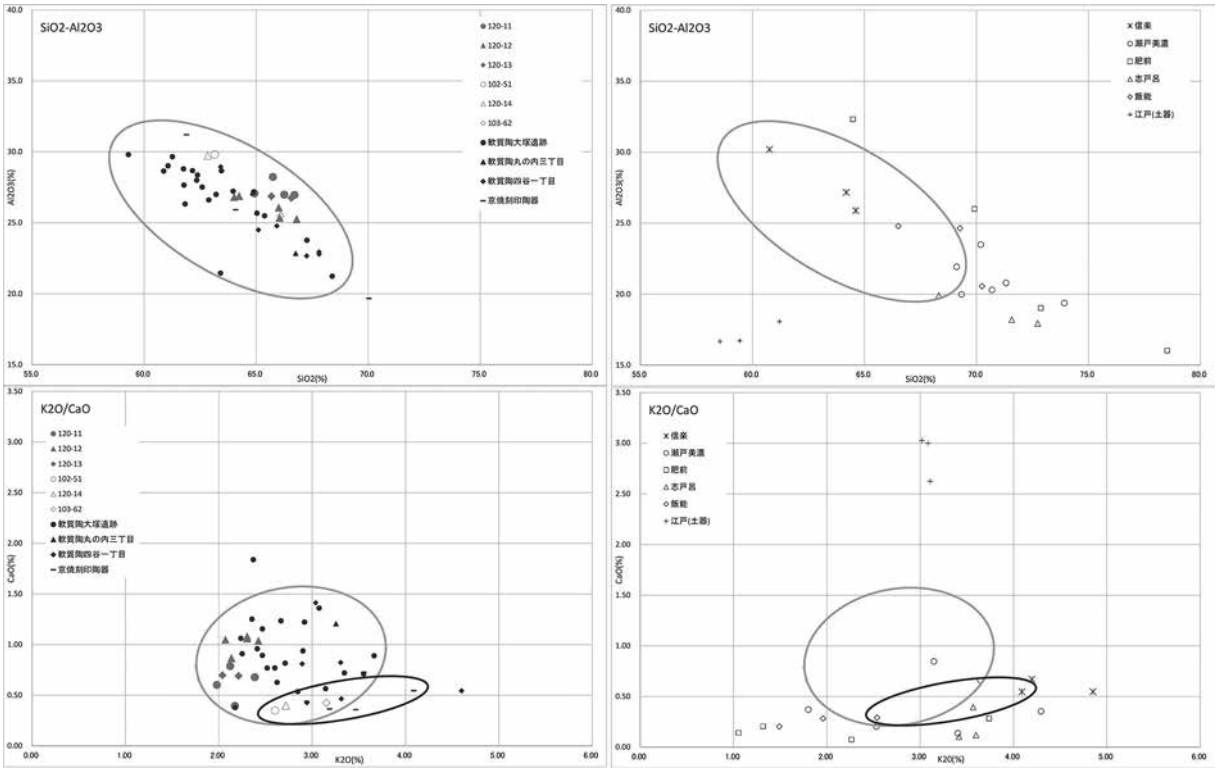
報告番号		胎質	器　種	SiO2	Al2O3	Fe2O3	TiO2	Na2O	MgO	K2O	CaO	P2O5	Cr2O3	MnO	ZnO	Rb2O	SrO	Ga2O3	total
120図11	a	軟陶	錆絵変形皿	64.9	27.1	2.29	1.03	0.14	0.41	2.12	0.79	0.92	155	924	89	168	70	230	99.86
	b			66.7	27.0	1.73	0.96	0.00	0.35	1.98	0.60	0.40	182	213	134	153	65	179	99.77
	c			65.7	28.2	1.80	0.92	0.14	0.34	2.17	0.40	0.09	112	120	81	132	54	235	99.90
	d			66.3	27.0	1.76	0.96	0.00	0.34	2.38	0.68	0.32	95	176	102	154	64	148	99.76
	e			66.8	25.3	2.09	1.06	0.18	0.28	2.07	1.05	0.76	151	187	161	189	89	570	99.68
	平均			66.1	26.9	1.93	0.99	0.09	0.34	2.15	0.70	0.50	139	324	114	159	68	272	99.79
120図12	a	軟陶	錆絵変形皿	66.0	26.1	1.82	1.04	0.15	0.31	2.42	1.04	0.79	181	206	116	161	63	257	99.74
	b			64.0	26.8	2.06	1.04	0.07	0.33	2.14	0.87	2.38	104	190	90	156	59	256	99.80
	c			66.0	25.3	1.96	1.05	0.10	0.34	2.30	1.08	1.46	208	149	111	197	81	185	99.76
	d			64.2	26.9	2.07	1.09	0.11	0.36	2.30	1.06	1.53	141	164	109	176	70	194	99.73
	平均			65.1	26.3	1.98	1.05	0.11	0.34	2.29	1.01	1.54	159	177	106	172	68	223	99.76
120図13	a	軟陶	錆絵変形皿	66.6	26.7	1.75	0.98	0.08	0.38	2.04	0.70	0.43	107	159	104	134	60	129	99.75
	b			65.7	26.9	2.10	0.97	0.13	0.36	2.21	0.69	0.74	118	444	93	169	69	171	99.86
	平均			66.1	26.8	1.92	0.98	0.10	0.37	2.12	0.69	0.59	112	302	98	152	64	150	99.80
102図51		陶器	色絵火入	63.1	29.8	2.56	0.63	0.19	0.41	2.60	0.35	0.10	96	304	85	166	40	60	99.87
120図14		陶器	色絵火入	62.8	29.7	2.68	0.63	0.19	0.49	2.72	0.40	0.15	114	348	85	167	38	59	99.90
103図63		陶器	鉄釉土瓶	66.1	25.5	2.47	0.72	0.63	0.63	3.15	0.42	0.19	88	306	102	165	88	54	99.85

考察

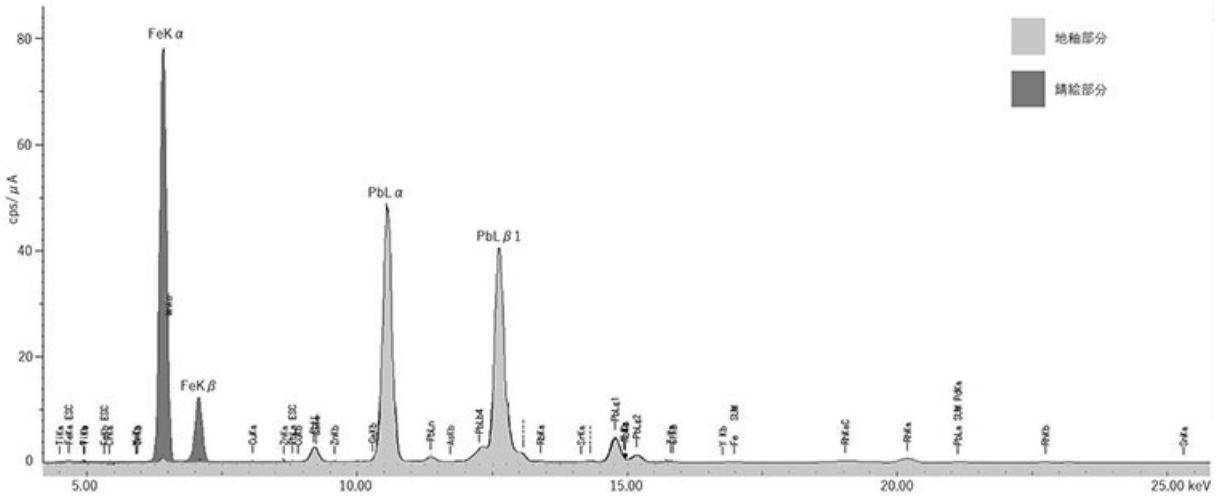
今回の類例については、既に大塚遺跡出土の「乾峯」銘錆絵皿等の分析事例がある (長佐古 2019) 他、丸の内三丁目遺跡（東京都埋蔵文化財センター 1994）および四谷一丁目遺跡 (東京都埋蔵文化財センター 2020) の試料も測定している。さらに筆者の過去の分析例も加えて検討する。

大塚遺跡報文で指摘したとおり、京焼と推定されている軟質陶器は他の陶器主要産地と比較して珪素／アルミニウム比 (珪礬比) が低い傾向を示す。今回の分析対象も、すべて過去の推定京焼産陶器と同じ領域に分布する (第 2 図上段左) のに対し、他の生産地はやや離れた位置にプロットされるものが多い (第 2 図上段右)。また、カリウム／カルシウムにおいても同様の傾向を認めることができる (第 2 図下段左右)。今回、そのすべてについて図示し得なかったが、この他のすべての測定元素においても軟質陶器相互は良く類似した挙動を示しており、今回の軟質陶器と過去の分析例は、ほぼ同一素地を用いていることが確実である。一方、江戸時代後半期に京焼系陶器を焼成していた信楽、さらには肥前・瀬戸美濃等とは、いずれかの元素で排他的な挙動を認めることが可能で、今回分析の軟質陶器も京焼と認め得る。

第 3 図には、第 120 図 11 の釉薬部分を測定した X 線スペクトルを示す。乳白色の地釉部分および錆絵部分共に鉛の強いピークを認めることができ、「白玉」(酸化鉛) を用いた低火度釉が用いられていたことが判る。また、この鉛のピークで規格化して両者を比較すると、錆釉の部分にのみ強い鉄のピークを認めることができ、発色材に酸化鉄が用いられていたことも判る。



第 2 図　各種陶器の珪素／アルミニウム／カルシウム二元分布図



第 3 図　地釉および錆釉の蛍光 X 線スペクトルの比較

まとめ

今回分析の軟質陶器の胎土は、過去に分析した類例と極めて近似していることが確認された。この事実は、これらの軟質陶器が京焼である可能性が極めて高いことを示している。同時に、京焼軟質陶器の素地土調整法が、当該地域陶工の間で共有されていた可能性を示唆するものであろう。今後、素地調整法の具体的な内容についても検討を加えていく必要があろう。

引用文献

東京都埋蔵文化財センター 1994　『丸の内三丁目遺跡』東京都埋蔵文化財センター調査報告第 17 集

東京都埋蔵文化財センター 2020　『四谷一丁目遺跡』東京都埋蔵文化財センター調査報告第 350 集

長佐古真也　2019「大塚遺跡出土の軟質陶器の胎土分析」『大塚遺跡Ⅱ』東京都埋蔵文化財センター調査報告第 347 集　485 － 487 頁

3　納戸町遺跡出土ガラス製品の元素組成分析

長佐古 真也（東京都埋蔵文化財センター）

今回の調査で 18 世紀後半代の遺構から検出されたガラス製の装身具および杯を対象に EDX を用いた元素組成の非破壊分析をおこない、その評価を試みた。加えて、簡易的な比重の測定も実施した。

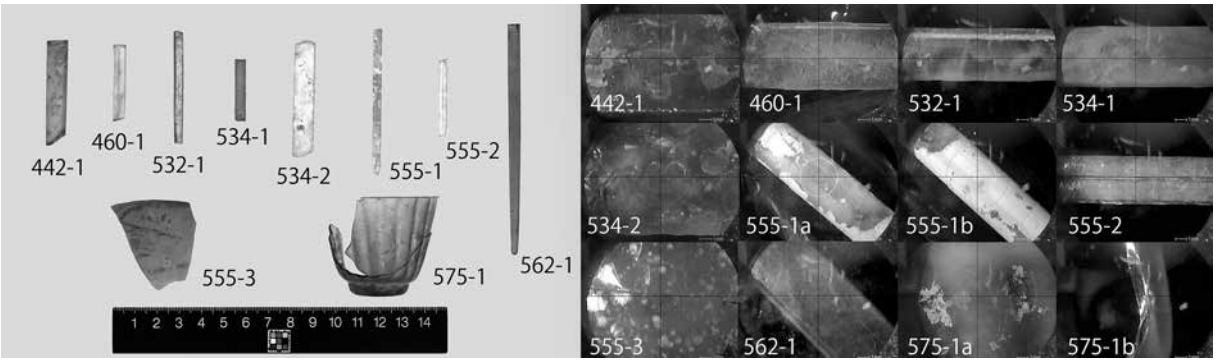
分析対象試料

分析の対象としたのは、第 1 図左に示した笄と推定される棒状のガラス製品片 8 点（442 号遺構 1、460 号遺構 1、532 号遺構 1・2、555 号遺構 1・2、562 号遺構 1）および杯 2 点 (555 号遺構 3、575 号遺構 1) の計 10 点である。

分析および分析結果

比重はアルキメデス法によって測定した。METLER 社 PJ400（0.01g まで秤量可能）上に蒸留水を入れた PP 製のケースを置き、0.1 号のテグスを用いて支持具から吊るした状態で水中および底面での重量を秤量して計算し、これを 4 ～ 7 回繰り返して平均値を求めた (第 2 図)。測定時の室温・水温はいずれも 22℃であった。

元素組成分析には EDX(SHIMADZU EDX8100 ／東京都埋蔵文化財センター) を用いた。分析条件等に関しては前項を参照されたい。但し、実測値は鉛による X 線のマトリックス効果のために正確な存在比となっていないことが予想されることから、比重を基に鉛の濃度を求め本来の存在比を推定した (補正定量法／白瀧・中井 2011、第 3 図)。分析結果については第ア表に示す。なお、推定値については有効数字を 2 桁とした。



第 1 図　分析試料および測定位置画像

考察

対象ガラス試料の比重は、いずれも 3.7 ～ 4.0 の値を示した。棚橋 (棚橋 1986) によれば、これは天明期以降（18 世紀末頃）の特徴とされる。この見解は、共伴陶磁器の年代観からも支持される。第 1 表各項下段の補正値を参照すると、いずれの試料も酸化鉛 (PbO)50 ～ 54％、酸化珪素 (SiO2) 35 ～ 41％、酸化カリウム (K_2O)2.6 ～ 6.5％の値を示し、江戸期に最も一般的に認められるカリ鉛ケイ酸塩ガラスであることを示している。また、他の成分に着目すると、黄褐色を呈する笄 (442-1、

460-1、532-1、53-1、562-1) および杯 (575 号遺構 1) は酸化鉄 (Fe_2O_3) の存在比が 1.5 ～ 3.9％と他の色のガラスより有意に多く、これが発色材となっているのであろう。同様に明青色を呈する杯 (555 号遺構 3) は、他ではほぼ検出されていなかった錫 (SnO_2 ／ 1.4％) および酸化銅 (CuO ／ 0.4％) が検出されている。大塚遺跡の成果 (中井他 2019) では、後者を発色材、前者を乳濁材としている。また、無色透明の笄 (534-2、555-1・2) および黄褐色笄 (442-1、460-1) においては、わずかではあるが酸化亜鉛 (ZnO) が検出されている。一方、消色材として加えられることが知られている酸化マンガン (MnO) が検出されたものはない。原料に純度の高い珪石が用いられた可能性を示唆していると考えられる (前掲 中井他 2019)。

まとめ

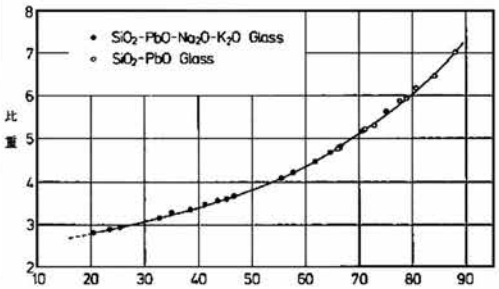
以上、納戸町遺跡出土ガラス製品の比重および元素組成を測定した結果、これらの一群は 18 世紀末頃の特徴を良く表していることが判明した。井上によれば、青系ガラスは少なくとも江戸においては 18 世紀半ば以前には製作されていなかったことが指摘されており (前掲井上 2019)、この知見も上記の年代観を傍証している。したがって、本遺跡出土のガラス製品は、前項で分析した京焼軟質陶器と共に、18 世紀後半代にこれらの器物を廃棄した所有者の性格を推し量る上で有意義な史料といえよう。

第 1 表　納戸町遺跡出土ガラス製品の元素組成分析結果

遺構	番号	器種	重量	色調	測定点状態	比重	PbO	K2O	SiO2	Al2O3	Na2O	MgO	Fe2O3	SnO2	CuO	ZnO	Cl
442	1	笄	9.83	黄褐色	表面	3.89	39	4.4	48	2.0	0.1	0.1	2.3	0.0	0.1	0.2	1.4
					(風化)		**52**	3.6	39	1.6	0.1	0.1	**1.9**	0.0	0.0	**0.1**	1.1
460	1	笄	1.66	黄褐色	表面	3.93	53	6.1	32	1.4	0.1	0.1	2.4	0.0	0.1	0.2	1.8
					(風化)		**52**	6.5	34	1.5	0.1	0.1	**2.6**	0.0	0.1	**0.2**	1.9
532	1	笄	1.67	黄褐色	表面	3.84	34	4.6	52	3.1	0.3	0.1	2.0	0.0	0.1	0.1	1.3
					(風化)		**50**	3.6	41	2.4	0.2	0.1	**1.6**	0.0	0.1	0.0	1.0
534	1	笄	1.56	黄褐色	表面	3.83	34	3.8	51	3.5	0.0	0.1	2.8	0.0	0.1	0.0	1.1
					(風化)		**50**	3.0	41	2.8	0.0	0.1	**2.2**	0.0	0.0	0.0	0.9
	2	笄	6.67	無色	表面	3.79	42	5.8	46	1.9	0.2	0.1	0.3	0.0	0.0	0.5	1.4
					(風化)		**50**	5.1	41	1.7	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	**0.4**	1.2
555	1	笄	1.78	無色	表面	3.79	33	4.8	58	0.5	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.5	0.9
					風化剥落		**50**	3.6	45	0.4	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	**0.4**	0.7
				(白色)	表面		21	1.1	72	1.8	0.1	0.1	0.5	0.0	0.0	0.4	0.2
					(風化)		**50**	0.7	47	1.2	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	**0.3**	0.1
	2	笄	1.45	無色	表面	3.97	34	4.8	56	1.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	1.4
					(風化)		**54**	3.4	40	0.7	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	**0.2**	1.0
	3	杯	5.71	明青色	表面	3.81	35	4.0	51	3.1	0.1	0.1	0.3	1.8	0.4	0.0	0.7
					(風化)		**50**	3.2	41	2.5	0.1	0.1	0.2	**1.4**	**0.3**	0.0	0.6
562	1	笄	9.44	黄褐色	表面	4.00	37	4.6	50	1.9	0.3	0.1	2.2	0.0	0.1	0.0	1.2
					(風化)		**54**	3.2	35	1.3	0.2	0.1	**1.5**	0.0	0.1	0.0	0.8
575	1	杯	9.29	黄褐色	表面	3.80	34	3.3	48	3.7	0.1	0.2	4.0	0.0	0.0	0.0	1.4
					(風化)		**50**	2.7	40	3.0	0.1	0.1	**3.2**	0.0	0.0	0.0	1.1
			6.46	黄褐色	破断面	3.80	41	5.2	41	2.4	0.6	0.1	4.4	0.0	0.0	0.0	1.9
							50	4.7	37	2.1	0.6	0.1	**3.9**	0.0	0.0	0.0	1.7
				黄褐色	表面		39	3.4	46	2.6	0.3	0.1	4.1	0.0	0.0	0.0	1.5
					(風化)		**50**	2.9	40	2.2	0.3	0.1	**3.5**	0.0	0.0	0.0	1.0

実測値
補正値

第 2 図　比重測定風景



第 3 図　鉛ガラスの鉛濃度と比重の相関図
（白瀧・中井 2011）

引用文献

井上暁子 2019「「大塚遺跡出土ガラスに関する報告書 (2)　技法・年代の考察」『大塚遺跡Ⅱ』東京都埋蔵文化財センター調査報告 第 347 集　483-484

白瀧綾子・中井　泉 2011「小田コレクションの分析による日本古代ガラスの考古化学的研究」*Bulletin of the National Museum of Nature and Science. Series E, Physical sciences & engineering*［国立科学博物館報告 . E 類 , 理工学］34　国立科学博物館　61-71

棚橋淳二 1984 「江戸時代のガラス器の比重 (一)」松陰女子学院大学・松陰短期大学研究紀要第 26 号　25-59

棚橋淳二 1985 「江戸時代のガラス器の比重 (二)」松陰女子学院大学・松陰短期大学研究紀要第 27 号　1-27

棚橋淳二 1986 「江戸時代のガラス器の比重 (三)」松陰女子学院大学・松陰短期大学研究紀要第 28 号　21-52

棚橋淳二 2019 「講座 ガラス器の比重測定法」『GLASS ／日本ガラス工芸学会誌』63　日本ガラス工芸学会　55-57

中井　泉・新井紗季・松本　涼 2019「大塚遺跡出土ガラスに関する報告書 (1)　化学分析」『大塚遺跡Ⅱ』東京都埋蔵文化財センター調査報告 第 347 集　481-482

中井　泉、馬場慎介 2017「江戸のガラスの化学組成」『和ガラスの美を求めて―瓶泥舎コレクション』MIHO MUSEUM 216-233

中井　泉・馬場慎介・村串まどか 2018 「改良された密度データにもとづく瓶泥舎コレクションのガラスの化学組成」『GLASS ／日本ガラス工芸学会誌』62　日本ガラス工芸学会 70-72

長佐古真也 2019 「大塚遺跡出土の軟質陶器の胎土分析」『大塚遺跡Ⅱ』東京都埋蔵文化財センター調査報告 第 347 集　485-487

Ⅶ　調査の成果と課題

今回の調査では、縄文時代、近世及び近代の遺構と遺物が検出された。縄文時代は前期の黒浜式、中期の加曽利 E3 式を中心とした土器片のみの出土だが、隣接する 2 次調査の成果を踏まえると、集落の一端だった可能性がある。近世では、17 世紀の鷹匠衆組屋敷から 18 世紀以降の旗本・御家人屋敷に関わる 860 基の遺構と 6 万点を超える遺物が出土した。また、近代においても、居住者のユニークな一面を捉えうる考古学的成果が得られた。ここでは、近世と近代に関して、各遺構の分布やそこから想定される空間構成と土地利用の変遷、出土遺物の特徴についてまとめる。

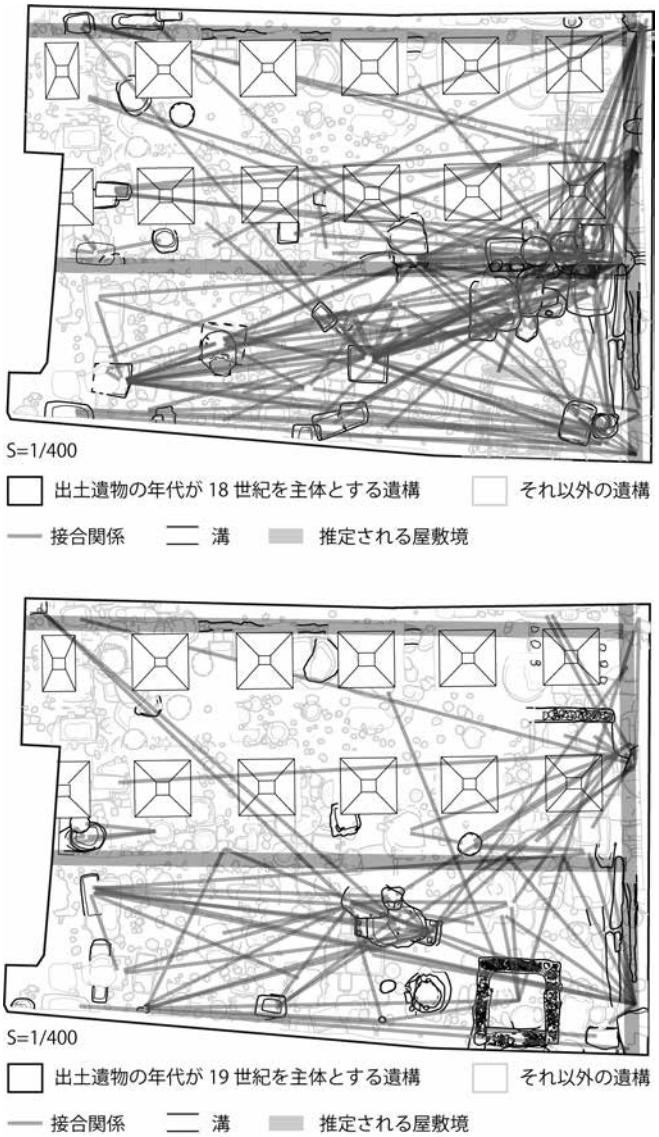
1　近世

1）近世における屋敷割りの推定

今回の調査地は、17 世紀は鷹匠衆組屋敷であり、18 世紀以降は概ね 2 筆の屋敷地にわたることが、北西に隣接する 2 次調査の成果（新宿区教育委員会 2021）と、渋谷葉子の文献・史料調査の成果（Ⅴ）により明らかとなった。屋敷割りについて、まず調査区北西端を南西－北東方向に走る溝（695 号）と、北東端を南東－北西に延びる溝（431・540・549・550 号）が屋敷境を示すものと考えられる。しかしながら、調査区の中央付近に溝などは確認されず、発掘調査では屋敷割りを示すそれ以上の考古学的証拠は得られなかった。

そこで、ある程度の時間をかけて陶磁器類の遺構間接合を実施した。遺構間接合によって、屋敷地における居住者の廃棄行為を推察することができるとともに、接合の大半が屋敷地内で完結していることが読み取れることから、屋敷割りの推定にも有効であることが指摘されている（栩木 1997）。

作業の結果、「遺構間」接合資料は磁器・陶器・土器・瓦を合わせて 782 個体得られた。このうち、遺構が重複して検出され、新旧の遺構間で遺物が混在している可能性



第 158 図　18 世紀（上）・19 世紀（下）の遺構における遺物接合関係

を排除できないものは 416 個体である。残りの 366 個体が「真正」の遺構間接合資料となる。この個体数は磁器・陶器・土器の総数 42,831 点の 0.85% にあたる。この割合は、遺構間接合分析において一定の成果を上げている新宿区の南山伏町遺跡 0.2%（363 個体・155,407 点）（新宿区南山伏町遺跡調査団 1997）、同じく南町遺跡 0.03%（14 個体・44,186 点）（新宿区南町遺跡調査団 1994）などと比べても高いことから、それに基づく分析の精度も一定程度保障されよう。

さて、第 158 図に 18 世紀と 19 世紀の廃棄年代が推定される遺構間の接合関係を示した。接合線の多くが南西－北東方向（調査地の長軸方向）であることがわかる。また、北－南方向（調査地の短軸方向）の接合線もあるが、それらの多くが調査地の中央付近のラインを超えない。このことから、このラインの辺りに屋敷境があったものと推定される。調査地北西端を南西－北東方向に走る溝（695 号）と、この推定ラインとの距離は約 12.40m である。これは、「屋敷渡預絵図証文（享保 9 年閏 4 月 24 日付）」（Ⅴの第 12 図）においてこの範囲に相当する「野村左太夫屋敷」の南北の距離 7 間（＝ 12.6m）と概ね一致する。また、この推定ラインは近代の土管（580・585 号）の敷設位置とも合う（第 52 図参照）。土管が屋敷境に敷設される場合が多いことに鑑みると、この屋敷境は 18 世紀以降から幕末まで大きく変わらなかったと考えられる。

また、「屋敷渡預絵図証文（元禄 8 年 3 月 4 日付）」（Ⅴの第 11 図）において「志村半弥借地」の南東に隣接する「石尾九兵衛屋鋪」の南北の距離は 7 間 5 寸（＝ 12.75m）である。遺構間接合による屋敷境推定ラインから調査区南東ラインまでは最大約 9.4m であることから、南東側の屋敷境は調査区外にあったと想定される。

2）近世における時期別の遺構群

これらを踏まえ、今回の調査地の大部分を含む 2 つの区画を A・B と称したうえで、それぞれの区画の遺構を時期別に整理し（第 20 表）、4 時期（17 世紀・18 世紀前半・18 世紀後半・19 世紀）に分けてその変遷を示したのが第 159 図である。以下、各時期の概要をまとめる。

【17 世紀後半】

元禄 8 年（1695）以前は、調査地を含む一帯が鷹匠衆組屋敷であった。組屋敷に伴うと考えられる遺構には地下室 74 号、同じく 401 号などがある。74 号は幅が狭く円形に広がる室部を持つ地下室であり、他の時期の地下室とは形態が異なる。

【18 世紀前半】

A 区画は元禄 8 年（1695）時点では志村家の拝借地、B 区画は元禄 8 年（1695）3 月 4 日に石尾九兵衛（為守）に下賜された。そうした中、享保 8 年（1723）に牛込山伏町より出火し、市谷払方町まで延焼したことによりそれらが上地されて、享保 9 年（1724）に A 区画は野村家が拝領、B 区画は同年に成嶋家、元文元年（1716）に柳田家の拝領地となる。

調査区北東の溝（695 号）は、他遺構との切合関係から 18 世紀前半に位置づけられ、幕末まで存続したと思われる。調査区東側の溝のうち、540・550 号の構築年代は 18 世紀前半まで遡る可能性がある。

A 区画では、地下室 400 号・594 号・629 号・832 号がこの時期に位置づけられる。フラスコ形の 629 号は覆土が焼土主体であることから、享保 8 年（1723）の火事の後片付けに使用されたと考えられる。ここに埋葬されたイヌについては、歯の分析により「町犬」だった可能性が指摘されてい

る（Ⅵ－１参照）。井戸としては、609 号・634 号・705 号が当該期に属する。また、中・大型の土坑 696 号・740 号、小型土坑の 707 号も該当する。

B 区画では、地下室 46 号・77 号・120 号・461 号がこの時期に位置づけられる。77 号は、629 号と同じく焼土を主体として埋め戻されていることから、享保 8 年（1723）の火事の後片付けに使用されたのであろう。120 号は、今回の調査地では唯一階段（1 段のみ）が検出された地下室である。

両区画とも、地下室や井戸などの比較的大型で深さのある遺構は南西側（表間口側）に多く認められ、北東側（屋敷地裏手）に地下室が位置するという特徴を有する。屋敷地中央部のやや北東寄りの範囲が主屋空間として利用されていた可能性がある。

【18 世紀後半】

A 区画は安永 9 年（1780）に相対替で白井家へわたり、さらに寛政 3 年（1791）に渡辺家へとわたる。B 区画は安永 8 年（1779）頃、御家人の飯山与九（カ）郎が所持者であったことが判明している。当該期においては、宝暦 13 年（1763）に四谷大番町より出火し、四谷・市谷・牛込・大塚辺りまで延焼したことが知られる。

今回の調査では当該期に属する遺構がもっとも多く検出された。A 区画では、井戸 548 号･678 号、地下室 657 号・536 号、北東側の土坑群（424 号・426 号・465 号・476 号・507 号）、土坑 622 号・625 号・632 号などが該当する。B 区画との境が微妙ではあるが、東側の地下室・土坑群（534 号・538 号・539 号・551 号・552 号・572 号・575 号・573 号・577 号）もこの時期から使用されていたと考えられる。フラスコ形の地下室 536 号の覆土は、焼土が主体である。宝暦 13 年（1763）の火事の後片付けに使用された可能性はあるが、遺物の主体となる年代がやや新しいように思われ、その関係はいまひとつはっきりしない。

B 区画では、井戸 462 号、地下室 101 号･541 号･553 号、土坑 14 号･122 号･136 号･238 号･295 号・296 号、そして東側の土坑群（555 号・556 号・562 号・1017 号、542 号～ 545 号）が該当する。方形の地下室 541 号の覆土は、焼土が主体である。宝暦 13 年（1763）の火事の処理にあてられた可能性があるが、上述の 536 号と同じく、遺物の主体となる年代はやや新しいように思われる。555 号からは青色ガラス製の坏が出土している。

地下室や井戸などの比較的大型で深さのある遺構について、A 区画では西側（表間口側）から B 区画との屋敷地境、北東側（屋敷地裏手）にかけて位置し、B 区画では屋敷地中央部から北東側（屋敷地裏手）に多く認められる。それぞれの主屋空間は、A 区画では屋敷地中央部、B 区画では中央部から南西側（表間口側）に存在した可能性がある。

【19 世紀】

A 区画は、嘉永元年（1848）に相対替により加藤家にわたり幕末にいたる。B 区画は、天保元年（1830）年には岩田覚左衛門が所持、弘化 2 年（1845）には御家人・伊山家の屋敷地となっているが、嘉永 2 年（1849）には加藤家が伊山家の屋敷を借地して囲い込んでいた。

A 区画は、礎石建物（1 号・4 号）、井戸 629 号・554 号、地下室 681 号、土坑 619 号・652 号が当該期に属する。前述した東側の土坑群（534 号ほか）も 19 世紀前葉頃までは使用されていた可能性がある。地下室 681 号は、比較的サイズが小さな方形のものである。1 号礎石建物は、少なくとも礫を 2 段以上組んだもので、構造と規模から土蔵基礎と考えられる。

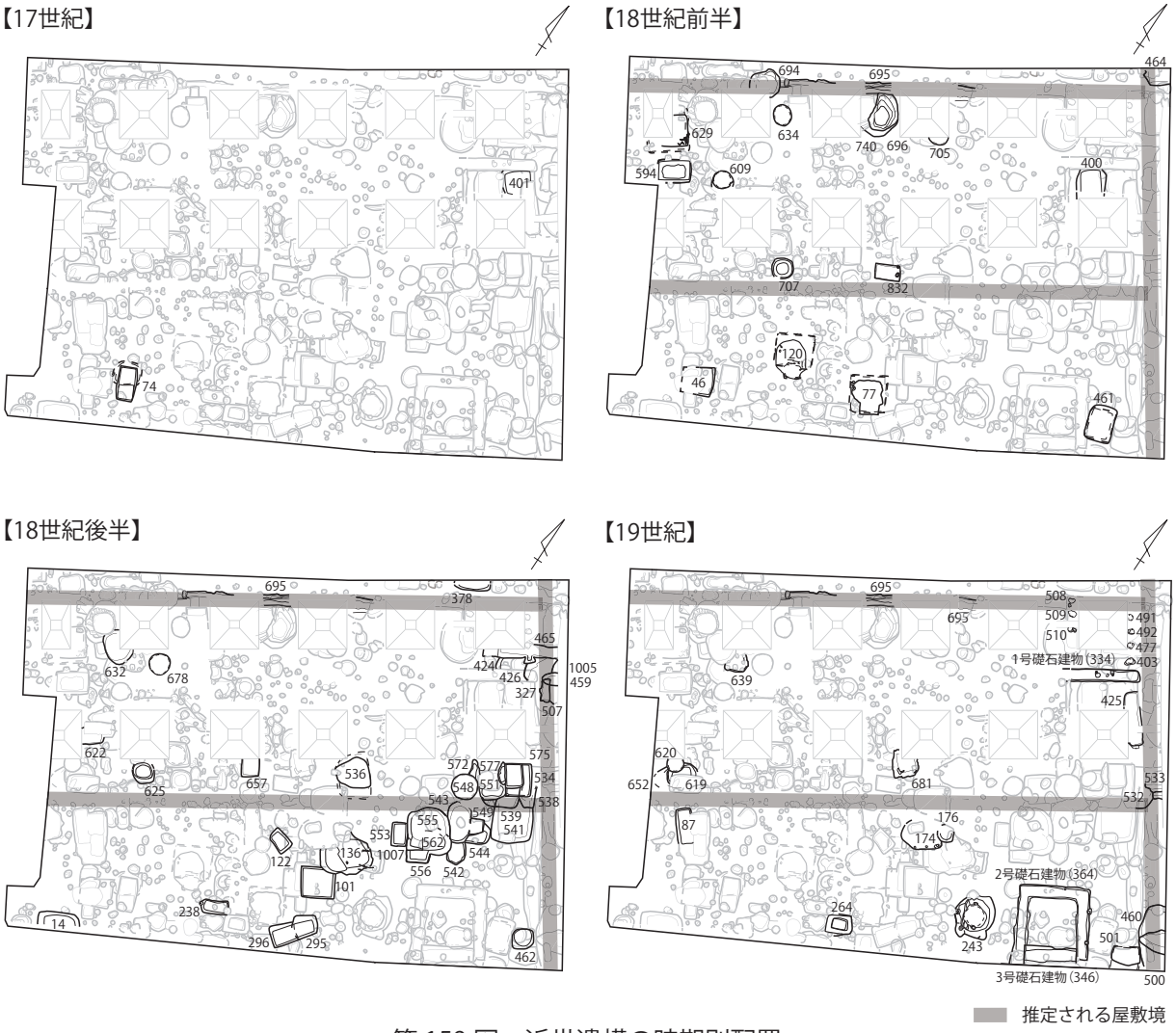
第 20 表　遺構の年代

年代		17世紀			18世紀				19世紀			備考
		前半	後半		前半		後半		前半		後半	
		Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
出来事			浄瑠璃坂の仇討ち		1723年：牛込山伏町より出火、市谷払方町まで延焼		1763年：四谷大番町より出火、四谷・市谷・牛込・大塚辺りまで延焼					
A区画拝領者・所持者		阿部新右衛門同心	戸田七之助組		志村家	野村家	野村家	白井家 渡辺家			加藤家	
A区画	建物・柱穴列								1・4号礎石建物			
	井戸				634 609・705			548・678	554・620		616・947	
	溝				695							
	地下室		401		400・594・629・832			657 534・536・575	681			629号：火災処理、イヌの埋葬 575号：乾山焼、ガラス製坏出土
	土坑			696・740				424・426・465・476・507・632 538・539・551・552・572・573・577	619・639・652			
B区画拝領者・所持者		阿部新右衛門同心	戸田七之助組		石尾家	成嶋家 柳田家				岩田家 伊山家	加藤※	※嘉永2年（1849）以降、加藤家が借地して囲い込み
B区画	建物・柱穴列								2・3号礎石建物			
	井戸						462		176		243	
	溝				540・550			549				
	地下室		74		77	46・120・461	541	536・553 101	87・174・501			77号：火災処理 461号：貝合出土 541号：火災処理 536号：火災処理
	土坑				694			14・295・296・555・556・562 543・545 136	264			555号：ガラス製坏出土
その他	地下室					464			500・954			
	土坑						378	442・443・952・964・1004・1005・1007・1010・1011	460			

・A・B区画は、渋谷論考の《北部》・《南部》に相当。
・火災については、前川雅夫（2021）による。

B 区画では、礎石建物（2 号・3 号）、木組遺構 181 号、井戸 176 号、地下室 174 号・501 号土坑 87 号・264 号などが該当する。木組遺構 181 号や地下室 174 号のように、木組を設置したと考えられるものが認められる。礎石建物は、瓦片と小礫（イモ石）を交互に積み重ねた版築として検出された。やはり土蔵基礎と考えられる。

これらの空間位置は、基本的には 18 世紀後葉と同じであることから、主屋として利用された範囲も大きく変わらなかったと考えられる。



第 159 図　近世遺構の時期別配置

3）近世における時期別の出土遺物の特徴

以下に、それぞれの時期を代表する遺構から出土している遺物の全体像と、特徴的な遺物についてまとめる。

【17 世紀後半】

74 号、401 号（いずれも地下室）などが該当する。当該期の遺構は少なく、出土遺物もそれほど多くないが、肥前系磁器の丸碗、丸皿、瀬戸・美濃系陶器の呉器碗、耳を持つ底丸の江戸在地系の焙烙などが認められる。

74 号から出土している銭貨は古寛永と考えられる。自然遺物としては、74 号から貝類が出土しており、アカガイがもっとも多く、その他にアカニシ、ハマグリ、バイ、ヤマトシジミ、アサリがある。

【18 世紀前半】

当該期に属する代表的な遺構は、46 号、77 号、120 号、400 号、461 号、594 号、629 号、832 号（いずれも地下室）等である。

主な陶磁器類として、肥前系磁器には、主文様を印判とする碗、仏飯器、半球碗・浅半球碗、くらわんか手などがある。肥前系陶器は、肥前京焼風陶器（陶工印あり）、三島手鉢、刷毛目片口、瀬戸・

美濃系では天目碗、灰釉摺絵鬢水入れ、尾呂徳利などがある。京・信楽系として小杉碗、灰釉鉄絵半球碗、灰釉色絵浅半球碗など、志戸呂系では由衛門徳利などがそれぞれ認められる。土器としては、二重角内に「泉州麻生」の刻印を持つ板作り焼塩壺、「難波浄因」の刻印を持つ板作り焼塩壺、花焼塩壺、比較的器高が高く直立する江戸在地系の焙烙などがある。

461 号は陶磁器類以外の遺物も豊富である。土製品等の面模については、今回の調査で出土した 5 点のうち 4 点が 461 号に属する。また、骨角貝製品として特徴的なのが貝合である。覆土中のある一定の範囲にまとめて廃棄されていたもので、ハマグリの腹面に文字や文様等を墨書きしている。新宿区尾張藩上屋敷跡遺跡第 42 地点に類例があり（東京都埋蔵文化財センター 2002）、基本的な特徴が同じであることから、貝合とした。左右殻が揃ったのは 7 組（14 点）、その他に左殻 20 点、右殻 9 点を確認している。完形品の殻長の平均値は 72.7mm であり、当遺構から出土した自然遺物のハマグリの平均61.6mmより大きい。サイズの大きなものを選択的に素材としていたことがうかがえる。ちなみに、「自然遺物」のハマグリの殻長の度数分布は多峰形を示し、もっとも大きなサイズのピークは 70mm 以上 75mm 未満である。このサイズのものは本来は「貝合」であったが、埋没後、そして整理調査の過程で墨書きが判別できず、「自然遺物」に分類した可能性がある。

461 号からは、ハマグリの他に貝類としてヤマトシジミ、アサリ、サザエ、サルボウガイ、マガキ、マダカアワビがみられ、動物にはウサギ科、キジ科、魚類にマダイなどを含む。当時の居住者の食生活の一端をうかがうことができる。

【18 世紀後半】

当該期の代表的な遺構は、101 号、534 号、536 号、541 号、575 号（いずれも地下室）、136 号、555 号、556 号、562 号（いずれも土坑）等である。

陶磁器類としては、肥前系磁器は半球碗・浅半球碗の数が少なくなり、広東碗や口縁内縁に四方襷を施した青磁染付を代表とする半筒碗が多く認められる。瀬戸・美濃系陶器は、胴下部から底部の釉を拭き取りした灰釉高田徳利、撫肩形徳利、灰釉片口、鉄釉半胴甕などがあり、その他に鉄釉土鍋、鉄釉土瓶などがある。江戸在地系土器では、ロクロ成形の焼塩壺、鉛透明釉を施した灯明皿、灯明受皿、涼炉・涼炉台などが見られるようになる。

575 号（地下室）から出土した乾山銘のある軟質陶器（乾山焼）は、これらに共伴する。包含層から出土したものを含めて 3 個体が出土している。素地の元素組成分析の結果、京焼である可能性が極めて高いことが示された。すべて画讃様式の重色紙皿である。外側面に雲唐草文、内側面に波状点々文、内面に草花・漢詩・銘（銹釉）を描き、白化粧を施している。漢詩や絵、文様の特徴から、二条丁子屋町時代（ウィルソン・小笠原 1999）のものと考えられる。これらは A 区画に属する 575 号からもっとも多く出土しているものの、B 区画との屋敷境が不明瞭な範囲であり、かつ A 区画とは別区画（北東側）の遺構出土資料とも接合しているため、その所有者の判断が難しい。A 区画だとすると、野村家もしくは白井家もしくは渡辺家ということになろう。B 区画であれば、御家人の飯山与九（カ）郎が候補となる。

上述の 575 号からは型吹き黄色菊形のガラス小坏も出土している。比重は 3.8 の値を示すことから、18 世紀末頃の所産と推定された。また、555 号から出土した型吹き青色端反形ガラス小坏の比重は 4.0 であり、やはり 18 世紀末頃に比定される。いずれも、共伴する陶磁器類の年代観と整合的である。

黄色ガラス製の坏はA区画、青色ガラス製の坏はB区画に属する。これらのように良好な残存状態の遺跡出土資料は、管見の限り見受けられない。黄色菊形ガラス小坏の類似資料の伝世品としては、「文政12年」と記された箱に収納された5客揃いのもの（江戸東京博物館所蔵資料）や、型吹き紫色菊形向付（泥寧舎びいどろ・ぎやまん・ガラス美術館所蔵）等がある。

534号と555号の瓦には、裏永楽銭文を付した水野家の家紋瓦がある。また、536号の硯には、18世紀中葉から19世紀中の「御硯師」と考えられる「中村」石見もしくは石見守と刻印のあるものが認められる。

自然遺物では、貝類としてサザエやアサリ、ハマグリなどが見られるほか、551号からはヤマトシジミが豊富に出土している。魚類としては、マダイ、マダイ亜科、タイ科、ホウボウ科などがあり、鳥類としてツル科、カモ亜科、哺乳類にはネコ、イヌなどが認められる。

【19世紀】

代表的な遺構は1～4号礎石建物（土蔵跡）、181号（木組遺構）、87号、174号、681号（いずれも地下室）等である。

主な陶磁器類は、肥前系磁器としては端反碗、半筒碗、筒丸碗、広東碗、段重など、瀬戸・美濃系磁器は端反碗、薄手酒杯、鷲口形燗徳利、急須などがある。陶器は、瀬戸・美濃系が灰釉石皿、灰釉植木鉢、灰釉ぺこかん徳利、胴下部から底部釉拭き取りの灰釉肩張形高田徳利、鉄釉糸目土瓶など、京・信楽系は灰釉色絵鷲口形燗徳利など、飯能系の色絵土瓶などのほか、産地不明の土瓶、土瓶蓋も多く見られる。土器では、「播磨大極上」の刻印を持つ関西系のロクロ成形の焼塩壺、江戸在地系のロクロ成形で無刻印の焼塩壺、器壁が比較的低く内湾する焙烙、鉛透明釉を施した秉燭、灯明皿、灯明受皿などが伴う。

自然遺物としては、174号からアサリが多く出土しているほか、174号と176号からサメ類の椎骨なども見られる。

2　近代

近代においては、延享3年（1746）以来今回の調査地の南東側を所持してきた旗本・本多家が、当該地を含む一帯を獲得した。

遺物としては、土坑92号から出土した陶磁器類が特徴的である。磁器には、薄く丁寧な造りで、染付の色調が淡く、御紋や鳳凰、鶴や亀などの吉祥文が認められることから、いわゆる「禁裏様式」の範疇で捉えうる碗と皿が出土している。その中に、五摂家の一つである一条家の家紋と考えらえる一条藤紋を配するものがある。明治天皇の皇后である昭憲皇太后が一条家の出身であることに鑑みると、これらが天皇家から下賜された可能性が想定される。共伴する陶磁器類の製作年代は明治30年（1897年）前後と考えられる。同じく92号から出土した、資生堂が明治21年（1888）に販売を開始した福原衛生歯磨石鹸の容器の年代とも矛盾はない。

また、299号・325号の便所遺構からは、瀬戸産の染付大便器が出土した。いずれも角形で、絵柄は雀に牡丹と想定される。遺構外からではあるが、雀に牡丹を描いた朝顔形小便器も認められる。こうした染付古便器は瀬戸において幕末から造られてはいたが、それが広く普及するのは明治24年（1891）の濃尾大震災直後とされている（INAXライブミュージアム2017）。これは、前述した禁裏

様式を含む陶磁器類の年代観とも整合的である。299 号から「大正十年」銘のある五銭白銅貨も出土していることから、染付古便器が長く使われていた可能性もある。

さらに、南西から北東方向へ延び（580 号・585 号）、そこから南東に分岐する土管（79・117 号）と、それに沿って並ぶ礎石建物（2・4・7 号）は、便所とそれにかかる排水管と考えられる。4 号礎石建物に付属する 20 号（便所）から、青磁釉による陶器製の小判形大便器が出土している。陶器製の大便器において小判形が主流となり、青磁釉のものが多く出回るようになるのは、大正 12 年（1923、関東大震災発生）頃とされている（INAX ライブミュージアム 2017）。これら一連の遺構群は、大正 12 年前後以降の所産ということになろうか。ちなみに、土管はすべてマンガン釉を使用している。

以上を踏まえると、近代における調査地の遺構と遺物の変遷は次のように理解することができる。

①明治 30 年（1897）前後の居住者は、禁裏様式の碗と皿を所有していた。皇室に縁のある者だった可能性はあるが、道具商を介して手に入れたものかもしれない。いずれにせよ、焼継による補修を繰り返していることから、大切なものだったことがうかがえる。

②概ね明治 24 年（1891）以降、居住者は屋敷に染付便器を設置した。当時、旅館や料亭、富裕層が上方（客）便所用に設置することが多かったようである（INAX ライブミュージアム 2017）。禁裏様式の磁器を所有していた居住者と同じかどうか、確定的な評価は難しい。染付便器は、少なくとも大正 10 年頃までは使用されていたと考えられる。

③概ね大正 12 年（1923）以降、居住者は青磁釉を施した陶器製の便器を設置した。今回の調査地において少なくとも 3 つの便所が検出されており、その数と配置からは一般の住居というよりは旅館や料亭等を想起させる。7 号付近からはウシの四肢骨が出土しており、鋸状のもので輪切りにしている。西洋料理のスープの元となる出汁を取るために利用したものと推測されている。

引用文献

赤澤春彦　2004「2. 納戸町遺跡　2. 歴史的環境」『新宿区埋蔵文化財緊急調査報告集Ⅰ』新宿区生涯学習財団編　10-11 頁

INAX ライブミュージアム　2007『染付古便器の粋－清らかさの考察』LIXIL 出版

井上暁子　2019「大塚遺跡出土ガラスに関する報告書（2）　技法・年代等の考察」『大塚遺跡Ⅱ』東京都埋蔵文化財センター　調査報告第 347 集　483-484 頁

大八木謙司　2021「新宿区四谷一丁目遺跡 6 次調査出土の金属製品について」『研究論集』XXXV　東京都埋蔵文化財センター　63-98 頁

小川　望・両角まり　2000「武蔵村山市田口窯について－近現代の土器生産に関する考古学的民族学的調査－」『江戸遺跡研究会会報』№ 78　1-18 頁

株式会社資生堂　2017「資生堂所蔵の歴史的資料が「化学遺産」として認定」https://corp.shiseido.com/jp/news/detail.html?n=00000000002149　2023 年 5 月 31 日引用

株式会社パスコ　2021『新宿区納戸町遺跡 2 次調査』

金子　智　1994「尾張藩麹町邸跡出土瓦類の検討－軒平・軒桟瓦瓦当文様の変遷を中心に－」『尾張藩麹町邸跡』紀尾井町遺跡調査会　6-18 頁

金子　智　1996「江戸遺跡出土資料に見る近世軒平瓦・軒桟瓦の地方色」『古代』第 101 号　144-160 頁

椎村忠志　1997「近世常滑大甕の編年と窯業画期素描」第 8 号　牟邪志　67-83 頁

新宿区生涯学習財団　2004『新宿区埋蔵文化財緊急調査報告集Ⅰ』

新宿区南町遺跡調査団　1994『新宿区南町遺跡』

新宿区南山伏町遺跡調査団　1997『新宿区南山伏町遺跡』

新宿区内藤町遺跡調査会　1992『新宿区内藤町遺跡』

東京都埋蔵文化財センター　2002『尾張藩上屋敷跡遺跡Ⅸ』東京都埋蔵文化財センター調査報告第 113 集

トキオ文化財株式会社　2021『港区三田二丁目町屋跡遺跡』

栩木　真　1997「南山伏町遺跡における廃棄の考察」『新宿区南山伏町遺跡』新宿区南山伏町遺跡調査団編　442-455 頁

灰野昭郎　1979「塩山蒔絵硯箱　京都国立博物館蔵」『学叢』創刊号　120-127 頁　京都国立博物館

文京区役所　1981『文京区史　巻一（二版）』

前川雅夫　2021「第 4 章　まとめ　第 2 節　納戸町遺跡 2 次調査の江戸時代の土地利用」『新宿区納戸町遺跡 2 次調査」株式会社パスコ編　236-257 頁

町田　聡　2021「第 3 章　納戸町遺跡 2 次調査の文献調査－市谷浄瑠璃坂上・長延寺谷上の武家屋敷－」『新宿区納戸町遺跡 2 次調査」株式会社パスコ編　224-231 頁

山本典幸　2021「第 4 章　まとめ　第 1 節　納戸町遺跡 2 次調査の縄文時代」『新宿区納戸町遺跡 2 次調査」　株式会社パスコ編　232-235 頁

リチャード・L. ウィルソン・小笠原佐江子　1999『乾山焼入門』　雄山閣出版

写　真　図　版

図版１

1　1号掘立柱建物（西から）

2　1号掘立柱建物（北西から）

3　1号礎石建物検出（西から）

4　1号礎石建物下段検出（西から）

5　2号礎石建物南西－北東断面（北西から）

6　2号礎石建物イモ石敷設状況（南西から）

7　2号礎石建物北西－南東断面（南西から）

8　2号礎石建物完掘（北西から）

図版２

1　2号礎石建物瓦敷設状況（北西から）

2　3号礎石建物瓦敷設状況（北東から）

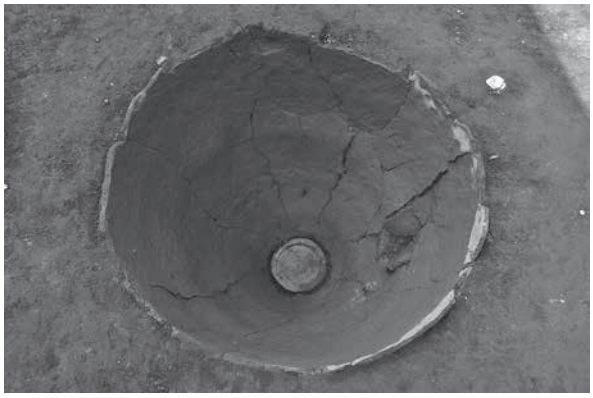
3　3号礎石建物瓦敷設状況（2段目）（北西から）

4　3号礎石建物瓦敷設状況（３段目）（西から）

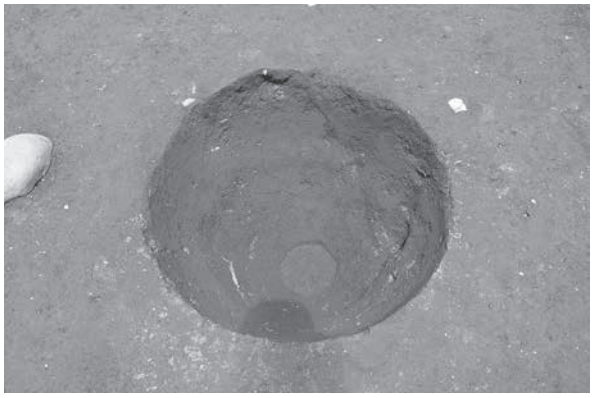
図版３

1　327号（埋桶）検出（北西から）

2　34号（埋甕）北東－南西断面（南から）



3　34号（埋甕）検出（南から）



4　34号（埋甕）完掘（南から）

5　187号（井戸）検出（南から）

6　187号（井戸）南西－北東断面（南東から）

7　243号（井戸）検出（南西から）

8　462号（井戸）北東－南西断面（北西から）

図版４

1　462号（井戸）検出（南東から）

2　548号（井戸）検出（北から）

3　548号（井戸）南西－北東断面（南東から）

4　554号（井戸）検出（北東から）

5　554号（井戸）南西－北東断面（南東から）

6　609号（井戸）検出（西から）

7　609号（井戸）南東－北西断面（北東から）

図版 5

1　616号（井戸）北東－南西断面（北西から）

2　616号（井戸）検出（北から）

3　620号（井戸）南西－北東断面（南東から）

4　620号（井戸）検出（東から）

5　634号（井戸）検出（南東から）

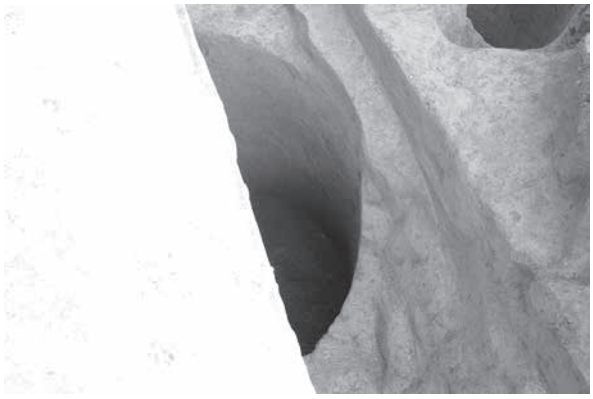
6　634号（井戸）桶跡検出（南東から）

7　678号（井戸）南東－北西断面（北東から）

8　678号（井戸）南西－北東断面（南東から）

図版６

1　678号（井戸）完掘（南東から）



2　705号（井戸）検出（西から）

3　705号（井戸）南西－北東断面（南東から）

4　750号（井戸）検出（南西から）

5　872号（井戸）北東－南西断面（北西から）

6　872号（井戸）検出（南東から）

7　872号（井戸）南東－北西断面（北東から）

図版７

1　947号（井戸）北東－南西断面（北西から）

2　947号（井戸）本体部検出（南東から）

3　396号（溝）北東－南西断面（北西から）

5　431号（井戸）南西－北東断面（南東から）

4　396号（溝）完掘（北西から）

6　431号（溝）完掘（南東から）

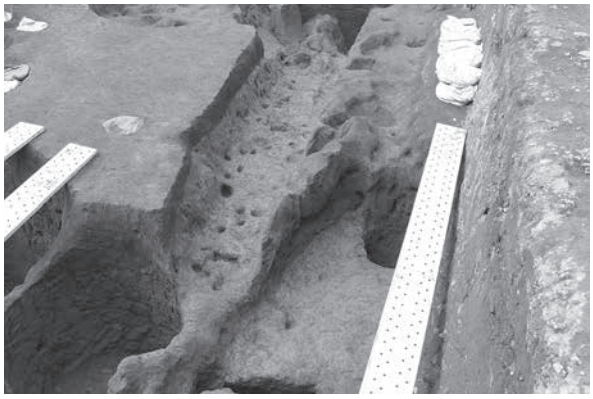
図版８

1　236号（溝）南西ー北東断面（南東から）

2　549号（溝）南西ー北東断面（南東から）

3　540・549・550号（溝）完掘（南東から）

4　540・549・550号（溝）完掘（北西から）



5　540号（溝）完掘（南東から）

6　549号（溝）完掘（北西から）

図版９

1　550号（溝）完掘（北西から）

2　695号（溝）南西－北東断面（南から）

3　695号（溝）南東－北西断面（北東から）

4　695・697・702号（溝・土坑）北西－南東断面（南西から）

5　695号（溝）完掘（南西から）

6　46号（地下室）検出（北西から）

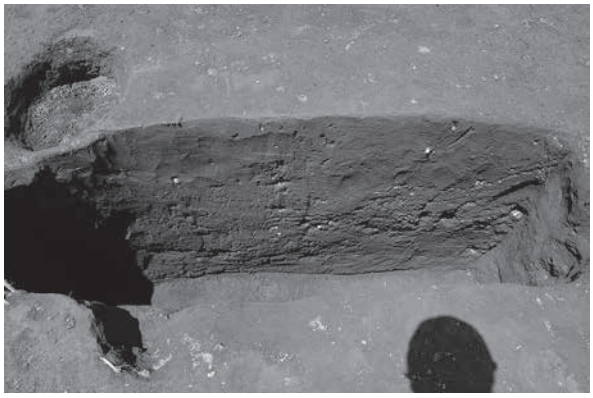
7　46号（地下室）南東－北西断面（北西から）

図版 10

1　46号（地下室）検出（北東から）

2　46号（地下室）北西－南東断面下層（北西から）

3　46号（地下室）完掘（南東から）



4　74号（地下室）南東－北西断面（北東から）

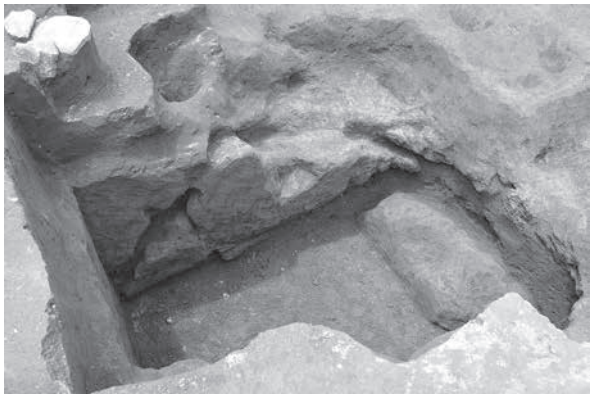
5　74号（地下室）検出（南東から）

6　74号（地下室）南東－北西断面下層（北東から）

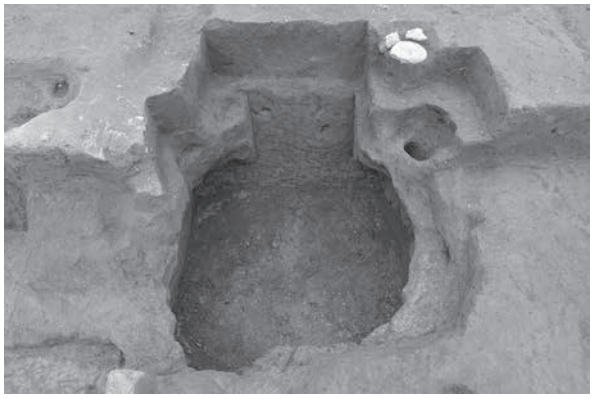
7　74号（地下室）完掘（南東から）

8　77号（地下室）北東－南西断面（北西から）

図版 11



1　77号（地下室）検出（東から）



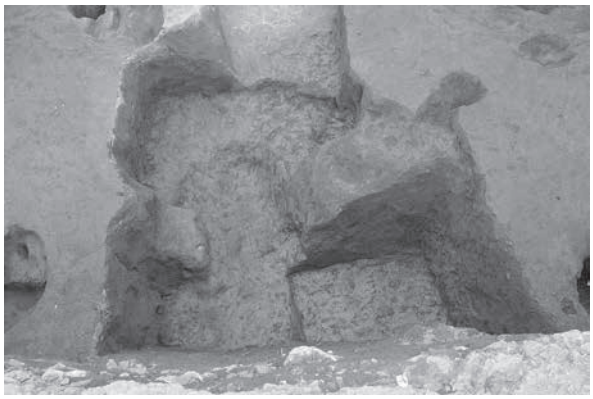
2　77号（地下室）検出（北東から）

3　77号（地下室）南東－北西断面下層（北東から）

4　77号（地下室）完掘（南東から）

5　87・1015・1016号（地下室・土坑）南東－北西断面（北東から）

6　87・1015号（地下室）南西－北東断面（南東から）



7　87・1015・1016号（地下室・土坑）検出（北西から）

8　87・1015号（地下室）完掘（東から）

図版 12

1　101・1012・1013号（地下室）南東－北西断面（北東から）

2　101・1012～1014号（地下室）検出（北東から）

3　101・1012～1014号（地下室）検出（北西から）

4　101号（地下室）南東－北西断面下層（北東から）

5　101・1012～1014号（地下室）完掘（北西から）

6　120号（地下室）南東－北西断面（北東から）

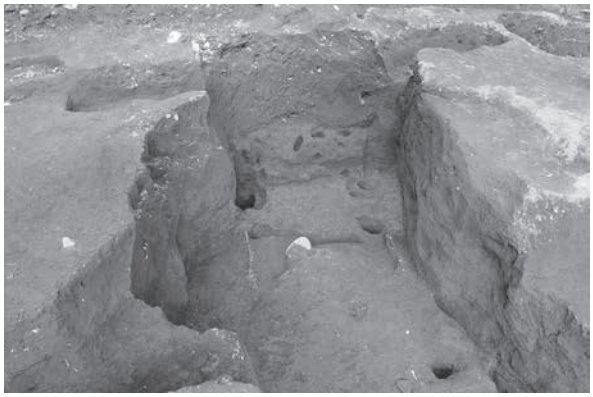
7　120号（地下室）検出（南東から）

8　120号（地下室）南東－北西断面下層（北東から）

図版 13

1　120号（地下室）完掘（北西から）

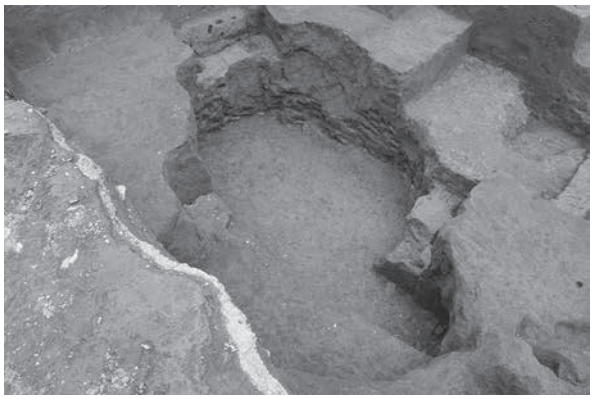
2　174号（地下室）南西－北東断面（南東から）



3　181号（木組遺構）検出（南西から）

4　181号（木組遺構）木板・杭穴検出（西から）

5　136号（土坑）南西－北東断面（南から）



6　136・174・176・181号（地下室・井戸・土坑）検出（北西から）

7　174号（地下室）検出（北西から）

8　174・176号（地下室・井戸）南西－北東断面下層（東から）

図版 14

1　174・176号（地下室・井戸）南西ー北東断面下層（南東から）

2　174・176号（地下室・井戸）東西断面（東から）

3　136・174・176号（地下室・土坑・井戸）完掘・検出（北から）

4　400・401・442・443・507・465ほか（地下室・土坑）検出（東から）

5　400・401・442・443・507・465ほか（地下室・土坑）検出（南から）

6　400・401号（地下室）南西ー北東断面（南東から）

7　400号（地下室）完掘（南東から）

8　401号（地下室）完掘（南東から）

図版 15

1　424・425号（土坑・4号礎石建物）南西－北東断面（南西から）

2　425号（4号礎石建物）北西－南東断面（南西から）

3　465号（土坑）南西－北東断面（東から）

4　426・459・507・1005号（土坑）北西－南東断面（南西から）

5　443・533・1007～1011号（地下室・土坑）北西－南東断面（南西から）

6　532・533・1007～1010号（土坑）検出（西から）

7　461号（地下室）北東－南西断面（北西から）

8　461号（地下室）北西－南東断面下層（南西から）

図版 16

1　461号（地下室）貝合出土状況（北から）

2　461号（地下室）検出（南東から）

3　461号（地下室）完掘（北西から）

4　500号（地下室）北東－南西断面（北西から）

5　460・500号（土坑・地下室）検出（南西から）

6　500号（地下室）北西－南東断面（北西から）

7　500号（地下室）検出（北から）

8　501号（地下室）北西－南東断面下層（南西から）

図版 17

1　501号（地下室）検出（北西から）

2　501号（地下室）検出（北から）

3　461・500・501号（地下室）完掘・検出（北西から）

4　557号（土坑）北東－南西断面（北西から）

5　557号（土坑）完掘（北西から）

6　541号（地下室）北東－南西断面（北西から）

7　541号（地下室）検出（北西から）

8　541号（地下室）北東－南西断面下層（北西から）

図版 18

1　541号（地下室）完掘（北西から）

2　532・533・534・538・539・551号（地下室・土坑）北東－南西断面（北西から）

3　532・533号（土坑）完掘（北西から）

4　534・573・575・577号（地下室・土坑）南西－北東断面下層（南東から）

5　534号（地下室）完掘（北西から）

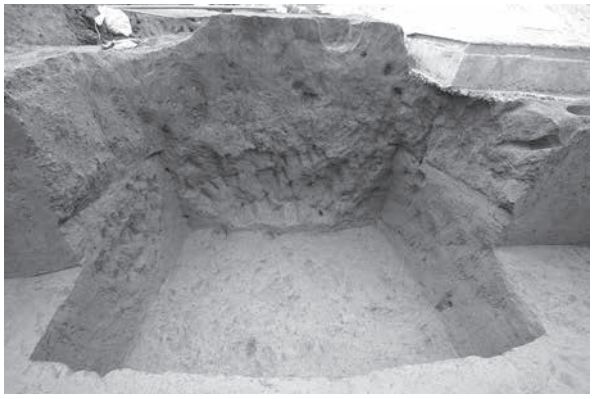
6　534号（地下室）棚状施設（北西から）

7　534・541・551・552・575・577号（地下室・土坑）完掘（北東から）

8　534・541・551・552・575・577号（地下室・土坑）完掘（北西から）

図版 19

1　536号（地下室）南東－北西断面（北東から）

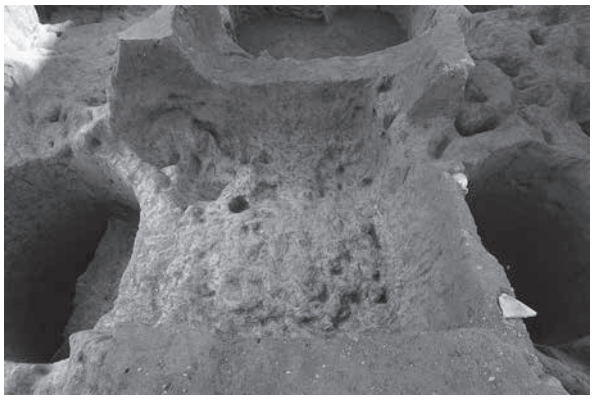


2　536号（地下室）完掘（北東から）

3　536号（地下室）完掘（南西から）

4　553号（地下室）南東－北西断面（北東から）

5　553号（地下室）完掘（北東から）



6　568号（土坑）完掘（北西から）

7　594号（地下室）北西－南東断面（南西から）

8　594号（地下室）完掘（北東から）

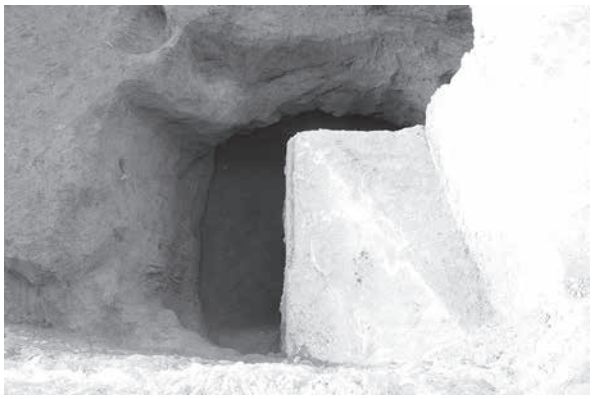
図版 20

1　599・622号（地下室・土坑）北東－南西断面（北西から）

2　622・631号（土坑）北東－南西断面（北西から）

3　599号（地下室）完掘（南から）

4　599・622・631・635号（地下室・土坑）完掘（北西から）



5　629号（地下室）検出（北西から）

6　629号（地下室）イヌ出土状況（南西から）

7　629号（地下室）イヌ出土状況（南東から）

図版 21

1　629号（地下室）イヌ出土状況（南西から）

2　629号（地下室）完掘（南東から）

3　629号（地下室）完掘（東から）

4　643号（地下室）南西－北東断面（南東から）

5　643号（地下室）完掘（南東から）

6　657号東（地下室）北東－南西断面（北西から）

7　657号（地下室）完掘（北西から）

8　681号（地下室）北東－南西断面（北西から））

図版 22

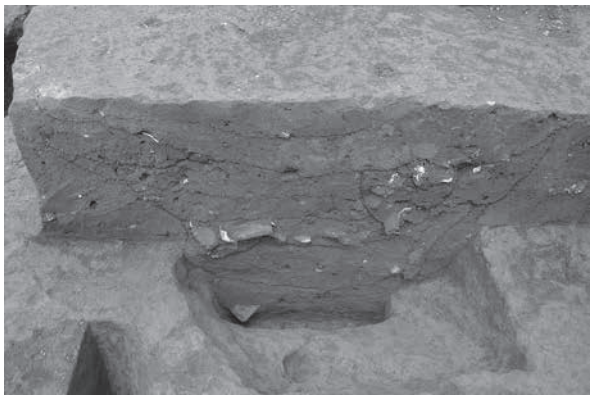
1　681号（地下室）完掘（南西から）

2　832号（地下室）南西－北東断面（南東から）

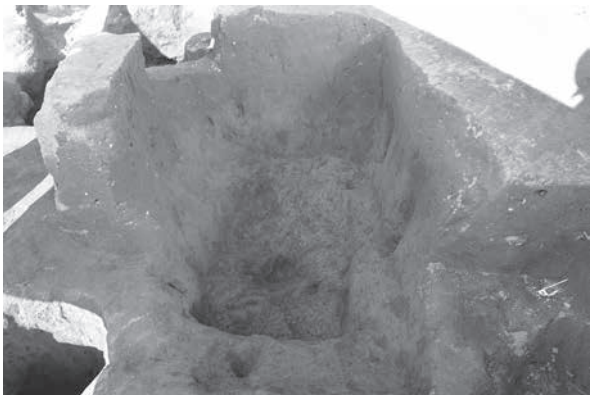
3　832号（地下室）完掘（南東から）

4　14号（土坑）北東－南西断面（北西から）

5　14号（土坑）完掘（南東から）



6　264号（土坑）北西－南東断面（南西から）

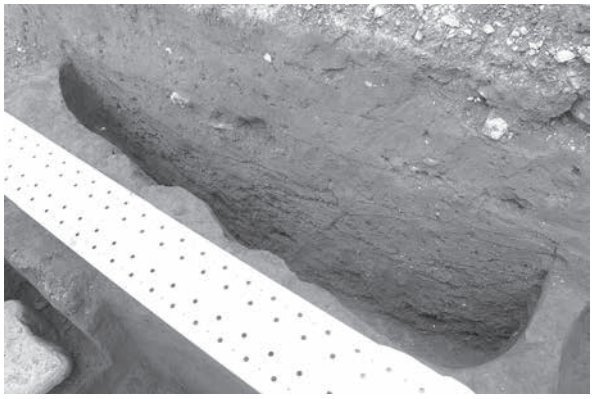


7　264号（土坑）完掘（南西から）

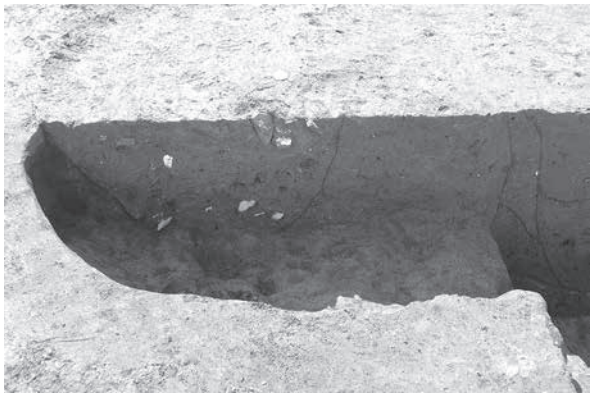
8　295・296号（土坑）北東－南西断面（北西から）

図版 23

1　295・296号（土坑）完掘（北から）



2　378号（土坑）南西－北東断面・検出（南東から）

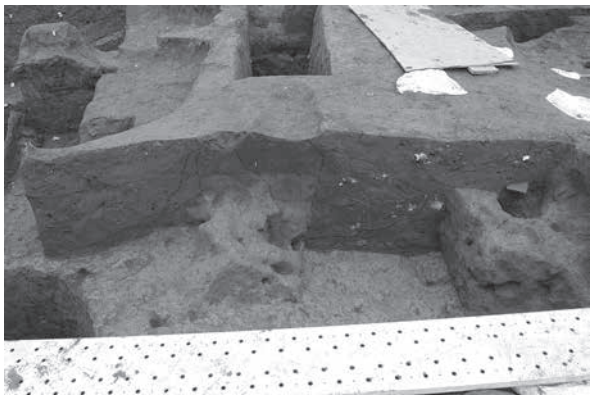


3　542号（土坑）南東－北西断面（北東から）

4　542号（土坑）完掘（北東から）

5　543号（土坑）南東－北西断面（北東から）

6　543号（土坑）完掘（東から）



7　544・545・546号（土坑）北西－南東断面（南西から）

8　544号（土坑）完掘（南西から）

図版 24

1　545号（土坑）完掘（南西から）

2　546号（土坑）完掘（西から）

3　555・556号（土坑）北西－南東断面（南西から）

4　555号（土坑）南西－北東断面（南東から）

5　555・556・562号（土坑）検出（南西から）

6　556・562号（土坑）検出（北西から）

7　555・556・562号（土坑）下層断面（南西から）

8　555・562号（土坑）下層断面（南東から）

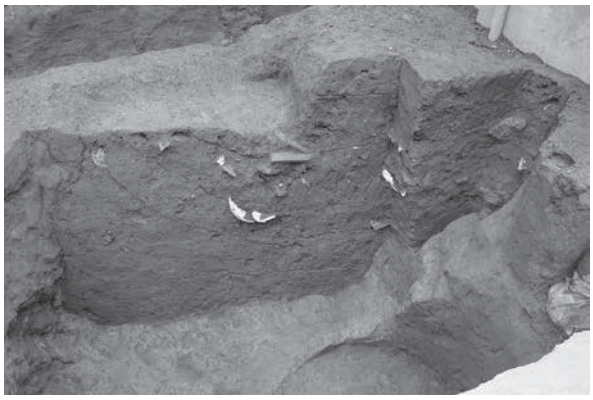
図版 25

1　555・562号（土坑）下層断面（北東から）

2　555・562号（土坑）下層断面（南西から）

3　555・556・562・1017号（土坑）完掘（北西から）

4　555・556・562・1017号完掘（南西から）



5　619・652号（土坑）北東－南西断面（北西から）

6　619号（土坑）完掘（北西から）

7　619号（土坑）完掘（南西から）

8　632号（土坑）南西－北東断面（南東から）

図版 26

1　632・639号（土坑）南西－北東断面（北西から）

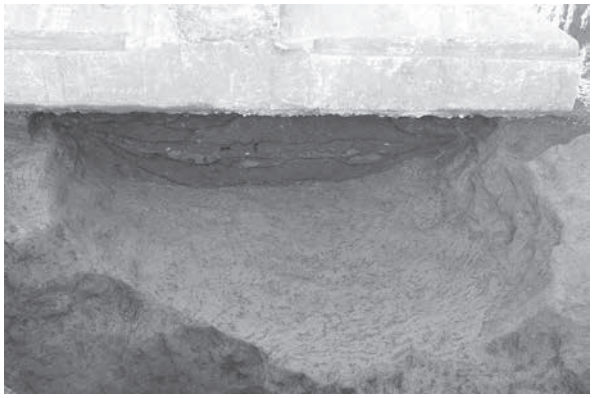
2　639号（土坑）完掘（南東から）

3　632号（土坑）完掘（北から）

4　694号（土坑）南西－北東断面（南東から）

5　694号（土坑）完掘（南東から）

6　695・697・702号（溝・土坑）北西－南東断面（南西から）



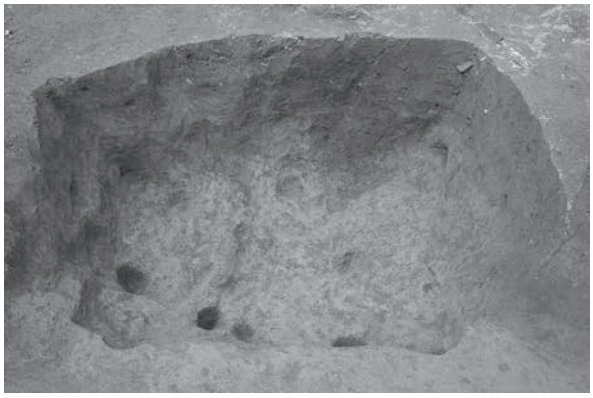
7　702号（土坑）南東－北西断面（北東から）

8　696・697・702・740号（土坑）完掘（南西から）

図版 27

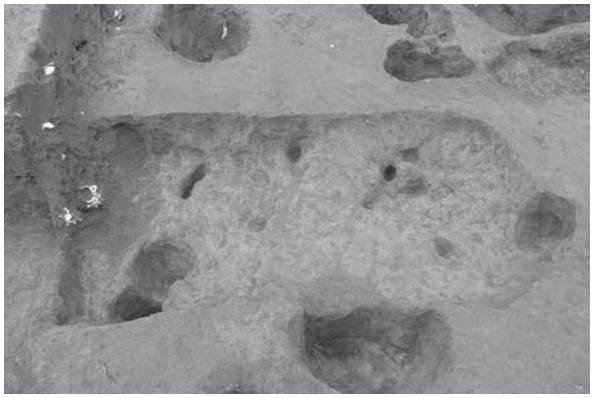
1　696・697・702・740号（土坑）完掘（北東から）

2　122号（土坑）北西－南東断面（南西から）

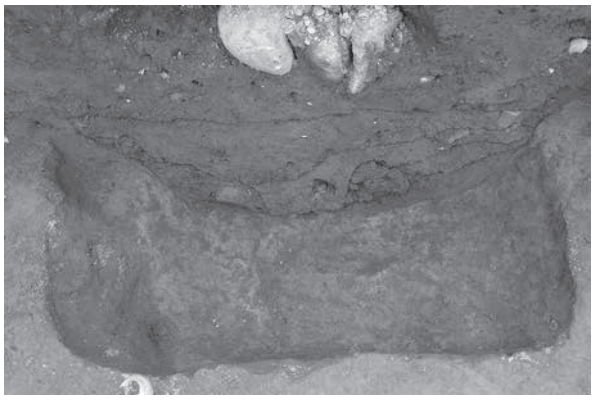


3　122号（土坑）完掘（南西から）

4　238号（土坑）北東－南西断面（南東から）

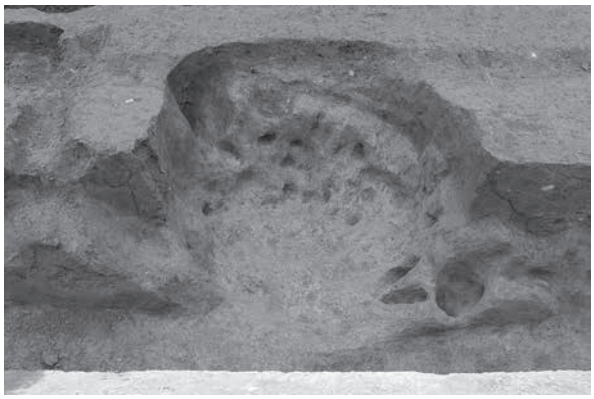


5　238号（土坑）完掘（北西から）



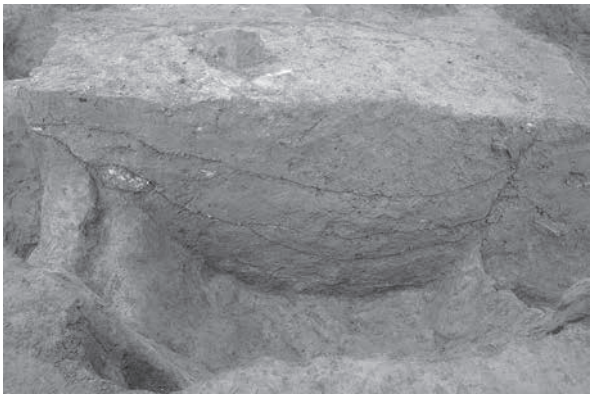
6　280号（土坑）北東－南西断面・検出（北西から）

7　625号（土坑）北東－南西断面（北西から）



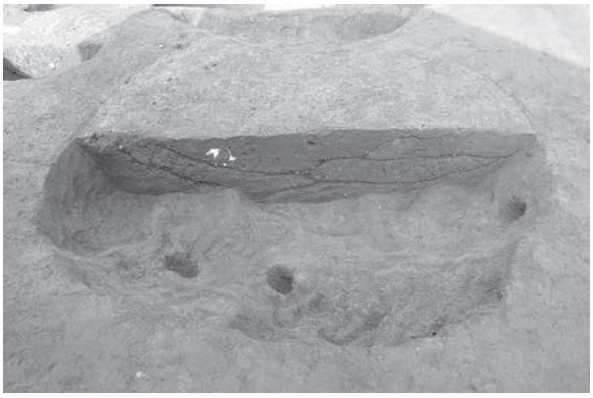
8　625号（土坑）完掘（北西から）

図版 28



1　707号（土坑）北西ー南東断面（南西から）

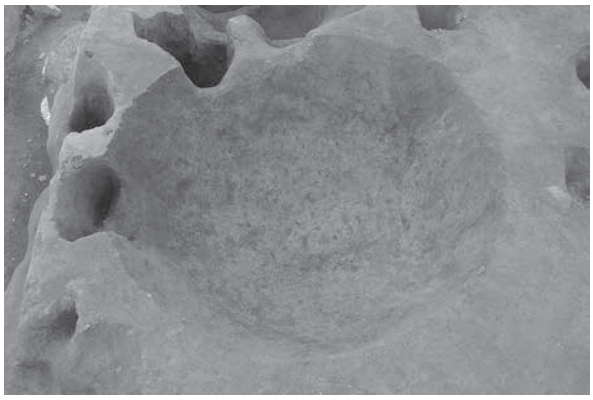
2　707号（土坑）完掘（南東から）



3　778号（土坑）南西ー北東断面（南東から）

4　778号（土坑）完掘（南東から）

5　834号（土坑）南東ー北西断面（北東から）

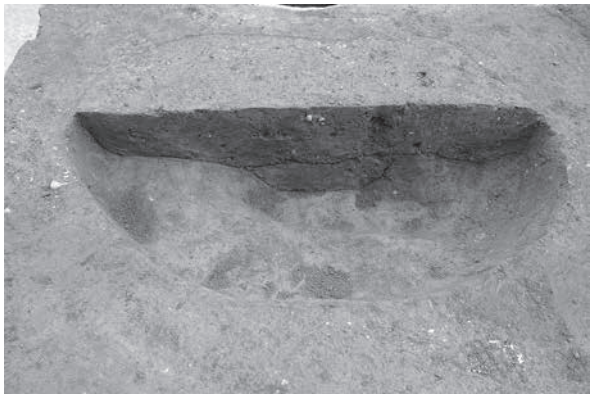


6　834号（土坑）完掘（北東から）

7　952号（土坑）東西断面（南から）

8　952号（土坑）完掘（南西から）

図版 29



1　959号（土坑）北東－南西断面（北西から）

2　959号（土坑）完掘（北西から）

3　964号（土坑）南東－北西断面（北東から）

4　964号（土坑）完掘（南西から）

5　335号（土坑）検出（北西から）

図版 30

1　7・17号（建物基礎／便所）検出（北東から）

2　581号（浸透枡）検出（北から）

3　79号（土管）検出（南東から）

4　578・579・585号（土管）検出（北東から）

5　585号南西側（土管）（北東から）

図版 31

1　74号出土遺物（磁器・陶器・土器）

2　77号出土遺物（磁器）

3　77号出土遺物（陶器）

4　77号出土遺物（土器）

5　120号出土遺物（磁器・陶器・土器）

6　136号出土遺物（磁器・陶器）

7　136号出土遺物（土器）

8　174号出土遺物（磁器）

図版 32

1　174号出土遺物（陶器・土器）

2　176号出土遺物（磁器・陶器・土器）

3　181号出土遺物（磁器・陶器・土器）

4　364号出土遺物（陶器・土器）

5　461号出土遺物（磁器・陶器）

6　461号出土遺物（土器）

7　462号出土遺物（磁器・陶器・土器）

8　501号出土遺物（磁器）

図版 33

1　501号出土遺物（陶器）

2　501号出土遺物（土器）

3　534号出土遺物（磁器）

4　534号出土遺物（陶器）

5　534号出土遺物（土器）

6　536号出土遺物（磁器・陶器・土器）

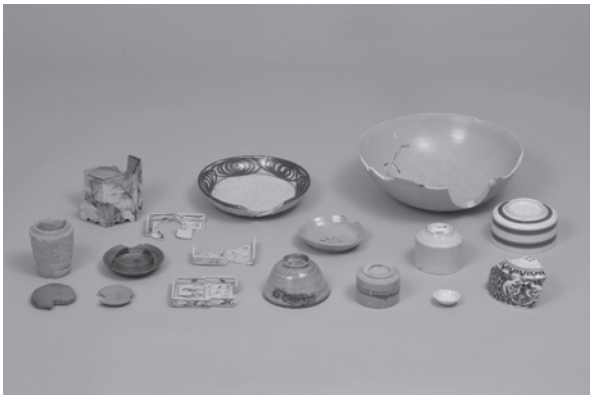
7　541号出土遺物（磁器・陶器）

8　555号出土遺物（磁器）

図版 34

1　555号出土遺物（陶器）

2　555号出土遺物（土器）



3　575号出土遺物（磁器・陶器・土器）

4　599号出土遺物（陶器）

5　619号出土遺物（磁器・陶器・土器）

6　629号出土遺物（磁器・陶器・土器）

7　952号出土遺物（磁器・陶器・土器）

8　92号出土遺物（磁器・陶器）

報　告　書　抄　録

ふりがな	なんどまちいせき３
書名	納戸町遺跡Ⅲ
副書名	－旧払方宿舎埋蔵文化財包蔵地の発掘調査－
シリーズ名	東京都埋蔵文化財センター調査報告
シリーズ番号	第379集
編著者名	尾田識好・太田千晶
編集機関	公益財団法人東京都教育支援機構　東京都埋蔵文化財センター
所在地	〒206-0033　東京都多摩市落合一丁目14番２　TEL 042 - 374 - 8044
発行年月日	西暦　2023年　9月30日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	発掘期間	発掘面積	発掘原因
		市町村	遺跡番号					
なんどまち いせき 納戸町 遺跡	とうきょうとしんじゅくく はらいかたまち 東京都新宿区 払方町 35 - 1	13104	120	35° 55′ 05″	139° 27′ 37″	20210501 ～ 20220331	1,100㎡	再整備事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
納戸町 遺跡	屋敷	縄文		土器	黒浜式を主体とする
		江戸	掘立柱建物・礎石建物・埋桶・埋甕・井戸・木組遺構・溝・地下室・土坑・ピット	磁器・陶器・土器・土製品・瓦・石製品・金属製品・骨角製品・ガラス製品・銭貨・自然遺物	18世紀後葉から19世紀前葉の地下室から、乾山焼や黄色・青色ガラス製の小坏などが出土
		近代	建物基礎・井戸・便所・土管	磁器・陶器・土器・瓦・ガラス製品・煉瓦・自然遺物	禁裏様式の碗や皿などが出土

要　約

納戸町遺跡（新宿区No.120）は、JR市ヶ谷駅の北西側の高台に位置する、江戸時代の武家屋敷を中心とする遺跡である。調査では、17世紀の鷹匠組屋敷、18世紀から幕末にいたる旗本・御家人屋敷の掘立柱建物、礎石建物、井戸、溝、地下室等が検出された。18世紀後葉から19世紀前葉の遺構がもっとも多く、各種の陶磁器類とともに、京焼の陶工、尾形乾山による乾山焼の皿や、黄色・青色ガラス製の小坏などが認められる。また、近代の遺構からは禁裏様式の範疇で捉えうる碗と皿などが出土した。今回の調査では、鷹匠や旗本・御家人の暮らしぶりがうかがえるとともに、17世紀から幕末、さらに近代にかけての屋敷地の移り変わりを明らかにすることができた。

印刷仕様

表紙	レザック	215kg（四六判）
見返し	上質紙	135kg（四六判）
本文	マットコート紙	90kg（四六判）
写真図版	マットコート紙	90kg（四六判）
印刷方式	オフセット印刷	
使用インク	エコマーク商品認定基準に適合	
製版線数	150 線（カラー 175 線）	

本書は永久保存を考慮し、すべて中性紙を使用

新宿区
納戸町遺跡Ⅲ
－旧払方宿舎埋蔵文化財包蔵地の発掘調査－
東京都埋蔵文化財センター調査報告 第 379 集

2023 年 9 月 30 日　発行

編集・発行　公益財団法人東京都教育支援機構
東京都埋蔵文化財センター
東京都多摩市落合一丁目 14 番 2
TEL 042 - 374 - 8044

印刷　明誠企画株式会社
東京都武蔵村山市榎 2-25-5